注3

大学番号:045

[平成29年度設置]

計画の区分: 学部の学科の設置

注1

事前伺い

名古屋大学 工学部 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人名古屋大学 令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局 (課) 名 企画部企画課

職名・氏名 課長・熊谷 果奈子

電話番号 052-789-5758

(夜間) 同上

F A X 052-747-6500

e — mail sougoukikakusitu1@adm. nagoya-u. ac. jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
 - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」

・ 短期大学の学科の設置の場合: 「○○短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合:「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」

• 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について (依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1

目次

Т	学	卋	1
	J	_	-

<1t	公学生命工学科 >	^ °	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	4
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	9
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	23
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	24
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	32
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	59
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	60
<物	70理工学科>	^ °	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	63
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	68
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	81
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	82
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	90
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	127
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	128
<₹	7テリアル工学科>	^ °	ージ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	132
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	137
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	151
4.	AC対象学部等を含む大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	152
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	160
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	206
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	207

<⋷	電気電子情報工学 和	¥>																						^	ページ
1.	調查対象大学等の	D概	要等	Ē	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	211
2.	授業科目の概要	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	216
3.	施設・設備の整備	请状	況 、	経	費		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	230
4.	AC対象学部等を	全さ	む大	学	等	の!	伏》	兄		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	231
5.	教員組織の状況	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	239
6.	附帯事項等に対す	する	履行	狱	況	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	283
7.	その他全般的事項	頁	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	284
<榜	幾械・航空宇宙工等	学科	>																					^	ページ
1.	調查対象大学等の	D概:	要等	Σ F	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	288
2.	授業科目の概要	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	293
3.	施設・設備の整備	計 状	況 、	経	費		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	307
4.	AC対象学部等を	含	む大	学	等	の!	伏》	兄		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	308
5.	教員組織の状況	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	316
6.	附帯事項等に対す	する	履行	状	況	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	356
7.	その他全般的事項	頁	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	357
<]	ニネルギー理工学科	4>																						^	ページ
1.	調查対象大学等の	D概	要等	Ē	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	361
2.	授業科目の概要	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	366
3.	施設・設備の整備	请状	況 、	経	費		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	379
4.	AC対象学部等を	含	む大	学	等	の!	伏》	兄		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	381
5.	教員組織の状況	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	389
6.	附帯事項等に対す	する	履行	狱	況	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	421
7.	その他全般的事項	頁	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	422
<璟	環境土木・建築学和 ではまたでは できまた できまた できまる できまる はんごう かいかん かんかん かんかん かんしん かいかん かいかい かいかい かいかい	4>																						^	ページ
1.	調查対象大学等の	り概	要等	Ē	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	426
2.	授業科目の概要	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	431
3.	施設・設備の整備	请状	況、	経	費		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	449
4.	AC対象学部等を	含	む大	学	等	の!	伏》	兄		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	451
5.	教員組織の状況	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	459
6.	附帯事項等に対す	する	履行	怵	況	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	508
7.	その他全般的事項			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	509

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		

学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成30年1月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)
学科長等	(オカザキ ススム) 岡 崎 進	(ヤシマ エイジ) (アサヌマ ヒロユキ) 八 島 栄 次 浅 沼 浩 之	変更理由:学科長改選のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
	(平成29年4月)	(平成31年4月) (平成 30年1 月)	

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。</u>
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時		備考	
名称(学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	VH 75
工学部 化学生命 工学科 学士(工学)	工学関係	4	99	年次 人 一	396	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -(2) 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成2	7年度	平成 2	8 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区	分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学 その他のき	期春季入学その他の学期	春季入学 その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	VĦ	75
Α	入学定員	, ,	,	, ,	, ,	人 99 (-)	99	99 (-)				
		[]	[]	[-]	[-]	[_ ′]				
	志願者数	()	()	()	()	228 52 (-) (- [8] [47	254 51) (-) (-)] [13] [47]	255 (6) () [10] []				
	受験者数	()	()	()	()	211 52 (-) (- [7] [47	237 51) (-) (-)] [13] [47]	237 (5)() [10][]	1. 03倍	_		
	合格者数	()	()	()	()	106 2 (-) (- [3] [2	103 3 (-) (-) [2] [3]	101 (4) () [2] []				
В	入学者数	()	()	()	()	103 1 (-) (- [1] [1	101 2 (-) (-) [0] [2]	99 (3)() [1][]				
入	学定員超過率 B/A					1. 05	1. 04	1. 00				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	7 年度	平成2	8 年度	平成2	9 年度	平成3	O 年度	令和5	元年度		————— 備	考
学	f	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		иm	· 7
			$\overline{}$		$\overline{}$	103	1	101	2	103	2			
	1 年次			/		[1]	[1]	[0]	[2]	[1]	[2]	2019年4月	編入学3名	
						(-)	(-)	(0)	(-)	(4)	(-)			
								103	1	99	1			
	2 年次							[1]	[1]	[0]	[1]			
								(0)	(0)	(2)	(-)			
										104				
	3年次									[1]	[]			
										(-)	()			
	4 年次													
						/	2.4	/		/	20			
	計	r	,	,	,		04		07)9 - ¬			
	āľ	L	,	L	,		2] -)	((4] O)	[

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	立 米h	主な退学理由
対象年度		211200	入学した年度	返子	者数	(留学生の理由は[]書き)
					うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
十次20千皮	X	^	平成28年度	人	人	
			平成27年度	人	人	
平成29年度	104 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
平成30年度	207 人	0 人	平成28年度	人	人	
十成30年及	207 💢	0 X	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	313 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学・海外留学・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】 平成27年度の退学者数(a) % 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) 0 % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<工学部 化学生命工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		り时又は周山时	配	į	単位数	女	専	置	兼			
科		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	_ 助	任・
区	<i>ח</i>		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全	基	基礎セミナーA	1前	1185	2	ш	2	12	Pili	叙		<u>14</u>
学学	基礎セ	#7# 1- > 1 - 5	1後		2		2	2				
教基	₹ ₹											
育饭 科彩	巻 ナ	小計(2科目)	_	0	4	0	4	2	0	0	0	0
目目	清	++=T /++ +++\	1前		1							
	語	英語(中級)	1後		1							
	文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
	ΙL	英語(上級)	2前		2							
	ľ	ドイツ語 1	1前		1.5							
		ドイツ語 2	1前		1.5							
		ドイツ語3	1後		1.5							
		ドイツ語 4	1後		1.5							
		フランス語 1	1前		1.5							
		フランス語 2	1前		1.5							
		フランス語3	1後		1.5							
		フランス語 4	1後		1.5							
		ロシア語 1	1前		1.5							
		ロシア語 2	1前		1.5							
		ロシア語3	1後		1.5							
		ロシア語 4	1後		1.5							
		中国語 1	1前		1.5							
		中国語 2	1前		1.5							
		中国語3	1後		1.5							
		中国語 4	1後		1.5							
		スペイン語 1	1前		1.5							
		スペイン語 2	1前		1.5							
		スペイン語 3	1後		1.5							
		スペイン語4	1後		1.5							
		朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
		朝鮮·韓国語 2 朝鮮·韓国語 3	1前		1.5							
		朝鮮・韓国語 4	1後		1.5 1.5							
		日本語(口頭表現) 1	1後 1前		1.5							
		日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
		日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
		日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
		小計(32科目)	- IX	0	48	0	0	0	0	0	0	0
	言		1・2・3・4前		2	-	Ť					
	語	特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
	文ル	特別英語セミナー(プレゼンテーション)1	1・2・3・4前		2							
	化Ⅱ	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1・2・3・4後		2							
	"	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
		特別英語セミナー(リーディング) 2	1・2・3・4後		2							
		特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1·2前		2							
		中級ドイツ語 1	2前		2							
		中級ドイツ語 2	2後		2							
		中級フランス語 1	2前		2							
		中級フランス語2	2後		2							
		中級ロシア語 1	2前		2							
		中級ロシア語 2	2後		2							
		中級中国語 1	2前		2							
		中級中国語 2	2後		2							
		中級スペイン語 1	2前		2							
		中級スペイン語 2	2後		2							
		中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
		中級朝鮮・韓国語2	2後	_	2		_					
	1	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0

【令和元年度】

			配	Ì	单位数	女	専任教員等の配置					
科目 区分		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区方			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全	基	基礎セミナーA	1前	113	2		5	3	נונם	+1		15
学学	礎セ	基礎セミナーB	1後		2		4					
教基	ш											
		小計(2科目)	ı	0	4	0	9	3	0	0	0	0
目目		英語(基礎)	1前		1							
	語文	英語(中級)	1後		1							
	文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
	I	英語(上級)	2前		2							
		ドイツ語 1	1前		1.5							
		ドイツ語 2	1前		1.5							
		ドイツ語 3	1後		1.5							
		ドイツ語 4	1後		1.5							
		フランス語 1 フランス語 2	1前		1.5							
		フランス語2	1前 1後		1.5 1.5							
		フランス語 3	1後		1.5							
$\ \ \ \ \ $		ロシア語 1	1前		1.5							
$\ \ \ \ \ $		ロシア語 2	1前		1.5							
		ロシア語3	1後		1.5							
		ロシア語 4	1後		1.5							
		中国語 1	1前		1.5							
		中国語 2	1前		1.5							
		中国語3	1後		1.5							
		中国語 4	1後		1.5							
		スペイン語 1	1前		1.5							
		スペイン語 2	1前		1.5							
		スペイン語 3	1後		1.5							
		スペイン語 4	1後		1.5							
		朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
		朝鮮・韓国語2	1前		1.5							
		朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
		朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
		日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
		日本語(口頭表現)2日本語(文章表現)1	1後		1.5							
		日本語(文章表現) 2	1前 1後		1.5 1.5							
		小計(32科目)	11友	0	48	0	0	0	0	0	0	0
	言	・	1・2・3・4前	Ť	2	U		0		0	0	
	語	特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
	文ル	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
	化Ⅱ	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1·2·3·4後		2							
	_	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
		特別英語セミナー(リーディング) 2	1・2・3・4後		2							
		特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1·2前		2							
$\ \ \ \ \ $		中級ドイツ語 1	2前		2							
$\ \ \ \ \ $		中級ドイツ語2	2後		2							
		中級フランス語 1	2前		2							
$\ \ \ \ \ $		中級フランス語2	2後		2							
		中級ロシア語 1	2前		2							
$\ \ \ \ \ $		中級ロシア語2	2後		2							
 		中級中国語 1	2前		2							
		中級中国語 2 中級スペイン語 1	2後		2							
$\ \ \ \ \ $			2前 2後		2							
		中級スペイン語 2 中級朝鮮・韓国語 1	2後		2							
$\ \ \ \ \ $		中級朝鮮・韓国語 2	2前 2後		2							
 		中級朝鮮・韓国語 2 小計(19科目)	2夜	0	38	0	0	0	0	0	0	0
ш		い。回ては大日)		U	ათ	U	U	U	U	U	U	U

				配単位数				専任教員等の配置				
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	_/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
字数	字に	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
孜育	空ポー	健康・スポーツ科学実習 Ⅱ	1後		1							
科	私ツ	1 =1 (of 1 = 1)										
目	目学	小計(3科目) 哲学	- 1前	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	系	ロナ 歴史学	1 H'J 1後·2前		2							
	基	文学	1前		2							
	礎 科	地理学	1後		2							
	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法 法学	2前		2							
		法字 政治学	1前 1後		2							
		以石子 経済学A	1仮 1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
	т.	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理系	微分積分学Ⅰ	1前		2							
	系基礎	微分積分学 Ⅱ 線形代数学 I	1後		2							
	礎	線形代数学Ⅱ	1前 1後		2							
	科目	複素関数論	1後		2							
		力学 I	1前	2	_							
		力学Ⅱ	1後	2								
		電磁気学 I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	1後		2							
		物理学実験	1後	1.5								
		化学基礎 I	1前	2			1	2				
		化学基礎 II 化学宝験	1後	2				1				
		化学実験 小計(13科目)	1前 -	1.5 13	12	0	1	3	0	0	0	0
	文	生と死の人間学	2後	13	2	0	<u> </u>		U		0	
		現代社会の思想的課題	2後		2							
	系教養科	科学・技術の哲学	2前		2							
	科	文化を読む	1前		2							
	B	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活			2							
		人間と行動 現代社会と教育	1前		2							
		現代在会と教育 教育と発達の心理	1前 1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	2後		2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前		2							
		小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	_/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	全康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
学	学に	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
敎育	基 ^ ポー	健康・スポーツ科学実習 Ⅱ	1後		1							
科科	科ッ											
目	目 学		-	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	文	哲学	1前		2							
	系基	歴史学	1後・2前		2							
	礎	文学	1前		2							
	科	地理学	1後		2							
	目	社会学	2前		2							
		心理学 I 心理学 II	1後・2前		2							
		心理字Ⅱ 教育学	1後		2							
		日本国憲法	1前 2前		2							
		口本国思 <i>広</i> 法学	2削 1前		2							
		政治学	1後		2							
		以出す 経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前		2							
	系	微分積分学Ⅱ	1後		2							
	基礎	線形代数学 I	1前		2							
	極科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	目	複素関数論	2前		2							
		力学 I	1前	2								
		力学Ⅱ	1後	2								
		電磁気学 I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	2前		2							
		物理学実験	1後	1.5								
		化学基礎 I	1前	2			2	2	1			
		化学基礎Ⅱ	1後	2			1	1	1			
		化学実験	1前	1.5			1	4				
	+-	小計(13科目)	-	13	12	0	4	7	2	0	0	0
	文系	生と死の人間学	2後		2							
	教	現代社会の思想的課題 科学・技術の哲学	2後		2							
	養	本学・技術の哲学 文化を読む	2前 1前		2							
	科目	表象と文化	· 削 2前		2							
	п	芸術と人間	2前 2前		2							
		社会変動と人間生活	2前		2							
		人間と行動	2 m 1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	2後		2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前		2							
		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 E 区分		当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全 玛	里 図情報とコンピュータ	2後	113	2		18	18	יוום	+1		<u> </u>
学系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教者	牧 ・ システム工学入門	1前		2							
育 科 科	E + +	1前		2							
	-	1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
	物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2		1					
	物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2							
	自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2							
L	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
当	<u>v</u>	2前·後		2							
	%	2前·後		2							
1 2	上	2前·後		2							
 汞	斗 首架云何調	2前·後		2							
		2前		2							
	科学技術史	2前·後		2							
	科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー	2前・後		2							
	宗教と人類文化 異文化論	2前·後		2							
	共义1しim ビッグバンから現代社会まで	2後		2							
	留学生と日本	2前 2後		2							
	留字生と日本 名大の歴史をたどる	2伎 1前		2							
	大学でどう学ぶか	I削 1前		2							
	キャリア形成論	 刊 2前·後		2							
	学問の面白さを知る	^{2訓·後} 1前		2							
	切迫する自然災害に備える	· 削 2前		2							
	97/旦9 〇日	2削 2後		2							
	人間関係とコミュニケーション	2版 2前		2							
	ピア・カウンセリング	2前 2前		2							
	小計(20科目)	_ HI	0	40	0	0	0	0	0	0	0
Щ	17日(40年日)		U	40	U	U	U	U	U	U	U

_			配	<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	¥目 函分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	- / 3		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2							
全学教育科目	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教卒	教 養	システム工学入門	1前		2							
月 科	段科	情報科学入門	1前		2							
目	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2		1	1	1			
		物質世界の認識	1前		2		1	2	1			
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	-	0	54	0	2	3	2	0	0	0
	全	現代芸術論	2前·後		2							
	学数	芸術と人間精神	2前·後		2							
	教 養	表象芸術論	2前·後		2							
	科	音楽芸術論	2前·後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前·後		2							
		科学技術社会論	2前·後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで			2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							
		小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	化学生命工学実験 1	3前	3			2	4		5		2
門	化学生命工学実験 2	3前	3			2	4		5		2
基 礎	数学1及び演習	2前		4			2				1
科	数学2及び演習	2後		4			2		1		
目	熱力学1及び演習	2前	2			1			1		
	熱力学2及び演習	2後		2		1			1		
	反応速度論及び演習	1前		2		1			1		
	構造・電気化学及び演習	2後	2				2		1		
	量子化学1及び演習	2前	2				1		1		
	量子化学2及び演習	2後		2		1	1		1		
	無機化学1及び演習	1後	2				1		1		
	無機化学2及び演習	2前		2		1			1		
	有機化学1及び演習	1前	2						3		1
	有機化学2及び演習	1後	2			1	1		3		
	有機化学3及び演習	2前	2			1	1		3		
	有機化学4及び演習	2後		2		1	1				1
	高分子基礎化学	2後		2		4					
	分析化学1及び演習	1後	2	_		3	2		1		1
	分析化学2及び演習	2前		2		3	2		1		1
	化学工学基礎	2前	_	2		1	1				
	実験安全学	2後	2			1	3				_
	生化学1及び演習	1後	2			1	1				1
	生化学2及び演習	2前	2	_		1	1				
	生化学3及び演習	2後		2		1	1				
	生化学4及び演習	3前	00	2		1	1		20	_	10
専	小計(25科目) 化学生命工学演習	- ***	28	28	0	28	32	0	30	0	10
門	化学生命工学実験3	^{4前·後} 3後	3			21 2	18 4		5		6
科	化学生命工学実験 4					_			•		_
目	化学生命工学序論	3後	3			2	4		5		2
	無機合成化学	1前 3前		2		21 2					'
	無機材料化学	3後		2		2					
	有機構造化学	3後		2			1				1
	有機化学 5	3前		2		1	'		1		1
	エネルギー・計算化学	3後		2		4	1		'		'
	分析化学3	3後		2		3	2				1
	高分子合成化学	3前		2		2	_				·
	高分子物理化学	3後		2		2					
	生化学5	3後		2		1	1				
	生物反応工学	3後		2		1	1				
	生物情報工学	3前		2			1				
	化学生命工学特別講義	3前		2			·				1
	卒業研究 A	4前	5			21	22		22		4
	卒業研究B	4後	5			21	22		22		4
L	小計(18科目)	_	20	24	0	106	77	0	55	0	23
関	電気工学通論第1	4前		2		1					
連	電気工学通論第2	4後		2		1					
専 門	特許及び知的財産	2後		1							1
科	経営工学	4後		2							1
目	産業と経済	4後		2							1
	工場見学	4前		1			2				
	工場実習	3前		1		21					2
	工学概論第1	1前		1							1
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							1
	工学倫理	1前		2							1
	化学・生物産業概論	1·2前		2		21					2
<u> </u>	小計(13科目)	-	0	22	0	44	2	0	0	0	14
	合計(206科目)	-	61	342	0	184	116	0	85	0	47

日本学生の			配	<u>í</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
株 日本 校 日本 K 日本		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教		講	助	助	· 兼
世界			次	修	択	由	授		師	教	手	担
要数学 1 及び演習 2 約				_			5		•			
理学 2 及び 演習 2 前 2 前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				3				_	3	11		
日 熱力学 2 及び演習 2	礎											
無力学 2 及び演習	科口			0	4		4					
反応速度論及び演習				2	2		-	•				
展示・電米化学及び漂習								•		1		
□ 子化学1及び演習				2	_			1				
□		量子化学1及び演習	-				-	1		1		
無機化学2及び演習 有機化学2及び演習 有機化学3及び演習 有機化学3及び演習 2後 2		量子化学2及び演習			2		1	1		1		
		無機化学1及び演習	1後	2				1		2		
有機化学 2 及び演習 2		無機化学2及び演習	2前		2		1	1		2		
有機化学3及び演習 2				2			2			2		
有機化学 4 及び演習 2後 2							1	1				
高分子基礎化学				2			1	1				
分析化学1及び演習 1後 2 3 3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1	0	2		
## 2 及び演習			-		2		-					
化学工学基礎				2	_							
実験安全学 2後 2							_	•				
生化学1及び演習 生化学2及び演習 生化学4及び演習 生化学4及び演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				0	2		'					
生化学2及び演習 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 4 4 1 1 1 4 4 1 3 1 2 1 1 1 4 4 1 3 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <td< td=""><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>•</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>			-				1	•				
生化学3及び演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0												
生化学 4 及び演習 3前 2 1 1 1 0 中門科目 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 化学生命工学実験 4 化学生命工学序論 無機合成化学 3後 2 10 2 6 13 1 1 1				_	2		_	-	1			
小計(25科目)								-	•			
専門科目目 化学生命工学演發 3後 3 2 5 1 4 4 1 2 10 2 6 1 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			-	28		0			7	31	0	0
科目			4前·後	2			20	19	4			
日		化学生命工学実験3	3後	3			2	5	1	4		
に字生命工字序論 1前 2		化学生命工学実験 4	3後	3			2	10	2	6		1
無機材料化学 3後 2 1 1 1 7 4 1 7 1 1 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1前	2			13	1				
有機構造化学 3後 2 1 1 1 0 1 3					2							
有機化学5 3前 2 4 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1			-				2					
T ネルギー・計算化学 3後 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1			-									
分析化学3 3後 2 3 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1<								•	0	1		
高分子合成化学 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							-	-				
高分子物理化学 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		-						4				
生化学5 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1	1	4			
生物反応工学 3後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1	•	'			
生物情報工学 3前 2 1 1		_						-	1			
 化学生命工学特別講義 容業研究A 4前 5 21 21 5 18 空業研究B 4後 5 21 21 5 18 小計(18科目) - 20 24 0 95 88 20 47 0 関 電気工学通論第 1 4前 2 1			-					-	Ċ			
卒業研究A 卒業研究B 4前 4後 5 21 21 21 21 5 18 小計(18科目) - 20 24 24 2 0 												6
小計(18科目)		卒業研究A		5			21	21	5	18		0
関 電気工学通論第 2 4後 2 専門 特許及び知的財産 4後 2 日 産業と経済 4後 2 日 産業と経済 4後 2 日 工場見学 4前 1 工場実習 3前 1 20 工学概論第 1 前 工学概論第 2 4前 1 工学概論第 3 4後 2 工学概論第 4 1前 工学概論第 4 1前 工学機論第 4 1前 工学倫理 1·2前 2 1		卒業研究B	4後	5			21	21	5	18		0
連 電気工学通論第 2 4後 2 1 1 4後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			_	20		0	95	88	20	47	0	7
専門 特許及び知的財産 特許及び知的財産 経営工学 4後 2 日 産業と経済 4物 1 工場見学 4前 1 工場実習 3前 1 20 工学概論第 1 前 1 工学概論第 2 4前 1 工学概論第 3 4後 2 工学概論第 4 1前 3 工学概論第 4 1前 3 工学倫理 (七学・生物産業概論 1・2前 2 1 1												1
門 科	連		-									1
科 経営工学 4後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	門											1
工場見学 4前 1 工場実習 3前 1 工学概論第 1 1前 工学概論第 2 4前 工学概論第 3 4後 工学概論第 4 1前 工学倫理 1前 化学・生物産業概論 1·2前 1·2前 2 1 1 2 1	科											1
工場実習 3前 1 20 1 1前 1 1			-					4				1
工学概論第 1 1前 1 工学概論第 2 4前 1 工学概論第 3 4後 2 工学概論第 4 1前 3 工学倫理 1前 2 化学・生物産業概論 1・2前 2 1・2前 2 1					ı ·		20					
工学概論第2 4前 1 工学概論第3 4後 2 工学概論第4 1前 3 工学倫理 1前 2 化学・生物産業概論 1·2前 2 1					·		20					7
工学概論第3 4後 2 工学概論第4 1前 3 工学倫理 1前 2 化学・生物産業概論 1·2前 2 1					ı ·							1
工学概論第4 1前 3 工学倫理 1前 2 化学・生物産業概論 1·2前 2 1												3
工学倫理 1前 2 化学・生物産業概論 1·2前 2 1·2前 2			-									7
化学・生物産業概論 1·2前 2 1												1
,								1				5
小計(13科目) - 0 22 0 20 2 0 0 0 0		小計(13科目)	_	0	22	0	20	2	0	0	0	29
合計(206科目) - 61 342 0 160 148 31 78 0	2	計(206科目)	_	61	342	0	160	148	31	78	0	36

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は47単位以上、専門系科目は専門基礎科目48単位以上、専門科目 38単位以上、関連専門科目3単位以上の合計89単位以上を修得すること。卒業要 件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から21単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から48単位以上(「化学生命工学実験1、2」、「熱力学1及び演習」、「構造・電気化学及び演習」、「量子化学1及び演習」、「無機化学1及び演習」、「有機化学1及び演習」、「有機化学3及び演習」、「分析化学1及び演習」、「実験安全学」、「生化学1及び演習」、「生化学2及び演習」の28単位を含むこと)、専門科目から38単位以上(「化学生命工学演習」、「化学生命工学実験3、4」、「化学生命工学序論」、「卒業研究A、B」計20単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は47単位以上、専門系科目は専門基礎科目48単位以上、専門科目 38単位以上、関連専門科目3単位以上の合計89単位以上を修得すること。卒業要 件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から21単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から48単位以上(「化学生命工学実験1、2」、「熱力学1及び演習」、「構造・電気化学及び演習」、「量子化学1及び演習」、「無機化学1及び演習」、「有機化学1及び演習」、「有機化学3及び演習」、「分析化学1及び演習」、「実験安全学」、「生化学1及び演習」、「生化学2及び演習」の28単位を含むこと)、専門科目から38単位以上(「化学生命工学演習」、「化学生命工学実験3、4」、「化学生命工学序論」、「卒業研究A、B」計20単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

【平成29年度】

兼 任 単位数 専任教員等の配置 配 科目 当 授業科目の名称 必 選 白 教 年 区分 兼 次 択 由 授 授 師 教 手 担 全全基基礎セミナーA 学学セ基礎セミナーB 教基ミ 2 2 1前 1後 2 う 育礎ナ 科科 | 小計(2科目) 0 4 0 2 3 0 0 1 目目言英語(基礎) 1前 1 語 英語 (中級) 文 (133-74-1 1後 1 X 英語 (コミュニケーション) **1後** 2 英語(上級) 2前 2 ドイツ語 1 1前 1.5 ドイツ語2 1前 1.5 ドイツ語3 1後 1.5 ドイツ語4 1後 1.5 フランス語1 1前 1.5 フランス語2 1前 1.5 フランス語3 1後 1.5 フランス語4 1後 1.5 ロシア語 1 1前 1.5 ロシア語 2 1前 1.5 ロシア語3 1後 1.5 ロシア語 4 1後 1.5 中国語 1 1前 1.5 中国語2 1前 1.5 中国語3 1後 1.5 1後 中国語4 1.5 スペイン語 1 1.5 1前 スペイン語 2 1前 1.5 スペイン語3 1後 1.5 スペイン語4 1後 1.5 朝鮮・韓国語1 1前 1.5 朝鮮・韓国語2 1前 1.5 朝鮮・韓国語3 1後 1.5 朝鮮・韓国語4 1.5 1後 日本語(口頭表現) 1 前 1.5 日本語(口頭表現)2 1後 1.5 日本語(文章表現) 1 1前 1.5 日本語(文章表現) 2 1後 1.5 0 0 0 0 0 0 小計(32科目) 0 48 0 1・2・3・4前 2 三五 特別英語セミナー(ライティング) 2 2 **寺別英語セミナー(プレゼンテーション)** 2 2 2 2 特別英語セミナー(資格試験英語) 1 1·2前 2 中級ドイツ語 1 2前 2 中級ドイツ語2 2後 2 中級フランス語 1 2前 2 中級フランス語2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 中級ロシア語2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2前 2 中級スペイン語2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語2 2後 2 小計(19科目) 0 38 0 0 0 0 0 0 0 0 健健康・スポーツ科学講義 2 健康・スポーツ科学実習I 1前 1 健康・スポーツ科学実習Ⅱ 1後 1 小計(3科目) 0 4 0 0 0 0 0

【平成30年度】

科目 区分 授業科目の名称 当年 次 必 選 自 教 准 裁				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
本語			授業科目の名称	当 年	必	選	自	教		講	助	助	
(2科目)					修	択	由	授	教 授	師	教	手	
(2科目)	全全	基礎				_			-				
(2科目)	教基	セミ	基礎セミナーB	1後		2		2	2				
目	育磷	ナー	小計(2科目)	_	0	4	0	7	5	0	0	0	0
接換		訔		1前				,					
(大会) 1		語				1							
J				1後		2							
ドイツ語3 1後 1.5													
ドイツ語 4 1後 1.5													
ドイツ語名 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
フランス語 2 1前 1.5 1.5 フランス語 2 1前 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
フランス語 4 1後 1.5													
フラン語 1後			フランス語 2	1前		1.5							
ロシア語2 1前 1前 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
ロシア語3													
ロシア語3 1後 1.5													
中国語 1													
中国語 1 1前 1.5 1.5 中国語 2 1前 1.5 1.5 1.5 中国語 4 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
中国語 2 中国語 3 中国語 3 中国語 4 1後 1.5 1.5 スペイン語 1 スペイン語 1 1前 1.5 スペイン語 3 スペイン語 4 朝鮮・韓国語 1 前 1.5 朝鮮・韓国語 1 前 1.5 朝鮮・韓国語 3 前 1後 1.5 明鮮・韓国語 3 前 16 1.5 日本語 (口頭張現) 1 日本語 (口頭張現) 1 日本語 (文章表現) 1 日本語 (文章表現) 1 日本語 (文章表現) 1 日本語 (文章表現) 2 日本語 (文章ス) 2 日本語 (文章ス) 2 日本語 (文章ス) 2 日本記 (文章、ス) 3 日本記 (文章、ス													
中国語 4			中国語 2	1前		1.5							
スペイン語 1 前 1.5													
スペイン語 2 1前 1.5 1.5 スペイン語 3 1後 1.5 1.5 朝鮮・韓国語 1 1前 1.5 朝鮮・韓国語 2 1前 1.5 朝鮮・韓国語 3 1後 1.5 明鮮・韓国語 4 1後 1.5 日本語 (口頭表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1位 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 1 10前 1.5 日本語 (文章表現) 1 1.5 日本語 (文章和政工) 1 1.2 日本記 (文章和政工) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
スペイン語3 1後 1.5 1.5													
スペイン語 4 朝鮮・韓国語 1 朝鮮・韓国語 3 朝鮮・韓国語 3 朝鮮・韓国語 4 日本語 (口頭表現) 1 日本語 (口頭表現) 1 日本語 (文章表現) 1 日本語 (文章表現) 1 日本語 (文章表現) 2 小計 (32科目) - 0 48 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			****										
朝鮮・韓国語 1 1前 1.5 1.5 割鮮・韓国語 2 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 割餅 ・韓国語 4 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 日本語 (口頭表現) 1 1前 1.5 日本語 (口頭表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 2 日本規 (文章表現) 2 2 日本規 (文章表現) 2 2 日本規 (文章表現) 2 日本規 (文章和規) 2 日本規 (文章和用) 2 日													
朝鮮・韓国語 3 1後 1.5 1.5 日本語 (口頭表現) 1 1前 1.5 日本語 (口頭表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 123-4版 2 133-4版 2 133			****										
朝鮮・韓国語 4 日本語 (口頭表現) 1 日前 日本語 (口頭表現) 2 日後 日本語 (文章表現) 1 日前 日本語 (文章表現) 1 日前 日本語 (文章表現) 2 日後 日本語 (文章表現) 2 日本語 (文章和表記) 2			朝鮮・韓国語 2	1前		1.5							
日本語 (口頭表現) 1 1前 1.5 1.5 日本語 (口頭表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 小計 (32科目) - 0 48 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			朝鮮・韓国語 3	1後		1.5							
日本語 (口頭表現) 2 1後 1.5 1.5 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
日本語(文章表現) 1 1前 1.5 1.5													
日本語(文章表現)2 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
小計(32科目)													
Time				-	0		0	0	0	0	0	0	0
文化		言		1・2・3・4前		2							
化													
世 特別英語セミナー (リーディング) 1 123-4個 2 2 1 1-23-4個 2 2 1 1-23-4個 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		化											
# 特別英語セミナー (ツーディング) 2 12-3-4版 2 1-2-3-4版 中級 ドイツ語 1 2前 2 1 1-2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		П											
中級ドイツ語 1 2前 2 2検 2 中級フランス語 1 2前 2 2検 2 中級フランス語 2 2後 2 1 中級ロシア語 1 2前 2 2 2 1 中級中国語 2 2 2 2 1 1 中級スペイン語 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
中級ドイツ語 2 2後 2 1			特別英語セミナー(資格試験英語) 1										
中級フランス語 1 2前 2 2後 2 中級フランス語 2 7			中級ドイツ語 1	2前		2							
中級フランス語 2 2後 2 1													
中級ロシア語 1 2前 中級ロシア語 2 2後 中級中国語 1 2前 中級中国語 2 2後 中級スペイン語 1 2 中級スペイン語 2 2後 中級朝鮮・韓国語 1 2 中級朝鮮・韓国語 2 2 小計(19科目) - 健康・スポーツ科学講義 健康・スポーツ科学実習 I 1前 健康・スポーツ科学実習 I 1後 健康・スポーツ科学実習 I 1後													
中級ロシア語 2 2後 2 中級中国語 1 2後 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2 2 中級朝鮮・韓国語 1 2 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学実習 I 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
中級中国語 1 2前 中級中国語 2 2後 中級スペイン語 1 2 中級スペイン語 2 2後 中級朝鮮・韓国語 1 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 2 小計(19科目) - 健康・スポーツ科学実習 I 1前 健康・スポーツ科学実習 I 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 3 1 4 1 4 1 5 1 6 1 7 1 8 1 9 1 9 1 1 1 <td></td>													
中級中国語 2 2後 2 1													
中級スペイン語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語 1 2 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学書習 I 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
中級朝鮮・韓国語 1 2前 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 0 0 0 健康 健康・スポーツ科学講義 は 健康・スポーツ科学実習 I 前 1 1後 1 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学実習 I 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
小計(19科目)													
健康・スポーツ科学講義 1前 2 1前 1 1前 スペーツ科学実習 I 1前 1 1					0				0	0		0	_
様 使康・スポーツ科学実習 I 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					U		U		U	U	U	U	U
ス		康 •				_							
		スポ・				-							
		科 学	小計(3科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼扣
全文	哲学	1前		2							
全学教育科目文系基礎科目	歴史学	1後・2前		2							
教 基	文学	1前		2							
育 科 科	地理学	1後		2							
目目	社会学	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前		2							
系	微分積分学 Ⅱ	1後		2							
基礎	線形代数学 I	1前		2							
科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	複素関数論	2前		2							
	力学 I	1前	2								
	力学Ⅱ	1後	2								
	電磁気学 I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	2前		2							
	物理学実験	1後	1.5								
	化学基礎 I	1前	2			1	2				
	化学基礎 Ⅱ	1後	2				1				
	化学実験	1前	1.5								
	小計(13科目)	ı	13	12	0	1	3	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
系数	現代社会の思想的課題	2後		2							
】 】 養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2							
	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活	2前		2							
	人間と行動	1前		2							
	現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理	1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	- ~		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2							
Ш	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	攵	専	任教	員等	の配	置	兼任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	文	哲学	1前		2							
全学教育	系	歴史学	1後・2前		2							
教育	基礎	文学	1前		2							
月科	科	地理学	1後		2							
科目	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前		2							
	系基	微分積分学 Ⅱ	1後		2							
	礎	線形代数学 I	1前		2							
	科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	目	複素関数論	2前		2							
		力学 I	1前	2								
		力学Ⅱ	1後	2								
		電磁気学I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	2前		2							
		物理学実験	1後	1.5								
		化学基礎 I	1前	2			2	2	1			
		化学基礎Ⅱ	1後	2			1	1	1			
		化学実験	1前	1.5			1	3				
	*	小計(13科目)	-	13	12	0	4	6	2	0	0	0
	文系	生と死の人間学	2後		2							
	教	現代社会の思想的課題 科学・技術の哲学	2後		2							
	養	科学・技術の哲学 文化を読む	2前		2							
	科目	表象と文化	1前 2前		2							
	Н	芸術と人間	2前 2前		2							
		社会変動と人間生活	2前 2前		2							
		人間と行動	2 fil 1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	2 1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	2 1前		2							
		グローバル化時代の国際社会			2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前		2							
		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
ш									_	_	-	

		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科 E 区分		当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全 玛	里 図情報とコンピュータ	2後	113	2		18	18	יוום	+1		<u> </u>
学系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教者	牧 ・ システム工学入門	1前		2							
育 科 科	E + +	1前		2							
	-	1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
	物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2		1					
	物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2							
	自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2							
L	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
当	<u>v</u>	2前·後		2							
	%	2前·後		2							
1 2	上	2前·後		2							
 汞	斗 首架云何調	2前·後		2							
		2前		2							
	科学技術史	2前·後		2							
	科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー	2前・後		2							
	宗教と人類文化 異文化論	2前·後		2							
	共义1しim ビッグバンから現代社会まで	2後		2							
	留学生と日本	2前 2後		2							
	留字生と日本 名大の歴史をたどる	2伎 1前		2							
	大学でどう学ぶか	I削 1前		2							
	キャリア形成論	 刊 2前·後		2							
	学問の面白さを知る	^{2訓·後} 1前		2							
	切迫する自然災害に備える	· 削 2前		2							
	97/旦9 〇日	2削 2後		2							
	人間関係とコミュニケーション	2版 2前		2							
	ピア・カウンセリング	2前 2前		2							
	小計(20科目)	_ HI	0	40	0	0	0	0	0	0	0
Щ	17日(40年日)		U	40	U	U	U	U	U	U	U

_			配	<u>i</u>	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	-,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2							
全学教育科目	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教会	教 養	システム工学入門	1前		2							
月 科	食科	情報科学入門	1前		2							
目	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2		1		1			
		物質世界の認識	1前		2		1	2	1			
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	2	2	2	0	0	0
	全	現代芸術論	2前·後		2							
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教	表象芸術論	2前・後		2							
	養科	音楽芸術論	2前・後		2							
		科学・技術の倫理	2前		2							
	_	科学技術史	2前·後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							
		小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0
_				-	-	-						-

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	化学生命工学実験 1	3前	3			4	4	2	5		
門	化学生命工学実験 2	3前	3			4	4		5		
基 礎	数学1及び演習	2前		4			3				
科	数学2及び演習	2後		4			2	1			
目	熱力学1及び演習	2前	2			1		1			
	熱力学2及び演習	2後		2		1	1				
	反応速度論及び演習	1前		2		1			1		
	構造・電気化学及び演習	2後	2			1	1		1		
	量子化学1及び演習	2前	2				1		1		
	量子化学2及び演習	2後		2		1	1		1		
	無機化学1及び演習	1後	2				1		1		
	無機化学2及び演習	2前		2			1		1		
	有機化学1及び演習	1前	2			2	1		2		
	有機化学2及び演習	1後	2			1	1		2		
	有機化学3及び演習	2前	2			1	1	_	2		
	有機化学4及び演習	2後		2		1	1	1			
	高分子基礎化学	2後		2		4	_				4
	分析化学1及び演習 分析化学2及び演習	1後	2	٨		3	2				1
	分析化学2及0演省 化学工学基礎	2前		2		3	2				1
	化字工字基礎 実験安全学	2前 2後	2			1	1 3				
	生化学1及び演習	2版 1後	2			1	2				
	生化学2及び演習	1版 2前	2			1	1				
	生化学3及び演習	2後		2		1	1				
	生化学4及び演習	3前		2		1	1				
	小計(25科目)	_ _	28	28	0	34	36	5	22	0	2
専	化学生命工学演習	4前·後	2	20		21	18	5		Ť	_
門	化学生命工学実験3	3後	3			2	4	1	5		1
科口	化学生命工学実験 4	3後	3			2	4	2	5		
目	化学生命工学序論	1前	2			21					
	無機合成化学	3前		2		1					
	無機材料化学	3後		2		2					
	有機構造化学	3後		2			1	1			
	有機化学5	3前		2			1	1	2		
	エネルギー・計算化学	3後		2		4	1				
	分析化学3	3後		2		3	2				1
	高分子合成化学	3前		2		2					
	高分子物理化学	3後		2		2					
	生化学5	3後		2		1	1				
	生物反応工学	3後		2		1	1				
	生物情報工学	3前		2			1				
	化学生命工学特別講義	3前		2							1
	卒業研究 A	4前	5			22	21	6	20		
	卒業研究B	4後	5		_	22	21	6	20	•	_
1月	小計(18科目)	<u> -</u>	20	24	0	106	76	22	52	0	3
関 連	電気工学通論第1	4前 4終		2							1
専	電気工学通論第2 特許及び知的財産	4後 2後		2							1
門	特許及び知的財産 経営工学	2後 4後		2							1
科 目	産業と経済	4版 4後		2							1
	工場見学	4版 4前		1			2				'
	工場実習	3前				21	_				
	工学概論第1	5前 1前				_'					1
	工学概論第2	4前									1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							1
	工学倫理	1前		2							1
	化学・生物産業概論	1.2前		2			1				4
				22	0	21			0	$\overline{}$	
	小計(13科目)	_	0		0	Z I	3	0	0	0	16

科目 区分 授業科目の名称 当年次 必 選 自由 教 提 額 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 師 教 授 和 財 刊 及 び 演習 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	助手	任・兼担 1
下できるエ学実験 1 3前 3 3 5 6 1 5 5 6 1 5 5 6 5 5 6 5 5 6 5 5	手	
専 化学生命工学実験1 3前 3 化学生命工学実験2 3前 3 数学1及び演習 2前 4 数学1及び演習 2後 2 熱力学1及び演習 2後 2 熱力学2及び演習 2後 2 熱力学2及び演習 2後 2 大の応速度論及び演習 26 2 量子化学1及び演習 2 1 量子化学1及び演習 2 1 無機化学1及び演習 2 1 有機化学2及び演習 1後 2 有機化学2及び演習 1 1 有機化学3及び演習 1後 2 有機化学3及び演習 2 1 1 有機化学4及び演習 2 1 1 有機化学3及び演習 2 1 1 有機化学3及び演習 2 1 1 有機化学3及び演習 2 2 1 1 有機化学2及び演習 2 2 1 1 有機化学3及び演習 2 2 1 1 有機化学3及び演習 2 2 1 1 有機化学3及び演習 2 1 1 1 有機化学3及び演習 2 2 1 1 有機化学3及び演習 2 1 1 1 1 1 2 2		1
門基礎		1
基礎 数学1及び演習 2前 2		1
 機利 数学2及び演習 熱力学1及び演習 熱力学2及び演習 反応速度論及び演習 最近・電気化学及び演習 量子化学1及び演習 量子化学1及び演習 量子化学2及び演習 無機化学1及び演習 有機化学1及び演習 有機化学2及び演習 有機化学3及び演習 有機化学3及び演習 有機化学4及び演習 有機化学4及び演習 有機化学4及び演習 有機化学2及び演習 有機化学3及び演習 有機化学3及び演習 有機化学3及び演習 有機化学3及び演習 有機化学3及び演習 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 4 2 1 1 2 2 4 2 1 1 1 2 2 4 2 4 2 1 1 1 1 2 2 4 4 2 1 1 1 2 2 4 1 1 2 2 4 4 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 2 3 3 4 4 2 1 1 1 1 2 1 1 1 2 2 4 1 1 1 2 2 4 1 1 1 2 2 4 1 1 1 1 2 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 		1
熱力学 1 及び演習 2前 2		1
 熱力学2及び演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1
反応速度論及び演習 1前 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1
#iiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiiii		1
量子化学1及び演習 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1
量子化学2及び演習 2後 2 1 1 1 無機化学1及び演習 1後 2 1 1 1 無機化学2及び演習 2前 2 1 1 1 有機化学1及び演習 1前 2 2 1 1 2 2 有機化学3及び演習 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1		1
無機化学1及び演習 1後 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1
無機化学2及び演習 2前 2 1 2 2 1 2 2 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		•
有機化学1及び演習 1前 2 有機化学2及び演習 1後 2 有機化学3及び演習 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
有機化学2及び演習 1後 2 1 1 1 2 2 有機化学3及び演習 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
有機化学3及び演習 2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
有機化学 4 及び演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1		
高分子基礎化学 2後 2 4 3 3 3 分析化学1及び演習 1後 2 3 3 3 3 分析化学2及び演習 2前 2 1 1 1 実験安全学 2後 2 1 1 2 生化学1及び演習 1後 2 1 2 生化学2及び演習 2前 2 1 1		
分析化学1及び演習 分析化学2及び演習 分析化学2及び演習 化学工学基礎 実験安全学 生化学1及び演習 生化学2及び演習 2前 2前 2前 26 26 27 28 29 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 31 31 32 32 33 33 3 3 3 3 3 3 3 4 1 4 1 4 4 4 5 4 5 5 5 6 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9<		
分析化学2及び演習 2前 2 3 3 化学工学基礎 2前 2 1 1 実験安全学 2後 2 1 1 生化学1及び演習 1後 2 1 2 生化学2及び演習 2前 2 1 1		
化学工学基礎 2前 実験安全学 2後 生化学1及び演習 1後 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 2 1 2 3 4 4 5 6 7 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 <t< th=""><th></th><th></th></t<>		
実験安全学 2後 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
生化学1及び演習 1後 2 1 2 生化学2及び演習 2前 2 1 1		
生化学2及び演習 2前 2 1 1 1		
【 生化学3及び演習 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
生化学4及び演習 3前 2 1 1 1		
小計(25科目) - 28 28 0 31 43 9 29	0	1
専 化学生命工学演習 4前·後 2 19 18 5	Ť	
門 化学生命工学実験 3 3後 3 2 2 5 1 5		
科		1
無機合成化学 3前 2 2		
無機材料化学 3後 2 2		
有機化学 5 3前 2 1 1 1 2		
エネルギー・計算化学 3後 2 4 1		
分析化学3 3後 2 3 3		
高分子合成化学 3前 2 2		
高分子物理化学 3後 2 1 1 1		
生化学5 3後 2 1 1		
生物情報工学 3前 2 1 1		
化学生命工学特別講義 3前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3
卒業研究A 4前 5 20 20 6 18		1
卒業研究B 4後 5 20 20 6 18		1
小計(18科目) - 20 24 0 92 85 24 49	0	6
関 電気工学通論第 1 4前 2 2 3 2 4 3 3 2 4 4 3 3 3 2 4 4 3 3 3 3		1
連 電気工学通論第2 4後 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1
専 株式取が知的財産 2後 1		1
		1
科 経宮工字 4後 2		1
		·
工場実習 3前 1 18		
		7
		1
		3
		7
		1
		3
小計(13科目) - 0 22 0 18 2 0 0	0	27
合計(206科目) - 61 342 0 154 143 37 78	0	34

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は47単位以上、専門系科目は専門基礎科目48単位以上、専門科目38単位以上、関連専門科目3単位以上の合計89単位以上を修得すること。卒業要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から21単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から48単位以上(「化学生命工学実験1、2」、「熱力学1及び演習」、「構造・電気化学及び演習」、「量子化学1及び演習」、「無機化学1及び演習」、「有機化学1及び演習」、「有機化学3及び演習」、「分析化学1及び演習」、「実験安全学」、「生化学1及び演習」、「生化学2及び演習」の28単位を含むこと)、専門科目から38単位以上(「化学生命工学演習」、「化学生命工学実験3、4」、「化学生命工学序論」、「卒業研究A、B」計20単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は47単位以上、専門系科目は専門基礎科目48単位以上、専門科目 38単位以上、関連専門科目3単位以上の合計89単位以上を修得すること。卒業要 件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から21単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から48単位以上(「化学生命工学実験1、2」、「熱力学1及び演習」、「構造・電気化学及び演習」、「量子化学1及び演習」、「無機化学1及び演習」、「有機化学1及び演習」、「有機化学3及び演習」、「分析化学1及び演習」、「実験安全学」、「生化学1及び演習」、「生化学2及び演習」の28単位を含むこと)、専門科目から38単位以上(「化学生命工学演習」、「化学生命工学実験3、4」、「化学生命工学序論」、「卒業研究A、B」計20単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成29年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナー B」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に、「准教授2」から「准教授3」に、 兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験1」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」に、「講師0」から「講師2」に、 兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験2」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」に、兼任・兼担の教員を「2」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「熱力学1及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教1」から「助教0」に変
- ・担当教員の見直しにより、「熱力学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教0」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「構造・電気化学及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授2」から「准教授 1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機化学2及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」 に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学1及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授1」 に、「助教3」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学2及び演習」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学3及び演習」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学4及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼担の教員を「1」から
- ・担当教員の見直しにより、「分析化学1及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「分析化学2及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「生化学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、兼任・兼担の教員を「1」か ら「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師5」に、兼任・兼担の教員を「6」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験3」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼担の教員を「2」から 「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験4」の専任教員等の配置を「講師O」から「講師2」に、兼任・兼担の教員を「2」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学序論」の兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機合成化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- 担当教員の見直しにより、「有機構造化学」の専任教員等の配置を「准教授O」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学5」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に、「講 師O」から「講師1」に、「助教1」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「1」から「O」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授22」に、「准教授22」から「准教授21」 に、「助教22」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「4」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授22」に、「准教授22」から「准教授21」 に、「助教22」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「4」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気工学通論第1」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気工学通論第2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学・生命産業概論」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授 1」に、兼任・兼担の教員を「2」から「4」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナー A」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授5」に、「准教授0」から「准教授3」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナー B」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授3」から「准教授2」に、 兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学基礎 I 」の専任教員等の配置を「教授 1 」から「教授 2 」に、「講師 0 」から「講師 1 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「原子・分子の化学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「講師0」から「講師1」に変
- ・担当教員の見直しにより、「物質世界の認識」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に、「講師0」から「講師1」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験1」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、「准教授4」から「准教授5」 に、「講師2」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験2」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授0」に、「准教授4」から「准教授1 O」に、「講師O」から「講師4」に、「助教5」から「助教11」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「熱力学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機化学1及び演習」の兼任・兼担の教員を「O」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機化学2及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」 に変更。

- ・担当教員の見直しにより、「有機化学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「有機化学4及び演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「分析化学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、兼任・兼担の教員を「1」 から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「分析化学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、兼任・兼担の教員を「1」 |から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「実験安全学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授3」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「生化学3及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学演習」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験3」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に、兼任・兼担の教員を「1」
- から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験4」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授11」に、「講師2」から「講師
- 3」に、「助教5」から「助教6」に兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学序論」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授14」に、「准教授0」から「准教授
- 1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「無機合成化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「分析化学3」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「高分子物理化学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授1」に変
- ・担当教員の見直しにより、「生化学5」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「生物反応工学」の専任教員等の配置を「講師 0」から「講師 1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学特別講義」の兼任・兼担の教員を「1」から「3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授22」から「教授20」に、「准教授21」から「准教授20」 に、「助教20」から「助教18」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授22」から「教授20」に、「准教授21」から「准教授20」 、「助教20」から「助教18」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場見学」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授18」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。

- ・担当教員の見直しにより、「化学・生物産業概論」の兼任・兼担の教員を「4」から「3」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナー B」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」に、「准教授2」から「准教授0」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学実験」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「原子・分子の化学」の専任教員等の配置を「准教授O」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験1」の専任教員等の配置を「助教5」から「助教4」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験2」の専任教員等の配置を「准教授10」から「准教授9」に、「講師4」から「講師 3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機化学1及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「無機化学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教2」
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学4及び演習」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、「助教1」から「助教2」に変
- ・担当教員の見直しにより、「分析化学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。

- ・担当教員の見直しにより、「分析化学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「生化学2及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学演習」の専任教員等の配置を「教授19」から「教授20」に、「准教授18」から「准教授 19」に、「講師5」から「講師4」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験3」の専任教員等の配置を「助教5」から「助教4」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学実験4」の専任教員等の配置を「准教授11」から「准教授10」に、「講師3」から「講師 2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学序論」の専任教員等の配置を「教授14」から「教授13」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「有機化学5」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に、「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「分析化学3」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授4」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「高分子物理化学」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「生化学5」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。

- ・担当教員の見直しにより、「化学生命工学特別講義」の兼任・兼担の教員を「3」から「6」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授20」から「教授21」に、「准教授20」から「准教授21」 に、「講師6」から「講師5」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授20」から「教授21」に、「准教授20」から「准教授21」 に、「講師6」から「講師5」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「教授18」から「教授20」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「化学・生物産業概論」の兼任・兼担の教員を「3」から「5」に変更。
- (注)・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

I			=	设置時	の計画								変更物	犬況					備考
	必修	;	選扎	R	自	由	計()	۹)	必	修		選択	Į		自由]	計)佣行
-	26	科目	180	科目	0	科目	206	科目	26	科E 0]]	180	科目	[0 0	科目	206 [0	科目	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科日

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	206	_	0 90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	<u>×</u>		分					内				容				備考
(1)		区	分		Ī	事	用	共	用		≒用する 学校等の				計	大学全体
校	ħ.	交 舎 敷	地		628, 1	31	617, 966 m²		0	m²		0	m 628,	131	617, 966 ı	ー プラち附属病院 51, 789㎡
仪	:	運動場用	月地		105, 7	75	105, 994 m²		0	m		0	m [®] 105,	775	105, 994 i	ที
地		小	計		733, 9	06	723, 960 -m [*]		0	m		0	m ^a 733,	906	723, 960 -r	が 施設整備(新築、改 修、解体)に伴う、面
等		その	他		2, 507,	320 -2,	495, 186 m²		0	mi		0	m ² , 50	7, 320	2, 495, 186 r	_ท ี่ 積・室数の増減のため (元)
Ф		合	計	;	3, 241,	226 3,	219, 146 m²		0	m			m ² 3, 24	1, 226	3, 219, 146 r	ทึ
					Ī	專	用	共	用	# =	≒用する 学校等の	他の 専用			計	
(2) 校		舎			590, 8	83 –	578, 743 m²		0	m		0	m ² 590,	883	-578, 743 r	n [†] 大学全体
				(590, 88	3 5	78, 743 m²)	(0 m³)	(0	m²)	(590,	, 883	578, 743 m	î)
				講	義	室	演	室室	実験実	習室	情報处	D理学習	施設	語学	学習施設	
(3) 教	室	等		2	252 -	_234 _室	232	_240 _室	1 680	1,326 室		16	17 室		14 🗵	之 大学全体
					.02	201 3		210 ±	1, 000	1,020 =	(補助	職員 1	人)	(補助	職員 0人)	
							新設学部等	テの名称				室		数		T-104 1- 1- 1
(4) 専	任教員	研究室				I	学部 化学	生命工学科	4			57 55 56			室	平成31年4月 室用途変更のため(元)
				図		<u>t</u>	学術	Δ# 言 士				30	•			
(5)		と 学部等			ち外国		デ ⁱⁿⁱ 〔うちタ		電子ジャ	· — + л.	視聴覚	 	機械・	器具	標本	
(0)	σ.	2名称			O/IEI	F .		種	電 」 ク、 〔うちタ			点		点	F.	5
図		- 244 -	19	98. 096	[112.		3, 024 [-		[698]		198		569		0
書•		学部 命工学	I 4	,	81 [109,		,	,		[269])	(35		(596		0	
設 備			19	98, 096	[112,	726)	3, 024 [1, 656)	910	[698]		198		569		0
		計	((194, 38	31 [109,	897〕)	(2, 739	[1, 489])	(282	[269])	(35	52)	(596	6)	0	
(O) FF	-	80			面		積		閲覧座	席数		収	納可	丁能	冊数	
(6) 図	書	館					24, 829 28, 681			2,	2, 031 195 席				3, 140, 500 f	开 大学全体
					面		積			体育館以	外のスオ	パーツ施	設の概要	更		
(7) 体	育	館						弓道場	, プール(25m×7⊐-	ース),	陸上競技	支場 (40	00m ト :	ラック),テ	•
	日 日 日						9, 229	ポースコ 場・ゴ 所)	ート(11面 ルフ練習場), 野球 [‡] ・アーチ:	易(I面 <i>)</i> ェリー練), 相撰 『習場 • ⁻	迫場・ ライフル	ホクシ レ射撃 [‡]	ンク練習 場(各1か	大学全体
		"	区		分		開設年度	完成年月	₹ 区	分	開設前	前年度	開設年	F度	完成年度	
(8)	の	費 数 数	1 人	人当り	研究費	貴等	千円		-円 図書	購入費		千円		干円	ŦF	9
経費の積り及	び	サ	同	研	と 費	等	千円		-円 設備	購入費		千円		千円	千F	
維持方の 概	法	生1人: り	当 	第1	1年次		第2年次		3年次	第 4 年		第 5	年次	_	第6年次	」
		納付金				門	-	円	千円		千円		千月	円	千F	<u> </u>
		学生納何	寸金以	Lタトの糸	推持方法	よの概要	安									

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県	名古月	量市千		
人文学科	4	125	3年次	520	学士	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
人人子行	4	123	10	320	+-	(大子)	1.04		十成0千尺					
教育学部				280					昭和24年度	愛知県 種区不	名古』 老町	量市千 1		
人間発達科学科	4	65	3年次 10	280	学士	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県				
法律・政治学科	4	150	3年次	620	学十	(法学)	1. 05		平成9年度	種区不	老町	1		
24 24 11			10	323	, _	(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			1,2012	- /			(= -+ w += -	± = += += ±
経済学部				840			1. 05		昭和24年度	愛知県 種区不				、 学部単位
経済学科	4	140		560	学士	(経済学)			昭和24年度				るため学部	·募集してい 単位で記
経営学科	4	65	3年次	260	学士	(経済学)			昭和24年度				入。	
学部共通			10	20										
情報文化学部				_					平成5年度	愛知県	名古馬	量市千	平成29年度。 停止	より学生募集
					学十	(情報文化				理区か	老町	1	1000	
自然情報学科	4	_		_	学)	(情報文化	_		平成5年度					
社会システム情報学科	4	_	3年次	_	学)		_		平成5年度					
学部共通			10	20										
<u>情報学部</u>				405			1. 03	平成29年度	平成29年度	愛知県 種区不	名古原 老町	量市千 1		
<u>自然情報学科</u> 人間・社会情報学科	4 4	38 38		114 114		(情報学) (情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
コンピュータ科学科	4	59	_	177		(情報学)		平成29年度	平成29年度					
理学部				1, 080			1. 05		昭和24年度	愛知県 種区不	名古馬	量市千	理学部の定	:員超過率に 学部単位で
数理学科 物理学科	4 4	55 90	_	220 360		(理学) (理学)			平成7年度 昭和24年度	作品でする	-C #J	'		集している
化学科	4	50	_	200	学士	(理学)			昭和24年度				1/20/ J -B/4	
生命理学科 地球惑星科学科	4 4	50 25	_	200 100		(理学) (理学)			平成8年度 平成4年度					
<u>医学部</u>				1, 494					昭和24年度				3年次編入2	20人を含
<u>医学科</u>	6	107	3年次	662	学士	(医学)	1. 01	平成30年度	昭和24年度	愛知県			む。 保健学科に	ついては、
保健学科	4	200	5 3年次	832	-	(看護学)	1. 03		平成9年度	和区鶴愛知県	名古	屋市東	平成31年度 編入及び34	
			- 2年次			(保健学)				区大幸	南 I−I	-20	廃止。	
			_			(リハヒ゛リテーショ								
					ン学)					最加目	々 + □	最本で		
工学部				2, 040			1. 02		四和24千1支	愛知県 種区不	石口原 老町	至中十 1	亚成20年帝	より学生募集
化学・生物工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成8年度				平成29年度。 停止 平成29年度。	
物理工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成9年度				停止 平成29年度。	
電気電子・情報工学科機械・航空工学科	4 4		_	_	-	(工学) (工学)	_		平成7年度平成6年度				停止 平成29年度。	
環境土木・建築学科	4			_	-	(エ子)	_		平成8年度				停止 平成29年度。	より学生募集
化学生命工学科	4	99	_	297	学士	(工学)		平成29年度	平成29年度				停止	
<u>物理工学科</u> マテリアル工学科	4 4	83 110		249 330	学士	(工学) (工学)	1.00	平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
<u>電気電子情報工学科</u> 機械・航空宇宙工学科	4 4	118 150		354 450		(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						
エネルギー理工学科	4	40	_			(工学)		平成29年度						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
環境土木・建築学科	4	80		240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度						
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不	名古	屋市千 1			
生物環境科学科 資源生物科学科 応用生命科学科	4 4 4	35 55 80	_ _ _	140 220 320	学士	(農学) (農学) (農学)	1. 08 1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度 平成18年度		,				
合 計		2, 107	3年次 55 2年次 -	7, 979											
	年	人	年次	人			倍			愛知県	名古	屋市千	平成29年度	より学生	募集
文学研究科									昭和28年度	種区不			停止		
人文学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (歴史学)	_		平成12年度						
(博士後期課程)	3	_	_			(文学) (歴史学)	-								
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不					
人文学専攻	0	104		000	<i>l\</i> - −1	(**	0.00	平成29年度	平成29年度	性心化	·七叫	1			
(博士前期課程)	2	104	_		修士	(文学) (歴史学)	0. 99								
<u>(博士後期課程)</u>	3	61	_	183	博士 博士	(学術) (文学) (歴史学) (学術)	0. 73	平成29年度							
教育発達科学研究科					147 ±	7 1 M37				愛知県 種区不					
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	_			(教育学)	0. 73		度名称変 平成12年度						
(博士後期課程)	3	16	_	48	博士	(教育) (教育学) (教育)	0. 70								
心理発達科学専攻	2	22		11	攸┵	(小理学)	0. 88		平成12年度						
(博士前期課程)	2	15			会 /	(心理学) 、端床心理 (心理学)	0.86								
	J	13	_	40	诗工	(心理子)	0.00		叨和90左曲	恶和思	タ ナ	最去で			
法学研究科										愛知県 種区不					
総合法政専攻 (博士前期課程)	2	35	_		修士	(法学) (比較法学)	0. 38		平成16年度						
(博士後期課程)	3	17	_	51	博士 博士	(現代法学) (法学) (比較法学) (現代法学)	0. 42								
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	_	150	法務‡	尊士 (専門職)	0. 66		平成16年度						
経済学研究科									昭和28年度						
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	_			(経済学) (経済官理	1. 01		平成12年度	種区不	它町	1			
(博士後期課程)	3	15	_		ポノ	(経済学)	0. 51								
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1.06		平成12年度						
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75								
l± +0 24 7 7 2 5 1									平成29年度	愛知県	名古	屋市チ			
<u>情報学研究科</u> 数理情報学専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(情報学)	1. 13	平成29年度		種区不					
(博士後期課程)	3	4	_		修士	(学術) (情報学)	0. 91								
複雜系科学専攻 (博士前期課程)	2	36	_		博士	(学術)	1. 19	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	8			修士	(学術) (情報学)	0. 79								
<u> </u>	J	8	_			(情報字) (学術)	0.79								

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
<u>社会情報学専攻</u> (博士前期課程)	2	18	_	36		(情報学) (学術)	0. 88	<u>字科のみ)</u> 平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	5	_	15	博士	(情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_	30	修士	(情報学) (学術)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(学術) (情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64	修士	(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_	27	博士	(情報学) (学術)	0. 55							
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_	58	修士	(情報学) (学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30	博士	(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科									昭和28年度	愛知県種区不				
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		平成7年度		,			
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	42 18				(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 (博士後期課程)	3	2		6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
医学系研究科 総合医学専攻 (博士課程)	4	151		614	博士	(医学)	1. 12			愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入 (△2人)	
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻								平成27年度	平成27年度					
<u>(博士課程)</u>	4	4	_	16	博士	(医学)	0. 31							
名古屋大学・ルンド 大学国際連携総合医 学専攻 (博士課程)	4	4		12	博士	(医学)	0. 41	平成29年度	平成29年度					
名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携 総合医学専攻	·							平成30年度	平成30年度				平成30年10月 始	学生受入開
<u>(博士課程)</u>	4	2	_	2	博士	(医学)	0.00							
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2 1	20 10		40 10	修士	(医科学) (医療打政	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	18 6				(看護学) (看護学)	=		平成14年度	愛知県 区大幸			平成32年度よ 停止	り学生募集

大学の名称	名	占 屋	大 学									備	考 ————
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
医療技術学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	20 7		40 21	修工(医療技術	_ _	7-14-02077	平成14年度	区大幸	南1-1-	-20	平成32年度よ 停止 平成32年度よ	
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	10	_	20	修士(リハビリテーション	_		一次14千度 	区大幸			停止	り于工券未
					療法学) 博士(リハビリテーション								
(博士後期課程)	3	4	_	12	療法学)	_							
学研究科								昭和28年度	愛知県 種区不				
化学・生物工学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _			修士 (工学) 博士 (工学)	_ _		平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
マテリアル理工学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_		修士 (工学) 博士 (工学)	_		平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
電子情報システム専攻		_				_		平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_		修士 (工学) 博士 (工学)	_							
機械理工学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_		修士 (工学) 博士 (工学)	_ _		平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
航空宇宙工学専攻								昭和35年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_		修士(工学) 博士(工学)	_		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
社会基盤工学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士(工学)	_		平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士後期課程) 結晶材料工学専攻	3			_	博士(工学)	_		昭和52年度(平成16年				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_		修士(工学) 博士(工学)	_		度再編)					
エネルギー理工学専攻	0				Mr. 1 (- 24)			平成5年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_		修士 (工学) 博士 (工学)	_							
量子工学専攻								平成3年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_ _	修士(工学) 博士(工学)	_							
マイクロ・ナノシステムエ学専攻 (博士前期課程)	2				修士(工学)			平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士削期課程)	3	_	_		博士(工学)	_							
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _		修士(工学) 博士(工学)	_ _							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度 停止	より学生	募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _			(工学) (工学)	_		交丹欄/						
<u>有機・高分子化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	3 4 8	_			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1.03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
<u>物質プロセス工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9	_			(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 9	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	47 13	_			(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
情報・通信工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	33 8	_			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	66 14	_			(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
<u>航空宇宙工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8	_ _			(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
_{総合エネルギーエ学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4	_			(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
<u>土木工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9	_ _			(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変	愛知県 種区不				L 11 ME -1 -	##
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(農学)			平成11年度				平成30年度 停止	より子生	泰 集

大学の名称	名	古 屋	大 学								
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在地	
生物機構・機能科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _		_	修士 (農学) 博士 (農学)	_	子科(00分)	平成9年度			平成30年度より学生募集 停止
応用分子生命科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _ _	_		修士(農学) 博士(農学)			平成10年度			平成30年度より学生募集 停止
生命技術科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _			修士(農学) 博士(農学)			平成16年度			平成30年度より学生募集 停止
森林・資材科学専攻							平成30年度	平成30年度			森林・資材科学 専攻(博士後期課程) 平 成31年度入学定員減(ム 1人)
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	27 6			修士(農学) 博士(農学)	1. 09 0. 46					
植物生産科学専攻 <u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2	30 9			修士 (農学) 博士 (農学)	1. 11 0. 60	平成30年度	平成30年度			
<u>動物科学専攻</u> <u>(博士前期課程)</u> (博士後期課程)	2	28 7			修士 (農学) 博士 (農学)	0. 98 0. 21	平成30年度	平成30年度			
<u>応用生命科学専攻</u>							平成30年度	平成30年度			応用生命科学専攻(博士 後期課程) 平成31年度入 学定員減(△1人)
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 16			修士(農学) 博士(農学)	1. 04 0. 57					
名古屋大学・カセ サート大学国際連携 生命農学専攻 (博士後期課程)	3	2	_	4	博士(農学)	0. 50	平成30年度	平成30年度			
名古屋大学・西オー ストラリア大学国際 連携生命農学専攻 (博士後期課程)	3	2	_	2	博士(農学)	1.00	平成31年度	平成31年度			
<u>国際開発研究科</u> 国際開発専攻								平成3年度平成3年度	愛知県 種区不	名古屋市 老町 1	千 平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程)	2	_	_	_	修工(国际用宪 学) 修士(学術) 得工(国际用宪	-					–
国際協力専攻		_	_	_	学\ 博士(学術) 修工(国际開発			平成4年度			平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程)	2 3	_	_	_	修士(学術) 博士(学術) 博士(学術)						
国際コミュニケー ション専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_	修士 (学術)博士 (学術)	_ _		平成5年度			平成29年度より学生募集 停止
<u>国際開発協力専攻</u> <u>(博士前期課程)</u>	2	44	_		修工(国际用充 学、 修士(学術)	1. 13	平成30年度	平成30年度			
<u>(博士後期課程)</u>	3	22	_	44	博士 (国际開発 学)	0. 61					

大学の名称	名	古屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30	_	94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名 種区不老	名古屋市千 6町 1		
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名 種区不老		平成29年度 停止	より学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
環境学研究科									平成13年度	愛知県名 種区不老			
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度	江王四个名	5 MJ		
(博士後期課程)	3	24	_	72	修士 博士	(理学) (環境学)	0. 57						
郑本理 接尝声步					博士	(理学)			亚战12年帝				
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度				
(博士後期課程)	3	21	_	63	修士 博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0.37						
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	_		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度				
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48						
情報科学研究科									平成15年度				より学生募集
計算機数理科学専攻(博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老	5町 1	停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士 博士 博士	(工字) (学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士 修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_						
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)		所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	2	-	_	_	修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術) 博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	1 1		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻								平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町 1		
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10			修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成26年度			
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 専門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	_ 0 	-,							

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 化学生命工学科>

(1)一① 担当教員表

【認定	認可時又は届出時】		【平月	【平成29年度】 【平成30年度】 【令和元年						度】	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
專	教授	岡崎 進 < 平成29年4月 > 工学博士 熱力学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 エネルギー・計算化 学 卒業研究A	専	教授	岡崎 進 <平成29年4月 > 工学博士 化学生命工学実験1 熱力学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 ・ボッチャー・計算化	専	教授	岡崎 進 <平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験1 熱力学1及び演習 化学生命工学演習 エネルギー・計算化	專	教授	岡崎 進 <平成29年4月> 工学博士 <hr/> 化学生命工学実験1 熱力学1及び演習 化学生命工学演習 <hr/> エネルギー・計算化
		卒業研究 B 工場実習 関 隆広			学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 関 隆広			学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 関 隆広			学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 関 隆広
専	教授	関 を	専	教授	関 (本 (本 (本 (本 (本 (本) 29年4月> (本) 2	専		関 (Manage of the first of the	専	教授	関 (A)
専	教授	新田 浩一 <平成29年4月> 工学博士 分析化学2及び演習 化学生命エ学 分析研究 A 卒業研究 B 工場実習	専	教授	物質に対しい では では では では では では では で	専		物質は おおい おおい おおい おおい おおい おおい されい さ	専		新田 浩一 名字は

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	薩摩 篤 <平成29年4月> 工学博士 反応速度論及び演習 化学生命工学演論 化学生命エ学序論 エネルギー・計算化 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 化学基礎 I	専	教授	薩摩 篤 《平成29年4月〉 工学博士 反応速度論及び演習 化学生命工学演習 化学生のエ学序論 エネルギー・計算化 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実置 化学基礎 I	専	教授	薩摩 篤 <平成29年4月> エ学博士 反応速度論及び演習 化学生命エ学演習 エネルギー・計算化 卒業研究 A 卒業研究 B エ場実習 化学基礎 I	専	教授	薩摩 篤 <平成29年4月> 工学博士 反応速度論及び演習 化学生命工学演習 エネルギー・計算化 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 化学基礎 I
専		山下 誠 《平成29年4月〉 博士(理学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 化学生命工学序論 工場実習 卒業研究 A 卒業研究 B	専	教授	山下 誠 <平成29年4月> 博士(理学) 化学生命工学実験 2 有機化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B	専	教授	山下 誠 <平成29年4月> 博士(理学) 基礎セミナーB 有機化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験4 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	山下 誠 <平成29年4月> 博士 (理学) 基礎セミナーB 有機化学 1 及び演習 化学生命エ学演習 化学生命エ学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
			専	教授	山本 芳彦 <平成29年4月> 博士 (工学) 有機化学1及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	山本 芳彦 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 有機化学1及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	山本 芳彦 《平成29年4月》 博士 (工学) 基礎セミナーA 有機化学 1 及び演習 卒業研究 A 卒業研究 B
専	教授	松下 裕秀 <平成29年4月> 工学博士 高分子基礎化学 高分子物理化学	専	教授	松下 裕秀 <平成29年4月> 工学博士 高分子基礎化学 高分子物理化学	専	教授	松下 裕秀 <平成29年4月> 工学博士 高分子基礎化学 高分子物理化学	専	教授	松下 裕秀 <max style="background-color: light;"></max>

専任・		1	Г.	+ /-			+	I		Г			
		氏 名	1	専任・		氏 名	専任・		氏 名	- [-	専任・		氏 名
兼担·		(年 齢)	3	兼担・		(年 齢)	兼担・		(年 齢)	3	兼担・		(年 齢)
		<就任(予定)				<就任 (予定)			<就任(予定)				<就任 (予定)
兼任	職名	年月>	7	兼任	職名	年月>	兼任	職名	年月>	7	兼任	職名	年月>
の別	49以1口	保有学位等		の別	拟口	保有学位等	の別	493.10	保有学位等		の別	拟石	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		松田 亮太郎	F			松田 亮太郎			松田 亮太郎	=			松田 亮太郎
		IAM 96XAD				TAM 90XXII			IAM 96XAD				таш усжар
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士 (工学)				博士(工学)
									基礎セミナーA				
		# W # A — W ** 77				" " " A — " " 							" " " A — " "
専	教授	化学生命工学演習		専	教授	化学生命工学演習	専	教授	化学生命工学演習		専	教授	化学生命工学演習
, ,	1717	化学生命工学実験3		٠,	717	化学生命工学実験3	,	37.12	化学生命工学実験3		``	1/1/	化学生命工学実験3
		化学生命工学序論				化学生命工学序論			化学生命工学序論				化学生命工学序論
		無機合成化学				無機合成化学			無機合成化学				無機合成化学
													-
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		上垣外 正己				上垣外 正己			上垣外 正己				上垣外 正己
		고절가 표립				고열가 표근			고절가 표립				고절가 보니
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士 (工学)				博士(工学)			博士 (工学)				博士(工学)
													基礎セミナーA
		ᅕᄭᄀᄬᄍᄱ ᅄ				ᄒᄭᄀᄫᅖᄱᄥ			ᅕᄭᄀᄫᅏᄱ ᄽ				
専	教授	高分子基礎化学		専	教授	高分子基礎化学	専	教授	高分子基礎化学		専	教授	高分子基礎化学
		化学生命工学演習		-		化学生命工学演習			化学生命工学演習		-		化学生命工学演習
		化学生命工学序論				化学生命工学序論			化学生命工学序論				化学生命工学序論
		高分子合成化学				高分子合成化学			高分子合成化学				高分子合成化学
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
													清中 茂樹
													ノ亚ポの1年0日 >
													<平成31年3月>
													博士(工学)
											専	教授	化学生命工学演習
											専	教授	
											専	教授	生化学5
											専	教授	生化学 5 卒業研究 A
											専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B
											専	教授	生化学 5 卒業研究 A
		石原 一彰				石原 一彰			石原 一彰		専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B
		石原 一彰				石原 一彰			石原 一彰		専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
			_								専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>	_	専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉
			_								専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>		専	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉
		<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士		- 1 14	<平成29年4月>				生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習		専	教授	<平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習		事	教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 <平成29年4月> エ学博士 有機化学 2 及び演習
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論	_	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習			教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A	-	専	教授	< 平成29年4月 > 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論			教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学 2 及び演習 化学生命工学序論
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論		専	教授	<平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習			教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A		専	教授	< 平成29年4月 > 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論			教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学 2 及び演習 化学生命工学序論
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習		専	教授	< 平成29年4月 > 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B	専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B			教授	生化学5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学 2 及び演習化学生命工学序論 化学生の工学序論 卒業研究 B
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B	_	専	教授	< 平成29年4月 > 工学博士	専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	-		教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA	-	専	教授	< 平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験 2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA	専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA			教授	生化学5 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学の工業 化学生ののより 化学生ののより 企業研研究 本業研研究 工場で 本業研研究 工場で 本業研研の 本業 工場で 工場で 本業 工場で 本機セミナーA
専	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習		専	教授	< 平成29年4月 > 工学博士	専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習			教授	生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA		専	教授	< 平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験 2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA	専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA			教授	生化学5 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学の工業 化学生ののより 化学生ののより 企業研研究 本業研研究 工場で 本業研研究 工場で 本業研研の 本業 工場で 工場で 本業 工場で 本機セミナーA
専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA		専	教授	< 平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験 2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA	専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA			教授	生化学5 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 石原 一彰 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学の工業 化学生ののより 化学生ののより 企業研研究 本業研研究 工場で 本業研研究 工場で 本業研研の 本業 工場で 工場で 本業 工場で 本機セミナーA
専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA 浅沼 浩之 〈平成29年4月〉	_	専	教授	 <平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA 浅沼 浩之 <平成29年4月> 	専	教授	〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究日 工場実習 基礎セミナーA 浅沼 浩之 〈平成29年4月〉			教授	生化学5 卒業研究B 工場 石原 一彰 〈平工 有機生生 イン 大学 大学 </td
専		く平成29年4月 > 工学博士有機化学2及び演習 化学生命工学演論 卒業研究A 卒業場実習本業場 基礎セミナーA浅沼 (平成29年4月 > 博士(工学)	-	専	教授	く平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習化学生命工学演習化学生命工学序論 本業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA 浅沼 法定 <平成29年4月> 博士(工学)	車	教授	< 平成29年4月 > 工学博士			教授	生化学5 卒業研究B 工場実際 石原 29年4月 > イ 成29年4月 > 有機学生研研室及学博士 イ 機学生研研室 本業場での名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名
		< 平成29年4月 > 工学博士 有機化学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 基礎セミナー A 浅沼 浩之 〈平成29年4月 > 博士 (工学) 熱力学 2 及び演習				< 平成29年4月 > 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習化学生命工学序論 化学生命工学序論 卒業研究B 工場で表現 基礎セミナーA 支沼 本学、 本環 大学之の 本環 大学之の 本環 大学之の 本域29年4月 > は、 本域29年4月 > は、<			< 平成29年4月 > 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学序論 卒業研究 B 工場できますーA 基礎セミナーA 浅沼 浩之 〈平成29年4月 > 博士(エグ) 熱力学2及び演習		- 専	教授	生化学5卒業研究 A卒業研究 B工場 石原本場 石原イ平 エリタ 年4月 トラー・有機生生 研研 実 2 及 学 学 研研 実 2 及 学 学 研研 習 ミ ア 第 3 と マ 中 ま で ス B工基礎 大学 研研 習 ミ ア ス ア ス と で は ア ス ア ス と で は ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア
専		く平成29年4月 > 工学博士有機化学2及び演習 化学生命工学演論 卒業研究A 卒業場実習本業場 基礎セミナーA浅沼 (平成29年4月 > 博士(工学)		専		く平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習化学生命工学演習化学生命工学序論 本業研究A 卒業研究B 工場実習 基礎セミナーA 浅沼 法定 <平成29年4月> 博士(工学)	専		< 平成29年4月 > 工学博士			教授	生化学5 卒業研究B 工場実際 石原 29年4月 > イ 成29年4月 > 有機学生研研室及学博士 イ 機学生研研室 本業場での名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名
		< 平成29年4月 > 工学博士 有機化学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 基礎セミナー A 浅沼 浩之 〈平成29年4月 > 博士 (工学) 熱力学 2 及び演習				< 平成29年4月 > 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習化学生命工学序論 化学生命工学序論 卒業研究B 工場で表現 基礎セミナーA 支沼 本学、 本環 大学之の 本環 大学之の 本環 大学之の 本域29年4月 > は、 本域29年4月 > は、<			< 平成29年4月 > 工学博士 有機化学2及び演習 化学生命工学序論 卒業研究 B 工場できますーA 基礎セミナーA 浅沼 浩之 〈平成29年4月 > 博士(エグ) 熱力学2及び演習		- 専	教授	生化学5卒業研究 A卒業研究 B工場 石原本場 石原イ平 エリタ 年4月 トラー・有機生生 研研 実 2 及 学 学 研研 実 2 及 学 学 研研 習 ミ ア 第 3 と マ 中 ま で ス B工基礎 大学 研研 習 ミ ア ス ア ス と で は ア ス ア ス と で は ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア ス ア
	教授	く平成29年4月 > 工学博士有機化学2及び演習 化学生研究 A 卒業場ませる 本業場を ・ は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				<平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習化学生命 エ学字生命 エ学子 研究 A 卒業業時 基礎セミナー A 技沼 本域29年4月> 博士(又び演習 生化学1及び演習			 〈平成29年4月〉 工学博士 有機化学2及び演習化学年命の第二 本業研究 B 基礎セミナーA 〈平成29年4月〉 博士(エジ) 熱力学2及び演習生化学1及び演習生化学1及び演習 		- 専	教授授	生化学5卒業研究B工場実習石成29年4月イ 成29年4月有機学生研研究図2 工工学の金額本学学の名工工の演習本学場で、本学場で、本学は、本学は、本学は、本学は、本学の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名
	教授	<平成29年4月> 工学博士 有機化学2及び演習 化学生研研工学 卒業場でで発展 工学学のででである。 を発展を対しているででは、 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では				マ平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命の名 平本でののででである。 本学生のでのでである。 本学はできます。 本学はできます。 本学はできます。 本学のででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、			マルス29年4月 > 工学博士 有機化学生 及び演習 化学生 研研実 と 大学 専士 の の の の の の の の の の の の の の の の の の		- 専	教授授	生化学5 A 卒業 B 工
	教授	マルス29年4月 > 工学博士 有機学生 及び演習 化学生研研 実 と ・ で 業 場 と と で は で 学 実 と ・ で は で で ま と と と で は で 学 の の の で の で で で で で で で で で で で で で				マ平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機生学でのでは、 で学生のでは、 で学生のでは、 で学生のでは、 で学生のでは、 で学生ででは、 で学生では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			マルス29年4月 > 工学博士 有機学学工工学 有機学生生研研実 と で		- 専	教授授	生化学5 A 卒業
	教授	<平成29年4月> 工学博士 化化学学工学2 及び演序論 化生生研研実セ 浅 成は(を文学のででででででででででででででででででででででででででででででででできませる。 マーカー は マーナー は で で で で で で で で で で で で で で の で の で の				マエポース マンマン マンマン マンマン マンマン マンマン で			マエ学博士 有化化字学 本工 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で で		- 専	教授授	生化業業 学究のB 工
	教授	マルス29年4月 > 工学博士 有機学生 及び演習 化学生研研 実 と ・ で 業 場 と と で は で 学 実 と ・ で は で で ま と と と で は で 学 の の の で の で で で で で で で で で で で で で				マ平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験2 有機生学でのでは、 で学生のでは、 で学生のでは、 で学生のでは、 で学生のでは、 で学生ででは、 で学生では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			マルス29年4月 > 工学博士 有機学学工工学 有機学生生研研実 と で		- 専	教授授	生化学5 A 卒業 書

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
申	教授	村上 裕 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命エ学実験 1 分析化学 2 及び演習 分析化学 2 及び演習 大学生命エ学演習 化学生命エ学演習 化学生命エ学病習 化学研究 A 卒業研究 B 工場実	専	教授	村上 裕 <平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験1 分析化学2及び演習 実験生命エ学方ので学生ので学生のである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	村上 裕 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 分析化学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 イヴェージを表示である。 本業研究 B 工場実習	専	教授	村上 裕 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生の工学実験1 分析化学1及び演習 分析化学2及び演習 化学生のエ学演習 イヴェのエ学演習 イヴェのエ学演習 イヴェのエク・スクロックを表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表
専	教授	大井 貴史 <平成29年4月> 博士 (工学) 有機化学4及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B エ場実習	專	教授	大井 貴史 <平成29年4月 > 博士 (エ学) 化学生命工学実験2 有機化学4及び演習化学生命工学演習化学生命工学演習化学生命工学所論卒業研究A 卒業研究B 工場実習	専		大井 貴史 <平成29年4月> 博士 (工学) 有機化学4及び演習 化学生命工学演習 卒業研究A 卒業研究B 工場実習	專		大井 貴史 <平成29年4月> 博士 (工学) 有機化学4及び演習 化学生命工学演習 卒業研究A 卒業研究B 工場実習
専	教授	大槻 主税 <平成29年4月> 博士(理学) 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 化学生命工学序論 無機材料化学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	専	教授	大槻 主税 < 平成29年4月 > 博士 (理学) 化学生命工学演習 化学生命工学序論 無機材料化学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	専	教授	大槻 主税 〈平成29年4月〉 博士 (理学) 原子・分子の科学 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 化学生命工学序論 無機材料化学 卒業研究 B 工場実習	専	教授	大槻 主税 〈平成29年4月〉 博士(理学) 原子・分子の科学 化学生命工学演習 化学生命工学序論 無機材料化学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
								長田実	専	教授	< 平成31年1月 > 博士 (工学) 無機材料化学 長田 実
						専	教授	《平成30年4月》 理学博士 基礎セミナーB 無機化学2及び演習 化学生命工学序論 無機合成化学 無機材料化学	専	教授	《平成30年4月》 理学博士 基礎セミナーB 無機化学2及び演習 化学生命工学序論 無機合成化学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	鳥本 司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学演習 化学生命エ学序論 エ学・計算化 卒業研究A 卒業研究B エ場実習	専	教授	鳥本 司 本 司 本 (29年4月 > 博士 (工学) 電気化学及び 電気化学及び 演習 化学生命 エー・ 大 一 で 会 本 一 で 会 本 で る 本 で	専	教授	鳥本 司 <max< th=""><th>専</th><th>教授</th><th>鳥本 司 (マ成29年4月) 博士 (エ学) 基礎セミナーB 構造・電気化学及び で学生ののエージョンのでは、で学生ののエー・計算化 ンマ業研究のおいて、のでのでは、のででは、のででは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、<</th></max<>	専	教授	鳥本 司 (マ成29年4月) 博士 (エ学) 基礎セミナーB 構造・電気化学及び で学生ののエージョンのでは、で学生ののエー・計算化 ンマ業研究のおいて、のでのでは、のででは、のででは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、<
專		楠 美智子 <平成29年4月> 工学博士 化学生命工学演習 化学生命工学序論 無機材料化学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	專	教授	楠 美智子 《平成29年4月》 工学博士 化学生命工学演習 化学生命工学序論 無機材料化学 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習						
			専	教授	波邊 信久 《平成29年4月》 博士(理学) 生化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習	専	教授	渡邉 信久 《平成29年4月》 博士(理学) 生化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習			
専	教授	忍久保 洋 <平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験 2 有機化学3及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 化学生命工学序論 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	専	教授	忍久保 洋 <平成29年4月> (中世年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	専	教授	忍久保 洋 <平成29年4月> 博士 (工学) 有機化学3及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学序論 卒業研究A 卒業研究B 工場実習	専	教授	忍久保 洋 《平成29年4月> 博士(工学) 基礎セミナーA 有機化学3及び演習 化学生命エ学実験4 化学生命エ学序論 卒業研究B エ場実習

専任・			#	任・			専任・			専任	1	
		氏 名 (年 齢)				氏 名 (年 齢)			氏 名 (年 齢)			氏 名 (年 齢)
兼担・		(年 断) <就任(予定)	兼	担・		(平 断) <就任(予定)	兼担・		(年 断) <就任(予定)	兼担	•	(平) 即 / (<就任 (予定)
兼任	TI-LL -	年月>	兼	任	17±1.	年月>	兼任	TI-LI. (-)	年月>	兼任	174h A	年月>
の別	職名	保有学位等	の	別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •			ľ	,,,			37,31			100,000		
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			_									
		馬場 嘉信				馬場 嘉信			馬場 嘉信			馬場 嘉信
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			/ 東 ポ 20 年 4 日 N
												<平成29年4月>
		理学博士				理学博士			理学博士			理学博士
		化学生命工学実験 1				化学生命工学実験 1			化学生命工学実験 1			化学生命工学実験 1
		分析化学1及び演習				分析化学 1 及び演習			分析化学1及び演習	1 _	411 1-	分析化学1及び演習
専	教授	分析化学2及び演習		専	教授	分析化学2及び演習	専	教授	分析化学2及び演習	専	教授	分析化学2及び演習
		化学生命工学演習				化学生命工学演習			化学生命工学演習			化学生命工学演習
		化学生命工学序論				化学生命工学序論			化学生命工学序論			化学生命工学序論
		分析化学3				分析化学3			分析化学3			分析化学3
		卒業研究A				卒業研究 A			卒業研究A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習			工場実習
		八島 栄次				八島 栄次			八島 栄次			八島 栄次
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		工学博士				工学博士			工学博士			工学博士
		工子 (等工				工子 段工			工子 (等工			エチ博士 基礎セミナーB
		<u></u> → ハ → ++ +++ // 24				1 ++ +++			<u></u> → ハ → ++ +++ // 24			
専	教授	高分子基礎化学		専	▍教授	高分子基礎化学	専	教授	高分子基礎化学	専	教授	高分子基礎化学
		化学生命工学演習				化学生命工学演習			化学生命工学演習			化学生命工学演習
		化学生命工学序論				化学生命工学序論						
		高分子合成化学				高分子合成化学			高分子合成化学			高分子合成化学
		卒業研究A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習			工場実習
		飯島 信司				飯島 信司						
		<平成29年4月>				<平成29年4月>						
		農学博士				農学博士						
		化学生命工学演習				化学生命工学演習						
専	教授	化学生命工学序論		専	教授	化学生命工学序論						
		生化学 5		•		生化学 5						
		卒業研究 A				卒業研究 A						
		卒業研究B				产業研究 B						
		工場実習										
						工場実習						
		基礎セミナーA				基礎セミナーA						10 + <i>t</i>
		堀 克敏				堀 克敏			堀 克敏			堀 克敏
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士 (工学)				博士(工学)			博士 (工学)			博士 (工学)
		生化学3及び演習				生化学3及び演習			生化学3及び演習			生化学3及び演習
専	教授	化学生命工学演習		専	教授	化学生命工学演習	専	教授	化学生命工学演習	専	教授	化学生命工学演習
		化学生命工学序論				化学生命工学序論			化学生命工学序論			化学生命工学序論
		生物反応工学				生物反応工学			生物反応工学			生物反応工学
		卒業研究A				卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習			工場実習
		上 物大日				一 物大白			上 物大日			上 物大白

			Г											
専任・		氏名(左秦)		専任・		氏 名		任・		氏名(左秦)		∮任・		氏名(左秦)
兼担•		(年 齢) <就任(予定)		兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼:	担・		(年 齢) <就任(予定)	身	乗担・		(年 齢) <就任(予定)
兼任	11分 47	年月>		兼任	11th &7	年月>	兼	任	ᄧᄼ	年月>	身	東任	11th &7	年月>
の別	職名	保有学位等		の別	職名	保有学位等	の	別	職名	保有学位等	0	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		本多一裕之	ŀ			本多一裕之	-			本多一裕之	-			本多一裕之
		本多 裕之				本多 俗之				本多 怡之				本多 怡之
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士				工学博士
		上子				工子将工				エ子はエ 基礎セミナーA				エチはエ 基礎セミナーA
		化带工带甘林				ルヴェヴ 甘琳								
専	教授	化学工学基礎		専	教授	化学工学基礎]	専	教授	化学工学基礎		専	教授	化学工学基礎
		生化学4及び演習				生化学4及び演習				生化学4及び演習				生化学4及び演習
		化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習
		化学生命工学序論				化学生命工学序論				化学生命工学序論				化学生命工学序論
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究 B				卒業研究B				卒業研究 B				卒業研究B
		工場実習	ŀ			工場実習				工場実習	-			工場実習
		安井 隆雄				安井 隆雄				安井 隆雄				安井 隆雄
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
														基礎セミナーA
		化学生命工学実験 1				化学生命工学実験 1				化学生命工学実験 1				化学生命工学実験 1
専	助教			専	助教			専	准教授	分析化学1及び演習		専	准教授	分析化学1及び演習
										分析化学2及び演習				分析化学2及び演習
										化学生命工学演習				化学生命工学演習
										化学生命工学実験 4				化学生命工学実験 4
										分析化学3				分析化学3
		卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究A				卒業研究A
		卒業研究B	L			卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
														井改 知幸
														<平成31年4月>
												専	准教授	博士 (工学)
												7	在秋风	化学生命工学演習
														有機化学5
														卒業研究 A
														卒業研究B
		浦口 大輔				浦口 大輔				浦口 大輔				浦口 大輔
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)				博士 (理学)				博士 (理学)				博士 (理学)
										化学実験				化学実験
専	准教授	化学生命工学実験 2		専	化粉垣	化学生命工学実験2		専	准教授	化学生命工学実験 2		専	准教授	化学生命工学実験 2
\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ 	准狄汉	有機化学3及び演習		守	准教技	有機化学3及び演習		寸	准狄汉	有機化学3及び演習		守	准狄汉	有機化学3及び演習
		実験安全学				実験安全学								
		化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習
		化学生命工学実験 4				化学生命工学実験 4				化学生命工学実験 4				化学生命工学実験 4
		卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究A				卒業研究A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		永野 修作	ľ			永野 修作				永野 修作		_		永野 修作
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士 (工学)				博士(工学)				博士 (工学)				博士(工学)
<u>.</u>	W +/L 1-			_	₩₩.I=			_	VL +1-1-				V4 4/L 1-	化学実験
専	准教授			専	准教授			専	准教授	化学生命工学実験 1		専	准教授	化学生命工学実験 1
		量子化学2及び演習				量子化学2及び演習				量子化学2及び演習				量子化学2及び演習
		化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
			L			-	<u> </u>				ᆫ			

							1	<u> </u>						
専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
の別		担当授業科目名		の別		担当授業科目名		の別		担当授業科目名		の別		担当授業科目名
		加地 範匡				加地 範匡								
		<平成29年4月> 博士(薬学)				< 平成29年4月> 博士 (薬学)								
		化学生命工学実験 1				(学生命工学実験 1)								
		分析化学1及び演習				分析化学1及び演習								
専	准教授	分析化学2及び演習		専	准教授	分析化学2及び演習								
		化学生命工学演習				化学生命工学演習								
		分析化学3				分析化学3								
		卒業研究 A				卒業研究 A								
		卒業研究B				卒業研究B								
		工場見学				工場見学								
		加藤 竜司				加藤 竜司				加藤 竜司				加藤 竜司
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
専	准教授	博士(工学)		専	准教授	博士(工学)		専	准教授	博士(工学)		専	准教授	博士(工学)
										基礎セミナーA				基礎セミナーA
		生物情報工学				生物情報工学				生物情報工学				生物情報工学
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		樫田 啓				樫田 啓				樫田啓				樫田 啓
		/ 東 ポ 20 年 4 日 N				ノ亚 は 20 年 4 日 >				/ 東 ポ 20 年 4 日 N				ᄼᄑᇠᄼᅁᄹᄱᄝᄾ
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士 (工学) 物質世界の認識				博士(工学) 物質世界の認識
専	准教授			専	准教授			専	冶 数坪	が員位外の認識 化学生命工学実験 2		車		が員位かの認識 化学生命工学実験 2
1		生化学1及び演習		₹		生化学1及び演習		₹		生化学1及び演習		1		七子王明工子美級 2 生化学 1 及び演習
		化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習
		10.7.工业工 7.灰日				10 于工业工 7 次 6				化学生命工学実験 4				化学生命工学実験 4
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		熊谷 純				熊谷 純				熊谷 純				熊谷純
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士 (工学)				博士 (工学)				博士(工学)
		数学1及び演習				数学1及び演習				数学1及び演習				数学1及び演習
専	准教授			専	准教授	分析化学1及び演習		専	准教授	分析化学1及び演習		専	准教授	分析化学1及び演習
		分析化学2及び演習				分析化学2及び演習				が析化子と及び演首				分析化学2及び演習
		化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習				化学生命工学演習
						0.1-11.00				化学生命工学序論				化学生命工学序論
		分析化学3				分析化学3				分析化学3				分析化学3
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B

# 注	= /r			T.	<i>⊨ </i>			また			まに	1	
本化					-								
# 名	兼担·			兼	₹担・			兼担	'		兼担・		
一型	兼任	-44 6-		兼	€任			兼任	-11. 6-		兼任		
型当授業科目名 位度 含文質 担当授業科目名 位度 含文質 2 大阪 担当授業科目名 位度 含文質 2 大阪 担当授業科目名 位度 含文質 2 大阪 2 大KK 2 KK 2 KK 2 KK	の別	職名		σ	D 린I	職名		の別	∥職名		の別	∥職名	
	נית כט			ľ	נינע כ			נינל לט			נינל כט		
			扣 当授業科目名				扫 当授業科日名			- - - - - - - - - - - - - - - - - - -			扣 当授業科日名
本部													
横生 (工字) 代字生の工学業別を			佐藤 浩太郎				佐藤 浩太郎			佐藤 浩太郎			
横生 (工字) 代字生の工学業別を													
横生 (工字) 代字生の工学業別を			<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			
中子生命工字表際2 本 接換授 セチュニュ字表際2 本 接換授 セチュニュ字表際2 本 接触性を5 本 表示の													
□													
中学・中学 (中央 2 年 1 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年	事	准			由				¥₩ ₩				
中央	1	准软技			7			 1	准叙汉				
中央													
基礎セミナーB 本様 (本) 本様													
本							卒業研究 A			卒業研究 A			
			基礎セミナーB				卒業研究B						
□ 本							基礎セミナーB			基礎セミナーB			
博士 (工字)			坂本 渉				坂本 渉						
博士 (工字)													
博士 (工字) 博士 (工字) 存			<平成29年4月>				<平成29年4月>						
専 准教授 化学生命工学表習 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーB 事 准教授 三宅 由東 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・													
	由	准数坪			亩	准数垺							
専権を対す (中央20年4月) 指生 (工学)	4				77								
基礎セミナーB													
本報 本報 本報 本報 本報 本報 本報 本報													
三宅 由寛			基礎セミナーB				卒業研究B						
専 准教授 (平年命工学実験 2 (中学年命工学実験 2 (中学年命工学実験 2 (中学年命工学実験 2 (中学年命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 連 (本教授 (中学生命工学実験 2 (中学生命工学実験 2 (中学生命工学実験 2 (中学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 产業研究 A 产業研究 B 連 (本教授 (中学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 产業研究 A 产業研究 A 产業研究 B (本来研究 B (中学生命工学実験 1 大学 1 及び演習 本年研究 A 产業研究 B (本教授 (中学生命工学実験 1 大学生命工学実験 1 大学生命工学実験 1 大学生命工学実験 3 工工ル + - * * * * * * * * * * * * * * * * * *							基礎セミナーB						
博士 (工学)			三宅 由寛				三宅 由寛			三宅 由寛			三宅 由寛
博士 (工学)													
専 准教授 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B			<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
専 准教授 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 中 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 中 推教授 化学生命工学実験 3 报生 (理学) 企業成 3 (本 2 年 6 年 7 年 7 年 8 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7			博士(工学)				博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)
専 准教授 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 専 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 中 准教授 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 中 推教授 化学生命工学実験 3 报生 (理学) 企業成 3 (本 2 年 6 年 7 年 7 年 8 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7										化学実験			化学実験
化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 有機構造化学 卒業研究 A 卒業研究 B 篠田 渉 《平成29年4月〉 博士 (理学) 化学生命工学実験 1 量子化学 1 及び演習 化学生命工学実験 1 五ルギー・計算化 空来研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 藤加 渉 本教授 化学生命工学実験 1 量子化学 1 及び演習 化学生命工学実験 3 エネルギー・計算化 空来研究 A 卒業研究 B 東 准教授 熱力学 2 及び演習 化学生命工学実験 1 数学 1 及び演習 化学生命工学実験 3 エネルギー・計算化 空来研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 本業研究 B 本 A 本表研究 B 本業研究 B 本 A 本表研究 B 本 A 本表研究 B 本表研究 B 本業研究 B 本表研究 B 本業研究 B 本業研究 B 本業研究 B 本業研究 B 本業研究 B 本表研究 B 本業研究 B 本 A 本表研究 B 本 A 本表研究 B 本表研	車	准教授	化学生命工学実験 2		車	准教授	化学生命工学実験 2	車	准教授	化学生命工学実験 2	車	准教授	化学生命工学実験 2
化学生命工学実験 4 有機構造化学	"				.								
有機構造化学													
中華研究A 中業研究B 中華報研究A 中業研究B 中華報研究A 中業研究B 中華報研究A 中華研究B 中華報研究A 中華研究B 中華報研究A 中華報研究B 中華報刊度可能 中華報刊度 本業研究A 中華報刊度 中華報刊度 本業研究A 中華報刊度 本業研究B 本業研究A 中華報刊度 本業研究A 中華報刊度 本業研究B 本業研究A 中華報刊度 本業研究B													
専工権教授 本業研究B <													
様田 港													
マース29年4月	<u> </u>								1				
博士 (理学)			篠田 渉				篠田 渉			篠田渉			篠田渉
博士 (理学)													
中 中 中 中 中 中 中 中 中 中			<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
専 准教授 本教授 1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 エネルギー・計算化 空業研究 A 卒業研究 B 専 推教授 熱力学 2 及び演習 最子化学 1 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 エネルギー・計算化 空 卒業研究 A 卒業研究 B 中 推教授 熱力学 2 及び演習 紀教授 熱力学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 エネルギー・計算化 空 卒業研究 A 卒業研究 B ・ 本業研究 B ・ ・ 本業研究 B ・ ・ 本業研究 B ・ ・ 本業研究 B ・ ・ ・ ・ 本業研究 B ・ ・ 本業研究 B ・ ・ 本業研究 B ・ ・ 本業研究 B ・ ・ ・ 本業研究 B ・ ・ 本数 提出 D ・ ・ ・ ・ 本業研究 B ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <td< td=""><td></td><td></td><td>博士 (理学)</td><td></td><td></td><td></td><td>博士(理学)</td><td> </td><td></td><td>博士(理学)</td><td></td><td></td><td>博士(理学)</td></td<>			博士 (理学)				博士(理学)			博士(理学)			博士(理学)
専 准教授 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空業研究A 空業研究B 専 准教授 無力学2及び演習 量子化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空業研究A 空業研究A 空業研究B 専 准教授 無力学2及び演習 量子化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空 卒業研究A 空業研究B レ学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空 卒業研究B エネルギー・計算化 空 卒業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 事 本教授 本教授 本教授 本学研究A 空業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B			化学生命工学実験 1				化学生命工学実験 1			化学生命工学実験 1			化学生命工学実験 1
専 准教授 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空業研究A 空業研究B 専 准教授 無力学2及び演習 量子化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空業研究A 空業研究A 空業研究B 専 准教授 無力学2及び演習 量子化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空 卒業研究A 空業研究B レ学生命工学実験3 エネルギー・計算化 空 卒業研究B エネルギー・計算化 空 卒業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 事 本教授 本教授 本教授 本学研究A 空業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B			量子化学1及び演習				数学1及び演習			数学1及び演習			数学1及び演習
## 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	車				車			車	准教授		車	准教授	
エネルキー・計算化 学 卒業研究 A 卒業研究 B 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 エネルキー・計算化 学 卒業研究 A 卒業研究 B 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 エネルキー・計算化 学 卒業研究 A 卒業研究 B インマ業研究 B インマ業研究 B 本業研究 B 本業研究 B 小林 亮 本株教授 「中土(工学)」 本株教授 「中土(工学)」								"					
学 卒業研究A 卒業研究B 化学生命工学実験3 エネルギー・計算化 学 卒業研究A 卒業研究B エネルギー・計算化 学 卒業研究A 卒業研究B エネルギー・計算化 学 卒業研究A 卒業研究B 本業研究A 卒業研究B 本業研究B 小林 亮													
卒業研究B エネルギー・計算化 学 卒業研究A 卒業研究B エネルギー・計算化 学 卒業研究B 本業研究A 卒業研究B 本業研究B 工ネルギー・計算化 学 卒業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 本業研究B 小林 亮 事 准教授 博士(工学)			学										
学年業研究A 学年業研究A 卒業研究B 学卒業研究A 李業研究B 本業研究B 事 // 本教授 (平成30年10月) 博士(工学)													
卒業研究B 卒業研究B 事 准教授 (工学)			华莱研究 B				学						学
専 注入 本教授 「中 本教授 「中 本教授 「中 本教授 「中 本教授 「中 工学)」										卒業研究 A			卒業研究 A
専 <u>准</u> 教授 <平成30年10月> 博士 (工学)							卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
博士(工学)													小林 亮
博士(工学)													
博士 (工学)											亩	准粉坪	<平成30年10月>
											1	作扒顶	
													無懐10子2及び演習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名
専		神谷 由紀子 <平成29年4月> 博士 (薬学) 化学生命工学演習 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	神谷 由紀子 <平成29年4月> 博士 (薬学) 生化学1及び演習 化学生命工学演習 卒業研究 A 卒業研究 B	専		神谷 由紀子 <平成29年4月> 博士(薬学) 化学実験 化学生命工学実験2 生化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験4 卒業研究A 卒業研究B	専	准教授	神谷 由紀子 《平成29年4月》 博士 (薬学) 化学実験 化学生命工学実験2 生化学1及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験4 卒業研究A 卒業研究B
専		清水 一憲 <平成29年4月> 博士(工学) 化学工学基礎 生化学4及び演習 化学生命工学演習 卒業研究A 卒業研究B	専	准教授	清水 一憲 <平成29年4月> 博士(工学) 化学工学基礎 生化学4及び演習 化学生命工学演習 卒業研究A 卒業研究B	専		清水 一憲 <m colspan="2"></m>	専	准教授	清水 一憲 <平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験 2 化学工学基礎 生化学 4 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B
専	准教授	西島 謙一 <平成29年4月> 博士 (農学) 化学生命工学演習 生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	西島 謙一 <平成29年4月> 博士 (農学) 化学生命工学演習 生化学5 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	西島 謙一 <平成29年4月> 博士 (農学) 化学基礎 I 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	西島 謙一 <平成29年4月> 博士 (農学) 化学基礎 I 化学生命工学実験 2 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 生化学 5 卒業研究 A 卒業研究 B
専	准教授	竹岡 敬和〈平成29年4月〉博士(工学)数学2及び演習実験安全学化学生命工学演習化学生命工学実験3卒業研究A卒業研究B	專	准教授	竹岡 敬和 <平成29年4月> 博士 (工学) 数学2及び演習 実験安全学 化学生命工学演習 化学生命工学実験3 卒業研究A 卒業研究B	専	准教授	竹岡 敬和 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 数学 2 及び演習	専	准教授	竹岡 敬和 <平成29年4月> 博士 (エ学) 化学生命工学実験 1 数学2及び演習

	1	<u> </u>	·	. T	1		, ,				·			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任兼担	<u>!</u> •	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専作兼理を	旦 • 壬	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		波多野 学				波多野 学				波多野 学				波多野 学
専		<平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験4 卒業研究A 卒業研究B 化学基礎I	卓	Ι ;	准教授	<平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 有機化学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 化学基礎 I		専		< 平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 有機化学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 化学基礎 I	ur	持	准教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 有機化学 2 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 化学基礎 I
專		鳴瀧 彩絵 <平成29年4月> 博士(工学) 無機化学1及び演習 化学生命工学演習 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーB	ţ	<u> </u>		鳴瀧 彩絵 <平成29年4月> 博士(工学) 無機化学1及び演習化学生命工学演習卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーB		専		鳴瀧 彩絵 <平成29年4月> 博士 (工学) 物質世界の認識 無機化学1及び演習 化学生命工学演習 卒業研究 A 卒業研究 B	IM	·	准教授	鳴瀧 彩絵 <平成29年4月> 博士 (工学) 原子・分子の科学 物質世界の認識 無機化学1及び演習 化学生命工学演習 卒業研究 A 卒業研究 B
											I	· ·	准教授	林 剛介 《平成31年3月〉 博士(理学) 分析化学1及び演習 分析化学2及び演習 化学生命工学演習 分析化学3 卒業研究A 卒業研究B
專	准教授	鈴木 秀士 《平成29年4月〉 博士 (理学) 化学生命工学実験 1 数学2及び演習構造習安全学 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命エ学演習 化学、研究 A 卒業 研究 B 化学基礎 I	卓	ı i	准教授	鈴木 秀士 《平成29年4月》 博士(理学) 化学生命エ学実験 1 数学2及び演出学及び 講習 実験安全学 化学生命エ学演習 化学生命エ学演習 化学生のエ学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B 化学基礎 I		専		鈴木 秀士 《平成29年4月》 博士 (理学) 化学生命工学実験 1 数学2及び演習 構造習安全学 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生のエ学演習	Inf	事	准教授	鈴木 秀士 〈平成29年4月〉 博士 (理学) 化学生命工学実験 1 数学2及び演習 構造習 実験安全学 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生のエージーで表験 3 卒業研究 A 卒業研究 B

また			また			また			また	1	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		鈴木 淳巨			鈴木 淳巨			鈴木 淳巨			鈴木 淳巨
		<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA			<平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA
専	准教授	生化学3及び演習 化学生命工学演習	専	准教授	生化学3及び演習 化学生命工学演習	専	准教授 	化学生命工学実験 2 生化学 3 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 4	専		化学生命工学実験2 生化学3及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験4
		生物反応工学 卒業研究 A 卒業研究 B 杉本 泰伸			生物反応工学 卒業研究 A 卒業研究 B 杦本 泰伸			生物反応工学 卒業研究 A 卒業研究 B			生物反応工学 卒業研究 A 卒業研究 B 杦本 泰伸
専		<平成29年4月> 博士 (理学) 生化学2及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専		<平成29年4月> 博士(理学) 生化学2及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専		<平成29年4月> 博士(理学) 生化学2及び演習 化学生命工学実験4 卒業研究A 卒業研究B	専		<平成29年4月> 博士(理学) 生化学2及び演習 化学生命工学実験4 卒業研究A 卒業研究B
		化学基礎 II 高野 敦志			化学基礎 II 高野 敦志	<u> </u>		化学基礎Ⅱ 			化学基礎 II 高野 敦志
専	准教授	《平成29年4月》 工学博士 化学生命工学実験 1 数学 1 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3	専	准教授	《平成29年4月》 工学博士 化学生命工学実験 1 数学 1 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3	専	准教授	マ平成29年4月> 工学博士 化学生命工学実験 1 数学 1 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 高分子物理化学 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	《平成29年4月》 工学博士 化学生命工学実験 1 数学 1 及び演習 化学生命工学演習 化学生命工学演習 化学生命工学実験 3 高分子物理化学 卒業研究 A 卒業研究 B
						専		吉井 範行 <平成30年4月> 博士(理学) 基礎セミナーB 熱力学1及び演習	専	准教授	吉井 範行 <平成30年4月> 博士(理学) 熱力学1及び演習
		大松 亨介			大松 亨介			大松 亨介			大松 亨介
専		<平成29年4月> 博士 (理学) 有機化学4及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専		有機化学4及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専		<平成29年4月> 博士(理学) 化学生命工学実験2 有機化学4及び演習 化学生命工学演習 卒業研究A 卒業研究B	専		< 平成29年4月> 博士 (理学) 化学生命工学実験 2 有機化学 4 及び演習 化学生命工学演習 卒業研究 A 卒業研究 B
兼担	講師	湯川 博 <平成29年4月> 博士 (医学) 分析化学2及び演習	兼担	講師	湯川 博 <平成29年4月> 博士 (医学) 分析化学2及び演習	専		湯川 博 <平成29年4月> 博士(医学) 基礎セミナーA 分析化学1及び演習	専		湯川 博 <平成29年4月> 博士 (医学) 分析化学1及び演習 分析化学2及び演習
		分析化学2及び演音 化学生命工学実験3 分析化学3			分析化学2及0演音化学生命工学実験3分析化学3			分析化学2及び演習 化学生命工学実験3 分析化学3			分析化学2及0海省 化学生命工学実験3 分析化学3

専任・			≢	∮任・			専任・			専任・		
		氏名		-		氏 名			氏名			氏名
兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼	₹担・		(年 齢)	兼担・		(年 齢)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)
兼任		年月>	兼	€任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		年月>
	職名	年月 <i>フ</i> 保有学位等			職名	年月 <i>></i> 保有学位等		職名	年月 <i>プ</i> 保有学位等		職名	年月 <i>フ</i> 保有学位等
の別		体有于世寺	σ_{z}	り別		体有于位守	の別		体有于位守	の別		体有于世守
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		逢坂 直樹				逢坂 直樹			逢坂 直樹			
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			
		博士(工学)				博士 (工学)			博士(工学)			
									化学生命工学実験 2			
専	講師	化学生命工学演習		車	講師	化学生命工学演習	車	講師	化学生命工学演習			
,	H17-1	化学生命工学実験 4		,		化学生命工学実験 4		41.7-1	化学生命工学実験 4			
		有機化学5				有機化学5			有機化学 5			
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			
		工場見学				工場見学						
		工物儿子	-						Annual de la company			Ann state or the
						伊藤 淳一			伊藤 淳一			伊藤 淳一
						<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
						博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
						ロマ / ナナ/						
									原子・分子の科学			原子・分子の科学
				専	講師		専	講師	化学生命工学実験 2	専	講師	化学生命工学実験 2
						化学生命工学演習			化学生命工学演習			化学生命工学演習
						化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4
						有機構造化学			有機構造化学			有機構造化学
						卒業研究 A			卒業研究A			卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
						沢邊 恭一			沢邊 恭一			沢邊 恭一
						// \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \			7/ XZZ *****			// \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
						<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
						理学博士			理学博士			理学博士
									化学基礎 I			化学基礎 I
				専	講師		専	講師		専	講師	
				_		数学2及び演習			数学2及び演習			数学2及び演習
						化学生命工学演習			化学生命工学演習			化学生命工学演習
						化学生命工学実験3			化学生命工学実験3			化学生命工学実験3
						卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B			卒業研究 B
						中谷 肇			中谷 肇			中谷 肇
						<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
						博士(農学)			博士(農学)			博士 (農学)
									化学生命工学実験 2			化学生命工学実験 2
				専	講師		専	講師	生化学3及び演習	専	講師	生化学3及び演習
				•	ar i e-r	化学生命工学演習			化学生命工学演習		200	化学生命工学演習
						ルナエ叩エチ漢首						
									化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4
						生物反応工学			生物反応工学			生物反応工学
						卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
			 -				 				-	,
						野呂に篤史			野呂(篤史			野呂(篤史
						<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
						博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
						はて (十十)						
									化学基礎Ⅱ			化学基礎 Ⅱ
				専	講師		専	講師	化学生命工学実験 1	専	講師	化学生命工学実験 1
						熱力学1及び演習			熱力学1及び演習			熱力学1及び演習
						化学生命工学演習			化学生命工学演習			
						10 子工叩工子澳官			16 子工叩工子澳官			化学生命工学演習
												高分子物理化学
						卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究 B			卒業研究B
1		<u> </u>					<u> </u>			<u> </u>	1	

# 2	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任		氏 名
本語 本語 本語 本語 本語 本語 本語 本語						氏 名 (年 齢)			(年 齢)			氏 名 (年 齢)
現名 現名 現名 現名 現名 現名 現名 現名											'	
一部	兼任	融夕		兼任	融夕	年月>	兼任	融夕		兼任	開名	年月>
第4	の別	193.71	保有学位等	の別	46% 711	┃ 保有学位等 ┃	の別	493.71	保有学位等	の別	193.71	保有学位等
第4												
			担当授業科目名			┃ 担当授業科目名 ┃			担当授業科目名			担当授業科目名
						选公 正俊			选公 正俊			法公 正俊
第4 (集中) 第5						海市 工 设			渡古 工资			渡古 正仮
特性 (集中) 特性 (集中) 特性 (集中) 特別						∠π. 			~ 東 書 0 0 左 4 日 >			くなけ00年4日5
中の												
					mate Arm	博士 (楽字)		=## Arr			246 Avr	
特徴化学4及び漢音 中級的学科 中級的学科 中級的学科 中級的学科 中級的学科 中級の学科 中級の学				导	講師			講即		导	講即	
□												化学生命工学実験 2
WANTER With Withstament												
□ DIMIX Numeror						卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
Bundament												
□ 中			UYANIK Muhammet			ウヤヌク ムハメッ 						ウヤヌク ムハメッ
特性 (工学)						, r			r			٢
特性 (工学)			<平成29年4月>			~亚母20年4日~			∠亚世20年4日 >			∠亚☆00年4日 >
中央												
有能化学 3 及び深音 子表研究 A 子表研究 A 子表研究 B 数	専	助教		専	助教		車	助教		専	助教	
專 中華研究A 李美研究A 李美研究B 中華研究A 李美研究B 中華研究A 李美研究B 中華研究A 李美研究B 李美研究A 李美研究B 李美研究A 李美研究B 李美研究A 李美研究B 李美研究A 李美研究B 李美研究A 李美研究B 李美研究A 李美研究B 李美研究A 李生工学與\$2 李東 編集/ 中生企工学與\$2 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華 中華	.,			,						,		
存業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究B 事業研究A 卒業研究B 事業研究B 事業研究A 卒業研究B 事業研究A 卒業研究B 事業研究A 企業企工學業験2 本業研究A 企業企工學業験2 本業研究A 企業企工學業験2 本業研究A 企業企工學業験2 本業研究A 企業企工學業験2 本業研究A 企業企工學業験4 企業企工學業験4 企業企工學業験4 企業企工學業験4 企業研究A			有版化子3及び演白			有城化子3及ひ演白						有版化子3及び演白
專 本業研究日 本業			***********			☆** ********						☆ *** ₹₩ ₹₩
専助教 超江 范 型江 范 型工 范 型江 范 型江 范 型工 范 工厂(工学) 企工 学生命工学来验2 有機化学 4 及び預管 有機化学 4 及び商学 4 定等的文 4 定等研究 B 型江 范 型工 范 型工 范 型工 范 工厂(工学) 地学生命工学来验2 化学生命工学来验4 企業研究 B 企業研究 B 型工 范 工厂(工学) 企業企業研究 B 型工 范 工厂(工学) 企業研究 B 型工 范 工厂(工学) 企業研究 B 型工 范 工厂(工学) 企業研究 B 企業研究 B 型工 证 工厂(工学) 工厂(工厂学) 工厂(工厂厂学) 工厂(工厂学) 工厂(工厂学) 工厂(工厂学) 工厂(工厂学) 工厂(工厂厂学) 工厂(工厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂厂												
專 助数 《平成29年4月》 博士 (工学) 專 小数 《平成29年4月》 博士 (工学) 專 心学生命工学実験 2 有機化学 4 及び資育 有機化学 5 型江 基 型江 基 型江 基 型江 基 型江 基 型江 基 工工 基 《平成29年4月》 博士 (工学) 专 助数 《平成29年4月》 博士 (工学) 本 中原29年4月》 博士 (工学) 市場士 (工学) 助数 《平成29年4月》 博士 (工学) 市場士 (工学) 助数 《平成29年4月》 博士 (工学) 市場士 (工学) 助数 《平成29年4月》 博士 (工学) 市場士 (工学) 市場士 (工学) 助数 《平成29年4月》 博士 (工学) 市場士 (工学) 市場社 (工学) 中場社 (工学) 市場社 (工学) 市場社 (工学) <t< td=""><td></td><td></td><td><u> </u></td><td></td><td></td><td> </td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>			<u> </u>									
專 助数 博士 (工学) 中学生命工学実験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学実験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学実験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学实験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学实験 2 中报之9年4月 2 申生 (工学) 中学生命工学实験 4 中学生命工学实験 1 报法 * 电风*29年4月 2 申生 (工学) 中市 (工学) 申生 (工学) 申生 (工学) 中市									安井 猛			安井猛
專 助数 博士 (工学) 中学生命工学実験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学実験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学実験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学实験 2 專 助数 博士 (工学) 中学生命工学实験 2 中报之9年4月 2 申生 (工学) 中学生命工学实験 4 中学生命工学实験 1 报法 * 电风*29年4月 2 申生 (工学) 中市 (工学) 申生 (工学) 申生 (工学) 中市												
中									<平成30年4月>			<平成30年4月>
専 強江 葱 本位29年4月> 博士 (工学) 本位29年4月> 博士 (工学) 本定39年4月> 博士 (工学) 本定40元子実験 2 平成29年4月> 博士 (工学) 本定40元子実験 2 平成29年4月> 博士 (工学) 本定40元子实験 2 平成29年4月> 博士 (工学) 本定40元子实験 3 平成29年4月> 平成29年							専	助教	博士(工学)	専	助教	博士(工学)
数江 放									化学生命工学実験 2			化学生命工学実験 2
轉 超江 慧 型江 慧 工产 工厂												有機化学4及び演習
專 以本文字 4月 > 1												有機化学 5
専 協士 (工学) 博士 (工学) 申 助教 協士 (工学) 申 助教 協士 (工学) 中華 (工学)			蟹江 慧			蟹江 慧			蟹江 慧			蟹江 慧
専 協士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 中事 助教 協士 (工学) 中事 助教 福士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 企業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 電山 達矢 電山 達矢 電山 達矢 電山 達矢 中期教 (平成29年4月 > 博士 (工学) 中期教 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 企業研究 B 中期教 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 中華 助教 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 中華 助教 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 中学研究 A 中学生命工学実験 2 本業研究 A 中学研究 A 中学生命工学実験 3 卒業研究 A 中業研究 A 中業研究 A 中業研究 A 中業研究 A 中華 助教 化学生命工学実験 3 平業研究 A 中業研究 A 中業研究 A 中学生命工学実験 3 中業研究 A 中業研究 A 中華 助教 位学生命工学実験 3 中業研究 A 中業研究 A 中華 助教 位学生命工学実験 3 中業研究 A 中華 財教 企業研究 A 中華 助教 位学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 中業研究 A 中華 中華 財教 企業研究 A 中華 財教 企業研究 A 中華 財教 企業研究 A 中華 財教 企業研究 A 工作之等 中華 財教												
専 助教 中華研究A			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
中華		-1. Ju	博士(工学)		-1 <i>I</i>	博士(工学)		=1 ±11	博士(工学)	I _		博士(工学)
専 本業研究A 本業研究B 本業研究B 事 助数 本業研究B 事 助数 本業研究B 事 助数 本業研究B 事 助数 本業研究B 本業研究B 事 助数 本業研究B 本業研究A 本業研究B 工業研述B 工業研述B <td>界</td> <td>即教</td> <td></td> <td>界</td> <td>助教</td> <td></td> <td></td> <td>助教</td> <td>化学生命工学実験 2</td> <td>界</td> <td>即教</td> <td>化学生命工学実験 2</td>	界	即教		界	助教			助教	化学生命工学実験 2	界	即教	化学生命工学実験 2
専 企業研究A 企業研究B 本業研究B 本期教 「中生の工学実験1 構造・電気化学及び 演習 化学生の工学実験3 本業研究B 中期教 化学生の工学実験3 本業研究B 本業研究B 中期教 「中生の工学実験3 本業研究B 本業研究B 中期教 「中生の工学実験3 本業研究B 本業研究B 工厂型 本業研究B 工厂型 大工型 工工型 大工型 大工型									化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4
専 本業研究B 本業研究B <th< td=""><td></td><td></td><td>卒業研究 A</td><td></td><td></td><td> 卒業研究A</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>卒業研究 A</td></th<>			卒業研究 A			 卒業研究A						卒業研究 A
専 亀山 達矢 《平成29年4月》 博士 (工学) 事 亀山 達矢 《平成29年4月》 博士 (工学) 本中成29年4月》 博士 (工学) 事 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 化学生命工学実験 3 在業研究 A 在業研究 B 助数 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 化学生命工学実験 3 在業研究 B 構造・電気化学及び演習 化学生命工学実験 3 在業研究 B 在側 英徳 《平成29年4月》 博士 (工学) 中 助数 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び演習 化学生命工学実験 3 在業研究 B 本業研究 B 金剛 英徳 《平成29年4月》 博士 (工学) 本業研究 B 金剛 英徳 《平成29年4月》 博士 (工学) 本業研究 B 《平成29年4月》 博士 (工学) 本側 英徳 《平成29年4月》 博士 (工学) 本側 英徳 《平成29年4月》 「博士 (工学) 本側 工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本業研究 A 本業研究 A												
専 (平成29年4月)												
專 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 中学生命工学実験 1 構造・電気化学及び 演習 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び 演習 化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 博士 (工学) 助教 中学研究 B 博士 (工学) 中学生命工学実験 3 存業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 中期教 博士 (工学) 中期教 福生 (工学) 中学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 中学研究												
專 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 中学生命工学実験 1 構造・電気化学及び 演習 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び 演習 化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 博士 (工学) 助教 中学研究 B 博士 (工学) 中学生命工学実験 3 存業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 中期教 博士 (工学) 中期教 福生 (工学) 中学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 中学研究			< 平成20年4日~	1		✓平成20年4日~			╱ 平成20年4日~			╱ 平成20年4日~
專 助教 化学生命工学実験 1 構造・電気化学及び 演習 化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B 專 助教 (化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B 事 助教 構造・電気化学及び 演習 化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B 事 助教 (化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B 事 助教 (化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B 本業研究 A 卒業研究 B 本業研究 B 基個 文平成 29年4月》 博士 (工学) 本 全個 (本院 29年4月》 博士 (工学) 本 全職 (工学) 本 財教 (化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本 本 財教 (化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本 中 財教 (化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本 財教 (化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本 財教 (化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A				1								
中	1											
東 (本学生命工学実験3 / 化学生命工学実験3 / 文業研究 A / 卒業研究 B (本業研究 B) (本典理學與3 / 文業研究 B) (本典理學與4 / 文業研究 B) (本典理學與4 / 文書研究	専			専	助教		専	助教		専	助教	
中事 化学生命工学実験3 卒業研究A 卒業研究B 企業研究A 卒業研究B 企業研究A 卒業研究B 企業研究A 卒業研究B 企業研究A 卒業研究B 企業研究B 企業研究A				1								
専 ・業研究A			化学生命工学実験3	1		化学生命工学実験3			化学生命工学実験3			化学生命工学実験3
専 本業研究B 本間 文統 本業研究B 本間 文統 本間 文本成29年4月 本面 文本成29年4月												
専 金岡 英徳 金岡 英徳 《平成29年4月》 博士 (工学) 《平成29年4月》 博士 (工学) 《平成29年4月》 博士 (工学) 《平成29年4月》 博士 (工学) 博士 (工学) 專 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本業研究 A 中 財教 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 本業研究 A 本業研究 A 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>												
専 (平成29年4月) 博士 (工学) (平成29年4月) 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 博士 (工学) 財教 (平成29年4月) 博士 (工学) 博士 (工学) (大学生命工学実験2 化学生命工学実験4 卒業研究A 化学生命工学実験2 化学生命工学実験4 卒業研究A 化学生命工学実験4 卒業研究A 中 財教 (平成29年4月) 博士 (工学) 大学生命工学実験2 化学生命工学実験4 卒業研究A												
専 博士(工学) 事 助教 博士(工学) 事 助教 博士(工学) 中 助教 博士(工学) 中 助教 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 比学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 中 助教 博士(工学) 中 助教 世本(工学) 中 助教 世本(工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A												
専 博士(工学) 事 助教 博士(工学) 事 助教 博士(工学) 中 助教 博士(工学) 中 助教 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 比学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 中 助教 博士(工学) 中 助教 世本(工学) 中 助教 世本(工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A			∠ 亚岀20年4日へ			╱ 亚成20年4日へ			╱ 亚成20年4日へ			╱ 亚成20年4日へ
専 助教 専 助教 中 助教 中 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・												
化学生命工学実験 4 化学生命工学実験 4 化学生命工学実験 4 化学生命工学実験 4 化学生命工学実験 4 化学生命工学実験 4 中業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 中華 中華 <td>専</td> <td>助教</td> <td> </td> <td>専</td> <td>助教</td> <td> </td> <td>専</td> <td>助教</td> <td></td> <td>専</td> <td>助教</td> <td></td>	専	助教		専	助教		専	助教		専	助教	
卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A			사兴사스=포호화·			ルヴェクェックマ						
				1								
┃				1								
十木柳九口 十木柳九口 十木柳九口 十木柳九口 十木柳九口	1	Ī	卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B

			1 [+ 1+			+ 1-			+ 1-		
専任・		氏 名		専任・		氏 名	専任・		氏名	専任・		氏 名
兼担•		(年齢)		兼担·		(年齢)	兼担•		(年 齢)	兼担•		(年 齢)
兼任		<就任(予定)		兼任		<就任(予定)	兼任		<就任(予定)	兼任		<就任(予定)
	職名	年月> 保有学位等			職名	年月> 保有学位等		職名	年月> 保有学位等		職名	年月>
の別		体有子位守		の別		体有子位守	の別		体有子位守	の別		保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		原 光生				原 光生			原 光生			原 光生
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
専	助教	博士(工学)		専	助教	博士(工学)	車	助教	博士(工学)	専	助教	博士(工学)
,,	7337			٠,	2337		'	7,17	化学生命工学実験 1	``	7,17	化学生命工学実験 1
		量子化学2及び演習				量子化学2及び演習			量子化学2及び演習			量子化学2及び演習
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		荒巻 吉孝				荒巻 吉孝			荒巻 吉孝			荒巻 吉孝
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
専	助教	化学生命工学実験 2		専	助教	化学生命工学実験 2	専	助教	化学生命工学実験 2	専	助教	化学生命工学実験 2
		有機化学1及び演習				有機化学1及び演習			有機化学1及び演習			有機化学1及び演習
		有機化学5				 有機化学 5			有機化学 5			
												☆ ** TⅡ ☆ •
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
												山本 瑛祐
												ノ亚ポ01年4日 >
										専	助教	<平成31年4月>
												博士(工学)
												無機化学1及び演習
												無機化学2及び演習
			l									
												織田 晃
												<平成31年2月>
										専	助教	博士(理学)
											-3332	
												反応速度論及び演習
												卒業研究 A
												卒業研究B
		石川 聖人	li			石川 聖人			石川 聖人			石川 聖人
									A., 2.,			
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
<u> </u>	마	博士 (工学)		+	마뉴 쏘스	博士(工学)		마	博士 (工学)	#	D++ ±/-	博士 (工学)
専	助教			専	助教		専	助教	化学生命工学実験 2	専	助教	化学生命工学実験 2
		化学生命工学実験 4				化学生命工学実験 4						化学生命工学実験 4
			ıl			11. 子工叩工子美駛 4 	1 [1	化学生命工学実験 4			16千工叩工子夫缺4
1						All ===						
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究 A 卒業研究 B				卒業研究 A 卒業研究 B						卒業研究 A 卒業研究 B
									卒業研究 A			
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究B
		卒業研究 B 村山 恵司				卒業研究 B 村山 恵司			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司			卒業研究 B 村山 恵司
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究B
	마. 왕	卒業研究 B 村山 恵司				卒業研究 B 村山 恵司		D4. #/-	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司	-	마. 왕	卒業研究 B 村山 恵司
専	助教	卒業研究B 村山 恵司 <平成29年4月>		専	助教	卒業研究B 村山 恵司 <平成29年4月>	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学)	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学)
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 < 平成29年4月 > 博士 (工学)		専		卒業研究 B 村山 恵司 < 平成29年4月 > 博士 (工学)	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2	- 専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 4		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 4	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 < 平成29年4月 > 博士 (工学)		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 < 平成29年4月 > 博士 (工学)	- 専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 4		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 4	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A		専	助教	卒業研究B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A	專	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B 大山 順也	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也		専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B 大山 順也	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
		卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学)			助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学)			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 <平成29年4月 > 博士 (工学)	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
専	助教助教	卒業研究B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1		専・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1	専		卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1		助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
		卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習			助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B 大山 順也 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習	專	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
		卒業研究B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1			助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
		卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習			助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B 大山 順也 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
		卒業研究B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 交業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学速度 3 企業研究 A			助教	卒業研究B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学速度 コン学実験 1 反応速度 エ学 化学生研究 A			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B 大山 順也 <平成29年4月 > 博士 (工学) 化序速度 3 企業研究 A	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A
		卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習 化学生の工学実験 3			助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B 大山 順也 〈平成29年4月〉 博士 (工学実験 1) 反応速度 論及 7 化学生命工学実験 1 反応速度 3			卒業研究 A 卒業研究 B 村山 恵司 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 B 大山 順也 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 反応速度論及び演習 化学生命工学実験 3	専	助教	卒業研究 B 村山 恵司 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学生命工学実験 2 化学生命工学実験 4 卒業研究 A

まほ			また			まに			± /-	-	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) (末任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	且・ E	氏 名 (年 齡) (末 一十年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年
		但当技术符合有			担当技术符合有			担当技术符合有			担当技术符合有
		中村 仁 <平成29年4月>			中村 仁			中村 仁			中村 仁
専	助教	博士(工学)	専	助教	博士(工学)	専	 助教 	博士 (工学) 無機化学1及び演習 化学生命工学実験3	草	即即	世十 (丁学)
		卒業研究 A 卒業研究 B 田浦 大輔			卒業研究 A 卒業研究 B 田浦 大輔			卒業研究 A 卒業研究 B 田浦 大輔			卒業研究 A 卒業研究 B 田浦 大輔
専		<平成29年4月> 博士(理学) 有機化学1及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専	助教	<平成29年4月> 博士(理学) 有機化学1及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専	助教	< 平成29年4月 > 博士 (理学)	卓	即	< 平成29年4月 > 博士 (理学)
専	助教	藤本 和士 <平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験1 量子化学1及び演習 化学生命工学実験3 卒業研究A 卒業研究B	専	助教	藤本 和士 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 量子化学 1 及び演習 化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	藤本 和士 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験 1 量子化学 1 及び演習 化学生命工学実験 3 卒業研究 A 卒業研究 B	Ę	即	藤本 和士 <平成29年4月> 博士(工学) 位 化学生命工学実験1 量子化学1及び演習化学生命工学実験3 卒業研究A 卒業研究B
専		藤野 公茂 <平成29年4月> 修士 (学術) 化学生命工学実験 1 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	藤野 公茂 <平成29年4月> 修士 (学術) 化学生命工学実験 1 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	藤野 公茂 <平成29年4月> 修士 (学術) 化学生命工学実験 1 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B	Ē	取 助制	藤野 公茂 <平成29年4月> 修士 (学術) 化学生命工学実験 1 化学生命工学実験 4 卒業研究 A 卒業研究 B
専		内山 峰人 <平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専	助教	内山 峰人 <平成29年4月> 博士(エ学) 化学生命エ学実験2 有機化学2及び演習 卒業研究A 卒業研究B	専	助教	内山 峰人 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 <mark>有機化学5</mark> 卒業研究A 卒業研究B	Ē	即	内山 峰人 <平成29年4月> 博士(工学) 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 卒業研究A 卒業研究B
						専	助教	福井 職人 <平成30年4月> 博士(理学) 化学生命工学実験2 有機化学2及び演習 卒業研究A 卒業研究B	Į	事 助制	福井 謙人

専任・			専任・		l	専任・			専任・		
		氏名(左秦)			氏名(左卷)			氏名			氏名(左秦)
兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)
兼任		年月>	兼任		へ	兼任		年月>	兼任		年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
נית כט			נית כט			נית כט			נית כט		
		担当授業科目名			┃ ┃ 担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		15日10末17日11									15 3 18 7 7 7 7 1
		堀 彰宏			堀一彰宏			堀 彰宏			堀 彰宏
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
専	助教	博士(理学)	専	助教	博士(理学)	専	助教	博士(理学)	専	助教	博士(理学)
								無機化学2及び演習			無機化学2及び演習
		化学生命工学実験3			化学生命工学実験 3			化学生命工学実験 3			化学生命工学実験3
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		林 幸壱朗			林 幸壱朗						
		11 4 52			11 4 3%						
		4 T - 100 1 4 F 3			47-100 F 4 F 3						
		<平成29年4月>			<平成29年4月>						
専	助教	博士(工学)	専	助教	博士(工学)						
		無機化学2及び演習			無機化学2及び演習						
		卒業研究A			卒業研究A						
		卒業研究B			卒業研究B						
		鈴木 克規			鈴木 克規			鈴木 克規			————————— 鈴木 克規
		かいくい うじんだ	1		ジャイン プレガル			#141× 30/36			かい うしかな
		100 - 4 - 1			Doo - 4 - 1						. T. Doo - 4 - 1
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
専	助教	博士(理学)	専	助教	博士(理学)	専	助教	博士 (理学)	専	助教	博士(理学)
77	19J 15X	化学生命工学実験 2	7	20175	化学生命工学実験 2	7	50135	化学生命工学実験 2	77	50.5%	化学生命工学実験 2
								有機化学3及び演習			有機化学3及び演習
		卒業研究 A			┃ 卒業研究A			□			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
								一 未明光日			十未明九日
		廣戸 聡			廣戸 聡						
		<平成29年4月>			<平成29年4月>						
		博士(理学)			博士(理学)						
専	助教	化学生命工学実験 2	専	助教	化学生命工学実験 2						
		有機化学2及び演習			 有機化学2及び演習						
		有機化学3及び演習			有機化学3及び演習						
		卒業研究 A			卒業研究 A						
		卒業研究B			卒業研究B						
											中野遼
									専	助教	<平成30年7月>
			1								博士(工学)
			1								有機化学4及び演習
		堀部 貴大	 		堀部 貴大			堀部 貴大			
		畑市 貝入			州市 貝入			畑市 貝入			堀部 貴大
			1								
		<平成29年4月>	1		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
専	助教	博士 (工学)	専	助教	博士(工学)	専	助教	博士(工学)	専	助教	博士 (工学)
			1					化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4
			1					卒業研究 A			卒業研究 A
		化学生命工学実験 4	1		化学生命工学実験 4			卒業研究 B			卒業研究B
		ルテエポエテ夫歌・	<u> </u>		ロテエポエテス歌4			1 7 41 70 0			栗本 宗明
											未本 示明
			1						兼担	准教授	<平成31年4月>
			1								博士 (工学)
			1								電気工学通論第1
		鬼頭 雅弘	<u> </u>		鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘
		78以 7年7A			/B-5只 7年7A			7834 7年3A			783只 7年3A
→+ 1E	+/L 1-	4 T 1044 1 =		#/_ !		* '-	#1.1-	4 T Poor 1 T		#/L 1→	4 had 1-
兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
		博士(工学)	1		博士 (工学)			博士(工学)			博士 (工学)
		特許及び知的財産		<u> </u>	特許及び知的財産			特許及び知的財産			特許及び知的財産
			-						-		

					1						
専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
* +□		(年齢)	* +□		(年齢)	* +□		(年齢)	** +□		(年 齢)
兼担·		く就任(予定)	兼担・		<就任(予定)	兼担・		<就任(予定)	兼担・		<就任(予定)
兼任			兼任			兼任			兼任		
水江	職名	年月>	水江	職名	年月>	水江	職名	年月>	水江	職名	年月>
の別	466-17	保有学位等	の別	466.1	保有学位等	の別	46%-17	保有学位等	の別	466.0	保有学位等
1											
					1-11-11-11-1			1-111-111-11			1-111-111-1
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		古橋 武			古橋 武			古橋 武			古橋 武
		11 110 PC						II TIBLE INC.			口10 坪(
兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
NV1	7V1X		N JE	7V 1X		N/1=	10 1X		N/JE	7010	
		工学博士			工学博士			工学博士			工学博士
		電気工学通論第2			電気工学通論第2			電気工学通論第2			電気工学通論第2
		电八工子应言为之									电八工子远端外上
					佐藤 健一			佐藤(健一			
				341 1							
			兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>			
					工学博士			工学博士			
					電気工学通論第1			電気工学通論第1			
		LELEITO EMANUEL			LELEITO EMANUEL			LELEITO EMANUEL			LELEITO EMANUEL
		LELETTO EMANUEL LANGAT			LANGAT			LELETTO EMANUEL LANGAT			LELETTO EMANUEL LANGAT
		LANGAT			LANUAT		1	LANUAT	Ī		LANUAT
							1		Ī		
兼担	講師	∠₩₽00 ₽ 4₽>	兼担	講師	∠₩₩00₩4₽\	兼担	講師	∠₩₩00₩4₽\	兼担	講師	∠₩₩00₩4₽×
		<平成29年4月>	·		<平成29年4月>			<平成29年4月>	I		<平成29年4月>
		博士 (工学)			博士(工学)		1	博士 (工学)	Ī		博士(工学)
							1		Ī		
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
1 -		西山 聖久			西山 聖久		<u> </u>	西山 聖久			西山 聖久
								_,.			
							1		Ī		
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
	-1. 1 -1.		-115.4—	A1 7 P-11		////	""		-115.7—	A1 7 F-11	
		PhD			PhD		1	PhD	Ī		PhD
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
			-			 	 		-		
		曾 剛			曾 剛			曾剛			曾 剛
							1		Ī		
→+ 1=	=# 4~		4£ 1 =	=# 4~			=# 4~		44 J m	= # 4 	
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)
		工学概論第3			工学概論第3		<u></u>	工学概論第3			工学概論第3
		乗松 航			乗松 航			乗松 航			
		>\\ → / /\b			/\ → / /li		1	N 1→ N/V	Ī		
							Ī		Ī		
		<平成29年4月>			<平成29年4月>		Ī	<平成29年4月>	Ī		
	יעד דיי			LT +1,		44.1-	144 444 1-		Ī		
専	助教	博士(工学)	専	助教	博士 (工学)	兼担	准教授	博士 (工学)			
		無機化学1及び演習			無機化学1及び演習		Ī	無機化学1及び演習	Ī		
							1		Ī		
		卒業研究 A			卒業研究A		1	卒業研究A	Ī		
		卒業研究B			卒業研究B		1	卒業研究B	Ī		
			<u> </u>			<u> </u>	1		-		
		永江 峰幸			永江 峰幸			永江 峰幸			永江 峰幸
							1		Ī		
	F1 ±2			יע ום			EI J		44.5-	F1 12"	
専	助教	<平成29年4月>	専	助教	<平成29年4月>	兼担	助教	<平成29年4月>	兼担	助教	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)		1	博士(工学)	Ī		博士(工学)
							1	-	Ī		
	<u> </u>	化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4		<u></u>	化学生命工学実験 4			化学生命工学実験 4
								黒田 敏秋			
							1		Ī		
							1		Ī		
						兼任	講師	<平成30年4月>			
						1	MLA Hells		Ī		
							Ī	博士(工学)	Ī		
							Ī	工学概論第1	Ī		
<u> </u>							1	— T 195 (m) 37	-		
							1		Ī		関戸 淳二
							Ī		Ī		
							Ī				
									兼任	講師	<平成31年4月>
							1		Ī		博士(工学)
							1		Ī		
							1		Ī		工学概論第1
							1				古川 智康
							1		Ī		口川 省原
							1		Ī		
							1		兼任	講師	/亚击21年4□ >
							1		末仕	神師	<平成31年4月>
											博士 (工学)
							1		Ī		
											工学概論第1
											

+ <i> </i> -			-	. 1		÷ /		1	ナル		
専任・		氏 名	専任	•	氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・		(年 齢)	兼担	! •	(年齢)	兼担・		(年 齢)	兼担・		(年齢)
兼任		<就任(予定)	兼任		【<就任(予定)	兼任		<就任(予定)	兼任		<就任(予定)
	職名	年月>		Ⅰ職名	年月>		職名	年月>		職名	年月>
の別		保有学位等	の別		保有学位等	の別		保有学位等	の別		保有学位等
						1					
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											山中 浩二
									兼任	講師	<平成31年4月>
									жш	아무 다마	
											博士(工学)
											工学概論第1
											千野 直孝
											2 TH - 201 F 4 F 5
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											化学・生物産業概論
						l					10 子 工物產未帳關
								伊藤誠			
						兼任	講師	<平成30年4月>			
						AKT	하는 다니		1		
								博士 (工学)			
								工学概論第1			
											高木 愛子
									並に	講師	∠π - 01/ - 4 - 1 - \
									兼任	함	<平成31年4月>
											博士(工学)
											工学概論第1
								奥村 由美			奥村 由美
						##	Edit Arts	4 - 100 - 4 - 1	# 1~	Sale Arm	4
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士 (工学)
								工学概論第4			工学概論第4
								梶川 しのぶ			梶川 しのぶ
										244.47	
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
											丸山 厚
											70E 7
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											化学生命工学特別講
											義
					SURUVU Naganjaneyulu						
					MADANJANE LULU						
			**		∠π+00+4□>				1		
			兼	壬 講師							
					博士(工学)	. I					
					化学・生物産業概論]]					
		京基樹			京基樹			京基樹			京基樹
 サケ	≘# A⊤		**	T =#AT	√±±00 € (= :	₩ /-	≘# AT	✓ T = # 00 + 1 = 1	* /r	≘# 6 ⊤	/ T * 00 - 1 = 1
兼任	講師	<平成29年4月>	兼	壬 講師		兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士 (工学)			博士 (工学)] [博士(工学)			博士(工学)
		化学・生物産業概論			化学・生物産業概論] [化学・生物産業概論			化学・生物産業概論
						1 		古賀 恵美			古賀恵美
								14 心大			14 心天
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士 (工学)	1		博士 (工学)
								工学概論第4			工学概論第4
<u></u>						. <u>L</u>	<u> </u>	— T 174 mil 2017	<u></u>		— 丁 195 pm タフ T

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・		(年 齢)	兼担•		(年 齢)	兼担・		(年 齢)	兼担·		(年 齢)
兼任	11÷h 🗁	<就任(予定) 年月>	兼任	17÷h 🗁	<就任(予定) 年月>	兼任	11+h A	<就任(予定) 年月>	兼任	17 4 1. #7	<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								佐倉 義朗			佐倉 義朗
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								化学・生物産業概論	-		化学・生物産業概論
											坂口 裕樹
										=## Arm	<平成31年4月>
									兼任	講師	博士(工学)
											化学生命工学特別講
											表
											央戸 厚
									**	ada Arr	<平成31年4月>
									兼任	講師	博士(工学)
											化学生命工学特別講
		古澤 和行			古澤 和行			古澤 和行	-		古澤和行
		口/辛 和1」			□ /¥ /µ1 J			□ /辛 /N1 J			□ /¥ 111
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		経営工学			経営工学			経営工学			経営工学
		髙橋 一正			髙橋 一正			髙橋 一正			髙橋 一正
* -	-# 4-		** **	-# 4-			-+- 4		** **	-# 4	
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士 (工学) 産業と経済			博士(工学) 産業と経済			博士 (工学) 産業と経済			博士 (工学) 産業と経済
		山口 佳一			山口 佳一			山口 佳一			産来 こ 柱
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)			
		工学概論第 1			工学概論第1			工学概論第1			
								手塚 育志			
						兼任	講師	<平成30年4月>			
						AK III	शिक्ष स्थाप	博士(工学)			
								化字生命工字特別講			
								秋澤 淳			秋澤 淳
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士 (工学)
			-					工学概論第2 小河 真由美			工学概論第2 小河 真由美
								5.79 美田大			
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士 (工学)			博士 (工学)
								工学概論第4			工学概論第4
								小室 輝代			小室 輝代
						無圧	●集6 工	∠₩ #30 /# 4 E \$	並 に	≘株 台工	∠₩+00 ₩4₽>
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
					<u> </u>		<u> </u>	— 1 Ask Bill Sal. 1			— 1 Mar Bill SA1 1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼任	講師	森 達博 <平成30年4月>	兼任	講師	森 達博 <平成30年4月>
						WIT.	RES CIV	博士(工学)	N/II	BL-5 CIVIT	博士(工学)工学概論第1
											森 敦紀
									兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学) 化学生命工学特別講
								杉江 良祐			杉江 良祐
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学)
								化学・生物産業概論			化学・生物産業概論 杉本 渉
									兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学)
								大槻 高史			化学生命工学特別講 義
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学)			
								化学生命工学特別講 養 大嶋 孝志			
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 化字生命工字特別講			
								瀧上 唯夫			
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1			
						46.6-	=#-	中村 武志		=# 1-	中村 武志
						兼任	講師	< 平成30年4月 > 博士 (工学) 工学概論第 1	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1
						-	=db &	田中 典子		=db &	田中 典子
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
											藤澤 哲郎
									兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学) 化学生命工学特別講
											綦

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任兼任の別	. 職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏、名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
兼任 	講師	周 游 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学・生物産業概論	兼任	壬 講師	周 游 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学・生物産業概論				兼任	講師	周 游 <平成31年4月> 博士 (工学) 化学・生物産業概論
			兼任	£ 講師	松岡 売 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 化学・生物産業概論 西山 久雄						
			兼 f	£ 講師	<平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーB 比屋根 均			比屋根 均			比屋根 均
			兼任	£ 講師	<平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 工学倫理 宮崎 秀俊	兼任	講師	<平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理 宮崎 秀俊
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

岡崎進、菊田浩一、山下誠、山本芳彦、石原一彰、大井貴史、鳥本司、渡邉信久、佐藤浩太郎、坂本渉、篠田渉、神谷由紀子、竹岡敬和、伊藤淳一、沢邉恭一、中谷肇、 野呂篤史、澁谷正俊、佐藤健一、SURUVU NAGANJANEYULU, 松岡亮、西山久雄、比屋根均

【平成30年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

岡崎進、関隆広、菊田浩一、薩摩篤、山下誠、山本芳彦、松田亮太郎、石原一彰、村上裕、大井貴史、大槻主税、忍久保洋、八島栄次、安井隆雄、浦口大輔、永野修作、 加藤竜司、樫田啓、熊谷純、三宅由寛、神谷由紀子、杉本泰伸、清水一憲、西島謙一、竹岡敬和、鳴瀧彩絵、鈴木秀士、鈴木淳巨、髙野淳志、大松亨介、逢阪直樹、伊藤淳 一、沢邉恭一、中谷肇、野呂篤史、澁谷正俊、UYANIK Muhanmet、蟹江慧、金岡英徳、原光生、石川聖人、村山恵司、中村仁、田浦大輔、藤野公茂、内山峰人、堀彰宏、鈴木 克規、堀部貴大、湯川博

・以下辞任

楠美智子、飯島信司、加地範匡、坂本渉、林幸壱朗、廣戸聡、SURUVU NAGANJANEYULU、松岡亮、西山久雄、周遊

・以下就任

長田実、吉井範行、安井猛、福井識人、黒田敏秋、伊藤誠、奥村由美、梶川しのぶ、古賀恵美、佐倉義朗、手塚育志、秋澤淳、小河真由美、小室輝代、森達博、杉江良祐、 大槻高史、大嶋孝志、瀧上唯夫、中村武志、田中典子、日下部玲子、宮﨑秀敏

・以下担当種別及び職名の変更

安井隆雄、湯川博、乗松航、永江峰幸

【令和元年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

- 菊田浩一, 山下誠, 松下裕秀, 松田亮太郎, 上垣外正己, 長田実, 鳥本司, 忍久保洋, 八島栄次, 安井隆雄, 永野修作, 鳴瀧彩絵, 吉井範行, 湯川博, 野呂篤史, 澁谷正俊, ウヤヌク・ムハメット, 安井猛, 荒巻吉孝, 内山峰人

・以下辞任

渡邉信久, 佐藤浩太郎, 逢坂直樹, 大山順也, 佐藤健一, 乗松航, 黒田敏秋, 伊藤誠, 山口佳一, 手塚育志, 大槻高史, 大嶋孝志, 瀧上唯夫

以下就任

清中茂樹, 中西和樹, 井改知幸, 小林亮, 林剛介, 山本瑛祐, 織田晃, 中野遼, 栗本宗明, 関戸淳二, 古川智康, 山中浩二, 千野直孝, 髙木愛子, 丸山厚, 坂口裕樹, 宍戸厚, 森敦紀, 杉本渉, 藤澤哲郎, 周游

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) -② 専任教員数

	<u>.</u>	设置時の計画	画			現在	(報告時) 0	D状況	
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
21	22	0	22	65	23	24	5	21	73
(23)	(21)	(6)	(22)	(72)					
玗	見在(報告日	寺)の完成4	再度時の状況	兄	Ī	F度時の計画	画		
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
21	22	0	22	65	21	22	0	22	65
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
 - <u>完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入</u>するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C)	 65	 100	ا م
設置時の計画(A)	 65	 100	%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況		就任	£辞退	(未就任)の理由			
			該当なし													
	+ /T ·	±. ∓.	退した教員数	計(四	D) 担当科目数の合詞	± (a) +	(b) + (a)	①の合計	L*h (a)	後	後任補充状況 ②の合計			③の合計	- *h (o)	
,	机士	₹ 4∓	返しに叙貝奴		担当科日数の言語 必修	0	科目	必修		科目		致 (b)	科目	必修	致 (6)	科目
		•			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
				 必修	化学生命工学実験 1	1		
				必修	分析化学 1 及び演習	1		
				必修	分析化学2及び演習	1		
	\4 +/L 1=0	+= \ul. /** ==	1100 0	必修	化学生命工学演習	1	1100 10 01/1/1\PTT\ 0.4 14 14/7 (00)	
1	准教授	加地範匡	H29. 3	選択	分析化学3	1	H29.12.31付け退職のため辞任(30)	
				必修	卒業研究A	1		
				必修	卒業研究B	1		
				選択	工場見学	1		
				選択	無機化学2及び演習	1		
				必修	化学生命工学演習	1		
2	准教授	坂本 渉	H30. 3	必修	卒業研究A	1	H30. 3. 31付け退職のため辞任(30)	
				必修	卒業研究B	1		
				選択	基礎セミナーB	1		
				選択	無機化学2及び演習	1		
3	助教	林 幸壱朗	H29. 8	必修	卒業研究A	1	H29. 8. 31付け退職に就任のため辞任(30)	
				必修	卒業研究B	1		
				必修	化学生命工学実験 2	1		
				選択	有機化学2及び演習	1		
4	助教	廣戸 聡	H30. 3	選択	有機化学3及び演習	1	H30.3.31付け退職のため辞任(30)	
				必修	卒業研究A	1		
				必修	卒業研究B	1		
				必修	生化学2及び演習	1		
				必修	化学生命工学演習	1		
5	教授	渡邉 信久	H31. 3	必修	化学生命工学序論	1	H31.3.26付け退職のため辞任(元)	
J	秋坟	波燈 后入	1101.0	必修	卒業研究A	1	1131.3.20时间处理07/2076年任(儿/	
				必修	卒業研究B	1		
				選択	工場実習	1		
				必修	化学生命工学実験2	1		
				必修	化学生命工学演習	1		
				必修	化学生命工学実験4	1		
6	准教授 佐藤	佐藤 浩太郎	H31.3	選択	有機化学5	1	H31.3.31付け退職のため辞任(元)	
				必修	卒業研究A	1		
							必修 卒業研究B ①	
				選択	基礎セミナーB	1		

			1						_						1	
				必修	化学生命	工学実験2	1									
				必修	化学生命	工学演習	1									
7	≕無台工	逢坂 直樹	H30. 9	必修	化学生命	工学実験4	1			H30.9.30付け退職のため辞任(元)						
/	講師	逢坂 直樹	поо. 9	選択	有機化学	<u>:</u> 5	1			ทงบ. ฮ. ง	ע לו נינטי	≚地∪ノ	ためが計士()) []		
				必修	卒業研究	¿A	1		7							
				必修	卒業研究	;B	1		1							
				必修	化学生命	工学実験1	1									
				選択	反応速度	論及び演習	1									
8	助教	大山 順也	H30. 5	必修	化学生命工学実験3		1		H30. 5. 1付け退職のため辞任(元)					₸)		
				必修	卒業研修	A	1									
				必修	卒業研修	В	1									
			合計(F	=)			後任補充状況の集計(G)									
	辞任l	した教員数		担当科目数の合詞	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計数(a))	②の合計	十数(b)		③の合計	】数(c))	
				必修	33	科目	必修	33	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
			人	選択	12	科目	選択	12	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
	8	人		人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	45	科目	計	45	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注)・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一③ 上記(3) 一① ・ (3) 一② の合計

	合計(D)-	後任補充状況の集計 (E) + (G)										
辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)						①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合語					計数(c)	
		必修	33	科目	必修	33 科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	12	科目	選択	12 科目	選択	0	科目	選択	0	科目
8	, ,	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	45	科目	計	45 科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	=	=	12.3	%
(2)-②設置時の計画(A)	_	65	12.3	%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	£等の	理由		
			必修	化学生命	ì工学演習	1								
			必修	化学生命	江学序論	1								
1	教授	楠 美智子	選択	無機材料	化学	1			H3U 3 3	14+1+6	5歩で	定年退職(3	80)	
'	初及	佣人有了	必修	卒業研究	ŽΑ	1			1100. 0. 0	ט (ו נין ו	の 府及 て	化干区 概()	
			必修	卒業研究	ΖВ	1								
			選択	工場実習	1	1								
			必修	化学生命	江学演習	1								
			必修	化学生命	江学序論	1								
			選択	生化学5		1								
2	教授	飯島 信司	必修	卒業研究	ŽΑ	1			H30. 3. 3	1付け6	5歳で	定年退職(3	30)	
			必修	卒業研究	ZВ	1								
			選択	工場実習]	1								
			選択	基礎セミ	ナーA	1								
		合計							後任補充物	犬況の第	計			
	辞任し	した教員数	担当科目数の合詞	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	】数(a)		②の合計	数(b)	١	③の合計	数(c)
			必修	8	科目	必修	8	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	_		選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	2	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	13	科目	計	13	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員が担当する科目については、当該教員と同等の研究領域の専任教員が担当しており、授業の実施に支障はない。 なお、専任教員が交代した科目については、電子シラバス等でもあらかじめ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - · 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 化学生命工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計	画	変更内容・状況、今後の見通しなど
		該当なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- ・教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- 教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

- b 実施方法
- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等 を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。
- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックする ことにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、 次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考 カと想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の 育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力 および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による 教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネル ギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成) し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型 科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的 の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映 していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づい て授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・ 建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にする など、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープロ グラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表(予定)時期
 - · 令和元年 1 O 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。 ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・学内で検討中
- 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 (注) •

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和元年度)					
а	ホームページへの公表予定の有無	(有		無)
b	公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元年	6月	1日)	
b	公表無の場合の特段の理由()	

今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 (注) • 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		

学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成30年1月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)
	(ササイ マサキ)	(カシワヤ サトシ) (ナカツカ オサム)	
学科長等	 笹 井 理 生 	柏 谷 聡 中 塚 理	変更理由:学科長改選のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
	(平成29年4月)	(平成31年4月) (平成30年4月)	

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1
工学部 物理工学科 学士 (工学)	工学関係	年 4	83	年次 人 一	332	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0 年度	令和え	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区:	th contract to the contract to	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	νн	77
		\(\)	\(\)	人	人	人 8	3	人 8	入 3	人 8	入 3				
A	入学定員	()	()	(-	-)	(-	-)	(-	-)				
		[]	[]	[-	-]	[-	-]	[-	-]				
						190	149	183	157	185					
	志願者数	()	()	()	()	(-)	(-)	(-)	(–)	(3)	()				
		L J		L		[4]	[132]	[6]	[148]	[1]	L J				
	- FA -t- N/					186	149	177	157	179					
:	受験者数	()	()	()	()	(-)	(–)	(–)	(–)	(1)	()	1.03倍	_		
		L J				[4]	[132]	[6]	[148]	[1]					
						88	5	89	4	85					
'	合格者数	()	()	()	()	(–)	(–)	(–)	(–)	(1)	()				
		[]	[]	[]	[]	[3]	[4]	[3]	[4]	[1]	[]				
						87	0	85	1	85					
В	入学者数	()	()	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(0)	()				
		[]	[]	[]	[]	[3]	[0]	[2]	[1]	[1]	[]				
入字	₽定員超過率 B/A					1.	04	1. ()3	1. (02				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	7 年度	平成	2 8	3年度	平成 2	9 年度	平成3	0年度	令和方	元年度	 備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入	学 そ	の他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	ин	79
							87	0	85	1	88	1		
	1 年次	[]	[]	[][.]	[3]	[0]	[2]	[1]	[2]	[1]		
		()	()	()	()	(-)	(-)	(0)	(-)	(3)	(-)		
									87	0	86	0		
	2 年次			[][.]			[3]	[0]	[1]	[0]		
				()	()			(0)	(0)	(4)	(-)		
											82			
	3 年次				/						[3]	[]		
											(-)	()		
	4 年次													
				_				7	/	70	/			
	計	г	7	_		7	8			73		57		
	āl	L	7	L		7		3]	((6] N)		7] 7)		

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - · 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	-t-v Met	主な退学理由
対象年度	在于省 奴 (b)	区于省 奴 (a)	入学した年度	退学ネス学した年度 。		(留学生の理由は[]書き)
T. # 07 F. F.					うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
1 1%20 4 1%		X	平成28年度	人	人	
			平成27年度	人	人	
平成29年度	87 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
平成30年度	173 人	1 人	平成28年度	人	人	
十成50年及	173 X		平成29年度	1 人	0 人	他大学への入学(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	257 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1人		1人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学 •海外留学 ・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】

平成27年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) 0.57 % 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

%

2 授業科目の概要

<工学部 物理工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

	利日			单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全基	基礎セミナーA	1前		2		1					
끘감セ	基礎セミナーB	1後		2			1				
育礎ナ											
科科上	小計(2付日 <i>)</i>	-	0	4	0	1	1	0	0	0	0
目目目	英語(基礎) 英語(中級)	1前		1							
文	大品 (中収) 英語 (コミュニケーション)	1後 1後		1 2							
	英語(上級)	2前		2							
	ドイツ語 1	1前		1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語3	1後		1.5							
	ドイツ語 4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語 3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1 ロシア語 2	1前 1前		1.5 1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語 3	1後		1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語 3	1後		1.5							
	スペイン語4	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1 朝鮮・韓国語 2	1前 1前		1.5 1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
	小計(32科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0
	特別英語セミナー(ライティング) 1 特別英語セミナー(ライティング) 2	1-2-3-4前		2							
文	特別英語セミナー(ライティング) 2 - 	1-2-3-4後		2							
1Ł		1-2-3-4前		2							
$\ \cdot \ _{\Pi}$	特別英語セミナー(リーディング)1	1-2-3-4版		2							
	特別英語セミナー (リーディング) 2	1-2-3-4後		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1·2前		2							
	中級ドイツ語 1	2前		2							
	中級ドイツ語 2	2後		2							
	中級フランス語 1	2前		2							
	中級フランス語2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2	2後		2							
	中級中国語 1	2前		2							
	中級中国語 2 中級スペイン語 1	2後 2前		2							
	中級スペイン語 中級スペイン語 2	2削 2後		2							
	中級朝鮮・韓国語1	2版 2前		2							
	中級朝鮮・韓国語2	2後		2							
	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0
							•	•			

【令和元年度】

	1476千皮』	配	Ì	单位数		専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
区刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼扣
全全基	基礎セミナーA	1前	1135	2	Ш	4	2	יוום	+1		75
学学院	# 7# L- > L D	1後		2		1	1				
育礎ナ 科科	小計(2科目)	_	0	4	0	5	3	0	0	0	0
目目言		1前		1							
語	英語(中級)	1後		1							
文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
	英語(上級)	2前		2							
	ドイツ語 1	1前		1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語3	1後		1.5							
	ドイツ語 4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語3	1後		1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語 3	1後		1.5							
	スペイン語 4	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語 2	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2			1.5							
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
╽╽╞	小計(32科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0
日日	特別英語セミナー(ライティング) 1 特別英語セミナー(ライティング) 2	1-2-3-4前		2							
文	i	1-2-3-4後		2							
化	特別英語セミナー(プレゼンテーション)1	1-2-3-4前		2							
	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1-2-3-4後		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 1 特別英語セミナー(リーディング) 2	1-2-3-4前		2							
		1 0 金行		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語)1	1·2前 2 前		2							
	中級ドイツ語(中級ドイツ語)	2前 2後		2							
	中級フランス語1			2							
	中級フランス語「中級フランス語2	2前 2後		2							
	中級フランス語2	2伎 2前		2							
	中級ロシア語・中級ロシア語2	∠削 2後		2							
	中級ロジア語と 中級中国語 1	2饭 2前		2							
	中級中国語 2	∠削 2後		2							
	中級中国語と	2版 2前		2							
	中級スペイン語~			2							
	中級朝鮮・韓国語1	2版 2前		2							
	中級朝鮮・韓国語 2	2削 2後		2							
	小計(19科目)	- 区	0	38	0	0	0	0	0	0	0
Щ	.1.ロ / 1344 ロ /		J	JO	U	U	U	U	U	U	U

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
区刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全健	健康・スポーツ科学講義	1前	112	2		12	12	נוום	4 X		1=
学学・	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
教基スポ	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
育礎 ゚゙ 科科ッ											
目目学	小計(3科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文	哲学	1前		2							
系	歴史学	1後・2前		2							
基礎	文学	1前		2							
科	地理学	1後		2							
目	社会学	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論 国際開発学	1前		2							
	国际用光子 統計学	2前		2							
	比較教育論	1前 1後		2							
	小計(17科目)	- 1仮	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前	0	2	0	0		0	0	-	
系	微分積分学Ⅱ	1後		2		1					
基	線形代数学 I	1前		2		•					
礎科	線形代数学Ⅱ	1後		2			1				
14	複素関数論	1後		2							
	力学 I	1前	2				1				
	力学Ⅱ	1後	2				1				
	電磁気学 I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	1後	2								
	物理学実験	1後	1.5								
	化学基礎 I	1前	2				2				
	化学基礎Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前	1.5								
	小計(13科目)	-	15	10	0	1	5	0	0	0	0
文系	生と死の人間学	2後		2							
教	現代社会の思想的課題	2後									
1人	打出 计体页长出			2							
養	科学・技術の哲学	2前		2							
養科	文化を読む	2前 1前		2							
養	文化を読む 表象と文化	2前 1前 2前		2 2 2							
養科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間	2前 1前 2前 2前		2 2 2 2							
養 科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活	2前 1前 2前 2前 2前		2 2 2 2 2							
養 科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活 人間と行動	2前 1前 2前 2前 2前 1前		2 2 2 2 2 2							
養科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活 人間と行動 現代社会と教育	2前 1前 2前 2前 1前 1前		2 2 2 2 2 2 2							
養 科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活 人間と行動 現代社会と教育 教育と発達の心理	2前 1前 2前 2前 1前 1前 1前		2 2 2 2 2 2 2 2 2							
養 科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活 人間と行動 現代社会と教育 教育と発達の心理 現代社会と法	2前 1前 2前 2前 1前 1前 2後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
養 科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活 人間と行動 現代社会と教育 教育と発達の心理 現代社会と法 民主主義の歴史と現在	2前 1前 2前 1前 1前 1前 2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
養科	文化を読む 表象と人間 社会変動と人間生活 人間と行動 現代社会との心理 現代社会ととこと 現代社会と表 取代社会と表 取代社会と表 取代社会と表 現代社会と 現代社会と 現代社会と 現代社会と 現代社会と 表 の歴史と現在 市場経済と社会	2前 11前 2前 11前 11前 11 21 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
養科	文化を読む 表象と文化 芸術と人間 社会変動と人間生活 人間と行動 現代社会と教育 教育と発達の心理 現代社会と法 民主主義の歴史と現在	2前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
養 科	文化を読む 表象と人間 社会変動と人間 社会変動と人間 社会変動と行動 現代社会を達の 現代社発達の 現代社会を達め 現代社会をと法 民主主義の歴史と法 民主主義経済とと企業	2前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							
養科	文化を読む 表象と人間 社会変動と人間生活 人間と計動 現代社会を達める 現代社会を達める 現代社会を達める 現代社会を達める 現代社会の歴史とは 民主主義の歴史と社会 産業社会と企 産業社会の アローバル化時代の国際社会	2前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2							

Ţ			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	斗目 ≅分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全	全世康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
7	子・サス	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
育	登ポー	健康・スポーツ科学実習 Ⅱ	1後		1							
科	科目を	小計(3科目)		0	4	0	0	0	0	0	0	0
Ħ	<u>申</u> 文	哲学	 1前	U	2	U	U	U	U	U	U	U
	系	ロナ 歴史学	1 日リ 1後・2前		2							
	基	文学	1前		2							
	礎	地理学	1後		2							
	科目	社会学	2前		2							
	Ι	心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
	TED	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理系	微分積分学Ⅰ	1前		2		_					
	基	微分積分学Ⅱ	1後		2		1					
	礎	線形代数学 I 線形代数学 Ⅱ	1前 1為		2		1	4				
	科目	複素関数論	1後		2			1				
	Н	力学 I	2前 1前	2				1				
		力学Ⅱ	1後	2			1	0	1			
		電磁気学 I	1後	2					i			
		電磁気学Ⅱ	2前	2			1		-			
		物理学実験	1後	1.5				1				
		化学基礎 I	1前	2				2				
		化学基礎 Ⅱ	1後	2								
		化学実験	1前	1.5								
		小計(13科目)	_	15	10	0	4	5	2	0	0	0
	文系	生と死の人間学	2後		2							
	教	現代社会の思想的課題			2							
	養	科学・技術の哲学			2							
	科	文化を読む 表象と文化	1前		2							
	目	芸術と人間	2前 2前		2							
		云 州 C 八 间 社会変動と人間生活			2							
		人間と行動	2則 1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在			2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	- 12		2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前		2							
Ш		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

.	_		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科区		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
			次	修	択	由	授	叙 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2							
	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教 養	システム工学入門	1前		2							
科	食 科	情報科学入門	1前		2							
目	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2		1					
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	· 反 2前		2							
		地球惑星の科学	2 m 1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	- HIJ	0	54	0	1	0	0	0	0	0
H	全	現代芸術論	2前·後	0	_	U		0	0	0	U	_
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教	表象芸術論	2前・後		2							
	養	音楽芸術論	2前・後		2							
	科 目	科学・技術の倫理	2前程		2							
	П	科学技術史	∠ 川 2前·後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2							
		宗教と人類文化 異文化論			2							
		共入10 調 ビッグバンから現代社会まで	2後		2							
		留学生と日本										
			2後		2							
		名大の歴史をたどる			2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る			2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく一	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前	<u> </u>	2			<u> </u>		<u> </u>		
- 1		小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0

		配	Ĺ	单位数	文	専	任教	員等	の配	置	兼任				配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助			科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全 理	図情報とコンピュータ	2後	1.2	2			- IX					至	理	図情報とコンピュータ	2後	112	2		- X	ı.x		72		
全学教:	情報メディアとコミュニケーション	2後		2								全学教育科	系教	情報メディアとコミュニケーション			2							1
教教	システム工学入門	1前		2								教	教養	システム工学入門	1前		2							l
育 科 科	情報科学入門	1前		2								月	() 食 科	情報科学入門	1前		2							ı
目目	現代数学への流れ	1後		2										現代数学への流れ	1後		2							1
	先端材料と物性物理	2前		2		1								先端材料と物性物理	2前		2		2	2				1
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2										エレクトロニクスと物性科学	1後		2							l
	物理現象の科学	2前		2										物理現象の科学	2前		2							l
	原子・分子の科学	2後		2										原子・分子の科学	2後		2							1
	物質世界の認識	1前		2										物質世界の認識	1前		2							1
	物質と材料の科学	1後		2										物質と材料の科学	1後		2							l
	現代の生命科学	2後		2										現代の生命科学	2後		2							ı
	現代医療と生命科学	1前		2										現代医療と生命科学	1前		2							l
	生涯健康と医学	2後		2										生涯健康と医学	2後		2							ı
	健康増進科学	2前		2										健康増進科学	2前		2							1
	遺伝子の世界	1後		2										遺伝子の世界	1後		2							1
	食と農の科学	1前		2										食と農の科学	1前		2							l
	動植物の科学	2前		2										動植物の科学	2前		2							l
	微生物の科学	1後		2										微生物の科学	1後		2							ı
	バイオテクノロジー	2前		2										バイオテクノロジー	2前		2							ı
	地球惑星の科学	1前		2										地球惑星の科学	1前		2							ı
	自然環境と人間	1後		2										自然環境と人間	1後		2							1
	エネルギーと環境	1前		2										エネルギーと環境	1前		2			1				1
	自然環境と人間社会			2										自然環境と人間社会			2							1
	環境問題と人間	2前		2										環境問題と人間	2前		2							1
	都市と環境	1後		2										都市と環境	1後		2							1
	大気水圏環境の科学	1前		2										大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0			小計(27科目)	-	0	54	0	2	3	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前・後		2									***	現代芸術論	2前・後		2							1
学 教		2前・後		2									学教		2前·後		2							1
養	表象芸術論	2前・後		2									養	表象芸術論	2前・後		2							1
科	音楽芸術論	2前·後		2									科	音楽芸術論	2前·後		2							l
	科学・技術の倫理			2									目	科学・技術の倫理			2							ı
	科学技術史	2前·後		2										科学技術史	2前·後		2							1
	科学技術社会論	2前·後		2										科学技術社会論	2前·後		2							l
	科学技術とジェンダー	2前·後		2										科学技術とジェンダー			2							l
	宗教と人類文化 異文化論	2前·後		2										宗教と人類文化 異文化論	2前·後		2							ı
	共入1し	2後		2										共入1し	2後		2							l
	留学生と日本	2削 2後		2										留学生と日本	2削 2後		2 2							1
	田子王と日本 名大の歴史をたどる			2										国子王 C ロ 本 名大の歴史をたどる			2							1
	大学でどう学ぶか			2										大学でどう学ぶか			2							1
	キャリア形成論	Ⅰ 月リ 2前·後		2										キャリア形成論	I FIJ 2前·後		2							ı
	学問の面白さを知る			2										学問の面白さを知る			2							l
	寸向の面白さを刈る 切迫する自然災害に備える			2										子向の面白 C を れる 切迫する自然災害に備える			2							1
		2削 2後		2										アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく一	2削 2後		2							
		2 2前		2										人間関係とコミュニケーション			2							
	ピア・カウンセリング			2										ピア・カウンセリング			2							1
	小計(20科目)	_ _ _ _	0	40	0	0	0	0	0	0	0			小計(20科目)	–	0	40	0	0	0	0	0	0	0
_	- HI \		ı ~	ı '~	~	. ~	ı	ı ~	ı		. `	· L	1	- HI (-VIII H)		٠				~	· • I	٠	٠	, ,

		配	È	单位数	友	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専	物理工学序論	1前		2		18	17		18		1
門	物理工学演習 1	1後	1								
基 礎	原子物理学	1後		2		1					
啶 科	数学1及び演習	2前	4			1	1				
目	解析力学及び演習	2前	3			1					
	熱力学	2前	2			1					
	物理工学演習 2 a	2前	1			1					
	物理工学演習 2 b	2前	1			1			1		
	物理工学実験第1	2前	1				2		6		1
	生物科学	2前		2			1				
	数学2及び演習	2後	4			1			1		
	電磁気学Ⅲ	2後	2			1					
	量子力学A	2後	2			1					
	一・・・・ 統計力学A	2後	2			1					
	物理工学演習3a	2後	1			1			1		
	物理工学演習3b	2後	1			1			1		
	物理工学演習4a	2後	1			1			1		
	物理工学演習4 b	2後	1			1			1		
	小計(18科目)	-	27	6	0	32	21	0	30	0	2
専	物性物理学第 1	2後	2	_	_	1		_	- 00		_
菛	振動と波動	2後	_	2		l '					1
科	計算機プログラミング	2後		2		1					'
目	物理数学	2後		2		1					
	物理数子 連続体の力学	3前	2	_		1					
	計算物理学および演習	3前	2			l '	1				
	量子力学B		2			4	'				
	^{重丁刀子B} 統計力学B	3前	2			1					
	祝訂刀子B 物性物理学第2	3前	2			1					
		3前				1					
	物理工学演習 5 a	3前	1			1					
	物理工学演習 5 b	3前	1			1			_		
	物理工学実験第2	3前	1.5				2		6		1
	化学熱力学	3前		2		1					
	物理光学	3後	2			1					
	物性物理学第3	3後	2			1					
	物性物理学第4	3後	2			1					
	物理工学実験第3	3後	1.5				2		6		1
	生物物理学	3後		2		1					
	流体物理学	3後		2			1				
	量子力学C	3後		2		1					
	化学物理学	3後		2			1				
	計算アルゴリズム	3後		2		1					
	電子計測工学	4前		2			1				
	応用物性	4前		2		1					
	量子材料化学	4前		2			1				
	結晶力学	4前		2		1					
	ソフトマター物理学	4前		2		1					
	物理工学セミナー	3後		2		18	17		18		1
	卒業研究A	4前	5			20	19		25		1
	卒業研究B	4後	5			20	19		25		1
	物理工学特別講義 1 a	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 1 b	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 1 c	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 1 d	4前·後		1							1
	小計(34科目)	_	33	34	0	77	64	0	80	0	10

科目		配当		单位数					の配		兼 任	科目		配当		单位数					の配		· 第
科日 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	• 兼	区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 第
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専	物理工学序論	1前		2		18	17		18		1	専	物理工学序論	1前		2		18	14	2	20		(
門	物理工学演習 1	1後	1									門	物理工学演習 1	1後	1			1	0		1		
基 礎	原子物理学	1後		2		1						基 礎	原子物理学	1後		2		1					
科	数学1及び演習	2前	4			1	1					科	数学1及び演習	2前	4			1	0		0		
Ħ	解析力学及び演習	2前	3			1							解析力学及び演習	2前	3			0	1				
	熱力学	2前	2			1							熱力学	2前	2			1					
	物理工学演習2a	2前	1			1							物理工学演習 2 a		1			1					
	物理工学演習2b	2前	1			1			1					2前	1			1			1		
	物理工学実験第1	2前	1			'	2		6		1		物理工学実験第1	2前	1			l '	0	1	15		
	生物科学	2前 2前	'	2			1		"		l '		生物科学	2前 2前	'	2			1	'	13		
				_		4	'						 数学2及び演習			2		4	'				
	数学2及び演習	2後	4						'					2後	4						1		
	電磁気学Ⅲ	2後	2			1							電磁気学Ⅲ	2後	2			1					
	量子力学A	2後	2			1							量子力学A	2後	2			1	0				
	統計力学A	2後	2			1							統計力学A	2後	2			1					
	物理工学演習3 a	2後	1			1			1				物理工学演習3 a	2後	1			1	0		0		
	物理工学演習3 b	2後	1			1			1				物理工学演習3 b	2後	1			1			1		
	物理工学演習4 a	2後	1			1			1				物理工学演習4 a	2後	1			1			1		
	物理工学演習4b	2後	1			1			1				物理工学演習4b	2後	1			1			0		
	小計(18科目)	_	27	6	0	32	21	0	30	0	2		小計(18科目)	_	27	6	0	32	16	3	40	0	
専	物性物理学第 1	2後	2			1						専	物性物理学第 1	2後	2			1					T
門	振動と波動	2後	_	2							1	門科	振動と波動	2後	_	2			1				L
科	計算機プログラミング	2後		2		1					l '	科	計算機プログラミング	2後		2		1	•				
目	物理数学	2後 2後		2		'						目	物理数学	2後 2後		2		'					
				_		1									0	2		'	4				
	連続体の力学	3前	2			1	١.						連続体の力学	3前	2			0	1				
	計算物理学および演習	3前	2				1						計算物理学および演習		2				1				
	量子力学B	3前	2			1							量子力学B	3前	2			1					
	統計力学B	3前	2			1							統計力学B	3前	2			1					
	物性物理学第2	3前	2			1							物性物理学第2	3前	2			1					
	物理工学演習 5 a	3前	1			1							物理工学演習 5 a	3前	1			1					
	物理工学演習5 b	3前	1			1							物理工学演習 5 b	3前	1			1					
	物理工学実験第2	3前	1.5				2		6		1		物理工学実験第2	3前	1.5				1	1	14		L
	化学熱力学	3前		2		1							化学熱力学	3前		2		2					L
	物理光学	3後	2			1							物理光学	3後	2			1					
	物性物理学第3	3後	2			1							物性物理学第3	3後	2			1					
	物性物理学第4	3後	2			'							物性物理学第4	3後	2			Ô		1			
		-	_			'	,								_			U	4	•	4.4		
	物理工学実験第3	3後	1.5			_	2		6		l '		物理工学実験第3		1.5	•			1	1	14		
	生物物理学	3後		2		1							生物物理学	3後		2		1					
	流体物理学	3後		2			1						流体物理学	3後		2			1				
	量子力学C	3後		2		1							量子力学C	3後		2		1					
	化学物理学	3後		2			1						化学物理学	3後		2			1				
	計算アルゴリズム	3後		2		1							計算アルゴリズム	3後		2		0	1				
	電子計測工学	4前		2			1						電子計測工学	4前		2			1				
	応用物性	4前		2		1							応用物性	4前		2		1					
	量子材料化学	4前		2			1						量子材料化学	4前		2			0				
	結晶力学	4前		2		1							結晶力学	4前		2		0					
	ソフトマター物理学	4前		2		1							ソフトマター物理学			2		0					
	物理工学セミナー	3後		2		18	17		18		1		物理工学セミナー	3後		2		18	1.4	0	20		
	-	-	_	^					I		 				_	2			14	2	20		
	卒業研究 A	4前	5			20	19		25				卒業研究 A	4前	5			18	14	2	20		
	卒業研究B	4後	5			20	19		25		1		卒業研究B	4後	5			18	14	2	20		
	物理工学特別講義 1 a	4前·後		1							1			4前·後		1							
	物理工学特別講義 1 b	4前・後		1							1			4前·後		1							
	物理工学特別講義 1 c	4前・後		1							1		物理工学特別講義 1 c	4前・後		1							
	物理工学特別講義 1 d	4前・後		1							1		物理工学特別講義 1 d	4前・後		1							1
	小計(34科目)	_	33	34	0	77	64	0	80	0	10		小計(34科目)	_	33	34	0	69	51	9	88	0	1

T		配	È	单位数	攵	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	工学倫理	1前		2							1
連	経営工学	4後		2							1
連専門	産業と経済	4後		2							1
科	電気工学通論第 1	3前		2		1	1				
目	電気工学通論第2	3後		2		1					
	特許及び知的財産	4後		1							1
	工場見学	3前		1			17				1
	高分子物理化学	3後		2		1	1				
	自動制御	4前		2		1					
	原子核工学概論	4後		2							1
	物理工学特別講義 2 a	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 2 b	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 2 c	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 2 d	4前·後		1							1
	工学概論第1	1前		1							1
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							1
	データ統計解析B	4前		2							1
	テクニカルライティング	4前		2		1					
	小計(20科目)	-	0	33	0	5	19	0	0	0	17
É	合計(222科目)	-	75	339	0	117	110	0	110	0	29

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目31単位以上、専門科目 49単位以上、関連専門科目4単位以上の合計84単位以上を修得すること。卒業要 件は合計133単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から31単位以上(「物理工学演習1」、「数学1及び演習」、「解析力学及び演習」、「熱力学」、「物理工学演習2a、2b」、「物理工学実験第1」、「数学2及び演習」、「電磁気学皿」、「量子力学A」、「統計力学A」、「物理工学演習3a、3b、4a、4b」の27単位を含むこと)、専門科目から49単位以上(「物性物理学第1」、「連続体の力学」、「計算物理学および演習」、「量子力学B」、「統計力学B」、「物性物理学第2」、「物理工学演習5a、5b」、「物理工学実験第2」、「物理光学」、「物性物理学第3、第4」、「物理工学実験第3」、「卒業研究A、B」の33単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

		配	Ě	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	工学倫理	1前		2							1
連	経営工学	4後		2							1
専門	産業と経済	4後		2							1
科	電気工学通論第1	3前		2		0	0				1
目	電気工学通論第2	3後		2		0					1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	工場見学	3前		1			14				0
	高分子物理化学	3後		2		1	0				
	自動制御	4前		2		0					1
	原子核工学概論	4後		2							1
	物理工学特別講義 2 a	4前・後		1							1
	物理工学特別講義 2 b	4前・後		1							1
	物理工学特別講義 2 c	4前·後		1							1
	物理工学特別講義 2 d	4前·後		1							1
	工学概論第 1	1前		1							7
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							7
	物理工学概論	4前		2		18	14				
	データ統計解析B	4前		2			0	0			2
	テクニカルライティング	4前		2							1
	小計(<mark>21</mark> 科目)	_	0	35	0	19	28	0	0	0	33
4	計(223科目)	_	75	341	0	131	106	14	128	0	40

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目31単位以上、専門科目 49単位以上、関連専門科目4単位以上の合計84単位以上を修得すること。卒業要 件は合計133単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から31単位以上(「物理工学演習1」、「数学1及び演習」、「解析力学及び演習」、「熱力学」、「物理工学演習2a、2b」、「物理工学実験第1」、「数学2及び演習」、「電磁気学Ⅲ」、「量子力学A」、「統計力学A」、「物理工学演習3a、3b、4a、4b」の27単位を含むこと)、専門科目から49単位以上(「物性物理学第1」、「連続体の力学」、「計算物理学および演習」、「量子力学B」、「統計力学B」、「物性物理学第2」、「物理工学演習5a、5b」、「物理工学実験第2」、「物理光学」、「物性物理学第3、第4」、「物理工学実験第3」、「卒業研究A、B」の33単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

【平成29年度】

単位数 専任教員等の配置 配 任 科目 当 授業科目の名称 選 教 助 必 年 区分 兼 教 次 授 授 師 担 全全基基礎セミナーA 学学セ 基礎セミナーB 教基ミ 2 1前 1後 1 育礎! 科科[小計(2科目) 0 4 0 1 1 0 0 0 0 目目言 英語 (基礎) 1前 1 語 英語(中級) 1後 1 英語(コミュニケーション) 1後 2 英語(上級) 2前 2 ドイツ語1 1前 1.5 ドイツ語2 1前 1.5 ドイツ語3 1後 1.5 ドイツ語4 1後 1.5 フランス語 1 1前 1.5 フランス語 2 1前 1.5 フランス語3 1後 1.5 フランス語4 1後 1.5 ロシア語 1 1前 1.5 ロシア語 2 1前 1.5 ロシア語3 1後 1.5 ロシア語4 1後 1.5 中国語1 1前 1.5 中国語2 1前 1.5 中国語3 1後 1.5 中国語4 1後 1.5 スペイン語 1 1前 1.5 スペイン語2 1前 1.5 スペイン語3 1後 1.5 スペイン語4 1後 1.5 朝鮮・韓国語1 1前 1.5 朝鮮・韓国語2 1前 1.5 朝鮮・韓国語3 1後 1.5 朝鮮・韓国語4 1後 1.5 日本語(口頭表現) 1 1前 1.5 日本語(口頭表現)2 1後 1.5 日本語(文章表現) 1 1前 1.5 日本語(文章表現) 2 1後 1.5 小計(32科目) 48 0 0 0 0 0 0 0 0 2 特別英語セミナー(ライティング) 2 2 2 特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1 寺別英語セミナー(プレゼンテーション) 2 2 **特別英語セミナー(リーディング) 1** 2 2 特別英語セミナー(資格試験英語) 1 1.2前 2 中級ドイツ語1 2前 2 中級ドイツ語2 2後 2 中級フランス語 1 2前 2 中級フランス語2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 中級ロシア語2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語1 2前 2 中級スペイン語2 2後 2 中級朝鮮・韓国語1 2前 2 中級朝鮮・韓国語2 2後 2 小計(19科目) 0 38 0 0 0 0 0 0 2 健康・スポーツ科学実習Ⅱ 1後 1

- 0 4 0 0 0 0 0

【平成30年度】

				配	<u>È</u>	单位数	攵	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	∔ E ፯ ታ		授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	全当	基礎	基礎セミナーA	1前		2		4	2				
子教	子其	セ	基礎セミナーB	1後		2		1	1				
全学教育科	礎	ミナー	ル <u>ᆗ (0</u> 취 및)		_	4	0	_	•	_	_	_	0
科目	科目	<u> </u>	小計(2科目) 英語(基礎)	- 1前	0	4	0	5	3	0	0	0	0
비	H	語語	英語(本級)	1後		1							
		文	英語(コミュニケーション)	1後		2							
		化工	英語(上級)	2前		2							
			ドイツ語 1	1前		1.5							
			ドイツ語 2	1前		1.5							
			ドイツ語 3	1後		1.5							
			ドイツ語 4 フランス語 1	1後 1前		1.5 1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語 3	1後		1.5							
			フランス語 4	1後		1.5							
			ロシア語 1	1前		1.5							
			ロシア語 2	1前		1.5							
			ロシア語 3	1後		1.5							
			ロシア語 4 中国語 1	1後		1.5							
			中国語 1 中国語 2	1前 1前		1.5 1.5							
			中国語3	1後		1.5							
			中国語 4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2	1前		1.5							
			スペイン語 3	1後		1.5							
			スペイン語 4	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
			朝鮮·韓国語 2 朝鮮·韓国語 3	1前 1後		1.5 1.5							
			朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
		_	小計(32科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0
		_	特別英語セミナー(ライティング) 1 特別英語セミナー(ライティング) 2	1-2-3-4前		2							
		文	特別英語セミナー (フイティング) 2 特別英語セミナー (プレゼンテーション) 1	1・2・3・4後		2							
		化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1.2.3.4後		2							
		П	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
			特別英語セミナー(リーディング) 2	1・2・3・4後		2							
			特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1・2前		2							
			中級ドイツ語 1	2前		2							
			中級ドイツ語2	2後		2							
			中級フランス語 1 中級フランス語 2	2前 2後		2							
			中級フランス語と	2伎 2前		2							
			中級ロシア語 2	2後		2							
			中級中国語 1	2前		2							
			中級中国語 2	2後		2							
			中級スペイン語 1	2前		2							
			中級スペイン語2	2後		2							
			中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
			中級朝鮮・韓国語 2 小計(19科目)	2後 -	0	2 38	0	0	0	0	0	0	0
		健	グ 高 (1974 日) 健康・スポーツ科学講義	_ 1前		2	U	J	0	<u> </u>	U	U	U
		康	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
		スポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
		ーツ											
		科 学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	_/,		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
全	文	哲学	1前	112	2				<u> </u>	12		
全学教育科目	系	歴史学	1後・2前		2							
教会	基礎	文学	1前		2							
月科	科	地理学	1後		2							
E	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後	<u> </u>	2	_	_	_	_	_		_
	理	小計(17科目) 微分積分学 I	1 ##	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	系	微分積分学Ⅱ	1前 1後		2		1					
	系基	線形代数学 I	1版 1前		2		'					
	礎	線形代数学Ⅱ	1後		2			1				
	科目	複素関数論	1版 2前		2			l '				
		力学 I	2 m 1前	2	_			1				
		力学Ⅱ	1後	2			1	o				
		電磁気学 I	1後	2			•	ľ				
		電磁気学Ⅱ	2前	2								
		物理学実験	1後	1.5								
		化学基礎 I	1前					2				
		化学基礎 Ⅱ	1後	2								
		化学実験	1前	1.5								
		小計(13科目)	_	15	10	0	2	4	0	0	0	0
	文	生と死の人間学	2後		2							
	系数	現代社会の思想的課題	2後		2							
	教養	科学・技術の哲学	2前		2							
	科	文化を読む	1前		2							
	目	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活			2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理			2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業 グローバル化時代の国際社会	1前		2							
		開発の光と影	2後		2							
		用光の元と影 社会と環境	2前 2前		2							
		社会 C 環境 小計 (17科目)	4月1	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	1	いっついいガイロノ		U	UT	U	U	·	U	U	·	U

		配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任				配	È	单位数	攵	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	• 兼		科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
全 文	<u> </u> 哲学		修	択	由	授	授	師	教	手	担		되 사	<u> </u> 哲学		修	択	由	授	授	師	教	手	担
学系	哲子 歴史学	1前		2								1	対系	歴史学	1前		2							
教 基	文学	1前		2								孝	系基礎	文学	1前		2							
育 礎	地理学	1後		2								首	が	ヘチ 地理学	1後		2							
科 目 目	社会学	1版 2前		2								↑	¥ 科 目 目	社会学	1版 2前									
	心理学 I	∠ 月リ 1後・2前		2								I I	ᅨᄇ	心理学 I	∠ 円リ 1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2										心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2										教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2										日本国憲法	2前		2							
	法学	2 m 1前		2										法学	2 m 1前		2							
	政治学	1後		2										政治学	1後		2							
	経済学A	· 仮 1前		2										経済学A	· 仮 1前		2							
	経営学	1後		2										経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2										国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2										国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2										統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2										比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0	1 1		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前		2								1 1	理	微分積分学 I	1前		2							
系	微分積分学Ⅱ	1後		2		1							系	微分積分学Ⅱ	1後		2		1					
基礎	線形代数学 I	1前		2									基礎	線形代数学 I	1前		2		1					
啶	線形代数学Ⅱ	1後		2			1						従 科	線形代数学Ⅱ	1後		2			1				
	複素関数論	2前		2									目	複素関数論	2前		2							
	力学 I	1前	2				1							力学 I	1前	2				1				
	力学Ⅱ	1後	2			1	0							力学Ⅱ	1後	2			1	0	1			
	電磁気学 I	1後	2											電磁気学I	1後	2					1			
	電磁気学Ⅱ	2前	2											電磁気学Ⅱ	2前	2			1					
	物理学実験	1後	1.5											物理学実験	1後	1.5				1				
	化学基礎 I	1前	2				2							化学基礎 I	1前	2				2				
	化学基礎 Ⅱ	1後												化学基礎 Ⅱ	1後									
	化学実験	1前												化学実験	1前	1.5								
	小計(13科目)	-	15		0	2	4	0	0	0	0			小計(13科目)	-	15	_	0	4	5	2	0	0	0
文 系		2後		2									又	生と死の人間学	2後		2							
教	現代社会の思想的課題			2									十教	現代社会の思想的課題	- 124		2							
▋┃養	科学・技術の哲学	2前		2									養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2									科	文化を読む	1前		2							
	表象と文化	2前		2									目	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2										芸術と人間 社会変動と人間生活	2前		2							
	社会変動と人間生活 人間と行動	2削 1前		2										人間と行動			2							
	ス間と11 勤 現代社会と教育	·則 1前		2										八间と11到 現代社会と教育	1前 1前		2							
	教育と発達の心理			2										教育と発達の心理			2							
	現代社会と法	2後		2										現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在			2										民主主義の歴史と現在			2							
	市場経済と社会	2後		2										市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2										産業社会と企業	2 仮 1前		2							
	グローバル化時代の国際社会			2										グローバル化時代の国際社会			2							
	開発の光と影	2前		2										開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2										社会と環境	2前		2							
	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0			小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
• 1		- '	-	•			•	•		İ			1		. I	. !		ı I				ı İ		. !

Γ			配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
-	_/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	1.2	2					72		<i>,</i>
全学教育科目	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	1前		2							
月	養 科	情報科学入門	1前		2							
	17	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理			2		1					
		エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	נימי –	0	54	0	1	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前・後	_	2			Ů	_	Ů		Ů
	学	芸術と人間精神	2前·後		2							
	教	表象芸術論	2前·後		2							
	養	音楽芸術論	2前·後		2							
	科目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2 fi · 後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで			2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	2位 1前		2							
		大学でどう学ぶか			2							
		キャリア形成論			2							
			2前·後									
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2前		2							
			2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前	_	2			_	_	_		

		配	È	単位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任					配	È	单位数	文	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		科 E 区 分		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	· 教 授	師	教	手	担					次	修	択	由	授	· 教 授	師	教	手	担
建工	図情報とコンピュータ	2後		2								4	全型学系	里	図情報とコンピュータ	- 124		2							
学 系 数 教	情報メディアとコミュニケーション	2後		2									学 系数 素	//-	背報メディアとコミュニケーション	- 15		2							
有養	システム工学入門	1前		2									车 着	季	システム工学入門			2							
斗科	情報科学入門	1前		2									斗末	4 1	情報科学入門	1前		2							
目目	現代数学への流れ	1後		2									3 E		現代数学への流れ			2							
	先端材料と物性物理			2		1									先端材料と物性物理			2		2	2				
	エレクトロニクスと物性科学	~		2											ロンクトロニクスと物性科学			2							
	物理現象の科学	2前		2											物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2											原子・分子の科学			2							
	物質世界の認識	1前		2											物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2											物質と材料の科学			2							
	現代の生命科学	2後		2											現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2											現代医療と生命科学	. 13 3		2							
	生涯健康と医学	2後		2											生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2											建康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2											遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2											食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2											動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2											微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2											バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2										t	地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2											自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2											エネルギーと環境			2			1				
	自然環境と人間社会	1前		2											自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2											環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2											都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2										2	大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0				小計(27科目)	_	0	54	0	2	3	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前·後		2									1 3	• /	現代芸術論	2前·後		2							
学教	芸術と人間精神	2前·後		2									与考	<i>y</i> ₁ ¹	芸術と人間精神	2前·後		2							
養	表象芸術論	2前・後		2									主	≰ │३	表象芸術論	2前・後		2							
科	音楽芸術論	2前・後		2									禾	4	音楽芸術論	2前・後		2							
目	科学・技術の倫理	2前		2									E			2前		2							
	科学技術史	2前・後		2											科学技術史	2前・後		2							
	科学技術社会論	2前・後		2											科学技術社会論	2前・後		2							
		2前・後		2											4学技術とジェンダー	2前・後		2							
	宗教と人類文化	2前・後		2											宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2										=	異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで	2前		2											ごッグバンから現代社会まで	2前		2							
	留学生と日本	2後		2											留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる	1前		2											名大の歴史をたどる			2							
	大学でどう学ぶか	1前		2											大学でどう学ぶか	1前		2							
	キャリア形成論	2前・後		2											キャリア形成論	2前・後		2							1
	学問の面白さを知る	1前		2										Ė	学問の面白さを知る	1前		2							
	切迫する自然災害に備える	2前	1 '	2										ţ	刃迫する自然災害に備える	2前		2							1
	アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2											一カイブズ学入門一文書史料の世界をあるく一	2後		2							
	人間関係とコミュニケーション	2前	1 '	2)	(間関係とコミュニケーション	2前		2							
	ピア・カウンセリング	2前	1 '	2										l	ピア・カウンセリング	2前		2							1
	小計(20科目)	נים ב		40			0	0					Į.	<u> </u>	小計(20科目)									_	_

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	物理工学序論	1前		2		18	14	2	20		0
	物理工学演習 1	1後	1			1	2		1		
	原子物理学	1後		2		1					
	数学1及び演習	2前	4			1	0		1		
	解析力学及び演習	2前	3			0	1				
	熱力学	2前	2			1					
	物理工学演習 2 a	2前	1			1					
専	物理工学演習 2 b	2前	1			1			1		
門	物理工学実験第1	2前	1				0	1	10		0
基 礎	生物科学	2前		2			1				
挺科	数学2及び演習	2後	4			1			1		
科目	電磁気学Ⅲ	2後	2			1					
	量子力学A	2後	2			0	1				
	統計力学A	2後	2			1					
	物理工学演習3 a	2後	1			0	1		0		
	物理工学演習3 b	2後	1			1			1		
	物理工学演習4 a	2後	1			1			1		
	物理工学演習4 b	2後	1			1			1		
	小計(18科目)	_	27	6	0	30	20	3	37	0	0
	物性物理学第1	2後	2			1					
	振動と波動	2後		2			1				0
	計算機プログラミング	2後		2		1					
	物理数学	2後		2		1					
	連続体の力学	3前	2			1					
	計算物理学および演習	3前	2				1				
	量子力学B	3前	2			1					
	一・・・ 統計力学B	3前	2			1					
	物性物理学第2	3前	2			1					
	物理工学演習 5 a	3前	1			1					
	物理工学演習 5 b	3前	1			1					
	物理工学実験第2	3前	1.5				1	1	6		0
	化学熱力学	3前		2		1	•				Ĭ
	物理光学	3後	2	_		1					
	物性物理学第3	3後	2			1					
	物性物理学第4	3後	2			o		1			
専	物理工学実験第3	3後	1.5				1	1	6		1
門	生物物理学	3後		2		1	<u> </u>				Ι΄
科 目	流体物理学	3後		2		l	1				
Ħ	量子力学 C	3後		2		1	'				
	 化学物理学	3後		2		l	1				
	ic 手物柱子 計算アルゴリズム	3後		2		0	1				
	電子計測工学	3版 4前		2			1				
	応用物性	4前 4前		2		1	'				
	量子材料化学	4前 4前		2		l	1				
	重 」 初 杯 心 子 結晶力学	4前 4前		2		1	'				
	小田ガチ ソフトマター物理学			2		1					
	物理工学セミナー	- 13 3		2		18	14	2	20		0
		3版 4前	5	_		18	14	2	20		0
	平来明九八 卒業研究B	4削 4後	5			18	14	2	20		0
	十未りえる 物理工学特別講義1a	41久 4前·後	J	1		10	17	_	20		1
	物理工学特別講義1b	4前·後		1							1
	物理工学特別講義1c	4削·俊 4前·後		1							1
	物理工学特別講義1 d	4削·俊 4前·後		1							1
	I Iの生土ナヤか研我 I O	7 円リ 1友		-							

_		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		1 10		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
引	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助			科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
-		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	物理工学序論	1前		2		18	14	2	20		0			物理工学序論	1前		2		18	14	2	19		0
	物理工学演習 1	1後	1			1	2		1					物理工学演習 1	1後	1			1	0		1		
	原子物理学	1後		2		1								原子物理学	1後		2		1					
	数学1及び演習	2前	4			1	0		1					数学1及び演習	2前	4			1	0		1		
	解析力学及び演習	2前	3			0	1							解析力学及び演習	2前	3			0	1				
	熱力学	2前	2			1								熱力学	2前	2			1					
	物理工学演習2a	2前	1			1								物理工学演習2a	2前	1			1					
	物理工学演習 2 b	2前	1			1			1				専	物理工学演習2b	2前	1			1			1		
	物理工学実験第 1	2前	1				0	1	10		0		門	物理工学実験第1	2前	1				0	1	15		0
	生物科学	2前		2			1	_			_		基	生物科学	2前	-	2			1				_
	数学2及び演習	2後	4			1			1				礎 科	数学2及び演習	2後	4			1			0		
	電磁気学Ⅲ	2後	2			1							1 11 目	電磁気学Ⅲ	2後	2			1					
	量子力学A	2後	2			0	1							量子力学A	2後	2			1	0				
	統計力学A	2後	2			1	•							統計力学A	2後	2			1					
	物理工学演習3a	2後	1			0	1		0					物理工学演習3a	2後	1			1	0		0		
	物理工学演習3b	2後	1			1	-		1					物理工学演習3b	2後	1			1			1		
	物理工学演習4a	2後	1			1			1					物理工学演習4a	2後	1			1			1		
	物理工学演習4b	2後	1			1			1					物理工学演習4 b	2後	1			1			1		
	小計(18科目)	-	27	6	0	30	20	3	37	0	0			小計(18科目)	-	27	6	0	32	16	3	40	0	0
	物性物理学第1	2後	2			1			•					物性物理学第1	2後	2		_	1					
	振動と波動	2後	_	2			1				0			振動と波動	2後	_	2			1				0
	計算機プログラミング	2後		2		1	•							計算機プログラミング	2後		2		1	·				
	物理数学	2後		2		1								物理数学	2後		2		1					
	連続体の力学	3前	2	_		1								連続体の力学	3前	2	_		0	1				
	計算物理学および演習	3前	2				1							計算物理学および演習	3前	2				1				
	量子力学B	3前	2			1	-							量子力学B	3前	2			1					
	統計力学B	3前	2			1								統計力学B	3前	2			1					
	物性物理学第2	3前	2			1								物性物理学第2	3前	2			1					
		3前				1								物理工学演習 5 a	3前	_			1					
	物理工学演習 5 b	3前	1			1								物理工学演習5 b	3前	1			1					
	物理工学実験第2	3前	1.5			·	1	1	6		0			物理工学実験第2	3前	1.5			Ů	1	1	9		0
	化学熱力学	3前		2		1	•							化学熱力学	3前		2		0	•	•	Ĭ		1
	物理光学	3後	2	_		1								物理光学	3後	2	_		1					
	物性物理学第3	3後	2			1								物性物理学第3	3後	2			1					
	物性物理学第4	3後	2			0		1						物性物理学第4	3後	2			0		1			
	物理工学実験第3	3後	1.5			Ŭ	1	1	6		1		専	物理工学実験第3	3後	1.5				1	1	9		0
l	生物物理学	3後		2		1					•		門	生物物理学	3後		2		1	·		Ŭ		
•	流体物理学	3後		2			1						科 目	流体物理学	3後		2			1				
	量子力学C	3後		2		1								量子力学C	3後		2		1	·				
	化学物理学	3後		2			1							化学物理学	3後		2			1				
	計算アルゴリズム	3後		2		0	1							計算アルゴリズム	3後		2		0	1				
	電子計測工学	4前		2			1							電子計測工学	4前		2			1				
	応用物性	4前		2		1								応用物性	4前		2		1					
	量子材料化学	4前		2			1							量子材料化学	4前		2			0				1
	結晶力学	4前		2		1	·							結晶力学	4前		2		0					1
	ソフトマター物理学	4前		2		1								ソフトマター物理学	4前		2		0					1
	物理工学セミナー	3後		2		18	14	2	20		0			物理工学セミナー	3後		2		18	14	2	19		0
	卒業研究 A	4前	5	_		18	14	2	20		0			卒業研究 A	4前	5	-		18	14	2	19		0
	卒業研究B	4後	5			18	14	2	20		0			卒業研究B	4後	5			18	14	2	19		0
	物理工学特別講義 1 a	- i之 4前·後		1			•	_			1			物理工学特別講義 1 a	4前·後		1				_			1
	物理工学特別講義 1 b	4前・後		1							1			物理工学特別講義 1 b	4前・後		1							1
	物理工学特別講義 1 c	4前·後		1							1			物理工学特別講義 1 c	4前・後		1							1
	物理工学特別講義 1 d	4前·後		1							1			物理工学特別講義 1 d	4前・後		1							1
	小計(34科目)	_	33	34	0	71	51	9	72	0	5			小計(34科目)	_	33	34	0	67	51	9	75	0	8
	• HI (2 111 H)		23	- 1	Ĭ	• •	- 1			ŭ		. !	l	• HI (3111 H)		,,,	- 1				_	. •	·	_

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
<u> </u>		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
	工学倫理	1前		2							1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	電気工学通論第1	3前		2		0	0				1
	電気工学通論第2	3後		2		0					1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	工場見学	3前		1			14				0
	高分子物理化学	3後		2		1	0				
- 日日	自動制御	4前		2		1					
関 連	原子核工学概論	4後		2							1
専	物理工学特別講義 2 a	4前·後		1							1
門	物理工学特別講義 2 b	4前·後		1							1
科	物理工学特別講義2 c	4前·後		1							1
目	物理工学特別講義 2 d	4前·後		1							1
	工学概論第 1	1前		1							1
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							1
	物理工学概論	4前		2		18	14				
	データ統計解析B	4前		2							1
	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	小計(21 科目)	ı	0	35	0	20	28	0	0	0	19
2	合計(<mark>223</mark> 科目)	-	75	341	0	125	104	12	109	0	24

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目31単位以上、専門科目49単位以上、関連専門科目4単位以上の合計84単位以上を修得すること。卒業要件は合計133単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から31単位以上(「物理工学演習1」、「数学1及び演習」、「解析力学及び演習」、「熱力学」、「物理工学演習2a、2b」、「物理工学実験第1」、「数学2及び演習」、「電磁気学皿」、「量子力学A」、「統計力学A」、「物理工学演習3a、3b、4a、4b」の27単位を含むこと)、専門科目から49単位以上(「物性物理学第1」、「連続体の力学」、「計算物理学および演習」、「量子力学B」、「統計力学B」、「物性物理学第2」、「物理工学演習5a、5b」、「物理工学実験第2」、「物理光学」、「物性物理学第3、第4」、「物理工学実験第3」、「卒業研究A、B」の33単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	工学倫理	1前		2							1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	電気工学通論第1	3前		2		0	0				1
	電気工学通論第2	3後		2		0					1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	工場見学	3前		1			14				0
	高分子物理化学	3後		2		1	0				
関	自動制御	4前		2		0					1
連	原子核工学概論	4後		2							1
専	物理工学特別講義 2 a	4前·後		1							1
門	物理工学特別講義 2 b	4前·後		1							1
科	物理工学特別講義2 c	4前·後		1							1
目	物理工学特別講義 2 d	4前·後		1							1
	工学概論第 1	1前		1							7
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							7
	物理工学概論	4前		2		18	14				
	データ統計解析B	4前		2			1	1			1
	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	小計(21 科目)	-	0	35	0	19	29	1	0	0	32
슅	合計(223 科目)	_	75	341	0	129	107	15	115	0	40

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目31単位以上、専門科目49単位以上、関連専門科目4単位以上の合計84単位以上を修得すること。卒業要件は合計133単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から31単位以上(「物理工学演習1」、「数学1及び演習」、「解析力学及び演習」、「熱力学」、「物理工学演習2a、2b」、「物理工学実験第1」、「数学2及び演習」、「電磁気学皿」、「量子力学A」、「統計力学A」、「物理工学演習3a、3b、4a、4b」の27単位を含むこと)、専門科目から49単位以上(「物性物理学第1」、「連続体の力学」、「計算物理学および演習」、「量子力学B」、「統計力学B」、「物性物理学第2」、「物理工学演習5a、5b」、「物理工学実験第2」、「物理光学」、「物性物理学第3、第4」、「物理工学実験第3」、「卒業研究A、B」の33単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

【平成29年度】

- ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「力学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授O」に変更。
- ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理工学序論」の専任教員等の配置を「准教授17」から「准教授14」に、「講師0」から「講師2」 に、「助教19」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理工学演習1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授2」に、 「助教0」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「助教0」から「助教1」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「解析力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第1」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」 に、「助教6」から「助教10」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「量子力学A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学演習3a」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に、
- 「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「振動と波動」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第2」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」 に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- に、米は、米担の教員を「「」から「ひ」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物性物理学第4」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第2」の東任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に
- ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第3」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「計算アルゴリズム」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理工学セミナー」の専任教員等の配置を「准教授17」から「准教授14」に、「講師0」から「講師 2」に、「助教18」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授20」から「教授18」に、「准教授19」から「准教授14」 に、「講師0」から「講師2」に、「助教25」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授20」から「教授18」に、「准教授19」から「准教授14」に、「講師0」から「講師2」に、「助教25」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気工学通論第1」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授0」 に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気工学通論第2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場見学」の専任教員等の配置を「准教授17」から「准教授14」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「高分子物理化学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・カリキュラム充実のため、「物理工学概論」を追加。
- ・担当教員の見直しにより、「テクニカルライティング」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」 から「1」に変更。

【平成30年度】

・担当教員の見直しにより、「基礎セミナー A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授4」に、「准教授0」から「准教授2」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナー B」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「線形代数学 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「力学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「電磁気学Ⅰ」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「准教授〇」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「先端材料と物性物理」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授2」 に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギーと環境」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学序論」の専任教員等の配置を「助教20」から「助教19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第1」の専任教員等の配置を「助教10」から「助教15」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「量子力学A」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授O」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学演習3a」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変| 更。 ・担当教員の見直しにより、「連続体の力学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第2」の専任教員等の配置を「助教6」から「助教9」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学熱力学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に 変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第3」の専任教員等の配置を「助教6」から「助教9」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「量子材料化学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「結晶力学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「ソフトマター物理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学セミナー」の専任教員等の配置を「助教20」から「助教19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「助教20」から「助教19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「助教20」から「助教19」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「自動制御」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析B」の専任教員等の配置を「准教授 O 」から「准教授 1 」に、「講師 O 」から「講師 1 」に変 更。

- 【令和元年度】 ・担当教員の見直しにより、「物理工学序論」の専任教員等の配置を「助教19」から「助教20」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学演習4b」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第2」の専任教員等の配置を「助教9」から「助教14」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学熱力学」の専任教員等の配置を「教授 0」から「教授 2 」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に 変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学実験第3」の専任教員等の配置を「助教9」から「助教14」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理工学セミナー」の専任教員等の配置を「助教19」から「助教20」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「助教19」から「助教20」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「助教19」から「助教20」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師1」から「講師0」に、 兼任・兼担の教員を「1」から「2」に変更。
- (注)・ 2 (1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時	の計画			変更丬	犬況	
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由 計	川一
38 科E	184 科目	0 科目	222 科目	38 科目 [0]	185 科目 [1]	0 科目 223 _利 [0] [1	4目]

(注) ・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科日

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	222	_	0 90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				þ	4				1	容			備考
(1)		区	分		専	用		共	用			する他の 等の専用			計	大学全体
+÷		校舎	宗敷 地	<u>t</u>	628, 131	617, 966	m²		C	mi			m 62	28, 131	617, 966 m²	うち附属病院 51, 789㎡
校		運動	∣場用地		105, 775	105, 994	m²		C	m [*]		0	m 10)5, 775	105, 99 4 m²	
地		小	計		733, 906	723, 960	-m²		C	m²		0	m ² 73	33, 906	723, 960 -m²	施設整備(新築、改 修、解体)に伴う、面
等		そ	の他		2, 507, 320-	2, 495, 186	m²		C	m²		0	m² 2,	507, 320	2, 495, 186 m ²	積・室数の増減のため (元)
		合	計	•	3, 241, 226	3, 219, 146	m²		(m [*]	#		m ² 3,	241, 226	3, 219, 146 m ²	
					専	用		共	用			する他の 等の専用			計	
(2) 校	5		舎		590, 883	- 578, 743				m [*]				90, 883	578, 743 m ²	
					(590, 883	578, 743		(0 m²)		(0 m²)		90, 883	578, 743 m²)	
(0)		_	te te	講 	義室	沙	習	室	実験!	実習室	情	青報処理学習 			学学習施設	
(3) 教	Ţ	室	等	2	252 <u>-234</u>	_室	.32 -	_240 _室	1, 680	-1, 326 5		16	17 室			大学全体
						立亡号几。	当立7 生	の名称			(1	補助職員 1	1人)	数	職員 0 人)	
(4) 専	任教	女員研究	空			机政-	子可 寺 (の石が				至	6 7			平成31年4月
											室	室用途変更のため(元)				
				[図書		学術雑	誌		•	48	3 吐	+41¢ + -1		+m +	
(5)	¥	新設学部 の名種		〔う	ち外国書〕	(5	ち外国	書〕	電子ジ	ャーナル	一 稅	見聴覚資料	饿愀	• 器具	標本	
						₩		種	〔うち:	小国書〕		点		点	点	
図書	工学	·部 物 理	工学科		6 [112, 726]	3, 02	.4 [1, (656)	910	[698]		198		569	0	
• 設					81 [109, 897]) (2,	739 [1,	489〕)	(28	(269)		(352)	(!	596)	0	
備		計		198, 09	6 [112, 726]	· ·	.4 [1, ((698)		198		569		
				(194, 3	81 (109, 897)		739 [1,	489])		2 (269)		(352)		596)	0	
(6) 図	l	書	館		面	積 ————	000	2	閲 覧 /	座 席 数	•	収	納	可能	· 冊 数	
							829 m 681 m				2, 2, 195	-031 5 席			3, 140, 500 冊	大学全体
					面	積				体育館場	以外の	スポーツ施	設の村	概要		
(7) 体		育	館			0	229 m	ニスコ	ート (11 급	j) , 野球	場(1面), 相撐	業道場	・ボクシ	ラック), テ ノング練習	大学全体
						9,	229 111	「場・ゴ _. 所)	ルフ練習場	・アーチ	ェリ	一練習場・	ライフ	フル射撃:	場(各1か	
	経費 # 5 * * * * * * * * * * * * * * * * * *						Ę	完成年度	E E	分	開	設前年度	開記	没年度	完成年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等	=	-円	Ŧ	円 図書	購入費		千円		千円	千円	
経費の 積り及 維持方	とび		共 同	研	究 費 等	=	円	1	一円 設備	講入費		千円		千円	千円	
の概要学生1人当り 第一年の 第2年の 第3年の 第4年の 第5年の 第5年の 第6年の																
	}				千円		千円		千円 ———		Ŧ	千円		千円	千円 	
		学生	納付金	以外の	維持方法の	概要										

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県	名古月	量市千		
人文学科	4	125	3年次	520	学十	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
XX 1 11	·	120	10	020	, _	(2.1)	1.01		1 720 - 12		-			
教育学部				280					昭和24年度	愛知県 種区不	名古唐 老町	量市干 1		
人間発達科学科	4	65	3年次 10	280	学士	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県 種区不				
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士	(法学)	1. 05		平成9年度	作品です。	Æ₩]	'		
(T) 1 W 10				0.40			4 05			愛知県	名古馬	最市千	経済学部の	定員超過率
経済学部	4	140		840	二十	(经这类)	1. 05		昭和24年度	種区不			については	、学部単位 ・募集してい
経済学科経営学科	4 4	140 65		560 260	_	(経済学) (経済学)			昭和24年度 昭和24年度				るため学部入。	
学部共通	4	03	3年次	200	子工	(推)开于/			四和24千度					
7 10///10			10	20										
情報文化学部				_					平成5年度	愛知県 種区不	名古原 老町	量市千 1	平成29年度。 停止	より学生募集
自然情報学科	4	_		_	学士 学)	(情報文化	_		平成5年度					
社会システム情報学科	4	_		_	· 学士 学)	(情報文化	_		平成5年度					
学部共通			3年次 10	20	. /									
情報学部				405			1 02	平成29年度	平成29年度	愛知県	名古原	量市千		
頂報字配 <u>自然情報学科</u>	4	38	-	114	学士	(情報学)		平成29年度平成29年度	平成29年度平成29年度	種区不	老町	1		
<u>人間・社会情報学科</u> コンピュータ科学科	4 4	38 59	_	114 177		(情報学) (情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
TH 24 40				1, 080			1. 05		昭和24年度	愛知県	名古』	屋市千	理学部の定	員超過率に
理学部 数理学科	4	55	_	220	学士	(理学)	1. 05		平成7年度	種区不	老町	1		学部単位で集している
物理学科 化学科	4 4	90 50	_	360 200		(理学) (理学)			昭和24年度 昭和24年度				ため学部単	.位で記入。
生命理学科 地球惑星科学科	4 4	50 25	_	200 100	学士	(理学) (理学)			平成8年度 平成4年度					
	·				_	. — • /							3年次編入2	20人を含
<u>医学部</u>	6	107	3年次	1, 494 662	当上	(医骨)	1 01	平成30年度	昭和24年度 昭和24年度	愛知県	名古馬	量市昭	む。 保健学科に	ついては、
医 <u>学科</u> 保健学科	4	200	5 3年次	832	-	(医学) (看護学)	1. 01	十成の平度	平成9年度	和区鶴 愛知県	舞町6	5 星市東	平成31年度 編入及び32	より2年次
床健 子 行	4	200	- 2年次	032		(保健学)	1.00		十八3千尺	区大幸	南1-1	-20	廃止。	
			_		学士	(リハヒ゛リテーショ								
)学)					<i>巫 k</i> p iP	<i>₽</i> + 5	= ナ イ		
工学部				2, 040			1. 02		四和24千1支	愛知県 種区不	名古原 老町	至中十 1	亚世20年度	より学生募集
化学・生物工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成8年度				平成29年度。 停止 平成29年度。	
物理工学科 電気電子・情報工学科	4 4	_	_	_		(工学) (工学)	_		平成9年度平成7年度				停止 平成29年度。	
機械・航空工学科	4		_	_	-	(工学)	_		平成7年度平成6年度				停止 平成29年度。	より学生募集
環境土木・建築学科	4	_		_	-	(工学)	_		平成8年度				停止 平成29年度。	より学生募集
化学生命工学科	4	99	_	297	学士	(工学)		平成29年度	平成29年度				停止	
<u>物理工学科</u> マテリアル工学科	4	83 110	_	249 330	学士	(工学) (工学)	1.00	平成29年度平成29年度	平成29年度平成29年度					
<u>電気電子情報工学科</u> 機械・航空宇宙工学科	4 4	118 150	_	354 450		(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						
エネルギー理工学科	4	40	_			(工学)		平成29年度						

大学の名称	名 ———	古屋	大 学	1			1	定員変更						考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
環境土木・建築学科	4	80	_	240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度						
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不					
生物環境科学科	4	35	_	140		(農学)	1. 08		平成18年度	1 1	-6-1	•			
資源生物科学科 応用生命科学科	4 4	55 80	_	220 320		(農学) (農学)	1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度						
20713 <u>— 2071</u> 7 7 7	·		0 =	"	-	(1)			1 /2.5 1 /2						
合 計		2, 107	3年次 55	7, 979											
			2年次												
	年	人	年次	人			倍			平和日	7 –	-		с - 1 24 1	L ## #
文学研究科									昭和28年度	変知県 種区不			平成29年 停止	度より字5	L券耒
人文学専攻									平成12年度						
(博士前期課程)	2	_	_	_		(文学)	_								
(博士後期課程)	3	_	_	_		(歴史学) (文学)	_								
						(歴史学)			亚世00左连	平 5 1 目	<i>7</i> 7 +	ロナイ			
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県種区不					
<u>人文学専攻</u> (博士前期課程)	2	104		200	修士	(文学)	0. 99	平成29年度	平成29年度						
∖闭土刑划秣性∫	۷	104	_	208	修士	(歴史学)	0. 99								
(博士後期課程)	3	61		100		(学術) (文学)	0. 73	平成29年度							
_ \ 诗土 夜	S	01	_	103	博士	(歴史学)	0.73	一次23年度							
					博士	(学術)			昭和28年度	悉知明	夕士	展声エ			
教育発達科学研究科									(平成12年	種区不					
教育科学専攻									度名称変 平成12年度						
(博士前期課程)	2	32	_	64		(教育学)	0. 73								
(博士後期課程)	3	16	_	48		(教育) (教育学)	0. 70								
						(教育)									
心理発達科学専攻									平成12年度						
(博士前期課程)	2	22	_	44	修士	(心理学) (蹦床心理	0.88		1 77 1 72						
(博士後期課程)	3	15	_		⇔/	(心理学)	0.86								
	Ü				147 -	(.0.21)	0.00			_,_,_					
法学研究科									昭和28年度	愛知県 種区不					
総合法政専攻	2	35		70	收土	(法学)	0. 38		平成16年度						
(博士前期課程)	2	30	_	/0		(太子) (比較法学)	0. 36								
(博士後期課程)	3	17		51		(現代法学) (法学)	0. 42								
(肾工饭粉味性)	3	17	_	31		(太子) (比較法学)	0.42								
					博士	(現代法学)									
実務法曹養成専攻					法務	博士			平成16年度						
(専門職学位課程)	3	50	_	150		(専門職)	0. 66								
経済学研究科									昭和28年度	愛知県	名古	屋市千			
経済学研究科 社会経済システム専攻									平成12年度	種区不	老町	1			
(博士前期課程)	2	30	_	60		(経済学)	1. 01		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
(博士後期課程)	3	15	_	45	事ノ	(経済学)	0. 51								
	3				1 4 T	\# 4 //1 十 /	3.01								
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1. 06		平成12年度						
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75								
											_				
<u>情報学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不					
<u>数理情報学専攻</u>	0	4.4		00	<i>l\</i> ₩1	/ k車 ±0 224 \	1 10	平成29年度	平成29年度						
(博士前期課程)	2	14	_		修士	(情報学) (学術)	1. 13								
(博士後期課程)	3	4	–	12	博士	(情報学)	0. 91								
<u>複雑系科学専攻</u>					博士	(学術)		平成29年度	平成29年度						
(博士前期課程)	2	36	–			(情報学)	1. 19								
(博士後期課程)	3	8	_			(学術) (情報学)	0. 79								
KYVY HO (±/	-					(学術)									

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	_	36		(情報学) (学術)	0.88	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	5	_	15	博士	(情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_	30	修士	(情報学) (学術)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64	修士	(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_	27	博士	(情報学) (学術)	0. 55							
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_	58	修士	(情報学)(学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30	博士	(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科									昭和28年度	愛知県:				
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		平成7年度	1111111111		•		
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	42 18				(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2		6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
<u>医学系研究科</u> 総合医学専攻 (博士課程)	4	151		614	博士	(医学)	1. 12			愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入党 (△2人)	牟定員減
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	4		16	## -	(医学)	0. 31	平成27年度	平成27年度					
<u> </u>	4		_	10	守工	(© †)	0.01	平成29年度	平成29年度					
<u>字界以</u> <u>(博士課程)</u>	4	4	_	12	博士	(医学)	0. 41							
名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	2	_	2	博士	(医学)	0. 00	平成30年度	平成30年度				平成30年10月9 始	生受入開
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2	20 10		40	修士	(医科学) (医科学)	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	18 6				(看護学) (看護学)	 - -		平成14年度	愛知県:区大幸			平成32年度より 停止	J 学生募集

大学の名称	名	占 屋	大 学									備	考 —————
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
医療技術学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	20 7	_	40 21	修工(医療技術 博士(医療技術 学)		1 11 37 37 7	平成14年度 平成14年度	愛知県区大幸	南1-1-	-20	平成32年度よ 停止 平成32年度よ	
リハビリテーション療法学専攻					1			平成14年度	変 和 宗 区 大 幸			平成32年度よ 停止	り子注券未
(博士前期課程)	2	10	_		修士(リハビリテーション 療法学)	_							
(博士後期課程)	3	4	_	12	博士(リハビリテーション 療法学)	_							
学研究科								昭和28年度	愛知県 種区不				
化学・生物工学専攻								平成16年度				平成29年度よ	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_ _	修士(工学) 博士(工学)	_						停止	
マテリアル理工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _		修士(工学) 博士(工学)	_							
電子情報システム専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_		修士(工学) 博士(工学)	_						LATT.	
機械理工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_						13.22	
航空宇宙工学専攻								昭和35年度(平成16年				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_		修士 (工学) 博士 (工学)	_		度再編)					
社会基盤工学専攻								平成16年度				平成29年度よ	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_		修士 (工学) 博士 (工学)							停止	
結晶材料工学専攻								昭和52年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_ _		修士(工学) 博士(工学)	_ _		/ X + 3 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /					
エネルギー理工学専攻								平成5年度(平成16年				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _		修士(工学) 博士(工学)	_ _		度再編)					
量子工学専攻								平成3年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_ _	修士(工学) 博士(工学)	_ _		没书 編 <i>)</i>					
マイクロ・ナノシステム工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _		修士(工学) 博士(工学)							厅╨	
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_		修士(工学) 博士(工学)	-		/ .v. + 					

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度 停止	より学生	募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(工学) (工学)	_		(文子)·湘/						
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1.03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9				(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	3 4 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 9	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	47 13				(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
情報・通信工学専攻 (博士前期課程) <u>(</u> 博士後期課程)	2 3	33 8	_			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 14	_			(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
<u>航空宇宙工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8	_ _			(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
_{総合エネルギー工学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4				(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
土木工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9	_ _			(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変	愛知県 種区不					
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(農学) (農学)	 - -		平成11年度				平成30年度 停止	より学生	募集

大学の名称	名	古屋	大学										備	 考
ステの石 祢	<u> </u>		<u>, у</u>					定員変更					VFI	<i>~</i>
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
生物機構・機能科学専攻							_		平成9年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_		(農学)								
(博士後期課程)	3	_	_	_		(農学)								
応用分子生命科学専攻									平成10年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2		_	_		(農学)	_						"-	
(博士後期課程)	3		_	_	博士	(農学)	_							
生命技術科学専攻									平成16年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_		(農学)	_						I P	
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(農学)	_							
森林・資材科学専攻								平成30年度	平成30年度				森林·資材科 専攻(博士後期 成31年度入学	期課程)平
(1 1)	•	0.7		F.4	ļ.,	/ db AV	1.00						1人)	
<u>(博士前期課程)</u> (博士後期課程)	2 3	27 6	_			(農学) (農学)	1. 09 0. 46							
								亚ct 20左c	ᄑᆣᅆᄼᆓ					
<u>植物生産科学専攻</u> (博士前期課程)	2	30	_	60	修士	(農学)	1. 11	平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	9	_	18	博士	(農学)	0. 60							
<u>動物科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度					
(博士前期課程)	2	28 7	_			(農学)	0.98							
<u>(博士後期課程)</u>	3	'	_	14	博士	(農学)	0. 21							
<u>応用生命科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度				応用生命科学 後期課程) 平	
	0	66		122	<i>₩</i>	/曲光\	1. 04						学定員減(△	1人)
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 16				(農学) (農学)	0. 57							
<u>名古屋大学・カセ</u>								平成30年度	亚世20年度					
サート大学国際連携								十成30年及	干队30年及					
生命農学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2	_	4	博士	(農学)	0. 50							
									亚什么在					
<u>名古屋大学・西オー</u> ストラリア大学国際								平成31年度	半成31年度					
<u>連携生命農学専攻</u> <u>(博士後期課程)</u>	3	2	_	2	博士	(農学)	1. 00							
	-			_										
国際開発研究科									平成3年度	愛知県	名古	屋市千		
									平成3年度	種区不	老町	1	平成30年度よ	り学生募集
国際開発専攻 (博士前期課程)	2					(国际用宪			1 1740 1-175				停止	
				_	修士	(学術)								
(博士後期課程)	3	_	_	_	サノ	(当际用充	_							
国際協力専攻 国際協力専攻					一一	(1 			平成4年度				平成30年度よ	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修工	(当除用発	_						停止	
	3				修士	(学術) (国际用宪								
(博士後期課程)	3		_	_	⇔ /	(学術)								
国際コミュニケー ション専攻									平成5年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_		(学術)	_						I	
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(学術)	_							
国際開発協力専攻	•	4.4		00	11多工	(国际用金	1 10	平成30年度	平成30年度					
<u>(博士前期課程)</u>	2	44	_	88	修士	(当际用充 (学術)	1. 13							
(博士後期課程)	3	22	_	44	☆/ はユ	(国际用先	0. 61							

大学の名称	名	古 屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30	_	94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名古原種区不老町			
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古原種区不老町		平成29年度 停止	より学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	-						
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古原			
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度	種区不老町	1		
(博士後期課程)	3	24	_		修士	(理学) (環境学)	0. 57						
	-	_ /				(理学)							
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度				
(博士後期課程)	3	21	-	63	博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0. 37						
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	-		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度				
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48						
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古馬			より学生募集
計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老町	1	停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士 博士 博士	(工子) (学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士 修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_						
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_		_	修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	2	-	1 1	_	修士 (情報科学) 修士 (工学) 修士 (学術) 博士 (情報科学) 博士 (工学) 博士 (学術)	-		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻								平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町 1		
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10	_ _		修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成26年度			
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 專門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	0 	,							

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 物理工学科>

(1) 一① 担当教員表 【認可時又は届出時】

	_	担当教員衣		【平点	戊29 年	年度 】	【平点	‡3 O £	王度】	【介禾	口元年月	专】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・兼任・別の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		岸田 英夫				岸田 英夫			岸田 英夫			岸田 英夫
		<平成29年4月> 博士(理学)				<平成29年4月> 博士(理学)			<平成29年4月> 博士(理学)			<平成29年4月> 博士(理学)
		物理工学序論				物理工学序論			物理工学序論			物理工学序論
専		原子物理学		専	教授	原子物理学	専	教授		専	教授	
		物理光学				物理光学			物理光学			物理光学
		物理工学セミナー				物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
			-			物理工学概論			物理工学概論			物理工学概論
		笹井 理生				笹井 理生			笹井 理生			笹井 理生
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		理学博士				理学博士			理学博士			理学博士
		物理工学序論				物理工学序論			物理工学序論			物理工学序論
専	教授	統計力学A		専	教授	統計力学A	専	教授	統計力学A	車	教授	統計力学A
		物理工学演習 3 b		•		物理工学演習3 b	•		物理工学演習 3 b			物理工学演習3 b
		生物物理学				生物物理学			生物物理学			生物物理学
		物理工学セミナー				物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
						物理工学概論			物理工学概論			物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専		松永 克志 <max< td=""><td>専</td><td>教授</td><td>松永 克志 <平成29年4月> 博士 (エ学) 物理工学序論 物理工学 ス 卒業 研究 B 物理工学概論</td><td>專</td><td>教授</td><td>松永 克志 マ平成29年4月> 博士 (工学) 先端材料と物性物理 物理工学序論 物理工学でののできます。 本業研究ののできます。 物理工学概論</td><td>專</td><td>教授 教授</td><td>松永 克志 <平成29年4月> 博士 (工学) <p>先端材料と物性物理 物理工学序論 化学熱力学 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論</p></td></max<>	専	教授	松永 克志 <平成29年4月> 博士 (エ学) 物理工学序論 物理工学 ス 卒業 研究 B 物理工学概論	專	教授	松永 克志 マ平成29年4月> 博士 (工学) 先端材料と物性物理 物理工学序論 物理工学でののできます。 本業研究ののできます。 物理工学概論	專	教授 教授	松永 克志 <平成29年4月> 博士 (工学) <p>先端材料と物性物理 物理工学序論 化学熱力学 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論</p>
専		生田 博志 <t 29年4月=""> 博士 (</t>	専	教授	生田 博志 <t 29年4月=""> 博士 (エ学) 物理 エ学 市論 数学 1 及 理学 第 3 物理 エ学 第 3 物理 エザ</t>	専	教授	生田 博志 <t 29年4月=""> 博士 (エ学) 先端材料と物性物理 物学 7 及び 学家 3 物性 知理 学 2 マーマ マーマ マーマ マーマ ス ス 平</t>	專	教授	生田 博志 <t 29年4月=""> 博士 (エ学) 先端材料と物性物理 物 学 1 及び 第 3 物 性 物理 ファ 2 ま ナー卒業 研究 B 物理工学概論</t>

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼	評任 · 検担 · 検任)別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	教授	浅野 秀文 〈平成29年4月〉 博士(工学) 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B		専	教授	浅野 秀文 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論		専	教授	浅野 秀文 <平成29年4月> 博士 (エ学) 物理工学序論 原子物理学 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論	専	教授	浅野 秀文 《平成29年4月》 博士 (工学) 物理工学序論 原子物理学 物理工学セミナー 卒業研究 B 物理工学概論
専		曽田 一雄 <平成29年4月> 工学博士 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究A 卒業研究B		専	教授	曽田 一雄 <平成29年4月> 工学博士 物理工学序論 物理工学・マ業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論		専	教授	曽田 一雄 <平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーA 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論	專	教授	曽田 一雄 <平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーA 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究A 卒業研究B 物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	増渕 雄一 く 理成29年4月> 博士 (工学) 物理 エ 学 (事業) 物理 エ 研 で 空 A 卒 菜 分子物理化学	専	教授	増渕 雄一 学 (工学) 物理 T 学 R で	専	教授	増渕 雄一 ママ成29年4月> (博士 (エ学) ・ ででは、	事	教授	増渕 雄一 《平成29年4月> 博士(エ学) 線形代数学 I 物理 Y 字序論 応用 物理 エ デ 会 ス 会 ス 会 会 会 分 理 化学 物理 T 学 概論
専		竹延 大志〈平成29年4月〉博士 (材料科学)物理工学序論物性物理学第2物理工学セミナー卒業研究A卒業研究B	争		 竹延 大志 〈平成29年4月〉 博士 (材料科学) 物理工学序論 物性物理学第2 物理 サセミナー卒業研究 P 本業研究 B 物理工学概論 	争		 竹延 大志 〈平成29年4月〉 博士(材料科学) 基礎セミナーB 物理工学序論 物性物理学第2 物理工学セミナー卒業研究A 卒業研究B 物理工学概論 	専	教授	竹延 大志 <平成29年4月> 博士 (材料科学) 基礎セミナーB 物理工学序論 物性物理学第2 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	竹中康司く 平成29年4月> (工学)博士 (工学)物理工学のカウン (事業) (専	教授	竹中 康司 「中 康司 「中 成29年4月> 「中 成29年4月> 「中 は (専	教授	竹中 康司 く平成 29年4月> 博士・ナーA 横せきナーA 物理工学 路 物理工学 ウンター マニー マニー マニー マニー マニー マニー マニー マニー マニー マニ	専	教授	竹中 康司 く 平成 29年4月 > 博士 ミナーA 物理 エーター ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
専	教授	中塚 理 マ	専		中塚 理 マ	専		中塚 理 ママ成29年4月> 博士 (エ学) カ学 II 物理工学序論 物理工学でする 本業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論	専	教授	中塚 理 マ 成 29年4月 > 博士 (エ学) カ学 II 物理エ学序論 物理エ学でを 物理エデザー 卒業 研究 B 物理エ学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	張 紹良 《平成29年4月> エ学博士 物理工学序論 数学2及び演習 物理工学セミナー 卒業研究A 卒業研究B 微分積分学Ⅱ	専	教授	張 紹良 《平成29年4月〉 エ学博士 物理エ学序論 数 地理エ学を演習 中卒業研究といる ・ でのである。 ・ でのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	教授	張 紹良 《平成29年4月> エ学博士 微分積分学Ⅱ 物理エ学序論 数 学 2 及び 理 エ 学 で 名 マ 業 研 究 B 物理工学概論	專	教授	張 紹良 《平成29年4月> 工学博士 微分積分学 II 物理工学序論 数学 2 及び演習 物理工学でよう 卒業研究日 物理工学概論
専		長谷川 正 <平成29年4月> 工学博士 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 B	専		長谷川 正 <平成29年4月> 工学博士 物理工学序論 物理工学・マ業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論	専		長谷川 正 《平成29年4月》 工学博士 基礎セミナーA 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 B 物理工学概論	専	教授	長谷川 正 <平成29年4月> エ学博士 基礎セミナーA 物理工学序論 化学熱力学 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	教授	田仲 由喜夫 <平成29年4月> 平成29年4月> 理学博士 物理エ学序論 量子カ 学	中	教授	田仲 由喜夫 <平成29年4月> 理学博士 物理 子 理 工 学 序 B 習 5 a 物 理 工 学 字 名 本 業 研 究 學 概論	- 博	教授	田仲 由喜夫 (マロック) (1) (1) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	専	教授	田仲 由
						専	教授	柏谷 聡 (平成30年4月) 博士(理学) 物理工学序論 量子力学 A 物理工学 液習 3 a 物理工学 セミナー卒業研究 A 卒業研究 B 物理工学概論	专	教授	柏谷 聡 (平成30年4月) 「博士(理学) 物理工学序論 量子 カ学 A 物理 エ学セミナー 卒業 研究 B 物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	白石 賢二 < 平成29年4月> 博士 (理学) 物理工学序論 物理工学演習4a 物理数学 量子力学 C 物理工学セミナー 卒業研究 B	専	教授	白石 賢二 石 [Yang] (1)	専	教授	白石 賢二 <t< th=""><th>專</th><th>教授</th><th>白石 賢二 (マ平成29年4月> 博士 (理学) 物理エ学序論 物理エ学演習4a 物理 サ ウ ロ マ ナー マ 業 研 究 B 物理エ学概論</th></t<>	專	教授	白石 賢二 (マ平成29年4月> 博士 (理学) 物理エ学序論 物理エ学演習4a 物理 サ ウ ロ マ ナー マ 業 研 究 B 物理エ学概論
專	教授	武藤 俊介 <平成29年4月> エ学博士 物理工学Ps論 物理エ学セミナー 卒業研究A 卒業研究B	専		武藤 俊介 <平成29年4月> エ学博士 物理エ学序論 物理エ学・マックのでは、サー を業研究の日 物理エ学概論	専		武藤 俊介 <平成29年4月> 工学博士 物理工学序論 熱力学 物理工学 2 a 物理工学 2 a 物理工学 4 ミナー 卒業 研究 A 卒業 研究 B 物理工学概論	專	教授	武藤 俊介 <t 29年4月=""> 工学博士 物理工学序論 熟力学 物理工学 2 a 物理工学 2 a 物理工学 2 C 來業 研究 B 物理工学概論</t>

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
再	教授	澤 博 < 平成29年4月 > 博士 (理学) 物理 エ 学 序論 物理 エ 学 演 第 2 b 物性 物理 エ 学 で 第 1 物理 エ 学 で A 卒業 研究 B	専	教授	澤博 ** **	専	教授	澤博 本ででは 29年4月 > では 29年4月 > では (理学) では (理学) では 気学 II では では できます できます できます できます できます できます できます できます	専	教授	澤博 本
専	教授		専	教授	 齋藤 晃 〈平成29年4月〉 博士(理学) 物理工学字 物理工学プロック 対理工学の 対理工学の ないますが、 本業研究 本業研究 本業の <l>、本等の 本業の 本業の 本業の 本業の <l< td=""><td>専</td><td>教授</td><td> 需藤 晃 <平成29年4月> 博士(理学) 物理工学序論 電磁気学皿 物理工学プログラミン 物理工学・フラミナー 卒業研究日 本業研究日 物理工学概論 </td><td>専</td><td>教授</td><td> 齋藤 晃 〈平成29年4月〉 博士(理学) 物理工学序論 電磁気学皿 物理工学プログラミン 物理工学・フラミン 物理工学・スター 卒業研究 B 物理工学概論 </td></l<></l>	専	教授	 需藤 晃 <平成29年4月> 博士(理学) 物理工学序論 電磁気学皿 物理工学プログラミン 物理工学・フラミナー 卒業研究日 本業研究日 物理工学概論 	専	教授	 齋藤 晃 〈平成29年4月〉 博士(理学) 物理工学序論 電磁気学皿 物理工学プログラミン 物理工学・フラミン 物理工学・スター 卒業研究 B 物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	齋藤弥八《平成29年4月》博士(エ学)物理工学序論熱力学物理工学ラセミナー卒業研究日基礎セミナーA	中	教授	齋藤 弥八 ママ成29年4月> 博士 (エ学) 物理エ学 デンタング ファック マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク マーク マー						
中	准教授	伊東 裕 マ平 理学修士 物理 学 特	中	准教授	伊東 裕 < 平 理	4	准教授	伊東 裕 < 平	中	准教授	伊東 裕 マ平 理 で

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	岡本 佳比古 《平成29年4月》 博士 (科学) 物理工学を記事する 本業研究B 工場見学 力学 I	専	准教授	T を 本 (4) 本 (4) 本 (4) 中 (4) 中	専	准教授	岡本 佳比古 <t (="" 29年4月=""> 1</t>	専	准教授	岡本 佳比古 《平成29年4月> 博士 (科学) 力学 I 物理学実験 物理 エ デ デ マ マ 来 業 現 研 究 B エ 場 学 概論 物理エ デ 概
専	准教授	寺田智樹今田29年4月>博士(理学)物理工学序論生物理工学セミナー卒業研究B工場見学	専	准教授	寺田 智樹 今平成29年4月> 博士(理学) 物理工学序論 生物理工学セミナー卒業研究の日本でのである。 本業研究の日本のである。 工場見学 物理工学概論	専	准教授	寺田 智樹 今平成29年4月> 博士(理学) 基礎セミナーA 物理エ学序論 生物理エ学・計算 生物理エ学の名 卒業研究日 エ、特理エ学概論	専	准教授	寺田 智樹 今年4月> 博士(29年4月>) 博士(理学) 基礎セミナーA 物理エ学序論 生物科学 生物理エーサーク・ 中ので、中ので、中ので、中ので、中ので、中ので、中ので、中ので、中ので、中ので、

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	小山 剛史 小山 剛史 〈平成29年4月〉 博士(理学) 物理工学店論 物理工学セミナー 卒業研究B 工場見学 化学基礎I	専	准教授	小山 剛史 小山 剛史 マ	専	准教授	小山 剛史 小山 剛史 〈平成29年4月〉 (博士 (理学) 化学基礎 I 物理工学 p 動 理工 研研 明 ままままままままままままままままままままままままままままままままま	事	准教授	小山 剛史
専		植田 研二 <平成29年4月> 博士 (理学) 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 工場見学	専		植田 研二 <平成29年4月> (平成29年4月> 博士 (理学) 物理工学序論 物理工学での A 卒業研究 B 工場見学 物理工学概論	専		植田 研二 <平成29年4月> (すせく) (本は、理学) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	准教授	植田 研二 《平成29年4月〉 博士 (理学) 先端材料と物性物理 物理エ学・ 物理エグ・マン・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・ス・

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						専	准教授	 献山 多加志 〈平成30年4月〉 博士(理学) 物理工学序論 計算 物理 エデザック 本業研究 B 工場見学概論 	専	准教授	 献山 多加志 〈平成30年4月〉 博士(理学) 物理工学序論 計習 フトック・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・
専	准教授	石原 卓 石原 卓 ママ成29年4月> 博士 (工学) 物理工学 字論 流体物理学セミナー卒業研究のの 卒業 場見学	専	准教授 	石原 卓 石原 卓 ママ成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 流体物理学 物理工学できょナー 卒業研究 B 工場見学 物理工学概論						

専任・		氏 名 (年 齢)		専任・		氏 名 (年 齢)		専任・		氏 名 (年 齢)		専任・		氏 名 (年 齢)
兼担・ 兼任	職名	<就任(予定) 年月>		兼担· 兼任	職名	<就任(予定) 年月>		兼担・ 兼任	職名	<就任(予定) 年月>		兼担・ 兼任	職名	<就任(予定) 年月>
の別	拟石	保有学位等 ————————————————————————————————————		の別	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	保有学位等 ————————————————————————————————————		の別	40.40	保有学位等		の別	城石	保有学位等 ————————
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		川口 由紀				川口 由紀				川口 由紀				川口 由紀
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)			准教授	博士(理学)			准教授	博士(理学)		専	准教授	博士(理学)
		物理工学序論				物理工学序論				物理工学序論				物理工学序論
_		量子力学A		+		量子力学A		専						
専	准教授	物理工学セミナー		専		物理工学演習3a			准教技					
		卒業研究 A				物理工学セミナー				物理工学セミナー				物理工学セミナー
		卒業研究B				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		工場見学				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
						工場見学				工場見学				工場見学
						物理工学概論				物理工学概論				物理工学概論
		曽我部 知広				曽我部 知広				曽我部 知広				曽我部 知広
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
		物理工学序論				物理工学序論				線形代数学Ⅱ				線形代数学Ⅱ
専	准教授	計算アルゴリズム		専	准教授	計算アルゴリズム		専	准教授	物理工学序論		専	准教授	物理工学序論
."		物理工学セミナー		,,		物理工学セミナー		',		計算アルゴリズム		ν,		計算アルゴリズム
		卒業研究 A				卒業研究 A				物理工学セミナー				物理工学セミナー
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究 A				卒業研究 A	
		工場見学				工場見学				卒業研究B				卒業研究B
		線形代数学Ⅱ				物理工学概論				工場見学				工場見学
						線形代数学Ⅱ				物理工学概論				物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	A羽 健 <平成29年4月> 博士(理学) 物理工学序論 物理工学である 本業研究B 工場見学	専	准教授	丹羽健く平成29年4月> 博士(理学)博士 (理学)物理工学字 中 卒業研究 中 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 	専	准教授	丹羽 健 ママ成29年4月> 博士(理学) エネルギーと環境 物理エ学・字論 連続体の力学 物理エサーン・マ業・研究 B エ 場見学 物理エ学概論 	専	准教授	丹羽 健 ママ成29年4月>
専	准教授	中村 篤智 マル 29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 B 工場見学 基礎セミナー B	専	准教授	中村 篤智 マ平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学 F 論 物理工学 A 卒業 研究 B エ 場見学 物理工学 概論 基礎セミナーB	専	准教授	中村 篤智 マ平成29年4月> 博士 (エ学) 基礎セミナーB 物理エ学序論 物理エ学セミナー 卒業研究 B エ場見学 物理エ学概論	専	准教授	中村 篤智 マル (29年4月) 博士 (工学) 基礎セミナーB 物理エ学で記事が理エデザー 卒業研究 B エ場見学 物理工学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	飯田 和昌 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 物理エ学 許	車	准教授	飯田 和昌 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 物理エ学 (エ学) 物理エア 計測 学 ナー 卒業 研究 B エ 場見 学 概論	事	准教授	飯田 和昌 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 基礎セミナーA 物理エン学 計学 マニン サーン マニュー マニュー マニュー マニュー マニュー マニュー マニュー マニュー	専	准教授	飯田 和昌 <平成29年4月 > 博士 (エ学) 基礎セミナーA 物理エ学 計 学 エ学 アン・マーン マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・マー・オー・マー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー・オー
専	准教授	片山 尚幸 く平成29年4月> 博士 (科学) 物理エー学事験第2 物理エーデット 事業 新3 物理エーデット 本業 研究 B 工場見学	専	准教授	片山 尚幸 「中成 29年4月 > 「「「「「「「」」」」」 「中成 29年4月 > 「「」」 「中成 29年4月 > 「「」」 「中で 1年 で 1年 で 1年 で 2年 で 2年 で 3年 で 3年 で 3年 で 3年 で 4年 で 4年 で 4年 で 5年 で 4年 で 5年 で 5年 で 5	専	准教授	片山 尚幸 「中成29年4月> 「中成29年4月> 「中大学) 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・ 「中本学・	専	准教授	片山 尚幸 「中成 29年4月 > 「中成 29年4月 > 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域 (科学) 「中域

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	芳松 克則<平成29年4月>博士 (情報学)物理工学序論計算物理学および演物理工学セミナー卒業研究 A卒業研究 B工場見学		専	准教授	芳松 克則 <平成29年4月> 博士 (情報学) 物理工学序論 計算物理学および演 物理工学できます 卒業研究日 工学概論	専	准教授	芳松 克則 <平成29年4月> 博士 (情報学) 物理工学序論 流体物理学 物理工学できます。 卒業研究 B 工場見学 物理工学概論	専	准教授	芳松 克則 <平成29年4月> 博士(情報学) 物理工学序論 流体物理学 物理 エ
専	准教授	来原真人く平成29年4月> 博士(理学)博士(理学)物理工学序論 解析力学及び演習サーマ業研究A卒業研究B 工場見学		専	准教授	来原 真人 マ	専	准教授	来原 真人 マ	専	准教授	乗原 真人 マ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
				專	講師	安坂 幸師 マ平成29年4月> 博士 (工学) 物理 工 工 学 学 実験 第 1 物理 工 工 学 学 実験 第 5 中華	一	講師	安坂 幸師 ママは29年4月> (ママは29年4月> (オー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	争	講師	安坂 幸師 ママ成29年4月 > 博士 (工学) 力学II 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学字実験第3 物理工学セミナー卒業研究B
				専		黒澤 昌志 <平成29年4月> 博士 (エ学) 物理工学序論 物性物理学第4 物理工学セミナー 卒業研究A 卒業研究B	専		黒澤 昌志 《平成29年4月〉 博士 (工学) 電磁気学 I 物理工学序論 物性物理学第 4 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B	専	講師	黒澤 昌志 <平成29年4月> 博士 (工学) 電磁気学 I 物理工学序論 物性物理学第 4 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専作兼持			氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)
兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼1 の5		職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		羽尻 哲也				羽尻 哲也			羽尻 哲也			羽尻 哲也
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士 (工学)			博士(工学)			博士 (工学)
		物理工学序論				物理工学序論			物理工学序論			物理工学序論
専	助教		Ī	專	助教		専	助教	物理工学実験第1	専	助教	物理工学実験第1
												物理工学実験第2 物理工学実験第3
		物理工学セミナー				物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		浦田 隆広				浦田 隆広			浦田 隆広			浦田 隆広
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)			博士(理学)			博士(理学)
		物理工学序論				物理工学序論			物理工学序論			物理工学序論
専	助教	物理工学実験第3	Ī	事	助教	物理工学実験第 1	専	助教	物理工学実験第1	専	助教	物理工学実験第 1
									物理工学実験第2			物理工学実験第2
		物理工学セミナー				物理工学実験第3			物理工学実験第3			物理工学実験第3
		卒業研究 A				物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		横井 達矢				横井 達矢			横井 達矢			横井 達矢
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		物理工学序論				物理工学序論			物理工学序論			物理工学序論
専	助教		Ī	專	助教		専	助教		専	助教	物理工学実験第2
												物理工学実験第3
									物理工学実験第1			物理工学実験第1
		物理工学セミナー				物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)		専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)		専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)
兼任 の別	職名	年月> 保有学位等		兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等		兼任 の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		横山 泰範				横山 泰範			横山 泰範	ľ			横山 泰範
		<平成29年4月> 博士(工学)				マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月) マース (4年4月			<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)
		物理工学序論				物理工学序論			物理工学序論				物理工学序論
専		物理工学実験第2		専		物理工学実験第 1	専	助教	物理工学実験第 1		専		物理工学実験第1
		物理工学セミナー		-		物理工学実験第2	-		物理工学実験第2				物理工学実験第2
									物理工学実験第3				物理工学実験第3
		卒業研究 A				物理工学セミナー			物理工学セミナー				物理工学セミナー
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究A
						卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		岡本 直也	•			岡本 直也			岡本 直也	ŀ			
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				
専		物理工学序論		由		物理工学序論	由		物理工学序論				
守	助教	物理工学演習 4 b		専	助教	数学1及び演習	専	助教	数学1及び演習				
		物理工学セミナー				物理工学演習 4 b			物理工学演習 4 b				
		卒業研究 A				物理工学セミナー			物理工学セミナー				
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A				
						卒業研究B			卒業研究B				
		加藤 政彦				加藤 政彦			加藤 政彦				加藤 政彦
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		理学博士				理学博士			理学博士				理学博士
専	助教	物理工学序論		専	助教	物理工学序論	専	助教	物理工学序論		専	助教	物理工学序論
									物理工学実験第1				物理工学実験第 1
		物理工学セミナー				物理工学セミナー			物理工学セミナー				物理工学セミナー
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B

± 1-			+ !	T .	l				- t	T	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		蒲 江			蒲江			蒲 江			蒲 江
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		—————————————————————————————————————				1		 物理工学序論			———————————————— 物理工学序論
専	助教		専	助教		専	助教	物理工学実験第1	専	助教	物理工学実験第 1
								物理工学実験第2			物理工学実験第2
								物理工学実験第3			物理工学実験第3
		物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究 A			卒業研究 A			一 卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究 B	-		卒業研究B			卒業研究B
								佐々木 拓也			佐々木 拓也
								<平成30年10月>			<平成30年10月>
								博士(工学)			博士(工学)
								物理工学序論			物理工学序論
						専	助教	物理工学実験第1	専	助教	物理工学実験第1
											物理工学実験第2
											物理工学実験第3
								物理工学セミナー			物理工学セミナー
								卒業研究 A			卒業研究 A
								卒業研究B			卒業研究B
		宮武 勇登			宮武 勇登						
		<平成29年4月>			<平成29年4月>						
		博士(情報理工学)			博士(情報理工学)						
専	助教	物理工学序論	専	助教	物理工学序論						
		数学2及び演習			数学2及び演習						
		物理工学セミナー			物理工学セミナー						
		卒業研究 A			卒業研究 A						
		卒業研究B			卒業研究B						
		一 未则九日			ᅮᄎᄢᄎᄓ	J					

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	亲	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	坂下 満男 マ 成29年4月 > 理 工 学 学士 物理 工 学 字 実験 第 3 物理 エ 学 セ ミ ナ ー 卒 業 研究 B 		専	助教	坂下 満男 マル 29年4月 > 理工学学士 物理工学字論 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学セミナー卒業研究B 	専	助教	坂下 満男 《平成29年4月》 理工学学士 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学主 物理工学、表示 物理工学、表示 ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また ので、また <		専	助教	坂下 満男 マル 29年4月 > 理工学学士 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学とまた。 物理工学では、第3 物理工学では、第3 物理工学では、第3 物理工学では、第3 物理工学では、第3 物理工学では、第3 物理工学では、第3 物理工学では、第3
専		山本 哲也 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B		専		山本 哲也 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B	専		山本 哲也 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学セミナー 卒業研究A 卒業研究B		専		山本 哲也 <平成29年4月> 博士 (エ学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B
							中	助教	柴山 茂久<平成30年6月>博士 (工学)物理工学序論物理工学実験第2物理工学支験第3物理工学セミナー卒業研究日		専	助教	柴山 茂久 <平成30年6月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第2 物理工学とミナー卒業研究A 卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	 石田 高史 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第2 物理工学主要 物理工学主要 物理工学を 本業研究 B 	神	助教	石田 高史 不田 29年4月 >	争	助教	石田 高史 不田 29年4月> (本 29年4月> (本 29年4月> (本 29年4月> (本 29年4月> 物理エ学) 物理エ学・実験第1 物理エ学・実験第3 物理エ学・セミナー 卒業研究の名 卒業研究の名	専	助教	石田 高史 不田 高史 〈平成29年4月〉 博士(工学) 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学実験第3 物理工学とまナー卒業研究B
専	助教	千見寺 浄慈イ見寺 浄慈〈平成29年4月〉博士 (理学)物理工学序論物理工学演習3b物理工学はまナー卒業研究A卒業研究B	再	助教	千見寺浄慈く平成29年4月> 博士(理学)博士(理学)物理工学序論 物理工学演習4a物理工学セミナー卒業研究A卒業研究B		助教	千見寺 浄慈イ見寺 浄慈〈平成29年4月〉博士 (理学)物理工学序論物理工学演習 3 b物理工学演習 4 a物理工学セミナー卒業研究 B	専	助教	千見寺 浄慈 イ見寺 浄慈 〈平成29年4月〉 博士 (理学) 物理工学序論 物理工学演習3b 物理工学方演習4a 物理工学セミナー卒業研究A 卒業研究B

専任・		ш 5	専作	_∓ .		т -	専任・		п 2	ſ	専任・		т »
兼担・		氏 名 (年 齢)	兼			氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名 (年 齢)		兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼任			<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>		兼任		く就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	のり		職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等		の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		洗平 昌晃				洗平 昌晃			洗平 昌晃				洗平 昌晃
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)			博士(理学)				博士(理学)
専	助教	 物理工学演習 2 b	<u> </u>	車	助教	物理工学序論	車	助教	 物理工学序論		車	助教	物理工学序論
٠,				,	23.3%			23.3%			',		
		卒業研究 A				物理工学演習 2 b			物理工学演習 2 b				物理工学演習 2 b
		卒業研究B				物理工学セミナー			物理工学セミナー				物理工学セミナー
						卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		大塚 真弘				大塚 真弘			大塚 真弘	ŀ			大塚 真弘
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)			博士(理学)				博士(理学)
		卒業研究 A				物理工学序論			物理工学序論				物理工学序論
		一来则 况入		_	-141	初生二十万幅		-1 AV			_	F1 44	
専	助教		<u> </u>	專	助教		専	り り り	物理工学実験第1		専	助教	物理工学実験第1
													物理工学実験第2
													物理工学実験第3
		卒業研究B				物理工学セミナー			物理工学セミナー				物理工学セミナー
						卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
													卒業研究B
						卒業研究B	<u> </u>		卒業研究B				平耒研究 B
		竹内 和歌奈				竹内 和歌奈							
		<平成29年4月>				<平成29年4月>							
		博士(工学)				博士(工学)							
		物理工学序論				物理工学序論							
専	助教	物理工学実験第2	<u> </u>	專	助教	物理工学実験第1							
		物理工学実験第3				物理工学実験第2							
		物理工学セミナー				物理工学実験第3							
		卒業研究 A				物理工学セミナー							
		卒業研究B				卒業研究 A							
						卒業研究B							
1						ᅮᆍᄢᄉᄗ							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	中原 仁 <平成29年4月> 博士(エ学) 物理工学序論 物理工学実験第2 物理工学セミナー	専		中原 仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第 1 物理工学実験第 2	専	助教	中原 仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第 1 物理工学実験第 2 物理工学実験第 3	専	助教	中原 仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第 1 物理工学実験第 2 物理工学実験第 3
		卒業研究 A 卒業研究 B 中村 優斗			物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 中村 優斗			物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 中村 優斗			物理工学セミナー 卒業研究 A 卒業研究 B 中村 優斗
専	助教	<平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学ま験第3 物理工学セミナー卒業研究A 卒業研究B	専		<平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学主験第3 物理工学セミナー卒業研究A 卒業研究B	専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学と実験第3 物理工学セミナー卒業研究A 卒業研究B	専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学実験第3 物理工学とミナー卒業研究A 卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	田中 久暁 マロック (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	専	助教	田中 久暁 マ	専	助教	田中 久暁 《平成29年4月》 博士 (工学) 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学中享额第3 物理工学中享额第十一年工学中的理工学中的理工学中的理工学中的理工学中的理工学中的理工学中的理工学中的理	專	助教	田中 久暁 マ
専	助教	知野 敬史 < 平成29年4月 > 博士 (理学) 物理工学序論 物理工学主 等験第 2 物理工学セミナー 卒業 研究 A 卒業研究 B	専		畑野 敬史 《平成29年4月> (博士 (理学) 物理工学序論 物理工学実験第 1 物理工学 ま験 第 2 物理工学 ま ま ナー 卒業 研究 B	専	助教	畑野 敬史 《平成29年4月〉 博士 (理学) 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学実験第3 物理工学とミナー卒業研究A 卒業研究B	専	助教	畑野 敬史 〈平成29年4月〉 博士(理学) 物理工学序論 物理工学実験第1 物理工学実験第2 物理工学実験第3 物理工学セミナー卒業研究A 卒業研究B

専任・			-	専任・			専任	1		専任・		
兼担・		氏 名 (年 齢)		兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担		氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	TT-1. 4-	<就任(予定) 年月>		兼任	TILL 60	<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任	7741. (<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	O	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		矢田 圭司				矢田 圭司			矢田 圭司			矢田 圭司
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)			博士(理学)			博士(理学)
専	助教	物理工学序論		専	助教	物理工学序論	専	助教	物理工学序論	専	助教	物理工学序論
		物理工学セミナー				物理工学演習 1			物理工学演習 1			物理工学演習 1
		卒業研究A				物理工学セミナー			物理工学セミナー			物理工学セミナー
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
												剱持 智哉
												<平成31年4月>
												博士(数理科学)
										専	助教	物理工学序論
										4		
												数学2及び演習
												物理工学セミナー
												卒業研究 A
												卒業研究B
		鬼頭 雅弘				鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘
兼担	教授	<平成29年4月>		兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士 (工学)			博士(工学)
		特許及び知的財産				特許及び知的財産			特許及び知的財産			特許及び知的財産
						古橋 武			古橋 武			古橋 武
				兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
						工学博士			工学博士			工学博士
						電気工学通論第2			電気工学通論第2			電気工学通論第2
			ļ			佐藤健一						
				兼担	教授	<平成29年4月>						
						博士(工学))						
						電気工学通論第 1						
		山田 陽滋	\mid			山田 陽滋			山田 陽滋			山田陽滋
兼担	教授	<平成29年4月>		兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
시시다	水 以			V 1□	TV IX	- ヘー成29年4月 <i>ノ</i> - 工学博士	水池	7人]又		AK1E	- 7A]Z	工学博士
		工学博士							工学博士			
		データ統計解析B	L			データ統計解析B			データ統計解析B			データ統計解析B

+ 1-		ı	+ 1-	1		+ 1-			+ 1-		
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	TI-LI	<就任(予定) 年月>	兼任	TIND A	<就任(予定) 年月>	兼任	T-41.	<就任(予定) 年月>	兼任	T-1.	<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					道木(慎二			道木(慎二			道木(慎二
			兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
					博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
								自動制御			
					自動制御			日期制御 田本 正吾			自動制御 岡本 正吾
						兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>
								博士(情報科学)			博士 (情報科学)
								データ統計解析B			データ統計解析B
		小島 康明			小島 康明			小島 康明			小島 康明
兼担	准教授	<平成29年4月>	兼担	准教授	<平成29年4月>	兼担	准教授	<平成29年4月>	兼担	准教授	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		原子核工学概論			原子核工学概論			原子核工学概論			原子核工学概論
								田畑 彰守			田畑 彰守
						兼担	准教授	<平成30年4月>	兼担	准教授	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								電気工学通論第1			電気工学通論第1
		LELEITO EMANUEL LANGAT			LELEITO EMANUEL LANGAT			LELEITO EMANUEL LANGAT			LELEITO EMANUEL LANGAT
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
		西山 聖久			西山 聖久			西山 聖久			西山 聖久
		, .									, ,
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
		PhD(工学)(英国)			PhD(工学)(英国)			PhD (工学) (英国)			PhD (工学) (英国)
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
				1	<u> </u>	· -	<u> </u>			ı	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	萧	専任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		曾 剛				曾 剛			曾 剛				曾 剛
兼担	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3		兼担	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3		兼担	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3
										:	兼任	講師	関戸 淳二 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
										-	兼任	講師	古川 智康 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
										:	兼任	講師	山中 浩二 《平成31年4月》 博士 (工学) 工学概論第1
										:	兼任	講師	高木 愛子 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
			_				兼任	講師	黒田 敏秋 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1				
							兼任	講師	伊藤 誠 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	7	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
							兼任	講師	奥村 由美 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	奥村 由美 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4
							兼任	講師	梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4
							兼任	講師	宮崎 秀俊 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	宮崎 秀俊 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名			職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
							兼任	講師	古賀 恵美 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	古賀 恵美 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼	養任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1 秋澤 淳			秋澤淳
							兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第2 小河 真由美	兼任	講師	< 平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第2 小河 真由美
							兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4 小室 輝代	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4 小室 輝代
							兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4 森 達博	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4 森 達博
							兼任	講師	<平成30年4月> 工学博士 工学概論第1	兼任	講師	<平成30年4月> 工学博士 工学概論第1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1			
						兼任	講師	中村 武志 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1	兼任	講師	中村 武志 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1
兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第4
						兼任	講師	日下部 玲子 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	日下部 玲子 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4
兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士(工学) 工学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士(工学) 工学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理
						兼任	講師	古澤 和行 <平成30年4月> 博士(工学) 経営工学	兼任	講師	古澤 和行 <平成30年4月> 博士 (工学) 経営工学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 乗任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	高橋 一正 <平成30年4月> 博士 (工学) 産業と経済	兼任	講師	高橋 一正 <平成30年4月> 博士(工学) 産業と経済

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) -②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

岸田 英夫,笹井 理生,松永 克志,生田 博志,浅野 秀文,曽田 一雄,増渕 雄一,竹延 大志,竹中 康司,中塚 理,張 紹良,長谷川 正,田仲 由喜夫,白石 賢二,武 藤 俊介, 澤 博, 齋藤 晃, 齋藤 弥八, 伊東 裕, 岡本 佳比古, 寺田 智樹, 小山 剛史, 植田 研二, 石原 卓, 川口 由紀, 曽我部 知広, 中村 篤智, 飯田 和昌, 片山 尚 幸, 芳松 克則, 桒原 真人, 安坂 幸師, 黒澤 昌志, 浦田 隆広, 横山 泰範, 岡本 直也, 坂下 満男, 山本 哲也, 石田 高史, 洗平 昌晃, 大塚 真弘, 竹内 和歌奈, 中原 仁, 中村 優斗, 田中 久暁, 畑野 敬史, 矢田 圭司, 古橋 武, 佐藤 健一, 道木 慎二

【平成30年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

岸田 英夫,松永 克志,浅野 秀文,曽田 一雄,増渕 雄一,竹延 大志,竹中 康司,長谷川 正,武藤 俊介,澤 博,伊東 裕,岡本 佳比古,寺田 智樹,植田 研二,川口 由紀,丹羽 健,飯田 和昌,片山 尚幸,芳松 克則,安坂 幸師,黒澤 昌志,羽尻 哲也,浦田 隆広,横井 達矢,横山 泰範,加藤 政彦,蒲 江,大塚 真弘,中原 仁,中村 優斗, 田中 久暁, 畑野 敬史

・以下辞任

齋藤 弥八, 石原 卓, 宮武 勇登, 竹内 和歌奈, 佐藤 健一, 柴山 茂久

・以下就任

柏谷 聡, 畝山 多加志, 佐々木 拓也, 岡本 正吾, 田畑 彰守, 黒田 敏秋, 伊藤 誠, 奥村 由美, 梶川 しのぶ, 宮崎 秀俊, 古賀 恵美, 秋澤 淳, 小河 真由美, 小室 輝 代, 森 達博, 瀧上 唯夫, 中村 武志, 日下部 玲子, 古澤 和行, 髙橋 一正

【令和元年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

|松永 克志, 長谷川 正, 畝山 多加志, 羽尻 哲也, 横井 達矢, 佐々木 拓也, 大塚 真弘 ・以下辞任

岡本 直也,黒田 敏秋,伊藤 誠,山口 佳一,瀧上 唯夫

• 以下就任

|剱持 智哉, 関戸 淳二, 古川 智康, 山中 浩二, 髙木 愛子

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - · <u>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ·「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) -② 専任教員数

						/	(+= (- \)	- 11	
	Ē	2置時の計画	画			現在	(報告時) 0	り状況	
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
20	19	0	25	64	18	14	2	20	54
(18)	(14)	(2)	(20)	(54)					
玛	見在(報告日	寺)の完成年	年度時の状況	兄	Ð	見在(報告時	身)の完成年	F度時の計画	画
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
20	19	0	25	64	20	19	0	25	64
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、</u> 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例: 1名減の場合: Δ 1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職	位	立	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況		就任	£辞退	(未就·	任)の理由		
				該当なし													
				4	計(口))					往	後任補充状況	の集計	(E)			
;	就任	Eを	辞)	退した教員数		担当科目数の合言	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	数(a))	②の合計	数(b))	③の合計	b数(c)	
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		•				選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0		Α		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞日	E等の	理由			
				選択	物理工	学序論	1									
				選択	流体	物理学	1									
				選択	物理工学	セミナー	1									
1	准教授	石原 卓	H29. 7	必修	卒業	研究 A	1			H29. 7. 3	1付け退	退職の	ため辞任(30)		
				必修	卒業	研究B	1									
				選択	工場	見学	1									
				選択	物理工	学概論	1									
				選択	物理工	学序論	1									
				必修	数学22	及び演習	1									
2	助教	宮武 勇登	H30. 3	選択	物理工学	セミナー	1			H30. 3. 3	11付け退	退職の	ため辞任(30)		
				必修	卒業	研究 A	1									
				必修	卒業	研究B	1									
				選択	物理工	学序論	1									
				必修	物理工学	実験第1	1									
				必修	物理工学	実験第2	1									
3	助教	竹内 和歌奈	H30. 3	必修	物理工学	実験第3	1			H30. 3. 3	11付け退	退職の	ため辞任(30)		
				選択	物理工学	セミナー	1									
				必修	卒業	研究 A	1									
				必修	卒業	研究B	1									
				選択	物理工	学序論	1									
				必修	数学 1	及び演習	1									
4	助教	岡本 直也	H31. 3	必修	物理工学	学演習 4 b	1			H21 2 2	11/11/11/11	は強の	ため辞任(≖)		
4	助软	岡本 臣也	1101.0	選択	物理工学	セミナー	1			1101. 0. 0	11 11 11 JE	と相談 ひノ	/_ W/ D+ II (/ L/		
				必修	卒業	研究A	1									
				必修	卒業	研究B	1									
		É	合計(F	7)					往	後任補充状況	の集計	(G)				
	辞任し	した教員数		担当科目数の合詞	† (a) + ((b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計	十数 (b)		③の合詞	十数	(c)	
				必修	14	科目	必修	14	科目	必修	0	科目	必修		0	科目
				選択	11	科目	選択	11	科目	選択	0	科目	選択	T	0	科目
	4	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	T	0	科目
				計	25	科目	計	25	科目	計	0	科目	計		0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計	(D) +	- (F)				後日	補充状況の集	ŧ計(E) +	(G)		
辞任等した教員	員数		担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合詞	計数(b))	③の合計	十数 (c))
			必修	14	科目	必修	14 科	■ 必修	0	科目	必修	0	科目
,			選択	11	科目	選択	11 科	選択	0	科目	選択	0	科目
4	人		自由	0	科目	由自	0 科	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	25	科目	計	25 科	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) 6.25 % (2)-②設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名		必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況			辞任	壬等の	理由		
				選択	物理	工学序論	1								
				必修	熱	₹力学	1								
				必修	物理工艺	学演習 2 a	1								
1	教授	齋藤 弥八		選択	物理工艺	学セミナー	1			H20 2 2	14+1+6	5歩で	定年退職(3	20)	
'	7人1文	尿 膝 3小八		必修	卒業	₹研究 A	1			1130. 3. 3	ט (ז נין ז	3 成 C	化十	50)	
				必修	卒業	₹研究 B	1								
				選択	物理	工学概論	1								
				選択	基礎セ	zミナーA	1								
			合計							後任補充物	犬況の負	集計			
	辞任し	した教員数		担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数 (a))	②の合計	数(b))	③の合計	├数 (c)	i
				必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	1	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員について**に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合,赤字にて記入するとともに,「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - 専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員が担当する科目については、当該教員と同等の研究領域の専任教員が担当しており、授業の実施に支障はない。 なお、専任教員が交代した科目については、電子シラバス等でもあらかじめ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	分	附帯	耳	等	履	行 状	さ 況	今後の の実施計画
	該当な	L						

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 物理工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計	画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	Ē	該当なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- 教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等

を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。

- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項 ※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。 該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成)し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表(予定)時期
 - 令和元年 1 0 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。
 - ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・学内で検討中
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和元年度)					
а	ホームページへの公表予定の有無	(有		無)
b	公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元年	6月	1日)	
b	公表無の場合の特段の理由()	

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		

学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成30年4月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)
学科長等	(コバシ マコト) 小 橋 眞	(コヤマ トシュキ) (タカミ セイイチ) 小 山 敏 幸 <u>高 見 誠 一</u>	変更理由:学科長改選のため変更年月日:平成31年4月
	(平成29年4月)	(平成31年4月) (平成30年4月)	1日(元)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -(1) 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員)啪
エ学部 マテリアル エ学科 学士(エ学)	工学関係	4	110	年次 人 一	人 440	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	7 年度	平成2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0 年度	令和力	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	νн	73
		X	X	X	X	人 1	人 10	人 1	人 10	人 1	人 10				
A	入学定員	([) 1	([)	(- Γ -	–) – 1	(- I -	-) - 1	(- I -	-) - 1				
志	願者数	()	()	()	()	285 (-) [4]	(-) [-]	193 (-) [4]	- (-) [-]	251 (4) [6]	()				
受	験者数	() []	()	()	()	275 (–) [4]	— (—) [—]	181 (-) [3]	— (—) [—]	232 (4) [6]	()	1.00倍	_		
合	格者数	() []	()	()	()	111 (–) [1]	— (—) [—]	114 (-) [2]	— (—) [—]	114 (3) [3]	()				
В	入学者数	()	()	()	()	109 (-) [0]	(-) [-]	112 (-) [1]	— (—) [—]	111 (1) [0]	()				
	定員超過率 3 ∕ A					0.	99	1. (01	1. (00				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成 3	0 年度	令和元	元年度		————— 備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		VHI	77
						109	0	113	0	113	0			
	1 年次	[]	[]	[]	[]	[0]	[0]	[1]	[0]	[0]	[0]	2019年4月	編入学1名	
		()	()	()	()	(-)	(-)	(1)	(-)	(2)	(-)			
								107	0	117	0			
	2 年次			[]	[]			[0]	[0]	[1]	[0]			
				()	()			(0)	(0)	(6)	(-)			
										101				
	3 年次			/						[0]	[]			
										(-)	()			
	4 年次			/										
	=1						09	22	20	33	31			
	計	[]	[])]	[.	1]		1]			
		()	()	(-	-)	(l)	({	3)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	温学学粉(•)		内訳		主な退学理由
対象年度	在子有数(D)	这子有数(a)	入学した年度	退学	:者数 ┌─────	(留学生の理由は[]書き)
73.12					うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
十次20千度			平成28年度	人	人	
			平成27年度	人	人	
平成29年度	109 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1人	0 人	他の教育機関への入学(1人)
			平成27年度	人	人	
平成30年度	220 人	1 人	平成28年度	人	人	
十成30年度	220 人	1 7	平成29年度	1人	0 人	除籍(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	331 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		2 人		2 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

%

- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学 •海外留学 ・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

平成27年度の退学者数(a) #DIV/0! 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】

平成28年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成28年度の在学者数(b)

<u>平成29年度の退学者数(a)</u> 平成29年度の在学者数(b) 0.91 %

【平成30年度】

【平成29年度】

【平成27年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) % 0.45 220

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<工学部 マテリアル工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

¥4 □		配	Ì	单位数	女		任教	員等		置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全全基	1 - 1 - 1	1前		2			2				
,, <u>i</u> t	基礎セミナーB	1後		2			1				
タ基 ≳ 育礎 ナ	-										
4科1	小計(2科目)	-	0	4	0	0	3	0	0	0	0
	= 1	1前		1							
註文		1後		1							
11		1後		2							
I	】英語(上級) ドイツ語1	2前		2							
	ドイツ語 2	1前 1前		1.5							
	ドイツ語3	1後		1.5 1.5							
	ドイツ語 4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語 3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語 3	1後		1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語3	1後		1.5							
	スペイン語 4	1後		1.5							
	朝鮮•韓国語1	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語2	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後	_	1.5	0	_	_	0	0	_	_
	小計(32科目)	1-2-3-4前	0	48	0	0	0	0	0	0	0
語	i 付別英語セミナー(ライティング) 特別英語セミナー(ライティング) 2			2							
文	特別革額セミナー(プレゼンテーション)1	1-2-3-4版		2							
<u> </u>	# # # # # # # # # # # # # # # # # # #			2							
	特別英語セミナー(リーディング) 1	1-2-3-4前		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 2	1-2-3-4後		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1·2前		2							
	中級ドイツ語1	2前		2							
	中級ドイツ語 2	2後		2							
	中級フランス語 1	2前		2							
	中級フランス語 2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2	2後		2							
	中級中国語 1	2前		2							
	中級中国語 2	2後		2							
1 1	中級スペイン語 1	2前		2							
	1 . 47 - 0 4 . = -	2後		2							
	中級スペイン語 2	- 1-					Ī	i	i		
	中級 オペイン語 2 中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
				2							

【令和元年度】

		配	<u>í</u>	单位数	女	車	任教	:員等	の配	置	兼
科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
巨刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全基	基礎セミナーA	1前	113	2		8	4	0	-7 X		75
		1後		2		2	0				
ΧΦξ						_	_				
育礎ナ 科科 <u>-</u>	小計(2科目)	_	0	4	0	10	4	0	0	0	0
目目言	英語(基礎)	1前		1							
語	英語(中級)	1後		1							
文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
	英語(上級)	2前		2							
	ドイツ語 1	1前		1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語3	1後		1.5							
	ドイツ語 4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語 3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語 3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2 中国語 3	1前 1後		1.5 1.5							
	中国語 4	1後 1後		1.5							
	エロ品 4 スペイン語 1	1饭 1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語 3	1後		1.5							
	スペイン語 4	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語2	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
	小計(32科目)	-	0	48	0	0	0	0	0	0	0
冒	特別英語セミナー(ライティング) 1	1-2-3-4前		2							
語	特別英語セミナー(ライティング) 2	1-2-3-4後		2							
人化	特別英語セミナー(ブレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1-2-3-4後		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
		1-2-3-4後		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1・2前		2							
	中級ドイツ語 1	2前		2							
	中級ドイツ語2	2後		2							
	中級フランス語 1	2前		2							
	中級フランス語2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2 中級中国語 1	2後		2							
	中級中国語 2	2前 2洛		2							
	中級中国語 2 中級スペイン語 1	2後 2前		2							
	中級スペイン語~			2							
	中級外へイン語と中級朝鮮・韓国語1			2							
	中級朝鮮・韓国語 2	∠削 2後		2							
	小計(19科目)	- 区	0	38	0	0	0	0	0	0	0
	1.11(134年日)		U	JO	U	U	U	U	U	U	U

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
学学 ※	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
なをポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
过料 ツ											
目里		-	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文系	哲学	1前		2							
基	歴史学 文学	1後·2前		2							
礎	大子 地理学	1前 1後		2							
科目	社会学	1版 2前		2							
-	心理学 [1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学 比較教育論	1前		2							
	比較教育調 小計(17科目)	1後	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	 1前	0	2	U	U	U	U	U	U	U
	微分積分学Ⅱ	1後		2							
系基	線形代数学 I	1前		2			1				
礎科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
17	複素関数論	1後		2							
	力学 I	1前	2								
	力学Ⅱ	1後	2								
	電磁気学 I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	1後	2			1					
	物理学実験	1後	1.5								
	化学基礎 I	1前	2				١.				
	化学基礎Ⅱ	1後	2				1				
	化学実験 小計(13科目)	1前 -	1.5 15	10	0	1	3	0	0	0	0
文	生と死の人間学	_ 2後	13	2	U	 	J	U	U	U	۳
系	現代社会の思想的課題	2後		2							
教養科	科学・技術の哲学			2							
袞 科	文化を読む	1前		2							
目	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活			2							
	人間と行動	1前		2							
	現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理			2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会 産業社会と企業	2後 1前		2							
	性未任云と止未 グローバル化時代の国際社会			2							
	開発の光と影	2版 2前		2							
	II#I#:U/ II (P'										
	社会と環境	2前		2							

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
木	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
字数	学 ^康 ・基ス	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
育	登ポー	健康・スポーツ科学実習 Ⅱ	1後		1							
科目	科料目	小計(3科目)		0	4	0	0	0	0	0	0	0
ľ	文	哲学	 1前	U	2	U	U	U	U	U	U	U
	系	歴史学	1後・2前		2							
	基	文学	1前		2							
	礎 科	地理学	1後		2							
	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学 統計学	2前		2							
		^{杌訂子} 比較教育論	1前 1後		2							
		小計(17科目)	11友	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前		2	0		0			-	0
	系	微分積分学Ⅱ	1後		2							
	基	線形代数学 I	1前		2			1	1			
	礎 科	線形代数学Ⅱ	1後		2		1	1	•			
	目	複素関数論	2前		2							
		力学 I	1前	2			1					
		力学Ⅱ	1後	2				1	1			
		電磁気学 I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	2前	2			0	1	1			
		物理学実験	1後	1.5						1		
		化学基礎 I	1前	2			1					
		化学基礎Ⅱ	1後	2			2	2	1			
		化学実験	1前	1.5	40		-	1		3		
	₩	小計(13科目)	-	15	10	0	5	7	4	4	0	0
	文系	生と死の人間学 現代社会の思想的課題	2後 2後		2							
	教	科学・技術の哲学			2							
	養	文化を読む	2 m 1前		2							
	科目	表象と文化	2前		2							
	ı	芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活			2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	. 13.3		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会 開発の光と影	- 12		2							
		開発の元と彰 社会と環境	2前 2前		2							
		社云と環境 小計(17科目)	4月	0	34	0	0	0	0	0	0	0
ш		い'ロ(リガオロ)		U	J4	U	U	U	U	U	U	U

			配	È	单位数	汝	専	任教] 員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	<u>~</u> л		次	修	+□	_	授	教 授	ΑŦ	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	11念	択 2	由	乜	セ	師	叙	于	担
全学教育	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	1前		2							
育	養	情報科学入門	1前		2							
科目	科目	現代数学への流れ	1後		2							
ľ	П	先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	-広 1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	-点 2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	- <i>i,,</i> 1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会			2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	0	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前・後		2							
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教養	表象芸術論	2前・後		2							
	科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	. 13 3		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前・後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							
		L L = L / + - L \		_		_	_	_	_	_	_	_

			配当年 単位数 専任教員等の配置 兼任 必 選 自 教 推 講 助 助 ・								配	道	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任					
	科目	授業科目の名称	当									1± •		科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	1± •
	区分		华次					教				兼		区分	22/8/11	年次					教				兼
	III	図情報とコンピュータ		修	択	由	授	授	師	教	手	担	Z	J III	図情報とコンピュータ		修	択	由	授	授	師	教	手	担
全学教育科	至系				2								全学教育科目	至系		2後		2							
教	系教養				2								教	系教		2後		2							
育	養	システム工学入門			2								育	養	システム工学入門	1前		2		1					
科	科	情報科学入門	1前		2								科	科科	情報科学入門	1前		2							
目		現代数学への流れ	1後		2								I⊫	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理			2										先端材料と物性物理			2							
		エレクトロニクスと物性科学			2										エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2										物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学			2										原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2										物質世界の認識	1前		2		1					
		物質と材料の科学	1後		2										物質と材料の科学	1後		2		2					
		現代の生命科学	2後		2										現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2										現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2										生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2										健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2										遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2										食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2										動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2										微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2										バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2										地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2										自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2										エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2										自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2										環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2										都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2										大気水圏環境の科学			2							
	_	小計(27科目)	_	0	54	0	0	0	0	0	0	0		_	小計(27科目)	_	0	54	0	4	0	0	0	0	0
	至学	現代芸術論	2前・後		2										現代芸術論	2前·後		2							
	教		2前・後		2									学教	芸術と人間精神	2前·後		2							
	食	2(23 C 113 Hills	2前・後		2									養	表象芸術論	2前・後		2							
	科		2前·後		2									科	音楽芸術論	2前·後		2							
		科学・技術の倫理			2									目	科学・技術の倫理			2							
			2前・後		2										科学技術史	2前・後		2							
		11 3 32 113 1	2前・後		2										11 3 322113 1—— 11113	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー			2										科学技術とジェンダー			2							
		.3.37. = 7.730.7.1.	2前·後		2										宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2										異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで			2										ビッグバンから現代社会まで			2							
		留学生と日本	2後		2										留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる			2										名大の歴史をたどる			2							
		大学でどう学ぶか			2										大学でどう学ぶか			2							
			2前·後		2										キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る			2										学問の面白さを知る			2							
		切迫する自然災害に備える			2										切迫する自然災害に備える			2							1
			2後		2											2後		2							
		人間関係とコミュニケーション			2										人間関係とコミュニケーション			2							
		ピア・カウンセリング	2刊	_	2		Ļ		_		_	_			ピア・カウンセリング		_	2	_	_	_				Ļ
L		小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0			小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位娄	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	自由	教授	准 教 授	講師	助教	助手	・兼担
専門	コンピュータ・リテラシー及びプログラミング	1前	2								1
基	結晶物理学 物理化学1	1後	2				1				
礎	物理化学 化学プロセス工学	1後 1後	2				1				
科目	材料力学	2前	2				1				
	マテリアル量子工学	2前	2				•				1
	マテリアル固体物理1	2前	2								1
	数学1及び演習	2前	2.5			1					
	設計製図	2前	2				1				
	物理化学2 機器分析概論	2前 2前	2			1 1					
	材料強度学	2 別 2後	2			1					
	マテリアル固体物理2及び演習	2後	2.5			•	1				
	先端マテリアル工学概論1	2後	1			23					
	数学2及び演習	2後	2.5				1				
	先端プロセス工学1	2後	2			23					
	物理化学3及び演習 熱移動と拡散	2後 2後	2.5			1 2					1
	相平衡論	2後	2			1					
	流動及び演習	2後	2			1					
	学生実験1	3前	2				14		18		
=	小計(21科目)	-	43	0	0	55	21	0	18	0	4
専 門	マテリアル量子化学 反応工学	3前 3前	2			1 1	1				
科	物理化学演習	3前	1			8	'				
目	材料組織学	3前		2		1					
	材料塑性学	3前		2		1	1				
	素材プロセス工学	3前		2		1					
	電気化学 混相流動	3前 3前		2		1 2					
	分離システム	3前		2		1	1				
	粒子・粉体工学	3前		2		1					
	先端マテリアル工学概論2	3前		1		23	14				
	先端プロセス工学2	3前		2		23					
	固体物理演習 学生実験2	3後 3後	1			6	14		18		
	物理化学4	3後	2			1	14		10		
	理論計算材料学	3後	_	2		1					
	構造材料学及び演習	3後		2		1					
	材料機能物性学	3後		2		1					
	金属材料学 セラミック材料学	3後		2		1					
	電子デバイス工学	3後 3後		2		1 1					
	化学エネルギーシステム	3後		2		1					
	拡散システム	3後		2		1					
1	化学反応システム	3後		2		2					
Ī	システム制御 環境システム工学	3後 3後		2		1 1	1				
Ī	材料システム工学	3後		2		1	1				
Ī	マテリアル工学演習	4前	2	_		23					
Ī	化学工学概論	4前		2		8					
Ī	材料工学概論	4前	 	2		12			<u>, , </u>		_
Ī	卒業研究A 卒業研究B	4前 4後	5 5			24 24	25 25		24 24		5 5
Ī	小計(32科目)	- 区	22	45	0	175	84	0	66	0	10
関	工学倫理	1前		2							1
連 専	工学概論第1	1前		1							1
門	工学概論第2工学概論第3	4前 4後		1							1
科目	工学概論第4	4仮 1前		3							ა 1
	テクニカルライティング	4前		2		1					
	マテリアル工学概論	1前		1		23					
	工場実習	3前		1		23					
	工場見学 小計(9科目)	3後 -	0	1	0	23 70	0	0	0	0	7
4	//sil (9/4日) 計(212科目)	_	80	325	0	301	111	0	84	0	21
			•								_

		配	į	单位数	女	専	任教	員等	置	兼任	
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	コンピュータ・リテラシー及びブログラミング	1前	2			1	2	0	-12		0
門	結晶物理学	1後	2			1	0				
基礎	物理化学1	1後	2			1	1				
科	化学プロセス工学	1後	2				1				
目	材料力学	2前	2			1	0				
	マテリアル量子工学	2前	2			0	1				0
	マテリアル固体物理1	2前	2				2				0
	数学1及び演習	2前	2.5			0	2				
	設計製図	2前	2				2		1		
	物理化学2	2前	2			1	1				
	機器分析概論	2前	2			3	2				
	材料強度学	2後	2			0	1				
	マテリアル固体物理2及び演習	2後	2.5			1	1				
	先端マテリアル工学概論1	2後	1			20					
	数学2及び演習	2後	2.5			1	1				
	先端プロセス工学1	2後	2			1	2				
	物理化学3及び演習	2後	2.5			2	1				0
	熱移動と拡散	2後	2			0	1	1			
	相平衡論	2後	2			1					
	流動及び演習 党生宝験1	2後	2			1	4.0		4.0		_
	学生実験1	3前	2	_	^	05	18	4	19	_	0
=	小計(21科目)		43	0	0	35	39	1	20	0	0
専門	マテリアル量子化学 反応工学	3前	2			1	1				
A 目	及心工学 物理化学演習	3前	2			1	0	1			
目	物理化学演音 材料組織学	3前 3前	'	2		0 1	1				
	材料塑性学	3前		2		0	1				
	素材プロセス工学	3前		2		1	1				
	電気化学	3前		2		1	•	1			
	混相流動	3前		2		1					
	分離システム	3前		2		0	1				
	粒子・粉体工学	3前		2		1	1				
	先端マテリアル工学概論2	3前		1		20	18				10
	先端プロセス工学2	3前		2		2	.0	1			10
	固体物理演習	3後	1	_		1	6	•			
	学生実験2	3後	2				18		19		
	物理化学4	3後	2			0	1	1			0
	理論計算材料学	3後		2		1	_	-			
	構造材料学及び演習	3後		2		2	2				
	材料機能物性学	3後		2		1					
	金属材料学	3後		2		1	0				
	セラミック材料学	3後		2		2					
	電子デバイス工学	3後		2		1	1				
	化学エネルギーシステム	3後		2		0	2				
	拡散システム	3後		2		2					
	化学反応システム	3後		2		2					
	システム制御	3後		2		1	1	0			
	環境システム工学	3後		2		1	0	1			
	材料システム工学	3後		2		1	1				
	マテリアル工学演習	4前	2			20					
	化学工学概論	4前		2		3					
	材料工学概論	4前		2		3					
	卒業研究A	4前	5			20	18	3	19		0
	卒業研究B	4後	5			20	18	3	19		0
PP	小計(32科目)	-	22	45	0	111	92	11	57	0	10
関連	工学倫理	1前		2							1
専	工学概論第1	1前		1							7
門	工学概論第2	4前		1							1
科	工学概論第3	4後		2							3
目	工学概論第4	1前		3		^					7
	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	マテリアル工学概論	1前 3前		1		20					
	工場実習 工場見学			1		20					
	工场兒子 小計(9科目)	3後 -	0	1	0	20 60	0	0	0	0	20
	<u>/ </u>		80	325	0		142	16	81	0	30
	4 HI \4147オロノ		υU	υZÜ	U	44 0	174	ΙÜ	UI	U	UU

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目43単位以上、専門科目 41単位以上、関連専門科目1単位以上の合計85単位以上を修得すること。卒業要 件は合計134単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から43単位(「コンピュータ・リテラシー及びプログラミング」、「結晶物理学」、「物理化学1」、「化学プロセス工学」、「材料力学」、「マテリアル量子工学」、「マテリアル固体物理1」、「数学1及び演習」、「設計製図」、「物理化学2」、「機器分析概論」、「材料強度学」、「マテリアル固体物理2及び演習」、「先端マテリアル工学概論1」、「数学2及び演習」、「先端プロセス工学1」、「物理化学3及び演習」、「熱移動と拡散」、「相平衡論」、「流動及び演習」、「学生実験1」)、専門科目から41単位以上(「マテリアル量子化学」、「反応工学」、「物理化学演習」、「固体物理演習」、「学生実験2」、「物理化学4」、「マテリアル工学演習」、「卒業研究A、B」の22単位を含むこと)、関連専門科目から1単位以上

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目43単位以上、専門科目 41単位以上、関連専門科目1単位以上の合計85単位以上を修得すること。卒業要 件は合計134単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から43単位(「コンピュータ・リテラシー及びプログラミング」、「結晶物理学」、「物理化学1」、「化学プロセス工学」、「材料力学」、「マテリアル量子工学」、「マテリアル固体物理1」、「数学1及び演習」、「設計製図」、「物理化学2」、「機器分析概論」、「材料強度学」、「マテリアル固体物理2及び演習」、「先端マテリアル工学概論1」、「数学2及び演習」、「先端プロセス工学1」、「物理化学3及び演習」、「熱移動と拡散」、「相平衡論」、「流動及び演習」、「学生実験1」)、専門科目から41単位以上(「マテリアル量子化学」、「反応工学」、「物理化学演習」、「固体物理演習」、「学生実験2」、「物理化学4」、「マテリアル工学演習」、「卒業研究A、B」の22単位を含むこと)、関連専門科目から1単位以上

【平成29年度】

単位数 専任教員等の配置 配 任 科目 当 授業科目の名称 選 教 助 必 在 区分 兼 教 次 担 授 全全基基礎セミナーA 学学セ 数基ミ 2 1前 2 1後 0 育礎! 科科 1 小計(2科目) 0 4 0 1 2 0 0 0 目目言 英語 (基礎) 1前 1 語 英語(中級) 1後 1 英語(コミュニケーション) 1後 2 英語(上級) 2前 2 ドイツ語1 1前 1.5 ドイツ語2 1前 1.5 ドイツ語3 1後 1.5 ドイツ語4 1後 1.5 フランス語 1 1前 1.5 フランス語 2 1前 1.5 フランス語3 1後 1.5 フランス語4 1後 1.5 ロシア語 1 1前 1.5 ロシア語 2 1前 1.5 ロシア語3 1後 1.5 ロシア語4 1後 1.5 中国語1 1前 1.5 中国語2 1前 1.5 中国語3 1後 1.5 中国語4 1後 1.5 スペイン語 1 1前 1.5 スペイン語2 1前 1.5 スペイン語3 1後 1.5 スペイン語4 1後 1.5 朝鮮・韓国語1 1前 1.5 朝鮮・韓国語2 1前 1.5 朝鮮・韓国語3 1後 1.5 朝鮮・韓国語4 1後 1.5 日本語(口頭表現) 1 1前 1.5 日本語(口頭表現)2 1後 1.5 日本語(文章表現) 1 1前 1.5 日本語(文章表現) 2 1後 1.5 小計(32科目) 48 0 0 0 0 0 0 0 0 2 特別英語セミナー(ライティング) 2 2 2 特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1 寺別英語セミナー(プレゼンテーション) 2 2 **特別英語セミナー(リーディング) 1** 2 2 特別英語セミナー(資格試験英語) 1 1.2前 2 中級ドイツ語 1 2前 2 中級ドイツ語2 2後 2 中級フランス語 1 2前 2 中級フランス語2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 中級ロシア語2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語1 2前 2 中級スペイン語2 2後 2 中級朝鮮・韓国語1 2前 2 中級朝鮮・韓国語2 2後 2 0 38 0 0 0 0 0 0 0 小計(19科目) 健康・スポーツ科学講義 1前 2 健康・スポーツ科学実習 I 1前 1 健康・スポーツ科学実習Ⅱ 1後 1 小計(3科目) 0 4 0 0 0 0 0

【平成30年度】

学学		授業科目の名称	当	Si.							兼任	
学学	基		年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
学学教基	奉		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	礎	基礎セミナーA	1前		2		7	4	1			
苔(趎)	セミ	基礎セミナーB	1後		2		2	0				
月啶 科科	ナー	小計(2科目)	_	0	4	0	9	4	1	0	0	0
目目	言	英語(基礎)	1前		1							
	Ϋ́	英語(中級)	1後		1							
	化	^{英語(コミュニケーション)} 英語(上級)	1後		2							
	Ι	英語(工板) ドイツ語 1	2前 1前		∠ 1.5							
		ドイツ語 2	1前		1.5							
		ドイツ語3	1後		1.5							
		ドイツ語 4	1後		1.5							
		フランス語 1 フランス語 2	1前		1.5							
		フランス語 2 フランス語 3	1前 1後		1.5 1.5							
		フランス語 4	1後		1.5							
		ロシア語 1	1前		1.5							
		ロシア語 2	1前		1.5							
		ロシア語 3 ロシア語 4	1後 1後		1.5							
		中国語 1	1仮 1前		1.5 1.5							
		中国語 2	1前		1.5							
		中国語3	1後		1.5							
		中国語4	1後		1.5							
		スペイン語 1	1前		1.5							
		スペイン語 2 スペイン語 3	1前 1後		1.5 1.5							
		スペイン語 4	1後		1.5							
		朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
		朝鮮・韓国語 2	1前		1.5							
		朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
		朝鮮·韓国語 4 日本語(口頭表現) 1	1後 1前		1.5 1.5							
		日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
		日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
		日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
		小計(32科目)	-	0	48	0	0	0	0	0	0	0
	_	特別英語セミナー(ライティング) 1 特別英語セミナー(ライティング) 2	1-2-3-4前		2							
	文	特別英語セミナー(プレゼンテーション)1	1-2-3-4後		2							
	化Ⅱ	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1・2・3・4後		2							
		特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
		特別英語セミナー(リーディング) 2	1-2-3-4後		2							
		中級ドイツ語1	1·2前 2前		2							
		中級ドイツ語2	2削 2後		2							
		中級フランス語 1	2前		2							
		中級フランス語 2	2後		2							
		中級ロシア語 1	2前		2							
		中級ロシア語 2 中級中国語 1	2後		2							
		中級中国語 2	2前 2後		2							
		中級スペイン語 1	2前		2							
		中級スペイン語 2	2後		2							
		中級朝鮮•韓国語1	2前		2							
		中級朝鮮・韓国語2	2後	-	2		_	_		_		
	健	小計(19科目) 健康・スポーツ科学講義	- 1前	0	38 2	0	0	0	0	0	0	0
	康 •	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
	スポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
	ーツ科											
	学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任	
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	・兼	
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担	
文系基礎	哲学	1前		2								
烈 糸 切 甘	歴史学	1後・2前		2								
文 <u>本</u>	文学	1前		2								
全学教育科目文系基礎科目	地理学	1後		2								
目目	社会学	2前		2								
	心理学 I	1後・2前		2								
	心理学Ⅱ	1後		2								
	教育学	1前		2								
	日本国憲法	2前		2								
	法学	1前		2								
	政治学	1後		2								
	経済学A	1前		2								
	経営学	1後		2								
	国際関係論	1前		2								
	国際開発学	2前		2								
	統計学	1前		2								
	比較教育論	1後		2								
	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0	
理	微分積分学 I	1前		2								
系基	微分積分学 Ⅱ	1後		2								
礎	線形代数学 I	1前		2			1					
科	線形代数学Ⅱ	1後		2								
目	複素関数論	2前		2								
	力学 I	1前	2									
	力学Ⅱ	1後	2									
	電磁気学 I	1後	2									
	電磁気学Ⅱ	2前	2			1						
	物理学実験	1後	1.5									
	化学基礎 I	1前	2									
	化学基礎 Ⅱ	1後	2				1					
	化学実験	1前	1.5				1					
	小計(13科目)	-	15	10	0	1	3	0	0	0	0	
文系	生と死の人間学	2後		2								
教	現代社会の思想的課題	- 124		2								
養	科学・技術の哲学	2前		2								
科	文化を読む	1前		2								
目	表象と文化	2前		2								
	芸術と人間	2前		2								
	社会変動と人間生活			2								
	人間と行動	1前		2								
	現代社会と教育	1前		2								
	教育と発達の心理	1前		2								
	現代社会と法	2後		2								
	民主主義の歴史と現在	. 13-3		2								
	市場経済と社会	2後		2								
	産業社会と企業	1前		2								
	グローバル化時代の国際社会	- 1~		2								
	開発の光と影	2前		2								
	社会と環境	2前	<u> </u>	2		_					<u> </u>	
1	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0	

			配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	文	哲学	1前		2							
字	系	歴史学	1後・2前		2							
教育:	基礎	文学	1前		2							
杉	科科	地理学	1後		2							
Ė	i i	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
		小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前		2							
	系基	微分積分学 Ⅱ	1後		2							
	礎	線形代数学 I	1前		2			1	1			
	科	線形代数学Ⅱ	1後		2		1	1				
	目	複素関数論	2前		2							
		力学 I	1前	2			1					
		力学Ⅱ	1後	2				1	1			
		電磁気学 I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	2前	2			0	1	1			
		物理学実験	1後	1.5						1		
		化学基礎 I	1前	2			1					
		化学基礎 Ⅱ	1後	2			2	2	1			
		化学実験	1前	1.5				1		3		
		小計(13科目)	-	15	10	0	5	7	4	4	0	0
	文系	生と死の人間学	2後		2							
	教	現代社会の思想的課題	2後		2							
	教養	科学・技術の哲学	2前		2							
	科	文化を読む	1前		2							
	目	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活	2前		2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会 開発の光と影	2後		2							
		囲発の元と影 社会と環境	2前 2前		2							
			4月1	0		0	0	0	0	0	0	
L	1	小計(17科目)	_	0	34	U	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	汝	任教] 員等	の配	置	兼 任	
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
ľ	<u>~</u> л		次	<i>l</i> √ -	択	т.	授	教 授	飾	教	-	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	修	2	由	セ	一位	EΠ	教	手	担
全学教育科目	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	2 1前		2							
育	養	情報科学入門	· m 1前		2							
科日	科目	現代数学への流れ	1後		2							
ľ		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学			2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	-広 1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	-広 2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー			2							
		地球惑星の科学	- <i>i,,</i> 1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会			2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	0	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前・後		2							
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教養	表象芸術論	2前・後		2							
	科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	. 13 3		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前・後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							
		L L = L / o o ful = D \										

			配単位数専任教員等の配置		置	兼		N.E.			単位数			専任教員等			の配	置	兼 任						
	科目	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・		科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	1± •
	区分		华次					教				兼		区分	22/8/11	年次					教				兼
	II	図情報とコンピュータ		修	択	由	授	授	師	教	手	担	_ Z	J III	図情報とコンピュータ		修	択	由	授	授	師	教	手	担
全学教育科	至系	情報メディアとコミュニケーション			2								生	至系		2後		2							
教	教				教		2後		2																
育	系教養	システム工学入門			2								育	養	システム工学入門	1前		2		1					
科	科	情報科学入門	1前		2								科	科科	情報科学入門	1前		2							
目		現代数学への流れ	1後		2								I⊫	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理			2										先端材料と物性物理			2							
		エレクトロニクスと物性科学			2										エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2										物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学			2										原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2										物質世界の認識	1前		2		1					
		物質と材料の科学	1後		2										物質と材料の科学	1後		2		2					
		現代の生命科学	2後		2										現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学			2										現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2										生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2										健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2										遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2										食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2										動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2										微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2										バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2										地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2										自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2										エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2										自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2										環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2										都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2										大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	-	0	54	0	0	0	0	0	0	0		_	小計(27科目)	_	0	54	0	4	0	0	0	0	0
		現代芸術論	2前・後		2										現代芸術論	2前・後		2							
	学数		2前・後		2									学教	芸術と人間精神	2前・後		2							
	食	2(23 · 113 Aiiii	2前・後		2									養	表象芸術論	2前・後		2							
	科	1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	2前·後		2									科	音楽芸術論	2前·後		2							
		科学・技術の倫理			2									目	科学・技術の倫理			2							
			2前·後		2										科学技術史	2前・後		2							
		11 3 32 113 1	2前·後		2										11 3 322113 1—— 11113	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー			2										科学技術とジェンダー			2							
		13 137 - 7 1750 11-	2前·後		2										宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2										異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで			2										ビッグバンから現代社会まで			2							
		留学生と日本	2後		2										留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる			2										名大の歴史をたどる			2							
		大学でどう学ぶか			2										大学でどう学ぶか			2							
			2前·後		2										キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る			2										学問の面白さを知る			2							
		切迫する自然災害に備える			2										切迫する自然災害に備える			2							
			2後		2											2後		2							
		人間関係とコミュニケーション			2										人間関係とコミュニケーション			2							
		ピア・カウンセリング	2前		2				_		_				ピア・カウンセリング			2							
L		小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0			小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0

科目 区分 授業科目の名称 当年次 必 選 自 教 准 報 専用 結晶物理学 基 物理化学1 化学プロセス工学 1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	教	助手	任 • 兼
次 修 択 由 授 授 師 専 コンピュータ・リテラシー&ビプログラミング 1前 2 1 1 1 1 門 結晶物理学 1後 2 3 0 基 物理化学1 1後 2 1 1	教		- 41
門 結晶物理学 1後 2 3 0 基 物理化学1 1後 2 1		<u> </u>	担
基 物理化学1 1後 2 1			U
目 材料力学 2前 2 1 1			
マテリアル量子工学 2前 2 マテリアル固体物理1 2前 2 1 1			0
数学1及び演習 2前 2.5 1			ľ
設計製図 2前 2 1 1			
物理化学2 2前 2 1 1			
機器分析概論 2前 2 1 1 1			
材料強度学 2後 2 1 1 マテリアル固体物理2及び演習 2後 2.5 1 1			
た端マテリアル工学概論1 2後 1 21 21			
数学2及び演習 2後 2.5 1 1			
先端プロセス工学1 2後 2 21			
物理化学3及び演習 2後 2.5 2.5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			0
熱移動と拡散 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
相平衡論 2後 2 1 流動及び演習 2後 2 1			
対象の	18		5
小計(21科目) - 43 0 0 57 23 2	18	0	5
専 マテリアル量子化学 3前 2 1 1			
門 反応工学 3前 2 1 0 1 0 A 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
1 1 1 6 1 1 4 材料組織学 3前 2 1 1			
素材プロセス工学 3前 2 1 1			
電気化学 3前 2 1			
混相流動 3前 2 2 2			
分離システム 3前 2 1 1 粒子・粉体工学 3前 2 1			
粒子・粉体工学 3前 2 1 1 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 6 5 6 5 6 5			
先端プロセス工学2 3前 2 21			
固体物理演習 3後 1 6			
学生実験2 3後 2 14	18		
物理化学4 3後 2 1 1 理論計算材料学 3後 2 2 1 1			
理論計算材料学 3後 2 1 1			
材料機能物性学 3後 2 1			
金属材料学 3後 2 0 2			
セラミック材料学 3後 2 1			
電子デバイス工学 3後 2 1			
化学エネルギーシステム 3後 2 0 2 拡散システム 3後 2 1			
化学反応システム 3後 2 2 2			
システム制御 3後 2 1 0 1			
環境システム工学 3後 2 1 1 1			
材料システム工学 3後 2 1 1 1 1 マテリアル工学演習 4前 2 21			
マテリアル工学演習 4前 2 21 21 12 7 12 7 12 12			
卒業研究A 4前 5 21 15 6	18		0
卒業研究B 4後 5 21 15 6	18		0
小計(32科目)	54	0	1
			1
事 工学概論第2			1
			3
			1
テクニカルライティング 4前 2 0			1
マテリアル工学概論 1前 1 21 工場実習 3前 1 21			
小計(9科目) - 0 14 0 63 0 0	0	0	8
合計(212科目) - 80 325 0 278 96 16	72	0	13

₩ D		配业	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年次	必修	選択	由由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 担
専	コンピュータ・リテラシー及びプログラミング	1前	2	- UC		1	1	0	+2		0
門 基	結晶物理学	1後	2			1	0				
礎	物理化学1	1後	2			1	1				
科目	化学プロセス工学	1後	2				1				
目	材料力学	2前	2			1	0				
	マテリアル量子工学	2前	2			0	1				0
	マテリアル固体物理1	2前	2				2				0
	数学1及び演習	2前	2.5			1	2				
	設計製図	2前	2				2		1		
	物理化学2	2前	2			1	1				
	機器分析概論	2前	2			3	2				
	材料強度学	2後	2			0	1				
	マテリアル固体物理2及び演習	2後	2.5			1	1				
	先端マテリアル工学概論1	2後	1			20					
	数学2及び演習	2後	2.5			1	1				
	先端プロセス工学1	2後	2			1	2				
	物理化学3及び演習	2後	2.5			2	1				0
	熱移動と拡散	2後	2			0	1	0			
	相平衡論	2後	2			1					
	流動及び演習	2後	2			1					
	学生実験1	3前	2	_			15	_	17		0
*	小計(21科目)	-	43	0	0	36	35	0	18	0	0
専 門	マテリアル量子化学		2			1	1				
	反応工学	3前	2			1	0				
科 目	物理化学演習	3前	1			0	1	1			
	材料組織学	3前		2		1	_				
	材料塑性学	3前		2		0	1				
	素材プロセス工学	3前		2		1					
	電気化学	3前		2		1		1			
	混相流動	3前		2		2	_				
	分離システム	3前		2		1	1				
	粒子・粉体工学	3前		2		1	1				
	先端マテリアル工学概論2	U 13.3		1		20	15	4			
	先端プロセス工学2 固体物理演習	3前	4	2		2		1			
	学生実験2	3後 3後	1 2			1	6 14		17		
	物理化学4	3後	2			0	14	1	17		1
	理論計算材料学	3後		2		1		'			•
	構造材料学及び演習	3後		2		2	2				
	材料機能物性学	3後		2		1	~				
	金属材料学	3後		2		1	0				
	セラミック材料学	3後		2		2					
	電子デバイス工学	3後		2		1	1				
	化学エネルギーシステム	3後		2		0	2				
	拡散システム	3後		2		2	_				
	化学反応システム	3後		2		2					
	システム制御	3後		2		1	0	0			
	環境システム工学	3後		2		1	0	1			
	材料システム工学	3後		2		1	1				
	マテリアル工学演習	4前	2			20					
	化学工学概論	4前		2		3					
	材料工学概論	4前		2		3					
	卒業研究A	4前	5			20	16	3	17		0
	卒業研究B	4後	5			20	16	3	17		0
	小計(32科目)	-	22	45	0	113	78	11	51	0	1
関	工学倫理	1前		2			_				1
連	工学概論第1	1前		1							7
専	工学概論第2	4前		1							1
門 科	工学概論第3	4後		2							3
目	工学概論第4	1前		3							7
-	テクニカルライティング	4前		2		0					1
		1前		1		20					l [•]
	マテリアル工学概論	10.0	Ī	1 1							
	工場実習	3前		1		20					
	工場実習	3前 3後		1 1							
		3前 3後 -	0	-	0	20 20 60	0	0	0	0	20

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目43単位以上、専門科目 41単位以上、関連専門科目1単位以上の合計85単位以上を修得すること。卒業要 件は合計134単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から43単位(「コンピュータ・リテラシー及びプログラミング」、「結晶物理学」、「物理化学1」、「化学プロセス工学」、「材料力学」、「マテリアル量子工学」、「マテリアル固体物理1」、「数学1及び演習」、「設計製図」、「物理化学2」、「機器分析概論」、「材料強度学」、「マテリアル固体物理2及び演習」、「先端マテリアル工学概論1」、「数学2及び演習」、「先端プロセス工学1」、「物理化学3及び演習」、「熱移動と拡散」、「相平衡論」、「流動及び演習」、「学生実験1」)、専門科目から41単位以上(「マテリアル量子化学」、「反応工学」、「物理化学演習」、「固体物理演習」、「学生実験2」、「物理化学4」、「マテリアル工学演習」、「卒業研究A、B」の22単位を含むこと)、関連専門科目から1単位以上

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目43単位以上、専門科目 41単位以上、関連専門科目1単位以上の合計85単位以上を修得すること。卒業要 件は合計134単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から43単位(「コンピュータ・リテラシー及びプログラミング」、「結晶物理学」、「物理化学1」、「化学プロセス工学」、「材料力学」、「マテリアル量子工学」、「マテリアル固体物理1」、「数学1及び演習」、「設計製図」、「物理化学2」、「機器分析概論」、「材料強度学」、「マテリアル固体物理2及び演習」、「先端マテリアル工学概論1」、「数学2及び演習」、「先端プロセス工学1」、「物理化学3及び演習」、「熱移動と拡散」、「相平衡論」、「流動及び演習」、「学生実験1」)、専門科目から41単位以上(「マテリアル量子化学」、「反応工学」、「物理化学演習」、「固体物理演習」、「学生実験2」、「物理化学4」、「マテリアル工学演習」、「卒業研究A、B」の22単位を含むこと)、関連専門科目から1単位以上

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を
 - 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
 ・ <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成29年度】

・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変 更。 ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。 ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「コンピューター・リテラシー及びプログラミング」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、 「准教授0」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。変更。 ・担当教員の見直しにより、「結晶物理学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授3」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「マテリアル量子工学」の専任教員等の配置を「教授 0 」から「教授 2 」に、兼任・兼担の教員を「 1 」から 「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「マテリアル個体物理1」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を 「1」から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「先端マテリアル工学概論1」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「先端プロセス工学1」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理化学3及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「熱移動と拡散」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「学生実験1」の専任教員等の配置を「准教授15」から「准教授14」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「5」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「反応工学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理化学演習」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授6」に、「准教授0」から「准教授1」に、 「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「先端マテリアル工学概論2」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に、「准教授14」から 「准教授15」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「先端プロセス工学2」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「金属材料学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学エネルギーシステム」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授 2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「システム制御」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「マテリアルエ学演習」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学工学概論」の専任教員等の配置を「教授8」から「教授7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「材料工学概論」の専任教員等の配置を「教授12」から「教授10」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授24」から「教授21」に、「准教授25」から「准教授15」 |に、「講師0」から「講師6」に、「助教24」から「助教18」に、兼任・兼担の教員を「5」から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授24」から「教授21」に、「准教授25」から「准教授15」 に、「講師0」から「講師6」に、「助教24」から「助教18」に、兼任・兼担の教員を「5」から「0」に変更。

・担当教員の見直しにより、「テクニカルライティング」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」

- から「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「マテリアルエ学概論」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場見学」の専任教員等の配置を「教授23」から「教授21」に変更。

【平成30年度】

```
・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授7」に、「准教授2」から「准教授4」に、
「講師0」から「講師1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「線形代数学 I 」の専任教員等の配置を「講師 O 」から「講師 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「線形代数学 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に、「准教授 O 」から「准教授 1 」に変
・担当教員の見直しにより、「力学 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「力学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に、「講
|師0」から「講師1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「化学基礎 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「化学基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授2」に、「講
師0」から「講師1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「化学実験」の専任教員等の配置を「助教 O 」から「助教 3 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「システム工学入門」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物質世界の認識」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物質と材料の科学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「コンピューター・リテラシー及びプログラミング」の専任教員等の配置を「講師 1」から「講師 0」に変
更。
・担当教員の見直しにより、「結晶物理学」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物理化学1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「材料力学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「マテリアル量子工学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」
・担当教員の見直しにより、「マテリアル個体物理1」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「設計製図」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教0」から「助教1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物理化学2」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「機器分析概論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」に、「准教授0」から「准教授2」に変
更。
・担当教員の見直しにより、「材料強度学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「マテリアル個体物理2及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「先端マテリアル工学特論1」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に変更。
・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「先端プロセス工学1」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授
2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物理化学3及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「熱移動と拡散」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に、
「講師1」から「講師0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「学生実験1」の専任教員等の配置を「助教18」から「助教17」に、兼任・兼担の教員を「5」から
「0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「マテリアル量子科学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物理化学演習」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「材料塑性学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「電気化学」の専任教員等の配置を「講師 0」から「講師 1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「粒子・粉体工学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「先端マテリアルエ学特論2」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に変更。
・担当教員の見直しにより、「先端プロセスエ学2」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授2」に、「講師0」から「講師1」に
変更。
・担当教員の見直しにより、「固体物理演習」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授6」に変
更。
・担当教員の見直しにより、「学生実験2」の専任教員等の配置を「助教18」から「助教17」に変更。
・担当教員の見直しにより、「物理化学4」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に、兼担・兼
任の教員を「O」から「1」に変更。
・担当教員の見直しにより、「構造材料学及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授2」
に変更。
・担当教員の見直しにより、「金属材料学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授2」から「准教授0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「セラミック材料学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「電子デバイス工学」の専任教員等の配置を「准教授 0 」から「准教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「拡散システム」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
・担当教員の見直しにより、「システム制御」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
・担当教員の見直しにより、「環境システム工学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」に
変更。
・担当教員の見直しにより、「マテリアルエ学演習」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に変更。
・担当教員の見直しにより、「化学工学概論」の専任教員等の配置を「教授フ」から「教授3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「材料工学概論」の専任教員等の配置を「教授10」から「教授3」に変更。
・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に、「准教授15」から「准教授16」
に、「講師6」から「講師3」に、「助教18」から「助教17」に変更。
・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に、「准教授15」から「准教授16」
  「講師6」から「講師3」に、「助教18」から「助教17」に変更。
・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
担当教員の見直しにより、「マテリアル工学概論」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に変更。
・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に変更。
・担当教員の見直しにより、「工場見学」の専任教員等の配置を「教授21」から「教授20」に変更。
```

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授8」に、「講師1」から「講師0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「コンピューター・リテラシー及びプログラミング」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に 変更。

- ~20~ ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「熱移動と拡散」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「学生実験1」の専任教員等の配置を「准教授15」から「准教授18」に、「助教17」から「助教19」 に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「素材プロセスエ学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「混相流動」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「分離システム」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「先端マテリアル工学特論2」の専任教員等の配置を「准教授15」から「准教授18」に、兼担・兼任の教 |員を「0」から「10」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「学生実験2」の専任教員等の配置を「准教授14」から「准教授18」に、「助教17」から「助教19」 に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理化学4」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼担・兼任の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「システム制御」の専任教員等の配置を「准教授〇」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「准教授16」から「准教授18」に、「助教17」から「助教19」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「准教授16」から「准教授18」に、「助教17」から「助教19」に 変更。
- (注)・ 2 (1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

		彭	置時	の計画								変更	状況	,				備考
必何	修	選択	7	自	由	計()	۹)	业	修		選	尺		自由	3	Ē	ł	1佣 行
38	科目	174	科目	0	科目	212	科目	38	科 0	=	174 [0	科目	[0 0	科目	212 [0	科目	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科日

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし		

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	212	_	0 90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				ŗ	内				容	-				備考
(1)		区	分		専	用		共	用		も用する 学校等の				計		大学全体
l		校舎	煎 地	<u>b</u>	628, 131	617, 9	966 m²		0	m	1 12 13 15		n 628,	131	617,	966 m²	うち附属病院 51,789㎡
校		運動	場用地	ļ	105, 775	105, 9	994 m [*]		0	m [*]		0 r	n 105,	775	105,	99 4 m²	,
地		小	計		733, 906	723, (960_m²		0	m²		0 r	n 733,	906	723,	960 -m²	施設整備(新築、改 修、解体)に伴う、面
等		そ	の他	ļ	2, 507, 320–	2, 495, 1	186 m²		0	m²		0 r	n 2, 50	7, 320	2, 495,	186 m²	積・室数の増減のため (元)
ਚ		合	計	•	3, 241, 226	3, 219, 1	l46 m²		0	m²			ท์ 3, 24	1, 226	3, 219,	146 m²	
					専	用		共	用		も用する 学校等の				計		
(2) 校			舎		590, 883	- 578, 7	743 m²		0	m²		0 r	n 590,	883	- 578, 7	743 m²	大学全体
					(590, 883	578, 7	43 m³)	(0 m²)	(() m³)	(590	, 883	578, 7	43 m²)	
				講	義室		演習	室	実験到	室智	情報処	0.理学習加理学習加速	施設	語字	学習施	設	
(3) 教		室	等	2	52 <u>-234</u>	_室	232	_240 _室	1, 680	_1,326 室		16 4	17室			14 室	大学全体
					201			210 _	1, 555	1, 020 ±		職員 1	人)	(補助	職員 () 人)	
						新	設学部等	の名称				室		数			
(4) 専	任教	員研究	室										8 2				平成31年4月 室用途変更のため(元)
						工学部	マテリ	アルエ学	·科 ————		•		78 77			室	
	+	r≡n.≃4. 4	n 65	3	图 書		学術雑	誌			- 視聴覚	党資料	機械・	器具	標	本	
(5)	韦	所設学部 の名称		〔う	ち外国書〕		〔うち外国	国書〕	電子ジ ^ュ	ァーナル							
						₩		種	〔うちタ			点		点		点	
図書	マラ	エ学部 リアル	ノエ学		5 (112, 726)		, 024 [1,			[698]		198		794		0	
• 設		科 ———			81 [109, 897]						(35	52)	969		0		
備		計			6 [112, 726]		, 024 [1,			[698]	,	198		794		0	
				(194, 3	81 (109, 897)		2, 739 [1	, 489])		[269])	(35	<u> </u>	969		0		
(6) 図		書	館		面	積		,	阅 夏 8	医席数		収	納□	能		数	
							24, 829 n 28, 681 n			2,	2,031 195 席				3, 140, 5	500 m	大学全体
					面	積	i			体育館以	外のスポ	ピーツ施言	役の概要	更			
(7) 体		育	館				2 222	弓道場。	, プール ート(11面	(25m×7コ- i) . 野球は	-ス), 易(1面)	陸上競技	技場(4ℓ 道場・	00mト : ボクシ	ラック) ·ング練 [·]	, テ 習	大学全体
							9, 229 m	「 場・ゴ 所)	ルフ練習場	i),野球 ^は ・アーチ :	ェリー縛	習場・ラ	・イフル	射擊	易(各1)	か	
		۷⊽ #	Σ	<u> </u>	分	開設:	年度	完成年度	区	分	開設前	前年度	開設年	F度	完成	年度	
(8)			教員 1	人当り	研究費等		千円	Ŧ	- 円 図書	購入費		千円		千円		千円	
経費の積り及	兄 Zび	積り	共 同	研 3	究 費 等		千円	Ŧ	- 円 設備	購入費		千円		千円		千円	
維持方の概	法	学生 1 .	人当り	第	1 年次	第2	2 年次	第	3 年次	第 4 年	下次	第 5	年次		第6年	次]
		納付			千円		千円	3	千円		千円		千	円		千円	
		学生:	納付金	── 以外の約	維持方法の	概要											

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県	名古月	量市千		
人文学科	4	125	3年次	520	学十	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
XX / 1-1	·	120	10	020	, _	(2, 1)	1.01		1 720 - 12		-			
教育学部				280					昭和24年度	愛知県 種区不	名古唐 老町	量市干 1		
人間発達科学科	4	65	3年次 10	280	学士	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県 種区不				
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士	(法学)	1. 05		平成9年度	作品です。	Æ₩]	'		
(T) 1 W 10				0.40			4 05			愛知県	名古馬	最市千	経済学部の	定員超過率
経済学部	4	140		840	二十	(经这类)	1. 05		昭和24年度	種区不			については	、学部単位 ・募集してい
経済学科経営学科	4 4	140 65		560 260	_	(経済学) (経済学)			昭和24年度 昭和24年度				るため学部入。	
学部共通	4	03	3年次	200	子工	(推)开于/			四和24千度					
7 10///10			10	20										
情報文化学部				_					平成5年度	愛知県 種区不	名古原 老町	量市千 1	平成29年度。 停止	より学生募集
自然情報学科	4	_		_	学士 学)	(情報文化	_		平成5年度					
社会システム情報学科	4	_		_	· 学士 学)	(情報文化	_		平成5年度					
学部共通			3年次 10	20	. /									
情報学部				405			1 02	平成29年度	平成29年度	愛知県	名古原	量市千		
頂報字配 <u>自然情報学科</u>	4	38	-	114	学士	(情報学)		平成29年度平成29年度	平成29年度平成29年度	種区不	老町	1		
<u>人間・社会情報学科</u> コンピュータ科学科	4 4	38 59	_	114 177		(情報学) (情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
TH 24 40				1, 080			1. 05		昭和24年度	愛知県	名古』	屋市千	理学部の定	員超過率に
理学部 数理学科	4	55	_	220	学士	(理学)	1. 05		平成7年度	種区不	老町	1		学部単位で集している
物理学科 化学科	4 4	90 50	_	360 200		(理学) (理学)			昭和24年度 昭和24年度				ため学部単	.位で記入。
生命理学科 地球惑星科学科	4 4	50 25	_	200 100	学士	(理学) (理学)			平成8年度 平成4年度					
	·				_	. — • /							3年次編入2	20人を含
<u>医学部</u>	6	107	3年次	1, 494 662	当上	(医骨)	1 01	平成30年度	昭和24年度 昭和24年度	愛知県	名古馬	量市昭	む。 保健学科に	ついては、
医 <u>学科</u> 保健学科	4	200	5 3年次	832	-	(医学) (看護学)	1. 01	十成の平度	平成9年度	和区鶴 愛知県	舞町6	5 星市東	平成31年度 編入及び32	より2年次
床健 子 行	4	200	- 2年次	032		(保健学)	1.00		十八3千尺	区大幸	南1-1	-20	廃止。	
			_		学士	(リハヒ゛リテーショ								
)学)					<i>巫 k</i> p iP	<i>₽</i> + 5	= ナ イ		
工学部				2, 040			1. 02		四和24千1支	愛知県 種区不	名古原 老町	至中十 1	亚世20年度	より学生募集
化学・生物工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成8年度				平成29年度。 停止 平成29年度。	
物理工学科 電気電子・情報工学科	4 4	_	_	_		(工学) (工学)	_		平成9年度平成7年度				停止 平成29年度。	
機械・航空工学科	4		_	_	-	(工学)	_		平成7年度平成6年度				停止 平成29年度。	より学生募集
環境土木・建築学科	4	_		_	-	(工学)	_		平成8年度				停止 平成29年度。	より学生募集
化学生命工学科	4	99	_	297	学士	(工学)		平成29年度	平成29年度				停止	
<u>物理工学科</u> マテリアル工学科	4	83 110	_	249 330	学士	(工学) (工学)	1.00	平成29年度平成29年度	平成29年度平成29年度					
<u>電気電子情報工学科</u> 機械・航空宇宙工学科	4 4	118 150	_	354 450		(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						
エネルギー理工学科	4	40	_			(工学)		平成29年度						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
環境土木・建築学科	4	80		240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度					
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不	名古	屋市千 1		
生物環境科学科 資源生物科学科 応用生命科学科	4 4 4	35 55 80	_ _ _	140 220 320	学士	(農学) (農学) (農学)	1. 08 1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度 平成18年度	111111		•		
合 計		2, 107	3年次 55 2年次 -	7, 979										
	年	人	年次	人			倍			愛知県	名古	屋市千	平成29年度	より学生募
文学研究科									昭和28年度	種区不			停止	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (歴史学)	_		平成12年度					
(博士後期課程)	3	_	_			(文学) (歴史学)	_							
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不				
人文学専攻	0	104		000	M=-1	(** **	0.00	平成29年度	平成29年度	性心化	七叫	1		
(博士前期課程)	2	104	_		修士	(文学) (歴史学)	0. 99							
<u>(博士後期課程)</u>	3	61	_	183	博士 博士	(学術) (文学) (歴史学) (学術)	0. 73	平成29年度						
教育発達科学研究科					1147 ±	V 2 (1937)			昭和28年度 (平成12年	愛知県 種区不				
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	_			(教育学)	0. 73		度名称変 平成12年度		2-1	-		
(博士後期課程)	3	16	_	48	博士	(教育) (教育学) (教育)	0. 70							
心理発達科学専攻	2	22		4.4	攸土	(心理學)	0. 88		平成12年度					
(博士前期課程)	2	15			学)	(心理学) (端床心理 (心理学)	0.86							
	J	13		45	144 工	小心性于)	0.00		昭和28年度	愛知県	夕士	展市エ		
法学研究科 総合法政専攻									平成16年度	種区不				
《博士前期課程》	2	35	_		修士	(法学) (比較法学) (現代法学)	0. 38		〒戌10千段					
(博士後期課程)	3	17	_	51	博士 博士	(現代法学) (法学) (比較法学) (現代法学)	0. 42							
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	_	150	法務‡	尊士 (専門職)	0. 66		平成16年度					
経済学研究科									昭和28年度					
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	_			(経済学) (経済官理	1. 01		平成12年度	種区不	它町	1		
(博士後期課程)	3	15	_		事ノ	(経済学)	0. 51							
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1.06		平成12年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75							
									T. C. C. C. C.	<i>≖ -</i>	<i>p</i>	= +-		
<u>情報学研究科</u>										愛知県 種区不				
<u>数理情報学専攻</u> (博士前期課程)	2	14	_		修士	(情報学) (学術)	1. 13	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	4	_	12	博士	(情報学) (学術)	0. 91							
<u>複雑系科学専攻</u> (博士前期課程)	2	36	_	72	修士	(情報学)(学術)	1. 19	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	8	_	24	博士	(情報学) (学術)	0. 79							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	_	36		(情報学) (学術)	0.88	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	5	_	15	博士	(情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_	30	修士	(情報学) (学術)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64	修士	(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_	27	博士	(情報学) (学術)	0. 55							
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_	58	修士	(情報学) (学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30	博士	(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科									昭和28年度	愛知県:				
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		平成7年度	1111111111		•		
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	42 18				(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2		6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
<u>医学系研究科</u> 総合医学専攻 (博士課程)	4	151		614	博士	(医学)	1. 12			愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入党 (△2人)	牟定員減
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	4		16	## -	(医学)	0. 31	平成27年度	平成27年度					
<u> </u>	4		_	10	守工	(© †)	0.01	平成29年度	平成29年度					
<u>字界以</u> <u>(博士課程)</u>	4	4	_	12	博士	(医学)	0. 41							
名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	2	_	2	博士	(医学)	0. 00	平成30年度	平成30年度				平成30年10月9 始	生受入開
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2	20 10		40	修士	(医科学) (医科学)	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	18 6				(看護学) (看護学)	 - -		平成14年度	愛知県:区大幸			平成32年度より 停止	J 学生募集

大学の名称	名	古屋	大 学				中昌亦市			備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
医療技術学専攻							1127-17	平成14年度	愛知県名古屋市東 区大幸南1-1-20	平成32年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	20 7	_	40 21	修工(医療技術 学) (医療技術	_ _				
リハビリテーション療法学専攻								平成14年度	愛知県名古屋市東 区大幸南1-1-20	平成32年度より学生募集 停止
(博士前期課程)	2	10	_	20	修士(リハビリテーション 療法学)	_			区八十円1 7 20	
(博士後期課程)	3	4	_	12	博士(リハピリテーション 療法学)	_				
学研究科								昭和28年度	愛知県名古屋市千 種区不老町 1	
化学・生物工学専攻								平成16年度		 平成29年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士 (工学) 博士 (工学)	_				FILE
マテリアル理工学専攻								平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_				
	J	_			 			平成16年度		平成29年度より学生募集
電子情報システム専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		1 12/10 7 12		停止
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_				
機械理工学専攻								平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_				
***************************************								昭和35年度		平成29年度より学生募集
航空宇宙工学専攻	0				版上 (工 类)			(平成16年 度再編)		停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_				
社会基盤工学専攻								平成16年度		平成29年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_				
	v							昭和52年度		平成29年度より学生募集
結晶材料工学専攻								(平成16年 度再編)		停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_				
∖肾工1友捌沬程/	ა	_	_	_	博士(工学)	_		亚战5年帝		平成29年度より学生募集
エネルギー理工学専攻								平成5年度 (平成16年 度再編)		平成29年度より字生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_		泛丹瀰		
(时上汉对环性/	3	_		_				平成3年度		平成29年度より学生募集
量子工学専攻								(平成16年 度再編)		停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_				
マイクロ・ナノシステム工学専攻								平成16年度		平成29年度より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_				停止
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		v cto c c		亚成20年中上口类生产生
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年 度再編)		平成29年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_		/文书 棚/		

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度 停止	より学生	募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(工学) (工学)	_		(文子)·湘/						
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1.03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	39 9	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	34 8	_			(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9				(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	3 4 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 9	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	47 13				(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
情報・通信工学専攻 (博士前期課程) <u>(</u> 博士後期課程)	2 3	33 8	_			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 14	_			(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
<u>航空宇宙工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8	_ _			(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
_{総合エネルギー工学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4	_			(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
土木工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9	_ _			(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変	愛知県 種区不					
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(農学) (農学)	 - -		平成11年度				平成30年度 停止	より学生	募集

大学の名称	名	+ =	大 学										/ #	
入学の名称	石							定員変更					<u></u> 備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員		学位又 は称 号	平均入学 定員 超過率	年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
生物機構・機能科学専攻							_		平成9年度				平成30年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	— -	_ _	_	修士(
応用分子生命科学専攻	2				版土 (曲出			平成10年度				平成30年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	3	_	_	_	修士(_							
生命技術科学専攻									平成16年度				平成30年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(_							
<u>森林・資材科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度				森林·資材科 専攻(博士後期 成31年度入学) 1人)	課程) 平
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	27 6	_		修士(1. 09 0. 46							
<u>植物生産科学専攻</u> (博士前期課程)	2	30	_	60	修士(農学)	1. 11	平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	9	_		博士(0. 60							
<u>動物科学専攻</u> <u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	28 7	_		修士(0. 98 0. 21	平成30年度	平成30年度					
	Ü				14 ± (.	DC 1 /		平成30年度	平成30年度				応用生命科学	専攻(博士
<u>応用生命科学専攻</u> (博士前期課程)	2	66	_	132	修士(農学)	1. 04						後期課程)平原学定員減(△1	成31年度入 人)
(博士後期課程)	3	16			博士(0. 57							
<u>名古屋大学・カセ</u> サート大学国際連携 生命農学専攻								平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	2	_	4	博士(農学)	0. 50	T-104 6 5	T #04 + +					
<u>名古屋大学・西オー</u> <u>ストラリア大学国際</u> 連携生命農学専攻								平成31年度	平成31年度					
(博士後期課程)	3	2	_	2	博士(農学)	1.00							
<u>国際開発研究科</u>										愛知県 種区不				
国際開発専攻 (博士前期課程)	2			_		当 际用 无	_		平成3年度		-		平成30年度より 停止	り学生募集
(博士後期課程)	3	_	_	_	学\ 修士(学術) 国际用宪	_							
国際協力専攻					博士(学術)			平成4年度				 平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	-	_	_	修士 (学) 修士 (国际用 第	-							
(博士後期課程)	3	_	_	_	で は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	当际用宪	_							
国際コミュニケー ション専攻									平成5年度				平成29年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	-	_ _	_	修士(_							
国際開発協力専攻 <u>(博士前期課程)</u>	2	44	_	88	宗 /	当 际用 无	1. 13	平成30年度	平成30年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	22	_	44	修士(博士(学)	学術) 国际用充	0. 61							

大学の名称	名	古 屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30		94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名古原種区不老町			
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古原種区不老町		平成29年度 停止	より学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	-						
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古原			
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度	種区不老町	1		
(博士後期課程)	3	24	_		修士	(理学) (環境学)	0. 57						
	-	_ /				(理学)							
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度				
(博士後期課程)	3	21	-	63	博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0. 37						
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	_		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度				
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48						
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古馬			より学生募集
計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老町	1	停止	
(博士後期課程)	3	_	-	_	修士 博士 博士	(工子) (学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士 修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_						
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_		_	修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	2	-	1 1	_	修士 (情報科学) 修士 (工学) 修士 (学術) 博士 (情報科学) 博士 (工学) 博士 (学術)	-		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻								平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町 1		
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10	_ _		修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成26年度			
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 專門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	_ 	,							

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 マテリアル工学科>

(1)一① 担当教員表

		は届出時】	【平原	戈2 9:	年度】	【平月	ኒ 3 0 ′	年度】	【令和	和元年	芰 】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		宇佐美 徳隆			宇佐美徳隆			宇佐美 徳隆			宇佐美 徳隆
		<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学) マテリアル固体物理			<平成29年4月> 博士 (工学) マテリアル固体物理2
		先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1			先端マテリアル工学 概論1 先端プロセスエ学1			<mark>2及び演習</mark> 先端マテリアルエ学 概論1			及び演習 先端マテリアルエ学概 論1
		物理化学演習 先端マテリアルエ学			物理化学演習 先端マテリアルエ学			マテリアル量子化学 先端マテリアルエ学			マテリアル量子化学 先端マテリアルエ学概
専	教授	概論2 先端プロセス工学2	専		概論2 先端プロセス工学2	専	教授	概論2	専	教授	論2
		固体物理演習			固体物理演習			電子デバイス工学			電子デバイス工学
		マテリアル工学演習 材料工学概論			マテリアル工学演習 材料工学概論			マテリアル工学演習			マテリアルエ学演習
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習			工場実習			工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学			工場見学			工場見学
		電磁気学Ⅱ			電磁気学Ⅱ						

専任・		氏 名	専任	•	氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・		(年 齢) (年 齢) (就任 (予定)	兼担		(年 齢) (年 齢) (就任(予定)	兼担・		(年 齢) (年 齢) (就任 (予定)	兼担·		(年 齢) <就任(予定)年
兼任	職名	年月>	兼任	Ⅰ職名	年月>	兼任	職名	年月>	兼任	職名	月>
の別	190 🗀	保有学位等 ————————————————————————————————————	の別		保有学位等 ————	の別	ם אפר	保有学位等 —————	の別	79% 🗀	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		宇治原 徹			宇治原 徹			宇治原 徹			宇治原 徹
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアルエ学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学概 論1
		先端プロセスエ学1			先端プロセスエ学1						
		相平衡論			相平衡論			相平衡論			相平衡論
		先端マテリアル工学 概論2			 先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学概 論2
		 先端プロセス工学2			[〜]			1945 品明 2			āmi∠
専	教授	固体物理演習	曹	↓ □ 教授	固体物理演習	専	教授		専	教授	
7	7010	四件物经换日	1	77.12	四件物件项目		7/12	材料機能物性学		70.10	材料機能物性学
								州 科			材料懷能物性子
		電子デバイス工学			電子デバイス工学						
		マテリアル工学演習			マテリアル工学演習			マテリアル工学演習			マテリアル工学演習
		材料工学概論			材料工学概論						
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習			工場実習			工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学			工場見学			工場見学
											永岡 勝俊
											<平成31年4月>
											博士(工学)
											基礎セミナーB
											先端マテリアル工学 概論1
											流動及び演習
											先端マテリアル工学
									専	粉坪	概論2 マテリアルエ学演習
									4	大汉	マナッケルエ子演員 卒業研究A
											卒業研究B
											マテリアル工学概論
											工場実習
											工場見学
											マテリアル工学概論
											工場実習
											工場見学
				•		-	-		-	*	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	•	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		興戸 正純 <平成29年4月> 工学博士			興戸 正純 <平成29年4月> 工学博士				興戸 正純 <平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーB			興戸 正純 <平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーB 物質と材料の科学
専	教授	先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1 先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2	専	教授	先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1 先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2		専	教授	先端マテリアル工学 概論1 先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論1 先端マテリアル工学概 論2
		マテリアル工学演習 材料工学概論 卒業研究 A 卒業研究 B マテリアル工学概論			マテリアル工学演習 材料工学概論 卒業研究 A 卒業研究 B マテリアル工学概論				マテリアル工学演習 卒業研究 A 卒業研究 B マテリアル工学概論			マテリアル工学演習 卒業研究A 卒業研究B マテリアル工学概論
		工場実習工場見学			工場実習工場見学				工場実習工場見学			工場実習工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	*	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		元廣 友美			元廣 友美				元廣 友美			
		<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーA			
		先端マテリアルエ学 概論1 先端プロセスエ学1			先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1				物質と材料の科学 先端マテリアル工学 概論1			
専	教授	先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2 材料機能物性学	専	教授	先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2 材料機能物性学		専	教授	先端マテリアル工学 概論2			
		マテリアルエ学演習			マテリアルエ学演習				マテリアル工学演習			
		卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B				卒業研究 A 卒業研究 B			
		マテリアルエ学概論			マテリアルエ学概論				マテリアルエ学概論			
		工場実習工場見学			工場実習工場見学				工場実習工場見学			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		後藤 元信			後藤 元信			後藤 元信			後藤 元信
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		工学博士			工学博士			工学博士			工学博士
								基礎セミナーA			基礎セミナーA
		先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学概 論1
		先端プロセス工学1			先端プロセス工学1						
		先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学概 論2
専	教授	先端プロセス工学2	専	教授	先端プロセス工学2	専	教授	先端プロセス工学2	専	教授	先端プロセス工学2
		拡散システム			拡散システム			拡散システム			拡散システム
		マテリアル工学演習			マテリアルエ学演習			マテリアルエ学演習			マテリアルエ学演習
		化学工学概論			化学工学概論						
		卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習			工場実習			工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学			工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		山本 剛久			山本 剛久			山本 剛久			山本 剛久
		<平成29年4月> 博士 (工学) 機器分析概論 先端マテリアル工学			<平成29年4月> 博士 (工学) 結晶物理学 マテリアル量子工学			<平成29年4月> 博士(工学) 結晶物理学			<平成29年4月> 博士(工学) 結晶物理学
		概論1 先端プロセス工学1 物理化学演習 先端マテリアル工学 概論2			機器分析概論 先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1			機器分析概論 先端マテリアルエ学 概論1			機器分析概論 先端マテリアルエ学概 論1
専	教授	先端プロセス工学2 固体物理演習 セラミック材料学	専	教授	物理化学演習 先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2	専	教授	先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論2
		マテリアル工学演習			固体物理演習			固体物理演習			固体物理演習
		材料工学概論			セラミック材料学			セラミック材料学			セラミック材料学
		卒業研究 A 卒業研究 B			マテリアルエ学演習 材料工学概論			マテリアルエ学演習 材料工学概論			マテリアル工学演習
		マテリアル工学概論			本業研究 A			がおエ子城論 卒業研究 A			やイエ子似語 本業研究 A
		工場実習			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場見学			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアルエ学概論
					工場実習			工場実習			工場実習
					工場見学			工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	*	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		市野・良一			市野・良一				市野・良一			市野・良一
		<平成29年4月> 博士 (工学)			<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA			<平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA
									化学基礎 Ⅱ			化学基礎 II
		先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1				先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学概 論1
		先端プロセス工学1			先端プロセス工学1							
		物理化学3及び演習			物理化学3及び演習				物理化学3及び演習			物理化学3及び演習
専	教授	物理化学演習	専	教授	物理化学演習		専	教授	素材プロセス工学	専	教授	素材プロセス工学
		先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2				先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学概 論2
		先端プロセス工学2			先端プロセス工学2							
		マテリアル工学演習			マテリアル工学演習				マテリアル工学演習			マテリアルエ学演習
		材料工学概論			材料工学概論							
		卒業研究 A			卒業研究A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論				マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習			工場実習				工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学				工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		小橋 眞			小橋 眞			小橋 眞			小橋 眞
		<平成29年4月> 博士 (工学) 材料強度学 先端マテリアル工学			<平成29年4月> 博士(工学) コンピュータ・リテラシー及びプログラミング			<平成29年4月> 博士 (工学) コンピュータ・リテラシー及びプログラミング 材料力学			<平成29年4月> 博士(工学) 材料力学
		概論1 先端プロセス工学1 材料塑性学			材料強度学 先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学概 論1
専	教授	先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2 固体物理演習	専		材料塑性学 先端マテリアル工学 概論2 先端プロセスエ学2	専	教授	先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論2
		マテリアル工学演習			固体物理演習			構造材料学及び演習			構造材料学及び演習
		材料工学概論			マテリアルエ学演習			マテリアルエ学演習			マテリアルエ学演習
		卒業研究 A			材料工学概論						
		卒業研究B			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		マテリアル工学概論 工場実習			卒業研究B マテリアルエ学概論			卒業研究B マテリアルエ学概論			卒業研究B マテリアル工学概論
		工場見学			マテリアルエ子概論 工場実習			マテリアル工子概論 工場実習			マテリアルエ子(成調
					工場見学			工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		小山 敏幸			小山 敏幸			小山 敏幸			小山 敏幸
		<平成29年4月> 博士 (工学) 先端マテリアル工学			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)
		概論1 先端プロセスエ学1			結晶物理学 先端マテリアルエ学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアルエ学概 論1
		材料組織学			先端プロセスエ学1						
		先端マテリアル工学 概論2			材料組織学			材料組織学			材料組織学
		先端プロセス工学2			先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学概 論2
		物理化学演習			先端プロセス工学2						
専	教授	固体物理演習	専	教授	物理化学演習	専	教授		専	教授	
		理論計算材料学			固体物理演習						
		マテリアル工学演習			理論計算材料学			理論計算材料学			理論計算材料学
		材料工学概論			マテリアル工学演習			マテリアル工学演習			マテリアルエ学演習
		卒業研究A			材料工学概論			材料工学概論			材料工学概論
		卒業研究B			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		マテリアル工学概論			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場見学			工場実習			工場実習			工場実習
		基礎セミナーB			工場見学			工場見学			工場見学
					基礎セミナーB			基礎セミナーB			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		小澤 正邦				小澤 正邦			小澤 正邦			小澤 正邦
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
									基礎セミナーA			基礎セミナーA
									物質と材料の科学			物質と材料の科学
		先端マテリアル工学 概論1				先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学概 論1
		先端プロセス工学1				先端プロセス工学1						
専	教授	先端マテリアル工学 概論2		専		先端マテリアル工学 概論2	車	教授	先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論2
4		先端プロセス工学2		77		先端プロセス工学2	4	*X1X		4	大区	
									セラミック材料学			セラミック材料学
		マテリアル工学演習				マテリアル工学演習			マテリアル工学演習			マテリアル工学演習
		材料工学概論				材料工学概論						
		卒業研究 A				卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論				マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習				工場実習			工場実習			工場実習
		工場見学				工場見学			工場見学			工場見学
			Ī									松尾豊
										専	教授	<平成31年4月>
												博士(理学)
												基礎セミナーA

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専f 兼i 兼f の5	担・	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
			專	教授	川尻 喜章 《平成29年6月》 Ph. D (工学) (米 国) システム制御 化学工学概論	4	教授	川尻 喜章 <平成29年6月> Ph. D (工学) (米 国) システム工学入門 拡散 ステム サボック (本) ないます。 (本) ないます。 (本) ないます。 (本) ないます。 (本) ないます。 (本) ないます。 (本)	I	事	教授	川尻 喜章 《平成29年6月> Ph. D (国国) シスザース エリアルエデーティー・ティー・ティー・アルエス は は カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ
専	教授	則た概先概先概先概先表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	専	教授	則 大概 先概 先概 先 表 大概 大概 大 大概 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	専	教授	則永 行庸 (中華	Imp		教授	則永 行庸 《平成29年4月> (博 <mark>秘</mark> I 代学基でテリアルエ学 「中世報 I 大論 I 大論 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I 大学 I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		足立 吉隆 <平成29年4月>			足立 吉隆 <平成29年4月>			足立 吉隆 <平成29年4月>			足立 吉隆 <平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学) 基礎セミナーA
		先端マテリアルエ学 概論1 先端プロセスエ学1			先端マテリアルエ学 概論1 先端プロセスエ学1			先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1			先端マテリアルエ学概 論1 先端プロセスエ学1
		先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2	_		先端マテリアルエ学 概論2			先端マテリアル工学概 論2
専	教授	先端プロセス工学2	専	教授	先端プロセス工学2	専	教授	構造材料学及び演習	専	教授	構造材料学及び演習
								金属材料学			金属材料学
		マテリアル工学演習			マテリアル工学演習			マテリアル工学演習			マテリアルエ学演習
		卒業研究 A			卒業研究A			卒業研究A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習			工場実習			工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学			工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	1	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
事	教授	村田 純教 村田 純教 〈平 エラ マラ マーヤー エー マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー・ マー	専	教授	村田 純教 村田 純教 〈平							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	•	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		田邊 靖博			田邊 靖博				田邊 靖博			田邊 靖博
		<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士 物質世界の認識			<平成29年4月> 工学博士 物質世界の認識
		物理化学2			物理化学2				物理化学2			物理化学2
		先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1				先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学概 論1
		先端プロセス工学1			先端プロセス工学1							
専	教授	先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学 概論2		専	教授	先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論2
		先端プロセス工学2			先端プロセス工学2							
		マテリアル工学演習			マテリアル工学演習				マテリアルエ学演習			マテリアル工学演習
		化学工学概論			化学工学概論							
		卒業研究A			卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論				マテリアルエ学概論			マテリアル工学概論
		工場実習			工場実習				工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学				工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	*	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専		入山 恭寿 〈平は は マーマ ロヤ 演	専		大概先概先表大概生大概生大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ大元よよよ <th></th> <th>専</th> <th></th> <th>入山表寿大概表表本で本で大学大概大学大量大学大量大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型<th>- 中</th><th></th><th>大山表寿大成29年4月(本元29年4月)大学基礎 I機器 アマーリー・機器 アクラー・(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井</th></th>		専		入山表寿大概表表本で本で大学大概大学大量大学大量大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型大型 <th>- 中</th> <th></th> <th>大山表寿大成29年4月(本元29年4月)大学基礎 I機器 アマーリー・機器 アクラー・(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井</th>	- 中		大山表寿大成29年4月(本元29年4月)大学基礎 I機器 アマーリー・機器 アクラー・(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井(本元2)大井
		工場見学			工場見学				工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		入谷 英司			入谷 英司			入谷 英司			
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			
		工学博士			工学博士			工学博士			
		先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			先端マテリアル工学 概論1			
		先端プロセス工学1			先端プロセス工学1						
		流動及び演習			流動及び演習			流動及び演習			
		混相流動			混相流動			混相流動			
専	教授	分離システム	専	教授	分離システム	専	教授	分離システム			
守	教授	先端マテリアル工学 概論2	守		先端マテリアル工学 概論2	守	叙 按	先端マテリアル工学 概論2			
		先端プロセス工学2			先端プロセス工学2						
		マテリアル工学演習			マテリアルエ学演習			マテリアル工学演習			
		化学工学概論			化学工学概論						
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			
		工場実習			工場実習			工場実習			
		工場見学			工場見学			工場見学			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		平澤 政廣			平澤 政廣			平澤 政廣			平澤 政廣
		<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーA 物理化学1			<平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーA 物理化学1
		先端マテリアルエ学 概論1 先端プロセスエ学1 熱移動と拡散			先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1			機器分析概論 先端マテリアルエ学 概論1			機器分析概論 先端マテリアルエ学概 論1
専	教授	素材プロセス工学 先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2	専	教授	熱移動と拡散 素材プロセス工学 先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2	専		先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論2
		物理化学4 マテリアルエ学演習 材料工学概論			物理化学4 マテリアルエ学演習 材料工学概論			マテリアルエ学演習			マテリアルエ学演習
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論			マテリアル工学概論
		工場実習工場見学			工場実習工場見学			工場実習工場見学			工場実習工場見学

博士 (工学)	北 英紀

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	齋藤永宏本本本大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	専	教授	齋藤 永宏 マ	専	教授	療藤永宏養大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田大田<	神	教授	齋藤 永宏 《平成29年4月> 博士 (エ字) 【
					工場見学			工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	•	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
		髙見 誠一			髙見 誠一				髙見 誠一			髙見 誠一
		<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士 (工学) 線形代数学Ⅱ			<平成29年4月> 博士 (工学) 線形代数学Ⅱ
		先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1 反応工学			先端マテリアル工学 概論1 先端プロセス工学1 反応工学				先端マテリアル工学 概論1 反応工学			先端マテリアル工学概 論1 反応工学
専	教授	先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2	専	教授	先端マテリアル工学 概論2 先端プロセス工学2		専	教授	先端マテリアル工学 概論2	専	教授	先端マテリアル工学概 論2
		化学反応システム マテリアルエ学演習			化学反応システム マテリアルエ学演習				化学反応システム マテリアルエ学演習			化学反応システム マテリアル工学演習
		化学工学概論 卒業研究 A			化学工学概論 卒業研究 A				化学工学概論 卒業研究 A			化学工学概論 卒業研究 A
		卒業研究B マテリアル工学概論			卒業研究B マテリアルエ学概論				卒業研究B マテリアル工学概論			卒業研究B マテリアルエ学概論
		工場実習			工場実習				工場実習			工場実習
		工場見学			工場見学				工場見学			工場見学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専		高嶋 主史 (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月) (29年4月)	専	教授	高嶋 29年4月〉 マ 数 先概 先 先概 先 固 マ 材 卒 卒 マ エ エ 当 は 29年4月) マ ヴ 端論 端 端論 端 体 テ 料 業 業 テ 場 場 ア び テ ロ テ ロ セ 演 ル 概 A B ル エ ル エ ツ 学 究 ア 習 学 ス ア ス 習 エ 論 ス B ル 数 A B ル 数 A B ル 数 4 単	専	教授	高嶋 主史 高嶋 主史 (マロ 1 29年4月) (マロ 1 29年4月) (マロ 1 29年4月) (マロ 1 2 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	専	教授	高嶋 圭史 (マロス 19年4月) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (
									専	教授	〈平成31年4月〉 Ph. D(工学)(米 国) 基礎セミナーA

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	安田 啓司 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 学生実験1 先端論2 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B 化学実験	世	准教授	安田 啓司 マ平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 先端マテリアル工学概論2 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B 化学実験 	専	准教授	安田 啓司 <平成29年4月 > 博士 (工学) 学生実験1 先端2マテリアル工学 概論2 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B 化学実験	一	准教授	安田 啓司 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 先端マテリアル工学概論2 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B 化学実験
専	准教授	伊藤 孝寛 〈平成29年4月 〉 博士 (理学) 数学2及び演習 学生実験1 先概 学 エママ アルエ学 会議 実験2 卒 業 研 究 B 線形代数学 I	専	准教授	伊藤 孝寛 マ	専	准教授	伊藤 孝寛 本事 本事 本事 本事 本事 本事 本事 本	専	准教授	伊藤 孝寛 《平成29年4月> 博士 (理学) カ学 I マテリアル固体物理1 機器分析概論 学生実験1 先論2 (国体物理演習) 学生実験2 卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	伊藤 孝至 <平成29年4月> (本本年) 「は、「本本年」 「は、「本本年」 「中華」 「中華 「中華	専		学生実験1 先端マテリアルエ学 概論2 学生実験2 卒業研究 A	専	准教授	熟移動と拡散学生実験1先端マテリアル工学 概論2学生実験2卒業研究 A	中	准教授	伊藤 孝至 <平成29年4月> 博士 (工学) 設計製図 数学2及び演習 熱移動と拡散 学生実験1 先端マテリアル工学概 ニュー・ デ生実験2 卒業研究 A
専	准教授	向井 康人 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)	専	准教授	卒業研究 B向井 康人(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文学)(本文	専	准教授	卒業研究B 向井 康人 (本) (本) <td>争</td> <td>准教授</td> <td>卒業研究B 向井 康人 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 数学1及び演習 学生実験1 分離 マテリアル工学概 先論2 卒業研究A 卒業研究B</td>	争	准教授	卒業研究B 向井 康人 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 数学1及び演習 学生実験1 分離 マテリアル工学概 先論2 卒業研究A 卒業研究B
			申	語	黒川 康良 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究A 卒業研究B	專	講	黒川 康良 《平成29年4月〉 博士 (工学) マテリアル固体物理 1 マテリアル関体物理 2及び演習 固体物理演習 電子デバイス工学 卒業研究 A 卒業研究 B	声		黒川 康良 《平成29年4月〉 博士 (工学) マテリアル固体物理1 マスび演習 学生実験1 先概論2 固体物理演習 学生・デバイス工学 卒業研究B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	黒田 健介 < 平成29年4月>	専		黒田 健介 < 平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 失端論2 学生実験2 卒業研究B	専		黒田 健介 《平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 先端プロセス工学1 学生実験1 先概2 字 テリアルエ学学 は 実験2 卒業研究 B	専	准教授	黒田 健介 《平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 先端プロセス工学1 学生実験1 素材プロセス工学 先端マテリアルエ学 先論2 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専	准教授	山本 徹也 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 物理化学1 学生実験1 先概論2 学生実験2 材料 研究 A 卒業研究 B	専	准教授	山本 徹也 (平成29年4月) (本) /ul>	専	准教授	山本 徹也 《平成29年4月〉 博士 (エ学) 物理 (エ学) 物理 生実験 1 粒 チャーマーマース で 1 数 1 数 2 数 4 数 4 数 5 数 7 数 7 数 8 数 7 数 7 数 7 数 7 数 7	専	准教授	山本 徹也 《平成29年4月> 博士(工学) 基礎セミナーA 物理化学1 学生実験1 粒子・粉体工学 先論2 5 大学 大論2 大学 大論2 大学 大学 大論2 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専行 兼担 兼行 の別	1 :	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専		小島 義弘 < 平成29年4月 > 博士 (工学) (オー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	准教授	小島 義弘 <平成29年4月> 博士 (エ学) 化学 プロセスエ学 学生実験1 先端2 学生実験2 化デンテンス 本業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	小島 義弘 <平成29年4月> 博士(工学) 化学プロセス工学 学生実験1 先端2 学生実験2 化テム 卒業研究 A 卒業研究 B	車 ▽	工工推教授	 小島 義弘 〈平成29年4月〉 博士(工学) 化学プロセス工学 学生実験1 先端マテリアル工学概論2 学生実験2 化学エネルギーシステム 卒業研究 A 卒業研究 B
専		小林 敬幸 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華」 「中華	専	准教授	小林 敬幸 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 学生実験1 先端論2 学生実験2 化テム 環境システム工学 卒業研究 A 卒業研究 B	專	准教授	小林 敬幸 <平成29年4月> 博士 (工学) 数学1及び演習 学生実験1 先端論2 学生実験2 化テム 卒業研究 A 卒業研究 B	章?	· 准教授	小林 敬幸 <平成29年4月 > 博士 (工学) 基礎セミナーA 数学1及び演習 学生実験1 先端2 学生実験2 化 ・ マ業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	萧	享任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専		松岡 辰郎 <平成29年4月> 博士 (エ学) 学生実験1 先端2 学生実験2 卒業研究 A		専		松岡 辰郎 マ中成29年4月> (本) (エ学) 学生実験1 先端2 学生実験2 卒業研究A	専	准教授	松岡 辰郎 《平成29年4月> 博士 (エ学) 線形代数学Ⅱ 電磁気学Ⅱ 化学基礎Ⅱ 学 実験1 アルエ学 先概論2 学 生実 研究 A	専	准教授	松岡 辰郎 《平成29年4月〉 博士 (工学) 線形代数学 I 化学基礎 I コラミング 学生実験1 先論2 古体物理演習 学生実験2 卒業研究A
専	准教授	卒業研究B 松宮 弘明 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 卒業研究A 卒業研究B 化学基礎II		専	准教授	卒業研究 B	専	准教授	卒業研究 B	専	准教授	卒業研究 B 松宮 弘明 《平成29年4月〉 博士 (工学) 物理化学2 機器分析概論 学生実験1 物理・マテリアルエ学概 学生実験2 卒業研究 B 化学基礎 II

専兼兼の任担任別	職名	氏 (((((((((((((((((((専兼兼の生物の主要を表現の主要を表現の主要を表現の主要を表現しています。		氏 名 (年 齡) (末年) (宋有学位等 担当授業科目名	専兼兼の生は日田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	職名	氏 (年 (京 (年 (京 (年 (年 (年 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日 (日	専兼兼の事	職名	氏年(月月学 名
専	准教授	塚田 祐貴 《平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 アルエ学 学生実験2 卒業研究B	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	准教授	塚田 祐貴 《平成29年4月> 博士 (エ学) 「中世 (エグ) 「中世 (エグ) 「中世 (エア) 専	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	塚田 祐貴 《平成29年4月> (博士 マーム 「はまます」 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事	准教授	本業研究B 塚田 祐貴 《平成29年4月》 博士 (エ学) コシグ 学生実験1 マテリアル量子化学 先論2 下第2 本業研究B	
専	准教授	田川 美穂 < 平成29年4月 > 博士(学術) 学生実験1 先端2 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナー A	専	准教授	田川 美穂 マル29年4月> 博士(学術) 学生実験1 先端マテリアルエ学 概論2 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーA	専	准教授	田川 美穂 ママ成29年4月> 博士(学術) マテリアル量子工学 学生実験1 先端22 固体物理演習 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	田川 美穂 < 平成29年4月 > 博士(学術) マテリアル量子工学 学生実験1 先端マテリアル工学概 論2 固体物理演習 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B

声に			± /-	[± 17			± /-	· _	I
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	 • 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	· · · · · · · · · · · · · ·	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		湯川 伸樹			湯川 伸樹			湯川 伸樹			湯川 伸樹
		<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士
		設計製図			設計製図]		設計製図			設計製図
		学生実験1			学生実験1			学生実験1			学生実験1
専	准教授	材料塑性学	専	准 教授	材料塑性学	専	准教授	材料塑性学	車	進 准教授	材料塑性学
		先端マテリアル工学 概論2			 先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学 概論2			先端マテリアル工学概 論2
		学生実験2			学生実験2			学生実験2			学生実験2
		構造材料学及び演習			構造材料学及び演習			構造材料学及び演習			構造材料学及び演習
		金属材料学			金属材料学						
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		- - - - - - - - - -			+ X W Z Z	-		藤原 幸一	\vdash		藤原幸一
								<平成30年11月> 博士 (工学)			<平成30年11月> 博士 (工学)
								線形代数学I			線形代数学 I
						専	准教授	学生実験1 先端マテリアル工学 概論2	Ę	上 准教授	学生実験1 先端マテリアル工学 概論2
								学生実験2			学生実験2
								システム制御			システム制御
								卒業研究 A			卒業研究A
								卒業研究B			卒業研究B
		稗田 純子			稗田 純子			稗田 純子			稗田 純子
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
								基礎セミナーA			基礎セミナーA
専	准教授				Ž	専	准教授	物理化学3及び演習	車	│ □ │准教授	物理化学3及び演習
		学生実験1			学生実験1			学生実験1			学生実験1
		先端マテリアル工学			先端マテリアル工学			先端マテリアル工学			先端マテリアル工学概
		概論2 学生実験2			概論2			概論2			論2 学生実験2
		卒業研究 A			字工失歌 ² 卒業研究 A			卒業研究 A			字工关款2 卒業研究 A
		卒耒研究 A 卒業研究 B									
		平耒研究B			卒業研究B] [卒業研究B			卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	高田 尚記 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 材料 カ学 マ及 学 端論 2 学 端論 2 全 本 業 研究 A 卒 業 研究 B	専	准教授	高田 尚記 < 平成29年4月 >		准教授	高田 尚記 <平成29年4月> 博士 (エ学) 材料強度学 先端 字 マスエ学1 学生 実 マスエ学1 学生 端論2 学 生実 材料学及び演習 卒業 研究 の B	専		高田 尚記 《平成29年4月> 博士 (エ学) 材料強度学 先端プロセスエ学1 学生実験1 先端2 学生実験2 構造材料学及び演習 卒業研究B
		1	專	講師	横爪 進 <平成29年4月> 工学修士 コータ・リテラング システム制御 卒業研究 A 卒業研究 B 原田 俊太 <平成29年4月> 博士 (工学)			原田 俊太 《平成29年4月》 博士 (工学)			原田 俊太 〈平成29年4月〉 博士 (工学)
			專	講師	卒業研究A 卒業研究B	専	講師	カ学Ⅱ 電磁気学Ⅱ 先端プロセス工学2 卒業研究A 卒業研究B	専	講師	カ学Ⅱ 電磁気学Ⅱ 先端プロセス工学2 卒業研究 A 卒業研究B

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任 兼担		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任 兼担		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年
兼任 の別	職名	へ就任(ヤル) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					出口清一			出口清一			出口清一
					<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
					博士(工学)			博士 (工学)			博士(工学)
			専	講師		専	講師	化学基礎 II	専	講師	化学基礎 II
											熱移動と拡散
					卒業研究 A			環境システム工学			環境システム工学
					卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B
					棚橋 満						
			車	講師	<平成29年4月> 博士 (工学)						
			7	神師	熱移動と拡散						
					卒業研究A						
					卒業研究B						
					本山 宗主			本山 宗主			本山 宗主
					<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
					博士 (エネルギー科 学)			博士 (エネルギー科 学)			博士 (エネルギー科 学)
								基礎セミナーA			
			専	講師		専	講師	線形代数学I	専	講師	線形代数学 I
					物理化学演習			物理化学演習			物理化学演習
								電気化学 物理化学4			電気化学 物理化学4
					卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
					卒業研究B			卒業研究 B			卒業研究B
		阿部 英嗣			阿部 英嗣			阿部 英嗣			阿部 英嗣
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
専	助教		専	助教		専	助教	設計製図	専	助教	設計製図
		学生実験1			学生実験1			学生実験1			学生実験1
		学生実験2			学生実験2			学生実験2			学生実験2
		卒業研究 A			卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	=	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	全平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B		専		窪田 光宏 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	窪田 光宏 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専		窪田 光宏 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
										专		後藤 和泰 <平成31年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専	助教	山下 誠司 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B		専		山下 誠司 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助教	山下 誠司 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專		山下 誠司 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専	助教	山口 毅 《平成29年4月》 博士 (理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B		専		山口 毅 <平成29年4月> 博士(理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	山口 毅 <平成29年4月> 博士(理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専		山口 毅 《平成29年4月》 博士(理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専行 兼担 兼日 の別	・	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	山田 博史 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助業	山田 博史 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	山田 博史 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	山田 博史 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
再	助教	持箸 晃 <平成29年4月> 博士(理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助教	持箸 晃 <平成29年4月> 博士 (理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B						
			ij	助著	山本 貴之	専	助教	山本 貴之 <平成29年6月> 博士 (理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	山本 貴之 <平成29年6月> 博士 (理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B
						専	助教	小川 登志男 <平成30年10月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	小川 登志男 <平成30年10月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	東信兼法	∄· £	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
専		上野 智永 《平成29年4月》 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 李業研究 A 卒業研究 B	Ę			上野 智永 《平成29年4月》 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	上野 智永 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	上野 智永 《平成29年4月》 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 李業研究 A 卒業研究 B
専		神田 英輝 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	III.			神田 英輝 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専		神田 英輝 <max.29年4月></max.29年4月>	専	助教	神田 英輝 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専		谷 春樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	Ę	F.		谷 春樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専		谷 春樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B			
専		町田 洋 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	H.	<u> </u>		町田 洋 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専		町田 洋 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	町田 洋 <平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	*	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
專	助教	湯川 宏 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	中	助教	湯川 宏 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B		專	助教	湯川 宏 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	争	助教	湯川 宏 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専	助教	徳永 智春 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	徳永 智春 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B		專	助教	徳永 智春 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	徳永 智春〈平成29年4月〉博士(工学)学生実験1学生実験2卒業研究 A卒業研究 B

± /~			÷ 1-			± /~			÷ '		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	. 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等
		入澤 寿平			入澤 寿平			入澤 寿平	\vdash		入澤 寿平
専		<平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究A	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究A	專	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 化学実験 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 化学実験 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究 B			卒業研究B
		萩尾 健史			萩尾 健史			萩尾 健史			萩尾 健史
専	助教	<平成29年4月> 博士(工学)		助教	<平成29年4月> 博士(工学)	專	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 化学実験		助教	<平成29年4月> 博士(工学) 化学実験
4		学生実験1 学生実験2	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	n n	学生実験2	4	Б Ј Т Х	学生実験1 学生実験2		· ·	学生実験1 学生実験2
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
						専	助教	服部 将朋 <平成30年4月> 博士 (工学) 化学実験	專	助教	服部 将朋 <平成30年4月> 博士 (工学) 化学実験 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専		片桐 誠之 <平成29年4月> 博士(農学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助教	片桐 誠之 〈平成29年4月〉 博士 (農学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助教	片桐 誠之 <平成29年4月> 博士(農学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	片桐 誠之 <平成29年4月> 博士 (農学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
神	助教	矢嶌 智之 <平成29年4月> 博士 (工学) 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B 本業研究B	専	助教	矢嶌 智之 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	矢嶌 智之 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	矢嶌 智之 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B
専			専	助教	鈴木 飛鳥 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助教	鈴木 飛鳥 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	鈴木 飛鳥 <平成29年4月> 博士 (工学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究A 卒業研究B
専	助教	高橋 勲 <平成29年4月> 博士(理学) 学生実験1 学生実験2 卒業研究 A 卒業研究 B	專	助教	高橋 勲 <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mcve> <mc< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></mc<></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve></mcve>						
		LELEITO EMANUEL	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 テクニカルライティ ング LELEITO EMANUEL			LELEITO EMANUEL			LELEITO EMANUEL
兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第3	兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第3	兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第3

		1				1 -	1		1				
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	ਭ	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼	任・担・任・別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		西山 聖久			西山 聖久				西山 聖久				西山 聖久
兼担	講師	<平成29年4月>	兼持	1 講師	<平成29年4月>		兼担	講師	<平成29年4月>	兼	東担	講師	<平成29年4月>
		PhD(工学)(英国)			PhD(工学)(英国)				PhD(工学)(英国)				PhD(工学)(英国)
		工学概論第3			工学概論第3				工学概論第3				工学概論第3
		曾 剛			曾剛				曾 剛				曾 剛
兼担	講師	<平成29年4月>	兼扫	1 講師	<平成29年4月>		兼担	講師	<平成29年4月>	兼	東担	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)				博士 (工学)
		工学概論第3			工学概論第3	1			工学概論第3				工学概論第3
													旭 良司
										兼	兼任	講師	<平成31年4月> 博士 (工学)
													先端マテリアル工学 概論2 井須 紀文
										萧	東任	講師	<平成31年4月> 博士 (工学) 先端マテリアル工学
						-							概論2 加藤 健次
										兼	兼任	講師	<平成31年4月> 博士 (工学) 先端マテリアル工学 概論2
													関戸淳二
										兼	東任	講師	<平成31年4月> 博士 (工学)
													工学概論第1
		1			1	. L			1				

専任・			専任	<u> </u>	- 2	専任・			専任	£ .		
兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担		氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担			氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼任	<u>.</u>	<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任	_F		<就任(予定)年 月>
の別	職名	サカン 保有学位等	の別	Ⅰ臘名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	■ 開	名	ロン 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
												古川 智康
									兼	/r = #	óπ	ノ東帝01年4日へ
									末	工一辆	師	<平成31年4月>
												博士(工学)
												工学概論第 1
												山中 浩二
									*	<i>}</i>	Ace	4 m - 104 m 4 m 5
									兼	1 課	師	<平成31年4月>
												博士 (工学)
												工学概論第 1
												田中 隆三
									46		4-	
									兼	任 講	帥	<平成31年4月>
												博士 (工学)
												先端マテリアル工学 概論2
												高木 愛子
									兼	任 講	師	<平成31年4月>
												博士 (工学)
												工学概論第1
								黒田 敏秋				
						兼任	講師	<平成30年4月>				
								博士 (工学)				
								工学概論第1				
								伊藤 誠				
						兼任	講師	<平成30年4月>				
								博士 (工学)				
								工学概論第1				
								奥村 由美				奥村 由美
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼	任 講	師	<平成30年4月>
								博士(工学)				博士(工学)
								工学概論第4				工学概論第4
							<u> </u>					

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等
									兼任	講師	岡部 徹 <平成31年4月> 博士 (工学) 先端マテリアル工学 概論2
									兼任	講師	震 浩樹 <平成31年4月> 博士(工学) 先端マテリアル工学 概論2
						兼任	講師	梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
						兼任	講師	宮崎 秀俊 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	宮崎 秀俊 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
									兼任	講師	金田 裕光 <平成31年4月> 博士 (工学) 先端マテリアル工学 概論2
									兼任	講師	原田 英幸 《平成31年4月》 博士 (工学) 先端マテリアル工学 概論2
						兼任	講師	古賀 恵美 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	古賀 恵美 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼任	講師	黒田 一幸 《平成31年4月》 博士 (工学) 先端マテリアル工学 概論2
兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第1			
						兼任	講師	秋澤 淳 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第 2	兼任	講師	秋澤 淳 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第2
						兼任	講師	小河 真由美 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	小河 真由美 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
						兼任	講師	小室 輝代 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	小室 輝代 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4
						兼任	講師	森 達博 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	森 達博 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
						兼任	講師	瀬上 唯夫 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年 月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	中村 武志 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	中村 武志 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1
兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	田中 典子 《平成29年4月》 博士 (工学) 工学概論第 4
									兼任	講師	島 明生 《平成31年4月> 博士 (工学) 先端マテリアル工学 概論2
						兼任	講師	日下部 玲子 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	日下部 玲子 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4
兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

山本剛久、小橋眞、小山敏幸、村田純教、齋藤永宏、髙嶋圭史、川尻喜章、伊藤孝寛、伊藤孝至、松宮弘明、塚田裕貴、橋爪進、黒川康良、出口清一、棚橋満、本山宗 主、山本貴之、原田俊太、山田陽滋

【平成30年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

宇佐美徳隆、宇治原徹、興戸正純、元廣友美、後藤元信、市野良一、小橋眞、小山敏幸、小澤正邦、則永行庸、足立吉隆、田邊靖博、入山恭寿、平澤政廣、北英紀、齋藤 永宏、髙見誠一、髙嶋圭史、川尻喜章、伊藤孝寛、伊藤孝至、向井康人、黒田健介、山本徹也、小林敏幸、松岡辰郎、松宮弘明、塚田裕貴、田川美穂、稗田純子、湯川伸 樹、髙田尚記、黒川康良、出口清一、棚橋満、本山宗主、原田俊太、阿部英嗣、入澤寿平、荻尾健史

・以下辞任

村田純教、橋爪進、棚橋満、持箸晃、髙橋勲

・以下就任

藤原幸一、小川登志男、服部政朋、黒田敏秋、伊藤誠、奥村由美、梶川しのぶ、宮崎秀俊、古賀恵美、秋澤淳、小河真由美、小室輝代、森達博、瀧上唯夫、中村武志、日 下部玲子、比屋根均

【令和元年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

興戸正純, 小橋眞, 小山敏幸, 川尻喜章, 足立吉隆, 北英紀, 向井康人, 黒川康良, 黒田健介, 山本徹也, 小林敬幸, 松岡辰郎, 松宮弘明, 塚田祐貴, 出口清一, 本山宗主, 服部将朋

·以下辞任 元廣友美, 入谷英司, 谷春樹, 黒田敏秋, 伊藤誠, 山口佳一, 瀧上唯夫

・以下就任

永岡勝俊, 松尾豊, 川角昌弥, 乗松航, 後藤和泰, 旭良司, 井須紀文, 加藤健次, 関戸淳二, 古川智康, 山中浩二, 田中隆三, 髙木愛子, 岡部徹, 霞浩樹, 金田裕光, 原田英幸, 黒田一幸, 島明生

・以下職名の変更

黒川康良

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**

- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

	ā	设置時の計画	画			現在	(報告時) 0	D状況	
教授	准教授 講 師 助 教 計 (A		計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	
24	4 25 0 24		24	73	22	18	3	19	62
(21)) (15) (6)		(18)	(60)					
玗	見在(報告日	寺)の完成年	再度時の状 だんしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	況	Ī	見在(報告 ^時	身)の完成年	F度時の計画	画
教授	准教授	推教授 講 師 助 教		計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
24	25	0	24	73	24	25	0	24	73
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、
 - <u>完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入</u>するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1) ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号耳	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況		就任	£辞退	(未就任	壬)の理由		
			該当なし													
	+															
	合計			合計(D)					往	· 後任補充状況	の集計	(E)			
	就	任を辞	退した教員数		担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	数(a))	②の合計	数(b)		③の合計	数(c)	1
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		•			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)一②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定	科目	後任補充	状況			辞任等	の理由				
				必修	コンピュータ・リテラシー及	びプログラミング	1									
1	講師	橋爪 進	H30. 3	選択	システム	制御	1			⊔ 20 2 2	217+7+2日1時	のため辞任(3	20)			
'	ᄚ	16八 進	поо. о	必修	卒業研究	₹A	1			поо. о. о	川川川延眺	ひれてはなる時代(30)			
				必修	卒業研究	ťВ	1		1							
				必修	熱移動と	拡散	1									
2	講師	棚橋 満	H30. 3	必修	卒業研究	₹A	1			H30. 3. 3	31付け退職	のため辞任(3	30)			
				必修	卒業研究	ťВ	1									
				必修	学生実験	負 1	1									
3	助教	持箸 晃	H29. 11	必修	学生実験	矣2	1			H20 11 1	201+1+2日時	のため辞任(30)			
3	助软	付有 光	1129.11	必修	卒業研究	₹A	1			1129. 11. 3	30刊1722明	(0) (20) (1)	30)			
				必修	卒業研究	₹B	1		1							
				必修	学生実験	負 1	1									
4	助教	髙橋 勲	H29. 7	必修	学生実験	負2	1			H20 7 3	21/士/士尼聯	のため拉仁('	拉仁 (30)			
7	助软	1011间 末代	1123. 7	必修	卒業研究	₹A	1			H29.7.31付け退職のため辞任(30)						
				必修	卒業研究	ťВ	1									
				必修	学生実験	負 1	1									
5	助教	谷 春樹	H31. 3	必修	学生実験	美 2	1			H21 2 2	21/士/士息聯	のため辞任(:	= \			
J	助软	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	1101.0	必修	卒業研究	۲A	1			1101. 0. 0	川川八路戦	007に 00万十) ()			
				必修	卒業研究	₹B	1	1								
			合計(F)						後任補充状況	の集計(G	i)				
	辞任し	した教員数		担当科目数の合詞	† (a) + (b)	+ (c)	①の合計	数(a)		②の合計	ŀ数(b)	③の合計	├数 (c)		
				必修	18	科目	必修	18	科目	必修	0 科	■ 必修	0	科目		
	_			選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0 科	選択	0	科目		
	5	5 人	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科	自由	0	科目		
		_	計	19	科目	計	19	科目	計	0 科	計	0	科目			

- (注)・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

	合計(D)	+ (F)		後任補充状況の集計(E)+(G)									
辞任等した教	辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)						①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数)
		必修	18	科目	必修	18	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
_		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
5	, ,	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	19	科目	計	19	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	_	5	6.04	%
(2)-②設置時の計画(A)	_	73	0.04	90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充	状況		辞任等の	 D理由				
			必修	結晶物理学	1								
			必修	先端マテリアル工学概論 1	1								
			必修	先端プロセス工学 1	1								
			選択	先端マテリアル工学概論2	1								
			選択	先端プロセス工学 2	1								
1	教授	村田 純教	必修	マテリアル工学演習	1		H30. 3. 31付け65		歳で定年退職(30)				
			必修	卒業研究A	1								
			必修	卒業研究B	1								
			選択	マテリアル工学概論	1								
			選択	工場実習	1								
			選択	工場見学	1								
			選択	基礎セミナーA	1								
			選択	物質と材料の科学	1								
			必修	先端マテリアル工学概論1	1								
			選択	先端マテリアル工学概論2	1								
2	教授	☆授 元廣 友美	必修	マテリアル工学演習	1		H21 3 3	81付け65歩っ	で定年退職(교)			
	. 4X1X	九庚 及天	必修	卒業研究A	1		1101. 0. 0	フィナリング のの 成文 い	2 化十四帆() [)			
			必修	卒業研究B	1								
			選択	マテリアル工学概論	1								
			選択	工場実習	1								
			選択	工場見学	1								
			必修	先端マテリアル工学概論1	1								
			必修	流動及び演習	1								
			選択	混相流動	1								
			選択	分離システム	1								
			選択	先端マテリアル工学概論2	1								
3	教授	入谷 英司	必修	マテリアル工学演習	1		H31. 3. 3	31付け65歳で	で定年退職(元)			
			必修	卒業研究A	1								
			必修	卒業研究B	1								
			選択	マテリアル工学概論	1								
			選択	工場実習	1								
			選択	工場見学	1								
		合計	-				後任補充物	犬況の集計	_				
	舌	辛任した教員数	担当科目数の合意	計 (a) + (b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合言	†数(c	.)		
			必修	15 科目	必修	15 科目	业修	0 科目	必修	0	科目		
	_		選択	17 科目	選択	17 科目	選択	0 科目	選択	0	科目		
	3	人	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0	科目		
			計	32 科目	計	32 科目	計	0 科目	計	0	科目		
			H 1	''-	_ "'	'''		<u> </u>					

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員が担当する科目については、当該教員と同等の研究領域の専任教員が担当しており、授業の実施に支障はない。 なお、専任教員が交代した科目については、電子シラバス等でもあらかじめ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 マテリアル工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 <i>0</i>)計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
		該当なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- 教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等

を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。

- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項 ※専門職大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。 該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成)し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、 総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - · 令和元年 1 O 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。
 - ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・学内で検討中
- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和元年度)					
	a ホームページへの公表予定の有無	(有		無)
ŀ	b 公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元年	6月	1日)	
	b 公表無の場合の特段の理由 ()	

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		
学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成30年1月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)

 (フルハシ タケシ)
 (オオノ ノリヤス) (ヨシダ ユタカ)
 変更理由: 学科長改選のため 変更年月日: 平成31年4月 (平成30年4月)

 (平成29年4月)
 (平成31年4月) (平成30年4月)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30) 令和元年度に報告する内容 → (元)
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -(1) 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		備考			
名称(学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1)用
工学部 電気電子 情報工学科 学士(工学)	工学関係	4	118	年次 人 一	人 472	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

Ż	対象年度	平成 2	7 年度	平成 2	8年度	平成29	年度	平成3	0 年度	令和え	元年度	平均入学定員	開設年度から報告年度まで	備	考
区分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学 その)他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	m	7-7-3
A 入 ^自	学定員	X	\(\)		\(\)	人 118	X	人 1	人 18	人 11	8				
A 7-	于	([)	[)	(–)	(- [-	-) -]	-) -]	-) -]				
志願者	首数	()	()	()	()	354	55 -)	387	69	357	()				
						336	53] 55	[8] 364	[67] 69	[8] 349	<u> </u>				
受験者	首数	() []	()	()	() []	(-) (<pre>-) 53]</pre>	(-)	(-) [67]	(14) [8]	() []	1. 02倍	_		
合格者	首数	()	()	()	()	122	3 -)	122	3 (-)	121 (5)	()				
			L J			121	3	121	2	[2] 116	L J				
■ B 入等	学者数	() []	() []	()	() []	[3]	-) 11	(-) [3]	(-) [2]	(4) [1]	() []				
入学定員; B/					<u>,</u>	1. 05		1. ()4	0. 9	98				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。

 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0 年度	令和力	元年度			考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		VHI	77
						121	3	122	2	119	2			
	1 年次	[]	[]	[]	[]	[3]	[1]	[3]	[2]	[1]	[2]	2019年4月	編入学4名	
		()	()	()	()	(-)	(-)	(1)	(-)	(3)	(-)			
								119	3	123	3			
	2 年次			[]	[]	/		[2]	[3]	[4]	[3]			
				()	()			(0)	(0)	(4)	(-)			
										119				
	3 年次			/						[1]	[]			
										(-)	()			
	4 年次			/										
							24		46	30	66			
	計	[]	[]		4]	[1	0]		1]			
		()	()	(-	-)	(1)	(7)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	. /- . 14.L	主な退学理由
対象年度	位于自然(6)	医于自奴(a)	入学した年度	退字	者数 うち留学生数	(留学生の理由は[]書き)
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
十八乙/千尺			十八乙/十尺			
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
1 /2/20 1/2	^	~	平成28年度	人	人	
			平成27年度	人	人	
平成29年度	124 人	1 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	1人	1 人	[他の教育機関への入学](1名)
			平成27年度	人	人	
平成30年度	246 人	0 人	平成28年度	人	人	
平成30年度	240 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	369 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1人		1人	1 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学・海外留学・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】 平成27年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) 8.0 % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) % 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<工学部 電気電子情報工学科>

(1) 一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

単位数 専任教員等の配置 配 任 科目 授業科目の名称 必 選 自 教 講 助 区分 年 教 次 授 師 担 授 全全基基礎セミナーA 学学セ基礎セミナーB 教基ミ 1前 2 3 1後 2 2 7 育礎ナ 科科 I 小計(2科目) 0 4 0 5 1 0 0 0 目目言 英語 (基礎) 1前 1 **謌**英語(中級) 1後 1 文英語(コミュニケーション) 1後 2 |ˈiˈ英語 (上級) 2前 2 ドイツ語 1 1前 1.5 ドイツ語 2 1.5 1前 ドイツ語3 1後 1.5 ドイツ語4 1後 1.5 フランス語 1 1前 1.5 フランス語2 1前 1.5 フランス語3 1後 1.5 フランス語4 1後 1.5 ロシア語 1 1.5 1前 ロシア語 2 1前 1.5 ロシア語3 1後 1.5 ロシア語 4 1後 1.5 中国語 1 1前 1.5 中国語2 1前 1.5 中国語3 1後 1.5 中国語4 1後 1.5 スペイン語1 1前 1.5 スペイン語2 1前 1.5 スペイン語3 1後 1.5 スペイン語4 1後 1.5 朝鮮・韓国語 1 1前 1.5 朝鮮・韓国語 2 1前 1.5 朝鮮・韓国語3 1後 1.5 朝鮮・韓国語4 1後 1.5 日本語(口頭表現) 1 1前 1.5 日本語(口頭表現) 2 1後 1.5 日本語(文章表現) 1 1前 1.5 日本語(文章表現) 2 1後 1.5 0 小計(32科目) 0 48 0 0 0 0 0 0 2 **三五** □□ 特別英語セミナー(ライティング) 2 2 2 2 特別英語セミナー(リーディング) 2 2 2 特別英語セミナー(資格試験英語) 1 中級ドイツ語1 2 中級ドイツ語2 2 中級フランス語 1 2前 2 中級フランス語2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 中級ロシア語2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語2 2後 2 中級スペイン語 1 2前 2 中級スペイン語2 2後 2 中級朝鮮・韓国語1 2前 2 中級朝鮮・韓国語2 2後 2 小計(19科目) 38 0

【令和元年度】

	1九十尺』	配	単位数			専任教員等の配置					兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全基		1前		2		8	1				
オオセ 教基ミ		1後		2		1	0				
育礎ナ	J. =1 (0.54 E1)		_			_	_	•			_
科科上目目言	小計(2科目) 英語(基礎)	- 1 前	0	1	0	9	1	0	0	0	0
出出語		1前 1後		1							
文	英語(コミュニケーション)	1後		2							
化工工	英語(上級)	2前		2							
	ドイツ語 1	1前		1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語 3	1後		1.5							
	ドイツ語4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2 フランス語 3	1前 1後		1.5 1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語 3	1後		1.5							
	中国語 4 スペイン語 1	1後		1.5							
	スペイン語 2	1前 1前		1.5 1.5							
	スペイン語2	1後		1.5							
	スペイン語 4	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語 2	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現)2日本語(文章表現)1	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1日本語(文章表現) 2	1前 1後		1.5 1.5							
	小計(32科目)	- 一	0	48	0	0	0	0	0	0	0
	特別英語セミナー(ライティング)1	1・2・3・4前	Ť	2							
語	特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
	特別英語セミナー(プレゼンテーション)1	1・2・3・4前		2							
I	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1·2·3·4後		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 2	1·2·3·4後		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語)1 中級ドイツ語 1	1·2前		2							
	中級ドイツ語2	2前 2後		2							
	中級フランス語 1	2 2前		2							
	中級フランス語 2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2	2後		2							
	中級中国語 1	2前		2							
	中級中国語 2	2後		2							
	中級スペイン語 1	2前		2							
	中級スペイン語 2 中級朝鮮・韓国語 1	2後		2							
	中級朝鮮・韓国語 2	2前 2後		2							
	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0
	\\/		_		_			_			

		配	È	单位数	女	専	任教	[員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
学学が	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
秋季 ☆ 育礎 -	健康・スポーツ科学実習 Ⅱ	1後		1							
科科ツ											
目目学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文系	哲学	1前		2							
基	歴史学	1後・2前		2							
礎	文学 地理学	1前		2							
科	^{地理子} 社会学	1後 2前		2							
目	心理学 I	∠ 月リ 1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理系	微分積分学I	1前		2							
基	微分積分学Ⅱ	1後		2		1					
礎	線形代数学Ⅰ	1前		2							
科	線形代数学 Ⅱ 複素関数論	1後		2							
目	发系国数論 力学 I	1後	2	2							
	力学Ⅱ	1前 1後	2								
	電磁気学I	1後	2			4	2				
	電磁気学Ⅱ	1後	2			2	1				
	物理学実験	1後	1.5			_	1				
	化学基礎 I	1前	2								
	化学基礎 Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前	1.5								
	小計(13科目)	-	15	10	0	7	4	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
系教	現代社会の思想的課題	2後		2							
養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2							
目	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活 人間と行動			2							
	ス间と行動 現代社会と教育	1前 1前		2							
	教育と発達の心理	· 削 1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	2 及 1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2							
	開発の光と影	-戊 2前		2							
	社会と環境	2前		2							
i i i	小計(17科目)		0	34	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	女	卓	早任教.	員等(の配置		兼 任
科目 区分		当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全	健健康・スポーツ科学講義	1前		2							
了了 数 其	・ 健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
育礎	ポ 健康・スポーツ科学実習Ⅱ 	1後		1							
科科	ツ 科 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・									_	
	科学 小計(3科目)	- - -	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文字		1前 1後·2前		2							
基	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1前		2							
破	Ë +	1後		2							
科	†	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論 国際開発学	1前		2							
	国际用光子 統計学	2前 1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	· [文	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理		1前		2		1					
系	微分積分学Ⅱ	1後		2		0	1				
基础	線形代数学 I	1前		2		1					
科		1後		2		1					
	複素関数論	2前		2							
	力学Ⅰ	1前	2								
	力学Ⅱ	1後	2								
	電磁気学I	1後	2			7	1				
	電磁気学Ⅱ	2前	2			1	1		•		4
	物理学実験 化学基礎 I	1後 1前	1.5 2				3		2		'
	化学基礎Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前	1.5								
	小計(13科目)	-	15	10	0	11	6	0	2	0	1
文	生と死の人間学	2後		2							
系数	5010122078.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18.18	2後		2							
教養		2前		2							
科		1前		2							
		2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活 人間と行動			2							
	八间と11期 現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理	1前 1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在			2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	- 12		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2			_				
	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	- /1		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2	ш	18	18	נוים	+2		
全学教育科目	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教女	教養	システム工学入門	1前		2							
月科	食科	情報科学入門	1前		2							
目	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学 自然環境と人間	1前		2							
		日	1後		2							
		エベルヤーと環境 自然環境と人間社会	1前 1前		2							
		環境問題と人間	· 削 2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	-	0	54	0	0	0	0	0	0	0
Ì	全	現代芸術論	2前·後	_	2					Ť	Ť	Ť
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教	表象芸術論	2前・後		2							
	養 科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前·後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	-13.3		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく一	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前	^	2	•	^	0	0		0	_

		配	į	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任				配	È	单位数	汝	卓	厚任教.	員等(の配置		兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助			科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担		_/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全 理	図情報とコンピュータ	2後		2								至	理	図情報とコンピュータ	2後		2						1	
全 学 教 教	情報メディアとコミュニケーション	2後		2								学 **	系数	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教 教 育 養	システム工学入門	1前		2								教 育		システム工学入門	1前		2							
科科	情報科学入門	1前		2								科	食 科	情報科学入門	1前		2							
自自	現代数学への流れ	1後		2										現代数学への流れ	1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2										先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2										エレクトロニクスと物性科学	1後		2		1					
	物理現象の科学	2前		2										物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2										原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2										物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2										物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2										現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2										現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2										生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2										健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2										遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2										食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2										動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2										微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2										バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2										地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2										自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2										エネルギーと環境			2							
	自然環境と人間社会			2										自然環境と人間社会			2							
	環境問題と人間	2前		2										環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2										都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2										大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	0	0	0	0	0	0		Ļ	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
	現代芸術論	2前·後		2									***	現代芸術論	2前·後		2							
↓ 学 教		2前・後		2									字	芸術と人間精神	2前·後		2							
養	表象芸術論	2前・後		2									養	表象芸術論	2前·後		2							
科	1 - 1 - 3 Hills	2前·後		2									科	音楽芸術論	2前·後		2							
	科学・技術の倫理			2									目	科学・技術の倫理			2							
		2前・後		2										科学技術史	2前·後		2							
	11 3 32113 1—— 41113	2前・後		2										科学技術社会論	2前・後		2							
	科学技術とジェンダー			2											2前・後		2							
		2前·後		2										宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2										異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで			2										ビッグバンから現代社会まで			2							
	留学生と日本	2後		2										留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる			2										名大の歴史をたどる			2							
	大学でどう学ぶか			2										大学でどう学ぶか			2							
	キャリア形成論	2前·後		2										キャリア形成論	2前·後		2							1 1
	学問の面白さを知る			2										学問の面白さを知る			2							
	切迫する自然災害に備える			2										切迫する自然災害に備える			2							
	アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるくー	2後		2										アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるくー	2後		2							
	人間関係とコミュニケーション			2											2前		2							1 1
	ピア・カウンセリング 小計(20科目)	2削	_	40	0	0	0	0	0	0	_			ピア・カウンセリング 小計(20科目)	2削 —	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	小司(20代十日)		0	40	0	U	U	ΙU	0	0	0	L	1	が高い(20代刊日)		U	40	U	U	U	U	U	0	U

취묘		配当	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任		利日	
科目 区分	授業科目の名称	年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	兼		科目 区分	授業科目の
専	電気電子情報工学序論	1前	<u>修</u> 2	択	由	授 29	授 20	師	教 22	手	担2		専	電気電子情報:
門 基	離散数学及び演習	1前	3			2	1		3				門基	離散数学及
礎	計算機プログラミング基礎及び演習	1後	3			1	2		2				礎	計算機プログラミング
科 目	線形回路論及び演習 数学1及び演習A	1後 1後	3 1.5			1	4		1				科目	線形回路論及 数学1及び
	数字 1 及び演習 B	· 仮 2前	1.5			1	2		1					数学1及び
	数学2及び演習	2前	3			1	2		1					数学2及び
	確率論・数値解析及び演習	2後	3			1	2		1					確率論・数値解析
	電気磁気学基礎演習	2前	1			1	1		1					電気磁気学基 プログラミング
	プログラミング及び演習 電子回路工学及び演習	2前 2前	3			2			1					プログラミング 電子回路工学
	電気回路論及び演習	2前	3			2			1		1			電気回路論及
	量子力学及び演習	2後	3			1	2				1			量子力学及
	ディジタル回路及び演習	2後	3			2			1					ディジタル回路
	情報理論 小計(15科目)	3前 -	38	0	0	1 47	39	0	37	0	4			情報理論 小計(15科)
専	電気電子情報工学実験第1	 3前	3	U	U	1	7	U	14	0	4		専	電気電子情報工学
門	電気電子情報工学実験第2	3後	3			1	7		14				門	電気電子情報工芸
科 目	電気磁気学及び演習	2後	3			1	1		1				科目	電気磁気学及
-	電気エネルギー基礎論及び演習	2後	3			1	1		1					電気エネルギー基礎
	オートマトンと形式言語 電力機器工学	2後 3前		2		1								 オートマトンと 電力機器工
	電気エネルギー伝送工学	3前		2		1								電気エネルギー
	センシングシステム工学	3前		2		1								センシングシス
	電磁波工学	3前		2		1								電磁波工学
	固体電子工学及び演習	3前	3	•		1			1		1			固体電子工学
	制御工学ディジタル信号処理	3前 3前		2		'	1							制御工学 ディジタル信
	プラズマエ学	3前		2		1								プラズマエ
	計算機工学	3前		2		1								計算機工学
	真空電子工学	3前		2		1								真空電子工
	アルゴリズムとデータ構造	3前		2		1								アルゴリズムとう パワーエレクト
	パワーエレクトロニクス 誘電体工学	3後 3後		2		1								パリーエレクト 誘電体工学
	高電圧工学	3後		2		1								高電圧工学
	半導体工学	3後		2		1								半導体工学
	磁性体工学	3後		2		1								磁性体工学
	光エレクトロニクス 電子デバイス工学	3後 3後		2		1								光エレクトロ 電子デバイ
	計算機アーキテクチャ	3後		2		1								电丁 / ハイ 計算機アーキ
	無線通信方式	3後		2		1								無線通信方
	電気エネルギー変換工学	4前		2		1								電気エネルギー
	情報ネットワーク	3後	_	2		1	00				•			情報ネット
	卒業研究 A 卒業研究 B	4前 4後	5 5			29 29	26 26		28 28		2			卒業研究 A 卒業研究 B
	小計(29科目)	41友	25	44	0	84	69	0	87	0	5			小計(29科)
関	電気及び通信法規	4後	<u> </u>	2			. •				1		関	電気及び通
連 専	電気機械設計法及び製図	4後		2							1		連 専	電気機械設計法
門	電気電子情報工学特別講義第1	3後		2							1		門	電気電子情報工学特
科 目	電気電子情報工学特別講義第2 機械工学通論	4前 4前		1 2			1				1		科目	機械工学通
П	経営工学	4 _刑 4後		2			'				1			機械工子造 経営工学
	産業と経済	4後		2							1			産業と経済
	特許及び知的財産	4後		1							1			特許及び知
	工学概論第1	1前		1							1			工学概論第
	工学概論第2	4前 4後		1 2							1 3			工学概論第 工学概論第
	工学概論第4	1前		3							1			工学概論第
	工学倫理	1前		2							1			工学倫理
	工場実習	3前		2		29	20		22		2			工場実習
	企業・研究所見学A			1		29	20		22		2			企業・研究所企業・研究所
	企業・研究所見学B 電気電子情報先端工学概論	3後 1前		1 2		29 29	20		22		2			企業 · 研究所 電気電子情報先端
	データ統計解析B	4前		2							1			データ統計
	テクニカルライティング	4前		2		1								テクニカルライ
	小計(19科目)	_	0	33	0	117		0	66	0	21			小計(19科
	合計(213科目)	_	78	343	0	260	174	0	190	0	30	1	1 6	合計(213科目

		配	È	单位数	女	車	早任教.	員等(の配置		兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	叙 授	師	教	手	担
専	電気電子情報工学序論	1前	2			30	0		0		
門基	離散数学及び演習	1前	3			0	2		2		
礎	計算機プログラミング基礎及び演習	1後	3			1	1		2		
科	線形回路論及び演習	1後	3				2		2		
目	数学1及び演習A	1後	1.5			1	1	1	0		
	数学1及び演習B	2前	1.5			1	1	1	0		
	数学2及び演習	2前	3			1	1		1		
	確率論・数値解析及び演習	2後	3			1	1	1	0		
	電気磁気学基礎演習	2前	1			1	1		1		
	プログラミング及び演習 電子回路工学及び演習	2前	3			0	2				
	電気回路論及び演習	2前	3			1 2	1	4	2 1		
	電子力学及び演習	2前 2後	3			2	1	'	2		0
	重丁 ガー及 び 演目 ディジタル回路及び演習	2後 2後	3			2	0		1		U
	情報理論	3前	2			1	1		'		
	小計(15科目)	_ OHil	38	0	0	44	15	4	14	0	0
専	電気電子情報工学実験第1	3前	3		-	1	0	1	20		_
門	電気電子情報工学実験第2	3後	3			2	1	1	20		
科	電気磁気学及び演習	2後	3			2	0		2		
目	電気エネルギー基礎論及び演習	2後	3			1	1		1		
	オートマトンと形式言語	2後		2		1	_				
	電力機器工学	3前		2		1					
	電気エネルギー伝送工学	3前		2		1					
	センシングシステム工学			2		1					
	電磁波工学	3前		2		1	0				
	固体電子工学及び演習	3前	3			1	1	0	2		0
	制御工学	3前		2		1					
	ディジタル信号処理	3前		2			1				
	プラズマ工学	3前		2		1					
	計算機工学	3前		2		1					
	真空電子工学	3前		2		1					
	アルゴリズムとデータ構造	3前		2		1					
	パワーエレクトロニクス	3後		2		1					
	誘電体工学	3後		2		1					
	高電圧工学	3後		2		1					
	半導体工学	3後		2		1					
	磁性体工学	3後		2		1					
	光エレクトロニクス	3後		2		1					
	電子デバイス工学	3後		2		2					
	計算機アーキテクチャ	3後		2		1					
	無線通信方式 電気エネルギー変換工学	3後		2		1					
	情報ネットワーク	4前 3後		2		1					
	「「「「「「」」 「卒業研究A	3版 4前	5			30	24	2	21		0
	卒業研究B	4削 4後	5			30	24	2	21		0
	小計(29科目)	- IX	25	44	0	89	52	6	87	0	0
関	電気及び通信法規	4後	_ <u>_</u> _	2							2
連	電気機械設計法及び製図	4後		2							1
専 門	電気電子情報工学特別講義第 1	3後		2							8
科	電気電子情報工学特別講義第2	4前		1							4
目	機械工学通論	4前		2			0				1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	工学概論第1	1前		1							7
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							7
	工学倫理	1前		2							1
	工場実習	3前		2		30	24	2	0		0
	企業・研究所見学A	3前		1		30	24	2	0		0
	企業・研究所見学B			1		30	24	2	11		U
	電気電子情報先端工学概論 データ統計解析 B	1前		2		30					0
	ナーダ 統計解析 B	4前 4前		2		0					2
	小計(19科目)	→ FIJ _	0	33	0	0 120	72	6	11	0	41
4	計(213科目)		78	343	0	274	146	16	114	0	42
_			, 0	J-TU	J	-/T	I TU	. 0	117	J	74

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目38単位以上、専門科目 45単位以上、関連専門科目4単位以上の合計87単位以上を修得すること。卒業要 件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から38単位(「電気電子情報工学序論」、「離散数学及び演習」、「計算機プログラミング基礎及び演習」、「線形回路論及び演習」、「数学1及び演習A、B」、「数学2及び演習」、「確率論・数値解析及び演習」、「電気磁気学基礎演習」、「プログラミング及び演習」、「電子回路工学及び演習」、「電気回路論及び演習」、「量子力学及び演習」、「ディジタル回路及び演習」、「情報理論」)、専門科目から45単位以上(「電気電子情報工学実験第1、第2」、「電気磁気学及び演習」、「電気エネルギー基礎論及び演習」、「固体電子工学及び演習」、「卒業研究A、B」の25単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目38単位以上、専門科目45単位以上、関連専門科目4単位以上の合計87単位以上を修得すること。卒業要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から38単位(「電気電子情報工学序論」、「離散数学及び演習」、「計算機プログラミング基礎及び演習」、「線形回路論及び演習」、「数学1及び演習A、B」、「数学2及び演習」、「確率論・数値解析及び演習」、「電気磁気学基礎演習」、「プログラミング及び演習」、「電子回路工学及び演習」、「電気回路論及び演習」、「量子力学及び演習」、「ディジタル回路及び演習」、「情報理論」)、専門科目から45単位以上(「電気電子情報工学実験第1、第2」、「電気磁気学及び演習」、「電気エネルギー基礎論及び演習」、「固体電子工学及び演習」、「卒業研究A、B」の25単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

【平成29年度】

【平成30年度】

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
A 1 A 1 #		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
	基礎セミナーA	1前		2		3					
教基 🖫		1後		2		1	0				
: 育 科 目 目 語	小計(2科目)	_	0	4	0	4	0	0	0	0	0
目目言	英語(基礎)	1前		1							
日日☆	英語(中級)	1後		1							
化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
I	英語 (上級) ドイツ語 1	2前 1前		2 1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語 3	1後		1.5							
	ドイツ語 4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語 3 フランス語 4	1後 1後		1.5 1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2 中国語 3	1前 1後		1.5 1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語3	1後		1.5							
	スペイン語4	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1 朝鮮・韓国語 2	1前 1前		1.5 1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1日本語(文章表現) 2	1前 1後		1.5							
	小計(32科目)	- 1友	0	1.5 48	0	0	0	0	0	0	0
	特別英語セミナー(ライティング) 1	1-2-3-4前		2							Ť
	特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
文化	特別央語セミナー(プレセンテーション)	1-2-3-4前		2							
I	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1-2-3-4後		2							
	特別英語セミナー (リーディング) 1 特別英語セミナー (リーディング) 2	1-2-3-4前		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語)1	1.2.3.4後		2							
	中級ドイツ語 1	2前		2							
	中級ドイツ語2	2後		2							
	中級フランス語 1	2前		2							
	中級フランス語 2	2後		2							
	中級ロシア語 1 中級ロシア語 2	2前 2後		2							
	中級中国語 1	2版 2前		2							
	中級中国語 2	2後		2							
	中級スペイン語 1	2前		2							
	中級スペイン語 2	2後		2							
	中級朝鮮・韓国語1	2前		2							
	中級朝鮮・韓国語 2 小計(19科目)	2後 -	0	2 38	0	0	0	0	0	0	0
健		_ 1前		2	U		<u> </u>	U		U	0
康	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
ポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
ッ											
学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0

科目 区分 授業科目の名称 当 年次 必 選 自 教 准 教 授 助 師 助 兼担 全全基礎 セマデッタ 数基 5 育礎 ト 科科 基礎セミナーB 16 1後 2 8 1 小計(2科目) - 0 4 0 9 1 0 0 0 0				配	į	单位数	女	車	任教.	員等の	の配置		兼任
全全国 基礎セミナーA 1前 1後 2 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 1 位 2 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			授業科目の名称	年	必	選	自	教		講	助	助	•
大部		対其	甘林トラナーへ		修		由		授	師	教	手	
大部	對	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	基礎セミナーA 基礎セミナーB					_	-				
目目	教基	1 =		112		_		•					
括数	科科			-	0	4	0	9	1	0	0	0	0
大学語 (上級)		==	-										
Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Ta		文	一 一 本語(コミュニケーション)										
下イツ語3			+++=== / 1 471\										
ドイツ語3 1後 1.5													
ドイツス語1						1.5							
フランス語 2													
フランス語 2													
フランス語 4 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
フランス語4 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
ロシア語 2 1前 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5			フランス語 4			1.5							
ロシア語3 1後 1.5													
中国語 1 1後 1.5													
中国語 1													
中国語 2 中国語 3 中国語 4 1後 1.5 スペイン語 1 前 1.5 スペイン語 2 1前 1.5 スペイン語 3 1後 1.5 スペイン語 4 1後 1.5 朝鮮・韓国語 1 1前 1.5 朝鮮・韓国語 2 1前 1.5 朝鮮・韓国語 3 1後 1.5 朝鮮・韓国語 1 1前 1.5 朝鮮・韓国語 3 1後 1.5 日本語 (口頭表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1 23-48 中間展出を3ナー (フレゼンナーション) 1 123-48 中間展出を3ナー (フレゼンナーション) 2 123-48 中間展出を3ナー (フレゼンナーション) 2 123-48 中間展出を3ナー (フレゼンナーション) 2 123-48 中間展出を3ナー (フレゼンナーション) 2 123-48 中間展出を3ナー (フレゼンナーション) 2 123-48 中 (関係展現を3ナー (フレゼンナーション) 3 123-48 中 (関係展現を3ナー (フレゼンナーション) 3 123-48 中 (関係展現を3) 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
中国語 4 1後 1.5 1.5 1.5 スペイン語 1 1前 1.5 スペイン語 2 1前 1.5 1.5 1.5 1 1前 1.5 スペイン語 3 1後 1.5 1.5 1 1前 1.5 1.5 1 1前 1.5 1.5 1 1前 1.5 1 1前 1.5 1 1.5 1 1前 1.5 1 1.5 1 1前 1.5 1 1.5 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1.5 1 1 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
スペイン語 1 1前 1.5 1.5			中国語3	1後		1.5							
スペイン語2 1前 1.5 1.5 スペイン語3 1後 1.5 期鮮・韓国語1 1前 1.5 朝鮮・韓国語2 1前 1.5 朝鮮・韓国語3 1後 1.5 明鮮・韓国語3 1後 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 1 1前 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 12 4 4 5 1 5 5 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7													
スペイン語3 1後 1.5													
スペイン語 4 1後 1.5 割鮮・韓国語 1 1前 1.5 割鮮・韓国語 2 1後 1.5 割鮮・韓国語 3 1後 1.5 割鮮・韓国語 4 1後 1.5 日本語 (口頭表現) 1 1前 1.5 日本語 (口頭表現) 2 1後 1.5 日本語 (文章表現) 2 123-46 2 日本語 (文章表現) 2 123-46 2 日本語 (文章表現) 2 123-46 2 日本語 (文章表現) 2 123-46 2 日本語 (文章表現) 2 123-46 2 日本語 (文章表現) 2 123-46 2 日本語 (文章大学) 2 123-46 2													
朝鮮・韓国語 1 1前 1.5													
朝鮮・韓国語 3 1後 1.5			朝鮮・韓国語 1										
朝鮮・韓国語 4 1後 1.5 1.5 1 1 1 1 1 1 1 1 1						1.5							
日本語(口頭表現) 1 1前 1.5 1.5 1 1													
日本語(口頭表現) 2 1後 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5													
日本語(文章表現) 1 1前 1.5 1.5													
日本語(文章表現) 2 1後 1.5													
			日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Table Ta		_		_	0		0	0	0	0	0	0	0
文化													
11		文	・ 特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1										
特別英語セミナー (リーディング) 1 12-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-3-48 2 1-2-			柱別学師ようま」(プロ・おいニー・ション) 0	1・2・3・4後									
特別疾語セミナー (資格試験英語) 1 1・2前 2 2前 2 2前 2 2 1 1・2前 2 2後 2 1 1・2前 2 2 1 1・2前 2 2 1 1・2前 2 2 1 1・2前 2 1 1・2前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1		-		1・2・3・4前		2							
中級ドイツ語 1 2前 2 2後 2 中級フランス語 1 2前 2 2前 中級フランス語 2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 2前 2 中級中国語 1 2 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1・2・3・4後									
中級ドイツ語 2 2後 2 1													
中級フランス語 1 2前 2 中級フランス語 2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 中級ロシア語 2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2前 2 中級 朝鮮・韓国語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 2 1前 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
中級フランス語 2 2後 2 中級ロシア語 2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2 2 中級スペイン語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 1 2 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学講義 : は健康・スポーツ科学実習 I : 1前 : 1 : 1 : 2 : 2 : 2 : 2 : 2 : 2 : 2 : 2													
中級ロシア語 2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語 1 2 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学講義 には ・スポーツ科学実習 I には は ・スポーツ科学実習 I には は 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>													
中級中国語 1 2前 中級中国語 2 2後 中級スペイン語 1 2 中級スペイン語 2 2後 中級朝鮮・韓国語 1 2前 中級朝鮮・韓国語 2 2後 小計(19科目) - 健康・スポーツ科学講義 (健康・スポーツ科学実習 I 方) 1前 は機康・スポーツ科学実習 I 方 1 1 方 1 1 方 1 2 付 1 1 前 1 1 方 1 2 付 1 3 付 1 4 付 1 4 付 1 4 付 1 4 付 1 4 付 1 4 付 1 4 付 1 5 付 2 6 付 2 7 付 3 8 付 2 9 付 3 9 付 3 1 付 3 1 付 4 1 付 4 2 付 4 3 付 4 4 付 4 5 付<				2前		2							
中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2前 2 中級スペイン語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0													
中級スペイン語 1 2前 2 中級 スペイン語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 1 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学講義 では、スポーツ科学実習 I 1前 1 は は 1 ツ 1													
中級スペイン語 2 2後 2 中級朝鮮・韓国語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>													
中級朝鮮・韓国語 1 2前 2 中級朝鮮・韓国語 2 2後 2 小計(19科目) - 0 38 0 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学講義 は、 スポーツ科学実習 I は は は ホスポーツ科学実習 I は は 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1													
小計(19科目)													
健康・スポーツ科学講義 1前 ・健康・スポーツ科学実習I 1前 スポーツ科学実習I 1後 リッ 1				2後									
康 健康・スポーツ科学実習 I 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		储		- 124	0		0	0	0	0	0	0	0
ス			医尿 ハハ ノロ子時我										
		スポ				-							
		リツ											
		科学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	文	哲学	1前		2							
全学教育科目	系基	歴史学	1後・2前		2							
致音	礎	文学	1前		2							
科	科	地理学	1後		2							
目	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論 小計(17科目)	1後	0	2 34	0	0	0	0	0	0	0
ŀ	理	か計(I/科日) 微分積分学 I	- 1前	U	2	U	0	U	U	U	U	U
	系	微分積分学Ⅱ	1後		2		1					
	基	線形代数学I	1饭 1前		2		l '					
	礎	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	科目	複素関数論	2前		2							
		力学 I	2 m 1前	2								
		力学Ⅱ	1後	2								
		電磁気学I	1後	2			5	1				
		電磁気学Ⅱ	2前	2			2	1				
		物理学実験	1後	1.5				1				
		化学基礎 I	1前									
		化学基礎 Ⅱ	1後	2								
		化学実験	1前	1.5								
		小計(13科目)	-	15	10	0	8	3	0	0	0	0
Ì	文	生と死の人間学	2後		2							
	系数	現代社会の思想的課題	2後		2							
	教 養	科学・技術の哲学	2前		2							
	科	文化を読む	1前		2							
	目	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活	2前		2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	- 1~		2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前	_	2	_	_	_	_	_	_	_
		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

Ι.			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任		_			配	单	单位数	女	車	見任教	員等(の配置		兼任
 	科目 区分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	• 兼			¥目 ☑分	授業科目の名称	当年次	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼 担
Ļ	- 	14624		修	択	由	授	授	師	教	手	担		N	4	1 年 2 4		修	択	由	授	授	師	教	手	担
全学	文系	哲学 歴史学	1前		2									全学教育	文系	哲学 歴史学	1前		2							
学教育	系基礎科		1後・2前		2									教	系基	定文子 文学	1後・2前		2							
育	礎	文学	1前		2									育	礎		1前		2							
科	科	地理学	1後		2									科	科	地理学	1後		2							
目	目	社会学	2前		2									目	目	社会学	2前		2							
		心理学 [1後・2前		2											心理学 [1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2											心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2											教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2											日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2											法学	1前		2							
		政治学	1後		2											政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2											経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2											経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2											国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2											国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2											統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2											比較教育論	1後		2							
		小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0				小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前		2										理	微分積分学 I	1前		2		1					
	系	微分積分学Ⅱ	1後		2		1								系	微分積分学Ⅱ	1後		2		0	1				
	基礎	線形代数学 I	1前		2										基礎	線形代数学 I	1前		2		1					
	礎 科	線形代数学Ⅱ	1後		2										碇 科	線形代数学Ⅱ	1後		2		1					
		複素関数論	2前		2										目	複素関数論	2前		2							
	-	力学 I	1前	2											_	力学 I	1前	2								
		力学Ⅱ	1後	2												力学Ⅱ	1後	2								
		電磁気学 I	1後	2			5	1								電磁気学 I	1後	2			7	1				
		電磁気学Ⅱ	2前	2			2	1								電磁気学Ⅱ	2前	2			1	1				
		物理学実験	1後	1.5			_	1								物理学実験	1後	1.5			•	2		1		1
		化学基礎 I	· 戊 1前	2				•								化学基礎 I	1前	2				_		•		
		化学基礎 Ⅱ	1後													化学基礎 Ⅱ	1後									
		化学実験		1.5												化学実験	1前									
		小計(13科目)	נימי	1.5	10	0	8	3	0	0	0	0				小計(13科目)	ניחי	1.5	10	0	11	5	0	1	0	1
	文	生と死の人間学	2後	10	2	0	•	-		-	0	ٽ	-	-	文	生と死の人間学	2後	10	2	-		9	-	•	0	•
			2後		2										7		2後		2							
	教	科学・技術の哲学	2 2前		2										教		2 2前		2							
	養	文化を読む	2 m 1前		2										養	文化を読む	2 m 1前		2							
	科目	表象と文化	2前		2										科目	表象と文化	2前		2							
	l Ħ	芸術と人間	2前 2前												H	芸術と人間	2前 2前									
		社会変動と人間生活			2											社会変動と人間生活			2							
					2														2							
		人間と行動	1前		2											人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2											現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理			2											教育と発達の心理			2							
		現代社会と法	2後		2											現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在			2														2							
		市場経済と社会	2後		2											市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2											産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会			2												- 1~		2							
		開発の光と影	2前		2											開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前		2											社会と環境	2前		2							Щ
L]	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0		Ш		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	[員等	の配	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	- /1		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2	Ш	18	18	נוים	+2		
全学教育科目	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教女	教養	システム工学入門	1前		2							
月科	食科	情報科学入門	1前		2							
目	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学 自然環境と人間	1前		2							
		日	1後		2							
		エベルヤーと環境 自然環境と人間社会	1前 1前		2							
		環境問題と人間	· 削 2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	-	0	54	0	0	0	0	0	0	0
Ì	全	現代芸術論	2前·後	_	2					Ť	Ť	Ť
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教	表象芸術論	2前・後		2							
	養 科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前·後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	-13.3		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく一	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前	^	2	•	^	0	0		0	_

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任					配	È	单位数	女	卓	厚任教.	員等(の配置		兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助			科目 区分		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 #	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担					次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全 理	図情報とコンピュータ	2後		2								至		里區	図情報とコンピュータ	2後		2							
全 理 学 教 教	情報メディアとコミュニケーション	2後		2								学			背報メディアとコミュニケーション	2後		2							
叙	システム工学入門	1前		2								部育	教育		システム工学入門	1前		2							
科科	情報科学入門	1前		2								科	玉		情報科学入門	1前		2							
目目	現代数学への流れ	1後		2								Ė		∄ ₹	現代数学への流れ	1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2										ź	先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2										Ξ.	ロレクトロニクスと物性科学	1後		2		1					
	物理現象の科学	2前		2										4	物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2										J.	原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2										4	物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2										4	物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2										Ŧ	現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2										Į	現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2										4	生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2										1	建康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2										ì	遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2										1	食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2										3	動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2										ŕ	散生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2										,	ベイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2										ţ	地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2										F	自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2										-	エネルギーと環境	1前		2							
	自然環境と人間社会	1前		2										E	自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2										Ŧ	環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2										1	都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2										7	大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	0	0	0	0	0	0			7	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
	現代芸術論	2前·後		2											現代芸術論	2前·後		2							
学	芸術と人間精神	2前・後		2									学		芸術と人間精神	2前·後		2							
教養	表象芸術論	2前・後		2									考		表象芸術論	2前·後		2							
科	音楽芸術論	2前・後		2									私		音楽芸術論	2前·後		2							
	科学・技術の倫理	2前		2									İĖ		科学・技術の倫理	2前		2							
	科学技術史	2前・後		2										1	科学技術史	2前・後		2							
	科学技術社会論	2前・後		2										1	科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー	2前・後		2										禾	4学技術とジェンダー	2前·後		2							
	宗教と人類文化	2前・後		2										5	宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2										Ę	異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで	2前		2										E	ごッグバンから現代社会まで	2前		2							
	留学生と日本	2後		2										Ę	留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる	1前		2										1	名大の歴史をたどる	1前		2							
	大学でどう学ぶか	1前		2										-	大学でどう学ぶか	1前		2							
	キャリア形成論	2前・後		2]=	キャリア形成論	2前・後		2							
	学問の面白さを知る	1前		2										Ė	学問の面白さを知る	1前		2							
	切迫する自然災害に備える	2前		2										ţ	刃迫する自然災害に備える	2前		2							
	アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2										7	一カイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
	人間関係とコミュニケーション	2前		2										٨	、間関係とコミュニケーション	2前		2							
	ピア・カウンセリング	2前	L	2			L	L	L		L			t	ピア・カウンセリング	2前	L	2		L					
	小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0			/	小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0
-																					J				

## 2 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日			配	j	単位数	\$t	車	[任数	[員等	の配	置	兼				配	í	单位数	∮ t	直	1任数	昌笙(の配置	<u>.</u>
## 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助				授業科目の名称	当 年		選	自	教	准教	講	助	助
計画性数字及分類 19	車	雷気雷子情報工学序論			<u></u> 択	<u> </u>			師		手			車	雷気雷子情報工学序論		<u>修</u>	択				師		<u> </u>
## 1	門		. 13 3							1		Ů		門			_				_		1	
日本語の経過との語と 1		計算機プログラミング基礎及び演習		3			1	1		1					計算機プログラミング基礎及び演習		3			1	1		2	
自動できなが高音 2 元 1 に		線形回路論及び演習	1後	3				2		2					線形回路論及び演習	1後	3				2		2	
数字と及び漢字 24 3 3 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1		数学1及び演習A	1後	1.5			1	1		1					数学1及び演習A	1後	1.5			1	1	1	0	
Part			2前	1.5			1	2		1						2前	1.5			1	1	1	0	
「		数学2及び演習		3			1	2		1					数学2及び演習		3			1	1		1	
一きのような方とは異ない。				3			1	1		1							3			1	1		1	
空がいっといっという			-133	1			1	1		1							1			1	1		1	
受ける				_			1	1		-							_			1	1		•	
### Part			- 13-3				2	'		2		0					_			2	'	4	1	
中の一部の関係を対している。				_			2	o		2		Ĭ.					_			2		•	2	
情報理論							2	ľ		1		Ů			-		_			1	1		1	
中の大きな大きがある。		情報理論					1	1							情報理論	-	2			1	1			
門		小計(15科目)		38	0	0	44	35	0	35	0	0			小計(15科目)		38	0	0	43	14	3	14	0
報告を与えらい。		電気電子情報工学実験第1	3前	3			1	7		14					電気電子情報工学実験第1	3前	3			1	1	1	19	
日		電気電子情報工学実験第2		3			1	7		14							3			1	1	1	19	
電力・マトンと印度無数 2後 2				_			2	0		2							_			2	_		2	
電互エネルを「改正する」では、				3			1	1		1							3			1	2		1	
電気の近過音波線 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1							1													1				
電磁波工字 3前 3 2 1 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 2							1													1				
無磁域工学 3前 3 2 1 1 1 2 0 0 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1													1				
無限機子工学及び実置 3前 3							0	1												1	0			
ディンタル信号処理 3前 2 1 1 2 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		固体電子工学及び演習		3			1		1	2		0			固体電子工学及び演習		3			1		1	2	
プラズマ工学 3前 2		制御工学	3前		2		1								制御工学	3前		2		1				
計算機工学 3前 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1			- 13·3		2			1										2			1			
異変電子工学 3前 2 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					2		1											2		1				
アルゴリズムとデータ機能 3前							1													1				
パワーエレクトロニクス 3後 2							1													1				
議電体工学 3後 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1			- 13 3		_		1													1				
需電圧工学 3後 2 1 1 3 4 2 1 1 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4			- 124		_		1													1				
 半導体工学 3後 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1							1													1				
 光エレクトロニクス 3後 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		–			2		1								–			2		1				
電子デバイス工学 3後 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		磁性体工学			2		1								磁性体工学	-		2		1				
計算機アーキテクチャ 3後 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		光エレクトロニクス	3後		2		1								光エレクトロニクス	3後		2		1				
無線通信方式 3後 宝魚 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		_			2		1									3後		2		2				
電気エネルギー変換工学 4前 信報ネットワーク 3後 2 1 1 2 1 1 2 19 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20					2		1									-		2		1				
情報ネットワーク 3後 本業研究名 4前 5 2 2 20 20 20 20 0 0 20 20 20 20 20 20 2							1													1				
卒業研究A 卒業研究B 小計(29科目) 4億 5 7 29 20 20 20 					_		1													1				
卒業研究日 小計(29科目) 4後 で表域機能計法及び契図 機械工学通論 経営工学 存業と経済 特許及び知的財産 工学概論第 1 工学概論第 2 工学概論第 3 工学概論第 4 工学機論第 4 工學機論第 4 工學機論第 4 工學機論第 4 工學機論第 4 工學機論第 4 五工学機論第 4 五工学機論第 4 五工学機論第 4 五工学機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五工學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機論第 4 五式學機能工學與 五式學機能工學與 五式學機能工學與 五式學機能第 4 五式學機能第 4 五式學 五式學 五式學 五式學 五式學 五式學 五式學 五式學 五式學 五式學		****		5	2		20	20		20		0					5	2		20	01	•	10	
小計(29科目)				_								_										_		
電気及び通信法規 4後 電気機械設計法及び製図 4後 電気機械設計法及び製図 4後 2 2 3 4前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			一		44	0			1		0	_				- 区		44	0					0
専門 神 本歌 年 7 特 時 1 年 7 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1			4後		_	_	-		•			1		関		4後			_	-			<u> </u>	Ť
門		電気機械設計法及び製図	4後		2							1			電気機械設計法及び製図	4後		2						
科		電気電子情報工学特別講義第 1	3後		2							1			電気電子情報工学特別講義第 1	3後		2						
経営工学 4後 2 4後 2 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	科				1							1						1						
産業と経済 特許及び知的財産 工学概論第 1 工学概論第 2 工学概論第 3 工学概論第 4 目前 工学機理 1前 工學倫理 1前 工學無理 3前 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 3後 1 10 企業・研究所見学B 3後 1 10 2 2 29 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	目							0				1		目							0			
特許及び知的財産 4後 1 1前 1 2 4前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												1												
工学概論第 1 1前 1 4前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					2							1						_						
工学概論第 2 4前 1 1 2 2 4 1 3 1 工学概論第 3 4後 2 1 1前 3 1 工学概論第 4 1前 3 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			. ,									1						i i						
工学概論第3 4後 2 1前 3 1 1前 2 1前 1前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					1							1												
工学概論第4 1前 1前 2 2 2 29 20 20 20 1 20 位業・研究所見学A 3前 1 2 29 20 20 20 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 20 20 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 20 20 20 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 20 20 20 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 20 20 20 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 29 20 20 20 0 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 21 2 11 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 21 2 11 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 21 2 2 11 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 2 21 2 2 11 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 2 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 2 21 2 2 11 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 2 21 2 2 11 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 2 21 1 0 0 位業・研究所見学B 3後 1 位 2 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 29 2 21 2 2 29 2 21 2 2 29 2 29 2 21 2 2 29 2 20 2 29 2 20 2 20					2							3						·						
工学倫理 1前 2 2 29 20 20 20 20 0 企業・研究所見学A 3前 1 29 20 20 20 0 企業・研究所見学B 3後 1 29 20 20 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 29 20 20 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 29 20 20 0 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 29 20 20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0												1				-								
工場実習 3前 2 2 29 20 20 0 0 企業・研究所見学A 3前 1 2 29 20 20 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 29 20 20 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 20 20 0 0 で業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 29 21 1 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 29 21 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 29 21 1 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 29 21 1 1 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 29 21 2 2 11 0 0 企業・研究所見学B 3後 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					I -							1						_						
企業・研究所見学B 3後 1 29 20 20 0 企業・研究所見学B 3後 1 29 21 2 11 定業・研究所見学B 3後 1 29 21 2 11 2 29 1 2 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29<		工場実習			2		29	20		20					工場実習			2		29	21	1	0	
電気電子情報先端工学概論 1前 2 2 29 29 1 1 1 1 1 2 2 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29 29		企業・研究所見学A	3前	ĺ	1		29	20		20		0						1		29	21	1	0	
データ統計解析B 4前 2 4前 2 1 1 データ統計解析B 4前 2 0 0 2 0 0 1 カ計(19科目) - 0 33 0 116 60 0 60 0 17 小計(19科目) - 0 33 0 116 63 4 11 0					1			20		20		0						1		29	21	2	11	
テクニカルライティング 4前 0 2 4前 0 2 2 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5							29													29				
小計(19科目) - 0 33 0 116 60 0 60 0 17 小計(19科目) - 0 33 0 116 63 4 11 0																								
			4前		+	^	110	60		60	0					4前			^	_	60		44	^
니마 (스마이커니) - 1/0 040 0 1200 100 1 100 0 1/1 - 1/8 1/3 0 1/3 0 1/3 1/4 10/ 0 1/3 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/4 1/			_		_																	_		
		┙╸ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	_	/δ	ა4პ	U	200	100	ı	וטא	U	1/	ıl	Î	コロ (419年日)	_	/ ŏ	ა4პ	U	∠00	ıδU	14	IU/	U

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目38単位以上、専門科目 45単位以上、関連専門科目4単位以上の合計87単位以上を修得すること。卒業要 件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から38単位(「電気電子情報工学序論」、「離散数学及び演習」、「計算機プログラミング基礎及び演習」、「線形回路論及び演習」、「数学1及び演習A、B」、「数学2及び演習」、「確率論・数値解析及び演習」、「電気磁気学基礎演習」、「プログラミング及び演習」、「電子回路工学及び演習」、「電気回路論及び演習」、「量子力学及び演習」、「ディジタル回路及び演習」、「情報理論」)、専門科目から45単位以上(「電気電子情報工学実験第1、第2」、「電気磁気学及び演習」、「電気エネルギー基礎論及び演習」、「固体電子工学及び演習」、「卒業研究A、B」の25単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目38単位以上、専門科目45単位以上、関連専門科目4単位以上の合計87単位以上を修得すること。卒業要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の 5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から38単位(「電気電子情報工学序論」、「離散数学及び演習」、「計算機プログラミング基礎及び演習」、「線形回路論及び演習」、「数学1及び演習A、B」、「数学2及び演習」、「確率論・数値解析及び演習」、「電気磁気学基礎演習」、「プログラミング及び演習」、「電子回路工学及び演習」、「電気回路論及び演習」、「量子力学及び演習」、「ディジタル回路及び演習」、「情報理論」)、専門科目から45単位以上(「電気電子情報工学実験第1、第2」、「電気磁気学及び演習」、「電気エネルギー基礎論及び演習」、「固体電子工学及び演習」、「卒業研究A、B」の25単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - · <u>1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入</u>してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成29年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電磁気学 I 」の専任教員等の配置を「教授 4 」から「教授 5 」に、「准教授 2 」から「准教授 1 」に変更。
- ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学序論」の専任教員等の配置を「助教22」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「2」 から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「離散数学及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授2」に、 「助教3」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「計算機プログラミング基礎及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「助教2」か ら「助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「線形回路論及び演習」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授2」に、「助教1」から「助教2」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習A」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「確率論・数値解析及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「プログラミング及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授 1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電子回路工学及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授1」 に、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気回路理論及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「量子力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授2」から「准教授0」に、 「助教 0」から「助教 2」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気磁気学及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」 に、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電磁波工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「個体電子工学及び演習」の専任教員等の配置を「講師 0 」から「講師 1 」に、「助教 1 」から「助教 2 」に、 兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「准教授26」から「准教授20」に、「助教28」から「助教20」に、 兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「准教授26」から「准教授20」に、「助教28」から「助教20」に、 兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械工学通論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「助教22」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「2」から「0」に
- ・担当教員の見直しにより、「企業・研究所見学A」の専任教員等の配置を「助教22」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「2」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「企業・研究所見学B」の専任教員等の配置を「助教22」から「助教20」に、兼任・兼担の教員を「2」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「テクニカルライティング」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」か ら「1」に変更。

【平成30年度】

- ・担当教員の見直しにより、 「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授8」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「微分積分学 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「微分積分学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「線形代数学 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「線形代数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、 「電磁気学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教0」から「助教1」に、兼任・ 兼担の教員を「O」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「エレクトロニクスと物性科学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学序論」の専任教員等の配置を「准教授20」から「准教授0」に、「助教20」から「助教 0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「計算機プログラミング基礎及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習A」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習B」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」に、 「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「プログラミング及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気回路論及び演習」の専任教員等の配置を「講師 0」から「講師 1」に、「助教 0」から「助教 1」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「ディジタル回路及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授 1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学実験第1」の専任教員等の配置を「准教授7」から「准教授1」に、「講師0」から「講師 1」に、「助教14」から「助教19」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学実験第2」の専任教員等の配置を「准教授7」から「准教授1」に、「講師0」から「講師 1」に、「助教14」から「助教19」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気エネルギー基礎論及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電磁波工学」の専任教員等の配置を「教授 0 」から「教授 1 」に、「准教授 1 」から「准教授 0 」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電子デバイス工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「准教授20」から「准教授21」に、「講師0」から「講師2」に、「助 教20」から「助教19」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「准教授20」から「准教授21」に、「講師0」から「講師2」に、「助

- 教20」から「助教19」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「工場表記」の専任教員等の配置を「准教授20」から「准教授21」に、「講師0」から「講師1」に、「助 教20」から「助教0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「企業・研究所見学A」の専任教員等の配置を「准教授20」から「准教授21」に、「講師0」から「講師1」 に、「助教20」から「助教0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「企業・研究所見学B」の専任教員等の配置を「准教授20」から「准教授21」に、「講師0」から「講師2」 に、「助教20」から「助教11」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析B」の兼任・兼担の教員を「1」から「2」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学序論」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「離散数学及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「確率論・数値解析及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教1」から「助教0」 に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「プログラミング及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授 2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「量子力学及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「ディジタル回路及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授 0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学実験第1」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「助教19」から「助 教20」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学実験第2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「助教19」から「助教2 0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気エネルギー基礎論及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「個体電子工学及び演習」の専任教員等の配置を「准教授の」から「准教授1」に、「講師1」から「講師0」 に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に、「准教授21」から「准教授24」に、 「助教19」から「助教21」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に、「准教授21」から「准教授24」に、 「助教19」から「助教21」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気及び通信法規」の兼任・兼担の教員を「1」から「2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報工学特別講義第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「8」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に、「准教授21」から「准教授24」に、「講師1」から「講師2」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
 ・担当教員の見直しにより、「企業・研究所見学A」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に、「准教授21」から「准教授2
- 4」に、「講師1」から「講師2」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「企業・研究所見学B」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に、「准教授21」から「准教授2 4」に、兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「電気電子情報先端工学概論」の専任教員等の配置を「教授29」から「教授30」に変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - **授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。**
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

Ī			Ī	设置時	の計画								変更	状涉	7				備考
	必修	多	選扎	R	自	由	計(A	۸)	必修	<u> </u>		選択			自由	}	,	計	川行
	30	科目	183	科目	0	科目	213	科目	30 [0	科I]	[183 0	科目]	0 0	科目	213 [科目 0]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科日

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	213	_	0 90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分					内				挈	Ż				備考
(1)		区	分		専	用.	1	共	用		ț用する ዾ校等の				計		大学全体
+*		校舎	き 敷 地	<u>t</u>	628, 131	617,	966 m²		0 m				m 62	8, 131	61	7, 966 m²	うち附属病院 51, 789㎡
校		運動	場用地	j	105, 775	105,	994 m²		0 m	2		0	m 10	5, 775	10!	5, 994 m [*]	
地		小	計	-	733, 906	723,	960 m²		0 m	2		0	m ² 73:	3, 906	723	3, 960 -m²	施設整備(新築、改修、解 体)に伴う、面積・室数の
等		そ	の他	ļ	2, 507, 320	2, 495,	186 m²		0 m	2		0	m ² ,	507, 320	2, 49!	5, 186 m²	増減のため(元)
		合	計	-	3, 241, 226	3, 219,	146 m ²		0 m		- m 7		m ² 3, 2	241, 226	3, 210	9, 146 m [*]	
					専	用	1	共	用		ŧ用する ⋭校等の				計		
(2) 校			舎		590, 883	-578,	743 m²		0 m	2		0	m 59	90, 883	-578	, 743 m²	大学全体
					(590, 883	578, 7	743 m²)	(0 m²)	(m [*])		90, 883		743 m²)	
				講	義 室		演習	室	実験実習	室	情報处	D.理学習			学学習:		
(3) 教	室	<u> </u>	等	2	252 - 23 4	⊢室	232	_240 _室	1, 680 —1	326 室			17 室		-		大学全体
						***	r =0.24 +0.5	* 0 17 Th		I	(補助		人)		職員	0人)	
(4) 専	任教員	研究	室			新	f設学部等	等の名称				室 1	0 0	数			平成31年4月
						工学部	電気電	子情報工艺	学科				9 7 9 3	<u>_</u>		室	室用途変更のため(元)
				[図書		学術杂	推誌			視聴覚	6 洛 业	松北北	・器具	標	本	
(5)		設学部 の名和		〔う	ち外国書		〔うち外	国書〕	電子ジャー	ナル	化心	之 具 个	75丈 75%	6 位元	1示	4	
						m		種	〔うち外国	書〕		点		点		点	
図書		工学部 〔電子		198, 09	6 [112, 726) (3, 024 [1	, 656]	910 (698]		198		1, 109		0	
• 設		工学和		(194, 38	31 [109, 897]) (2, 739 〔	1,489))	(282 [269〕)	(35	52)	(1,	216)		0	
備		計		198, 09	6 [112, 726		3, 024 [1		910 (198		1, 109		0	
				(194, 38	31 (109, 897		2, 739 [1, 489〕)		269])	(35			216)		0	
(6) 図	=	<u> </u>	館		面		<u></u>	2	閲覧座	席数	0.001	収	納	可能		数 	
							24, 829 28, 681			2,	2,031 195 席				3, 140	, 500 冊	大学全体
					面	秱	責			育館以	外のスオ	ポーツ施	設の杮	既要			
(7) 体	育	N H	館				9, 229	ュニスコ	, プール(25 ート(11面) ルフ練習場・	, 野球均	易(1面)	. 相撲	道場	・ボクシ	ノング系	東習	大学全体
	۵۰	又供	Σ	Κ	分	開設	年度	完成年度	区	分	開設前	有度	開設	设年度	完瓦	戊年度	
(8)	典の目 積り ┣		教員 1	人当り	研究費等		千円	Ŧ	-円 図書購	入費		千円		千円		千円	
経費の積り及	兄 vび		共 同	研 3	究費等		千円	Ŧ	設備購	入費		千円		千円		千円	
維持方の 概	i 法 要 学	生 1.	人当り	第	1 年次	第	2 年次	第	3 年次	第 4 年	次	第 5	年次	:	第6年	年次	
		納付	金		千円		千日	円	千円		千円			千円		千円	
		学生	納付金	以外の	維持方法 <i>0</i>	概要											

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県	名古月	量市千		
人文学科	4	125	3年次	520	学十	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
XX / 1-1	·	120	10	020	, _	(2,1)	1.01		1 720 - 12		5 5			
教育学部				280					昭和24年度	愛知県 種区不	名古唐 老町	量市干 1		
人間発達科学科	4	65	3年次 10	280	学士	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県 種区不				
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士	(法学)	1. 05		平成9年度	作品です。	Æ₩]	'		
(T) 1 W 10				0.40			4 05			愛知県	名古馬	最市千	経済学部の	定員超過率
経済学部	4	140		840	二十	(经这类)	1. 05		昭和24年度	種区不			については	、学部単位 ・募集してい
経済学科経営学科	4 4	140 65		560 260	_	(経済学) (経済学)			昭和24年度 昭和24年度				るため学部入。	
学部共通	4	03	3年次	200	子工	(推)开于/			四和24千度					
7 10///10			10	20										
情報文化学部				_					平成5年度	愛知県 種区不	名古原 老町	量市千 1	平成29年度。 停止	より学生募集
自然情報学科	4	_		_	学士 学)	(情報文化	_		平成5年度					
社会システム情報学科	4	_		_	· 学士 学)	(情報文化	_		平成5年度					
学部共通			3年次 10	20	. /									
情報学部				405			1 02	平成29年度	平成29年度	愛知県	名古原	量市千		
頂報字配 <u>自然情報学科</u>	4	38	-	114	学士	(情報学)		平成29年度平成29年度	平成29年度平成29年度	種区不	老町	1		
<u>人間・社会情報学科</u> コンピュータ科学科	4 4	38 59	_	114 177		(情報学) (情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
TH 24 40				1, 080			1. 05		昭和24年度	愛知県	名古』	屋市千	理学部の定	員超過率に
理学部 数理学科	4	55	_	220	学士	(理学)	1. 05		平成7年度	種区不	老町	1		学部単位で集している
物理学科 化学科	4 4	90 50	_	360 200		(理学) (理学)			昭和24年度 昭和24年度				ため学部単	.位で記入。
生命理学科 地球惑星科学科	4 4	50 25	_	200 100	学士	(理学) (理学)			平成8年度 平成4年度					
	·				_	. — • /							3年次編入2	20人を含
<u>医学部</u>	6	107	3年次	1, 494 662	当上	(医骨)	1 01	平成30年度	昭和24年度 昭和24年度	愛知県	名古馬	量市昭	む。 保健学科に	ついては、
医 <u>学科</u> 保健学科	4	200	5 3年次	832	-	(医学) (看護学)	1. 01	十成の平度	平成9年度	和区鶴 愛知県	舞町6	5 星市東	平成31年度 編入及び32	より2年次
床健 子 行	4	200	- 2年次	032		(保健学)	1.00		十八3千尺	区大幸	南1-1	-20	廃止。	
			_		学士	(リハヒ゛リテーショ								
)学)					<i>巫 k</i> p iP	<i>₽</i> + 5	= ナ イ		
工学部				2, 040			1. 02		四和24千1支	愛知県 種区不	名古原 老町	至中十 1	亚世20年度	より学生募集
化学・生物工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成8年度				平成29年度。 停止 平成29年度。	
物理工学科 電気電子・情報工学科	4 4	_	_	_		(工学) (工学)	_		平成9年度平成7年度				停止 平成29年度。	
機械・航空工学科	4		_	_	-	(工学)	_		平成7年度平成6年度				停止 平成29年度。	より学生募集
環境土木・建築学科	4	_		_	-	(工学)	_		平成8年度				停止 平成29年度。	より学生募集
化学生命工学科	4	99	_	297	学士	(工学)		平成29年度	平成29年度				停止	
<u>物理工学科</u> マテリアル工学科	4	83 110	_	249 330	学士	(工学) (工学)	1.00	平成29年度平成29年度	平成29年度平成29年度					
<u>電気電子情報工学科</u> 機械・航空宇宙工学科	4 4	118 150	_	354 450		(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						
エネルギー理工学科	4	40	_			(工学)		平成29年度						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
環境土木・建築学科	4	80		240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度					
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不	名古	屋市千 1		
生物環境科学科 資源生物科学科 応用生命科学科	4 4 4	35 55 80	_ _ _	140 220 320	学士	(農学) (農学) (農学)	1. 08 1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度 平成18年度	111111		•		
合 計		2, 107	3年次 55 2年次 -	7, 979										
	年	人	年次	人			倍			愛知県	名古	屋市千	平成29年度	より学生募
文学研究科									昭和28年度	種区不			停止	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (歴史学)	_		平成12年度					
(博士後期課程)	3	_	_			(文学) (歴史学)	_							
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不				
人文学専攻	0	104		000	M=-1	(** **	0.00	平成29年度	平成29年度	性心化	七叫	1		
(博士前期課程)	2	104	_		修士	(文学) (歴史学)	0. 99							
<u>(博士後期課程)</u>	3	61	_	183	博士 博士	(学術) (文学) (歴史学) (学術)	0. 73	平成29年度						
教育発達科学研究科					1147 ±	V 2 (1937)			昭和28年度 (平成12年	愛知県 種区不				
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	_			(教育学)	0. 73		度名称変 平成12年度		2-1	-		
(博士後期課程)	3	16	_	48	博士	(教育) (教育学) (教育)	0. 70							
心理発達科学専攻	2	22		4.4	攸土	(心理學)	0. 88		平成12年度					
(博士前期課程)	2	15			学)	(心理学) (端床心理 (心理学)	0.86							
	J	13		45	144 工	小心性于)	0.00		昭和28年度	愛知県	夕士	展市エ		
法学研究科 総合法政専攻									平成16年度	種区不				
《博士前期課程》	2	35	_		修士	(法学) (比較法学) (現代法学)	0. 38		〒戌10千段					
(博士後期課程)	3	17	_	51	博士 博士	(現代法学) (法学) (比較法学) (現代法学)	0. 42							
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	_	150	法務‡	尊士 (専門職)	0. 66		平成16年度					
経済学研究科									昭和28年度					
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	_			(経済学) (経済官理	1. 01		平成12年度	種区不	它町	1		
(博士後期課程)	3	15	_		事ノ	(経済学)	0. 51							
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1.06		平成12年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75							
									T. C. C. C. C.	<i>≖</i>	<i>p</i>	= +-		
<u>情報学研究科</u>										愛知県 種区不				
<u>数理情報学専攻</u> (博士前期課程)	2	14	_		修士	(情報学) (学術)	1. 13	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	4	_	12	博士	(情報学) (学術)	0. 91							
<u>複雑系科学専攻</u> (博士前期課程)	2	36	_	72	修士	(情報学)(学術)	1. 19	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	8	_	24	博士	(情報学) (学術)	0. 79							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	_	36		(情報学) (学術)	0.88	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	5	_	15	博士	(情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_	30	修士	(情報学) (学術)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64	修士	(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_	27	博士	(情報学) (学術)	0. 55							
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_	58	修士	(情報学) (学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30	博士	(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科									昭和28年度	愛知県:				
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		平成7年度	1111111111		•		
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	42 18				(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2		6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
<u>医学系研究科</u> 総合医学専攻 (博士課程)	4	151		614	博士	(医学)	1. 12			愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入党 (△2人)	牟定員減
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	4		16	# # +	(医学)	0. 31	平成27年度	平成27年度					
<u> </u>	4		_	10	守工	(© †)	0.01	平成29年度	平成29年度					
<u>字界以</u> <u>(博士課程)</u>	4	4	_	12	博士	(医学)	0. 41							
名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	2	_	2	博士	(医学)	0. 00	平成30年度	平成30年度				平成30年10月9 始	生受入開
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2	20 10		40	修士	(医科学) (医科学)	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	18 6				(看護学) (看護学)	 - -		平成14年度	愛知県:区大幸			平成32年度より 停止	J 学生募集

大学の名称	名	古屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
医療技術学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	20 7	_ _	40 21	修工(医療技術	_ _	1 11 000	平成14年度	区大幸	南1-1	-20	平成32年度。 停止 平成32年度。	
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	10	_	20	修士(リハピリテーション	_		平成14年度	区大幸			停止	トリ子工券未
	_	10	_		療法学) 博士(リハビリテーション	_							
(博士後期課程)	3	4	_	12	療法学)	_							
Ľ学研究科								昭和28年度	愛知県 種区不				
化学・生物工学専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
マテリアル理工学専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
電子情報システム専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _		_	修士(工学) 博士(工学)	_							
機械理工学専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
航空宇宙工学専攻								昭和35年度 (平成16年				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)					
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 (工学)	_		T					٠٠
社会基盤工学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		平成16年度				平成29年度。 停止	より字生募集
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_							
結晶材料工学専攻								昭和52年度 (平成16年 度再編)				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		没丹棚)					
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		平成5年度				平成29年度。	より学生募集
エネルギー理工学専攻	_							(平成16年 (平成16年 度再編)				停止	· /] 上分木
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
量子工学専攻								平成3年度 (平成16年				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)					
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		平成16年度				平成29年度。	より学生募集
マイクロ・ナノシステムエ学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		〒/銭□□牛/技				停止	, 丁工勞未
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		wetor ÷				TI CHOO C C	- 11 当 4
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年 度再編)				平成29年度。 停止	トッ子玍券集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士 (工学) 博士 (工学)	_ _							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度 停止	より学生	募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(工学) (工学)	_		(文子)·湘/						
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1.03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	39 9	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	34 8	_			(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9				(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	3 4 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 9	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	47 13				(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
情報・通信工学専攻 (博士前期課程) <u>(</u> 博士後期課程)	2 3	33 8	_			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 14	_			(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
<u>航空宇宙工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8	_ _			(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
_{総合エネルギー工学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4	_			(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
土木工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9	_ _			(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変	愛知県 種区不					
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(農学) (農学)	 - -		平成11年度				平成30年度 停止	より学生	募集

	_	<u> </u>	_1 ***		Π			l		Ι			144. Jr.
大学の名称	名	古屋	大 学					定員変更					備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	を貝変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地	
生物機構・機能科学専攻							_	1,1,2,2,7,	平成9年度				平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_		(農学) (農学)							
応用分子生命科学専攻					h t. 1	/ ## *** \			平成10年度				平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_		(農学) (農学)	_						
生命技術科学専攻									平成16年度				平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_		(農学) (農学)	_						
森林・資材科学専攻								平成30年度	平成30年度				森林・資材科学 専攻(博士後期課程) 平 成31年度入学定員減(△ 1人)
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	27 6	_ _			(農学) (農学)	1. 09 0. 46						
植物生産科学専攻								平成30年度	平成30年度				
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	30 9				(農学) (農学)	1. 11 0. 60						
<u>動物科学専攻</u> <u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	28 7	_ _			(農学) (農学)	0. 98 0. 21	平成30年度	平成30年度				
<u>応用生命科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度				応用生命科学専攻(博士 後期課程)平成31年度入 学定員減(△1人)
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 16				(農学) (農学)	1. 04 0. 57						于足民 顺 (△1八)
名古屋大学・カセ								平成30年度	平成30年度				
サート大学国際連携 生命農学専攻 (博士後期課程)	3	2	_	4	博士	(農学)	0. 50						
<u>名古屋大学・西オー</u> ストラリア大学国際								平成31年度	平成31年度				
連携生命農学専攻 (博士後期課程)	3	2	_	2	博士	(農学)	1.00						
国 <u>際開発研究科</u>									平成3年度	愛知県 種区不			
国際開発専攻									平成3年度	12541	- L-1	•	平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程)	2	_	-	_	⇔ /	(当际用充	_						
(博士後期課程)	3	_	-	_	佘 / 哈工	(学術)	_						
国際協力専攻									平成4年度				平成30年度より学生募集 停止
(博士前期課程)	2	_	_	_	学〉 修士	(当除用発	_						
(博士後期課程)	3	_	-	_	佘 / 哈工	(学術)	_						
国際コミュニケー ション専攻									平成5年度				平成29年度より学生募集 停止
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3			_		(学術) (学術)							
国際開発協力専攻 (博士前期課程)	2	44	_	88	I	(1. 13	平成30年度	平成30年度				
<u>(博士後期課程)</u>	3	22	_	44	修士	(学術) (国际用発	0. 61						

大学の名称	名	古 屋	大 学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30		94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名古屋市千 種区不老町 1		
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古屋市千 種区不老町 1	平成29年度よ 停止	り学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度			
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_					
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度			
(博士後期課程)	3	_	_		博士	(文学) (学術)	_					
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古屋市千 種区不老町 1		
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度			
(博士後期課程)	3	24	_		修士 博士	(理学) (環境学) (理学)	0. 57					
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度			
(博士後期課程)	3	21	-	63	博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0. 37					
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	-		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度			
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48					
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古屋市千	平成29年度よ	り学生募集
計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老町 1	停止	
(博士後期課程)	3	_	_		修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_					
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2		_		修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度			
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_					
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度			
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_					
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士 修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度			
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_					

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	2	-	1 1	_	修士 (情報科学) 修士 (工学) 修士 (学術) 博士 (情報科学) 博士 (工学) 博士 (学術)	-		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻								平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町 1		
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10	_ _		修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成26年度			
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 專門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	0 	,							

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 電気電子情報学科>

(1) 一① 担当教員表

	_	担当教員表	7 — _	.			r — _	<u></u>	3		F A =		
]時又[は届出時】		戊29∶	年度】	1		‡3 O ቋ	F度】 	Ī		元年度	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
									杉本 重幸				杉本 重幸
									<平成30年4月>				<平成30年4月>
									博士(工学)				博士(工学)
									電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論
							専	教授	電 気エネルギー変換 工学		専	教授	電気エネルギー変換 工学
									卒業研究A				卒業研究A
									卒業研究B				卒業研究B
									工場実習				工場実習
									企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
									企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
									電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論
		安藤 秀樹			安藤 秀樹				安藤 秀樹				安藤 秀樹
		<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)
		電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論				基礎セミナーA 電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序論
		計算機工学			計算機工学				計算機工学				計算機工学
専	教授	計算機アーキテク チャ	専	教授	 計算機アーキテク チャ		専	教授	計算機アーキテクチャ		専	教授	計算機アーキテク チャ
		卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習			工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論

専任・		氏 名	ſ	専任・		氏 名	専	任・		氏 名		専任・		氏 名
兼担・		(年 齢) <就任(予定)		兼担·		(年 齢) <就任(予定)	兼	担•		(年 齢) <就任(予定)		兼担•		(年 齢) <就任(予定)
兼任	職名	年月> 保有学位等		兼任	職名	年月> 年月> 保有学位等		任	職名	年月> 保有学位等		兼任	職名	年月> 保有学位等
の別				の別				別				の別		
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		塩川 和夫				塩川 和夫				塩川 和夫				塩川 和夫
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)				博士(理学)				博士(理学)
						電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論
		数学1及び演習A				数学1及び演習A				数学1及び演習 A				数学1及び演習 A
専	教授	数学1及び演習B		専	教授	数学1及び演習B		専	教授	数学1及び演習B		専	教授	数学1及び演習B
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工				電気電子情報先端工				電気電子情報先端工				電気電子情報先端工
		学概論 横水 康伸				学概論 横水 康伸	┝			学概論 横水 康伸				学概論 横水 康伸
		IX/N IXIT				IRAN IRAT				1907N 19KIT				IX/N IXIT
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		工学博士 				工学博士 				工学博士 				工学博士
		電気電子情報工学序				電気電子情報工学序				電気電子情報工学序				基礎セミナーA 電気電子情報工学序
		論				論				論				电双电丁间拟工子序 論
専	教授	電力機器工学		専	教授	電力機器工学		専	教授	電力機器工学		専	教授	電力機器工学
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論
		電磁気学 I				電磁気学 I				電磁気学 I				電磁気学 I
		加藤 丈佳	•			加藤 丈佳				加藤 丈佳	Ì			加藤 丈佳
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		0				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
										基礎セミナーA				
		電気電子情報工学序 				電気電子情報工学序				電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序論
		論 電気回路論及び演習				論 電気回路論及び演習				^調 電気回路論及び演習				^調 電気回路論及び演習
専	教授	電気磁気学及び演習		専	教授	電気磁気学及び演習		専	教授	電気磁気学及び演習		専	教授	電気磁気学及び演習
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ				企業・研究所見学 B 電気電子情報先端エ				企業・研究所見学B 電気電子情報先端工
		学概論				学概論				電気電子情報先端上 学概論 学概論				学概論

兼任 の別	F 任 F 可 受 口
## 任	F 月 学
の別 報名 保有学位等 1担当授業科目名	写学位等 受業 信
同口 信夫 同口 信夫 同口 信夫 同口 信夫 同口 信夫 同口 信夫 で収29年4月	ロ 信夫 d
本事 (大学) 本年成29年4月>	成29年4月> - (工学) - 情報 工学序 プロ演習 - トワーク
博士 (工字)	- (工学) - 情報工学序 プログラミン なび演習 - トワーク
本書 本書 本書 本書 本書 本書 本書 本書	で情報工学序 プログラミン なび演習 マ トワーク
東京電子情報工学序 論 計算機プログラミン / 差積及び演習 フログラミング表積及び演習 フログラミング及び 演習 教授 李素研究A 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報工学序 論 類田 聡	で情報工学序 プログラミン なび演習 マ トワーク
電気電子情報工学序 語 計算機プログラミン グ基礎及び深習 プログラミング及び 源習 教授 本業研究A 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労工場実習 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労工場実習 と業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労田 聡 ど マ来研究A 本業研究B 工場実習 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労田 聡 ど マ来研究 を業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労田 聡 ど マ来研究 を業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労田 聡 ど マ来研究 を業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労田 聡 ど マ来研究 を業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 労田 聡 ど マ来の 学規論 で 変気電子情報工学序 語 磁性体工学 車 教授 本業研究A 本業・研究所見学B 電気電子情報工学序 語 磁性体工学 電気電子情報工学序 語 磁性体工学 車 教授 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	パログラミン なび演習 ットワーク ぷA
専 教授 ブログラミング及び 演習 専 教授 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究A 本業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工学報論 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工学報論 全業・研究所見学B 電気電子情報先端工学報論 全業研究A 本業研究B 工学博士 電気電子情報工学序論論 電気電子情報工学序論論 企業・研究A 本業研究A 本業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	なび演習 ッ トワーク RA
専 教授 プログラミング及び 演習 専 教授 専 教授 専 教授 財産報金 事 教授 機種金 事 教授 情報金 事 教授 情報金 企業・研究所名 卒業研究品 卒業研究品 工場実習 企業・研究所見学品 工学報論 工学研究品 工学研究品 工学時力 工学研究品 工学研究品 工学研究品 本業研究品 本業	ットワーク そA
本業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 字板論 常気電子情報先端工 字板論 常気電子情報工学 で板	₹A
卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工学機論 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工学機論 電気電子情報先端工学機論 本生 工場実習 本生	₹A
卒業研究 B 工場実習 卒業研究 B 工場実習 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 企業・研究 B 空気電子情報先端工学療施施 学療施 当日 聡 当日 聡 本年成29年4月 > 工学博士 工学博士 工学博士 工学博士 工学博士 電気電子情報工学序施施 企業の電子情報工学序施施 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 磁性体工学 基础学品 本業研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	-
工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論 電気電子情報先端工 学概論 電気電子情報先端工 学概論 学概論 当田 聡 当田 聡 「平成29年4月> 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 磁性体工学 車 教授 卒業研究A 車 教授 卒業研究A 車 教授 卒業研究A 車 教授 卒業研究A 車 教授 卒業研究A 車 教授 卒業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	
企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 電気電子情報先端工学概論 電気電子情報先端工学機能論 当日 聡 当日 聡 当日 聡	-
企業・研究所見学日電気電子情報先端工学概論 企業・研究所見学日電気電子情報先端工学概論 企業・研究所見学日電気電子情報先端工学概論 企業・研究所見学日電気電子情報先端工学機能 企業・研究所見学日電気電子情報先端工学機能 全工院29年4月>工学博士 本工学博士 本工学博士 工学博士 工学博士 工学博士 電気電子情報工学序論 電気電子情報工学序論 企業・研究日本学院会 企業・研究日本学院会 工学博士 工学博士 工学博士 電気電子情報工学序論 企業・研究日本学研究日本学研究日本学研究日本学研究日本学研究日本学研究日本学研究日本学	9 9
電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 学概論 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 聡 名田 歌	f究所見学 A
学概論 学概論 学概論 学概論 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 <平成29年4月> 工学博士 電気電子情報工学序論 磁性体工学 工学博士 電気電子情報工学序論 協 磁性体工学 電気電子情報工学序論 協 磁性体工学 電気電子情報工学序論 協 磁性体工学 專 教授 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 專 教授 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 專 教授 卒業研究B 工場実習	f究所見学B
岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 聡 岩田 記 七字博士 本学研究 ² 情報先端工	
工学博士 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 協 磁性体工学 専 教授 卒業研究 A 本業研究 B 本業研究 B 工場実習 工場実習 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 磁性体工学 事 教授 卒業研究 A 本業研究 B 工場実習 工場実習 工場実習	出 聡
工学博士 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 軟性体工学 軟性体工学 本業研究 B 工場実習 本業研究 B 工場実習 工学博士 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 磁性体工学 本業研究 B 工場実習 本業研究 B 工場実習 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 本業研究 A 卒業研究 B 工場実習 本業研究 B 工場実習 工場実習	
工学博士 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 軟性体工学 軟性体工学 本業研究 B 工場実習 本業研究 B 工場実習 工学博士 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 磁性体工学 本業研究 B 工場実習 本業研究 B 工場実習 工学博士 電気電子情報工学序 論 磁性体工学 本業研究 A 卒業研究 B 工場実習 本業研究 B 工場実習 工場実習	成29年4月>
電気電子情報工学序 論 磁性体工学 専 教授 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	学博士
專 教授 卒業研究A 專 教授 卒業研究A 專 教授 卒業研究A 專 教授 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	-于母工
専 教授 卒業研究 A 専 教授 卒業研究 A 事 教授 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	
卒業研究B 卒業研究B 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習 工場実習	学
工場実習	Z A
	₹B
企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A	51 3
	T究所見学 A
企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B 企業・研究所見学B	ff究所見学B
電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子 学概論 学概論 学概論	产情報先端工
字	
	- 四
古田隆 吉田隆 吉田隆 吉田隆 吉田隆 吉田隆 吉田隆 吉田隆 古田隆 Tolar To	田 隆
<平成29年4月>	成29年4月>
博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士(工学) 博士	
基礎セミ	二(工学)
電気電子情報工学序 論 電気電子情報工学序 電気電子情報工学序 電気電子情報工学序 電気電子 論 論	
数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び演習 数学2及び 演習 学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 数学2及び 減 な な な な な な な な な な な な な な な な な な	
専 教授 専 教授 専 教授 電気エネルギー基礎 ■ 専 教授 電気エネルギー基礎 ■ 専 教授 電気エネルギー基礎 ■ 専 教授 電気エネルギー基礎 ■ 車 教授 電気エネルギー基礎 車 車 も を を を を を を を を を	ミナーA -情報工学序
「	ミナーA と情報工学序 なび演習 スルギー基礎
	ミナーA と情報工学序 なび演習 ベルギー基礎 複習
	ミナーA と情報工学序 なび演習 スルギー基礎 複習
工場実習	ミナーA と情報工学序 なび演習 ベルギー基礎 電習 RA
企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A 企業・研究所見学A は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	ミナーA 全情報工学序 なび演習 なルギー基礎 記A RB
1	ミナーA と情報工学序 なび演習 スル習 RA RB RB RT RT RT RT RT RT RT RT RT RT
電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子情報先端工 電気電子 学概論 学概論 学概論 学概論 学概論 学概論	まナーA 学序 なびが でで でで でで でで ので ので ので ので ので ので

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	·	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
וינלכס		担当授業科目名	اررون			担当授業科目名		נינל כס		担当授業科目名		راز رک		担当授業科目名
		宮﨑 誠一				宮﨑 誠一				宮﨑 誠一				宮﨑 誠一
		<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士
専	教授	電気電子情報工学序 論 電子デバイス工学 卒業研究A	専			電気電子情報工学序 論 電子デバイス工学 卒業研究A		専	教授	電気電子情報工学序 論 電子デバイス工学 卒業研究 A		専	教授	電気電子情報工学序 論 電子デバイス工学 卒業研究 A
		卒業研究B 工場実習				卒業研究 B 工場実習				卒業研究B 工場実習				卒業研究B 工場実習
		企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B				企業・研究所見学A 企業・研究所見学B				企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B				企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B
		電気電子情報先端工学概論電磁気学Ⅰ				電気電子情報先端工 学概論 電磁気学 I				電気電子情報先端工学概論電磁気学 I				電気電子情報先端工学概論電磁気学 I
		古橋 武				古橋 武	-			古橋 武	-			古橋 武
		<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士				<平成29年4月> 工学博士
専	教授	電気電子情報工学序 論 パワーエレクトロニ クス 卒業研究A	専	<u>I</u>	教授	電気電子情報工学序論 パワーエレクトロニクス 卒業研究A		専	教授	電気電子情報工学序 論 パワーエレクトロニ クス 卒業研究A		専	教授	電気電子情報工学序 論 パワーエレクトロニ クス 卒業研究A
		卒業研究B 工場実習				卒業研究B 工場実習				卒業研究B 工場実習				卒業研究B 工場実習
		企業・研究所見学A 企業・研究所見学B				企業・研究所見学A 企業・研究所見学B				企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B				企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B
		電気電子情報先端工学概論 五十嵐 信行				電気電子情報先端工学概論 五十嵐 信行	-			電気電子情報先端工学概論 五十嵐 信行				電気電子情報先端工学概論 五十嵐 信行
		<平成29年4月> 博士 (理学)				<平成29年4月> 博士(理学)				<平成29年4月> 博士(理学)				<平成29年4月> 博士(理学)
専	教授	電気電子情報工学序論	専	Ī	教授	電気電子情報工学序 論 真空電子工学		専	教授	電磁気学 I 電気電子情報工学序 論 真空電子工学		専	教授	基礎セミナーA 電磁気学 I 電気電子情報工学序 論 真空電子工学
		卒業研究 A 卒業研究 B				卒業研究 A 卒業研究 B				卒業研究 A 卒業研究 B				卒業研究 A 卒業研究 B
		工場実習				工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論				企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 学概論				企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論				企業・研究所見学B 電気電子情報先端工 学概論

専任・		- 7	Ę	専任・		- 2	専任・			亩	任 •		
兼担・		氏 名 (年 齢)		兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担・		氏 名 (年 齢)		- it ・担・		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>		兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>		· ŧ任		く就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等		の別	職名	ーカン 保有学位等	の別	職名	保有学位等		別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		佐藤 健一				佐藤 健一			佐藤 健一				
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				
		工学博士				工学博士			工学博士				
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序 論				
		情報ネットワーク				情報ネットワーク			情報ネットワーク				
専	教授	卒業研究 A		専	教授	卒業研究A	専	教授	卒業研究A				
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				
		工場実習				工場実習			工場実習				
		企業・研究所見学 A				企業·研究所見学A			企業・研究所見学A				
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				
		電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論				
		基礎セミナーA				基礎セミナーA							
		佐藤 理史				佐藤 理史			佐藤 理史				佐藤 理史
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							(工子)				
		表点表之结也不坐点				<i>=====================================</i>							基礎セミナーA
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序 論
_	₩ .100	オートマトンと形式 言語		=		オートマトンと形式 言語	_	#L 170	オートマトンと形式 言語		_	4/L170	オートマトンと形式 言語
専	教授	アルゴリズムとデー タ構造		専	教授	アルゴリズムとデー タ構造	専	教授	アルゴリズムとデー タ構造		専	教授	アルゴリズムとデー タ構造
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			 卒業研究B				卒業研究B
									工場実習				
		工場実習				工場実習							工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
<u></u>		電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論
		三好 由純				三好 由純			三好 由純				三好 由純
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)			博士(理学)				博士(理学)
		電気電子情報工学序				四十八年子/ 四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二			電気電子情報工学序				マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン マイン
		論				論			論				論
専	准教授	卒業研究 A		専	准教授	電磁波工学	専	教授	電磁波工学		専	教授	電磁波工学
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		工場実習				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		企業・研究所見学A				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学 A			企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A
						企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学 B
									電気電子情報選択工				電気電子情報選択工
			L						学概論				学概論

専任・ 兼担・		氏名 (年齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏名 (年齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								山本真義			山本 真義
								<平成30年4月>			<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
											基礎セミナーA
								電磁気学I			電磁気学 I 電気電子情報工学序
						専	教授		専	教授	論
								電気回路論及び演習			電気回路論及び演習 卒業研究A
											卒業研究B
											工場実習
											企業・研究所見学A
											企業・研究所見学B
											電気電子情報先端工 学概論
					山里 敬也			山里 敬也			山里 敬也
					<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
					博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
								.,_ ,,_			基礎セミナーA
					電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論
			専	教授	 ディジタル回路及び 演習	専	教授	and .	専	教授	ディジタル回路及び 演習
					卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究 A
					卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
					工場実習			工場実習			工場実習
					企業・研究所見学A			企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
					企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
					電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論
		須田淳			須田淳			須田淳			須田 淳
		<平成29年4月>			【 ← 平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
								線形代数学I			線形代数学I
		電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序 論
専	教授		専	教授		専	教授	間体電子工学及び演 習	専	教授	間体電子工学及び演 習
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習			工場実習			工場実習
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A			企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工学概論			電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工学概論

専任・		- 7	専任	. 1			1 1	専任・			専任・		
兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担			氏 名 (年 齢)		兼担・		氏 名 (年 齢)	兼担•		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼任			<就任(予定) 年月>		兼任		く就任(予定) 年月>	兼任		く就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職:	名	ーカッ 保有学位等		の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		西澤 典彦				西澤 典彦				西澤 典彦			西澤 典彦
		<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士 (工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序 論
		電気磁気学基礎演習			ľ	┉ 電気磁気学基礎演習				電気磁気学基礎演習			電気磁気学基礎演習
		也人概以了在此次日				电机磁风子坐旋灰白				电水桶水门坐板次日			電気電子情報工学実
													験第 1 電気電子情報工学実 験第 2
専	教授	光エレクトロニクス	専	教:	受	光エレクトロニクス		専	教授	光エレクトロニクス	専	教授	光エレクトロニクス
		卒業研究 A			2	卒業研究A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習			工場実習
		企業・研究所見学 A			1	企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B			1	企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論
		基礎セミナーB			į	基礎セミナーB							基礎セミナーB
		電磁気学Ⅱ			ŕ	電磁気学Ⅱ				電磁気学Ⅱ			電磁気学Ⅱ
		 								川瀬 晃道			川瀬 晃道
		川瀬 光道 <平成29年4月>				川瀬 光道 <平成29年4月>				/			一
		博士(工学) 			_	博士(工学) 				博士(工学)			博士(工学)
		電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序 論				微分積分学Ⅰ 電気電子情報工学序 論			微分積分学 Ⅰ 電気電子情報工学序 論
		□□□□ 卒業研究 A			ľ	^李 業研究A				**** 卒業研究A			□□□□ 卒業研究 A
専	教授	卒業研究B	専	教		卒業研究B		専	教授	卒業研究B	専	教授	卒業研究B
		工場実習			-	工場実習				工場実習			工場実習
		企業・研究所見学 A			1	企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B			1	企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工 学概論			1	電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工 学概論
		電磁気学 I			í	電磁気学 I				電磁気学 I			電磁気学 I
		電磁気学Ⅱ			ŕ	電磁気学Ⅱ							
		早川 直樹				早川 直樹				早川 直樹			早川 直樹
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士			工学博士
													基礎セミナーA
		電気電子情報工学序			í	電気電子情報工学序				電気電子情報工学序			電気電子情報工学序
		論 電気エネルギー伝送			î	^誡 電気エネルギー伝送				論 電気エネルギー伝送			論 電気エネルギー伝送
専	教授	工学	専	教	受	工学		専	教授	工学	専	教授	工学
		高電圧工学			Ī	高電圧工学				高電圧工学			高電圧工学
		卒業研究 A]	卒業研究A				卒業研究A			卒業研究A
		卒業研究B]	卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習			工場実習
		企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学 A			企業・研究所見学 A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工				電気電子情報先端工				電気電子情報先端工			電気電子情報先端工
		学概論				学概論				学概論			学概論

専任・			専任・	1		専任・			専任・		
兼担•		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	兼担・		氏 名 (年 齢) (末 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・ (年 ・
兼任 の別	職名	へ	兼任 の別	職名	へ就任 (アモ) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	へ	兼任 の別	職名	ー 年月> 年月> 保有学位等
07 <i>[</i> 1]		担当授業科目名	ارکر رکن		担当授業科目名	ינת כס		担当授業科目名	נית כס		担当授業科目名
		大野 哲靖	\vdash		大野 哲靖	┨		大野 哲靖	-		大野 哲靖
		,			,						
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		理学修士			理学修士			理学修士			理学修士
											基礎セミナーA
		電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論
専	教授	電子回路工学及び演 習	専	教授	電子回路工学及び演 習	専	教授	電子回路工学及び演 習	専	教授	電子回路工学及び演 習
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習			工場実習			工場実習
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学 A			企業・研究所見学A			企業・研究所見学 A
		企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ			企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ			企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工			企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ
		学概論			学概論			学概論			学概論
		大野 雄高			大野雄高			大野雄高			大野 雄高
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
								基礎セミナーA			
		電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序			電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序
	111 1-	⁼⁼⁼⁼ 卒業研究A		44.1-	量子力学及び演習		401 1-	量子力学及び演習		411 1	量子力学及び演習
専	教授		専	教授		専	教授	電子デバイス工学	専	教授	電子デパイス工学
		卒業研究B			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究A
		工場実習			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		企業・研究所見学A			工場実習			工場実習			工場実習
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学 A			企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
		電気電子情報先端工 学概論			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
					電気電子情報先端工 学概論			電気電子情報先端工学概論			電気電子情報先端工 学概論
		中里和郎			中里和郎						
		<平成29年4月>			<平成29年4月>						
		理学博士 電気電子情報工学序			理学博士 理学博士 電気電子情報工学序						
		高 論 固体電子工学及び演			電気電」情報エデル 論 固体電子工学及び演						
専	教授	習	専	教授	習						
		卒業研究 A			卒業研究 A 卒業研究 B						
		卒業研究 B 上 工場実習									
		工場美音 企業・研究所見学 A			工場美音 企業・研究所見学A						
		企業・研究所見学日			企業・研究所見学B						
		電気電子情報先端工			電気電子情報先端工						
		学概論		1	学概論	J <u>L</u>				<u> </u>	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等			職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
ارتر وی		担当授業科目名	انظ ون		担当授業科目名	[ית לכס		担当授業科目名		נימ		担当授業科目名
		町田 忍			町田 忍				F			
専	教授	 マ 成29年4月> 理学博士 電気電子情報工学序 電気回路論及び演習 卒業研究A 卒業研究B 工業研究所見学A 企業気概論 企業気概論 	専	教授	 マ 成29年4月> 理学博士 電子情報工学序 電気回路論及び演習 卒業研究A 卒業研究B 工場等 企業の研究所見学A 企業の無力を 企業の表別を 企業の表別を 企業の表別を 企業の表別を 							
専	教授	天野 浩 (平成29年4月) 工学博士 電論 事業 事業 平次 卒業 事 研究 野の所見学 日本 企業 電流 電流 電磁 電磁 	専	教授	天野 浩 <max style="background-color: light;"></max>	専	教授	天野 浩 マ平成29年4月> 工学博士 電論 半導体 エ学序 卒業 研究 B 工業 研究所見学 A 企業・電気研究所見学 B 電磁気学 I 	1	専	教授	天野 浩 (平成29年4月) 工学博士 電論 事業 事業 中空 中空 中で 中
専	教授	藤井 俊彰 《平成29年4月> 博士 (東京 (東京 できない) では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	教授	藤井 俊彰 <平成29年4月> 「博士 子 情報 解 ア で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	教授	藤井 俊彰 < 平 29年4月 > 博士 (エ学)		専	教授	藤井 俊彰 《平成29年4月〉 博士 (東京 本) (東京 本) (東京 本) (東京 本) (東京 本) (東京 本) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (東京 大) (

専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月>	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月>
の別	1930 LI	供有学位等 担当授業科目名	の別	493, 121	供有学位等 担当授業科目名	の別		担当授業科目名	の別	190 🗀	供有学位等 担当授業科目名
		藤巻 朗			藤巻 朗		教授	藤巻 朗			藤巻 朗
		<平成29年4月> 工学博士	専		<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士			<平成29年4月> 工学博士
		電気電子情報工学序論			電気電子情報工学序論	専		基礎セミナーA 電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序論
専	教授	量子力学及び演習 卒業研究 A		教授	量子力学及び演習 卒業研究 A			量子力学及び演習 卒業研究 A	専	教授	量子力学及び演習 卒業研究 A
		卒業研究B 工場実習			卒業研究B 工場実習			卒業研究B 工場実習			卒業研究B 工場実習
		企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端エ 学概論 微分積分学 II			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 学概論 微分積分学 II			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 学概論			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 学概論
		道木(慎二	専		道木(慎二			道木(慎二		教授	道木(慎二
		<平成29年4月> 博士(工学)		教授	<平成29年4月> 博士(工学)		教授	<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)
		電気電子情報工学序 論 電気電子情報工学実 験第 1			電気電子情報工学序 論 電気電子情報工学実 験第 1			基礎セミナーB 電気電子情報工学序 論 電気電子情報工学実 験第 1			電気電子情報工学序論
専	教授	電気電子情報工学実験第2制御工学			電気電子情報工学実験第2制御工学	専		電気電子情報工学実験第2制御工学	専		電気電子情報工学実験第2制御工学
		卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習			卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習			卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習			卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習
		企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 学概論			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端エ 学概論			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端工 学概論			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電気電子情報先端エ 学概論
		武田一哉			武田 一哉			武田一哉			武田 一哉
		<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序 論	専		<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序 論		教授	<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序 論		教授	<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序 論
専	教授	情報理論 卒業研究 A 卒業研究 B		教授 教授	情報理論 卒業研究 A 卒業研究 B	専		情報理論 卒業研究 A 卒業研究 B	専		情報理論 卒業研究 A 卒業研究 B
		工場実習 企業・研究所見学A			工場実習 企業・研究所見学A			工場実習 企業・研究所見学A			工場実習 企業・研究所見学 A
		企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ 学概論			企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ 学概論			企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ 学概論			企業・研究所見学B 電気電子情報先端エ 学概論

専任・		氏 名	専	任·		氏 名	専	任・		氏 名	ſ	専任・		氏 名
兼担· 兼任		(年 齢) <就任(予定)		担· E任		(年 齢) <就任(予定)		担・任		(年 齢) <就任(予定)		兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定)
の別	職名	年月> 保有学位等)別	職名	年月> 保有学位等		別	職名	年月> 保有学位等		飛吐 の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
										福塚 友和				福塚 友和
										<平成30年10月>				<平成30年10月>
										博士(工学)				博士 (工学)
										線形代数学Ⅱ				線形代数学Ⅱ
							<u> </u>	±4- +32	電気電子情報工学序 論			4/L 140	電気電子情報工学序 論	
								専		卒業研究 A		専	教授	卒業研究 A
										卒業研究B				卒業研究B
										工場実習				工場実習
										企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
										企業・研究所見学B			企業・研究所見学B	
										電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論
		片山 正昭				片山 正昭				片山 正昭				片山 正昭
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>		専		<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士				工学博士
										基礎セミナーA				
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論
専	教授	ディジタル回路及び 演習		専	教授	ディジタル回路及び 演習		専	教授	ディジタル回路及び 演習			教授	ディジタル回路及び 演習
1		無線通信方式		₹	73/13/	無線通信方式				無線通信方式				無線通信方式
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業·研究所見学 A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工 学概論
		豊田 浩孝				豊田 浩孝				豊田 浩孝				豊田 浩孝
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士				工学博士
										基礎セミナーA				
		電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序論				電気電子情報工学序論
	1n	プラズマエ学			بد ر	電気磁気学及び演習				電気磁気学及び演習		<u> </u>	י יינ	電気磁気学及び演習
専	教授	卒業研究 A	専	専	教授	プラズマ工学		専	教授	プラズマ工学		専	教授	プラズマ工学
		卒業研究B				卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究 A
		工場実習				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		企業・研究所見学A				工場実習				工場実習				工場実習
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A
		電気電子情報先端工学概論				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		<u></u>				電気電子情報先端工学概論				電気電子情報先端工 学概論				電気電子情報先端工
			L			一 作死 計冊				一一个队。邢	1			学概論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	j	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	教授	堀 勝 マ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	教授	堀	専	教授	堀 勝 < 平成29年4月 >		専	教授	堀 勝 「大
専	教授	舟橋 俊久 <平成29年4月> 工学博士 電気エネルギー変換工学	専	教授	舟橋 俊久 <平成29年4月> 工学博士 電気エネルギー変換 エ学							
専	助教	栗本 宗明 マ (エ学) 電論 電験 (專	助教	栗本 宗明 マ	専	准教授	栗本 宗明 マース (29年4月) マース (29年4月) マース (19年4月) マース (専	准教授	栗本 宗明 《平成29年4月〉 博士(工学) 電気電子情報工学実 電気第2 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B

また		1	-	<i>I</i>			± 1-		 	± /-	, T		
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)		任・ 担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専 信 兼 担			氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>		任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任			<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等		別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別		職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		一野 祐亮				一野 祐亮			一野 祐亮				一野 祐亮
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士 (工学)			博士 (工学)				博士(工学)
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論							
		数学1及び演習B				数学1及び演習B							
		電気電子情報工学実 験第 1				電気電子情報工学実 験第 1							
専		電気電子情報工学実験第2		専		電気電子情報工学実験第2	専	准教授		車		准教授	
		歌弟 2				駅			離散数学及び演習				離散数学及び演習
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業·研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		物理学実験				物理学実験							
		塩谷 亮太				塩谷 亮太			塩谷 亮太				
			專					准教授					
		<平成29年4月>			准教授	<平成29年4月>			<平成29年4月>				
		博士(情報理工学)				博士(情報理工学)	専		博士(情報理工学)				
		 電気電子情報工学序 論				 電気電子情報工学序 論							
専	准教授	santi		専					ディジタル回路及び 演習				
	是 秋汉	卒業研究 A				卒業研究A			演音 卒業研究 A				
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B					
		工場実習				工場実習			工場実習				
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A			企業・研究所見学A					
		企業・研究所見学B 	L			企業・研究所見学B 			企業・研究所見学B	<u> </u>			
		岡田啓				岡田 啓			岡田啓				岡田啓
		<平成29年4月>	専			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論							
専	准教授	数学2及び演習		専	准教授	数学2及び演習	専	准教授		専		准教授	
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		正未:				正未 -			正未 ·				正未 [:]

専任・		н 5	車	任・		т 5	ŢГ	専任・		т 2	ſ	専任・		т 5
兼担・		氏 名 (年 齢)		吐· 担·		氏 名 (年 齢)		兼担・		氏 名 (年 齢)		兼担•		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼			<就任(予定) 年月>		兼任		<就任(予定) 年月>		兼任		<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	စ	別	職名	保有学位等		の別	職名	保有学位等		の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		加藤 剛志				加藤 剛志				加藤 剛志	ľ			加藤 剛志
		√π * 00 / 7 ↓ □ >				∠ 				√π * 00 / 7 ↓ □ >				√T ±00 € 1 □ >
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)]		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)	
														物理学実験
_		電気電子情報工学序 論	専		電気電子情報工学序 論		_							
専	准教授	卒業研究 A			電子回路工学及び演 習		専		電子回路工学及び演 習	専	准教授	電子回路工学及び演 習		
		卒業研究B			卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究 A	
		工場実習			卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B	
		企業・研究所見学A			工場実習				工場実習				工場実習	
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学 A	
					企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B		
		 梶田 信				 梶田 信	1			 梶田 信				 梶田 信
		<平成29年4月>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>	
		博士(工学)			博士(工学)	専		准教授	博士(工学)	専		博士(工学)		
		132 (-1)			102 (-1)				物理学実験			132 (-1)		
l <u>.</u>		雷氛雷子情報工学序			雷気雷子情報工学宮						准教授			
専	准教授	電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序 論		専							
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B		
		工場実習			工場実習				工場実習			工場実習		
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A	
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B	
		岩田 哲				岩田 哲				岩田 哲	ľ			岩田 哲
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
		電気電子情報工学序				ローロー (エーデン 電気電子情報工学序				14 → 1 Γ /				H → (→ T/
		論				論			AH 4			.	Ap 10 · =	
専	准教授	卒業研究 A		専	准教授 	離散数学及び演習		専	准教授	離散数学及び演習	専	専	准教授 	離散数学及び演習
		卒業研究B				卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究A
		工場実習				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B	
		企業・研究所見学A				工場実習				工場実習			工場実習	
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
						企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
<u> </u>							J L				L			

専任・		氏 名	専	·任·		氏 名	専任・		氏 名		専任・		氏 名
兼担· 兼任		(年 齢) <就任(予定) 年日>		ŧ担・ ŧ任		(年 齢) <就任(予定)	兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定) 毎日>		兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定) 毎日>
の別	職名	年月> 保有学位等)別	職名	年月> 保有学位等	の別	職名	年月> 保有学位等		か別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		吉川 大弘				吉川 大弘			吉川 大弘	ľ			吉川 大弘
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学) 				博士(工学)
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論							
		数学2及び演習 電気電子標準 フラス ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ま				数学2及び演習			数学2及び演習				数学2及び演習
専		電気電子情報工学実 験第 1 電気電子情報工学実		専		電気電子情報工学実 験第 1 電気電子情報工学実	専	准教授			専	准教授	
		験第2				験第2							
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
<u> </u>		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		近藤 博基				近藤 博基			近藤 博基				近藤 博基
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
		電気電子情報工学序				電気電子情報工学序			(五十) 				(五十)
		論 数学1及び演習A				論 数学1及び演習A			数学1及び演習A				数学1及び演習 A
専	准教授	数学1及び演習B		専	准教授	数学1及び演習B	専	准教授	数学1及び演習B		専	准教授	数学1及び演習B
		卒業研究 A				卒業研究A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究 B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学 A				企業・研究所見学 A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
									山下 太郎	ľ			山下 太郎
									<平成30年2月>				<平成30年2月>
									理学博士				理学博士
									微分積分学Ⅱ				微分積分学Ⅱ
							専	准教授	物理学実験		専	准教授	
							4	定拟汉			1	在我取	量子力学及び演習
									卒業研究 A				卒業研究A
									卒業研究B				卒業研究B
									工場実習				工場実習
									企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
									企業・研究所見学B				企業・研究所見学B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等			職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	-			担当授業科目名
専	准教技	 マ 成 29年4月 > 博士 (工学) 電気電子情報工学序 電気エネルギー基礎 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 	専	准教授	< 平成29年4月 > 博士 (工学) 電気電子情報工学序 電気エネルギー基礎 高気エネルギー基礎 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B	専	准教授	< 平成29年4月 > 博士 (工学) 博士 (工学) 電気 エネルギー基礎 論及び演習 卒業 研究 A 卒業 研究 B 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B		専		< 平成29年4月 > 博士 (工学) 博士 (工学) 電気エネルギー基礎
専		松崎 拓也	専	准教授	松崎 拓也	専	准教授	松崎 拓也 <平成29年4月> 博士(情報理工学) プログラミング及び 演習 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B				
専		松本 隆太郎 《平成29年4月》 博士 (学術) 電気電子情報工学序 卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B	専	准教授	松本 隆太郎 《平成29年4月》 博士(学術) 電気電子情報工学序 会業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B	専	准教授	松本 隆太郎 <平成29年4月> 博士 (学術) 基礎セミナーA		専	准教授	松本 隆太郎 ベ平成29年4月 > 博士(学術) 基礎セミナーA 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	享任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
				専	講師	新津 英一 《平成29年4月》 博士(工学) 固体電子工学及び演習	專	講師	新津 英一 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 固体電子工学及び演習	専	准教授	新津 英一 <平成29年4月> 博士(工学) 固体電子工学及び演 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B
専	准教授	西谷 望 <平成29年4月> 理学修士 電気電子情報工学序 電気論・数値解析及び文業・研究日 工場実習 企業・研究所見学 B た業・研究所見学 B		専	准教授	西谷 望 《平成29年4月〉 理学修士 電気電子情報工学序 論 確率論・数値解析及び演 で業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B	専	准教授	西谷 望 《平成29年4月》 理学修士 確率論・数値解析及び演習 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B	専	准教授	西谷 望 <平成29年4月> 理学修士 確率論・数値解析及び演 研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B
専		竹内 栄二朗 「ヤ内 栄二朗 「中元 (工学) 「は (工学) 「は プラミン 「対基礎及び演習 「電気電子情報工学実 でででする。 でである。 ででは、 できます。 ででは、 できます。 では、 できますます。 では、 できます。 では、 できます。 では、 できます。 では、 できます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますますます。 では、 できますますます。 では、 できますます。 では、 できますますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますます。 では、 できますますます。 では、 できますますます。 では、 できますますます。 では、 できますますます。 では、 できますますます。 では、 できますますますます。 では、 できますますます。 では、 できますますますます。 では、 できますますますます。 では、 できますますますます。 では、 できますますますますますますます。 では、 できますますますますますますますますますますますますますますますますますますます		専	准教授	竹内 栄二朗 「ヤ内 栄二朗 「中成29年4月> 「は (工学) 「は プログラミング基礎及び演習 「電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2	専	准教授	竹内 栄二朗 《平成29年4月> 博士 (工学) 計算機プログラミン が基礎及び演習	専	准教授	竹内 栄二朗 <平成29年4月> 博士 (工学) プログラミング及び 演習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼	延担· 使任)別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		長谷川浩	-			長谷川 浩			長谷川浩	ŀ			長谷川 浩
		<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序				<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序			<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士(工学)
専	准教授	情報理論		専	准教授	情報理論	専		情報理論		専	准教授	計算機プログラミン グ基礎及び演習 情報理論
		卒業研究 A				卒業研究A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B	ŀ			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B	-			企業・研究所見学B
		長尾 全寛				長尾 全寛			長尾 全寛				長尾 全寛
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士 (工学)
		電気電子情報工学序 論				電気電子情報工学序 論							
古	₩₩ ₩	電気磁気学基礎演習		古	准教授	電気磁気学基礎演習	<u>+</u>	⊁ ₩₩	電気磁気学基礎演習		古		電気磁気学基礎演習
専	准教授	卒業研究 A		専		卒業研究A	専	准教授	卒業研究 A		専	准教授	卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		電磁気学Ⅱ				電磁気学Ⅱ			電磁気学Ⅱ				電磁気学Ⅱ
		田畑 彰守				田畑 彰守			田畑 彰守				田畑 彰守
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
		電気電子情報工学序				電気電子情報工学序			1944(ユザ)				はて (マナ)
		論 電気電子情報工学実				論 電気電子情報工学実							
専	准教授	験第 1 電気電子情報工学実 験第 2		専	准教授	験第 1 電気電子情報工学実 験第 2	専	准教授			専	准教授	
		験第2 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				験第2 卒業研究A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習			工場実習				工場実習
		企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A				企業・研究所見学 A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
			_					1		L			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 の別	-	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	内山 剛 マ平成29年4月> エ学博士 電気 エ学博士 電気 研究 A 卒業 研究 B エ場実習 企業・研究所見学 A 企業 気学 I		准教授	内山 剛 マー成29年4月> エ学博士 電気 電流 本業・研究A 卒業・研究B 工場・研究所見学A 企業・研究所見学B 電磁気学I 	- 中		内山 剛 マル29年4月> エ学博士 卒業研究A 卒業研究B エ場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B 電磁気学I 能勢 正仁 	専	准教授	内山 剛 ママ成29年4月> エ学博士 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B 電磁気学 I 能勢 正仁
						専	准教授	<平成30年8月> 博士(理学) 物理学実験 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B	専	准教授	<平成30年8月> 博士(理学) 物理学実験 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B
			専	講師	梅田 隆行 《平成29年4月》 博士(情報学) 電気回路論及び演習	專	講師	梅田 隆行 〈平成29年4月〉 博士 (情報学) 電気回路論及び演習	専	准教授	梅田 隆行 《平成29年4月》 博士(情報学) 電気回路論及び演習 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B

	1				<u> </u>	7 1				-			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名			職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
										-			
											専	准教授	米澤 拓郎 <平成31年3月> 博士(政策・メディア) プログラミング及び演習 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B
		牧原 克典			牧原 克典				牧原 克典				牧原 克典
専	准教授	マース で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	准教授	 (29年4月) 電論線電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電験電		専	准教授	<平成29年4月> 博士(工学) 線形回路論及び演習 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B		専	准教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 線形回路論及び演習 卒業 研究 A 卒業 研究 B 工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B
							中	准教授	堀田 昌宏 《平成30年10月》 博士 (工学) 物理学実験 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B		専		堀田 昌宏 《平成30年10月> 博士 (工学) 物理学実験 卒業研究A 卒業研究B 工場実習 企業・研究所見学A 企業・研究所見学B

専任・		п Б	l [専任・		п д	Ī	専任・		п д	専任・		п д
兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		本田善央				本田 善央				本田善央			本田善央
		<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)
		 電気電子情報工学序											
専	准教授	論 線形回路論及び演習 電気電子情報工学実 験第1		専	冶粉坪	論 線形回路論及び演習 電気電子情報工学実 験第1		専	准教授	線形回路論及び演習	専	准教授	線形回路論及び演習
		電気電子情報工学実 験第2				電気電子情報工学実験第2							
		卒業研究 A				卒業研究A				卒業研究A			卒業研究A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習			工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		髙橋 桂太	•			髙橋 桂太				髙橋 桂太			髙橋 桂太
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(情報理工学)				博士(情報理工学)				博士(情報理工学)			博士(情報理工学)
		電気電子情報工学序				電気電子情報工学序論							
専	准教授	ディジタル信号処理		専		ディジタル信号処理		専	准教授	ディジタル信号処理	専	准教授	ディジタル信号処理
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		工場実習				工場実習				工場実習			工場実習
		企業・研究所見学A				企業・研究所見学 A				企業・研究所見学A			企業・研究所見学A
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		宮島 千代美				宮島 千代美							
専	准教授	<平成29年4月>		専	准教授	【 【 【 【 【 【 【 【 】 【 】 【 】 【 】 【 】 】 【 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】 】							
		離散数学及び演習				離散数学及び演習							
		Mt IX 双十 X い 供 白											

± ~	I		± 1~	1	<u> </u>	+ /			+ /		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (末 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		今田 晋亮			今田 晋亮			今田 晋亮			今田 晋亮
		<平成29年4月> 博士(理学) 電気電子情報工学序			<平成29年4月> 博士(理学) 電気電子情報工学序			<平成29年4月> 博士(理学)			<平成29年4月> 博士(理学)
専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	専	助教	卒業研究 A 卒業研究 B 工場実習	専	講師	卒業研究 A 卒業研究 B	專	講師	確率論・数値解析及 び演習 卒業研究 A 卒業研究 B
		企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B			企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B			企業・研究所見学B			工場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B
		竹家 啓			竹家 啓			竹家 啓			竹家 啓
		<平成29年4月> 博士(理学) 電気電子情報工学序 論			<平成29年4月> 博士(理学) 電気電子情報工学序 論			<平成29年4月> 博士(理学) 数学1及び演習A			<平成29年4月> 博士(理学) 数学1及び演習A
専	助教	数学 2 及び演習 A 数学 1 及び演習 B 電験 電子情報 工学実 電験 第 五子情報 工学実 の 本 業 研究 A 卒 業 研究 B 工 場 ・ 研究所見学 A 企業・研究所見学 B	専	助教	数学 2 及び演習 A で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	講師	数学 1 及び演習 B 電気電子情報工学実 電気第 1 電気第 2 卒業 研究 A 卒業 研究 B 工場実 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B	專	講師	数学1及び演習B 電験第二子情報工学実 電第 元子情報工学実 電験第一条 で業研究 A 卒業研究 B 工業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B
専		 ジメネスス マルカリンス マルス (1) (1) (2) (2) (4) (4) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	専		正来・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			一个 明儿川无干口			上不 別儿別无十日

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	i任・ ŧ担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	ŧ任)別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			 担当授業科目名 			担当授業科目名			担当授業科目名
								今中 政輝			今中 政輝
								<平成30年4月>			<平成30年4月>
						<u>+</u>	D.L. ±/L.	博士 (科学) 電気電子情報工学実	#	DJ. ±/-	博士(科学) 電気電子情報工学実
						専	助教	験第 1 電気電子情報工学実 験第 2	専	助教	験第 1 電気電子情報工学実 験第 2
								電気エネルギー基礎 論及び演習			電気エネルギー基礎 論及び演習
								卒業研究A			卒業研究 A
								卒業研究B			卒業研究B
		岸本 茂			岸本 茂			岸本 茂			岸本 茂
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		理工学学士			理工学学士			理工学学士			理工学学士
		電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序 論						
専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2	専	助教	電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習						
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学 A						
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B						
		久志本 真希			久志本 真希			久志本 真希			久志本 真希
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		 電気電子情報工学序 論			 電気電子情報工学序 論						
		電気電子情報工学実 験第 1			線形回路論及び演習			線形回路論及び演習			線形回路論及び演習
専	助教	電気電子情報工学実 験第 2	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1
		卒業研究 A			電気電子情報工学実 験第2			電気電子情報工学実 験第2			電気電子情報工学実 験第2
		卒業研究B			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		工場実習			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		企業・研究所見学A			工場実習						
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学A						
					企業・研究所見学B						

± 1~]	 	± 1-	I		÷ /~		 	+ '~		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専行兼担兼行の別	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任兼任の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		宮田 玲	-		宮田 玲			宮田 玲			宮田 玲
専	助教	マ (本学) では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	直,	〕助教	マ平成29年4月> 博士(教育学) 電気電子情報工学序 論 計算機プログラミン グ基礎及び演習	専	助教	マ平成29年4月> 博士(教育学) 計算機プログラミング電験電子情報エ学実電第1電子情報エ学実 電第2 卒業研究B	専	助教	会平成29年4月> 博士(教育学) 計算機プログラミング 震気電子情報工学実 電気第1電子情報工学実 験第2 卒業研究 A 卒業研究 B
						専	助教	今岡 淳 《平成30年4月》 博士(工学) 電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2 卒業研究A 卒業研究B	専	助教	今岡淳 《平成30年4月》 博士(工学) 電気回路論及び演習 電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2 卒業研究 A 卒業研究 B
専	助教	山中 真仁 マ 成29年4月> 博士 (子情報エン学) 電論 電験電験 電影 気第 気第 気第 気第 気第 気第 気が変 スター なが 変 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	車	. 助教	山中 真仁 マ	専	助教	山中 真仁 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)	専	助教	山中 真仁 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 電気 1

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任 ・		氏 名
兼担・		氏 石 (年 齢) <就任(予定)	兼担·		氏 右 (年 齢) <就任 (予定)	兼担・		氏 石 (年 齢) <就任 (予定)	兼担		(年 齢) (年 齢) (就任(予定)
兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任	職名	年月> 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 年月> 保有学位等
נית כס		担当授業科目名	の別		担当授業科目名	ויה כט		担当授業科目名	ויה כט		担当授業科目名
		舟洞 佑記			 			舟洞 佑記			
								,,,,,			
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		電気電子情報工学序 論			電気電子情報工学序 論						
		数学2及び演習			数学2及び演習			数学2及び演習			数学2及び演習
専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1	専	助教	電気電子情報工学実 験第 1
		電気電子情報工学実 験第2			電気電子情報工学実 験第2			電気電子情報工学実 験第2			電気電子情報工学実 験第2
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習						
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学 A						
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		出来 真斗			出来 真斗			出来 真斗			出来 真斗
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		二 電気電子情報工学序 論			 電気電子情報工学序 論						
		電気電子情報工学実験第1			『『 電気電子情報工学実 験第 1			電気電子情報工学実 験第 1			電気電子情報工学実験第1
専	助教	AC AT	専	助教		専	助教	電気電子情報工学実験第2	専	助教	電気電子情報工学実験第2
		固体電子工学及び演 習			 固体電子工学及び演 習			版第2 固体電子工学及び演 習			関係第2 固体電子工学及び演
		卒業研究 A			章 卒業研究A			章 卒業研究A			車 卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習						
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A						
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
		小林 健太郎			小林 健太郎			小林 健太郎			小林 健太郎
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		電気電子情報工学序			電気電子情報工学序			19-2 (19 ± (± T)
		論 電気電子情報工学実			論 電気電子情報工学実			電気電子情報工学実			電気電子情報工学実
専	助教	験第 1 電気電子情報工学実	専	助教	験第 1 電気電子情報工学実	専	助教	験第 1 電気電子情報工学実	専	助教	験第 1 電気電子情報工学実
		験第2 卒業研究A			験第2 卒業研究A			験第2 卒業研究A			験第2 卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習						
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A						△* ##======
		企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B

助教	- 専	即教 電気電子情報 電気電子情報 減第2 卒業研究A 卒業研究B
		447 4
		村手 宏 <平成30年 博士 (工 ² 物理学実験
_	専	

	1	T .	_		1	T			T .	ı			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	9	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名				│担当授業科目名
									大田 晃生				大田 晃生
									<平成30年4月>				<平成30年4月>
									博士(工学)				博士(工学)
							専	助教	線形回路論及び演習		専	助教	線形回路論及び演習
									電気電子情報工学実 験第 1				電気電子情報工学実 験第 1
									電気電子情報工学実 験第2				電気電子情報工学実 験第 2
									卒業研究 A				卒業研究A
									卒業研究B				卒業研究B
		中島 拓	-			中島 拓			中島 拓	Ì			中島 拓
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(理学)				博士(理学)			博士(理学)				博士(理学)
		電気電子情報工学序				電気電子情報工学序							.,,
専	曲数	論 確率論・数値解析及 び演習		専	曲数	論 確率論・数値解析及 び演習	専	曲数	確率論・数値解析及び演習		専	助教	
7				41	切扒		4	切扒			4	切扒	
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習							
		企業・研究所見学A				企業·研究所見学 A							
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学B			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		堤隆嘉				堤 隆嘉			堤 隆嘉				堤 隆嘉
		<平成29年5月>				<平成29年5月>			<平成29年5月>				<平成29年5月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
専	助教	ディジタル回路及び 海羽		専	助教	ディジタル回路及び	専	助教	ディジタル回路及び		専	助教	ディジタル回路及び
		演習		.,		演習	"		演習 電気電子情報工学実		•		演習 電気電子情報工学実
		電気電子情報工学実				電気電子情報工学実			験第 1 電気電子情報工学実				験第 1 電気電子情報工学実
		験第2				験第2			験第2				験第 2
													卒業研究 A
													卒業研究B

専任・		氏 名	専	早任・		氏 名	専作	任・		氏 名]	専任・		氏 名
兼担・ 兼任		(年 齢) <就任 (予定)		乗担・ 乗任		(年 齢) <就任(予定)	兼 () () ()			(年 齢) <就任(予定)		兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定)
が別	職名	年月> 保有学位等		D別	職名	年月> 保有学位等	ボ 1		職名	年月> 保有学位等		飛吐 の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		田中 雅光				田中 雅光				田中 雅光				田中 雅光
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学) 				博士(工学)
		論				論								
	51 ±1	量子力学及び演習		_	F1 ±1	量子力学及び演習				量子力学及び演習 電気電子情報工学実		+	n. +/	量子力学及び演習 電気電子情報工学実
専	助教	電気電子情報工学実		専	助教	電気電子情報工学実		専	助教	験第 1 電気電子情報工学実		専	助教	験第 1 電気電子情報工学実
		験第2				験第2				験第2				験第2
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習								
		企業・研究所見学 A				企業·研究所見学 A								
		企業・研究所見学B	_			企業・研究所見学B				企業・研究所見学B	ŀ			企業・研究所見学B
		田中 宏彦				田中宏彦				田中宏彦				田中宏彦
		∠ π rt 20 /π 4 R >				∠π. ሮ 20. 左 4.Β.\				∠ π. (* 20 / π. 1 - 1 - 2				∠ TE CT (100 / E A P S
		<平成29年4月>				〈平成29年4月〉				<平成29年4月> ★ (エ 党)				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学) 				博士(工学)
		論 電子回路工学及び演				論 電子回路工学及び演				電子回路工学及び演				電子回路工学及び演
専	助教	習		車	助教	習		車	助教	習 電気電子情報工学実		車	助教	習 電気電子情報工学実
守	助叙	電気電子情報工学実		守	助叙	電気電子情報工学実		₩	助叙	験第 1 電気電子情報工学実		守	助叙	験第 1 電気電子情報工学実
		験第2 卒業研究A				験第2 卒業研究A				験第2 卒業研究A				験第2 卒業研究A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		工場実習				工場実習				午未训九口				千未训九口
		企業・研究所見学 A				土物大日 企業・研究所見学A								
		企業・研究所見学日				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
		土屋 雄司	_			土屋雄司				土屋 雄司	ŀ			土屋雄司
		<i>→ </i>				工 / 生				<u> </u>				<u> </u>
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
		 電気電子情報工学序 論				 電気電子情報工学序 論								
		電気電子情報工学実 験第 1				電気電子情報工学実 験第 1				電気電子情報工学実 験第 1				電気電子情報工学実 験第 1
専	助教	電気電子情報工学実験第2		専	助教	電気電子情報工学実験第2	Į	専	曲数	電気電子情報工学実験第2		専	助教	電気電子情報工学実験第2
		卒業研究 A				固体電子工学及び演				励体電子工学及び演 翌				版第2 固体電子工学及び演
		卒業研究B				章 卒業研究A				章 卒業研究 A				章 卒業研究 A
		工場実習				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		企業・研究所見学 A				工場実習								
		企業・研究所見学B				企業・研究所見学 A								
						企業・研究所見学B				企業・研究所見学B				企業・研究所見学B
						<u> </u>	ı L				L			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼規	∄ · £ ,	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	鈴木陽香く平成29年4月> 博士(工学)博士(工学)電気電子情報エ学字 電気第2 卒業研究A 卒業研究B 工場 企業・研究所見学B工場 企業・研究所見学B	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	助教		専	助教	鈴木 陽香 <平成29年4月> 博士 (工学) 電気電子情報工学実験第1 電験第1 音楽 (大学・変) (大学・変) (大学・変) (大学・変) (大学・変) (大学・変) (大学・変) (大学・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・研究・	IMP			
					正来。明元初元于日	専	助教	見玉 直人 「見玉 直人 「見玉 直人 「中成30年4月> 「中士(工学) 「中士(工学) 「中気磁気学基礎演習 「電気電子情報工学実験第1 「電気電子情報工学実験第2 本業研究 A 本業研究 B	114	事 」	助教	見玉 直人 見玉 直人 見玉 直人 ママ成30年4月 >
						専	助教	廣井 意 《平成30年7月》 博士 (メディアデザイン学) 離散数学及び演習 電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2 卒業研究A 卒業研究B	100	Į.	助教	廣井 意 《平成30年7月》 博士 (メディアデザ イン学) 離散数学及び演習 電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2 卒業研究A 卒業研究B

専任・		FF 72	専任・			専任・			専任・		FF 5-
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		廣谷 潤			廣谷 潤			廣谷 潤			廣谷 潤
専	曲数	<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序 論 量子力学及び演習 電気電子情報工学実 験第1	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学序 論 量子力学及び演習 電気電子情報工学実 験第1	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 量子力学及び演習 電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2 卒業研究A	専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 量子力学及び演習 電気電子情報工学実験第1 電気電子情報工学実験第2 卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		工場実習			工場実習						
		企業・研究所見学A			企業・研究所見学A						
		企業・研究所見学B ———			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B			企業・研究所見学B
専		<平成29年4月> 博士(情報科学) 電論 プラミング及び 演習気電子情報エ学序 のグラミング及び 電影第2 卒業研究 A 卒業研究 B エ場実習 企業・研究所見学 A 企業・研究所見学 B	専	助教	マ平成29年4月> 博士(情報科学) 電論 プ演電報 エ学序 のグラミング及び 電気第一次でする 電影第一次でする 本業 研究 A 卒業 場実 研究 B エ 場実 研究所見学 A 企業・研究所見学 B						
			専	助教	佐野 京佑 《平成29年4月》 博士 (工学) 電子回路工学及び演習	専	助教	佐野 京佑 <平成29年4月> 博士 (工学) 電子回路工学及び演習	専	助教	佐野 京佑 <平成29年4月> 博士 (工学) 電子回路工学及び演習
		鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘
兼担	教授	<平成29年4月> 博士(工学) 特許及び知的財産	兼担	教授	<平成29年4月> 博士(工学) 特許及び知的財産	兼担	教授	<平成29年4月> 博士(工学) 特許及び知的財産	兼担	教授	<平成29年4月> 博士(工学) 特許及び知的財産
		IMI M O MH J M I 庄			11日1~〇八日日7四1注			. THI ~ ○ MHJMI庄			. THI

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ ・ ・ ・ ・ ・ 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 乗任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析 B	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B
兼担	教授	枝廣 正人 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーB	兼担	教授	枝廣 正人 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーB						
兼担	教授	酒井 正彦 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーB	兼担	教授	酒井 正彦 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーB						
			兼担	准教授	養家 克 <平成29年4月> 博士 (工学) 機械工学通論	兼担	准教授	養家 克 <平成29年4月> 博士 (工学) 機械工学通論	兼担	准教授	養家 亮 <平成29年4月> 博士 (工学) 機械工学通論
						兼任	講師	岡本 正吾 <平成30年4月> 博士 (情報科学) データ統計解析B	兼担	准教授	岡本 正吾 <平成30年4月> 博士 (情報科学) データ統計解析B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第3	兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	LANGAT <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第3
兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD 工学概論第3	兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD 工学概論第3	兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD 工学概論第3	兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD 工学概論第3
兼担	講師	曾 剛 〈平成29年4月〉 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	曾 剛 < 平成29年4月 > 博士 (工学) < 工学概論第3	兼担	講師	曾 剛 <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	曾 剛 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 工学概論第3
									兼任	講師	安藤 智浩 <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子情報工学特別講義第2
									兼任	講師	関戸 淳二 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 工学概論第 1
									兼任	講師	古川 智康 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1
									兼任	講師	高橋 和晃 《平成31年4月》 博士 (工学) 電気電子情報工学特別講義第2
									兼任	講師	山中 浩二 《平成31年4月》 博士 (工学) 工学概論第 1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/ 年月学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
								兼任	講師	高木 愛子 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
					兼任	講師	黒田 敏秋 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1			
					兼任	講師	伊藤 誠 < 平成30年4月 > 博士 (工学) 工学概論第 1			
					兼任	講師	奥村 由美 <平成30年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	奥村 由美 <平成30年4月> 博士 (工学)
					兼任	講師	工学概論第 4 梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	講師	工学概論第4 梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士(工学)
					兼任	講師	工学概論第 4	兼任	講師	工学概論第 4

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								古澤 和行			古澤 和行
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士 (工学)			博士 (工学)
								経営工学			経営工学
		山口 佳一			山口 佳一			山口 佳一			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			
		工学概論第1			工学概論第1			工学概論第1			
								秋澤 淳			秋澤 淳
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士 (工学)
								工学概論第2			工学概論第2
								小河 真由美			小河 真由美
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士 (工学)
								工学概論第一			工学概論第一
								小室 輝代			小室 輝代
						* 1~	Silk Arr		** 1-	Silk Arr	
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
											TAST JU
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											電気電子情報工学特 別講義第 2
								森 達博			森 達博
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第1			工学概論第1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
							兼任	講師	瀧上 唯夫 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1			
							兼任	講師	中村 武志 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1	兼任	講師	中村 武志 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1
兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4		兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	田中 典子 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4	兼任	講師	田中 典子 《平成29年4月》 博士 (工学) 工学概論第 4

						T					
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								日下部 玲子			日下部 玲子
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
											本田 洋
									兼任	講師	〈平成31年4月〉
											博士(工学)
_											電気電子情報工学特 別講義第2
											加藤 良文
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学) 電気電子情報工学特
		11.040 16			11.848 14			11.848 14			別講義第1
		比屋根 均			比屋根 均			比屋根 均			比屋根 均
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)		2,2	博士(工学)			博士(工学)
								工学倫理			工学倫理
								古澤和行			古澤和行
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								経営工学			経営工学
											小森 憲昭
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											電気電子情報工学特別講義第1
											西山彰
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士 (工学)
											電気電子情報工学特 別講義第 1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	. 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼任	講師	前田 照彦 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 電気機械設計法及び 製図
									兼任	講師	大橋 洋二 <平成31年4月> 博士 (工学) 電気電子情報工学特別講義第 1 尾崎 友哉
									兼任	講師	《平成31年4月》 博士 (工学) 電気電子情報工学特別講義第 1 野村 晃大
								高橋 一正	兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学) 電気及び通信法規 高橋 一正
						兼任	£ 講師	<平成30年4月> 博士 (工学) 産業と経済	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 産業と経済 長村 隆
									兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学) 電気及び通信法規 田口 尚
									兼任	講師	< 平成31年4月 > 博士 (工学) 電気電子情報工学特別講義第1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼任	講師	内井 敏之 <平成31年4月> 博士 (工学) 電気電子情報工学特別講義第1
									兼任	講師	内田 達清 〈平成31年4月〉 博士 (工学) 電気電子情報工学特別講義第1

- (注) 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任, 兼担教員を含む。) を黒字で記入してください。
 - その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

大野雄高, 豊田浩孝, 山里敬也, 加藤剛志, 岩田哲, 三好由純, 松崎拓也, 新津葵一, 梅田隆行, 久志本真希, 土屋雄司, 鈴木陽香, 佐野京佑, 義家亮

【平成30年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

安藤 秀樹, 加藤 丈佳, 河口 信夫, 岩田 聡, 五十嵐 信行, 佐藤 健一, 三好 由純, 山里 敬也, 須田 淳, 西澤 典彦, 川瀬 晃道, 大野 雄高, 藤井 俊彰, 藤巻 朗, 道 木 慎二, 片山 正昭, 豊田 浩孝, 堀 勝, 栗本 宗明, 一野 祐亮, 塩谷 亮太, 岡田 啓, 加藤 剛志, 梶田 信, 岩田 哲, 吉川 大弘, 近藤 博基, 小島 寛樹, 松崎 拓也, 松 本 隆太郎, 西谷 望, 竹内 栄二朗, 長谷川 浩, 長尾 全寛, 田畑 彰守, 内山 剛, 牧原 克典, 本田 善央, 髙橋 桂太, 今田 晋亮, 竹家 啓, 岸本 茂久, 志本 真希, 宮田 玲, 山中 真仁, 舟洞 佑記, 出来 真斗, 小林 健太郎, 森 洋二郎, 中島 拓, 堤 隆嘉, 田中 雅光, 田中 宏彦, 土屋 雄司, 鈴木 陽香, 廣谷 潤

• 以下辞任

中里 和郎, 町田 忍, 宮島 千代美, ジメネス フェリックス, 大島 大輝, 櫻田 健, 枝廣 正人, 酒井 正彦, 舟橋 俊久

• 以下就任

杉本 重幸, 山本 真義, 山下 太郎, 堀田 昌宏, 今中 政輝, 今岡 淳, 村手 宏輔, 大田 晃生, 兒玉 直人, 今岡 淳, 岡本 正吾, 黒田 敏秋, 伊藤 誠, 奥村 由美, 梶川 しのぶ, 宮崎 秀俊, 古澤 和行, 秋澤 淳, 小河 真由美, 小室 輝代, 森 達博, 瀧上 唯夫, 中村 武志, 日下部 玲子, 古澤 和行, 髙橋 一正, 福塚 友和, 廣井 慧 ・以下担当種別及び職名の変更

三好 由純, 栗本 宗明, 今田 晋亮, 竹家 啓

【令和元年度】

・以下教員の見直し及び担当教員辞任による変更

安藤 秀樹,横水 康伸,加藤 丈佳,河口 信夫,吉田 隆,五十嵐 信行,佐藤 理史,山本 真義,山里 敬也,西澤 典彦,早川 直樹,大野 哲靖,大野 雄高,藤井 俊彰, 藤巻 朗,道木 慎二,片山 正昭,豊田 浩孝,栗本 宗明,加藤 剛志,梶田 信,山下 太郎,新津 葵一,竹内 栄二朗,長谷川 浩,梅田 隆行,今田 晋亮,村手 宏輔,中 島 拓,堤 隆嘉,兒玉 直人

・以下辞任

【佐藤 健一, 塩谷 亮太, 松崎 拓也, 黒田 敏秋, 伊藤 誠, 山口 佳一, 瀧上 唯夫

・以下就任

能勢 正仁, 米澤 拓郎, 安藤 智浩, 関戸 淳二, 古川 智康, 高橋 和晃, 山中 浩二, 髙木 愛子, 松井 充, 本田 洋, 加藤 良文, 小森 憲昭, 西山 彰, 前田 照彦, 大橋 洋二, 尾崎 友哉, 野村 晃大, 長村 隆, 田口 尚, 内井 敏之, 内田 達清

・以下担当種別及び職名の変更

新津 葵一,梅田 隆行,岡本 正吾

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ 認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
10	5
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

	ā	设置時の計画	画		現在(報告時)の状況						
教 授	准教授	講師 助		講師 助教 計(A)			教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
29	26	0	28	83	30	25	2	22	79		
(30)	(22)	(2)	(21)	(75)							
玗	見在(報告日	寺)の完成年	再度時の状 だんしょう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	況	現在(報告時)の完成年度時の計画						
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)		
29	26	0	28	83	29	26	0	28	83		
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]		

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、</u> 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告書提出時)の完成年度時の状況(C</u> = <u>83</u> = 100 9% 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況		就任	£辞退	(未就任	E) の理由		
			該当なし													
			<u></u>	計([)				後任補充状況の集計(E)							
	就任	を辞	退した教員数		担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計数 (b) 3の合計数 (c)		
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		•			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教	克員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予	·定科目	後任補充	状況			辞任等	の理由			
1	教授	舟橋	俊久	H30. 3	選択	電気エネルコ	ギー変換工学	1		НЗ	30.3.31付け	·担当教員見	直しのため	辞任	(30))
2	准教授	宮島	千代美	H30. 3	必修	離散数学及	び演習	1			H30. 3. 3	31付け退職	のため辞任	(30)		
					必修	電気電子情	報工学序論	1								
					必修	確率論・数値	解析及び演習	1								
					必修	電気電子情報	工学実験第1	1								
					必修	電気電子情報	工学実験第2	1								
3	助教	ジメネス	フェリックス	H30. 3	必修	卒業研究A		1			H30. 3. 3	31付け退職	のため辞任	(30)		
					必修	卒業研究B		1								
					選択	工場実習		1								
						企業・研究	所見学A	1								
						企業・研究		1)								
					必修		報工学序論	1								
					必修	電気磁気学	基礎演習	1								
					必修	電気電子情報		1								
4	助教	大島	大輝	H30. 3	必修	卒業研究A		1		НЗ	30. 3. 31付け	·扫当教員見	直しのため	辞仟	(30))
					必修	卒業研究B		1						—	, ,	
					選択	工場実習		1								
						企業・研究	所見学A	1								
					選択	企業・研究	所見学B	1								
					必修	電気電子情	報工学序論	1								
					必修	プログラミン	ング及び演習	1								
					72 12	電気電子情報	工学実験第2	1		H30.3.31付け退職のため辞任(30)						
5	助教	櫻田	3 健	H30. 3	必修	卒業研究A		1								
	73.3%	12.	- 122		必修	卒業研究B		1						(,		
					選択	工場実習		1								
						企業・研究	所見学A	1								
					選択	企業・研究	所見学B	1								
					必修		回路及び演習	1								
					必修	卒業研究A		1								
6	准教授	塩谷	亮太	H30. 5	必修	卒業研究B		1			H30_5	1付け退職の	のため辞任(元)		
	在秋汉	- 111)L)((1100.0	選択	工場実習		1			1100.0.	11117 221900	У/С0УДТ IX (,,,,,		
					選択	企業・研究	所見学A	1								
					選択	企業・研究	所見学B	1								
					必修		ング及び演習	1								
					必修	卒業研究A		1								
7	准教授	松崎	拓也	H31. 3	必修	卒業研究B		1			H31 3 3	31付け退職	のため辞任	(元)		
		[4.1]	,,,		選択	工場実習		1		Tio1. 5. 51 [1] () 医40(0) (2.65) () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () () ()						
					選択	企業・研究	所見学A	1								
					選択	企業・研究	所見学B	1								
				à計(F	-)					後	:任補充状況	の集計(で	a)			
	辞任	した教員数	数		担当科目数の合語	† (a) + (b) + (c)	①の合計	数(a)		②の合計	十数(b)	③の合	計数	(c))
					必修	23	科目	必修	23	科目	必修	0 科	■ 必修		0	科目
					選択	16	科目	選択	16	科目	選択	0 科	■ 選択		0	科目
	7		人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科	自自由		0	科目
				計	39	科目	計		科目	計	0 科			0	科目	
												=	1	_==		

- (注)・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	合計 (D) + (F)						後任補充状況の集計(E)+(G)						
辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a)			計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	十数(b)	③の合計数 (c)				
		必修	23	科目	必修	23 科目	必修	0 科目	必修	0 科目			
		選択	16	科目	選択	16 科目	選択	0 科目	選択	0 科目			
/	Α	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目			
		計	39	科目	計	39 科目	計	0 科目	計	0 科目			

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

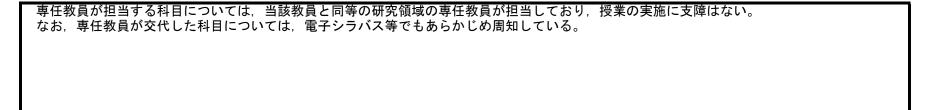
- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予	定科目	後任補充	状況			辞任	等の理	曲						
			必修	電気電子情報	報工学序論	1												
			必修	固体電子工:	学及び演習	1												
			必修	卒業研究A		1		1										
1	教授	中里 和郎	必修	卒業研究B		1			⊔ 20 2 3	1141465	塩ズウ	≅年退職 ⑷	(20)					
'	40位	中主 和助	選択	工場実習		1			пои. о. о	01791700	衣 じん	- 干坚帆 ((30)					
			選択	企業・研究	所見学 A	1												
			選択	企業・研究	所見学B	1												
			選択	電気電子情報	先端工学概論	1]										
			必修	電気電子情報	報工学序論	1												
			必修	電気回路論	及び演習	1												
		町田 刃	必修	卒業研究A		1												
2	教授		町田 忍	町田 刃	肝田 刃	町田 忍	必修	卒業研究B		1			H3U 3 3	. 31付け65歳で定年退職(30)			(30)	
۷	2 教授 町田 窓	選択	工場実習		1			1100. 0. 0	H30. 3. 31付け05歳		二十四帆、	(00)						
			選択	企業・研究	所見学A	1												
			選択	企業・研究	所見学B	1												
			選択	電気電子情報	先端工学概論	1												
			必修	電気電子情報	1													
			選択	情報ネット	ワーク	1												
			必修	卒業研究A		1		_										
3	教授	佐藤 健一	必修	卒業研究B		1		_	H31. 3. 3	31付け65点	歳で定	で定年退職(元)						
			選択	企業・研究	所見学A	1												
			選択	企業・研究	所見学B	1		_										
			選択	電気電子情報	先端工学概論	1												
	合計								後任補充物	犬況の集割	 							
	辞任し	した教員数 アルファイ	担当科目数の合	計 (a) + (l	o) + (c)	①の合計	数(a)	١	②の合計	十数(b)		③の合語	計数	(c)				
			必修	11	科目	必修	11	科目	必修	0	科目	必修		0	科目			
			選択	12	科目	選択	12	科目	選択	0	科目	選択		0	科目			
	3	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由		0	科目			
			計	23	科目	計	23	科目	計	0	科目	計		0	科目			

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および () 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」



(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

〈工学部 電気電子情報工学科〉

(1) 設置計画変更事項等

	設置	時	の	計	画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし						

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- 教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等

を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。

- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、 次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項 ※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。 該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考 力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の 育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力 および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による 教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を 改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成)し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的 の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映 していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、 総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づい て授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・ 建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープロ グラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - 令和元年 1 0 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。 ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - 学内で検討中
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

- (5) 情報公表に関する事項
- 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ((令和元年 6月 1日 公表有の場合の公表(予定)時期) b 公表無の場合の特段の理由)
 - 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 (注) 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		
学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成30年4月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)

(サカイ ヤスヒコ)

酒 井 康 彦

長 田 孝 二 長谷川 泰久 (平成31年4月) (平成30年4月)

(ナガタ コウジ)

変更理由:学科長改選のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)

(平成29年4月)

(注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を

() 書きで記入してください。

学科長等

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。

- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1佣
工学部 機械・航空 宇宙工学科 学士(工学)	工学関係	4	150	年次 人 一	600	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	7 年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成3	0 年度	令和力	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考
区分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	- HI
_	3 # -	X	X	X	\(\)	人 1	人 50	人 1!	入 50	人 1!	入 50			令和元年度 (4月入学)
A	入学定員	([)	([)	(- [-	–) –]	-) -]	-) -]	(- [-	-) -]			の編入学の内1名は留学生
志	. 願者数	() []	() []	() []	() []	624 (–) [14]	71 (–) [62]	520 (-) [5]	64 (–) [61]	527 (13) [7]	()			であるが、外 数で記入す る。(元)
受	於 験者数	()	() []	()	()	583 (–) [14]	71 (–) [62]	464 (-) [5]	64 (-) [61]	481 (12) [7]	()	1. 03倍	_	
台	洽格者数	() []	() []	()	()	158 (–) [4]	5 (-) [4]	153 (–) [1]	4 (-) [4]	153 (5) [1]	()			
В	入学者数	() []	() []	()	()	156 (–) [2]	3 (-) [2]	152 (–) [0]	3 (-) [3]	150 (2) [0]	()			
	定員超過率 B/A					1. (06	1. ()3	1. (00			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	7 年度	平成2	8年度	平成 2	9年度	平成3	0年度	令和力	元年度		備	考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		מזע	.,
						156	3	153	3	152	3			
	1 年次	[]	[]	[]	[]	[2]	[2]	[1]	[3]	[0]	[3]	2019年4月	編入学2名	
		()	()	()	()	(-)	(-)	(1)	(-)	(2)	(-)			
								155	3	153	3			
	2 年次			[]	[]			[1]	[3]	[1]	[3]			
				()	()			(0)	(0)	(3)	(0)			
										153				
	3 年次									[2]	[]			
										(-)	()			
	4 年次													
							59		14		64			
	計	[]	[]		1]	[{	3]	_	9]			
I		()	()	(-	-)	(1)	(;	5)			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	坦学学粉(。)		内訳		主な退学理由
対象年度	仕子有数(D)	返子有数(a)	入学した年度	退学	者数 	(留学生の理由は[]書き)
					うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
十成20千皮			平成28年度	人	人	
			平成27年度	人	人	
平成29年度	159 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
平成30年度	314 人	1 人	平成28年度	人	人	
十成00年及	314 X		平成29年度	1 人	0 人	進路変更(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	466 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		1 人		1 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学・海外留学・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】 平成27年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) 0.31 % 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<工学部 機械・航空宇宙工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全基		1前		2		1	2				
が せせ		1後		2		2					
叙室ミ 育礎ナ											
科科_	小計(2科目)	-	0	4	0	3	2	0	0	0	0
目目言語		1前		1							
文		1後		1							
11	英語(コミュニケーション)	1後		2							
I	英語(上級) ドイツ語 1	2前		2							
	ドイツ語 ドイツ語 2	1前		1.5 1.5							
	ドイツ語 3	1前 1後		1.5							
	ドイツ語 4	1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語 3	1後		1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語 3 スペイン語 4	1後 1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1			1.5 1.5							
	朝鮮・韓国語 2	1前 1前		1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
	小計(32科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0
言		1-2-3-4前		2							
語文		1-2-3-4後		2							
化化	神別英語セミナー(プレセンナーション)「	1-2-3-4前		2							
П	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1・2・3・4後		2							
		1-2-3-4前		2							
		1 - 2 - 3 - 4後		2							
	中級ドイツ語1	1·2前 2前		2							
	中級ドイツ語2	2削 2後		2							
	中級フランス語1	2版 2前		2							
	中級フランス語 2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2	2後		2							
	中級中国語 1	2前		2							
	中級中国語 2	2後		2							
	中級スペイン語 1	2前		2							
	中級スペイン語 2	2後		2							
	中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
	中級朝鮮・韓国語 2	2後	L	2							L

【令和元年度】

Г				配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科 E 区 ケ		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	全	基	基礎セミナーA	1前	1.5	2		6	5				
		-	基礎セミナーB	1後		2		2	1	0			
教会	基礎	Ξ											
	旋科	ĺ	小計(2科目)	_	0	4	0	8	6	0	0	0	0
Ħ			英語(基礎)	1前		1							
		語文	英語(中級)	1後		1							
		文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
		Ι	英語(上級)	2前		2							
			ドイツ語 1	1前		1.5							
			ドイツ語 2	1前		1.5							
			ドイツ語 3	1後		1.5							
			ドイツ語 4	1後		1.5							
			フランス語 1	1前		1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語 3 フランス語 4	1後 1後		1.5							
			フランス語 4 ロシア語 1	1後 1前		1.5 1.5							
			ロシア語 1 ロシア語 2	I削 1前		1.5							
			ロシア語3	1後		1.5							
			ロシア語 4	1後		1.5							
			中国語 1	1前		1.5							
			中国語 2	1前		1.5							
			中国語3	1後		1.5							
			中国語 4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2	1前		1.5							
			スペイン語 3	1後		1.5							
			スペイン語 4	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語1	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語2	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
		_	小計(32科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0
		言語	特別英語セミナー (ライティング) 1 特別英語セミナー (ライティング) 2	1-2-3-4前		2							
		立文		1-2-3-4後		2							
		化		1-2-3-4前		2							
		П		1-2-3-4後		2							
				1-2-3-4削		2							
			特別英語セミナー(資格試験英語)1	1.2前		2							
			中級ドイツ語1	2前		2							
			中級ドイツ語 2	2後		2							
			中級フランス語 1	2前		2							
			中級フランス語 2	2後		2							
			中級ロシア語 1	2前		2							
			中級ロシア語 2	2後		2							
			中級中国語 1	2前		2							
			中級中国語 2	2後		2							
			中級スペイン語 1	2前		2							
			中級スペイン語 2	2後		2							
			中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
			中級朝鮮・韓国語 2	2後		2							
			小計(19科目)	_	0	38	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
学学 洗数基 ス	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
ダ本ポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
神科ッ	-										
117科		-	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文系	哲学	1前		2							
│基	歴史学 文学	1後・2前		2							
礎	大字 地理学	1前 1後		2							
科目	社会学	1版 2前		2							
	心理学 I	∠ H'J 1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2							
TER	小計(17科目)	- 	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理系	微分積分学 I	1前	2			1					
基	微分積分学 Ⅱ 線形代数学 I	1後	2				_				
礎	線形代数字Ⅱ	1前 1後	2				1				
科目	複素関数論	1仮 1後	2								
	力学 I	1前	2			1	1				
	力学Ⅱ	1後	2			1	2				
	電磁気学 I	1後	2				_				
	電磁気学Ⅱ	1後	2			1	1				
	物理学実験	1後	1.5			1					
	化学基礎 I	1前	2								
	化学基礎 Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前		1.5							
	小計(13科目)	_	24	1.5	0	5	5	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
系教	現代社会の思想的課題	- 124		2							
養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2							
目	表象と文化 芸術と人間	2前 2前		2							
	社会変動と人間生活			2							
	人間と行動	2 m 1前		2							
	現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理			2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在			2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2							
	小計(17科目)			34							0

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	斗目 ≅分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全当	全世	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
学 教	子ス	健康・スポーツ科学実習Ⅰ	1前		1							
育	一 ボー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
科目		小計(3科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	文	哲学	1前		2							
	系	歴史学	1後・2前		2							
	基礎	文学	1前		2							
	科	地理学	1後		2							
	目	社会学	2前		2							
		心理学 [1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学 政治学	1前 1後		2							
		_{以石子} 経済学A	1版 1前		2							
		程为于A 経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	2m 1前		2							
		比較教育論	1後		2							
		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前	2			1					
	系	微分積分学 Ⅱ	1後	2					1			
	基礎	線形代数学 I	1前	2				0				
	科	線形代数学Ⅱ	1後	2				0				
	目	複素関数論	2前	2								
		力学 I	1前	2			0	0	1			
		力学Ⅱ	1後	2			1	2				
		電磁気学I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	2前	2			1	0				
		物理学実験	1後	1.5			0		1	2		0
		化学基礎 I 化学基礎 II	1前	2								
		化学基礎 II 化学実験	1後	2	1 5							
		16字美級 小計(13科目)	1前 -	24	1.5 1.5	0	3	2	3	2	0	0
	文	生と死の人間学	2後		2	J	٠		,		U	
	系	現代社会の思想的課題	2後		2							
	教養	科学・技術の哲学	2前		2							
	食 科	文化を読む	1前		2							
	目	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活	2前		2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理			2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業 グローバル化時代の国際社会	1前		2							
		開発の光と影	2後 2前		2							
		用光の元と影 社会と環境	∠削 2前		2							
		<u>社会と環境</u> 小計(17科目)	4 月リ	0	34	0	0	0	0	0	0	0
ш		1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.		J	U 1	U	U	U	U	U	U	U

Г			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	:員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	<u>~</u> л		次	修	+□	_	授	教 授	ΑŦ	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	11念	択	由	乜	セ	師	叙	于	担
全学教育	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	1前		2							
育	養	情報科学入門	1前		2							
科目	科目	現代数学への流れ	1後		2							
ľ	П	先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2		1					
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	-広 1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	-点 2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	- <i>i,,</i> 1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会			2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前・後		2							
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教養	表象芸術論	2前・後		2							
	科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	. 13 3		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前・後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							
		L L = L / + - L \		_		_	_	_	_	_	_	_

			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任					配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科	₽目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•		科 区		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
	-/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担			′'		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
至	理	図情報とコンピュータ	2後		2	ш	18	12	יוום	+3		<u> </u>		全	理	図情報とコンピュータ	2後	113	2	Ш	12	12	נוום	+3		<u> </u>
全学教育科	理系教養科	情報メディアとコミュニケーション			2									学	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	- 1~		2										教	システム工学入門			2		0	2				
育	養	情報科学入門	1前		2										養	情報科学入門	1前		2		Ŭ	_				
目	付目	現代数学への流れ	1後		2								l		17	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理			2										_	先端材料と物性物理			2							
		エレクトロニクスと物性科学			2											エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2		1									物理現象の科学	2前		2		2		1			
		原子・分子の科学	2削 2後		2		'									原子・分子の科学			2		_					
		物質世界の認識	2饭 1前		2											物質世界の認識	2版 1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2											物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後													現代の生命科学										
		現代医療と生命科学	-		2											現代医療と生命科学	2後		2							
		生涯健康と医学	1前		2											生涯健康と医学			2							
			2後		2											· · · · ·	2後		2							
		健康増進科学	2前		2											健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2											遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2											食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2											動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2											微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2											バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2											地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2											自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2											エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2											自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2											環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2											都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2											大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0		L		小計(27科目)	_	0	54	0	2	2	1	0	0	0
	**/	現代芸術論	2前・後		2										**/	現代芸術論	2前・後		2							
	字教	芸術と人間精神	2前・後		2										数		2前・後		2							
	萶	表象芸術論	2前・後		2										¥	表象芸術論	2前・後		2							
	科	音楽芸術論	2前・後		2										科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2											科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前·後		2											科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前·後		2											科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2											科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2											宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2											異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2前		2											ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
		留学生と日本	2後		2											留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2											名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2											大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前・後		2											キャリア形成論	2前・後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2											学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2											切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2											アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2											人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング			2											ピア・カウンセリング			2							
		小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0				小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0
									i .										-			I .				

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
専 門	計算機ソフトウェア第1	1前	2			1	1				
基	計算機ソフトウェア第2数学1及び演習	1後 1後	2			1	1		۰		
礎	数字 I 及び演省 数学 2 及び演習	1後 2前	3			4	2		2		
科 目	対 子 と 及 ひ 演 目 材料力学第 1 及び演習	2前 2前	2.5			1 2	'				
	材料力学第2及び演習	2後	2.5			2			2		
	流体力学基礎及び演習	2前	2.5			1	1		1		
	粘性流体力学及び演習	2後	2.5			2	1		1		
	熱力学及び演習	2前	2.5			2			2		
	伝熱工学及び演習	2後	2.5			1			1		
	機構学	2前	2			2					
	材料科学第 1 解析力学及び演習	2後	2				2		,		
	勝利 刀子及 ひ 演 百 振動工学第 1 及び演習	2後 2後	2.5 2.5			1	1		2 2		
	振動工学第2及び演習	3前	2.5			1			2		
	制御工学第1及び演習	2後	2.5			1	1		2		
	制御工学第2及び演習	3前	2.5				1		2		
	電気回路工学及び演習	2後	2.5			1	1		2		
	加工学第1及び演習	3前	2.5			2			2		
	小計(19科目)	_	47	0	0	22	13	0	25	0	0
専 門	機械・航空宇宙工学序論	1前		2		7	7				
科目	動的システム論 固体力学	3後 3前		2		2	1				
目	四体カチ 材料科学第2	3前		2		1	'				
	材料強度学	3後		2		1					
	有限要素法	3後		2		1					
	ポテンシャル流れ	3前		2			1				
	エネルギー変換工学	3前		2			1				
	圧縮性流体力学及び演習	3後		2.5		1					
	燃焼工学	3後		2			1				
	自動車工学	4前		2		1					
	メカトロニクス工学 ロボット工学	3後 4前		2		1	1				
	ロホットエ子 数値解析法	4削 3前		2		'	1				
	加工学第 2	3後		2							
	生体工学	4前		2		1					
	電子回路	3前		2			1				
	ディジタル回路	3前		2			1				
	アクチュエータ工学	3前		2							1
	最適制御論	3後		2		1					
	センシング工学	3後		2		1					_
	信号処理 設計基礎論	3後 2後		2		4	4				1
	設計基礎論 情報基礎論	2伎 2後		2		1	1				
	計測基礎論	3前		2		1					
	工作機械工学	3後		2		1	Ī		Ī		
	航空宇宙機力学第 1	3前		2		1					
	航空宇宙機力学第2	3後		2							1
	航空宇宙推進工学	3後		2		1					
	航空宇宙構造工学	3後		2			1				3
	航空宇宙機システム 航空原動機システム	4前 4前		2		1	1				3
	航空原勤機システム 熱流体機械システム	4削 3後		1		1					3
	機械・航空宇宙システム研修	3後		1		27	26		24		ა 1
	設計製図第1	3 2前	1	'		-′	2		-		'
	設計製図第2	3前	1				2				
	設計製図第3	3後	1			2	2				
	設計製図第4	4前		1		2					
	創造設計製作	2後		2		1	1				
	機械・航空宇宙工学実験第1	3前	1				2		24		
	機械・航空宇宙工学実験第2	3後	1	_			2		24		
	工場実習工場見学	3前 _{3前·後}		1		1	1				
	工场兄子 卒業研究A	3酮·废 4前	5	'		28	26		27		3
	卒業研究B	4削 4後	5			28	26		27		3
	小計(45科目)	-	15	72	0	117	111	0	126	0	22
	\ ·- /							<u> </u>			

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	計算機ソフトウェア第1	1前	2			1	1				
基	計算機ソフトウェア第2 数学1及び演習	1後 1後	2			1	1	0	2		
礎	数学1及び演習	1版 2前	3			1	1	U	1		
科 目	材料力学第1及び演習	2前	2.5			2	•		2		
	材料力学第2及び演習	2後	2.5			2	0		2		
	流体力学基礎及び演習	2前	2.5			1	1		1		
	粘性流体力学及び演習	2後	2.5			2	1		1		
	熱力学及び演習	2前	2.5			2			2		
	伝熱工学及び演習	2後	2.5			2	1		2		
	機構学 材料科学第 1	2前	2			2	_				0
	解析力学及び演習	2後 2後	2.5			0	0 2	1	2		U
	振動工学第1及び演習	2後	2.5			1	1		1		
	振動工学第2及び演習	3前	2.5			1	1		1		
	制御工学第1及び演習	2後	2.5			1	0		2		1
	制御工学第2及び演習	3前	2.5				1	1	2		
	電気回路工学及び演習	2後	2.5			1	1		2		
	加工学第1及び演習	3前	2.5			2			2		
声	小計(19科目)	-	47	0	0	24	13	2	25	0	1
専 門	機械・航空宇宙工学序論動的システム論	1前 3後		2		6 1	5				3
科	動的システム論 固体力学	3仮 3前		2		0	1				İ
目	材料科学第2	3前		2		1	1				İ
	材料強度学	3後		2		1	•				İ
	有限要素法	3後		2		1					
	ポテンシャル流れ	3前		2			1				İ
	エネルギー変換工学	3前		2			1				
	圧縮性流体力学及び演習	<		2.5		1		1			İ
	燃焼工学	3後		2			1				
	自動車工学	4前		2		1	4				
	メカトロニクス工学 ロボット工学	3後 4前		2		1	1				
	数値解析法	4削 3前		2		'	1				
	加工学第 2	3後		2		1	1				İ
	生体工学	4前		2		0	1				İ
	電子回路	3前		2			1				İ
	ディジタル回路	3前		2			1				İ
	アクチュエータ工学	3前		2		1					0
	最適制御論	3後		2		1					İ
	センシング工学	3後		2		0	1				İ
	信号処理 設計基礎論	3後		2		1	•	4			4
	設計基礎語 情報基礎論	2後 2後		2		1 1	0 1	1			
	計測基礎論	21发 3前		2		1	'				ĺ
	工作機械工学	3後		2		2					4
	航空宇宙機力学第 1	3前		2		1					1
	航空宇宙機力学第2	3後		2				1			0
	航空宇宙推進工学	3後		2		2		1			2
	航空宇宙構造工学	3後		2			1				7
	航空宇宙機システム	4前		2			0	2			1
	航空原動機システム	4前		2		1					1
	熱流体機械システム 機械・航空宇宙システム研修	3後 3後		1		0 24	18	4	24		1 0
	設計製図第1	3俊 2前	1	'		24	2	4	24		ľ
	設計製図第2	2 到 3 前	1				1				3
	設計製図第3	3後	1			2	1				
	設計製図第4	4前		1		1					ĺ
	創造設計製作	2後		2		1	1				İ
	機械・航空宇宙工学実験第 1	3前	1				2	1	21		ĺ
	機械・航空宇宙工学実験第2	3後	1				3	1	21		ĺ
	工場実習	3前		1		1	0				ĺ
	工場見学	3前·後		1		1	0				
	卒業研究A	4前	5			25	19	4	24		0
	卒業研究B	4後	5			25	19	4	24		0

11 5		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
関	工学概論第1	1前		1							1
連	工学概論第2	4前		1							1
連 専 門	工学概論第3	4後		2							3
科	工学概論第4	1前		3							1
目	テクニカルライティング	4前		2		1					
	工学倫理	1前		2							1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	データ統計解析B	4前		2							1
	小計(10科目)	_	0	18	0	1	0	0	0	0	11
É	計(224科目)	_	85	347	0	149	131	0	151	0	33

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目46.5単位以上、専門科 目37単位以上、関連専門科目3単位以上の合計86.5単位以上を修得すること。卒業 要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」の10単位、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から46.5単位(「計算機ソフトウェア第1、第2」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「材料カ学第1及び演習」、「材料カ学第2及び演習」、「流体カ学基礎及び演習」、「粘性流体カ学及び演習」、「熱カ学及び演習」、「伝熱工学及び演習」、「機構学」、「材料科学第1」、「解析カ学及び演習」、「振動工学第1及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「電気回路工学及び演習」、「加工学第1及び演習」)、専門科目から37単位以上(「設計製図第1、第2、第3」、「機械・航空宇宙工学実験第1、第2」、「卒業研究A、B」の15単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

14.0		配	į	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	工学概論第1	1前		1							7
連	工学概論第2	4前		1							1
連 専 門	工学概論第3	4後		2							3
科	工学概論第4	1前		3							7
目	テクニカルライティング	4前		2							1
	工学倫理	1前		2							1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	データ統計解析B	4前		2		1	1				0
	小計(10科目)	_	0	18	0	1	1	0	0	0	23
4	計(224科目)	_	85	347	0	145	109	26	141	0	47

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目46.5単位以上、専門科目37単位以上、関連専門科目3単位以上の合計86.5単位以上を修得すること。卒業要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」の10単位、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から46.5単位(「計算機ソフトウェア第1、第2」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「材料力学第1及び演習」、「材料力学第2及び演習」、「流体力学基礎及び演習」、「粘性流体力学及び演習」、「熱力学及び演習」、「伝熱工学及び演習」、「機構学」、「材料科学第1」、「解析力学及び演習」、「振動工学第1及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「制御工学第1及び演習」、「制御工学第2及び演習」、「電気回路工学及び演習」、「加工学第1及び演習」)、専門科目から37単位以上(「設計製図第1、第2、第3」、「機械・航空宇宙工学実験第1、第2」、「卒業研究A、B」の15単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

【平成29年度】

				配	<u>È</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科目 区分		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	全学基	基礎セ	基礎セミナーA	1前		2		1	2				
子数	子其	セ	基礎セミナーB	1後		2		1		1			
育	礎	ナ	1 =1 (of 1 = 1)										
育科口	科口		小計(2科目) 英語(基礎)	- 1 2/ 1	0	1	0	2	2	1	0	0	0
目	目	語		1前 1後		1							
		文	英語(コミュニケーション)	1後		2							
		化工	英語(上級)	2前		2							
			ドイツ語 1	- <i>iii</i> 1前		1.5							
			ドイツ語 2	1前		1.5							
			ドイツ語3	1後		1.5							
			ドイツ語 4	1後		1.5							
			フランス語 1	1前		1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語 3 フランス語 4	1後		1.5							
			フランス語 4 ロシア語 1	1後		1.5							
	1		ロシア語 2	1前 1前		1.5 1.5							
	1		ロシア語3	1後		1.5							
			ロシア語 4	1後		1.5							
			中国語 1	1前		1.5							
			中国語 2	1前		1.5							
			中国語 3	1後		1.5							
			中国語 4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2 スペイン語 3	1前		1.5							
			スペイン語 3	1後 1後		1.5 1.5							
			朝鮮・韓国語1	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語 2	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現)2 小計(32科目)	1後 -	0	1.5 48	0	0	0	0	0	0	0
		膏	特別英語セミナー(ライティング)1	1-2-3-4前	0	2	U		0			U	0
	1	語	特別英語セミナー(ライティング) 2			2							
	1	文		1-2-3-4前		2							
	1	化Ⅱ	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1-2-3-4後		2							
	1		特別英語セミナー(リーディング) 1	1-2-3-4前		2							
	1		特別英語セミナー(リーディング) 2			2							
	1			1·2前		2							
	1		中級ドイツ語 1 中級ドイツ語 2	2前 2後		2							
	1		中級フランス語1	2饭 2前		2							
			中級フランス語 2	2後		2							
	1		中級ロシア語 1	2前		2							
			中級ロシア語 2	2後		2							
	1		中級中国語 1	2前		2							
	1		中級中国語 2	2後		2							
	1		中級スペイン語 1	2前		2							
	1		中級スペイン語 2 中級朝鮮・韓国語 1	2後		2							
			中級朝鮮·韓国語 2 中級朝鮮·韓国語 2	2前 2後		2							
	1		小計(19科目)	- 区	0	38	0	0	0	0	0	0	0
		健康		1前	Ť	2			Ť	Ť			
	1	康・ス	健康・スポーツ科学実習Ⅰ	1前		1							
			健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
	1	- ツ 科	1 2										
L		学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0

【平成30年度】

				配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
	科目		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼 担
全学	全学	基礎	基礎セミナーA	1前		2		6	5				
教	基	セミ	基礎セミナーB	1後		2		2		1			
育缸	礎も	基礎セミナー 言	小計(2科目)	_	0	4	0	8	5	1	0	0	0
付目	目	Ī	英語(基礎)	1前	Ť	1		Ť			Ť	Ť	
		語	英語(中級)	1後		1							
		文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
		Ī	英語(上級)	2前		2							
			ドイツ語 1	1前		1.5							
			ドイツ語 2 ドイツ語 3	1前 1後		1.5 1.5							
			ドイツ語 4	1後		1.5							
			フランス語 1	1前		1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語 3	1後		1.5							
			フランス語 4	1後		1.5							
			ロシア語 1	1前		1.5							
			ロシア語 2	1前		1.5							
			ロシア語 3 ロシア語 4	1後 1後		1.5 1.5							
			中国語 1	1前		1.5							
			中国語 2	1前		1.5							
			中国語3	1後		1.5							
			中国語 4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2	1前		1.5							
			スペイン語 3	1後		1.5							
			スペイン語4	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
			朝鮮·韓国語 2 朝鮮·韓国語 3	1前 1後		1.5 1.5							
			朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
		╘	小計 (32科目) ***********************************	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0
		_	特別英語セミナー (ライティング) 1	1・2・3・4前		2							
		文	特別英語セミナー(プレゼンテーション)1	1-2-3-4前		2							
		化Ⅱ	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1・2・3・4後		2							
		"	特別英語セミナー(リーディング) 1	1-2-3-4前		2							
			特別英語セミナー(リーディング) 2	1・2・3・4後		2							
			特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1・2前		2							
			中級ドイツ語 1	2前		2							
			中級ドイツ語 2 中級フランス語 1	2後		2							
			中級フランス語「中級フランス語2	2前 2後		2							
			中級ロシア語 1	2 2前		2							
			中級ロシア語2	2後		2							
			中級中国語 1	2前		2							
			中級中国語 2	2後		2							
			中級スペイン語 1	2前		2							
			中級スペイン語2	2後		2							
			中級朝鮮・韓国語 1 中級朝鮮・韓国語 2	2前		2							
			中級朝鮮・韓国語 2 小計(19科目)	2後 -	0	2 38	0	0	0	0	0	0	0
		健	健康・スポーツ科学講義	_ 1前		2	J		J	J	J	J	-
		康・	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
		スポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
		ーツ											
		科 学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	・兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
文系基礎	哲学	1前		2							
烈 糸 切 甘	歴史学	1後・2前		2							
文 本 5	文学	1前		2							
全学教育科目文系基礎科目	地理学	1後		2							
目目	社会学	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前	2			1					
系基	微分積分学 Ⅱ	1後	2								
礎	線形代数学 I	1前	2				0				
科	線形代数学Ⅱ	1後	2				1				
目	複素関数論	2前	2								
	力学 I	1前	2			0	1	1			
	力学Ⅱ	1後	2			1	2				
	電磁気学 I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	2前	2			1		1			
	物理学実験	1後	1.5			0		1			
	化学基礎 I	1前	2								
	化学基礎 Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前		1.5							
	小計(13科目)	-	24	1.5	0	3	4	3	0	0	0
文系	生と死の人間学	2後		2							
教	現代社会の思想的課題	- 124		2							
養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2							
目	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活			2							
	人間と行動	1前		2							
	現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理	1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	. 13.3		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	- 1~		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前	<u> </u>	2							
	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0

ـ ا			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	文	哲学	1前		2							
全学教育科目	系	歴史学	1後・2前		2							
叙苔	基 礎	文学	1前		2							
科	科	地理学	1後		2							
目	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
	т⊞	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理系	微分積分学I	1前	2			1		_			
	基	微分積分学Ⅱ	1後	2					1			
	礎	線形代数学Ⅰ	1前	2				0				
	科	線形代数学Ⅱ	1後	2				1				
	目	複素関数論 力学 I	2前	2				4	4			
		力学Ⅱ	1前 1後	2			0 1	1 2	1			
		カチェ 電磁気学 I	1仮 1後	2			'	2				
		電磁気学Ⅱ	1版 2前	2			1		1			
		物理学実験	4則 1後	1.5			0		1	1		2
		化学基礎 I	1前	2			U		•	•		~
		化学基礎Ⅱ	1後	2								
		化学実験	1前	_	1.5							
		小計(13科目)	-	24	1.5	0	3	4	4	1	0	2
	文	生と死の人間学	2後		2			,	,		Ť	_
	系	現代社会の思想的課題			2							
	教	科学・技術の哲学			2							
	養 科	文化を読む	-iii 1前		2							
	目	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活			2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	2後		2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前		2							
Ш		小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

Г			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教	:員等	の配	置	兼任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
	Д Д		次	修	+=	т.	授	教 授	6=	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	118	択	由	乜	セ	師	叙	于	担
全学教育	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	2 lo 1前		2							
育	養	情報科学入門	1前		2							
科目	科目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	2前		2		1					
		原子・分子の科学	2後		2		l '					
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会			2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学			2							
		小計(27科目)	-	0	54	0	1	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前·後	Ť	2		Ė					Ť
	学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教	表象芸術論	2前・後		2							
	養 科	音楽芸術論	2前・後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前·後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで			2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる			2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る			2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							
		1 =1 (00TH F1)	H	_	 							

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任					配	Ě	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
利	斗目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	•		科区		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
1	_/,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担		_	,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	113	2		18	12	יוום	+3		<u> </u>		全	理	図情報とコンピュータ	2後	113	2	ш	18	18	- Cili	+3		<u> </u>
全学教育科	理系教養科	情報メディアとコミュニケーション			2									学	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教	教	システム工学入門	-		2										教	システム工学入門	-		2		1	1				
育	養	情報科学入門	1前		2										養	情報科学入門	1前		2			•				
目	付目	現代数学への流れ	1後		2								l		17	現代数学への流れ	1後		2							
Г	_	先端材料と物性物理			2										_	先端材料と物性物理			2							
		エレクトロニクスと物性科学			2											エレクトロニクスと物性科学			2							
		物理現象の科学	1版 2前		2		1									物理現象の科学	1版 2前		2		2		1			
		原子・分子の科学	2削 2後		2		'									原子・分子の科学			2		2		'			
		物質世界の認識	2饭 1前													物質世界の認識	2版 1前									1 1
					2														2							
		物質と材料の科学	1後		2											物質と材料の科学 現代の生命科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2												2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2											現代医療と生命科学			2							
		生涯健康と医学	2後		2											生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2											健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2											遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2											食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2											動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2											微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2											バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2											地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2											自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2											エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2											自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2											環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2											都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2											大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0				小計(27科目)	_	0	54	0	3	1	1	0	0	0
	全	現代芸術論	2前・後		2											現代芸術論	2前・後		2							
	字数	芸術と人間精神	2前・後		2										学	芸術と人間精神	2前・後		2							
	教養	表象芸術論	2前・後		2											表象芸術論	2前・後		2							
	科	音楽芸術論	2前・後		2										科	音楽芸術論	2前・後		2							
		科学・技術の倫理	2前		2										目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前・後		2											科学技術史	2前・後		2							
		科学技術社会論	2前・後		2											科学技術社会論	2前・後		2							
		科学技術とジェンダー	2前・後		2											科学技術とジェンダー	2前・後		2							
		宗教と人類文化	2前・後		2											宗教と人類文化	2前・後		2							
		異文化論	2後		2											異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2前		2											ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
		留学生と日本	2後		2											留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2											名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2											大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2											キャリア形成論	2前·後		2							1 1
		学問の面白さを知る	1前		2											学問の面白さを知る	1前		2							1 1
		切迫する自然災害に備える			2											切迫する自然災害に備える			2							1 1
		アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2											アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2 2前		2											人間関係とコミュニケーション			2							1 1
		ピア・カウンセリング			2											ピア・カウンセリング			2							1 1
		小計(20科目)	_ _	0	40	0	0	0	0	0	0	0				小計(20科目)	_ _	0	40	0	0	0	0	0	0	0
		- HI (-VIII)			. •		Ŭ									- H: \-\-\		_ ~		ŭ	Ŭ	_	_	·	·	ت

74 T		配业	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
専	計算機ソフトウェア第 1	1前	2			1	1				
門基	計算機ソフトウェア第2	1後	2			1	1				
礎	数学1及び演習	1後	3			_	1	1	1		
科 目	数学2及び演習 材料力学第1及び演習	2前	3			1	2		0		
日	材料力学第1及び演習	2前 2後	2.5			2			1		
	流体力学基礎及び演習	2 2前	2.5			1	1		1		
	粘性流体力学及び演習	2後	2.5			2	1		1		
	熱力学及び演習	2前	2.5			2	•		2		
	伝熱工学及び演習	2後	2.5			1			1		
	機構学	2前	2			2					
	材料科学第 1	2後	2				2				
	解析力学及び演習	2後	2.5			1	1		1		
	振動工学第1及び演習	2後	2.5			1		1	1		
	振動工学第2及び演習	3前	2.5			1		1	1		
	制御工学第1及び演習	2後	2.5			1	1		2		
	制御工学第2及び演習	3前	2.5			4	1		2		
	電気回路工学及び演習 加工学第1及び演習	2後 3前	2.5 2.5			1 2	1		2		
	小計(19科目)	3削	47	0	0	21	13	3	19	0	0
専	機械・航空宇宙工学序論	 1前	7/	2	U	6	6	J	נו	J	1
門	動的システム論	3後		2		2					
科 目	固体力学	3前		2		1	0				
#	材料科学第2	3前		2		1					
	材料強度学	3後		2		1					
	有限要素法	3後		2		1					
	ポテンシャル流れ	3前		2			1				
	エネルギー変換工学	3前		2			1				
	圧縮性流体力学及び演習	3後		2.5		1					
	燃焼工学	3後		2			1				
	自動車工学 メカトロニクス工学	4前 3後		2		1	1				
	ロボット工学	3版 4前		2		1	'				
	数値解析法	3前		2		'	1				
	加工学第 2	3後		2			1				
	生体工学	4前		2		0	1				
	電子回路	3前		2			1				
	ディジタル回路	3前		2			1				
	アクチュエータ工学	3前		2							1
	最適制御論	3後		2		1					
	センシング工学	3後		2		1					
	信号処理	3後		2							1
	設計基礎論	2後		2		1	1				
	情報基礎論 計測基礎論	2後		2		1	1				
	計測基礎論 工作機械工学	3前 3後		2		1					
	航空宇宙機力学第1	3版 3前		2		1					0
	航空宇宙機力学第2	3後		2				1			
	航空宇宙推進工学	3後		2		1					
	航空宇宙構造工学	3後		2			1				3
	航空宇宙機システム	4前		2			0	1			4
	航空原動機システム	4前		2		1					1
	熱流体機械システム	3後		1		1					2
	機械・航空宇宙システム研修	3後		1		27	19	5	22		0
	設計製図第1	2前	1				2				
	設計製図第2 設計製図第3	3前	1			2	2				
	設計製図第3	3後 4前	1	1		2	2				
	設計製凶弟 4 創造設計製作	4削 2後		2		1	1				
	启 互 記 記 表 T F	2俊 3前	1	4			2		22		
	機械・航空宇宙工学実験第2	3後	1				2		22		
	工場実習	3前	'	1		1	0				
	工場見学	3前·後		1		1	0				
	卒業研究 A	4前	5			27	19	5	22		0
		4後	5			27	19	5	22		0
	卒業研究B	中区									

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	計算機ソフトウェア第1	1前	2			1	1				
基	計算機ソフトウェア第2	1後	2			1	1		_		
礎	数学1及び演習	1後	3				1	1	2		
科 目	数学2及び演習	2前	3			1	1		1		
日	材料力学第1及び演習 材料力学第2及び演習	2前	2.5			2	4		2		
	が科力学第2及び演習 流体力学基礎及び演習	2後 2前	2.5 2.5			1	1		2 1		
	には お性流体力学及び演習	2削 2後	2.5			2	1		1		
	熱力学及び演習	2 2前	2.5			2	'		2		
	伝熱工学及び演習	2後	2.5			2			2		
	機構学	2前	2			2			_		
	材料科学第1	2後	2			_	1				1
	解析力学及び演習	2後	2.5			0	2		2		
	振動工学第1及び演習	2後	2.5			1	1		1		
	振動工学第2及び演習	3前	2.5			1	1		1		
	制御工学第1及び演習	2後	2.5			1	1		2		
	制御工学第2及び演習	3前	2.5				1	1	2		
	電気回路工学及び演習	2後	2.5			1	1		2		
	加工学第1及び演習	3前	2.5			2			2		
	小計(19科目)	-	47	0	0	21	15	2	25	0	1
専	機械・航空宇宙工学序論	1前		2		6	6				3
門 科	動的システム論	3後		2		1					
科 目	固体力学	3前		2		0	1				
	材料科学第2	3前		2		1	1				
	材料強度学	3後		2		1					
	有限要素法	3後		2		1					
	ポテンシャル流れ エネルギー変換工学	3前		2			1				
	エイルヤー変換工学 圧縮性流体力学及び演習	3前		2		4	1				
	燃焼工学	3後 3後		2.5		1	4				
	自動車工学	3仮 4前		2		1	1				
	ロ ガキエナ メカトロニクス工学	3後		2		1	1				
	ロボット工学	3版 4前		2		1	'				
	数値解析法	3前		2		'	1				
	加工学第2	3後		2		1	1				
	生体工学	4前		2		0	1				
	電子回路	3前		2			1				
	ディジタル回路	3前		2			1				
	アクチュエータ工学	3前		2		1					0
	最適制御論	3後		2		1					
	センシング工学	3後		2		1					
	信号処理	3後		2		1					0
	設計基礎論	2後		2		1	0				1
	情報基礎論	2後		2		1	1				İ
	計測基礎論	3前		2		1					İ
	工作機械工学	3後		2		2					1
	航空宇宙機力学第 1	3前		2		1					0
	航空宇宙機力学第2	3後		2				1			İ
	航空宇宙推進工学	3後		2		2					1
	航空宇宙構造工学	3後		2			1				1
	航空宇宙機システム	4前		2		,	0	1			
	航空原動機システム	4前		2		1					1
	熱流体機械システム	3後		1		0	10		0.4		1
	機械・航空宇宙システム研修 設計製図第 1	3後		1		26	19	4	24		0
	設計製図第2	2前 3前	1				2				İ
	設計製図第3	3削 3後	1			2	2				İ
	設計製図第4	3仮 4前		1		1					İ
	成可製凶第4 創造設計製作	4削 2後		2		1	1				
	右リロ 記 百 表 1 F 機械・航空宇宙工学実験第 1	21医 3前	1			'	2		24		İ
	機械・航空宇宙工学実験第2	3後	1				2		24		İ
	工場実習	3前	ĺ .	1		1	0				İ
1		3前·後		1		1	0				İ
	上场兄子							ı		1	1
	工場見学 卒業研究 A		5			26	19	4	24		0
		4前 4後	5 5			26 26	19 19	4	24 24		0

11 5		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
関	工学概論第1	1前		1							1
連	工学概論第2	4前		1							1
連専門	工学概論第3	4後		2							3
科	工学概論第4	1前		3							1
目	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	工学倫理	1前		2							1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	データ統計解析B	4前		2		1					0
	小計(10科目)	_	0	18	0	1	0	0	0	0	11
É	計(224科目)	_	85	347	0	141	105	24	129	0	24

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目46.5単位以上、専門科 目37単位以上、関連専門科目3単位以上の合計86.5単位以上を修得すること。卒業 要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」の10単位、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から46.5単位(「計算機ソフトウェア第1、第2」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「材料力学第1及び演習」、「材料力学第2及び演習」、「流体力学基礎及び演習」、「粘性流体力学及び演習」、「熱力学及び演習」、「伝熱工学及び演習」、「機構学」、「材料科学第1」、「解析力学及び演習」、「振動工学第1及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「制御工学第1及び演習」、「制御工学第2及び演習」、「電気回路工学及び演習」、「加工学第1及び演習」)、専門科目から37単位以上(「設計製図第1、第2、第3」、「機械・航空宇宙工学実験第1、第2」、「卒業研究A、B」の15単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

£1.5		配	<u>i</u>	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
E-77		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	工学概論第1	1前		1							7
連	工学概論第2	4前		1							1
連 専 門	工学概論第3	4後		2							3
科	工学概論第4	1前		3							7
科 目	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	工学倫理	1前		2							1
	経営工学	4後		2							1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	データ統計解析B	4前		2		1	1				0
	小計(10科目)	-	0	18	0	1	1	0	0	0	23
4	計(224科目)	-	85	347	0	148	113	22	146	0	36

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目46.5単位以上、専門科目37単位以上、関連専門科目3単位以上の合計86.5単位以上を修得すること。卒業要件は合計136単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」の10単位、物理学は「カ学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から46.5単位(「計算機ソフトウェア第1、第2」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「材料力学第1及び演習」、「材料力学第2及び演習」、「流体力学基礎及び演習」、「粘性流体力学及び演習」、「熱力学及び演習」、「伝熱工学及び演習」、「機構学」、「材料科学第1」、「解析力学及び演習」、「振動工学第1及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「振動工学第2及び演習」、「電気回路工学及び演習」、「制御工学第1及び演習」)、専門科目から37単位以上(「設計製図第1、第2、第3」、「機械・航空宇宙工学実験第1、第2」、「卒業研究A、B」の15単位を含むこと)、関連専門科目から3単位以上

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)

【平成29年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「線形代数学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「線形代数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授 O」から「准教授 1」に変更。
- ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「力学I」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。
- ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」に、 「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「助教1」から「助教0」に変
- ・担当教員の見直しにより、「材料力学第2及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「助教2」から「助教1」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「解析力学及び演習」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「振動工学第1及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教2」から「助教1」に
- ・担当教員の見直しにより、「振動工学第2及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教2」から「助教1」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学序論」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授6」に、「准教授7」から「准教授 6」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「固体力学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「生体工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙機力学第2」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙機システム」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、「講師0」から「講師1」 に、兼任・兼担の教員を「3」から「4」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「航空原動機システム」の兼任・兼担の教員を「3」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「熱流体機械システム」の兼任・兼担の教員を「3」から「2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙システム研修」の専任教員等の配置を「准教授26」から「准教授19」に、「講師0」か ら「講師5」に、「助教24」から「助教22」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「設計製図第4」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学実験第1」の専任教員等の配置を「助教24」から「助教22」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学実験第2」の専任教員等の配置を「助教24」から「助教22」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場実習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工場見学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授28」から「教授27」に、「准教授26」から「准教授19」 に、「講師0」から「講師5」に、「助教27」から「助教22」に、兼任・兼担の教員を「3」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授28」から「教授27」に、「准教授26」から「准教授19」 |に、「講師0」から「講師5」に、「助教27」から「助教22」に、兼任・兼担の教員を「3」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「テクニカルライティング」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」 から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析B」の専任教員等の配置を「教授O」から「教授1」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。

- 【平成30年度】 ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授6」に、「准教授2」から「准教授5」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「微分積分学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師O」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「助教 O」から「助教 1」に、兼任・兼担の教員を「O」から「2」に 変更。 ・担当教員の見直しにより、「システム工学入門」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授0」から「准教授1」に 変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理現象の科学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「助教0」から「助教1」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「材料力学第1及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「材料力学第2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「助教1」から「助教 2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「電熱工学及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「助教1」から「助教2」に変 ・担当教員の見直しにより、「材料科学第1」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「解析力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授2」 |に、「助教1」から「助教2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「振動工学第1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」から「講師 0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「振動工学第2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」から「講師 0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「制御工学第2及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学序論」の兼任・兼担の教員を「1」から「3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「動的システム論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「固体力学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「材料科学第2」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「加工学第2」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「アクチュエータエ学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「信号処理」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「設計基礎論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「工作機械工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」 変更。 ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙推進工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙構造工学」の兼任・兼担の教員を「3」から「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙構機システム」の兼任・兼担の教員を「4」から「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「熱流体機械システム」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「2」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙システム研修」の専任教員等の配置を「教授27」から「教授26」に、「講師5」から 「講師4」に、「助教22」から「助教24」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学実験第1」の専任教員等の配置を「助教22」から「助教24」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学実験第2」の専任教員等の配置を「助教22」から「助教24」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授27」から「教授26」に、「講師5」から「講師4」に、「助教 22」から「助教24」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授27」から「教授26」に、「講師5」から「講師4」に、「助教
- 22」から「助教24」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析B」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」から「講師0」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「線形代数学Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。

- ・担当教員の見直しにより、「力学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「電磁気学Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「2」から「0」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「システム工学入門」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授2」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学1及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「講師1」から「講師0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「材料力学第2及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授
- ・担当教員の見直しにより、「電熱工学及び演習」の専任教員等の配置を「准教授〇」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「材料科学第1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に、 「講師0」から「講師1」に兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「制御工学第1及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を 「0」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学序論」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授5」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「動的システム論」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「圧縮性流体力学及び演習」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「センシングエ学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「設計基礎論」の専任教員等の配置を「講師 0 」から「講師 1 」に、兼任・兼担の教員を「 1 」から「 0 」に 変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工作機械工学」の兼任・兼担の教員を「1」から「4」変更。
- ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙推進工学」の専任教員等の配置を「講師 O 」から「講師 1 」に、兼任・兼担の教員を「 1 」から 「2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙構造工学」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「航空宇宙構機システム」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙システム研修」の専任教員等の配置を「教授26」から「教授24」に、「准教授19」か ら「准教授18」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「設計製図第2」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「設計製図第3」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学実験第1」の専任教員等の配置を「講師0」から「講師1」に、「助教24」から「助 教21」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「機械・航空宇宙工学実験第2」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に、「講師0」から 「講師1」に、「助教24」から「助教21」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授26」から「教授25」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授26」から「教授25」に変更。
- (注)・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

		設	置時	の計画								変更物	犬況	ļ					·
必作	修	選択		自日	±	計()	۹)	必	修		選択	ļ		自由	3		計		1用行
38	科目	186	科目	0	科目	224	科目	38	科目	1	186	科目	[0 0	科目	22	1 0	科目	

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科日

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				þ	ħ					容	\$			備考
(1)		区	分		専	用		共	用			用する !校等の				計	大学全体
+÷		校舎	・ 敷 均	<u>t</u>	628, 131	617, 966	m³			0 m²	<u> </u>		0 1	m 62	28, 131	617, 966 m	うち附属病院 51, 789㎡
校		運動	⅓用地	ļ	105, 775	105, 994	m³			0 m²			0 1	m 10	05, 775	105, 994 m	
地		小	計	-	733, 906	723, 960	−m [*]			0 m²			0 1	m 73	33, 906	723, 960 m²	修、解体)に伴う、面
等		そ	の他	ļ.	2, 507, 320–	2, 495, 186	m³			0 m²			0 1	m² 2,	, 507, 320	2, 495, 186 m	積・室数の増減のため (元)
9		合	計	-	3, 241, 226	3, 219, 146	m³			0 m²				m ² 3,	241, 226	3, 219, 146 m	
					専	用		共	用			:用する :校等の				計	
(2) 校			舎		590, 883	-578, 743	m³			0 m ²			0 1	m 59	90, 883	-578, 743 m²	大学全体
					(590, 883	578, 743	m³)	(0 m ²)		(C) m [*])	(5	90, 883	578, 743 m²)	
				講	義室	淳	習	室	実駁	2智実第	室	情報如	の理学習:	施設	語句	学学習施設	
(3) 教		室	等	2	252 <u>-234</u>	室	232 -	_240 _室	1, 680	0 <u>1, 3</u>	3 <u>26</u> 室			17 室			大学全体
<u> </u>												(補助		人)		職員 0人)	
(4) 専	任教	員研究	室			新設	学部等(の名称					室 109	<u> </u>	数		平成31年4月 室用途変更のため(元)
		I					戒・航!	空宇宙工	.学科				100			室	至用速変更のため(九)
	*r	- =n. 244 4	n tete		图 書	!	学術雑	誌				視聴覚	主資料	機械	・器具	標本	
(5)	新設学部等 の名称			〔う	ち外国書〕	(?	ち外国	書〕	電子シ	ジャーフ	ナル						
						₩		種		外国			点		点	点	
図書	機械	工学部 ・航3	空宇宙		6 [112, 726]		24 [1, (10 [69			198		1, 118	0	
• 設 備		工学和	<u>ች</u>		381 [109, 897]			489〕)		82 [26		(35		(1,	433)	0	
備		計			6 [112, 726]		24 [1, (10 [69			198	,,	1, 118		
				(194, 3	381 (109, 897)		739 [1,	489〕)		82 [26		(35			433)	0	
(6) 図	į	*	館		面		829 m		閲覧	座 席		2, 031	収	納	可 能		+ # <i>c t</i>
					面	28, 積	681 m	Î		休る		195 席 Nのスオ	ポーツ施設	記の ^t	野更	3, 140, 500 冊	八子王体
(7) 体		育	館			行 貝		弓道場		(25m	×7⊐-	-ス),	陸上競技	支場	(400m ト	ラック),テ	
(/ / / / /	'	P	MD			9,	229 m	場・ゴ	ート(11 ルフ練習	面), '場・ア	野球場 アーチェ	景(1面) : リー練),相撲 習場 ・	道場 ライフ	・ボクシ フル射撃	vング練習 場(各1か	大学全体
				<u>L</u> ₹	分	開設年月	ŧ	<u>所)</u> 完成年度	Ę [× ·	分	開設前		開設	 殳年度	完成年度	
(8)					研究費等		-円			書購入			千円		千円	千円	
	費の見ります。		研 3	究 費 等	=	-円	Ŧ	· 一 円 設	備購み	人費		千円		千円	千円		
維持方	り及び		人当り	第	1 年次	第 2 年	次	第	3 年次		第4年	次	第 5	5 年次	:	第6年次]
- > 111/1		納付			千円		千円	ı	千F	7		千円			千円	千円]
		学生	納付金	以外の組	維持方法の	概要									•		

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称 号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県				
人文学科	4	125	3年次 10	520	学士	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
										愛知県	夕古日	最市千		
教育学部	4	0.5	3年次	280	224.1	/ +/L -/- \	1 00		昭和24年度	種区不	老町	1		
人間発達科学科	4	65	10	280	子工	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県 種区不				
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士	(法学)	1. 05		平成9年度					
経済学部				840			1. 05		昭和24年度	愛知県 種区不	名古月	量市千	経済学部の	定員超過率 , 学部単位
経済学科	4	140		560	学士	(経済学)			昭和24年度	性色小	名叫	ı	で入学者を	募集してい
経営学科	4	65		260	学士	(経済学)			昭和24年度				入。	一年(6 6
学部共通			3年次 10	20										
情報文化学部				_					平成5年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
	A				学士	(情報文化				種区不	 石町	I	IT III	
自然情報学科 社会システム情報学科	4 4			_	学) 学士	(情報文化	_		平成5年度平成5年度					
学部共通	4		3年次	20	学)				一成○千段					
			10							æ to i₽	д — "	ま士 イ		
<u>情報学部</u> 自然情報学科	4	38	_	405 114	学士	(情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度	愛知県 種区不	石石 老町	至巾十 1		
<u>日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2</u>	4 4 4	38 59	_		学士	(情報学) (情報学) (情報学)	0. 98	平成29年度平成29年度平成29年度	平成29年度					
	4	อฮ	_		十工	(月刊(一)				愛知県	夕士日	最市エ	理学部の定	昌 超過速に
理学部 数理学科	4	55	_	1, 080 220	学士	(理学)	1. 05		昭和24年度平成7年度	種区不			ついては,	貝妲週半に 学部単位で 集している
物理学科化学科	4	90 50	_	360	学士	(理学) (理学)			昭和24年度昭和24年度				ため学部単	
生命理学科 地球惑星科学科	4	50 50 25	_		学士	(理学) (理学)			平成8年度平成4年度					
	*	20			, _	\- <u>-</u>							3年次編入2	0人を含
<u>医学部</u> 医学科	6	107	3年次	1, 494 662	学士	(医学)	1 01	平成30年度	昭和24年度 昭和24年度	愛知県	名古月	屋市昭	む。 保健学科に	ついては,
医学科 	4	200	5 3年次	832		(香護学)	1. 01		平成9年度	和区鶴 愛知県	舞町6	35 屋市東	平成31年度 編入及び3年	
P1* 1006 2 171	·		- 2年次	002		(保健学)	00		1 /AV T/X	区大幸	南1-1	-20	廃止。	
			_			(リハヒ゛リテーショ								
- 24 to					· T /		1 00		ΠΠ 5 ο ο 4 ← →	愛知県	名古馬	屋市千		
工学部 化学・生物工学科	4			2, 040	学士	(工学)	1. 02		昭和24年度平成8年度	種区不	老町	1	平成29年度よ	こり学生募集
物理工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成9年度				停止 平成29年度よ	い学生募集
電気電子・情報工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成7年度				停止 平成29年度よ 停止	い学生募集
機械・航空工学科	4	_	_	_	学士	(工学)	_		平成6年度				平成29年度よ 停止	
環境土木・建築学科	4	_	_	_		(工学)	<u> </u>		平成8年度				平成29年度よ 停止	くり学生募集
<u>化学生命工学科</u> 物理工学科	4	99 83		249	学士	(工学) (工学)	1. 02	平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
<u>マテリアル工学科</u> <u>電気電子情報工学科</u>	4 4	110 118	_	354	学士	(工学) (工学)	1. 01	平成29年度 平成29年度	平成29年度					
機械・航空宇宙工学科 エネルギー理工学科	4 4	150 40	<u> </u>			(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
環境土木・建築学科	4	80		240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度					
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不	名古	屋市千 1		
生物環境科学科 資源生物科学科 応用生命科学科	4 4 4	35 55 80	_ _ _	140 220 320	学士	(農学) (農学) (農学)	1. 08 1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度 平成18年度	111111		•		
合 計		2, 107	3年次 55 2年次 -	7, 979										
	年	人	年次	人			倍			愛知県	名古	屋市千	平成29年度	より学生募
文学研究科									昭和28年度	種区不			停止	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (歴史学)	_		平成12年度					
(博士後期課程)	3	_	_			(文学) (歴史学)	_							
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不				
人文学専攻	0	104		000	M=-1	(** **	0.00	平成29年度	平成29年度	性心化	七叫	1		
(博士前期課程)	2	104	_		修士	(文学) (歴史学)	0. 99							
<u>(博士後期課程)</u>	3	61	_	183	博士 博士	(学術) (文学) (歴史学) (学術)	0. 73	平成29年度						
教育発達科学研究科					147 —	V 2 (1937)			昭和28年度 (平成12年	愛知県 種区不				
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	_			(教育学)	0. 73		度名称変 平成12年度		2-1	-		
(博士後期課程)	3	16	_	48	博士	(教育) (教育学) (教育)	0. 70							
心理発達科学専攻	2	22		4.4	攸土	(心理學)	0. 88		平成12年度					
(博士前期課程)	2	15			学)	(心理学) (端床心理 (心理学)	0.86							
	J	13		45	144 工	小心性于)	0.00		昭和28年度	愛知県	夕士	展市エ		
法学研究科 総合法政専攻									平成16年度	種区不				
《博士前期課程》	2	35	_		修士	(法学) (比較法学) (現代法学)	0. 38		〒戌10千段					
(博士後期課程)	3	17	_	51	博士 博士	(現代法学) (法学) (比較法学) (現代法学)	0. 42							
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	_	150	法務‡	尊士 (専門職)	0. 66		平成16年度					
経済学研究科									昭和28年度					
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	_			(経済学) (経済官理	1. 01		平成12年度	種区不	它町	1		
(博士後期課程)	3	15	_		事ノ	(経済学)	0. 51							
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1.06		平成12年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75							
									T. C. C. C. C.	<i>≖</i>	<i>p</i>	= +-		
<u>情報学研究科</u>										愛知県 種区不				
<u>数理情報学専攻</u> (博士前期課程)	2	14	_		修士	(情報学) (学術)	1. 13	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	4	_	12	博士	(情報学) (学術)	0. 91							
<u>複雑系科学専攻</u> (博士前期課程)	2	36	_	72	修士	(情報学)(学術)	1. 19	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	8	_	24	博士	(情報学) (学術)	0. 79							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容 定員		<u>学位又</u> は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の	 開設 年度	所	在	地		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18				(情報学)	0.88	学科のみ) 平成29年度						
	3	5	_		修士 博士	(学術) (情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_		修士	(情報学)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_		博士	(学術) (情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64		(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_		博士	(情報学) (学術)	0. 55	亚世20左连	亚成20年度					
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_		修士	(情報学) (学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30		(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻									昭和28年度平成7年度	愛知県 種区不				
紫和于于田物理子等政 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		十成7年及					
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	42 18	_			(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2	_	6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
<u>医学系研究科</u>									(平成14年 度名称変 更)	愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入学定員減 (△2人)	
総合医学専攻 (博士課程)	4	151	_	614	博士	(医学)	1. 12		平成25年度					
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻 <u>(博士課程)</u>	4	4	_	16	博士	(医学)	0. 31	平成27年度	平成27年度					
名古屋大学・ルンド 大学国際連携総合医 学専攻 (増土課報)	А	4		10	## *	(医学)	0. 41	平成29年度	平成29年度					
(博士課程) 名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携	4	4	_	12	博士	(医学)	U. 41	平成30年度	平成30年度				平成30年10月学生受入 始	開
総合医学専攻 <u>(博士課程)</u>	4	2	_	2	博士	(医学)	0.00							
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2 1	20 10	_ _	40 10	修士	(医科学) (医獄行政	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	18 6	 - 			(看護学) (看護学)	_		平成14年度	愛知県 区大幸			平成32年度より学生募 停止	集

大学の名称	名	古屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
医療技術学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	20 7	_ _	40 21	修工(医療技術 常士(医療技術 学)	_ _	11107077	平成14年度 平成14年度	区大幸	南1-1	-20	平成32年度よ 停止 平成32年度よ	
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	10	_	20	修士(リハビリテーション 療法学)	_		十成14千及	区大幸			停止	、ケテエ タ ラ
(博士後期課程)	3	4	_	12	博士(リハビリテーション 療法学)	_							
工学研究科								昭和28年度	愛知県 種区不				
化学・生物工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_	修士 (工学) 博士 (工学)	_						伊止	
マテリアル理工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_ _						17.11.	
電子情報システム専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_ _						17.11.	
機械理工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
航空宇宙工学専攻								昭和35年度 (平成16年				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_	修士 (工学) 博士 (工学)	<u> </u>		度再編)					
社会基盤工学専攻								平成16年度				平成29年度よ 停止	り学生募り
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
結晶材料工学専攻								昭和52年度 (平成16年 度再編)				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_ _	_	_	修士 (工学) 博士 (工学)	_		汉 中州					
エネルギー理工学専攻								平成5年度 (平成16年				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_		度再編)					
量子工学専攻	Ŭ				_ /			平成3年度 (平成16年				平成29年度よ 停止	り学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_		度再編)					
(早工 1友 共) 誌 1生 / マイクロ・ナノシステムエ学専攻	J			_	サ エ (エ チ/	_		平成16年度				平成29年度よ	い学生募負
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_ _	_ _	_ _	修士 (工学) 博士 (工学)	_ _						停止	
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年				平成29年度よ 停止	くり学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2		_ _	_	修士(工学) 博士(工学)	_		度再編)					

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度 停止	より学生募	事集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_ _		(工学) (工学)	_		及行姍						
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1. 03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9				(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9				(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8				(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9	_ _			(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	34 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	34 9	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	47 13	_			(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
<u>情報・通信工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	33 8	_			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2	66 14	_			(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
航空宇宙工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8	_ _			(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5				(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
^{総合エネルギーエ学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4	_ _			(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
<u>土木工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9				(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変 平成11年度	愛知県 種区不			平成30年度	⊦∪⇔⊬≠	吉佳
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(農学) (農学)	- -		十八二千戊				平成30年度 停止	5. ソチ工券	乔

大学の名称	名	+ =	大 学										/ #	
入学の名が	石							定員変更					<u></u> 備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員		学位又 は称 号	平均入学 定員 超過率	年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
生物機構・機能科学専攻							_		平成9年度				平成30年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	— -	_ _	_	修士(
応用分子生命科学専攻	2				版土 (曲出			平成10年度				平成30年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	3	_	_	_	修士(_							
生命技術科学専攻									平成16年度				平成30年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(_							
<u>森林・資材科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度				森林·資材科 専攻(博士後期 成31年度入学) 1人)	課程) 平
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	27 6	_		修士(1. 09 0. 46							
<u>植物生産科学専攻</u> (博士前期課程)	2	30	_	60	修士(農学)	1. 11	平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	9	_		博士(0. 60							
<u>動物科学専攻</u> <u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	28 7	_		修士(0. 98 0. 21	平成30年度	平成30年度					
	Ü				14 ± (.	DC 1 /		平成30年度	平成30年度				応用生命科学	専攻(博士
<u>応用生命科学専攻</u> (博士前期課程)	2	66	_	132	修士(農学)	1. 04						後期課程)平原学定員減(△1	成31年度入 人)
(博士後期課程)	3	16			博士(0. 57							
<u>名古屋大学・カセ</u> サート大学国際連携 生命農学専攻								平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	2	_	4	博士(農学)	0. 50	T-104 6 5	T #04 + +					
<u>名古屋大学・西オー</u> <u>ストラリア大学国際</u> 連携生命農学専攻								平成31年度	平成31年度					
(博士後期課程)	3	2	_	2	博士(農学)	1.00							
<u>国際開発研究科</u>										愛知県 種区不				
国際開発専攻 (博士前期課程)	2			_		当 际用 无	_		平成3年度		-		平成30年度より 停止	り学生募集
(博士後期課程)	3	_	_	_	学\ 修士() 	学術) 国际用宪	_							
国際協力専攻					博士(学術)			平成4年度				 平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	-	_	_	修士 (学) 修士 (国际用 第	-							
(博士後期課程)	3	_	_	_	で は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	当际用宪	_							
国際コミュニケー ション専攻									平成5年度				平成29年度より 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	-	_ _	_	修士(_							
国際開発協力専攻 <u>(博士前期課程)</u>	2	44	_	88	宗 /	当 际用 无	1. 13	平成30年度	平成30年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	22	_	44	修士(博士(学)	学術) 国际用充	0. 61							

大学の名称	名	古 屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30	_	94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名古原種区不老町			
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古原種区不老町		平成29年度 停止	より学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	-						
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古原			
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度	種区不老町	1		
(博士後期課程)	3	24	_		修士	(理学) (環境学)	0. 57						
	-	_ /				(理学)							
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度				
(博士後期課程)	3	21	-	63	博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0. 37						
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	_		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度				
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48						
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古馬			より学生募集
計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老町	1	停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士 博士 博士	(工子) (学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士 修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_						
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_		_	修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	2	-	1 1	_	修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術) 博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	-		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻								平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町 1		
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10	_		修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成26年度			
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 専門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	0 _ _								

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 機械・航空宇宙工学科>

(1) 一① 担当教員表

		担当教員表		r -	+ • •	<i>t</i>	7	-	-	T .	\ 1a — 4-	rin 1
	引時又 I	は届出時】		専任・	戈29 ∶		専任・	式30⁴ T		専任	<u>計和元年</u> . l	
専任・兼担・かり	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専仕 兼担 兼任 の別	. 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
			:				専	教授	中村 隆 <平成30年4月> 工学博士 計測基礎論 工作機械工学	專	教授	中村 隆 <平成30年4月> 工学博士 計測基礎論 工作機械工学
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教授	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教授	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	専	73.13	#上 剛志 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ** *** *** *** *** *** *** *** *** *** *** ** *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *		教授	井上 剛志本 (29年4月)博 (工学)振習 動 工 (工学)振習 動 工 航修 空 (工学)本 空 (工学)本 空 (工学)本 空 (工学)本 学 (工学)本 (工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)(工学)
							専	准教授	奥村 大 《平成30年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 材料力学第2及び演習 材料科学第1	專	教授	奥村 大 <平成30年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 材料力学第2及び演 材料科学第1 卒業研究A 卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	 笠原 次郎 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 熱力学及び演習 航空宇宙推進工学 航空原動機システム 機械研研究 A 卒業研究 B 	専		 笠原 次郎 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 熱力学及び演習 航空宇宙推進工学 航空原動機システム 機械研の名 卒業研究 卒業研究 	専	教授	 笠原 次郎 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 熱力学及び演習 航空宇宙推進工学 航空原動機システム 機械研研究 A 卒業研究 B 	専	教授	 笠原 次郎 <平成29年4月> 博士 (エ学) 熱力学及び演習 航空宇宙推進エ学 航空原動機システム 機械研研の名 卒業研究B
専		巨 陽 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 材料力学第1及び演 材料強度学 機械・研験学 機械・研究 A 卒業研究 B	専	教授	巨 陽 <平成29年4月> 博士 (工学) 材料力学第1及び演 材料強度学機械・研究学 ・業研究A 卒業研究B	専	教授	巨 陽 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 材料力学第1及び演 材料強度学 機械・研験学 機械・研究 A 卒業研究 B	専	教授	巨陽 マ成29年4月> 博士(工学) 基礎セミナーB 材料力学第1及び演習 材料強度学 機械ム研修字 ・業研究 A 卒業研究 B
専		原 進 <平成29年4月> 博士(工学) 最適制御論 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第3 卒業研究 A 卒業研究 B	専		原 進 <平成29年4月> 博士(工学) 最適制御論 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第3 卒業研究 A 卒業研究 B	専	教授	原 進 <平成29年4月> 博士(工学) 最適制御論 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第3 卒業研究 A 卒業研究 B	専	教授	原 進 <平成29年4月> 博士(工学) 最適制御論 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第3 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・兼担・		氏 名 (年 齢)		専任・		氏 名 (年 齢)		専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	身	兼任の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等		兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	<就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		荒井 政大	Ī			荒井 政大				荒井 政大			荒井 政大
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
		<u></u> 計算機ソフトウェア 第 2				計算機ソフトウェア				計算機ソフトウェア			計算機ソフトウェア
専	教授	第2 材料力学第1及び演 習		専	教授	第2 材料力学第1及び演 習		専	教授	第2 材料力学第1及び演 習	専	教授	第 2 材料力学第 1 及び演 習
		機械・航空宇宙シス テム研修				固体力学							
		卒業研究 A				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修
		卒業研究B				卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
						卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		佐宗 章弘				佐宗 章弘				佐宗 章弘			佐宗 章弘
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士			工学博士
専	教授	機械・航空宇宙工学		専		機械・航空宇宙工学		専	教授	システム工学入門 機械・航空宇宙工学	専	教授	機械・航空宇宙工学
		序論 圧縮性流体力学及び 演習				序論 圧縮性流体力学及び 演習				序論 圧縮性流体力学及び 演習			序論 圧縮性流体力学及び 演習
										航空宇宙推進工学			航空宇宙推進工学
		機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究 B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		砂田 茂				砂田 茂				砂田 茂			砂田 茂
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士 (工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
専	教授			専	教授			専	教授	基礎セミナーB	専	教授	
													数学1及び演習
		航空宇宙機力学第 1 機械・航空宇宙シス			航空宇宙機力学第 1 機械・航空宇宙シス				航空宇宙機力学第 1 機械・航空宇宙シス			航空宇宙機力学第1 機械・航空宇宙シス	
		テム研修				テム研修				テム研修			テム研修
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A	
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B

専任・				専任・			1	専任・			専任・		
兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		山中 淳彦				山中 淳彦				山中 淳彦			山中 淳彦
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
専	教授			専	教授			専	教授	基礎セミナーA	専	教授	基礎セミナーA
										機械・航空宇宙工学 序論			機械・航空宇宙工学 序論
		機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修
		卒業研究 A				卒業研究A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		山田 陽滋				山田 陽滋				山田 陽滋			山田 陽滋
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		工学博士				工学博士 				工学博士 			工学博士
		機構学				機構学				機構学			機構学
専	教授	機械・航空宇宙工学 序論		専	教授	機械・航空宇宙工学 序論		専	教授	機械・航空宇宙工学 序論	専	教授	機械・航空宇宙工学 序論
		機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修
		卒業研究 A				卒業研究A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		データ統計解析B				データ統計解析B				データ統計解析B			データ統計解析B
		微分積分学 I				微分積分学 I				微分積分学 I			微分積分学 I
		社本 英二				社本 英二				社本 英二			社本 英二
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士			工学博士
_		加工学第1及び演習		+		加工学第1及び演習		_	1/ _1 0 0	物理現象の科学	+		物理現象の科学
専	教授	工作機械工学		専	教授	工作機械工学		専	教授	加工学第1及び演習	専	教授	加工学第1及び演習
		機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				工作機械工学			工作機械工学
		卒業研究 A			卒業研究 A				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修	
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A
		物理現象の科学				物理現象の科学				卒業研究B			卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	酒井 康彦 マロボロック は では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	専	教授	酒井 康彦 本型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大	梅	教授	酒井基流習本基流習本基流本せ力サよサよよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよみよ	専	教授	酒井 康彦 本
専	教授	松本健郎く大智機テ卒本大学財大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子大子	中	教授	松本 健郎 マ エ 対習機テ 卒 卒 カ 計第 有機テ 卒 卒 の 計算 有機テ 卒 卒 の の の の の の の の の の の の の の の の の	専	教授	松本 健郎 	専		松本 健郎 (平成29年4月) 工学博士 基礎セラーA 材習機力・研究空宇宙シスステン・ 本業研究の 卒業研究の

F	ī	 	, r			1	 		<u> </u>			T	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
							専	秋汉	松本 敏郎 <平成30年4月> エ学博士 計算機ソフトウェア 有限要素法 機械・航空宇宙システ業研究A 卒業研究B		一	4X1X	松本 敏郎 <平成30年4月> エ学博士 計算機ソフトウェア 第1 有限要素法 機械・航空宇宙システム 研究 A 卒業研究 B
専	教授	新井 史人 < 平成29年4月 > (本成29年4月 > (本成29年4月 > (本文)		専		新井 史人 <max black<="" td=""><td>専</td><td>教授</td><td>新井 史人 < 平成29年4月 > 博士 (工学) < 横林・航空宇宙工学 動的システム論 機械の研修 動きない。 動造設計製作 卒業研究 A 卒業研究 B</td><td></td><td>専</td><td>教授</td><td>新井 史人 < 平成29年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 動的システム論 機械研究 会計製作 卒業研究 B</td></max>	専	教授	新井 史人 < 平成29年4月 > 博士 (工学) < 横林・航空宇宙工学 動的システム論 機械の研修 動きない。 動造設計製作 卒業研究 A 卒業研究 B		専	教授	新井 史人 < 平成29年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 動的システム論 機械研究 会計製作 卒業研究 B
専	教授	新美 智秀 <平成29年4月> エ学博士 数学 2 及び演習 センシングエ学 機械研研の名 ・業研究 A 卒業研究 B		専		新美 智秀 <平成29年4月> エ学博士 数学 2 及び演習 センシングエ学 機械研研の空中・システム研究 A 卒業研究 B	ቀ		新美 智秀 <平成29年4月> エ学博士 数学 2 及び演習 センシングエ学 機械研研の会員を発売している。 を業研究 A 卒業研究 B				

専任・		氏 名	[:	専任・		氏 名	専任			氏 名	専任・		氏 名
兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)		兼担 •		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	兼担			氏 名 (年 齢) <就任(予定)	兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)
兼任 の別	職名	く就任(予定) 年月> 保有学位等		兼任 の別	職名	く就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職:	名	く就任(予定) 年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	く就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			_	担当授業科目名			担当授業科目名
		秦 誠一				秦 誠一				秦 誠一			秦 誠一
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
		材料科学第2				材料科学第2				材料科学第2			材料科学第2
専	教授			専	教授		専	教	受	加工学第2	専	教授	加工学第2
		設計基礎論				設計基礎論				設計基礎論			設計基礎論
		機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修
		設計製図第3				設計製図第3				設計製図第3			設計製図第3
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		水野 幸治				水野 幸治				水野 幸治			水野 幸治
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)	
	#L1=			<u>+</u>	#L1=		$ \ \ _{\perp}$	، بند		力学Ⅱ	+	#/L 1==	力学Ⅱ
専		機械・航空宇宙工学 序論		専	教授	機械・航空宇宙工学 序論	専	教	兌	機械・航空宇宙工学 序論	専	教授	機械・航空宇宙工学 序論
		自動車工学				自動車工学				自動車工学			自動車工学
		機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修			機械・航空宇宙シス テム研修
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		成瀬 一郎				成瀬 一郎				成瀬 一郎			成瀬 一郎
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
専	教授			専	教授		専	教:	受		専	教授	
		機械・航空宇宙工学 序論				機械・航空宇宙工学 序論				機械・航空宇宙工学 序論			機械・航空宇宙工学 序論
		┣調 機械・航空宇宙シス テム研修				[┣] 跚 機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙システム研修			機械・航空宇宙システム研修
		テム研修 卒業研究 A				テム研修 卒業研究 A				アム研修 卒業研究A			テム研修 卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		大岡 昌博	}			大岡 昌博		+		大岡昌博			大岡 昌博
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
兼担	教授	工学博士	兼担	教授	工学博士	兼扫	旦 教	受	工学博士	専	教授	工学博士	
		アクチュエータ工学				アクチュエータ工学				アクチュエータ工学			アクチュエータ工学
		信号処理				信号処理				信号処理			信号処理
		III 7 72°E	L			11.7.2.4				11 7 C T			11 7 K-Z

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	長谷川 泰久 <平成29年4月> 博士 (エ学) 機構学 メカドマニクスエ学 ロ機が、サール・ がいいがでする。 本業研究の 本業研究の を発売する。 本名の を発売する。 本名の を発売する。 本名の を表 を発 の を表 の を表 の を表 の を表 の を表 の を表 の		争	教授	長谷川 泰久 <平成29年4月> 博士 (エ学) 機構 ウースエ学 ・ボーボー・ボーボー・ボーボー・ボーボー・ボーボー・ボーボー・ボーボー・ボー	専	教授	長谷川 泰久 <平成29年4月> 博士 (エ学) 機構 ウースエ学 ・ボーボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボー・ボ	申	教授	長谷川 泰久 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 機構学 メカトロニクスエ学 ロボ・研究・研究の名 卒業研究 B
専	教授	長谷川 達也 < 平成29年4月 >	-	専		長谷川 達也 <max style="background-color: lightblue;"> 長谷川 達也 <max style="background-color: lightblue;"> <平成29年4月> 工学博士 </max> 解析力学及び演習 機械・研究と な業研究と 本業研究と 本業研究と </max> 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本業研究と 本書 までは、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	専	教授	長谷川 達也 <平成29年4月> エ学博士 <p>基礎セミナーA 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究A 卒業研究B</p>			
専	教授	長田 孝二 《平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	•	専		長田 孝二 <平成29年4月> 博士 (工学) <p>粘性流体力学及び演機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B</p>	専	教授	長田 孝二 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理現象の科学 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専		長田 孝二 <平成29年4月> 博士 (工学) 物理現象の科学 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	長野 方星 $専長野 方星 <平成29年4月> 博士 (工学) 熱力学及び演習 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B専教授長野 方星 申教授長野 方星 <平成29年4月> 博士 (エ学) 基礎セミナーA 熱力学及び演習 伝熱エ学及び演習 機械研研を 機械研究A 卒業研究B$	専		長野 方星 <平成29年4月> 博士 (工学) 熱力学及び演習 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専	教授	長野 方星 $ 申教授長野 方星 <平成29年4月> 博士 (エ学) 基礎セミナーA 熱力学及び演習 伝熱エ学及び演習 機械研研を 機械研究A 卒業研究B$	申	教授	長野 方星 <平成29年4月> 博士 (エ学) <p>基礎セミナーA 熱力学及び演習 伝熱エ学及び演習 機械研研を 機械研究A 卒業研究B</p>
専		東 俊一 マ で 成29年4月> 博士 (工学) 制御 工学 第 1 及び演 で 第 1 及び演 で 第 1 及び演 で 第 で 第 で 会 本	専		東 俊一 マ平成29年4月> 博士 (工学) 制御工学第1及び演習 機械・航空宇宙システム研究 A 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナー A	専	教授	東 俊一 マ で 成29年4月 > 博士 (工学) 制御 工学第1及び演習 機本が研究を実まする。 卒業研究ののでである。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学である。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本学でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる。 本でなる	申		東 俊一 <平成29年4月> 博士 (工学) 制御工学第1及び演習 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーA
専	教授	梅原 徳次 <平成29年4月> エ学博士 加工学第1及び演習機械研察室宇宙システ計製図第4 卒業研究 A 卒業研究 B 電磁気学Ⅱ	冊	教授	梅原 徳次 <平成29年4月> エ学博士 加工学第1及び演習 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第4 卒業研究A 卒業研究B 電磁気学Ⅱ	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	教授	梅原 徳次 <平成29年4月> エ学博士 加工学第1及び演習機が、研修とは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	中	教授	梅原 徳次 <平成29年4月> エ学博士 加工学第1及び演習 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第4 卒業研究A 卒業研究B 電磁気学Ⅱ

						T	·	1		ı I			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		福澤 健二	Ī			福澤 健二			福澤 健二				福澤 健二
- 中		<平成29年4月> 博士 (工学) 情報基礎論 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B		専	教授	<平成29年4月> 博士 (工学) 情報基礎論 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	- 中	教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 情報基礎論 機械・航空宇宙システム研究 A 卒業研究 B		中		<平成29年4月> 博士(工学) 数学2及び演習 情報基礎論 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B
専	教授	鈴木達也<平成29年4月> 工学博士電質 機工学及び演 機大ム研修 卒業研究 A 卒業研究 B		争	教授	鈴木達也<平成29年4月> 工学博士電気回路工学及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	嵌	教授	鈴木達也<平成29年4月> 工学博士基礎セミナーA 電質 概気回路 ・研究 ・発研究 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 		曲		鈴木達也<平成29年4月>工学博士基礎セミナーA電気回路工学及び演習機械・航修字事由システム研修卒業研究 A卒業研究 B
専		上田 隆司 <平成29年4月> 工学博士 機械・航空宇宙工学 序論 計測基礎論		専		上田 隆司 <平成29年4月> 工学博士 機械・航空宇宙工学 序論 計測基礎論							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
專	准教授	伊藤 伸太郎 (平成29年4月) 博士 (工学) 数学 1 及び演習 電習 機成工学及び演 機械・研究 A 卒業研究 B	専	准教授	伊藤 伸太郎 (中藤 伸太郎) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (中本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (専	准教授	伊藤 伸太郎 <平成29年4月> 博士 (工学) 数学 1 及び演習 「情報基礎論 機械ム研修 字 業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	伊藤 伸太郎 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 数学 1 及び演習 「情報基礎論 機械・航空宇宙システン業研究 A 卒業研究 B
専		伊藤 靖仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA	専	准教授	伊藤 靖仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演習機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA	専	准教授	伊藤 靖仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演習機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA	専	准教授	伊藤 靖仁 <平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA
專		稲垣 伸吉 《平成29年4月〉 博士 (エ学) 計第 機 (エ学) 計第 機 (まず) 計第 機 (まず) 計第 機 (まず) 計第 機 (まず) 計第 機 (まず) 「中ででする。 エディス (まず) 「中ででする。 エディス (まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中ででする。 まず) 「中で	専	准教授	稲垣 伸吉 ベ平成29年4月 > 博士 (エ学) 計算2 機が、 が、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、 で、	専	准教授	稲垣 伸吉 <平成29年4月> 博士 (工学) システム工学入門 計第2 メ か ・ 研修 本 業 研究 B	専	准教授	稲垣 伸吉 <平成29年4月> 博士 (工学) 計算機 ソフトウェア 第2 メカト・航空宇宙シス ・一般・一部である。 ・一学 ・一部である。 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学 ・一学
			専	講師	岡本 正吾 《平成29年4月》 博士(情報科学) 振動工学第1及び演 振動工学第2及び演 機械・航空宇宙シス 卒業研究A 卒業研究B	専		岡本 正吾 《平成29年4月〉 博士(情報科学) 振習 動工学第1及び演 動工学第2及び演 機械論・航空宇宙システ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	專		岡本 正吾 《平成29年4月〉 博士(情報科学) 振動工学第1及び演 振動工学第2及び演 機械・航空宇宙シス ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専		丸山 央峰 く平成29年4月> 博士 (エ学) 解析・び渡習 機械・野蛮スカー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		争	准教授	丸山 央峰 く平成29年4月> 博士(アンプランター・ (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学 (本) 大学	ቀ		丸山 央峰	ቀ	准教授	丸山央峰く平成29年4月>博士(エ学)解析 工学生体工学機械公豊造・新・第・第研究本業研究
専		義家 亮 <平成29年4月> 博士 (工学) エネルギー変換工学 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	-	専		義家 亮 <平成29年4月> 博士 (工学) エネルギー変換工学 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専		義家 亮 <平成29年4月> 博士 (工学) エネルギー変換工学 機械・航修空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専		義家 亮 <平成29年4月> 博士 (工学) <p>基礎セミナーA エネルギー変換工学機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B</p>
							専	准教授	吉村 彰記 《平成30年1月》 博士 (科学) 解析力学及び演習 固体力学 航空宇宙航後 ・研修 ・研究 A 卒業研究 B	専		吉村 彰記 <平成30年1月> 博士 (科学) 解析力学及び演習 固体力学 航空宇宙様を工学 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	高橋 徹 《平成29年4月> 博士(エ学) 機械・虹学・宙エ学・宙・航空・宇宙シス 設計製図第2 卒業研研の名 の名 を業形代数学Ⅱ	専	准教授	高橋 徹 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 機構論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専		高橋 徹 <平成29年4月> 博士 と (エ デ) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基機 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア) 基礎 (大 ア)	専	准教授	高橋 徹 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 機械論・研究空宇宙エシステン・ はが、 がいでででででででいる。 は、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
専		山口 浩樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 流体力学基礎及び演 機械・航空宇宙シス テム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専		山口 浩樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 流体力学基礎及び演 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専		山口 浩樹 《平成29年4月〉 博士 (工学) 基礎セミナーA 流習 株力 ウ学基礎及び演習 機構論・航空宇宙エ学 機大の研修 本業 研究 B	専		山口 浩樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 流体カ学基礎及び演 機械・航空宇宙シスト機械・航空宇宙シストル・ を大力・が修 センシングエ学 卒業研究 B

亩/ご			亩/で		-	市/ こ			事グ -		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		山本 和弘			山本 和弘			山本 和弘			山本 和弘
		<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)
専		燃焼工学 機械・航空宇宙シス テム研修 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 II	専	准教授	燃焼工学 機械・航空宇宙シス テム研修 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 II	専		燃焼工学 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 II	専	准教授	基礎セミナーA 燃焼工学 機械・航空宇宙シス テム研修 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 II
		松田 佑			松田 佑			777 11))+ <u>n</u>
専		<平成29年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 序論 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B	専		< 平成29年4月 > 博士 (工学) 数学 2 及び演習 機械・航空宇宙工学 序論 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B						
		植木 保昭			植木 保昭			植木 保昭			植木 保昭 《平成29年4月》
専		博士(工学) 機械・航空宇宙システ 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機験第1 機験第2 卒業研究A 卒業研究B	専		博士 (工学) 機械・航空宇宙システ 機械・航空宇宙エ学 機械・航1 空宇宙エ学 機験第1 空宇宙エ学 楽業研究 A 卒業研究 B	専		博士 (工学) 伝熱工学及び演習機械・研修を検験 が続空宇宙エ学機械・新 1 空宇宙エ学機験 が第 2 卒業 研究 A 卒業 研究 B	専	准教授	博士 (工学) システム工学入門 伝熱工学 及び演習 機大子 女空宇宙システム ・研修 航空宇宙 エ学 会議 研究 名 年業 研究 B
専		森 浩一 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 機械・航空宇宙エ学 がが続いまする。 機大がでいる。 機大がでいる。 機大がでいる。 機大がでいる。 機大がでいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	専		森 浩一 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 横木 ・ 航空宇宙エ学 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専		森 浩一 本 本 29年4月> 博士 (エ学) 横木 横木 横木 横木 横木 横木 横木 横木 横木 横木	専	准教授	森 浩 本 本 本 で で で で で で で で で で で で で
		卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専		森田 康之 <t (<="" td=""><td>専</td><td></td><td>森田 康之 <t (<="" td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t></td></t>	専		森田 康之 <t (<="" td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t>						
專	准教授	浅井 徹 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 制置 横下第2及び演 御工学第2及び演 一部で記事を表現でででは、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一部では、 一述は、 一述は、 一述は、 一述は、 一述は、 一述は、 一述は、 一述	専	准教授	浅井 徹 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 制御 エ学第2及び演 御工学第2及び演 機序・航空宇宙エ学・航修空宇宙シスス計製図第3 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	浅井 徹 <平成29年4月> 博士 (工学) 制御工学第2及び演 機械・航空宇宙システム 設計製図第3 卒業研究A 卒業研究B	専	准教授	浅井 徹 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 制御工学第2及び演 機械・航空宇宙シス 設計製図第3 卒業研究 A 卒業研究 B
専	准教授	村瀬 晃平 村瀬 晃平 〈平成29年4月〉 博士 (エ学) 機械・航空宇宙シス 設計製制・第3 機械験第1 卒業研究B 力学 I	専	准教授	村瀬 晃平 <平成29年4月> 博士 (エ学) 機械・航空宇宙シス 設計製図第3 機験験第3 機験験研究 A 卒業研究 B カ学 I	専	准教授	村瀬 晃平 <平成29年4月> 博士 (エ学) 機械・航修空宇宙システ 計製図第3 機験第1 機験第1 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専		田地 宏一 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 数学 2 及び演習 数値解析法 機械・航空宇宙シス 卒業研究 A 卒業研究 B	専		田地 宏一 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 数学 2 及び演習 数値解析法 機械・航空宇宙システム研究 A 卒業研究 B	専	准教授	田地 宏一 <平成29年4月> 博士 (工学) 数学 2 及び演習 数値解析法 機械・航空宇宙システム研究 A 卒業研究 B	専	准教授	田地 宏一 <平成29年4月> 博士 (工学) 数学 2 及び演習 数値解析法 機械・航空宇宙システム デース・デース・デース・デース・デース・デース・デース・デース・デース・デース・
専		野老山 貴行 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 計算機ソフトウェア 第1 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究 A 卒業研究 B	専		野老山 貴行 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 計算機ソフトウェア第1 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究 A 卒業研究 B	専		野老山 貴行 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 計算機ソフトウェア第1 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究 A 卒業研究 B	専		野老山 貴行 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 計算機ソフトウェア第1 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究 A 卒業研究 B
専		鈴木 教和 <平成29年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究 A 卒業研究 B カ学Ⅱ	専		鈴木 教和 ぐ平成29年4月〉 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究A 卒業研究B 力学Ⅱ	専	准教授	鈴木 教和 ぐ平成29年4月〉 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第1 卒業研究A 卒業研究B 力学Ⅱ	専	准教授	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名			職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	准教授	櫻井 淳平 ママ マス マス マス マス マス マス マ	II.	專	准教授	櫻井淳平マヤ成29年4月> (エ学)(エ学)気板論シン大田村田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	専	准教授	櫻井 淳平 マ で で で で で で で で で で で で で で で で で で		専	准教授	櫻井 淳平 マロス 29年4月 > 「「東京」では、「「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、「東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、「東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京」では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京では、東京
専		高木 賢太郎 <平成29年4月> 博士 (工学)	Ind		准教授	高木 賢太郎 <平成29年4月> 博士 (工学)	専	准教授	高木 賢太郎 <平成29年4月> 博士 (工学)	-	専	准教授	高木 賢太郎 「
			1	專	講師	和守 孝哉 <平成29年4月> 博士 (工学) 航空宇宙機力学第 2 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I	専	講師	稲守 孝哉 《平成29年4月〉 博士 (工学) 航空宇宙機力学第 2 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I		專	講師	稲守 孝哉 《平成29年4月〉 博士 (工学) 航空宇宙機力学第2 航空宇宙機システム 機械・航空宇宙システム 機械・航空宇宙システム で業研究 A 卒業研究 B カ学 I

								_{IT} 1		1	 	± /~		
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任 兼担			氏 名 (年 齢)		任・ 担・		氏 名 (年 齢)		専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼任			<就任(予定) 年月>	兼			<就任(予定) 年月>		兼任		<就任 (予定)
の別	職名	年月 <i>ノ</i> 保有学位等	の別	職	名	年月 <i>></i> 保有学位等	の		職名	年月 <i>ノ</i> 保有学位等		の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
						岩川 輝				岩川 輝				
						47-200-47				47-2005-47-5				
						<平成29年4月>				<平成29年4月>				
						博士 (工学)				博士 (工学)				
			専	講	師	数学1及び演習	1	専	講師	数学1及び演習				
						機械・航空宇宙シス				機械・航空宇宙シス テム研修				
						テム研修 卒業研究 A				アム研修 卒業研究 A				
						卒業研究 B				卒業研究 B				
						電磁気学Ⅱ				電磁気学Ⅱ				
						松岡健				松岡健				松岡健
						< Ⅲ → 0.0 ← 4 □ >				< ™ → 0.0 ← 4 □ >				c == 000 == 4 == 5
						<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
						博士 (工学)				博士(工学)				博士 (工学)
										物理学実験				物理学実験
						航空宇宙機システム				物理現象の科学				物理現象の科学
			専	講	師		1	専	講師			専	講師	圧縮性流体力学及び
														演習
														航空宇宙推進工学
						機械・航空宇宙シス テム研修				航空宇宙機システム				航空宇宙機システム
						卒業研究 A				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修
						卒業研究B				卒業研究 A				卒業研究 A
						物理学実験				卒業研究B	L			卒業研究B
						椿野 大輔				椿野 大輔				椿野 大輔
						<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
						博士(情報理工学)機械・航空宇宙シス				博士(情報理工学)				博士(情報理工学)
			専	譜	師	機械・航空手由シス テム研修	,	専	講師	基礎セミナーB		専	講師	
			-	1				"		微分積分学Ⅱ		,		微分積分学Ⅱ
										制御工学第2及び演 密				制御工学第2及び演 習
						卒業研究A				機械・航空宇宙シス				機械・航空宇宙シス
										テム研修				テム研修
						卒業研究B				卒業研究 A				卒業研究 A
						基礎セミナーB				卒業研究B				卒業研究B
		徳 悠葵				徳 悠葵				徳 悠葵				徳 悠葵
		/ ₩ # 20 Æ 4 B \				/亚击00左4日>				/亚击00左4 □►				/亚击00左4日>
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学) 				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
										材料力学第1及び演 習				
														材料科学第1
専	助教		専	助	教		:	専	助教			専	講師	設計基礎論
		機械・航空宇宙シス				機械・航空宇宙シス				機械・航空宇宙シス				機械・航空宇宙シス
		テム研修				テム研修				テム研修				テム研修
		機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1
		機械・航空宇宙工学 実験第2				機械・航空宇宙工学 実験第 2				機械・航空宇宙工学 実験第 2				機械・航空宇宙工学 実験第 2
		字談弟 Z 卒業研究 A				文 卒業研究 A				字級				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
						, ,,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	L			, >1, >1, >0 D	L			

		1	ı I			Г	1	1		<u> </u>	1 1			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (末任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		担当技条科日石				担当技条科日石				担当技条科日石				担当技条件日石
								専	助教	鄭 弘鎭 《平成30年4月〉 博士 (工学) 機械・航修空宇宙シスス機械・航航空宇宙工学 機械・航航空宇宙工学 乗機験第1 を実際研究 A 卒業研究 B		専	助教	鄭 弘鎭 《平成30年4月〉 博士 (工学) 機械・航空宇宙シス 機械・航空宇宙エ学 機械・航空宇宙工学 機械・第1 機験・航空宇宙工学 要業研究 A 卒業研究 B
専	助教	伊藤 大輔 マ R R 29年4月> マ R R 29年4月> 「博士 C R R R R R R R R R R R R R R R R R R		専	助教	伊藤 大輔 < 平成29年4月 > (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)		専	助教	伊藤 大輔 (マロ は 29年4月) (マロ は で		専		伊藤 大輔 (マルス29年4月) (マルス29年4月) (オリングででは、アングででは、アングででは、アングでででは、アングででは、アングででは、アングででは、アングででは、アングででは、アングででは、アングででは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、アングでは、ア
専	助教	 奥田 裕之 <平成29年4月> 博士 (工学) 電習 機械・新空宇宙システ機大験・航空宇宙工学機大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・大大・		専	助教	 奥田 裕之 <平成29年4月> 博士 (工学) 電気 (工学) 電気 (工学) で気 (工学) で (大) 機械・航空宇宙エン学機大験・航空宇宙エン学機大会を発展を発展を発展を表現している。 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)		専	助教	 奥田 裕之 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 電習 機・丁及び演 機大・航修空宇宙ンスト機大・航・第1 航空空宇宙工学 機験 械・第2 卒業研究 B 		専		 奥田 裕之 <平成29年4月> 博士 (工学) 電気 (工学及び演習機械のできます) 機械のできます。 機械が研修のできます。 機械がいます。 機械がいます。 機大力を表す。 機大力を表す。 を業研究 A 卒業研究 B

専任・		пр	専任・		п д	1	専任・		п А	専任・		п д
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
									岡智絵美			岡 智絵美
									<平成30年4月> 博士(工学)			<平成30年4月> 博士 (工学)
									電気回路工学及び演 習			電気回路工学及び演 習
							専	助教	機械・航空宇宙システム研修	専	助教	機械・航空宇宙システム研修
									機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1
									機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第2
									卒業研究 A			卒業研究 A
									卒業研究B			卒業研究B
		岩野 耕治			岩野 耕治				岩野 耕治			岩野 耕治
		<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士(工学)
		流体力学基礎及び演			流体力学基礎及び演				流体力学基礎及び演			流体力学基礎及び演
専	助数	習 機械・航空宇宙シス テム研修	専	助教	習 機械・航空宇宙シス テム研修		専	助教	間機械・航空宇宙システム研修	専	助教	習 機械・航空宇宙シス テム研修
		機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1
		機械・航空宇宙工学 実験第 2			機械・航空宇宙工学 実験第 2				機械・航空宇宙工学 実験第 2			機械・航空宇宙工学 実験第2
		卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		宮田 喜久子			宮田 喜久子				宮田 喜久子			宮田 喜久子
専	助教	マ 成 29年4月 > 博士 (工学) 博士 (工学) 御 工学第2及び演 御 ボー・航空宇宙システ統・統第・航空宇宙工学機械験で空宇宙工学 機機験・第研究 A	専	助教	 マ (工学) 博士 (工学) 御 工学 第 2 及 び 演 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 一 (本) 		専	助教	 マ 成29年4月> 博士 (工学) 制御工学第2及び演 機大会・航空空中・電子・ 機大会・機大会・ 機大会・ 機大会・ 機大会・ 機大会・ 機大会・ 機大会・ 機大会・ 機大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・ 大会・	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 制御工学第2及び演 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B

声/ ・			南バー			Ī	南/1・			南バ -		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		後藤 圭太			後藤 圭太				後藤 圭太			後藤 圭太
専	助教	 マ平成29年4月> 博士 (エ学) 材当 機力学第1及び演 料力学第1及び演 機大・研修・空中 中宙・宙・宙・宙・宙・宙・宙・宙・電 卒業研究のののののののののののののののののののののののののののののののののののの	専	助教	く平成29年4月>博士 (エ学)村力学第1及び演料力学航修 空空空空空空空空空空空空空空空空空会本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本みみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみみ </th <th></th> <th>専</th> <th>助教</th> <th> < 平成29年4月> 博士 (工学) 材料力学第1及び演 機械・研・航・部・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・中・中・大・大・大・大</th> <th>専</th> <th>助教</th> <th> <平成29年4月> 博士(工学) 材料力学第1及び演 機械研・航空宇宙ン・ 機大会のでは、 機大会のでは、 機大会のでは、 機大会のでは、 機大会のでは、 を主要をできます。 本業研究日 </th>		専	助教	 < 平成29年4月> 博士 (工学) 材料力学第1及び演 機械・研・航・部・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・宙・中・中・中・大・大・大・大	専	助教	 <平成29年4月> 博士(工学) 材料力学第1及び演 機械研・航空宇宙ン・ 機大会のでは、 機大会のでは、 機大会のでは、 機大会のでは、 機大会のでは、 を主要をできます。 本業研究日
專	助教	清尻瑞枝(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本)(本) </th <th>専</th> <th>助教</th> <th>溝尻瑞枝満尻瑞枝本本電はなエでかまかかかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまか<t< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></t<></th>	専	助教	溝尻瑞枝満尻瑞枝本本電はなエでかまかかかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまかまか <t< th=""><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th></t<>							
專	助教	佐久間 臣耶 《平成29年4月〉 博士 (工学) 解析力・航空宇宙システ械験第1 航空宇宙工学機機験等で発表を発表を発表している。	専	助教	佐久間 臣耶 〈平成29年4月〉 博士 (エ学) 解析力・航修 空宇宙ンス 一機験 で空宇宙 エ学機験 研究 名 英		専	助教	佐久間 臣耶 《平成29年4月〉 博士 (工学) 解析力 対	専	助教	佐久間 臣耶 《平成29年4月〉 博士(工学) 解析カ学及び演習機械・航空宇宙シスト・ 機械研・航空宇宙エ学・ 機械・第1 機験・第2 卒業研究 A 卒業研究 B

± /-			± ~			± 1~			± /-		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								山口 皓平			山口 皓平
								<平成30年2月>			<平成30年2月>
								博士(工学)			博士(工学)
						専	助教	解析力学及び演習	専	助教	解析力学及び演習
								機械・航空宇宙工学 実験第1			
								機械・航空宇宙工学 実験第2			
											機械・航空宇宙シス テム研修
								卒業研究 A			卒業研究A
								卒業研究B			卒業研究B
								市原 大輔			市原 大輔
								<平成29年10月>			<平成29年10月>
								博士(工学)			博士(工学)
								数学1及び演習			数学1及び演習
						専	助教	機械・航空宇宙シス テム研修	専	助教	機械・航空宇宙シス テム研修
								機械・航空宇宙工学			機械・航空宇宙工学
								実験第 1 機械・航空宇宙工学			実験第 1 機械・航空宇宙工学
								実験第2 卒業研究A			実験第2 卒業研究A
								卒業研究B			卒業研究B
		± # =#			市来 誠						
		市来 誠			中米 誠			市来 誠			市来 誠
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
専	助软	機械・航空宇宙システム研修	専	助叙	機械・航空宇宙システム研修	専	助教	機械・航空宇宙システム研修	専	助软	機械・航空宇宙システム研修
		機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1
		機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第2
		卒業研究 A			卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	秋山靖博く平成29年4月>博士 (工学)博士 (工学)機械・航空宇宙システム・統一・統一・統一・統一・統一・統一・統一・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・	専	助教	秋山 靖博 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 横本・航空宇宙システム・機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・第1 を実験研究 A 卒業研究 B	専	助教	秋山靖博く平成29年4月 > 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム 機械等第1 機械等第1 機械・第2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	秋山靖博く平成29年4月>博士(工学)博士(工学)機械・航空宇宙ンステム・航空宇宙工学実験域・航空宇宙工学と表す。機験第一の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の第二の
専		上野 藍 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 熱 カ学 及 び す	専		上野 藍 (マロック) (マロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロック) (ロ	専		上野 藍 上野 藍 マル 29年4月> 博士 (エ学) 熱 点 数 で 対 及 空 宇 宙 エン学 税 械ム 械験 械験 で 空 空 宇 宙 エン学 本 業 研究 B 	専		上野 藍 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 熱 (エ学) 熱 (エ学) 熱 (大)

	I		F				1				ĺ			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		7-1222111				2-1222111								
		青山 忠義				青山 忠義				青山 忠義				青山 忠義
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
														物理学実験
専	助教			専	助教			専	助教	伝熱工学及び演習		専	助教	伝熱工学及び演習
		機械・航空宇宙シストン				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙シス テム研修				機械・航空宇宙システム研修
		機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1
		機械・航空宇宙工学 実験第 2				機械・航空宇宙工学 実験第2				機械・航空宇宙工学 実験第 2				機械・航空宇宙工学 実験第2
		卒業研究 A				卒業研究A				卒業研究A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B
		川﨑 央				川﨑 央				川﨑 央				川﨑 央
専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 熱力学及び演習 機械研・航空宇宙ンス 一機験を空宇宙工学 機験・第1 ・航空宇宙工学 機験・第9 のでででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でいる。		專	助教	<平成29年4月> 博士 (工学) 熱力学及び演習 機械・航空宇宙ンステム械等第1 機験第1 機験第一年 機大会 機大会 機大会 機大会 機大会 機大会 機大会 でデータ をデータ をデータ をデータ をデータ をデータ をデータ をデータ を		嵌	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 熱力学及び演習 機械研・航管空宇宙エ学 機験・第1 機験・第1 機験・第2 卒業研究 A 卒業研究 B		専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 熱力学及び演習 機械・航空宇宙シス 機械研・航空宇宙工学 機大線・航空宇宙工学 機大線・第・2 卒業研究 A 卒業研究 B
専	助教	前田 英次郎 本本		専	助教	前田 英次郎 英次郎 英次郎 大次郎 大次郎 大次郎 大次郎 大次郎 大学 2 及び 大力学 2 及び 大力学 2 ない 大分 航修 空宇宙 エジー 大が 1 大		専	助教	前田 英次郎 本本		専	助教	前田 英次郎

専任・			専任・			専任・		[専任・		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
		早坂 健宏			早坂 健宏			早坂 健宏				早坂 健宏
		<平成29年4月> 博士 (工学)			<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士(工学)
専	助教	加工学第1及び演習機械・航空宇宙シス	専		加工学第1及び演習機械・航空宇宙シス	専	助教	加工学第1及び演習機械・航空宇宙シス		専	助教	物理学実験 加工学第1及び演習 機械・航空宇宙シス
		機械・航空宇宙ンス テム研修 機械・航空宇宙工学 実験第1			機械・航空宇宙ンス テム研修 機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙ンス テム研修 機械・航空宇宙工学 実験第1				機械・航空宇宙ンス テム研修 機械・航空宇宙工学 実験第 1
		機械・航空宇宙工学 実験第 2			機械・航空宇宙工学 実験第 2			機械・航空宇宙工学 実験第 2				機械・航空宇宙工学 実験第 2
		卒業研究 A			卒業研究A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		村島 基之			村島基之			村島 基之				村島基之
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
専	助教	加工学第1及び演習	専	助教	加工学第1及び演習	専	助教	加工学第1及び演習		専	助教	加工学第1及び演習
4	19) 1 3,	機械・航空宇宙シス テム研修	4	19147	機械・航空宇宙シス テム研修	4	1917	機械・航空宇宙シス テム研修		4	1917	機械・航空宇宙シス テム研修
		機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1			機械・航空宇宙工学 実験第 1				機械・航空宇宙工学 実験第 1
		機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第2				機械・航空宇宙工学 実験第2
		卒業研究A			卒業研究 A			卒業研究A				卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		中村 慎一郎			中村 慎一郎			中村 慎一郎				
専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム研修 機験第1 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 実験第2	専	助叙	< 平成29年4月 > 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム研修 機験第1 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 と 機械・航空 キャース サービス マース マース マース マース マース マース マース マース マース マー	専		< 平成29年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙システム研修 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 実験第1				
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A				
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B				

専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名 渡邊 智昭	専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名 渡邉 智昭	身	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名 渡邊 智昭	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名 渡邉 智昭
専	助教	 マ平成29年4月> 博士(工学) 粘性流体力学及び演 機械・前空宇宙システ・航極・新の空・宇宙工学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システ 機械・航空宇宙エ学 機械・航空宇宙エ学 機械・航空宇宙エ学 機大会・第1 機験・第1 機験・第2 卒業研究 A 卒業研究 B		専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙シス 機械研・航空宇宙エジ 機械験・第1 機験・第1 を実験、業研究 A 卒業研究 B		専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 粘性流体力学及び演 機械・航空宇宙システ 機械・航空宇宙エ学 機械等 1 機験 ・航空宇宙工学 機験 ・航空宇宙工学 で 3 卒業研究 A 卒業研究 B
							専	助教	東 直輝 <平成30年4月> 博士 (工学) 数学2及び演習		専	助教	東 直輝 <平成30年4月> 博士 (工学) 数学2及び演習 機械・航空宇宙システム研修 卒業研究A 卒業研究B
専	助教	飯盛 浩司 《平成29年4月〉 博士(工学) 数学・研究空宇宙エン学・・ 機験験・第1 一般実・横い第一・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	助教	飯盛 浩司 <平成29年4月> 博士(工学) 数学 1 及び演習 機械・研・航空宇宙エ学機械・航空宇宙エ学機械・航空宇宙エ学機験第1 航空宇宙エ学卒業研究 A 卒業研究 B		専	助教	飯盛 浩司 《平成29年4月 博士(工学) 数学・航空宇宙ンス・機械研・航第・航空宇宙工学・機験・第1 機験・第2 卒業研究 B		専	助教	飯盛 浩司 《平成29年4月〉 博士(工学) 数学・研修空宇宙エシーのでは、第一部では、1 を変えのでは、1 を変えのでは、1 を変えのでは、2 を楽している。 本業研究 B
											専	助教	木村 康裕 <平成31年3月> 博士(工学) 材料力学第1及び演習機械・航空宇宙システム研修 卒業研究A 卒業研究B

専任・ 氏名 兼担・ (年 齢) (本 一) (年 齢) (本 一) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (年 上) (日本学社会) (日本学社会)		氏 名
【 ^{兼任} 】		(年 齢)
	T-11. 4	<就任(予定) 年月>
の別 ^{職名} 保有学位等 の別 ^{職名} 保有学位等 の別 ^{職名} 保有学位等 の別	職名	保有学位等
担当授業科目名 担当授業科目名 担当授業科目名 担当授業科目名 担当授業科目名		担当授業科目名
有泉亮有泉亮		有泉 亮
<平成29年4月> <平成29年4月> <平成29年4月> <平成29年4月>		<平成29年4月>
		博士(工学)
		制御工学第1及び演
Total	助教	習制御工学第2及び演
	23.3%	習 機械・航空宇宙シス
テム研修 テム研修 テム研修 テム研修 横械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学		テム研修 機械・航空宇宙工学
実験第 1 実験第 1 実験第 1 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 は		実験第 1 機械・航空宇宙工学
実験第2		実験第2
卒業研究 A 卒業研究 A		卒業研究 A
卒業研究B 卒業研究B 卒業研究B		卒業研究B
数井 将太 数井 将太 数井 将太		藪井 将太
<平成29年4月>		<平成29年4月>
博士(工学) 博士(工学) 博士(工学)		博士(工学)
振動工学第1及び演 習 振動工学第1及び演 習 習 習		振動工学第1及び演 翌
	助教	日 振動工学第2及び演
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		機械・航空宇宙シス
テム研修 テム研修 テム研修 テム研修 ポル・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 が		テム研修 機械・航空宇宙工学
実験第 1 実験第 1 実験第 1 実験第 1 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空宇宙工学 機械・航空		実験第 1 機械・航空宇宙工学
実験第 2		実験第2
本業研究 A 本業研究 A 本業研究 A 本業研究 A 本業研究 A 本業研究 A A A A A A A A A A		卒業研究 A
卒業研究B 卒業研究B 卒業研究B		卒業研究B
鬼頭 雅弘 鬼頭 雅弘 鬼頭 雅弘 鬼頭 雅弘 鬼頭 雅弘 鬼頭 雅弘 鬼頭 雅弘 しま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま		鬼頭 雅弘
兼担 教授 <平成29年4月> 兼担 教授 <平成29年4月> 兼担 教授 <平成29年4月> 兼担 教授 <平成29年4月> 兼担 教授 <平成29年4月> 兼担 教授 <平成29年4月> 兼担	教授	<平成29年4月>
	秋]又	
博士(工学) 博士(工学) 博士(工学)		博士(工学)
特許及び知的財産 特許及び知的財産 特許及び知的財産 特許及び知的財産 特許及び知的財産 はELEITO EMANUEL LELEITO EMANUEL		特許及び知的財産 LELEITO EMANUEL
LANGAT LANGAT LANGAT		LANGAT
兼担 講師 <平成29年4月> 兼担 講師 <平成29年4月> 兼担 講師 <平成29年4月> 兼担	講師	<平成29年4月>
博士(工学) 博士(工学) 博士(工学)		博士(工学)
工学概論第3 工学概論第3 工学概論第3		工学概論第3
西山 聖久 西山 聖久 西山 聖久		西山 聖久
兼担 講師 <平成29年4月> 兼担 講師 <平成29年4月> 兼担 講師 <平成29年4月> 兼担 講師	講師	<平成29年4月>
PhD PhD PhD		PhD
工学概論第3 工学概論第3 工学概論第3		工学概論第3

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定) 年月>	兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定) 年月>	兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定) 年月>	兼担 · 兼任		(年 齢) <就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		曾剛			曾剛			曾剛			曾剛
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
								大薮 進喜			
						兼担	講師	<平成30年4月>			
								博士(理学)			
								物理学実験			
								廣谷 潤			
						兼担	助教	<平成30年4月>			
								博士(工学)			
								物理学実験			
											関戸 淳二
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											工学概論第1
											古川 智康
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											工学概論第1
											山元 純文
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											設計製図第2
											山中浩二
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士 (工学)
											工学概論第1
		髙木 賢太郎			髙木 賢太郎						
兼担	准教授	<平成29年4月>	兼担	准教授	<平成29年4月>						
		博士(工学)			博士 (工学)						
		機械・航空宇宙工学 実験第2			機械・航空宇宙工学 実験第 2						
1				•					•		

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
										兼任	講師	高木 愛子 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第1
			•				兼任	講師	黒田 敏秋 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1			
							兼任	講師	伊藤 誠 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	東任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	<平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
						兼任	講師	梶川 しのぶ <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	展川 しのぶ <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
専	准教授	関山 浩介 <平成29年4月> 博士 (工学) 制御工学第1及び演習 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	関山 浩介 《平成29年4月》 博士 (工学) 制御工学第1及び演 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第2 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	関山 浩介 <平成29年4月> 博士 (工学) 制御工学第1及び演 機械・航空宇宙工学 ト・ 機械・航空宇宙システム研修 設計製図第2 卒業研究A 卒業研究B	兼任	講師	関山 浩介 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 制御工学第1及び演習
						兼任	講師	粥川 宏 <平成30年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 序論	兼任	講師	粥川 宏 <平成30年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 序論
						兼任	講師	宮崎 秀俊 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1 古賀 恵美	兼任	講師	宮崎 秀俊 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 1 古賀 恵美
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4	兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第 4

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	萧	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	:	兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1	兼任	講師	山口 佳一 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第1				
							兼任	講師	秋澤 淳 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第2		兼任	講師	秋澤 淳 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第2
							兼任	講師	小河 真由美 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4		兼任	講師	小河 真由美 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4
							兼任	講師	小室 輝代 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4		兼任	講師	小室 輝代 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第4
							兼任	講師	森 達博 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1		兼任	講師	森 達博 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第1
							兼任	講師	瀧上 唯夫 《平成30年4月》 博士(工学) 工学概論第1				

専任・		氏 名	専任		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担 •		(年 齢)	兼担		(年 齢)	兼担・		(年 齢)	兼担•		(年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								中村 武志			中村 武志
								117 203			1111
								<平成30年4月>	***	-4.4	<平成30年4月>
						兼任	講師	博士(工学)	兼任	講師	博士(工学)
								14-1 (1-1)			
											航空宇宙構造工学
								工学概論第1			工学概論第 1
		田中 典子			田中 典子			田中 典子			田中 典子
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)			博士 (工学)
		工学概論第4			工学概論第4			工学概論第4			工学概論第4
		工子概論第4			工字做品第 4			工子概論第4			
											藤田 克巳
									兼任	講師	<平成31年4月>
									* 1	하는 하나	く平成51年4月ノ
											博士(工学)
											設計製図第2
								日下部 玲子			日下部 玲子
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第 4			工学概論第4
											阿部一俊夫
									兼任	講師	<平成31年4月>
									SIN III	MITTER	
											博士(工学)
											航空宇宙構造工学
											安藤 知治
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											工作機械工学
											岩崎 文哉
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											航空宇宙推進工学
		比屋根 均			比屋根 均			比屋根 均			比屋根 均
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士 (工学)			博士(工学)			博士 (工学)			博士 (工学)
		 工学倫理						工学倫理			工学倫理
		J 1110			3 1110-22	I		, ,,,,,			, mu- <u></u>

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)
兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任 の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		辺見 真			辺見 真			辺見 真			辺見 真
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		機械・航空宇宙工学 序論			機械・航空宇宙工学 序論			機械・航空宇宙工学 序論			機械・航空宇宙工学 序論
											濱田 秀樹
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士 (工学)
											航空宇宙構造工学
								古澤 和行			古澤 和行
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士 (工学)			博士(工学)
								経営工学			経営工学
											高橋 孝幸(
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											航空宇宙構造工学
											松下 哲也
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士 (工学)
											工作機械工学
											上野 浩
	Ī	i									
									並圧	計畫 6 本	/亚라01年4 □~
									兼任	講師	〈平成31年4月〉
									兼任	講師	博士 (工学)
									兼任	講師	博士(工学)
			_						兼任	講師	博士 (工学)
			_								博士 (工学) 工作機械工学 神戸 礼士
									兼任	講師	博士 (工学) 工作機械工学 神戸 礼士 <平成31年4月>
											博士 (工学) 工作機械工学 神戸 礼士

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	Ⅰ職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名			職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
								兼	任	講師	石川 力 <平成31年4月> 博士 (工学) 航空宇宙構造工学
								兼	任	講師	早川 茂之 <平成31年4月> 博士(工学) 航空宇宙推進工学
								兼	任	講師	藤井 和慶 <平成31年4月> 博士(工学) 航空宇宙構造工学
								兼	任	講師	本田 史郎 <平成31年4月> 博士 (工学) 航空宇宙構造工学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	高橋 一正 <平成30年4月> 博士 (工学) 産業と経済	兼任	講師	高橋 一正 <平成30年4月> 博士 (工学) 産業と経済
						兼任	教授	小林 実 <平成30年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 序論	兼任	教授	小林 実 <平成30年4月> 博士 (工学) 機械・航空宇宙工学 序論

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て (兼任, 兼担教員を含む。) を黒字で記入してください。
 - その上で、<mark>認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。</mark>
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

荒井政大、岡本正吾、丸山央峰、松田佑、稲守孝哉、岩川輝、松岡健、椿野大輔

【平成30年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

荒井政大、佐宗章弘、砂田茂、山中淳彦、酒井康彦、松本健郎、新井史人、秦誠一、水野幸治、長谷川達也、長田孝二、長野方星、福澤健二、鈴木達也、伊藤伸太郎、稲 垣伸吉、岡本正吾、関山浩介、高橋徹、山口浩樹、浅井徹、櫻井淳平、松岡健、椿野大輔、伊藤大輔、植木保昭、青山忠義、徳悠葵 ・以下辞任

宇野洋二、上田隆司、松田佑、森田康之、溝尻瑞枝、高木賢太郎

・以下就任

中村隆、奥村大、吉村彰記、鄭弘鎭、岡智絵美、山口皓平、市原大輔、東直輝、大薮進喜、廣谷潤、黒田敏秋、伊藤誠、奥村由美、梶川しのぶ、粥川宏、宮崎秀俊、古賀 恵美、秋澤淳、小河真由美、小室輝代、森達博、瀧上唯夫、中村武志、日下部玲子、古澤和行、髙橋一正、小林実

・以下担当種別及び職名の変更

岡本正吾

【令和元年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

奥村大、巨陽、佐宗章弘、砂田茂、長野方星、福澤健二、稲垣伸吉、義家亮、高橋徹、山口浩樹、山本和弘、植木保昭、森浩一、髙木賢太郎、稲守孝哉、松岡健、椿野大輔、徳悠葵、山口皓平、青山 忠義、早坂健宏、東直輝、関山浩介、中村武志

新美智秀、長谷川達也、村瀬晃平、岩川輝、中村慎一郎、大薮進喜、廣谷潤、黒田敏秋、伊藤誠、山口佳一、瀧上唯夫 ・以下就任

木村康裕、関戸淳二、古川智康、山元純文、山中浩二、髙木愛子、阿部俊夫、藤田克巳、安藤知治、岩崎文哉、濱田秀樹、高橋孝幸、松下哲也、上野浩、神戸礼士、石川 力、早川茂之、藤井和慶、本田史郎

・以下担当種別及び職名の変更

奥村大、大岡昌博、植木保昭、徳悠葵、関山浩介

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - · **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**

· 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。

・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
11	6
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

	ā	设置時の計画	画		現在(報告時)の状況								
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)				
28	26	0	27	81	27	18	4	24	73				
(28)	(19)	(5)	(22)	(74)									
玗	見在(報告日	寺)の完成4	再度時の状況	況	Ī	見在(報告 ^時	身)の完成年	F度時の計画	画				
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)				
28	26	0	27	81	28	26	0	27	81				
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]				

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、</u> 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) -③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	1	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
 - 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: \triangle 1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況		就任	£辞退	(未就·	任)の理由		
			該当なし													
			Î	合計 (D)					往	後任補充状況	の集計	(E)			
	就任	を辞	退した教員数		担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a))	②の合計	数(b)	③の合計	数(c)	
					必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
					選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	, ,		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	上田隆司	H30. 3	選択	機械・航空宇宙工学序論	1	H30.3.31付け担当教員見直しのため辞任 (30)
'	叙按	上四阵미	пзо. з	選択	計測基礎論	1	130.3.31切り担当教員兄直しのため辞任(30)
				必修	数学2及び演習	1	
				選択	機械・航空宇宙工学序論	1	
2	准教授	松田 佑	H30. 3	選択	機械・航空宇宙システム研修	1	H30.3.31付け退職のため辞任(30)
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				必修	材料科学第1	1	
				選択	設計基礎論	1	
3	准教授	森田 康之	H30. 3	選択	機械・航空宇宙システム研修	1	H30.3.31付け退職のため辞任(30)
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				必修	電気回路工学及び演習	1	
				選択	機械・航空宇宙システム研修	1	
4	助教	溝尻 瑞枝	H30. 2	必修	機械・航空宇宙工学実験第1	1	H30. 2. 28付け退職のため辞任(30)
4	助教	/	1130. 2	必修	機械・航空宇宙工学実験第2	1	1100. 2. 201917 这46077.2876年11 (507)
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				必修	数学2及び演習	1	
				選択	センシング工学	1	
5	教授	新見 智秀	H30. 10	選択	機械・航空宇宙システム研修	1	H30.10.14付け退職のため辞任(元)
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				選択	機械・航空宇宙システム研修	1	
				必修	設計製図第3	1	
6	准教授	村瀬 晃平	H31. 3	必修	機械・航空宇宙工学実験第1	1	H31.3.31付け退職のため辞任(元)
ı v	/庄弘]又	竹柄 无干	1101.0	必修	卒業研究A	1	1101.0.01円11/2049802710は20日11年(プログ
				必修	卒業研究B	1	
				必修	力学 I	1	

				必修	制御工学第	第1及び演習	1								
				選択	機械・航空	宇宙工学序論	1								
7	*# # # #型	明山、 外人	1101 0	必修	機械・航空宇	宙システム研修	1			1101 0 0	14 /4 /4 1	日映る	土 山	_ 、	
/	准教授	関山 浩介	H31. 3	必修	設計製	製図第2	1		1	ПЗТ. З. З) 1 <u>1</u> 17 1	区	ため辞任(:	兀)	
				必修	卒業	研究A	1								
				必修	卒業	研究B	1								
				必修	数学17	及び演習	1								
				選択	機械・航空宇	宙システム研修	1								
8	講師	岩川 輝	H31.3	必修	卒業	研究A	1			H31. 3. 3	31付けば	退職の	ため辞任(元)	
				必修	卒業	研究B	1								
				必修	電磁:	気学Ⅱ	1								
				選択	機械・航空宇	宙システム研修	1								
				必修	機械・航空宇	宇宙工学実験第1	1								
9	助教	中村 慎一郎	H31.3	必修	機械・航空宇	宙工学実験第2	1			H31. 3. 3	31付けば	退職の	ため辞任(:	元)	
				必修	卒業	研究A	1								
				必修	卒業	研究B	1								
			合計(F)					往	後任補充状況	の集計	(G)			
	辞任し	した教員数		担当科目数の合	計 (a) + ((b) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	十数(b))	③の合計	】数(c)
	_		_	必修	32	科目	必修	32	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選択	13	科目	選択	13	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	9	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	45	科目	計	45	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	合計(D)·	+ (F)			後任補充状況の集計(E)+(G)								
辞任等した教	辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数(a))	③の合計数 (c))
		必修	32	科目	必修	32	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	13	科目	選択	13	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
9	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	45	科目	計	45	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況			辞任	E等の	理由		
			選択	機械・航空	2宇宙工学序論	1								
			選択	動的シ	ステム論	1								
1	教授	宇野洋二	選択	機械・航空	宇宙システム研修	1			H30. 3. 3	1付け6	5歳で	定年退職(30)	
			必修	卒業	研究A	1								
			必修	卒業	研究B	1								
			選択	基礎セ	ミナーA	1								
2	教授	長谷川 達也	選択	機械・エ区	宇宙システム研修	1			H21 2 2	14+1+6	5歩で	定年退職(- -)	
	我拉	文智川 连也	必修	卒業	研究A	1			1101. 0. 0	ט (ו נין וי	3 成と	化十 匹૫ () L)	
			必修	卒業	研究B	1								
		合計							後任補充物	犬況の集	計			
	辞任l	した教員数	担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)	②の合計	】数(b)		③の合詞	十数(c))
			必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	5	科目	選択	5	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	2	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	9	科目	計	9	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合, 赤字にて記入するとともに, 「辞任等の理由」 に辞任理由等および() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員が担当する科目については、当該教員と同等の研究領域の専任教員が担当しており、授業の実施に支障はない。 なお、専任教員が交代した科目については、電子シラバス等でもあらかじめ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	分	附帯	耳	等	履	行 状	さい 況	今後の の実施計画
	該当な	L						

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 機械・航空宇宙工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置	時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
		=+ 1/ 4 - 1
		該当なし
1		

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- 教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等

を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。

- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、 次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項 ※専門職大学、専門職知期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。 該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考 力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力 および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による 教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を 改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成)し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的 の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映 していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、 総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づい て授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・ 建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープロ グラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - 令和元年 1 0 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。 ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - 学内で検討中
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

- (5) 情報公表に関する事項
- 設置計画履行状況報告書(令和元年度)

a ホームページへの公表予定の有無 (有 (

(令和元年 6月 1日 公表有の場合の公表(予定)時期) b

公表無の場合の特段の理由)

今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 (注) 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		

学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成 3 0年 1月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)
	(イグチ テツオ)	(エノキダ ヨウイチ) (ナガサキ タカノリ)	**************************************
学科長等	井 口 哲 夫	│ 榎 田 洋 一 │ 長 﨑 正 雅	変更理由:学科長改選のため変更年月日:平成31年4月
	(平成29年4月)	(平成31年4月) (平成30年4月)	1日(元)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	1/開
工学部 エネルギー 理工学科 学士 (工学)	工学関係	年 4	人 40	年次 人 一	160	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	\	対象年度	平成 2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9年度	平成 3	0年度	令和力	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考
区	分		春季入学	その他の学績	^用 春季入学	! その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超 過 率	の平均入学定 員超過率	I/Ħ	79
			人	J		人	人	人 (0	人 	人 (0	人 4	人 (0				
/	4	入学定員	()	()	(-	-)	(-	–)	(-	-)				
			[]	[]	[-	_]	[-	_]	[-	-]				
		原者数	()	()	()	, ,	77		115		99	()				
	/Ľ	心限日 奴					[0]		[3]		[2]					
							76	_	108	_	89					
	受	受験者数	()	()	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	()	1. 04倍	_		
			[]	[]	[]	[]	[0]	[-]	[3]	[-]	[2]	[]	1.0410			
							41	_	44	_	45					
	슽	合格者数	()	()	()	()	(-)	(-)	(-)	(-)	(1)	()				
			[]	[]	[]	[]	[0]	[-]	[2]	[-]	[1]	[]				
							38	_	44	_	43					
[3	入学者数	()	()	()	()	(-)	(–)	(-)	(–)	(1)	()				
			[]	[]	[]	[]	[0]	[-]	[2]	[-]	[0]	[]				
7		定員超過率 B/A					0.	95	1.	10	1. (07				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ ()内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成 2	7 年度	平成 2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0年度	令和元	元年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
						38	0	44	0	43	0	2018. 10入学0名
	1 年次	[]	[]	[]	[]	[0]	[0]	[2]	[0]	[0]	[0]	
		()	()	()	()	(-)	(-)	(0)	(-)	(0)	(-)	1年次留置0
								38	0	46	0	44-0+(2-0)
	2 年次			[]	[]	/		[0]	[0]	[2]	[0]	
				()	()			(0)	(0)	(2)	(-)	2年次留置2名 退学0
										37		38-(2+0)+1 2019.4編入学1名
	3 年次									[0]	[]	
										(-)	()	
	4 年次											
						3	8	8	2	12	26	
	計	[]	[]	[(0]	_	2]	_	2]	
		()	()	(-	-)	(())	(2	2)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学 老 数(a)		内訳	-ter steet	主な退学理由
対象年度	在于省数(0)	应于有数(a)	入学した年度	退字	者数	(留学生の理由は[]書き)
					うち留学生数	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人	
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人	
十成20千度	^	^	平成28年度	人	人	
			平成27年度	人	人	
平成29年度	38 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
平成30年度	82 人	0 人	平成28年度	人	人	
十成30年度	62 X	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			平成27年度	人	人	
			平成28年度	人	人	
令和元年度	126 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学・海外留学・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】 平成27年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<工学部 エネルギー理工学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	È	单位数	文	専	任教」	員等の	の配記	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全基	基礎セミナーA	1前		2		2	1				
11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1後		2			1				
教基ミ育礎ナ											
科科	小計(2科目)	_	0	4	0	2	2	0	0	0	0
目目宣	英語(基礎)	1前		1							
日は	英語(中級)	1後		1							
化化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
I	英語(上級)	2前		2							
	ドイツ語 1	1前		1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語 3 ドイツ語 4	1後 1後		1.5							
	フランス語 1	1前		1.5 1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語 3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語3	1後		1.5							
	ロシア語 4	1後		1.5							
	中国語 1	1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語 3	1後		1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語3	1後		1.5							
	スペイン語 4	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語 1	1前		1.5							
	朝鮮・韓国語2	1前		1.5							
	朝鮮·韓国語3 朝鮮·韓国語4	1後		1.5							
	別 	1後 1前		1.5 1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現)1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
	小計(32科目)	- iX	0	48	0	0	0	0	0	0	0
冒		1・2・3・4前	Ť	2	_				٦		
	特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
文化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
化	特別英語セミナー(ブレゼンテーション) 2	1・2・3・4後		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 2	1・2・3・4後		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語) 1	1·2前		2							
	中級ドイツ語1	2前		2							
	中級ドイツ語2	2後		2							
	中級フランス語 1	2前		2							
	中級フランス語2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2	2後		2							
	中級中国語 1	2前		2							
	中級中国語2	2後		2							
	中級スペイン語 1 中級スペイン語 2	2前 2後		2							
	中級外外のイン語と	2伎 2前		2							
	中級朝鮮・韓国語 2	2削 2後		2							
	小計(19科目)	- 21友	0	38	0	0	0	0	0	0	0
ш_	1 HI (1017 E)			υU	J				J	J	J

【令和元年度】

		_		配	È	单位数	女	専	任教員	等の)配置		兼 任
	科 E 区 ケ		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
				次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全	全	基礎	基礎セミナーA 基礎セミナーB	1前		2		1	3				
子数	子其	セ	基礎セミナーB	1後		2			1				
育	碰	ミナ											
育科[科	╘	小計(2科目)	-	0	4	0	1	4	0	0	0	0
ľ	目	語	英語(基礎) 英語(中級)	1前		1							
		語文:	大品 (中級) 英語 (コミュニケーション)	1後 1後		1							
		化	英語(上級)	1版 2前		2							
		Ι	ドイツ語1	2 m 1前		1.5							
			ドイツ語 2	1前		1.5							
			ドイツ語3	1後		1.5							
			ドイツ語 4	1後		1.5							
			フランス語 1	1前		1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語3	1後		1.5							
			フランス語 4	1後		1.5							
			ロシア語 1	1前		1.5							
			ロシア語 2	1前		1.5							
			ロシア語3	1後		1.5							
			ロシア語 4	1後		1.5							
			中国語 1	1前		1.5							
			中国語 2	1前		1.5							
			中国語 3	1後		1.5							
			中国語4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2 スペイン語 3	1前 1後		1.5 1.5							
			スペイン語 3 スペイン語 4	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語1	1仮 1前		1.5							
			朝鮮•韓国語2	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
			小計(32科目)	-	0	48	0	0	0	0	0	0	0
			特別英語セミナー(ライティング) 1	1・2・3・4前		2							
		語文	特別英語セミナー(ライティング) 2	1·2·3·4後		2							
		化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
		Ι	特別英語セミナー(プレゼンテーション)2	1·2·3·4後		2							
			特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
			特別英語セミナー(リーディング) 2	1 · 2 · 3 · 4後		2							
			特別英語セミナー(資格試験英語)1	1·2前		2							
			中級ドイツ語 1 中級ドイツ語 2	2前 2後		2							
			中級アイラ語と中級フランス語1	2俊 2前		2							
			中級フランス語・中級フランス語2	∠削 2後		2							
			中級ロシア語 1	2版 2前		2							
			中級ロシア語 2	2後		2							
			中級中国語 1	2 2前		2							
			中級中国語 2	2後		2							
			中級スペイン語 1	2前		2							
			中級スペイン語 2	2後		2							
			中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
			中級朝鮮・韓国語 2	2後	L	2		L					
			小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数		専 [·]	任教	員等(の配置	置	兼任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全健康		1前		2							
学学 *: 数 其 ス	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
教奉 ⁽¹⁾ 育礎 -	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
科科ッ											
目目学		-	0	4	0	0	0	0	0	0	0
八系	哲学 歴史学	1前 1後·2前		2							
基	文学	1前		2							
礎	地理学	1後		2							
科目	社会学	· 反 2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学統計学	2前 1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	- 一	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前		2			_	_	_		_
系	微分積分学Ⅱ	1後		2							
基礎	線形代数学 I	1前		2							
科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	複素関数論	1後		2							
	力学Ⅰ	1前	2				1				
	力学Ⅱ	1後	2								
	電磁気学I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ 物理学実験	1後	2								
	化学基礎 I	1後 1前	1.5 2			1					
	化学基礎Ⅱ	1後	2			' 1					
	化学実験	1前	1.5			'	1				
	小計(13科目)	-	15	10	0	3	2	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
系数	現代社会の思想的課題	2後		2							
教 養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2							
	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活			2							
	人間と行動 現代社会と教育	1前 1前		2							
	教育と発達の心理			2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2							
Ц	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

£1.5		配	È	单位数	女	専	任教員	等の	配置	_	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	• 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
チェイン 教基ス	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
育健	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
科科ッ目目 学	小計(3科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文	哲学	1前		2	-						
系	歴史学	1後・2前		2							
基	文学	1前		2							
礎 科	地理学	1後		2							
	社会学	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A 経営学	1前 1後		2							
	国際関係論	1版 1前		2							
	国際開発学	· fill 2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前		2							
系基	微分積分学Ⅱ	1後		2							
一一一一一一一一一一一一一一一一一一	線形代数学 I	1前		2							
科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
目目	複素関数論	2前		2							
	力学Ⅰ	1前	2			1	1				
	力学Ⅱ 電磁気学 I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	1後 2前	2				1				
	物理学実験	4則 1後	∠ 1.5			1	'				
	化学基礎 I	1前	2			1					
	化学基礎 Ⅱ	1後	2			0	1				
	化学実験	1前	1.5				1				
	小計(13科目)	_	15	10	0	3	4	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
系数	現代社会の思想的課題	2後		2							
教養	科学・技術の哲学	2前		2							
┃┃科	文化を読む	1前		2							
	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活 人間と行動	2前 1前		2							
	ス間と11期 現代社会と教育	I 削 1前		2							
	教育と発達の心理	1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2							
Ц	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0

		配	È	单位数	女	専	任教.	員等(の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
		次	修	択	曲	授	致 授	師	教	手	兼 担
理	図情報とコンピュータ	2後		2							
系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教養	システム工学入門	1前		2							
科	情報科学入門	1前		2							
目目	現代数学への流れ	1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
	物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2		1					
	自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前·後		2							
学	芸術と人間精神	2前·後		2							
教養	表象芸術論	2前·後		2							
科	音楽芸術論	2前·後		2							
目	科学・技術の倫理	2前		2							
	科学技術史	2前·後		2							
	科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー	2前·後		2							
	宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
	留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる	1前		2							
	大学でどう学ぶか	1前		2							
	キャリア形成論	2前·後		2							
	学問の面白さを知る	1前		2							
	切迫する自然災害に備える	2前		2							
	アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
	人間関係とコミュニケーション	2前		2							
	ピア・カウンセリング	2前		2							
1	小計(20科目)		0	40	0	0	0	0	0	0	0

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教員	等σ)配置	Ĺ	兼任
科目区分		当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
理		2後		2							
系		2後		2							
		1前		2							
1		1前		2							
		1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
	物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2		1	1				
	自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	1	1	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前·後		2							
学		2前・後		2							
	表象芸術論	2前・後		2							
本	音楽芸術論	2前・後		2							
		2前		2							
	科学技術史	2前・後		2							
	科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー	2前·後		2							
	宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
	留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる	1前		2							
	大学でどう学ぶか	1前		2							
	キャリア形成論	2前・後		2							
	学問の面白さを知る	1前		2							
	切迫する自然災害に備える	2前		2							
	アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2							
	人間関係とコミュニケーション	2前		2							
	ピア・カウンセリング	2前		2							
Ш	小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0

科目 区分		配业	È	单位数	女	専 [·]	任教	員等(の配置	<u>雪</u>	兼任
	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専	エネルギー理工学序論		2			11					
門 基	エネルギー理工学概論		2			11					
礎	エネルギー理工学設計及び製作		3			1					
科	データ統計解析A		2			1					
目	電気電子工学通論		2			1					
	量子力学A		2			1					
	物理化学		2				1				
	プログラミング法および数値計算演習A		1				1				
	プログラミング法および数値計算演習 B		1				1				
	数学1及び演習		3			1	1				
	数学2及び演習 数学3及び演習		3				1				
	数字3及び演音		2				1				
	応用力学演習		1			1	'				
	心用力子演画 熱力学演習		1			' 1					
	応用電磁気学演習		1			' 1					
	流体力学及び演習		3								
	量子力学B		2			1					
	量子力学演習		1			-	1				
	統計力学		2			1					
	統計力学演習		1				1				
	移動現象論及び演習		3				1				
	エネルギー理工学実験第 1		1			1			5		
	エネルギー理工学実験第2A		2			1			5		
	エネルギー理工学実験第2日		2			1			5		
	エネルギー理工学セミナーA		1			11	12		6		
	エネルギー理工学セミナーB		1			11	12		6		
	小計(27科目)	_	50	0	0	58	34	0	27	0	0
専 門	原子炉物理学			2		1					
科	原子力燃料サイクル工学 エネルギーシステム工学			2		1					
目	プラズマ理工学			2			1				
	フラスマ 塩エ子 原子力環境安全工学			2		1					
	原子力工学設計演習			2		1					
	核融合エネルギー基礎工学			2		2	1				
	原子力関係法規			1		_	'				1
	量子線理工学			2			1				
	放射線保健物理学			2			1				
	放射線計測学A			2		1					
	放射線計測学B			2		1					
	原子炉実習			1			1				
				1							1
	放射線生物学										
	加速器工学			1							1
	加速器工学 材料力学			1 2			1				1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学			2		1	1				1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A			2 2 2			1				1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B			2 2 2		1					1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B 固体化学			2 2 2 2			1				1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B 固体化学 結晶物理学			2 2 2 2 2 2 2		1					1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学			2 2 2 2 2 2 2		1 1	1				1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 量子材料化学			2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1	1				1
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 量子材料化学 テクニカルライティング			2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1 1	1				
	加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学 A 物性物理学 B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 量子材料化学		5 5	2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1	1		9 9		4 4

様本科目の名称 章 次 後			配	È	单位数	数	専	任教.	員等(の配置	置	兼 任	515		配	Ě	单位数	汝	専	任教員	等の)配置	1	兼 任
本 1	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教		講	助	助		科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	兼
門			次		択	由	_	授	師	教	手				次	修	択	由	授		師	教	手	担
基礎																			_	3				
確 データ 統計規係 2 2 1 1							11									_			11					3
	礎						1						礎			_			1					
		**					1												0	1				
物理化学 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1									_			1					
		_					1							_		_			1					
数学1及び演習 3 1 1 1 数学2及び演習 3 2 2 2 2 1 1 2 3 3 3 2 2 2 3 3 3 3 2 2 3 3 3 3				2				1								2				1				
数学1及び演習 3 1 1 1 2 数学2及び演習 3 2 2 1 1 2 5 1 1 1 2 5 1 1 1 2 6 1 1 1 1 2 6 1 1 1 1 2 6 1 1 1 1				1				1								1				1				
数学 2 及び演習 3				1				1								1				1				
数学3及び演習 3							1	1								_			1	1				
原子核物理概論								1								_				2				
原用力学演習 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								1								_				2				
競力学演習				2				1								2				1				
原用電磁気学演習 3 1 1 1 2 1 1 2 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				1			1									1			1					
 流体力学及び演習 量子力学品 対析力学 技術計力学 技術計力学 技術計力学 技術計力学 技術計力学 技術計力学 大藤・十一甲エ甲球機等1 エネルギー理工学機等2 エネルギー理工学機等2 エネルギー理工学機等2 エネルギー理工学機等2 エネルギー理工学機等2 エネルギー理工学をますーへ エネルギー理工学をますーへ エネルギー理工学をますーへ エネルギー理工学をますーへ エネルギー理工学をますーへ エネルギー理工学をますーへ エネルギー理工学を表すころ エネルギー理工学をますーへ エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギー型工学を表する エネルギージステム工学 アラズマ理工学 原子力環境安全工学 原子力関係法規 型子機理工学 放射線計測学名 エネルギー選工学 放射線計測学名 エネルギー選工学 放射線計測学名 エネルギー選工学 放射線計測学名 エネルギー選工学 大野機・指導学名 工を発生物学 加速器工学 村科力学 エネルギー材料学 大財科力学 エネルギー材料学 大財科力学 エネルギー・材料学 大財・大学・大村科学 大財・大学・大村科学 大村・大学・大村・大学・大村・大学・大村科学 大村・大学・大村科学 大村・大学・大村・大学・大村・大学・大村・大学・大村・大学・大村・大学・大村・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・				1			1									1			1					
量子力学 B				-			1									1			1					
最子力学演習							1									_			1					
統計力学演習 1 1 1 1 5 5 2 1 1 1 1 1 5 5 2 1 1 1 1 1		_		2			1							_		2			1					
統計力学演習				1				1								1				1				
移動現象論及び演習				2			1									2			1					
エネルギー坦工学級第2 1				1				1								1				1				
コネルギー母エ字楽装第2 A 2				3				1								3				1				
コネルギー理工学業務28 2 1 1 12 6 6 1 1 12 6 6 1 1 1 12 6 6 1 1 1 1							1			_						1			1			5		
1							1			_						_			1					
エネルギー理エ字セミナーB				2			1			5						2			1			5		
小計(27科目)				1			11			6				エネルギー理工学セミナーA		1			11			6		
専門門科目 原子炉物理学 原子が大工学 フラズマ理工学 クラズマ理工学 クラズマ理工学 原子力環境安全工学 原子力環境安全工学 原子力環境安全工学 原子力関係法規 日																1								
門 科	-		_	50		0		34	0	27	0	0			_	50		0	48	40	0	27	0	3
科目 エネルギーシステム工学 プラズマ理工学 原子力環境安全工学 原子力環境安全工学 原子力関係法規 量子総理工学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子力関係法規 量子に変数が 放射線計測学B 原子力関係法規 目 日 アンテ実習 放射線を物学 加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学A 物性物理学B 国体化学 結品物理学 量子ビーム分析科学 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1<	BB												_						1					
日	∓ :						1						科						1					
原子力環境安全工学 原子力工学設計演習 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	目							1					I ii						1	0				
原子力工学設計演習 様融合エネルギー基礎工学 原子力関係法規 量子線理工学 放射線保健物理学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子炉実習 放射線性物学 力加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 3 1 2 3 2 3							1												1					
核融合エネルギー基礎工学 原子力関係法規 量子線理工学 放射線保健物理学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子炉実習 2 1 放射線計測学B 原子炉実習 1 1 放射線生物学 加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2 1 3 1 4 1 5 1 6 1 7 1 8 1 1 1 8 1 1 1 8 1 1 1 1 1 2 1 3 1 4 1 5 1 6 1 7 1 8 1 8 1 9 1 1 1 1 1							1												1					
原子力関係法規 量子線理工学 放射線保健物理学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子炉実習 加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学							1												1					
量子線理工学 放射線保健物理学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子炉実習 放射線生物学 加速器工学 イ材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					2		2	1									2		0	0				3
放射線保健物理学					1							1					1							1
放射線計測学A 2 1								1												1				
放射線計測学B								1												1				
原子炉実習 放射線生物学 加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1							1												1					
放射線生物学					2		1										2		1					
加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 1 1 加速器工学 材料力学 エネルギー材料学 物性物理学A 物性物理学A 物性物理学B 固体化学 結晶物理学 量子ビーム分析科学 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 2 3 1 4 2 1 5 2 1 6 2 1 7 2 1 8 2 1 8 2 1 8 2 1 9 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 2 1 3 3 4 4 5 4 6 4 7 4 7 4 8					1			1									1			1				
材料力学 2 1 エネルギー材料学物理学A 2 1 物性物理学B 2 1 固体化学名 2 1 結晶物理学是 2 1 量子ビーム分析科学 2 1 財料力学 2 1 大大田					1							1					1							1
エネルギー材料学物性物理学A 2 1 エネルギー材料学物性物理学A 2 1 物性物理学B 2 1 物性物理学B 2 0 1 固体化学結晶物理学 2 1 結晶物理学 2 1 量子ビーム分析科学 2 1 量子ビーム分析科学 2 1					1							1					1							1
物性物理学A 2 1 1 物性物理学A 2 1 0 1 物性物理学B 2 1 1 物性物理学B 2 0 1 固体化学 2 1 固体化学 2 1 結晶物理学 2 1 結晶物理学 2 1 量子ビーム分析科学 2 1 コート					2			1												1				0
物性物理学B 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <					2		1										2		1					
固体化学 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>					2			1									2			1				
結晶物理学 2 1 1 結晶物理学 2 1 量子ビーム分析科学 2 1 量子ビーム分析科学 2 1					2		1										2		0	1				
量子ビーム分析科学 2 1 1 量子ビーム分析科学 2 1					2		1										2		1					
					2			1												1				
					2		1										2		1					
		量子材料化学			2		1							量子材料化学			2		1					
テクニカルライティング 2 1 テクニカルライティング 2					2		1										2		0					1
卒業研究A 5 11 12 9 4 卒業研究A 5 11 12 6				5			11	12		9		4				5			11	12		6		0
卒業研究B 5 11 12 9 4 卒業研究B 5 11 12 6		卒業研究B		5			11	12		9		4				5			11			6		0
小計(26科目) - 10 44 0 37 32 0 18 0 11 小計(26科目) - 10 44 0 34 31 0 12		小計(26科目)	_	10	44	0	37	32	0	18	0	11		小計(26科目)	_	10	44	0	34	31	0	12	0	7

41 E		配业	È	单位数	女	専	任教	員等の	の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	エネルギー理工学輪講A		1			11	12		6		4
連	エネルギー理工学輪講B		1			11	12		6		4
連 専 門	エネルギー理工学特別講義第 1			1							1
科	エネルギー理工学特別講義第2			1							1
目	エネルギー理工学特別講義第3			1							1
	工学概論第1			1							1
	工学概論第2			1							1
	工学概論第3			2							3
	工学概論第4			3							1
	工学倫理		2								1
	特許及び知的財産			1							1
	インターンシップ			1		11					2
	システム制御工学			2		1					
	エネルギー理工学概論 2			2		11					2
	小計(14科目)	-	4	16	0	45	24	0	12	0	23
É	計(217科目)	_	79	326	0	146	94	0	57	0	34

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目50単位以上、専門科目34 単位以上、関連専門科目4単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は 合計137単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から50単位以上(「エネルギー理工学序論」、「エネルギー理工学概論」、「エネルギー理工学設計及び製作」、「データ統計解析A」、「電気電子工学通論」、「量子力学A」、「物理化学」、「プログラミング法および数値計算演習A、B」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「原子核物理概論」、「応用力学演習」、「熱力学演習」、「応用電磁気学演習」、「流体力学及び演習」、「量子力学B」、「量子力学演習」、「統計力学」、「統計力学演習」、「移動現象論及び演習」、「エネルギー理工学実験第1、第2A、第2B」、「エネルギー理工学セミナーA、B」)、専門科目から34単位以上(「エネルギー理工学輪講A、B」、「卒業研究A、B」の12単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上(「工学倫理」の2単位を含むこと)

T. E.		配	È	单位数	女	専	任教員	等σ.)配置	Ĺ	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	エネルギー理工学輪講A		1			11	12		6		0
連	エネルギー理工学輪講B		1			11	12		6		0
連専門	エネルギー理工学特別講義第 1			1		1					0
科	エネルギー理工学特別講義第2			1							1
目	エネルギー理工学特別講義第3			1							1
	工学概論第1			1							7
	工学概論第2			1							1
	工学概論第3			2							3
	工学概論第4			3							7
	工学倫理		2								1
	特許及び知的財産			1							1
	インターンシップ			1		11					0
	システム制御工学			2		0					1
	エネルギー理工学概論 2			2		11					0
	小計(14科目)	_	4	16	0	45	24	0	12	0	23
É	合計(217科目)	-	79	326	0	132	104	0	51	0	33

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目50単位以上、専門科目34単位以上、関連専門科目4単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合計137単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から50単位以上(「エネルギー理工学序論」、「エネルギー理工学概論」、「エネルギー理工学設計及び製作」、「データ統計解析A」、「電気電子工学通論」、「量子力学A」、「物理化学」、「プログラミング法および数値計算演習A、B」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「数学3及び演習」、「原子核物理概論」、「応用力学演習」、「熱力学演習」、「応用電磁気学演習」、「流体力学及び演習」、「量子力学B」、「量子力学演習」、「統計力学」、「統計力学演習」、「移動現象論及び演習」、「エネルギー理工学実験第1、第2A、第2B」、「エネルギー理工学セミナーA、B」)、専門科目から34単位以上(「エネルギー理工学輪講A、B」、「卒業研究A、B」の12単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上(「工学倫理」の2単位を含むこと)

【平成29年度】

【平成30年度】

		配	<u>È</u>	单位数	文	専	任教!	員等(の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	兼 担
全全基学学品	基礎セミナーA	1前		2		1	2				
教基を	基礎セミナーB	1後		2			1				
育礎ナ 科科 =	小計(2科目)	_	0	4	0	1	3	0	0	0	0
科科 <u>-</u> 目目言	英語(基礎)	1前	_	1	0	'	•	-		-	
語	英語(中級)	1後		1							
又北	英語(コミュニケーション)	1後		2							
I	英語(上級)	2前		2							
	ドイツ語 1	1前		1.5							
	ドイツ語 2	1前		1.5							
	ドイツ語3 ドイツ語4	1後 1後		1.5 1.5							
	フランス語 1	1版 1前		1.5							
	フランス語 2	1前		1.5							
	フランス語 3	1後		1.5							
	フランス語 4	1後		1.5							
	ロシア語 1	1前		1.5							
	ロシア語 2	1前		1.5							
	ロシア語 3 ロシア語 4	1後 1後		1.5 1.5							
	ロシア語 4 中国語 1	1仮 1前		1.5							
	中国語 2	1前		1.5							
	中国語 3	1後		1.5							
	中国語 4	1後		1.5							
	スペイン語 1	1前		1.5							
	スペイン語 2	1前		1.5							
	スペイン語 3	1後		1.5							
	スペイン語 4 朝鮮・韓国語 1	1後		1.5 1.5							
	朝鮮・韓国語 2	1前 1前		1.5							
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
	朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
	日本語(文章表現) 2	1後	_	1.5	_		_	_	_	_	
	小計(32科目) 特別英語セミナー(ライティング)1	1-2-3-4前	0	48 2	0	0	0	0	0	0	0
語	特別英語セミナー(ライティング) 2	1.2.3.4後		2							
文化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
	特別英語セミナー(ブレゼンテーション) 2	1・2・3・4後		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 1	1・2・3・4前		2							
	特別英語セミナー(リーディング) 2	1・2・3・4後		2							
	特別英語セミナー(資格試験英語)1 中級ドイツ語 1	1·2前		2							
	中級トイツ語 1 中級ドイツ語 2	2前 2後		2							
	中級フランス語1	2版 2前		2							
	中級フランス語 2	2後		2							
	中級ロシア語 1	2前		2							
	中級ロシア語 2	2後		2							
	中級中国語 1	2前		2							
	中級中国語 2	2後		2							
	中級スペイン語1	2前 2後		2							
	中級スペイン語 2 中級朝鮮・韓国語 1	2後 2前		2							
	中級朝鮮・韓国語2	2削 2後		2							
	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0
健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
ポー	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
ツ 科	사람(2원 묘)		_	Α				^	^		_
学	小計(3科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	0

				配	<u>È</u>	单位数	女	専	任教員	等の	配置	Ĺ	兼 任
	¥ E ₹ 5.		授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	全学	基礎	基礎セミナーA	1前		2		1	3				
教	土基	セニ	基礎セミナーB	1後		2			1				
全学教育科[礎	/ナー	小計(2科目)	_	0	4	0	1	4	0	0	0	0
目	付目	- IIII	英語(基礎)	1前		1		•	7				
	_	語	英語(中級)	1後		1							
		文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
		Ι	英語(上級)	2前		2							
			ドイツ語 1	1前		1.5							
			ドイツ語 2 ドイツ語 3	1前		1.5							
			ドイツ語 4	1後 1後		1.5 1.5							
			フランス語 1	1前		1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語3	1後		1.5							
			フランス語 4	1後		1.5							
			ロシア語 1	1前		1.5							
			ロシア語 2	1前		1.5							
			ロシア語 3 ロシア語 4	1後		1.5							
			中国語 1	1後 1前		1.5 1.5							
			中国語 2	1前		1.5							
			中国語3	1後		1.5							
			中国語 4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2	1前		1.5							
			スペイン語 3	1後		1.5							
			スペイン語 4 朝鮮・韓国語 1	1後		1.5 1.5							
			朝鮮・韓国語 2	1前 1前		1.5							
			朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後	0	1.5	0	_	0	0	0	0	0
			小計(32科目) 特別英語セミナー (ライティング) 1	1 · 2 · 3 · 4前	U	48 2	0	0	U	0	U	0	0
			特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
		文ル	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
		化Ⅱ	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1・2・3・4後		2							
				1・2・3・4前		2							
			特別英語セミナー(リーディング) 2			2							
			特別英語セミナー(資格試験英語)1 中級ドイツ語 1	1·2前 2前		2							
			中級ドイツ語2	2削 2後		2							
			中級フランス語 1	2 2前		2							
			中級フランス語 2	2後		2							
			中級ロシア語 1	2前		2							
			中級ロシア語 2	2後		2							
			中級中国語 1	2前		2							
			中級中国語2	2後		2							
			中級スペイン語 1 中級スペイン語 2	2前 2後		2							
			中級スペイン語と中級朝鮮・韓国語1	2版 2前		2							
			中級朝鮮•韓国語2	2後		2							
			小計(19科目)		0	38	0	0	0	0	0	0	0
		健康	健康・スポーツ科学講義	. 13 3		2							
		・ ス	健康・スポーツ科学実習I	1前		1							
		1	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
		ツ科	//計(3원 F)		0	1	0	0	0	0	0	0	0
		学	小計(3科目)		U	4	0	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	汝	専 ⁴	任教,	員等(の配置	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
L	<u> </u>		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	文	哲学	1前	18	2		TX.	ŤΨ	וום	拟		<u>1E</u>
学	系	歴史学	1後・2前		2							
教	基	文学	1前		2							
育	礎 科	地理学	1後		2							
全学教育科目	目	社会学	2前		2							
Γ	ı	心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2							
		小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理	微分積分学 I	1前		2							
	系	微分積分学 Ⅱ	1後		2							
	基礎	線形代数学 I	1前		2							
	科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	目	複素関数論	2前		2							
		力学 I	1前	2				1				
		力学Ⅱ	1後	2								
		電磁気学 I	1後	2								
		電磁気学Ⅱ	2前	2								
		物理学実験	1後	1.5			1					
		化学基礎 I	1前	2			1					
		化学基礎 Ⅱ	1後	2			1					
		化学実験	1前	1.5				1				
		小計(13科目)	-	15	10	0	3	2	0	0	0	0
	文	生と死の人間学	2後		2							
	系教	現代社会の思想的課題	2後		2							
	養	科学・技術の哲学	2前		2							
	科	文化を読む	1前		2							
	目	表象と文化	2前		2							
		芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活			2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	- 1~		2							
		開発の光と影	2前		2							
		社会と環境	2前	<u> </u>	2							

		配	È	单位数	汝	専·	任教!	員等(の配記	置	兼任					配	È	单位数	汝	専	任教員	員等σ.)配置	1	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼			¥目 区 分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
<u> </u>		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担		Ļ			次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
全文	哲学	1前		2									全学教育科	文	哲学	1前		2							
学系数基	歴史学	1後・2前		2									女教	系基	歴史学	1後・2前		2							
育破		1前		2									育	礎	文学	1前		2							
科科	地理学	1後		2											地理学	1後		2							
	社会学	2前		2									目	目	社会学	2前		2							
	心理学Ⅰ	1後・2前		2											心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2											心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2											教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2											日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2											法学	1前		2							
	政治学	1後		2											政治学	1後		2							
	経済学 A 経営学	1前		2											経済学A	1前		2							
	国際関係論	1後		2											経営学 国際関係論	1後		2							
		1前		2												1前		2							
	国際開発学統計学	2前		2								Ī			国際開発学 統計学	2前		2							
	桃町子 比較教育論	1前		2											^{杌訂子} 比較教育論	1前 1後		2							
	小計(17科目)	1後 -	0	2 34	0	0	0	0	0	0	0				小計(17科目)	仮	0	2 34	0	0	0	0	0	0	0
理		_ 1前		2	U	-	0	0	0	0	0			理	微分積分学 I	- 1前	0	2	-	U	0	0	0	0	0
系	:「做力積力子」 :「微分積分学Ⅱ	1後		2										系	微分積分学Ⅱ	1後		2							
基	(AD TO 1) 24 T	1前		2										基	線形代数学I	1前		2							
破	*	1後		2										礎	線形代数学Ⅱ	1後		2							
科目	· │ │	2前		2										科目	複素関数論	2前		2							
	力学Ⅰ	2 iii 1前	2	_			1							П	力学Ⅰ	2 m 1前	2	2		1	1				
	力学Ⅱ	1後	2				'								力学Ⅱ	1後	2			•	'				
	電磁気学 I	1後	2												電磁気学 I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	2前	2												電磁気学Ⅱ	2前	2				1				
	物理学実験	1後				1									物理学実験	1後	1.5			1					
	化学基礎 I	1前				1									化学基礎 I	1前	2			1					
	化学基礎Ⅱ	1後				1									化学基礎Ⅱ	1後				0	1				
	化学実験	1前					1								化学実験	1前					1				
	小計(13科目)	-	15	10	0	3	2	0	0	0	0				小計(13科目)	-	15	10	0	3	4	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2								1		文	生と死の人間学	2後		2							
系	現代社会の思想的課題	2後		2										系	現代社会の思想的課題	2後		2							
	科学・技術の哲学	2前		2										教業	科学・技術の哲学	2前		2							
日日	文化を読む	1前		2										系教養科	文化を読む	1前		2							
		2前		2											表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2											芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活	2前		2											社会変動と人間生活	2前		2							
	人間と行動	1前		2											人間と行動	1前		2							
	現代社会と教育	1前		2											現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理	1前		2											教育と発達の心理	1前		2							
	現代社会と法	2後		2								Ī			現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2								Ī			民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会	2後		2								Ī			市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2								Ī			産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2											グローバル化時代の国際社会			2							
	開発の光と影	2前		2											開発の光と影	2前		2							
	社会と環境	2前		2											社会と環境	2前		2							
	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0				小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0

			配	È	单位数	汝	専	任教	員等(の配置	置	兼 任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
	_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2							
全学教育科	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教会	教養	システム工学入門	1前		2							
月科	段科	情報科学入門	1前		2							
İ	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2		1					
		自然環境と人間社会	1前		2							
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2							
		大気水圏環境の科学	1前		2							
		小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前·後		2							
	学教	芸術と人間精神	2前·後		2							
	養	表象芸術論	2前·後		2							
	科	音楽芸術論	2前·後		2							
	目	科学・技術の倫理	2前		2							
		科学技術史	2前·後		2							
		科学技術社会論	2前·後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	-13.3		2							
		留学生と日本	2後		2							
		名大の歴史をたどる	1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	2前·後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		切迫する自然災害に備える	2前		2							
		アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるくー	2後		2							
		人間関係とコミュニケーション	2前		2							
		ピア・カウンセリング	2前		2							

*·		配	È	单位数	女	専·	任教	員等(の配置		兼任	_			配	単	单位数	女	専	任教員	等の	配置		兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助			¥目 조 分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	-
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担				次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全理	図情報とコンピュータ	2後		2								全		図情報とコンピュータ	2後		2							
全学教育科理系教養科	情報メディアとコミュニケーション	2後		2								学数	系数	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
叙	システム工学入門	1前		2								叙音	教養科	システム工学入門	1前		2							
科科	情報科学入門	1前		2								科	科	情報科学入門	1前		2							
目目	現代数学への流れ	1後		2								目	目	現代数学への流れ	1後		2							
	先端材料と物性物理			2										先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2										エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
	物理現象の科学	2前		2										物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2										原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2										物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2										物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2										現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2										現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2										生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2										健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2										遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2										食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2										動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2										微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2										バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2										地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2										自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2		1								エネルギーと環境	1前		2		1	1				
	自然環境と人間社会	1前		2										自然環境と人間社会	1前		2							
	環境問題と人間	2前		2										環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2										都市と環境	1後		2							
	大気水圏環境の科学	1前		2										大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	1	0	0	0	0	0			小計(27科目)	_	0	54	0	1	1	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前·後		2									224	現代芸術論	2前·後		2							
字	芸術と人間精神	2前·後		2									子数	芸術と人間精神	2前·後		2							
養	表象芸術論	2前·後		2									教 養	表象芸術論	2前·後		2							
科	音楽芸術論	2前·後		2									17	音楽芸術論	2前·後		2							
	科学・技術の倫理			2									目	科学・技術の倫理	2前		2							
	科学技術史	2前·後		2										科学技術史	2前·後		2							
	科学技術社会論	2前・後		2										科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー	2前·後		2										科学技術とジェンダー	2前·後		2							
	宗教と人類文化	2前·後		2										宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2										異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで			2										ビッグバンから現代社会まで			2							
	留学生と日本	2後		2										留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる			2										名大の歴史をたどる	1前		2							
	大学でどう学ぶか			2										大学でどう学ぶか	1前		2							
	キャリア形成論	2前·後		2										キャリア形成論	2前·後		2							, [
	学問の面白さを知る			2										学問の面白さを知る	1前		2							
		-13.3		2											2前		2							
	アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるくー	2後		2											2後		2							
	人間関係とコミュニケーション			2										人間関係とコミュニケーション ピア・カウンセリング			2							
	ピア・カウンセリング	2前	0	2		_	0		_	0	_				2前	^	2 40		_	0	_	_	_	
ш	小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0	Ц		小計(20科目)	-	0	40	0	0	U	0	0	0	0

11 T		配	È	单位数	女		任教真		の配置	置	兼任	14 T	
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	· 兼	科目 区分	授業科目の名称
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担		
専門基礎	エネルギー理工学序論		2			11						専	エネルギー理工学
基	エネルギー理工学概論		2			11						門 基	エネルギー理工学権
礎	エネルギー理工学設計及び製作		3			1						礎	エネルギー理工学設計及び
科	データ統計解析A		2			0	1					科	データ統計解析
目	電気電子工学通論 量子力学 A		2			1						目	電気電子工学通量子力学 A
	単テカチム 物理化学		2			1	1						単サカチム 物理化学
	プログラミング法および数値計算演習A		1				1						プログラミング法および数値計算済
	プログラミング法および数値計算演習B		1				1						プログラミング法および数値計算派
	数学1及び演習		3			1	1						数学1及び演習
	数学2及び演習		3				1						数学2及び演習
	数学3及び演習		3				1						数学3及び演習
	原子核物理概論		2				1						原子核物理概認
	応用力学演習		1			1							応用力学演習
	熱力学演習		1			1							熱力学演習
	応用電磁気学演習		1			1							応用電磁気学演
	流体力学及び演習		3			1							流体力学及び演
	量子力学B		2			1							量子力学B
	量子力学演習		1				1						量子力学演習
	統計力学		2			1							統計力学
	統計力学演習 移動現象論及び演習		1				1						統計力学演習 移動現象論及び
			3			1	'		5				
	エネルギー理工学実験第2A		2			' 1			5				エネルギー理工学実験領
	エネルギー理工学実験第2日		2			'			5				エネルギー理工学実験
	エネルギー理工学セミナーA		1			11	12		6				エネルギー理工学セミカ
	エネルギー理工学セミナーB		1			11	12		6				エネルギー理工学セミナ
	小計(27科目)	_	50	0	0	57	35	0	27	0	0		小計(19科目)
専	原子炉物理学			2		1						専	原子炉物理学
門 科	原子力燃料サイクル工学			2		1						門 科	原子力燃料サイクル
11年	エネルギーシステム工学			2			1					目	エネルギーシステム
	プラズマ理工学			2		1							プラズマ理工学
	原子力環境安全工学			2		1							原子力環境安全
	原子力工学設計演習			2		1							原子力工学設計沒
	核融合エネルギー基礎工学			2		0	0				3		核融合エネルギー基礎
	原子力関係法規 量子線理工学			1							1		原子力関係法規 量子線理工学
	里一冰坪上一			2			1 1						
				2			1						放射線保健物理
	放射線保健物理学			2		1	1						
	放射線保健物理学 放射線計測学 A			2		1							放射線計測学
	放射線保健物理学 放射線計測学 A 放射線計測学 B			2		-							放射線計測学, 放射線計測学
	放射線保健物理学 放射線計測学 A			2 2 2		-	1				1		放射線計測学
	放射線保健物理学 放射線計測学 A 放射線計測学 B 原子炉実習			2 2 2 1		-	1				1		放射線計測学/ 放射線計測学 B 原子炉実習
	放射線保健物理学 放射線計測学 A 放射線計測学 B 原子炉実習 放射線生物学			2 2 2 1		-	1						放射線計測学/ 放射線計測学 原子炉実習 放射線生物学
	放射線保健物理学 放射線計測学 A 放射線計測学 B 原子炉実習 放射線生物学 加速器工学			2 2 2 1 1		-	1				1		放射線計測学成射線計測学原子炉実習放射線生物学加速器工学材料力学
	放射線保健物理学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子射線生物学 加速器工学 材料ストルギー 物性物理学A			2 2 1 1 1 2		1	1				1		放射線計測学点 放射線計測学 原子炉実習 放射線生物学 加速器工学 材料力学 エネルギー材料 物性物理学 A
	放射線保健物理学 放射線計測学A 放射線計測学B 原子射線生物学 加球器力学 オネル・サーマー 物性物理学B			2 2 1 1 1 2 2 2		1	1 0				1		放射線計測学 A 放射線計測学 B 原子炉集生物 放射線器工学 加速器工学 材料力学 エネルギッサー材料 物性物理学 B 物性物理学 B
	放射線計測学A 放射線計測学B 放射線計測学 放射線計測学 対速器力 が速料力 が地球型学 が地性物理学 は体化学 を を を の は の は の は の は の は の は の は の り に り に り り り り り り り り り り り り り り り			2 2 1 1 2 2 2 2 2		1	1 0 1 1				1		放射線計測学的 放射線計測習 放射線等 放射線 大力 放射 大力 放射 大力 放射 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力 大力
	放射線線 原放加材工物 解保 開 期 り り り り り り り り り り り り り り り り り り			2 2 1 1 2 2 2 2 2 2		1 1 0 1	1 0 1				1		放射線計別原放加州大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大
	放放放原放加材工物物固結果健制等の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対			2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2		1 0 1 1 1 1	1 0 1 1				1		放射線が原放加材工物性別別の大力を表すがある。 放射線 大学 おり おり おり おり かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい かい
	放放放原放加材工物物固結量量射線線が開発を開発を開発を開発を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を			2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 0 1 1 1 1 1	1 0 1 1				1 2		放射線計別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別
	放放放原放加材工物物固結量量テクトを関係を受ける。 おり おり おり おり おり おり おり かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい かり はい はい かり はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい はい		_	2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2		1 0 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 0 1 1 1				1 2		放射線生物学 加速器学 材料力ギー材料 物性物理学 固体化理学 局体化理学 量子材料 量子材料 テクニカルライティ
	放放放原放加材工物物固結量量射線線が開発を開発を開発を開発を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を開始を		5 5	2 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 0 1 1 1 1 1	1 0 1 1		7 7		1 2		放射線計別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別

		配	È	单位数	女	専	任教員	等σ.	配置	<u>.</u>	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	兼
		次	修	択	由	授	· 授	師	教	手	担
専	エネルギー理工学序論		2			2	3				
門 基	エネルギー理工学概論		2			11					
礎	エネルギー理工学設計及び製作		3			1	_				
科	データ統計解析A		2			0	1				
目	電気電子工学通論 量子力学 A		2			1					
	_{里ナカチム} 物理化学		2			1	1				
	プログラミング法および数値計算演習A		1				1				
	プログラミング法および数値計算演習B		1				1				
	数学1及び演習		3			1	1				
	数学2及び演習		3				2				
	数学3及び演習		3				2				
	原子核物理概論		2				1				
	応用力学演習		1			1					
	熱力学演習		1			1					
	応用電磁気学演習		1			1					
	流体力学及び演習		3			1					
	量子力学B		2			1					
	量子力学演習		1				1				
	統計力学 統計力学演習		2			1	4				
			1 3				1				
	プリスタース (グ) 英自 エネルギー理工学実験第1		ა 1			1	'		5		
	エネルギー理工学実験第2A		2			1			5		
	エネルギー理工学実験第2B		2			1			5		
	エネルギー理工学セミナーA		1			11	13		7		
	エネルギー理工学セミナーB		1			11	13		7		
	小計(19科目)	ı	50	0	0	48	42	0	29	0	0
専	原子炉物理学			2		1					
門	原子力燃料サイクル工学			2		1					
科 目	エネルギーシステム工学			2			1				
	プラズマ理工学 原子力環境安全工学			2		1					
	原子力環境安全工学原子力工学設計演習			2		1					
				2		0	0				3
	原子力関係法規			1		U	U				1
	量子線理工学			2			1				•
	放射線保健物理学			2			1				
	放射線計測学A			2		1					
	放射線計測学B			2		1					
	原子炉実習			1			1				
	放射線生物学			1							1
	加速器工学			1							1
	材料力学			2			1				0
	エネルギー材料学			2		1	_				
	物性物理学 A 物性物理学 B			2		_	1				
	物性物理学B 固体化学			2		0 1					
	回体化子 結晶物理学			2		'	1				
	福田初年子 量子ビーム分析科学			2		1	'				
_						1					
	量子材料化学			2							
				2		0					1
	量子材料化学		5				13		7		1
	量子材料化学 テクニカルライティング		5 5			0	13 13		7		_

4 1 E		配业	È	单位数	女	専	任教	員等の	の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	エネルギー理工学輪講A		1			11	12		6		0
連	エネルギー理工学輪講B		1			11	12		6		0
連 専 門	エネルギー理工学特別講義第 1			1		1					0
科	エネルギー理工学特別講義第2			1							1
目	エネルギー理工学特別講義第3			1							1
	工学概論第1			1							1
	工学概論第2			1							1
	工学概論第3			2							3
	工学概論第4			3							1
	工学倫理		2								1
	特許及び知的財産			1							1
	インターンシップ			1		11					0
	システム制御工学			2		0					1
	エネルギー理工学概論 2			2		11					0
	小計(14科目)	-	4	16	0	45	24	0	12	0	11
É	計(217科目)	_	79	326	0	140	95	0	53	0	20

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目50単位以上、専門科目34 単位以上、関連専門科目4単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は 合計137単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から50単位以上(「エネルギー理工学序論」、「エネルギー理工学概論」、「エネルギー理工学設計及び製作」、「データ統計解析A」、「電気電子工学通論」、「量子力学A」、「物理化学」、「プログラミング法および数値計算演習A、B」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「原子核物理概論」、「応用力学演習」、「熱力学演習」、「応用電磁気学演習」、「流体力学及び演習」、「量子力学B」、「量子力学演習」、「統計力学」、「統計力学演習」、「移動現象論及び演習」、「エネルギー理工学実験第1、第2A、第2B」、「エネルギー理工学セミナーA、B」)、専門科目から34単位以上(「エネルギー理工学輪講A、B」、「卒業研究A、B」の12単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上(「工学倫理」の2単位を含むこと)

1		配	<u>i</u>	単位数	女	専	任教員	等σ	配置	Ī	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	エネルギー理工学輪講A		1			11	13		7		0
連 専	エネルギー理工学輪講B		1			11	13		7		0
門門	エネルギー理工学特別講義第 1			1		1					0
科	エネルギー理工学特別講義第2			1							1
目	エネルギー理工学特別講義第3			1							1
	工学概論第1			1							7
	工学概論第2			1							1
	工学概論第3			2							3
	工学概論第4			3							7
	工学倫理		2								1
	特許及び知的財産			1							1
	インターンシップ			1		11					0
	システム制御工学			2		0					1
	エネルギー理工学概論 2			2		11					0
	小計(14科目)	_	4	16	0	45	26	0	14	0	23
ŕ	合計(217科目)	_	79	326	0	131	111	0	57	0	30

卒業要件及び履修方法

全学教育科目は49単位以上、専門系科目は専門基礎科目50単位以上、専門科目34単位以上、関連専門科目4単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合計137単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から23単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I、II」、「物理学実験」の9.5単位、化学は「化学基礎 I、II」、「化学実験」の5.5単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から50単位以上(「エネルギー理工学序論」、「エネルギー理工学概論」、「エネルギー理工学設計及び製作」、「データ統計解析A」、「電気電子工学通論」、「量子カ学A」、「物理化学」、「プログラミング法および数値計算演習A、B」、「数学1及び演習」、「数学2及び演習」、「数学3及び演習」、「原子核物理概論」、「応用力学演習」、「熱力学演習」、「応用電磁気学演習」、「流体力学及び演習」、「量子力学B」、「量子力学演習」、「統計力学」、「統計力学演習」、「移動現象論及び演習」、「エネルギー理工学実験第1、第2A、第2B」、「エネルギー理工学セミナーA、B」)、専門科目から34単位以上(「エネルギー理工学輪講A、B」、「卒業研究A、B」の12単位を含むこと)、関連専門科目から4単位以上(「工学倫理」の2単位を含むこと)

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために<u>未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入</u>してください。
 - 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成29年度】

・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授2」に変更。 ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。 ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析A」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「核融合エネルギー基礎工学」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授0」に、「准教授1」から「准教授 |0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「材料力学」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「物性物理学B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「テクニカルライティング」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「助教9」から「助教7」に、兼任・兼担の教員を「4」から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「助教9」から「助教7」に、兼任・兼担の教員を「4」から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学輪講A」の兼任・兼担の教員を「O」から「4」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学輪講B」の兼任・兼担の教員を「O」から「4」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学特別講義第1」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、兼任・兼担の教員を 「1」から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「インターンシップ」の兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「システム制御工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「1」 に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学概論2」の兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。

【平成30年度】 ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「力学 I 」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に変更。
・担当教員の見直しにより、「電磁気学 II 」の専任教員等の配置を「准教授 O 」から「准教授 1 」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「化学基礎Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギーと環境」の専任教員等の配置を「准教授〇」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学序論」の専任教員等の配置を「教授11」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授3」 ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「数学3及び演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学セミナーA」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」に、「講師6」から「講 |師7।変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学セミナーB」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」に、「講師6」から「講 師7」変更。 ・担当教員の見直しにより、「材料力学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変 更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学輪講A」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」に、「講師6」から「講師 |7」変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学輪講B」の専任教員等の配置を「准教授12」から「准教授13」に、「講師6」から「講師 7」変更。 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。

- 【令和元年度】 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学概論」の兼任・兼担の教員を「0」から「3」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学セミナーA」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授12」に、「講師7」から「講 師6」変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学セミナーB」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授12」に、「講師7」から「講 師6」変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギーシステム工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」 に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授12」に、「講師7」から「講師6」変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授12」に、「講師7」から「講師6」変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学輪講A」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授12」に、「講師7」から「講師 6」変更。 ・担当教員の見直しにより、「エネルギー理工学輪講B」の専任教員等の配置を「准教授13」から「准教授12」に、「講師7」から「講師 6 | 変更。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

				設置時	か計	画								変更	犬況						備考
	必修	S	選	択		自由	計	(A)		必修			選択			自由]		計		1佣 行
4	10	科目	177	科目	0	科目	21	<i>1</i> 科目	4	.0	科目	1	77 0	科目	[0 0	科目	21 [7 0	科目	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: \triangle 1)

(3) 未開講科日

番号	授業科目名	単	位:	数	配当年次	一般・専	押	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし								
2									
3									

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区	分				内				容			備考
(1)	×	分		専	用	共	用		は用する他の 対数等の専用			計	大学全体
	校	舎敷地	<u>b</u>	628, 131	617, 966 m²		0 m			0 m ² 6	28, 131	617, 966 m ²	うち附属病院 51, 789㎡
校	運	動場用地	}	105, 775	105, 994 m²		0 m	î	ı	0 m² 10	05, 775	105, 994 m²	
地	小	計	-	733, 906	723, 960 -m²		0 m	î	1	0 m² 7	33, 906	723, 960 m²	施設整備(新築、改 修、解体)に伴う、面
等	そ	の他	ļ	2, 507, 320–	2, 495, 186 m²		0 m	Î	ı	0 m² 2	, 507, 320	2, 495, 186 m ²	積・室数の増減のため (元)
	合	計	•	3, 241, 226	3 , 219, 146 m²		0 m			0 m² 3	, 241, 226	3, 219, 146 m²	
				専	用	共	用		は用する他の 単校等の専用			計	
(2) 校		舎		590, 883	578, 743 m²		0 m	î	1	0 m ² 59	90, 883	578, 743 m²	大学全体
				(590, 883	578, 743 m²)	(0 m²)	(0 m²)	(5	90, 883	578, 743 m³)	
			講	義室	演習	室	実験実習	室	情報処理学	習施設	語音	学習施設 ——————	
(3) 教	室	等	2	252 <u>234</u>	-室 232	_240 _室	1, 680 _1	, 326 室	16	17 室	<u> </u>	14 室	大学全体
									(補助職員	1人)		職員 0 人)	
(4) =					新設学部	等の名称		<u> </u>	室		数		
(4) 専	任教員研	光室			工学部 エネル	レギー理エ	学科			2 8 2 9		室	
			[図書	学術	雑誌			坦陆党次约	+4k + 	- 器具	標本	
(5)	新設学 の名		〔う	ち外国書〕	〔うちタ	/国書〕	電子ジャー	ナル	視聴覚資料	1茂 1城	. "	惊 本	
					₩	種	〔うち外国	書〕	点	į	点	点	
図書	エ学 エネル		198, 096	6 (112, 726)	3, 024 [1, 656)	910 [698]	198	3	146	0	
• 設	理工		(194, 3	81 [109, 897]) (2, 739	[1, 489])	(282 [269〕)	(352)	(193)	0	
備	Ē	ŀ	198, 096	6 (112, 726)	3, 024 〔	1, 656]	910 [698]	198	3	146	0	
			(194, 3	81 [109, 897]) (2, 739	[1, 489])	(282 [269])	(352)	(193)	0	
(C) W	-	会由		面	積		閲覧座	席数	4 <u>7</u>	. 納	可能	册 数	
(6) 図	書	館			24, 829 28, 681			2,	2,031 195 席			3, 140, 500 冊	大学全体
				面	積		4	育館以	外のスポーツ	施設の	概要		
(7) 体	育	館			9, 229	月道場 ニスコ 場・ゴ 所)	, プール (25 ート (11面) ルフ練習場・	m×7コ- , 野球塩 アーチュ	ース), 陸上頭 揚(1面), 相 ェリー練習場	競技場 撲道場 ・ライフ	(400mト ・ボクミ フル射撃	ラック), テ ング練習 場(各1か	大学全体
	経費	Σ	ζ	分	開設年度	完成年度	夏 区	分	開設前年度	開言	没年度	完成年度	
(8)	の見	教員 1		研究費等	千円	Ŧ	一円 図書購	入費	千円		手円	千円	
経費の積り及	び	共 同		究 費 等	千円		· 円 設備購		千円		千円	千円	
維持方の 概	亜 字生	1 人当り 付金	第	1年次	第2年次		3年次	第4年		5年次		第6年次	
			11 M W	千円 維持方法の		円	千円		千円		千円	千円	
		고까기가 죠.	ベントリノブ	ᆙᆸᆟᄼᅜᅜ	以女								

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」

を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称 号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県				
人文学科	4	125	3年次 10	520	学士	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
										愛知県	夕古日	最市千		
教育学部	4	0.5	3年次	280	224.1	/ +/L -/- \	1 00		昭和24年度	種区不	老町	1		
人間発達科学科	4	65	10	280	子工	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県 種区不				
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士	(法学)	1. 05		平成9年度					
経済学部				840			1. 05		昭和24年度	愛知県 種区不	名古月	量市千	経済学部の	定員超過率 , 学部単位
経済学科	4	140		560	学士	(経済学)			昭和24年度	性色小	名叫	ı	で入学者を	募集してい
経営学科	4	65		260	学士	(経済学)			昭和24年度				入。	一年(6 6
学部共通			3年次 10	20										
情報文化学部				_					平成5年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
	A				学士	(情報文化				種区不	 石町	I	IT III	
自然情報学科 社会システム情報学科	4 4			_	学) 学士	(情報文化	_		平成5年度平成5年度					
学部共通	4		3年次	20	学)		_		一成○千段					
			10							æ to i₽	д — "	ま士 イ		
<u>情報学部</u> 自然情報学科	4	38	_	405 114	学士	(情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度	愛知県 種区不	石石 老町	至巾十 1		
<u>日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2</u>	4 4 4	38 59	_		学士	(情報学) (情報学) (情報学)	0. 98	平成29年度平成29年度平成29年度	平成29年度					
	4	อฮ	_		十工	(月刊)				愛知県	夕士日	最市エ	理学部の定	昌叔鴻家!-
理学部 数理学科	4	55	_	1, 080 220	学士	(理学)	1. 05		昭和24年度平成7年度	種区不			ついては,	貝妲週半に 学部単位で 集している
物理学科化学科	4	90 50	_	360	学士	(理学) (理学)			昭和24年度昭和24年度				ため学部単	
生命理学科 地球惑星科学科	4	50 50 25	_		学士	(理学) (理学)			平成8年度平成4年度					
	*	20			, _	\- <u>-</u>							3年次編入2	0人を含
<u>医学部</u> 医学科	6	107	3年次	1, 494 662	学士	(医学)	1 01	平成30年度	昭和24年度 昭和24年度	愛知県	名古月	屋市昭	む。 保健学科に	ついては,
医学科 	4	200	5 3年次	832		(香護学)	1. 01		平成9年度	和区鶴 愛知県	舞町6	35 屋市東	平成31年度 編入及び3年	
P1* 1006 2 171	·		- 2年次	002		(保健学)	00		1 /AV T/X	区大幸	南1-1	-20	廃止。	
			_			(リハヒ゛リテーショ								
- 24 br					· T /		1 00		ΠΠ 5 ο ο 4 ← →	愛知県	名古馬	屋市千		
工学部 化学・生物工学科	4			2, 040	学士	(工学)	1. 02		昭和24年度平成8年度	種区不	老町	1	平成29年度よ	こり学生募集
物理工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成9年度				停止 平成29年度よ	い学生募集
電気電子・情報工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成7年度				停止 平成29年度よ 停止	い学生募集
機械・航空工学科	4	_	_	_	学士	(工学)	_		平成6年度				平成29年度よ 停止	
環境土木・建築学科	4	_	_	_		(工学)	<u> </u>		平成8年度				平成29年度よ 停止	くり学生募集
<u>化学生命工学科</u> 物理工学科	4	99 83		249	学士	(工学) (工学)	1. 02	平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
<u>マテリアル工学科</u> <u>電気電子情報工学科</u>	4 4	110 118	_	354	学士	(工学) (工学)	1. 01	平成29年度 平成29年度	平成29年度					
機械・航空宇宙工学科 エネルギー理工学科	4 4	150 40	<u> </u>			(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
環境土木・建築学科	4	80		240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度					
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不	名古	屋市千 1		
生物環境科学科 資源生物科学科 応用生命科学科	4 4 4	35 55 80	_ _ _	140 220 320	学士	(農学) (農学) (農学)	1. 08 1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度 平成18年度	111111		•		
合 計		2, 107	3年次 55 2年次 -	7, 979										
	年	人	年次	人			倍			愛知県	名古	屋市千	平成29年度	より学生募
文学研究科									昭和28年度	種区不			停止	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (歴史学)	_		平成12年度					
(博士後期課程)	3	_	_			(文学) (歴史学)	_							
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不				
人文学専攻	0	104		000	M=-1	(** **	0.00	平成29年度	平成29年度	性心化	七叫	1		
(博士前期課程)	2	104	_		修士	(文学) (歴史学)	0. 99							
<u>(博士後期課程)</u>	3	61	_	183	博士 博士	(学術) (文学) (歴史学) (学術)	0. 73	平成29年度						
教育発達科学研究科					1147 ±	V 3 (1937)			昭和28年度 (平成12年	愛知県 種区不				
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	_			(教育学)	0. 73		度名称変 平成12年度		2-1	-		
(博士後期課程)	3	16	_	48	博士	(教育) (教育学) (教育)	0. 70							
心理発達科学専攻	2	22		4.4	攸土	(心理學)	0. 88		平成12年度					
(博士前期課程)	2	15			学)	(心理学) (端床心理 (心理学)	0.86							
	J	13		45	144 工	小心性于)	0.00		昭和28年度	愛知県	夕士	展市エ		
法学研究科 総合法政専攻									平成16年度	種区不				
《博士前期課程》	2	35	_		修士	(法学) (比較法学) (現代法学)	0. 38		〒戌10千段					
(博士後期課程)	3	17	_	51	博士 博士	(現代法学) (法学) (比較法学) (現代法学)	0. 42							
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	_	150	法務‡	尊士 (専門職)	0. 66		平成16年度					
経済学研究科									昭和28年度					
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	_			(経済学) (経済官理	1. 01		平成12年度	種区不	它町	1		
(博士後期課程)	3	15	_		事ノ	(経済学)	0. 51							
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1.06		平成12年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75							
									T. C. C. C. C.	<i>≖ -</i>	<i>p</i>	= +-		
<u>情報学研究科</u>										愛知県 種区不				
<u>数理情報学専攻</u> (博士前期課程)	2	14	_		修士	(情報学) (学術)	1. 13	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	4	_	12	博士	(情報学) (学術)	0. 91							
<u>複雑系科学専攻</u> (博士前期課程)	2	36	_	72	修士	(情報学)(学術)	1. 19	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	8	_	24	博士	(情報学) (学術)	0. 79							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容 定員		<u>学位又</u> は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の	 開設 年度	所	在	地		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18				(情報学)	0.88	学科のみ) 平成29年度						
	3	5	_		修士 博士	(学術) (情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_		修士	(情報学)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_		博士	(学術) (情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64		(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_		博士	(情報学) (学術)	0. 55	亚世20左连	亚成20年度					
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_		修士	(情報学) (学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30		(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科 素粒子宇宙物理学専攻									昭和28年度平成7年度	愛知県 種区不				
紫和于于田物理子等政 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		十成7年及					
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	42 18	_			(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2	_	6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
<u>医学系研究科</u>									(平成14年 度名称変 更)	愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入学定員減 (△2人)	
総合医学専攻 (博士課程)	4	151	_	614	博士	(医学)	1. 12		平成25年度					
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻 <u>(博士課程)</u>	4	4	_	16	博士	(医学)	0. 31	平成27年度	平成27年度					
名古屋大学・ルンド 大学国際連携総合医 学専攻 (増土課報)	А	4		10	## *	(医学)	0. 41	平成29年度	平成29年度					
(博士課程) 名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携	4	4	_	12	博士	(医学)	U. 41	平成30年度	平成30年度				平成30年10月学生受入 始	開
総合医学専攻 <u>(博士課程)</u>	4	2	_	2	博士	(医学)	0.00							
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2 1	20 10	_ _	40 10	修士	(医科学) (医獄行政	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2	18 6	 - 			(看護学) (看護学)	_		平成14年度	愛知県 区大幸			平成32年度より学生募 停止	集

大学の名称	名	古屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
医療技術学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	20 7	_ _	40 21	修工(医療技術	_ _	1 11 000	平成14年度	区大幸	南1-1	-20	平成32年度。 停止 平成32年度。	
リハビリテーション療法学専攻 (博士前期課程)	2	10	_	20	修士(リハピリテーション	_		平成14年度	区大幸			停止	トリチエ券未
	_	10	_		療法学) 博士(リハビリテーション	_							
(博士後期課程)	3	4	_	12	療法学)	_							
Ľ学研究科								昭和28年度	愛知県 種区不				
化学・生物工学専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
マテリアル理工学専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
電子情報システム専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2	_ _		_	修士(工学) 博士(工学)	_							
機械理工学専攻								平成16年度				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
航空宇宙工学専攻								昭和35年度 (平成16年				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)					
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 (工学)	_		T-846					٠٠
社会基盤工学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		平成16年度				平成29年度。 停止	より字生募集
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_							
結晶材料工学専攻								昭和52年度 (平成16年 度再編)				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		没丹棚)					
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		平成5年度				平成29年度。	より学生募集
エネルギー理工学専攻	_							(平成16年 (平成16年 度再編)				停止	· /] 上分木
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_							
量子工学専攻								平成3年度 (平成16年				平成29年度。 停止	より学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)					
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		平成16年度				平成29年度。	より学生募集
マイクロ・ナノシステムエ学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		〒/銭10千段				停止	, 丁工勞未
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_		wetor ÷				TI CHOO C C	- 11 当 4
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年 度再編)				平成29年度。 停止	トッ子玍券集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_	修士 (工学) 博士 (工学)	_ _							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度 停止	より学生	募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(工学) (工学)	_		(文子)·湘/						
有機・高分子化学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1.03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
物質プロセス工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9				(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	3 4 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 9	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	47 13				(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
情報・通信工学専攻 (博士前期課程) <u>(</u> 博士後期課程)	2 3	33 8	_			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 14	_			(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
<u>航空宇宙工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8	_ _			(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
_{総合エネルギー工学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4	_			(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
土木工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9	_ _			(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科									昭和30年度 (平成9年 度名称変	愛知県 種区不					
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _			(農学) (農学)	 - -		平成11年度				平成30年度 停止	より学生	募集

大学の名称	名	古 屋	大学										備	 考
既設学部等の名称	修業	入学 定員	編入学	収容 定員		学位又	平均入学 定員	定員変更 年度 (AC期間の	開設年度	所	在	地	ип	· y
	年限	正貝	定員	正貝		は称号	超過率	(AU期間の 学科のみ)	年度 平成9年度			-	平成30年度よ	山学生芦生
生物機構・機能科学専攻	0				,	/ ## *** \	_		平成9年度				平成30年度よ	り子生券朱
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_		(農学) (農学)								
応用分子生命科学専攻									平成10年度				平成30年度よ	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(農学)	_						停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_		(農学)	_							
生命技術科学専攻									平成16年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_		(農学)	_						冷兀	
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(農学)	_							
森林・資材科学専攻								平成30年度	平成30年度				森林·資材科 専攻(博士後 成31年度入学 1人)	朝課程)平
(博士前期課程)	2	27	_			(農学)	1.09							
<u>(博士後期課程)</u>	3	6	_	12	博士	(農学)	0. 46							
<u>植物生産科学専攻</u> (博士前期課程)	2	30	_	60	修士	(農学)	1, 11	平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	9	_			(農学)	0. 60							
<u>動物科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度					
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	28 7	_			(農学) (農学)	0. 98 0. 21							
								平成30年度	亚成30年度				応用生命科学	事政/博士
<u>応用生命科学専攻</u>								十成00千度	十成00千尺				後期課程)平	成31年度入
<u>(博士前期課程)</u> (博士後期課程)	2	66 16	-			(農学)	1. 04 0. 57							(1)()
	ა	10		32	守工	(農学)	0.57							
<u>名古屋大学・カセ</u> サート大学国際連携								平成30年度	平成30年度					
生命農学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2	_	4	博士	(農学)	0. 50							
名古屋大学・西オー								平成31年度	平成31年度					
ストラリア大学国際 連携生命農学専攻								17次01平及	十九01千尺					
(博士後期課程)	3	2	_	2	博士	(農学)	1. 00							
国際開発研究科										愛知県 種区不				
国際開発専攻					100-				平成3年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	学〉 修士	(当际用宪	_							
(博士後期課程)	3	_	_	_	佘 / 哈工	(学術)	-							
国際協力専攻					104工	(一例)			平成4年度				平成30年度よ	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	⇔ /	() () ()	_						停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士	(学術) (国际用宪	_							
国際コミュニケー						(学術)			平成5年度				平成29年度よ	り学生墓集
ロドコマナー ション専攻 (博士前期課程)	2				修士	(学術)			1 200 T-1X				停止	<i></i>
(博士後期課程)	3	_	_	_		(学術)	_							
<u>国際開発協力専攻</u>								平成30年度	平成30年度					
<u>(博士前期課程)</u>	2	44	_	88		(当际用宪	1. 13							
(博士後期課程)	3	22	_	44	⇔/ 燥工	(国际用先	0. 61							

大学の名称	名	古 屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30		94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名古原種区不老町			
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古原種区不老町		平成29年度 停止	より学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	-						
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古原			
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度	種区不老町	1		
(博士後期課程)	3	24	_		修士	(理学) (環境学)	0. 57						
	-	_ /				(理学)							
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度				
(博士後期課程)	3	21	-	63	博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0. 37						
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	_		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度				
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48						
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古馬			より学生募集
計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老町	1	停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士 博士 博士	(工子) (学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士 修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_						
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_		_	修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	3	_		_	修士 (情報科学) 修士 (工学) 修士 (学術) 博士 (情報科学) 博士 (工学) 博士 (学術)	-		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10			修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成24年度 平成24年度 平成26年度	愛知県名古屋市千 種区不老町 1		
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 專門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	_	3, 208 1, 638 644 50 150							

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 エネルギー理工学科>

(1) 一① 担当教員表

	•	-		\sim		 	-	-
7	≕रा	$\overline{}$	п+	$\overline{}$	11	111	п+	•

【認可]時又(は届出時】	_	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名]
専	教授	# Time Time 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 エミエミ 放 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 数 まつ まつ は まつ は まつ は まつ は まつ は まつ は まつ は		
	l	Ī l		

専任・ 兼担・ 兼任 の別 氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	【平月	ኒ 2 9 :	年度】
井口 哲夫	兼担 • 兼任	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月>
論 数学1及び演習 エネルギー理工学セミナーA サース を	専	教授	く 工論 工論 数 エミエミ 放 卒 卒 工講 工講 工講 工講 工講 工書 工書 次 報 研 研 ルールー 線 研 研 ルールー 線 研 研 ルールー 線 研 研 ルールー 半 1 ま 2 当

【平成30年度】

	, 0 0 -	十尺』
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		井口 哲夫 <平成29年4月> 工学博士
専	教授	エ論 数 エミエミ 放 卒 平 工講工講 アツー で カールー 制 A A B 理 理 エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ

【令和元年度】

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		井口 哲夫
		<平成29年4月> 工学博士
専	教授	エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュニュー エニュー エ
		インターンシップ エネルギー理工学概 論 2

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授		専	教授		専	教授	瓜谷 章 (マロ 1) (1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	専	教授	
		エネルギー理工学概論 2			エネルギー理工学概論 2			エネルギー理工学概論 2			エネルギー理工学概論 2

専任・兼担・の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
- 専	教授	模 マ エ論 エ論 熱 エミエミ原工 卒 卒 エ講エ講 イ エ論 を で マ エ ギ ギ ツ ルールーカ 研 研 ル ル タ ル マ エ ギ エ エ エ イ ー 圏 料 A B 一 ー ン ・ 2 マ エ エ エ エ イ ー 圏 料 A B 理 理 シ 理 理 理 サ ク ツ ザ ー ー ン ー ー ン ・ 2 マ エ エ エ エ エ ア ヴ 学 ヴ ツ プ 学 学 プ 学 学 グ ツ ザ ー ー ・ 2 マ エ エ エ エ ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア ア	専	教授	模 で で で で で で で で で で で で で	専	教授	模 を で で で で で で で で で で で で で	専	教授	 複目 本 本 本 た で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で で

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		山本 章夫			山本 章夫			山本 章夫			山本 章夫
専	教授	く取は29年4月>は工論工論工言 原 な 本 工講工講 イ 工論 基礎セ(本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	専	教授	く取れ29年4月工論工論工論工論工法工言原序本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・ホールー がった。本本・エ講 イエ論 をできる。これのできる。本本・エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エは、エ	専	教授	く取は29年4月>本本本スエ論 エ論 エ言 エ言 原 原 卒 卒 エ講 エ講 イ エ論 基礎セセース・カー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファー・ファ	専	教授	く取して大いではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではではでは

			+ /-	I	1	 /-		<u> </u>	+ 1-		<u> </u>
専任・兼担・	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		山澤 弘実			山澤 弘実			山澤 弘実			山澤 弘実
専	教授	本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本 <t< th=""><th>専</th><th>教授</th><th>く 理学工論 x 論 統 x 言 x 言 原 卒 卒 x 講 x 講 イ x 論 x ま x ま x ま x ま x ま x ま x ま x ま x ま</th><th>声</th><th>教授</th><th>く取せ工論 統 エミエミ 原 卒 卒 工講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 工講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エ マール コート マール マール マール マール マール マール マール マール マール マール</th><th>専</th><th>教授</th><th>く平は29年4月>博士(理学)本統計ホールーリーカルールーカーサギA ギBで業業本のので、本のので、エニューン本のので、エニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニュー<t< th=""></t<></th></t<>	専	教授	く 理学工論 x 論 統 x 言 x 言 原 卒 卒 x 講 x 講 イ x 論 x ま x ま x ま x ま x ま x ま x ま x ま x ま	声	教授	く取せ工論 統 エミエミ 原 卒 卒 工講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 工講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ 工論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エミエミ 原 卒 卒 エ講工講 イ エ論 エ マール コート マール マール マール マール マール マール マール マール マール マール	専	教授	く平は29年4月>博士(理学)本統計ホールーリーカルールーカーサギA ギBで業業本のので、本のので、エニューン本のので、エニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューンエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニューエニュー <t< th=""></t<>

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		柴田 理尋				柴田 理尋				柴田 理尋				柴田 理尋
	教授	<平成29年4月>	専			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>	
		博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)	
		エネルギー理工学序 論			エネルギー理工学序論									
		エネルギー理工学概 論			エネルギー理工学概 論				エネルギー理工学概 論				エネルギー理工学概 論	
		量子力学A				量子力学A			+/_1==	量子力学A		_	#/ IF	量子力学A
_		応用力学演習		+	AU 155	応用力学演習				応用力学演習				応用力学演習
専		エネルギー理工学セ ミナーA		教授	エネルギー理工学セ ミナーA		専	教授	エネルギー理工学セ ミナーA		専	教授	エネルギー理工学セ ミナーA	
		エネルギー理工学セ ミナーB			エネルギー理工学セ ミナーB				エネルギー理工学セ ミナーB				エネルギー理工学セ ミナーB	
		卒業研究A				卒業研究A				卒業研究A				卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B	
		エネルギー理工学輪 講A			エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A	
		エネルギー理工学輪 講B			エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B	
		インターンシップ			インターンシップ				インターンシップ				インターンシップ	
		エネルギー理工学概 論2				エネルギー理工学概 論 2				エネルギー理工学概 論 2				エネルギー理工学概 論 2

専任・		氏 名		専任・		氏 名		専任・		氏 名		専任・		氏 名
兼担· 兼任		(年 齢) <就任(予定)		兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定)		兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定)		兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定)
の別	職名	年月> 保有学位等		の別	職名	年月> 保有学位等		の別	職名	年月> 保有学位等		の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		長崎 正雅				長﨑 正雅				長﨑 正雅				長﨑 正雅
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
		エネルギー理工学序 論				エネルギー理工学序論								
		エネルギー理工学概 論				エネルギー理工学概 論			エネルギー理工学概 論				エネルギー理工学概 論	
		エネルギー理工学実 験第 1				エネルギー理工学実 験第 1								
		エネルギー理工学実 験第2A				エネルギー理工学実 験第2A								
		エネルギー理工学実 験第 2 B			エネルギー理工学実 験第2B									
専	教授	エネルギー理工学セ ミナーA		専	教授	エネルギー理工学セ ミナー A	Ę	車	教授	エネルギー理工学セ ミナーA		専	教授	エネルギー理工学セ ミナーA
7	XIX	エネルギー理工学セ ミナーB				エネルギー理工学セ ミナーB		4		エネルギー理工学セ ミナーB				エネルギー理工学セ ミナーB
		エネルギー材料学			エネルギー材料学				エネルギー材料学				エネルギー材料学	
		固体化学			固体化学				固体化学				固体化学	
		量子ビーム分析科学			量子ビーム分析科学				量子ビーム分析科学				量子ビーム分析科学	
		卒業研究A				卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B	
		エネルギー理工学輪 講A			エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A	
		エネルギー理工学輪 講B			エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B	
		インターンシップ				インターンシップ				インターンシップ				インターンシップ
		エネルギー理工学概 論 2				エネルギー理工学概 論 2				エネルギー理工学概 論 2				エネルギー理工学概 論 2

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	土論工論工計 流 エミエミ 卒 卒 工講工講 イ 工論 表 名 本 本 工講工講 イ 工論 表 本 本 工講工講 イ 工論 表 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本 本	専	教授	土論工論工計 流 エミエミ 卒 卒 工講工講 イ 工論 表 4 年 学 学 学 学 学 学 学 プ 学 学 学 プ 学 学 学 プ 学 学 プ 学 学 プ 学 学 プ 学 学 プ サ マ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ	専	教授	力 エ論 エ論 エ論 流 エミエミ 卒 卒 エ講 エ講 イ エ論 義 4 29 年 4 月)力 エ論 エ論 エ論 流 エミエミ 卒 卒 エ講 エ講 イ エ論 義 4 29 年 4 学	専	教授	大 カ エ論エ論エ計 流 エミエミエエ 卒 卒 エ講エ講 イ エ論表 マ 博 『 『 ル ル ルび カ ルールール 研 研 ル ル タ ル イ イ 本学 学 学 学 学 学 プ 学 学 プ 学 学 プ 学 学 プ 学 で エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ エ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	藤田 隆明 <平成29年4月> 工学博士 工論 エ学・理工学・事本ルルギー・理工学・概・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・事業・	專	教授	藤田 隆明 ◇平成29年4月> 工学博士 工学可理工学 本ルギー理工学概 応用電磁ギー 一理工学 エミナネナールー ー 一理工学 エミナネナー ブラズ 研究 日 卒業研究 B	専	教授	藤田 隆明 《平成29年4月> エ学博士 エ論 応用電 ギー サック では できます できます できます できます できます できます できます できます	專	教授	藤田 隆明 《平成29年4月> エ学博士 エネルギー理工学概 応用電磁ギー 理工学で表 エナネー 理工学・セー・フラズマ理工学・ 卒業研究 B
		エネルギー理工学輸 講A エネルギー理工学輸 講B インターンシップ エネルギー理工学概			エネルギー理工学輪 講A エネルギー理工学輪 講B インターンシップ エネルギー理工学概			エネルギー理工学輪 講 A エネルギー理工学輪 講 B インターンシップ エネルギー理工学概 論。			エネルギー理工学輪 講 A エネルギー理工学輪 講 B インターンシップ エネルギー理工学概 論。

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	八大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大 <t< th=""><th>専</th><th>教授</th><th>八木(29年4月)工論工論エ論工章本ス本ス本ス本ススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススス</th></t<> <th>専</th> <th>教授</th> <th>八木 (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4</th> <th>専</th> <th>教授</th> <th>八木 (#0 (#1 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #3 (#2) #3 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4</th>	専	教授	八木(29年4月)工論工論エ論工章本ス本ス本ス本ススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススススス	専	教授	八木 (4) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	専	教授	八木 (#0 (#1 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #2 (#2) #3 (#2) #3 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4 (#2) #4
		物理学実験			物理学実験			物理学実験			物理学実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	尾	専		尾 29年4月) P	専	教授	尾	専	教授	尾 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	伊藤 高啓 < 平成29年4月 > 博士 (エ学) 数 エミエデンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステン	専	准教授	伊藤 高啓 <平成29年4月 > 博士 (エ学) 数 エミエ学) 数 エミエデエンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステンステン	専	准教授	伊藤 高啓 < 平成29年4月 > 博士 (
専	准教授	岡本 敦 (平成29年4月) 博士 (理学) 数 エミナネールーの では、 理学セセンス では、 理学センス では、 理工学・ できます。 本名 できます。 本名 できます。 本名 できます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずます。 まずまずまずます。 まずまずまがます。 まずまずまずます。 まずまずまがます。 まずまずまがます。 まずまずまがます。 まずまずまがます。 まずまがます。 まずまがます。 まずまがます。 まずまがます。 まずまがます。 まずまがます。 まずまがまがます。 まずまがまがます。 まずまがまがます。 まずまがまがます。 まずまがまがます。 まずまがまがます。 まずまがまがまがます。 まずまがまがまがまかまがまがまがまかまがまがまかまがまかまがまかまがまかまがまか	専		岡本 敦 (本 敦) (本 文) (本 文) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) (本 大) </td <td>専</td> <td></td> <td>岡本 敦 マ は 29年4月 ></td> <td>専</td> <td></td> <td>岡本 敦 (マロマンタ 年4月) (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学)</td>	専		岡本 敦 マ は 29年4月 >	専		岡本 敦 (マロマンタ 年4月) (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) では、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学) が、 (理学)

専任・			I	専任・			1	専任・			専任・		
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		等任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		吉橋 幸子				吉橋 幸子				吉橋 幸子			吉橋 幸子
		<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)
										基礎セミナーA			基礎セミナーA
		プログラミング法お				プログラミング法お				エネルギー理工学序 論 プログラミング法お			エネルギー理工学序 論 プログラミング法お
専	准教授	よび数値計算演習B		専	准教授	よび数値計算演習B		専	准教授	よび数値計算演習B	専	准教授	よび数値計算演習B
		エネルギー理工学セ				エネルギー理工学セ				数学2及び演習 エネルギー理工学セ			数学2及び演習 エネルギー理工学セ
		ミナーA エネルギー理工学セ				ミナーA エネルギー理工学セ				ミナーA エネルギー理工学セ			ミナーA エネルギー理工学セ
		ミナーB				ミナーB				ミナーB			ミナーB
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A			エネルギー理工学輪 講A
		エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B			エネルギー理工学輪 講B
		山田 智明				山田 智明				山田 智明			山田 智明
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
										エネルギー理工学序論			エネルギー理工学序論
		統計力学演習				統計力学演習				統計力学演習			統計力学演習
専	准教授	エネルギー理工学セ ミナーA		専	准教授	エネルギー理工学セ ミナーA		専	准教授	エネルギー理工学セ ミナーA	専	准教授	エネルギー理工学セ ミナーA
		エネルギー理工学セ ミナーB				エネルギー理工学セ ミナーB				エネルギー理工学セ ミナーB			エネルギー理工学セ ミナーB
		結晶物理学				結晶物理学				結晶物理学			結晶物理学
		卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A				エネルギー理工学輪 講A			エネルギー理工学輪 講A
		エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B				エネルギー理工学輪 講B			エネルギー理工学輪 講B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	准教授	小島 康明 小島 康明 〈平成29年4月〉 博核物理(サライン) 「子ネナネナ 業 研 ルーム ギB 究 B 理 エーター・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専		小島 康明 小島 康明 〈平成29年4月〉 博核物理(大学) 原 オールーイギリン・ (大学) 原 エミエミ 卒 卒 工講 エ 学 中 で	専		小島 康明 小島 康明 〈平成29年4月〉 博士 (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	専	准教技	小島 康明 「中球 (1) (1) (1) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4
専	准教授	森。 29年4月 > 博 1 ルールー線研研ルールー線研研ルールー線研研の第半・ 学 ネナネナ 射線研研ルールー線研研ルールールー線研研ルールールールールールールールールールール	中		森泉 29年4月 女 1	専		森泉 29年4月 タンス・マース・マード	専		森泉 純 〈平成29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月 〉 (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月) (本文29年4月

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任· 担· 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	身	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ の り り り り	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼兼	任· 担· 任 別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	杉山 貴彦 杉山 貴彦 〈平成29年4月〉 博士(エ学) 移動現象論及び演習 エミナンルース エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エミナンルーの エー・エーの エー・エーの エー・エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エー・エーの エ		專	准教授	杉山 貴彦 杉山 貴彦 〈平成29年4月〉 博士 (エ学) 移動現象 エデンス・カームギー 理工学 研究 A 卒業 研究 B エデース・ルー・ 理工学 本本 ス・ボース・ボース・ボール・ギー・ 理工学 輪エネル・ギー・ エ ま B 		争	准教授	杉山 貴彦 杉山 貴彦 〈平成29年4月〉 博士(工学) 移動現象 エジスティン・ファック 移動 ルルイム エミン・マーツ エミエミン・マーツ 卒業 研究 B エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エニストン・エートン・エートン・ストン・エートン・ストン・エートン・ストン・エートン・ストン・エートン・ストン・エートン・ストン・エートン・ストン・ストン・ストン・ストン・ストン・ストン・ストン・ストン・ストン・ス		争	准教授	杉山 貴彦 杉山 貴彦 〈平成29年4月〉 博士(工学) 移動現象 エディン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティン・ステ
								專	准教授	マ マ 成 29年6月 博士 (理学) エネルギー理工学セ エネルギー理工学セ エネルギー理工学セ 材料力学 卒業研究 A 卒業研究 B エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪		専	准教授	ママス29年6月 博士 (理学) エネルギー理工学センス・カール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボ
専		中谷 真人 マ (29年4月> (専		中谷 真人 マ平成29年4月 > 博士 (エ学) 本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		専		中谷 真人 マ平成29年4月> 博士 (エ と環境 数学 3 及び演習 エネルギーと で演 数学 3 入び で 理工 デール・イギー で で で で で で で で で で で で で で で で で で で		専	准教授	中谷 真人 マ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	准教授	渡辺 賢一 マ平成29年4月> 博士 ギース データ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	准教授	渡辺 賢一 く平成29年4月> 博 セイチ) エミエデンタン エミエナナン オー 一理工学・セーー・ オー 一理工学・ 原 卒 業 ネスネB エ エ デーー・ 東 エ デーー・ 東 エ デーー・ 東 エ デーー・ 東 本 本 エ 講 エ 講 化 学 	専	准教授	渡辺 賢一 マ平成29年4月> 博士 ギース・アン・ は ボールー 理工学セー・ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	准教授	渡辺 賢一 マ平成29年4月 > 博士 ギス (
専	准教授	富田 英生 マ平成29年4月 > は 7 が 29年4月 > は 7 が 29年4月 > は 7 が 3 が 3 が 3 が 4 が 4 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5 が 5	専		富田 英生 マ平成 29年4月 > は 7 は 7 は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は 7 が 3 29年4月 > は	専	准教授	富田 英生 マ平成29年4月> 博士 グ酸ルース・ディン 第 世	専	准教授	富田 英生 マ平成29年4月 > 博士 (29年4月 > 「

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	東任・兼任の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	柚原 淳司 本成29年4月> 博士 (専	准教授	抽原淳司本文(29年4月)本成29年4月)(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の(39年4月)本の <td< th=""><th>専</th><th>准教授</th><th>柚原 淳司 本 (29年4月) 「博士・子) 本 (4) 本 (4) 本 (5) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本</th><th>専</th><th>准教授</th><th>抽 (</th></td<>	専	准教授	柚原 淳司 本 (29年4月) 「博士・子) 本 (4) 本 (4) 本 (5) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本 (7) 本	専	准教授	抽 (
専	准教授	澤田 佳代 澤田 佳代 マ 成29年4月 > 博士 (エ学) 物理 化 デー理エー デール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	准教授	澤田 佳代 《平成29年4月》 博士 (工学) 物理化学	専	准教授	澤田 佳代 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学基礎 I 物理化学	専	准教授	澤田 佳代 <平成29年4月> 博士 (工学) 化学基礎 II 物理化学
						専	助教	SONNENSCHE I NVo I ker Thomas < 平成30年4月 >	専	助教	SONNENSCHEINVolker Thomas < 平成30年4月 >

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		遠藤 知弘			遠藤 知弘			遠藤 知弘			遠藤 知弘
專	田松	く平成29年4月>博士(工学)工験 エ学本ルギー本第 ネルギーエ験 ネ第 ルルーエリ ・	専	助教	く平成29年4月>博士 (工学)工券第1本ルギー理工学学工券第ネルギA工券第ネルンA工場エキナルルー本業研究本業研究本業研究	専	助教	く平成29年4月>博士 (工学)工験 (工学)本ルギー 理工学学本第 1 ギー 理工学学工験 ネルム ー 理工学エミ オー 理工学エミ オー 研究 A卒 業 研究 B本 学 表 サー に の の の の の の の の の の の の の の の の の の	専	助教	く平成29年4月>博士 (工学)工券第1本ルギー理工学学工券第ネルギA工場 スーエリン・エー本 スー本 スー本 スー本 スー本 スー本 スー本 スー本 スーエ スー本 スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スーエ スー
		エネルギー理工学輪 講 A エネルギー理工学輪			エネルギー理工学輪 講 A エネルギー理工学輪			エネルギー理工学輪 講 A エネルギー理工学輪			エネルギー理工学輪 講 A エネルギー理工学輪

+ /-			ſ	+ 1-			+ 1-		1	+ 1-		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		吉野 正人 <平成29年4月> 博士 (工学) エネルギー理工学実 験第 1 エネルギー理工学実 験第 2 A				吉野 正人 <平成29年4月> 博士 (工学) エネルギー理工学実 験第 1 エネルギー理工学実 験第 2 A			吉野 正人 <平成29年4月> 博士 (工学) エネルギー理工学実験第1 エネルギー理工学実験第2 A			吉野 正人 <平成29年4月> 博士(工学) エネルギー理工学実験第1 エネルギー理工学実験第2 A
専	助教	エネルギー理工学実 験第2B エネルギー理工学セミナネルイ A ミナ・ルギー理工学セミナネル B 卒業研究 A 卒業研究 B エネ A エ ス A エ オ A エ オ B		専		エキル 2 B	嵌	助教	エネルギー理工学実 験第2B エネルギー理工学セ ミオルギー理工学セ ミオルギー理工学セ マ 業 研究 A 卒 業 研究 B エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪	嵌	助教	エネルギー理工学実 東第2B エネルギー理工学セ ミネルギー理工学セ エネナー 研究 A 卒業 研究 B エネルギー理工学輪 ネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪 エネルギー理工学輪
専	助教	恒吉 達矢		争	助教	を を を を を を を を を を を を を を	専	助教	恒吉 達矢 【29年4月 マロック	専	助教	恒吉 達矢 「神 ギー ス字 マース マース マース マース マース マース マース マース マース マース

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専作兼理を	担•	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専		山崎 淳 《平成29年4月〉 博士 ギー理工工験 エミエミ 卒 卒 エ講エ講 エ講エ講 エ講 エ講 エ講 エ講 エ講 エ講 エ講 エ講 エ講 エ講	専	助教	山崎 淳 (平成29年4月) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大) (東大)<td>専</td><td>助教</td><td>山崎 淳 《平成29年4月〉 (理学) 本第 イン (理学) 本第 イン (理理工工学学学学 大学 (理理工工学 アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア</td><td>THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PE</td><td>事</td><td>助教</td><td>山崎 淳 《平成29年4月〉 博士 (理学) 本第 *** *** 「中理工学学表 ** *** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学表 ** 「中理工学表 ** 「中理工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国</td>	専	助教	山崎 淳 《平成29年4月〉 (理学) 本第 イン (理学) 本第 イン (理理工工学学学学 大学 (理理工工学 アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・ア	THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PERSON NAMED IN THE PE	事	助教	山崎 淳 《平成29年4月〉 博士 (理学) 本第 *** *** 「中理工学学表 ** *** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学学表 ** 「中理工学表 ** 「中理工学表 ** 「中理工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国工学表 ** 「中国
専	助教	小川智史く取成29年4月>博士(29年4月)博士(アウン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファン・ファ	専	助教	小川智史イス29年4月>博士工学)本第 ルース ギョン ギョン ギョン ギョン ギョン ボール ボール ボール ボール ボール ボール ボール ボール ボール ボール	専	助教	 小川 智史 〈平成29年4月〉 博士(エ学) 本ナン(エーン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IMP	事 一	助教	小川 智史 小川 智史 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 「博士 (工学) 本井 (工学) エミナン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティン・スティ

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担 • 兼任		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)
か別	職名	年月> 保有学位等	の別	職名	年月> 保有学位等	の別	職名	年月> 保有学位等	の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		渡邊 真太			渡邊 真太						
		<平成29年4月>			<平成29年4月>						
		博士(理学)			博士(理学)						
		エネルギー理工学実 験第 1			エネルギー理工学実 験第 1						
		エネルギー理工学実 験第2A			エネルギー理工学実 験第2A						
専	助教	エネルギー理工学実 験第2B	専	助叙	エネルギー理工学実 験第2B						
		エネルギー理工学セ ミナーA			エネルギー理工学セ ミナーA						
		エネルギー理工学セ ミナーB			エネルギー理工学セ ミナーB						
		卒業研究A			卒業研究A						
		卒業研究B			卒業研究B						
		エネルギー理工学輪 講A			エネルギー理工学輪講A						
		エネルギー理工学輪 講B			エネルギー理工学輪 講B						
		佐藤 陽祐			佐藤 陽祐			佐藤 陽祐			
		<平成29年5月>			<平成29年5月>			<平成29年5月>			
		博士(理学) 			博士(理学) 			博士 (理学) エネルギー理工学実			
								験第 1 エネルギー理工学実			
専	D+1 */-		*	마		専	D+1 #/r	験第2A エネルギー理工学実			
\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ 	助教		専	助教		守	助教	験第2B エネルギー理工学セ			
								ミナーA エネルギー理工学セ			
								ミナーB			
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B エネルギー理工学輪			
								講 A エネルギー理工学輪			
					山田陽滋			講B			
					Elikingg						
			兼担	教授	<平成29年4月>						
					工学博士						
					テクニカルライティ ング						
		鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘			鬼頭 雅弘
兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>	兼担	教授	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		はて (エチ)			はて(エー)		1				HT (TT)
兼担	教授		兼担	教授		兼担	教授		兼担	教授	

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任	職名	<就任 (予定)
の別		年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		道木(慎二
兼担	教授	<平成29年4月>
		博士(工学)
		システム制御工学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		小橋 眞
兼担	教授	<平成29年4月>
		博士(工学)
		材料力学
兼担	教授	材料力学
兼担	教授	材料力学 道木 慎二

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	道木 慎二 <平成29年4月> 博士(工学)
		システム制御工学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	道木 慎二 <平成29年4月> 博士 (工学)
		システム制御工学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					高田 尚記						
			兼担	准教授	<平成29年4月> 博士 (工学)						
		LELEITO EMANUEL LANGAT			材料力学 LELEITO EMANUEL LANGAT			LELEITO EMANUEL LANGAT			LELEITO EMANUEL LANGAT
兼担	講師	<平成29年4月> 博士 (工学)	兼担	講師	<平成29年4月> 博士 (工学)	兼担	講師	<平成29年4月> 博士(工学)	兼担	講師	<平成29年4月> 博士 (工学)
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
		西山 聖久			西山 聖久			西山 聖久			西山 聖久
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
		PhD(工学)(英国)			PhD(工学)(英国)			PhD(工学)(英国)			PhD(工学)(英国)
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3
		曾 剛			曾 剛			 曾 剛			曾 剛
兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>	兼担	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)
		工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3			工学概論第3

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担·		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) (年 齢) (就任(予定)	兼担・		(年 齢) (年 齢) (就任(予定)	兼担・		(年 齢) (年 齢) (就任(予定)
兼任	職名	へ就任(アル) 年月> 保有学位等	兼任	職名	へ就任(アル) 年月> 保有学位等	兼任	職名	「 へ	兼任	職名	へ
の別			の別			の別			の別		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		山口 佳一			山口 佳一			山口 佳一			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		博士(工学) ————————————————————————————————————			博士(工学)			博士(工学)			
		工学概論第 1			工学概論第 1			工学概論第 1			
		田中 典子			田中 典子			田中 典子			田中 典子
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		工学概論第4			工学概論第4			工学概論第4			工学概論第4
					井戸 毅			井戸 毅			井戸 毅
			兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
					博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
					核融合エネルギー基 礎工学			核融合エネルギー基 礎工学			核融合エネルギー基 礎工学
											エネルギー理工学概 論
											関戸 淳二
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											工学概論第 1
					久保 伸			久保 伸			久保 伸
			兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
					博士(理学)			博士(理学)			博士(理学)
					核融合エネルギー基 礎工学			核融合エネルギー基 礎工学			核融合エネルギー基 礎工学
											エネルギー理工学概論
											古川 智康
									兼任	講師	<平成31年4月>
									2114 1		ヘールの一キャカン
									NA.E		博士 (工学)

また	I	1	まに	1		1 1	まけ			ま <i>に</i>	I	T
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
												山中 浩二
										兼任	講師	<平成31年4月>
												博士(工学)
												工学概論第1
												高木 愛子
										**		∠π (1 01 (π.4.Ε.Σ.
										兼任	講師	<平成31年4月> 博士 (工学)
												工学概論第 1
									梶川 しのぶ			梶川 しのぶ
							兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
									博士 (工学)			博士(工学)
									工学概論第4			工学概論第4
									宮崎秀俊			宮崎 秀俊
							兼任	講師	∠₩. 	兼任	講師	<平成30年4月>
							жш	만나 tah	<平成30年4月> 博士(工学)	жш	914 tah	博士(工学)
									工学概論第1			工学概論第1
									古賀 恵美			古賀 恵美
							兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
									博士 (工学)			博士(工学)
									工学概論第4			工学概論第1
												山田 敬信
										兼任	講師	<平成31年4月>
										末正	old bih	博士(工学)
												原子力関係法規
									秋澤 淳			秋澤 淳
									<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
									博士 (工学)			博士(工学)
									工学概論第2			工学概論第2

声// -			恵/ こ			専任・			車バ・		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別		氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	サ仕・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
נית כס		担当授業科目名	נינ <i>ק</i> כט		担当授業科目名	נית כס		担当授業科目名	رار رو		担当授業科目名
								小河 真由美			小河 真由美
								<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第2			工学概論第2
								小室 輝代			小室 輝代
								<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)	NIV III	NI P	博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
				+				森 達博			森 達博
								林 连博			林 连博
								<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士 (工学)			博士 (工学)
								工学概論第1			工学概論第1
								中村 武志			中村 武志
								<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第1			工学概論第1
								日下部 玲子			日下部 玲子
								<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士 (工学)
								工学概論第4			工学概論第1
											放射線生物学
											立花 章
										-44 Are-	2 TT - BOA - L - L - L
									兼任	講師	〈平成31年4月〉
											博士(工学)
								pp on Advis			放射線生物学
								黒田 敏秋			
						兼任	講師	<平成30年4月>			
								博士(工学)			
								工学概論第1			
]

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/位等 相当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/ 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/ 年有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
			兼任	講師	渡邉 清政 <平成29年4月> 博士 (工学) 核融合エネルギー基 礎工学	兼任	講師	渡邉 清政 <平成29年4月> 博士 (工学) 核融合エネルギー基 礎工学	兼任		渡邉 清政 《平成29年4月〉 博士 (工学) 核融合エネルギー基 礎工学 エネルギー理工学概 論
						兼任	講師	伊藤 誠 <平成30年4月> 博士 (工学) 工学概論第1			
						兼任	講師	奥村 由美 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4	兼任	講師	奥村 由美 <平成30年4月> 博士(工学) 工学概論第4
兼任	講師	比屋根 均 <	兼任	講師	比屋根 均 <	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士(エ学) エ学倫理	兼任	講師	比屋根 均 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学倫理

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

井口哲夫、岡本敦、中谷真人、小橋眞、髙田尚記、渡邊清政、井戸毅、久保伸、山田陽滋

【平成30年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

井口哲夫、瓜谷章、榎田洋一、山澤弘実、柴田理尋、長﨑正雅、辻義之、藤田隆明、八木伸也、尾上順、伊藤高啓、岡本敦、吉橋幸子、山田智明、小島康明、中谷真人、 柚原淳司、澤田佳代、恒吉達矢、佐藤陽祐、山﨑淳、小川智史、黒田 敏秋、

・以下辞任

渡邊真太、山田陽滋、小橋眞、髙田尚記

• 以下就任

池永英司、SONNENSCHEIN Volker Thomas、黒田敏秋、伊藤誠、奥村由美

【令和元年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

辻義之, 小島康明, 森泉純, 池永英司, 井戸毅, 久保伸, 日下部玲子, 渡邊清政

・以下辞任

伊藤高啓, 佐藤陽祐, 山口佳一, 黒田敏秋, 伊藤誠

・以下就任

関戸淳二, 古川智康, 山中浩二, 髙木愛子, 山田敬信, 立花章

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - · **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
 - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

	Ē	设置時の計画	画			現在	(報告時) 0	D状況	
教 授	准教授 講 師 助 教		計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	
11	12	0	9	32	11	12	0	6	29
(11)	(12)	(12) (0)		(29)					
玗	見在(報告日	寺)の完成4	年度時の状況	況	Ī	見在(報告 ^時	身)の完成年	F度時の計画	画
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
11	12	0	9	32	11	12	0	9	32
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、</u> 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

(2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
 - 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: \triangle 1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数
$$=$$
 0 $=$ 0 $\%$ $=$ 0 $=$ 0 $\%$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	引職	龙	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況		就任	E辞退	(未就日	の理由		
				該当なし													
				Ź	s計(D))					往	 後任補充状況	の集計	(E)			
	就任	壬を	辞:	退した教員数		担当科目数の合詞	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	数(b)	③の合計	十数(c))
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
						選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		()	λ		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した<u>全ての専任教員</u>の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) 一② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
				必修	エネルギー理工学実験第 1	1	
				必修	エネルギー理工学実験第2A	1	
				必修	エネルギー理工学実験第2日	1	
				必修	エネルギー理工学セミナーA	1	
1	助教	渡邊 真太	H30. 3	必修	エネルギー理工学セミナーB	1	H30. 3. 31付け担当教員見直しのため辞任(30)
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				必修	エネルギー理工学輪講A	1	
				必修	エネルギー理工学輪講B	1	
				選択	基礎セミナーA	1	
				必修	数学3及び演習	1	
				必修	エネルギー理工学セミナーA	1	
				必修	理工学エネルギーセミナーB	1	
2	准教授	伊藤 高啓	H31. 3	選択	エネルギーシステム工学	1	H31.3.31付け退職のため辞任(元)
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				必修	エネルギー理工学輪講A	1	
				必修	エネルギー理工学輪講B	1	

I				1	必修	エネルギー	理工学実験第 1	1		7						I
					必修	エネルギー理	里工学実験第2A	1		1						
					必修	エネルギー理	里工学実験第2B	1								
					必修	エネルギー理	工学セミナーA	1								
3	助教	佐藤	陽祐	H31. 3	必修	エネルギー理	工学セミナーB	1			H31. 3. 3	1付け追	退職の	ため辞任(元)	
					必修	卒業	研究A	1								
					必修	卒業	研究B	1								
					必修	エネルギー	理工学輪講A	1								
					必修	エネルギー	理工学輪講B	1								
				合計(F	-)					往	後任補充状況	の集計	(G)			
	辞任し	した教員数	文		担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	十数(b)		③の合計	数(c))
					必修	25	科目	必修	25	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	•				選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	3		人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	27	科目	計	27	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)							
辞任等した教員数 担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計					十数(c))					
		必修	25	科目	必修	25	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	2	科目	選択	2	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
3	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	27	科目	計	27	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) 一④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F)	_	3	0.27	%
(2) - ②設置時の計画(A)	_	32	9.37	

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	引職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当 ⁻	予定科目	後任補充	状況			辞日	E等の	理由		
			合計							後任補充物	犬況の集	計			
	辞	任ι	た教員数	担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a)		②の合計	数(b)		③の合計	数(c))
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		^		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		0	Α	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ <u>定年により退職した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員が担当する科目については、当該教員と同等の研究領域の専任教員が担当しており、授業の実施に支障はない。 なお、専任教員が交代した科目については、電子シラバス等でもあらかじめ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 エネルギー理工学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 <i>0.</i>)計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
		該当なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD·SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- 教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等

を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。

- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、 次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成)し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

- 今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映 していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、 総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づいて授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープログラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - 令和元年 1 0 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。
 - ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・学内で検討中
- (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告書(令和元年度)				
á	a ホームページへの公表予定の有無			無)
k	公表有の場合の公表(予定)時期	(令和元	年 6月	1日)	
k	o 公表無の場合の特段の理由 ()	

(注)・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 「無」にマルを記入してください。

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 名古屋大学

- (2) 大 学 名 名古屋大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変更状況	備考
学 長	(マツオ セイイチ) 松 尾 清 一 (平成27年4月)		
理事	(ワタナベ ヨシヒト) 渡 辺 芳 人 (平成24年4月)	(スギヤマ ナオシ) 杉 山 直 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(マツシタ ユウシュウ) 松 下 裕 秀 (平成27年4月)	(フジマキ アキラ) 藤 巻 朗 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(キムラ ショウゴ) 木 村 彰 吾 (平成27年4月)		
理事	(ザイマ シゲアキ) 財 満 鎭 明 (平成29年4月)	(カワキタ カズヒト) 川 北 一 人 (平成31年4月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成31年4月 1日(元)
理事	(タカハシ マサヒデ) 髙 橋 雅 英 (平成29年4月)		
理事	(イソガイ ケイスケ) 磯 谷 桂 介 (平成29年1月)	(コウヅキ マサヒロ) 上 月 正 博 (平成30年1月)	変更理由:理事退職のため 変更年月日:平成30年1月 16日(30)
理事	(ゴウ ミチコ) 郷 通 子 (平成27年4月)		

学 部 長	(ニイミ トモヒデ) 新 美 智 秀 (平成27年4月)	(ミズタニ ノリミ) 水 谷 法 美 (平成30年4月)	変更理由:任期満了のため 変更年月日:平成30年4月 1日(30)
	(カタギ アツシ)	(アラキ ヨシカズ) (ナカムラ ヒカル) 荒 木 慶 一	変更理由:学科長改選のため
学科長等	片木 篤	中村 光 (平成31年4月)	変更年月日:平成31年4月1日(元)
	(平成29年4月)	(平成30年4月)	

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
 - ()書きで記入してください。
 - (例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表</u> を追加してください。
 - ・ <u>様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)です</u>が、 完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -(1) 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	備考		
名称(学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員)
工学部 環境土木· 建築学科 学士(工学)	工学関係	4	80	年次 人 一	320	

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成 2	7年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成3	0 年度	令和力	元年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備考
区分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	DHH 10
A 入学定員	人 ([)]	人 ([)]	入 8 -) -]	入 30 -) -]	人 8 (-]	人 60 -) -]	人 8 (- [-	人 0 -) -]			令和元年度 (4月入学) の編入学生1 名は留学生で
志願者数	()	()	()	()	199 (-) [6]	(-) [-]	228 (-) [12]	— (—) [—]	229 (7) [14]	()			あるが、外数 で記入する。 (元)
受験者数	()	()	()	()	191 (-) [6]	- (-) [-]	210 (-) [9]	— (—) [—]	221 (6) [13]	()	1.01倍	_	
合格者数	()	()	()	() []	85 (–) [2]	(-) [-]	85 (-) [2]	- (-) [-]	86 (3) [3]	()			
B 入学者数	()	()	() []	() []	80 (–) [1]	(-) [-]	81 (–) [1]	(-) [-]	83 (1) [2]	() []			
入学定員超過率 B/A					1.	00	1. 0	01	1. 0	03			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - · () 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
 - 転入学生は記入しないでください。
 -]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	7年度	平成2	8年度	平成2	9 年度	平成3	0 年度	令和方	元年度	備考
学	年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
						80	0	81	0	85	0	2018. 10入学0名
	1 年次	[]	[]	[]	[]	[1]	[0]	[1]	[0]	[1]	[0]	
L		()	()	()	()	(-)	(-)	(0)	(-)	(2)	(-)	1年次留置2名
								80	0	83	0	81-2+(4-0)
	2 年次			[]	[]	/		[1]	[0]	[1]	[0]	
				()	()			(0)	(0)	(4)	(-)	2年次留置4名 退学0
										77		80-(4+0)+1 2019.4編入学1名 内、留学生1名
	3 年次									[2]	[]	
										(-)	()	
	4 年次											
L												
						8	0	16	61	24	45	
	計	[]	[]	[1]	[2	2]	[4	4]	
1		()	()	(-	-)	(())	(4	4)	

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ []内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
 - ・()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	在学者数(b)	退学者数(a)		内訳	- 	主な退学理由	
対象年度	L 7 - G 90 (6)	E 7 A X (0)	入学した年度	退字	者数 うち留学生数	(留学生の理由は[]書き)	
平成27年度	人	人	平成27年度	人	人		
平成28年度	人	人	平成27年度	人	人		
1 22 - 12			平成28年度	人	人		
			平成27年度	人	人		
平成29年度	80 人	0 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人		
	161 人		平成27年度	人	人		
平成30年度		0 人	平成28年度	人	人		
干成30年度		0 人	平成29年度	0 人	0 人		
			平成30年度	0 人	0 人		
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
令和元年度	247 人	0 人	平成29年度	0 人	0 人		
			平成30年度	0 人	0 人		
			令和元年度	0 人	0 人		
合 計		0 人		0 人	0 人		

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
 - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
 - ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・学力不足・他の教育機関への入学・転学・海外留学・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成27年度】 平成27年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成27年度の在学者数(b) 【平成28年度】 平成28年度の退学者数(a) #DIV/0! % 平成28年度の在学者数(b) 【平成29年度】 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b) % 【平成30年度】 平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b) 【令和元年度】 令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b) %

(注) · <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

2 授業科目の概要

<工学部 環境土木・建築学科>

(1)一① 授業科目表

【認可時又は届出時】

		配	Ĺ	单位数	女	専任教員等の配置						
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	
四刀		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担	
全全基	基礎セミナーA	1前		2		2	2					
がすセ	基礎セミナーB	1後		2			3					
育礎ナ												
科科し	小計(2科目)	-	0	4	0	2	5	0	0	0	0	
目目言語	英語 (基礎) 英語 (中級)	1前		1								
語文	英語(コミュニケーション)	1後 1後		1 2								
KE	英語(上級)	1版 2前		2								
I	ドイツ語 1	1前		1.5								
	ドイツ語 2	1前		1.5								
	ドイツ語 3	1後		1.5								
	ドイツ語 4	1後		1.5								
	フランス語 1	1前		1.5								
	フランス語 2	1前		1.5								
	フランス語 3	1後		1.5								
	フランス語 4	1後		1.5								
	ロシア語 1	1前		1.5								
	ロシア語 2	1前		1.5								
	ロシア語 3	1後		1.5								
	ロシア語 4	1後		1.5								
	中国語 1	1前		1.5								
	中国語 2 中国語 3	1前		1.5								
	中国語 4	1後 1後		1.5 1.5								
	スペイン語 1	1饭 1前		1.5								
	スペイン語 2	1前		1.5								
	スペイン語3	1後		1.5								
	スペイン語 4	1後		1.5								
	朝鮮・韓国語 1	1前		1.5								
	朝鮮・韓国語2	1前		1.5								
	朝鮮・韓国語3	1後		1.5								
	朝鮮・韓国語 4	1後		1.5								
	日本語(口頭表現) 1	1前		1.5								
	日本語(口頭表現) 2	1後		1.5								
	日本語(文章表現) 1	1前		1.5								
	日本語(文章表現) 2	1後		1.5								
	小計(32科目)	_	0	48	0	0	0	0	0	0	0	
三	特別英語セミナー(ライティング) 1 特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4前		2								
文	1			2								
化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1 禁則茶語セミナー(プレゼンテーション) 2			2								
ПП	特別英語セミナー (ブレゼンテーション) 2 特別英語セミナー (リーディング) 1			2								
	特別英語セミナー(リーディング) 1			2								
	特別英語セミナー(資格試験英語)1			2								
	中級ドイツ語 1	2前		2								
	中級ドイツ語2	2後		2								
	中級フランス語 1	2前		2								
	中級フランス語 2	2後		2								
	中級ロシア語 1	2前		2								
	中級ロシア語 2	2後		2								
	中級中国語 1	2前		2								
	中級中国語 2	2後		2								
	中級スペイン語 1	2前		2								
	中級スペイン語 2	2後		2								
	中級朝鮮・韓国語 1	2前		2								
	中級朝鮮・韓国語 2	2後		2								
	小計(19科目)	_	0	38	0	0	0	0	0	0	0	

【令和元年度】

		ן נו	和元年度』	配	í	单位数	∮ t	車	任教」	昌 <i>生(</i>	か配品	置	兼
	4目		授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
≥	区 分),		年次	修				教		教	±	兼 担
全	全	基	基礎セミナーA	1前	11含	択 2	由	<u>授</u> 5	<u>授</u>	<u>師</u>	教	手	担
学	学	礎 セ	基礎セミナーB	1後		2		3	2				
教	基7#	Ξ		1 12		_		Ŭ	_				
育 科	礎科	ナー	小計(2科目)	_	0	4	0	8	9	0	0	0	0
目	目	-		1前		1							
				1後		1							
		語文化	英語(コミュニケーション)	1後		2							
		I	英語(上級)	2前		2							
			ドイツ語 1	1前		1.5							
			ドイツ語 2	1前		1.5							
			ドイツ語 3	1後		1.5							
			ドイツ語 4	1後		1.5							
			フランス語 1	1前		1.5							
			フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語 3	1後		1.5							
			フランス語 4	1後		1.5							
			ロシア語 1	1前		1.5							
			ロシア語 2	1前		1.5							
			ロシア語 3	1後		1.5							
			ロシア語 4	1後		1.5							
			中国語 1	1前		1.5							
			中国語 2	1前		1.5							
			中国語 3 中国語 4	1後		1.5							
			中国品 4 スペイン語 1	1後 1前		1.5 1.5							
			スペイン語 2	1削 1前		1.5							
			スペイン語 2 スペイン語 3	1後		1.5							
			スペイン語 4	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語1	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語 2	1前		1.5							
			朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語 4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後		1.5							
			小計(32科目)	-	0	48	0	0	0	0	0	0	0
			特別英語セミナー(ライティング) 1			2							
			特別英語セミナー(ライティング) 2	1·2·3·4後		2							
		文化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1			2							
		Ι	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1·2·3·4後		2							
				1・2・3・4前		2							
			特別英語セミナー(リーディング) 2			2							
			特別英語セミナー(資格試験英語) 1			2							
			中級ドイツ語 1	2前		2							
			中級ドイツ語2	2後		2							
			中級フランス語 1	2前		2							
			中級フランス語2	2後		2							
			中級ロシア語 1	2前		2							
			中級ロシア語2	2後		2							
			中級中国語 1	2前		2							
			中級中国語 2	2後		2							
			中級スペイン語 1	2前		2							
			中級スペイン語 2 中級朝鮮・韓国語 1	2後		2							
			中級朝鮮·韓国語 2 中級朝鮮·韓国語 2	2前 2後		2							
			中級朝鮮・韓国語 2 小計(19科目)	2後 -	0	38	0	0	0	0	0	0	0
ш	Ш		いい しょうしょ 口 ノ		٥	ათ	٥	٥	L	J	U	U	0

4 √1 🗁		配	È	单位数	女	専	任教員		配置		兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
デ <u>デ</u> 幼其 ス	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
	健康・スポーツ科学実習 Ⅱ	1後		1							
科科ッ			_			_	_				
科学	小計(3科目) 哲学	- 1 24.	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文系	百子 歴史学	1前		2							
基	文学	1後·2前 1前		2							
礎 科	地理学	1後		2							
目目	社会学	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学 統計学	2前 1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	一	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前	Ť	2		1		Ť		Ť	Ť
系基	微分積分学Ⅱ	1後		2							
基礎	線形代数学 I	1前		2							
科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
目	複素関数論	1後		2							
	力学 I	1前	2				2				
	力学Ⅱ	1後	2			1	2				
	電磁気学I	1後	2								
	電磁気学 Ⅱ 物理学実験	1後	1 -	2							
	物理学美験 化学基礎 I	1後 1前	1.5			1					
	化学基礎Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前	_	1.5							
	小計(13科目)	-	12	14	0	3	4	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
系数	現代社会の思想的課題	2後		2							
教養	科学・技術の哲学	2前		2							
科	文化を読む	1前		2							
目	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活	- 13 3		2							
	人間と行動 現代社会と教育	1前		2							
	現代社会と教育 教育と発達の心理	1前 1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	2版 1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2							
	開発の光と影	2前		2							
	かり プロマンプロ 二 ホン										
	社会と環境	2前		2							

		配	È	单位数	女	専	任教	員等の	の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全全健康	健康・スポーツ科学講義	1前		2							
了了 . 数 其 ス	健康・スポーツ科学実習 I	1前		1							
全学教育科目全学基礎科目	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1後		1							
目目学	小計(3科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	0
文	哲学	1前		2							
系基	歴史学	1後・2前		2							
碰	文学	1前		2							
科	地理学	1後		2							
目	社会学	2前		2							
	心理学 I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法 法学	2前		2							
	政治学	1前 1後		2							
	 経済学A	1仮 1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後		2							
	小計(17科目)	_	0	34	0	0	0	0	0	0	0
理	微分積分学 I	1前		2		1					
系	微分積分学Ⅱ	1後		2							
基礎	線形代数学I	1前		2							
科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
目	複素関数論	2前		2							
	力学Ⅰ	1前	2			1	2				
	力学Ⅱ	1後	2			1	2				
	電磁気学I	1後	2								
	電磁気学Ⅱ	2前	4 -	2							
	物理学実験 化学基礎 I	1後	1.5			2					
	化学基礎Ⅱ	1前	2								
	化学実験	1後 1前		1.5							
	小計(13科目)	HIJ -	12	1.5	0	5	4	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後	12	2		_	_				
系	現代社会の思想的課題	2後		2							
教	科学・技術の哲学	2前		2							
養科	文化を読む	1前		2							
目	表象と文化	2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活	2前		2							
	人間と行動	1前		2							
	現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理	1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会 開発の光と影	2後		2							
	開発の充と影 社会と環境	2前 2前		2							
	<u>社会と環境</u> 小計(17科目)	4 月リ	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	コロハバオロノ		J	U#	J	J	J	J	J	J	J

Г			配	Ĺ	单位数	汝	専	任教員	負等σ.)配置	<u>.</u>	兼任
	斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
Ľ	<u>Σ</u> η		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
全	理	図情報とコンピュータ	2後	113	2		18	18	יוים	+1		1=
全学教育	系	情報メディアとコミュニケーション			2							
教会	教 養	システム工学入門	1前		2							
科	食科	情報科学入門	1前		2							
目	目	現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	1前		2		1					
		環境問題と人間	2前		2							
		都市と環境	1後		2		1					
		大気水圏環境の科学	1前		2							
П	_	小計(27科目)	_	0	54	0	2	0	0	0	0	0
	全学	現代芸術論	2前·後		2							
	子 教	芸術と人間精神	2前·後		2							
	教 養	表象芸術論	2前·後		2							
	科	音楽芸術論	2前·後		2							
	目	科学・技術の倫理 科学技術史	2前		2							
		科学技術社会論	2前·後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		宗教と人類文化 異文化論	2前·後		2							
		共 入 1し im ビッグバンから現代社会まで	2後		2							
		留学生と日本	2前 2後		2							
		留字生と日本 名大の歴史をたどる	2後		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		大学でとう学ぶか キャリア形成論	1前 ^{2前·後}		2							
		キャリア形成調 学問の面白さを知る			2							
			1前		_							
		リロ9 る目然災害に順える アーカイブズ学入門−文書史料の世界をあるく−	~ 13.3		2							
		アーカイフス学人門-文書史料の世界をあるく- 人間関係とコミュニケーション	210		2							
			2前									
		ピア・カウンセリング	2前	_	2		_					_

		配	肖	单位数	汝	専	任教員	等σ	配置		兼 任	ΙΓ			配	Ě	单位数	汝	専	任教	員等(の配置	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	11		科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	·
区分		次	luker	10		744	教	4-	+/_	_	兼		区方		次	luter			744	教	6 T	+/_	_	兼
全 理	図情報とコンピュータ		修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担	1	田	図情報とコンピュータ	2後	修	<u>択</u> 2	由	授	授	師	教	手	担
学系	情報メディアとコミュニケーション											ė	主学教育理系教養	情報メディアとコミュニケーション										
学教育	システム工学入門	- 124		2								孝	数 教	システム工学入門			2							
育養		1前		2								Ī	養				2							
科科	情報科学入門	1前		2								Ŧ.	斗科	情報科学入門	1前		2							
目目	現代数学への流れ			2								l l	目	現代数学への流れ	1後		2							
	先端材料と物性物理	2前		2										先端材料と物性物理			2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2										エレクトロニクスと物性科学	~		2							
	物理現象の科学	2前		2										物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学			2										原子・分子の科学			2							
	物質世界の認識	1前		2										物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2										物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2										現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2										現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2										生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2										健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2										遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2										食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2										動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2										微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2										バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2										地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2										自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2										エネルギーと環境	1前		2							
	自然環境と人間社会			2		1								自然環境と人間社会			2		2	1				
	環境問題と人間	2前		2										環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2		1								都市と環境	1後		2		2	2				
	大気水圏環境の科学			2		·								大気水圏環境の科学			2		_	-				
	小計(27科目)	-	0	54	0	2	0	0	0	0	0			小計(27科目)	-	0	54	0	4	3	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前·後	_	2									全	現代芸術論	2前·後		2			Ť		_		_
学	芸術と人間精神	2前·後		2									学	芸術と人間精神	2前·後		2							
教	表象芸術論	2前·後		2									教	表象芸術論	2前·後		2							
養科	音楽芸術論	2前·後		2									養科	音楽芸術論	2前·後		2							
	科学・技術の倫理			2										科学・技術の倫理			2							
	科学技術史	2前·後		2									"	科学技術史	2前·後		2							
	科学技術社会論	2前·後		2										科学技術社会論	2前·後		2							
	科学技術とジェンダー			2										科学技術とジェンダー	2前·後		2							
	宗教と人類文化	2前·後		2										宗教と人類文化	2前·後		2							
	異文化論	2後		2										異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで			2										ビッグバンから現代社会まで			2							
	留学生と日本	2後		2										留学生と日本	2後									
	名大の歴史をたどる			2										名大の歴史をたどる			2 2							
	大学でどう学ぶか			2										大学でどう学ぶか			2							
	キャリア形成論	Ⅰ 月リ 2前·後												キャリア形成論	一月リ 2前·後									
				2										学問の面白さを知る			2							
	学問の面白さを知る			2										学問の面白さを知る 切迫する自然災害に備える			2							
	切迫する自然災害に備える			2													2							
	アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるくー	2後		2										アーカイブズ学入門一文書史料の世界をあるく一			2							
	人間関係とコミュニケーション	-13-3		2										人間関係とコミュニケーション			2							
	ピア・カウンセリング		_	2					_		Ļ				2前		2	Ļ		_	_	_		
	小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0	L		小計(20科目)	-	0	40	0	0	0	0	0	0	0

*		配	Ĺ	单位数	女	専	任教員	等の	配置	Ĺ	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	構造物と技術の発展	1前	2			5					
門	都市と文明の歴史	1前	2			2	1				
基 礎	情報処理序説	1前	2			1					
科	形と力	1後	2			1	1				
目	人間活動と環境	1後	2			3					
	数学1及び演習	1後	4			1	1				
	確率と統計	1後		2		1					
	解析力学及び演習	2前		3		1	1				
	数学2及び演習	2後		4		1					
	社会資本計画学[土木]	2前	2			2					
	構造解析の基礎及び演習[土木]	2前	4			1			1		
	流れの力学及び演習[土木]	2前	4			2	1		2		
	流れの力学及び演習[建築]	4前		4		2	1		2		
	構造力学及び演習[土木]	2後	4				1				
	土質力学及び演習[土木]	2後	4			1	1		2		
	環境土木工学実習[土木]	2後	1			1	5		9		
	図学[建築]	1前	2			1					
	図学[土木]	1前		2		1					
	空間計画論[建築]	2後		2		1	1				
	空間設計工学及び演習第1[建築]	2前	3			2	2				
	建築構造力学及び演習[建築]	2前	2.5			1					
	空間設計論[建築]	2前	2				1				
	空間設計工学及び演習第2[建築]	2後	3				2		2		
	応用構造力学及び演習[建築]	2後	2.5				1				
	鉄骨構造[建築]	2後	2				1				
	小計[土木](16科目)	_	33	11	0	24	12	0	14	0	0
	小計[建築](18科目)	_	31	15	0	23	13	0	4	0	0

41.5		配	È	单位数	女	専	任教」	員等(の配置	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	構造物と技術の発展	1前	2			6					
門	都市と文明の歴史	1前	2			1	0				1
基 礎	情報処理序説	1前	2			1					
科	形と力	1後	2			2	0				
目	人間活動と環境	1後	2			2	2				
	数学1及び演習	1後	4			1	1				
	確率と統計	1後		2		1					
	解析力学及び演習	2前		3		1	1				
	数学2及び演習	2後		4		0					2
	社会資本計画学[土木]	2前	2			2					
	構造解析の基礎及び演習[土木]	2前	4			1			1		
	流れの力学及び演習[土木]	2前	4			2	0		2		
	流れの力学及び演習[建築]	4前		4		2	0		2		
	構造力学及び演習[土木]	2後	4				1				
	土質力学及び演習[土木]	2後	4			1	1		2		
	環境土木工学実習[土木]	2後	1			0	5	0	9		
	図学[建築]	1前	2			1					
	図学[土木]	1前		2		1					
	空間計画論[建築]	2後		2		1	0				
	空間設計工学及び演習第 1 [建築]	2前	3			1	1		1		1
	建築構造力学及び演習[建築]	2前	2.5			1					
	空間設計論[建築]	2前	2				0				1
	空間設計工学及び演習第2[建築]	2後	3				1		1		3
	応用構造力学及び演習[建築]	2後	2.5			1	0				
	鉄骨構造[建築]	2後	2				1				
	小計[土木](16科目)	-	33	11	0	22	11	0	14	0	3
	小計[建築](18科目)	-	31	15	0	22	7	0	4	0	8

		配	È	单位数	汝	専	任教員	等の	配置	<u>.</u>	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	土木の統計学[土木]	2前	2				1				
門科	材料工学[土木]	2後	2			1					
科 目	空間計画論[土木]	2後	2			1	1				
	開水路水理学[土木]	2後	2			1	1				
	構造材料実験 I [土木] 土木の力学[土木]	2後	1			3	4		2		
	コンクリート構造第1[土木]	3前 3前	2			1	1				
	土質・基礎工学[土木]	3前	2			1	'				
	沿岸海象力学[土木]	3前	2			'	1				
	技術英語 1 [土木]	3前	1				'				1
	水理学実験[土木]	3前	1			1	1		2		Ċ
	地盤材料実験[土木]	3前	1			2	2		2		1
	技術英語 2 [土木]	3後	1								1
	構造材料実験Ⅱ[土木]	3後	1			3	4		2		
	情報処理演習[土木]	2前		1			1				
	数値解析学[土木]	2後		2			1				
	衛生工学[土木]	3前		2		1					
	計測技術及び実習[土木]	3前		2.5		3	2		4		1
	応用構造力学[土木]	3前		2			1				
	交通論[土木]	3前		2		2	1				
	交通論[建築]	4前		2		2	1				
	都市環境システム工学[土木]	3前		2		2					
	極限強度学[土木]	3後		2		1					
	鋼構造工学[土木]	3後		2		1					
	コンクリート構造第2[土木]	3後		2			1				
	地盤工学[土木]	3後		2			1				
	水文・河川工学[土木]	3後		2		1					
	海岸・海洋工学[土木]	3後		2		1					'
	社会資本·空間計画学演習[土木] 環境情報演習[土木]	3後		1		3	2		 1		
	橋梁設計演習[土木]	3版 4前		1		1			1		1
	社会資本計画学[建築]	3前		2		2			'		'
	物理環境工学[建築]	2後	2			1	1				
	コンクリート工学[建築]	2後	2			1	1				
	建築設計及び演習第 1 [建築]	3前	3			1	3		1		1
	建築史第1[建築]	2後	2			1					Ċ
	建築計画第1[建築]	3前	2			1					
	人間環境工学[建築]	3前	2			1					
	環境システム工学[建築]	3前	2			1					
	耐震工学[建築]	3前		2		1					
	鉄筋コンクリート構造[建築]	3前	2			1					
	構造・材料実験法[建築]	3前	2			1	3		2		
	建築法規[建築]	3前	1				1				3
	防災安全[建築]	3前	1			1	1				
	建築設計及び演習第2[建築]	3後		3		1	1		1		2
	建築史第2[建築]	3前	2	_		1	_				
	建築計画第2[建築]	3後		2			3				
	都市・国土計画[建築]	3後		2		4	1				1
	設備工学[建築]	3後		2		1	1		4		
	環境システム設計及び演習[建築] 建築構造解析及び演習[建築]	3後		2.5		1	2 1		1		
	構造設計工学[建築]	3後 3後		2.5 2		1	'				
	建築基礎構造[建築]	3後 3後		2		1					
	建築材料工学[建築]	3後 3後		2		ı	1				1
	建築生産システム[建築]	3後	2				'				1
	総合設計及び演習第1(構造)[建築]	3版 4前		3			1				1
	総合設計及び演習第1(計画)[建築]	4前		3		7	6		3		
	総合設計及び演習第 1 (環境設備)[建築]	4前		3		7	6		3		
	建築史第3[建築]	3後		2		2					
	社会環境保全学[建築]	4前		2		2	1				
	総合設計及び演習第2[建築]			3		7	6		3		
	卒業研究A	4前	5			20	23		17		4
	卒業研究B	4後	5			20	12		17		4
	小計[土木](32科目)	-	32	29	0	71	61	0	49	0	14
	小計[建築](33科目)	-	35	42	0	86	76	0	48	0	18

		配	È	单位数	女	専 [·]	任教真	員等(の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	土木の統計学[土木]	2前	2				1				
.] 科 目	材料工学[土木] 空間計画論[土木]	2後 2後	2			1	0				
目	開水路水理学[土木]	2後 2後	2			0	1				
	構造材料実験 I [土木]	2後	1			3	2		3		
	土木の力学[土木]	3前	2			1					
	コンクリート構造第 1 [土木]	3前	2				1				
	土質・基礎工学[土木]	3前	2			1					
	沿岸海象力学[土木]	3前	2				1				
	技術英語 1 [土木]	3前	1								1
	水理学実験[土木]	3前	1			0	2		2		
	地盤材料実験[土木] 技術英語 2 [土木]	3前 3後	1			2	1		2		0
	構造材料実験 II [土木]	3後	1			3	2		3		'
	情報処理演習[土木]	2前	'	1		3	2		3		
	数値解析学[土木]	2後		2			1				
	衛生工学[土木]	3前		2		1	1				
	計測技術及び実習[土木]	3前		2.5		2	2		4		2
	応用構造力学[土木]	3前		2		1	0				
	交通論[土木]	3前		2		2	1				
	交通論[建築]	4前		2		2	1				
	都市環境システムエ学[土木] 極限強度学[土木]	3前		2		2	•				
	極限强度子[土不] 鋼構造工学[土木]	3後 3後		2		1	0				
	コンクリート構造第2[土木]	3後		2		'	1				
	地盤工学[土木]	3後		2		1	0				
	水文・河川工学[土木]	3後		2		1					
	海岸・海洋工学[土木]	3後		2		1					1
	社会資本・空間計画学演習[土木]	3後		1		4	1		0		
	環境情報演習[土木]	3後		1		1			1		
	橋梁設計演習[土木]	4前		1		1			1		1
	社会資本計画学[建築] 物理環境工学[建築]	3前	•	2		2					
	初埋環境工学[建築]	2後 2後	2			0 2	1 0				
	建築設計及び演習第1[建築]	2版 3前	3			1	0		1		3
	建築史第1[建築]	2後	2			1	·		'		٥
	建築計画第1[建築]	3前	2			0	1				
	人間環境工学[建築]	3前	2			0	1				
	環境システム工学[建築]	3前	2			1					
	耐震工学[建築]	3前		2		1					
	鉄筋コンクリート構造[建築]	3前	2			1					
	構造・材料実験法[建築]	3前	2			2	2		2		
	建築法規[建築] 防災安全[建築]	3前	1				1				3
	建築設計及び演習第2[建築]	3前 3後	'	3		2 0	1 2		1		2
	建築史第2[建築]	3前	2	J		1	-		'		۷
	建築計画第2[建築]	3後	_	2		'	0				1
	都市・国土計画[建築]	3後		2			2	1			0
	設備工学[建築]	3後		2		1	1				
	環境システム設計及び演習[建築]	3後		2.5		1	2		1		
	建築構造解析及び演習[建築]	3後		2.5		1	1				
	構造設計工学[建築]	3後		2		1					
	建築基礎構造[建築] 建築材料工学[建築]	3後		2		1	•				
	建築材料上字 建築 建築生産システム 建築	3後 3後	2	2		'	0				1
	芝来工作ンヘブム[建来] 総合設計及び演習第1(構造)[建築]	3饭 4前	۷	3		1	0				4
	総合設計及び演習第1(計画)[建築]	4前 4前		3		2	2		2		2
	総合設計及び演習第 1 (環境設備)[建築]	4前		3		1	2		0		
	建築史第3[建築]	3後		2		2					
	社会環境保全学[建築]	4前		2		2	1				
	総合設計及び演習第2[建築]	4後		3		2	2		2		2
	卒業研究 A	4前	5			25	16	0	14		2
	卒業研究B	4後	5	00		25	16	0	14		2
	小計[土木](32科目) 小計[建築](33科目)	_	32	29	0	81	52 55	0	44	0	10
	い可は生未」(30行日)		35	42	0	82	55	1	37	0	23

1 1.0		配	È	单位数	攵	専	任教員	等の	配置	_	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	国土のデザインとプロジェクト[土木]	2前		2		1					2
連	国土のデザインとプロジェクト[建築]	4前		2		1					2
専門	土木史[土木]	3前		2							1
科	土木史[建築]	4前		2							1
目	学外実習[土木]	3前		1		1					
	都市・国土計画[土木]	3後		2							1
	社会環境保全学[土木]	4前		2		2	1				
	空間設計論[土木]	4前		2			1				
	土木地質学[土木]	4前		2		1					1
	防災・減災技術[土木]	4前		2		1					
	水域環境学[土木]	4前		2		2	1				1
	社会基盤施設の設計と維持管理[土木]	4前		2		1					4
	情報処理及び演習[建築]	2後		1.5			2				2
	造形演習第1[建築]	2前		1							2
	造形演習第2[建築]	3前		1							1
	土質力学及び演習[建築]	4後		4		1	1		2		
	計測技術及び実習[建築]	3前		2.5		3	2		4		1
	衛生工学[建築]	3前		2		1					
	建築学特別講義[建築]	4後		2							1
	工学概論第1	1前		1							1
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							1
	工学倫理	1前		2							1
	データ統計解析B	4前		2							1
	テクニカルライティング	4前		2		1					
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	環境土木・建築学概論	4後		2		3					
	経営工学	4後		2							1
	小計[土木](21科目)	ı	0	39	0	13	3	0	0	0	21
	小計[建築](20科目)	ı	0	77	0	23	8	0	6	0	42
合計	-[土木](219科目)	ı	77	348	0	115	85	0	63	0	35
合計	-[建築](221科目)	ı	78	404	0	139	106	0	58	0	60

		配	Ĺ	单位数	女	専	任教	員等(の配置	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
E /3		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	国土のデザインとプロジェクト[土木]	2前		2		1	1	0			3
連	国土のデザインとプロジェクト[建築]	4前		2		1	1	0			3
専 門	土木史[土木]	3前		2							1
科	土木史[建築]	4前		2							1
目	学外実習[土木]	3前		1		1					
	都市・国土計画[土木]	3後		2			2	1			0
	社会環境保全学[土木]	4前		2		2	1				
	空間設計論[土木]	4前		2			0				1
	土木地質学[土木]	4前		2		1					2
	防災・減災技術[土木]	4前		2		7	3	0			
	水域環境学[土木]	4前		2		2	1				1
	社会基盤施設の設計と維持管理[土木]	4前		2		1					4
	情報処理及び演習[建築]	2後		1.5				0			3
	造形演習第1[建築]	2前		1							2
	造形演習第2[建築]	3前		1							1
	土質力学及び演習[建築]	4後		4		1	1		2		
	計測技術及び実習[建築]	3前		2.5		2	2		4		1
	衛生工学[建築]	3前		2		1	1				
	建築学特別講義[建築]	4後		2							1
	工学概論第1	1前		1							7
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							7
	工学倫理	1前		2							1
	データ統計解析B	4前		2							2
	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	環境土木・建築学概論	4後		2		3	2	0			1
	経営工学	4後		2							1
	小計[土木](21科目)	_	0	39	0	18	10	1	0	0	38
	小計[建築](20科目)	-	0	77	0	26	17	1	6	0	76
合計	[土木](219科目)	_	77	348	0	138	89	1	58	0	51
合計	·[建築](221科目)	_	78	404	0	147	95	2	47	0	107

卒業要件及び履修方法

(環境土木工学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目37単位以上、専門科目46 単位以上、関連専門科目5単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2 専門系科日

専門基礎科目から37単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「社会資本計画学」、「構造解析の基礎及び演習」、「流れのカ学及び演習」、「構造カ学及び演習」、「環境土木工学実習」の33単位を含むこと)、専門科目から46単位以上(「土木の統計学」、「材料工学」、「空間計画論」、「開水路水理学」、「構造材料実験 I 」、「土木のカ学」、「コンクリート構造第1」、「土質・基礎工学」、「沿岸海象カ学」、「技術英語1」、「水理学実験」、「地盤材料実験」、「技術英語2」、「構造材料実験 II」、「卒業研究A、B」の32単位を含むこと)、関連専門科目から5単位以上

(建築学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目33単位以上、専門科目47 単位以上、関連専門科目8単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合 計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から33単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「図学」、「空間設計工学及び演習第1」、「建築構造力学及び演習」、「空間設計論」、「空間設計工学及び演習第2」、「応用構造力学及び演習」、「鉄骨構造」の31単位を含むこと)、専門科目から47単位以上(「物理環境工学」、「コンクリート工学」、「建築設計及び演習第1」、「建築史第1」、「建築計画第1」、「人間環境工学」、「環境システム工学」、「鉄筋コンクリート構造」、「構造・材料実験法」、「建築法規」、「防災安全」、「建築史第2」、「建築生産システム」、「卒業研究A、B」の35単位を含むこと)、関連専門科目から8単位以上

(環境土木工学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目37単位以上、専門科目46 単位以上、関連専門科目5単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2 専門系科目

専門基礎科目から37単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「社会資本計画学」、「構造解析の基礎及び演習」、「流れのカ学及び演習」、「構造カ学及び演習」、「環境土木工学実習」の33単位を含むこと)、専門科目から46単位以上(「土木の統計学」、「材料工学」、「空間計画論」、「開水路水理学」、「構造材料実験 I 」、「土木のカ学」、「コンクリート構造第1」、「土質・基礎工学」、「沿岸海象カ学」、「技術英語1」、「水理学実験」、「地盤材料実験」、「技術英語2」、「構造材料実験 II」、「卒業研究A、B」の32単位を含むこと)、関連専門科目から5単位以上

(建築学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目33単位以上、専門科目47 単位以上、関連専門科目8単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合 計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から33単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「図学」、「空間設計工学及び演習第1」、「建築構造力学及び演習」、「空間設計論」、「空間設計工学及び演習第2」、「応用構造力学及び演習」、「鉄骨構造」の31単位を含むこと)、専門科目から47単位以上(「物理環境工学」、「コンクリート工学」、「建築設計及び演習第1」、「建築史第1」、「建築計画第1」、「人間環境工学」、「環境システム工学」、「鉄筋コンクリート構造」、「構造・材料実験法」、「建築法規」、「防災安全」、「建築史第2」、「建築生産システム」、「卒業研究A、B」の35単位を含むこと)、関連専門科目から8単位以上

【平成29年度】

兼 任 単位数 専任教員等の配置 科目 授業科目の名称 選 自 教 准 助 助 必 兼 担 次 丢 択 授 全全基基礎セミナーA 学学セ基礎セミナーB 教基ミ 育礎ナー(2封月) 1前 2 2 2 1後 2 1 2 科科 / 小計(2科目) 0 0 0 0 0 4 0 3 4 目目言英語(基礎) 1前 1 語 英語 (中級) 文 英語 (コミュニケー) 1後 1 英語(コミュニケーション) 1後 2 |英語(上級) 2前 2 ドイツ語 1 1前 1.5 ドイツ語2 1前 1.5 ドイツ語3 1後 1.5 1後 ドイツ語 4 1.5 フランス語 1 1前 1.5 フランス語 2 1前 1.5 フランス語3 1後 1.5 フランス語 4 1後 1.5 ロシア語 1 1前 1.5 ロシア語 2 1前 1.5 ロシア語3 1後 1.5 ロシア語 4 1後 1.5 中国語 1 1前 1.5 中国語 2 1前 1.5 中国語3 1後 1.5 中国語 4 1後 1.5 スペイン語 1 1前 1.5 スペイン語2 1前 1.5 スペイン語3 1後 1.5 スペイン語 4 1後 1.5 朝鮮・韓国語1 1前 1.5 朝鮮・韓国語 2 1.5 1前 朝鮮・韓国語3 1後 1.5 朝鮮・韓国語4 1後 1.5 日本語(口頭表現) 1 1前 1.5 日本語(口頭表現) 2 1後 1.5 日本語(文章表現) 1 1前 1.5 日本語(文章表現) 2 1後 1.5 小計(32科目) 0 48 0 0 0 0 0 0 0 特別英語セミナー(ライティング) 1 2 2 特別英語セミナー (プレゼンテーション) 2 **末**計 Ⅱ 特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2 特別英語セミナー(リーディング) 2 2 特別英語セミナー(リーディング) 2 特別英語セミナー(資格試験英語) 1 2 1.2前 中級ドイツ語 1 2 中級ドイツ語 2 2 2後 中級フランス語 1 2前 2 中級フランス語2 2後 2 中級ロシア語 1 2前 2 中級ロシア語 2 2後 2 中級中国語 1 2前 2 中級中国語 2 2後 2 中級スペイン語 1 2前 2 中級スペイン語2 2後 2 中級朝鮮・韓国語1 2前 2 中級朝鮮・韓国語2 2後 2 小計(19科目) 0 38 0 0 0 0 0 0 健康・スポーツ科学講義 1前 2 健康・スポーツ科学実習 I 1前 1 健康・スポーツ科学実習Ⅱ 1 0 0 小計(3科目) 4 0 0 0

【平成30年度】

		_		配	È	单位数	女	専	任教真	員等の	の配置	置	兼 任
ħ. [2	斗 E 조 タ	目	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
,	_	Ħ	++ +++ + -> +	次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
至学	王学	基礎	基礎セミナーA 基礎セミナーB	1前 1後		2		4 2	6 2	1			
教	基	Ξ	本版とて) し	112		2		2	~				
	啶科	ナー	小計(2科目)	-	0	4	0	6	8	1	0	0	0
目	目		英語(基礎)	1前		1							
		空文	英語(中級)	1後		1							
		化	^{英語(コミュニケーション)} 英語(上級)	1後 2前		2							
		Ι	ドイツ語 1	1前		1.5							
			ドイツ語 2	1前		1.5							
			ドイツ語 3	1後		1.5							
			ドイツ語 4	1後		1.5							
			フランス語 1 フランス語 2	1前		1.5							
			フランス語2フランス語3	1前 1後		1.5 1.5							
			フランス語 4	1後		1.5							
			ロシア語 1	1前		1.5							
			ロシア語 2	1前		1.5							
			ロシア語 3	1後		1.5							
			ロシア語 4	1後		1.5							
			中国語 1 中国語 2	1前 1前		1.5 1.5							
			中国語 3	1後		1.5							
			中国語 4	1後		1.5							
			スペイン語 1	1前		1.5							
			スペイン語 2	1前		1.5							
			スペイン語3	1後		1.5							
			スペイン語4	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語 1 朝鮮・韓国語 2	1前 1前		1.5 1.5							
			朝鮮・韓国語3	1後		1.5							
			朝鮮・韓国語 4	1後		1.5							
			日本語(口頭表現) 1	1前		1.5							
			日本語(口頭表現) 2	1後		1.5							
			日本語(文章表現) 1	1前		1.5							
			日本語(文章表現) 2	1後	_	1.5			_	_	_		
	全	壹	小計(32科目) 特別英語セミナー(ライティング)1	1 · 2 · 3 · 4前	0	48 2	0	0	0	0	0	0	0
	学		特別英語セミナー(ライティング) 2	1・2・3・4後		2							
	基礎	文化	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 1	1・2・3・4前		2							
	礎科	Π	特別英語セミナー(プレゼンテーション) 2	1·2·3·4後		2							
	目		特別英語セミナー(リーディング) 1			2							
			特別英語セミナー (リーディング) 2 特別英語セミナー (資格試験英語) 1	1・2・3・4後		2							
			中級ドイツ語1	1·2前 2前		2							
			中級ドイツ語2	2後		2							
			中級フランス語 1	2前		2							
			中級フランス語 2	2後		2							
			中級ロシア語 1	2前		2							
			中級ロシア語2	2後		2							
			中級中国語 1 中級中国語 2	2前 2後		2							
			中級中国語と中級スペイン語1	2版 2前		2							
			中級スペイン語2	2後		2							
			中級朝鮮・韓国語 1	2前		2							
			中級朝鮮・韓国語2	2後		2							
		健	小計(19科目)	-	0	38	0	0	0	0	0	0	0
		康	健康・スポーツ科学講義 健康・スポーツ科学実習 I	1前 1前		2 1							
		ス	健康・スポーツ科学実習Ⅱ	1削 1後		1							
		ーツ											
		科 学	小計(3科目)	-	0	4	0	0	0	0	0	0	0
	_												

科区全学教育科目目分文系基礎科目		当									任
全学多		年	必	選	自	教	准 教	講	助	助	兼
全学を基		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
対差	•	1前		2							
거 4	t 1/m ~ ;	1後・2前		2							
育 磷	* 文字	1前		2							
斗 科	↓ 地理学	1後		2							
▋▐		2前		2							
	心理学I	1後・2前		2							
	心理学Ⅱ	1後		2							
	教育学	1前		2							
	日本国憲法	2前		2							
	法学	1前		2							
	政治学	1後		2							
	経済学A	1前		2							
	経営学	1後		2							
	国際関係論	1前		2							
	国際開発学	2前		2							
	統計学	1前		2							
	比較教育論	1後	_	2		_	_	_		_	_
理	小計(17科目) 微分積分学 I	_ 1前	0	34 2	0	0	0	0	0	0	0
系		1後		2		'					
基	ら my / b 米b ヴェ	1饭 1前		2							
碛		1後		2							
科目	T	1版 2前		2							
-	力学Ⅰ	2 m 1 前	2	_			2				
	力学Ⅱ	1後	2			1	2				
	電磁気学 I	1後	2			'					
	電磁気学Ⅱ	2前	_	2							
	物理学実験	1後	1.5	_		1					
	化学基礎 I	1前	2			·					
	化学基礎Ⅱ	1後	2								
	化学実験	1前		1.5							
	小計(13科目)	-	12	14	0	3	4	0	0	0	0
文	生と死の人間学	2後		2							
柔	現代社会の思想的課題	2後		2							
教養		2前		2							
科		1前		2							
E		2前		2							
	芸術と人間	2前		2							
	社会変動と人間生活	2前		2							
	人間と行動	1前		2							
	現代社会と教育	1前		2							
	教育と発達の心理	1前		2							
	現代社会と法	2後		2							
	民主主義の歴史と現在	1前		2							
	市場経済と社会	2後		2							
	産業社会と企業	1前		2							
	グローバル化時代の国際社会	2後		2							
	開発の光と影	2前		2							
	社会と環境 小計(17科目)	2前		2 34							

-			配	È	单位数	女	専	任教	員等(の配置	属	兼 任
	¥目 ∑ 分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
			次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	文	哲学	1前		2							
字数	系基	歴史学	1後・2前		2							
敎育	礎	文学	1前		2							
全学教育科目	科	地理学	1後		2							
目	目	社会学	2前		2							
		心理学 I	1後・2前		2							
		心理学Ⅱ	1後		2							
		教育学	1前		2							
		日本国憲法	2前		2							
		法学	1前		2							
		政治学	1後		2							
		経済学A	1前		2							
		経営学	1後		2							
		国際関係論	1前		2							
		国際開発学	2前		2							
		統計学	1前		2							
		比較教育論	1後		2	_		_	_	_	_	_
	TER	小計(17科目)	-	0	34	0	0	0	0	0	0	0
	理 系	微分積分学I	1前		2		1					
	基	微分積分学Ⅱ	1後		2							
	礎	線形代数学I	1前		2							
	科	線形代数学Ⅱ	1後		2							
	目	複素関数論	2前	•	2							
		力学Ⅰ	1前	2			1	2				
		力学Ⅱ	1後	2			1	2				
		電磁気学I	1後	2								
		電磁気学 Ⅱ 物理学実験	2前	1 -	2							
			1後	1.5			2					
		化学基礎 I	1前	2								
		化学基礎 Ⅱ 化学実験	1後 1前	2	1 5							
		小計(13科目)	一月リ	12	1.5 14	0	5	4	0	0	0	0
ŀ	文	生と死の人間学	 2後	12	2	0	9	4	U	U	0	
	系	現代社会の思想的課題	2後 2後		2							
	教	科学・技術の哲学	2版 2前		2							
	養	文化を読む	2 m 1前		2							
	科目	表象と文化	2前		2							
	П	芸術と人間	2前		2							
		社会変動と人間生活	2前		2							
		人間と行動	1前		2							
		現代社会と教育	1前		2							
		教育と発達の心理	1前		2							
		現代社会と法	2後		2							
		民主主義の歴史と現在	2 版 1前		2							
		市場経済と社会	2後		2							
		産業社会と企業	1前		2							
		グローバル化時代の国際社会	2後		2							
		開発の光と影	2 2 前		2							
		社会と環境	2前		2							
		小計(17科目)	- 13-3	0	34	0	0	0	0	0	0	0
ш		- HI V-7 PT H-7			- '	J				, ,	v	

Γ			配	<u>i</u>	单位数	汝	専	任教員	等σ	配置	_	兼 任
	科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	-
	_,,		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
全	理	図情報とコンピュータ	2後		2		12					
学	系	情報メディアとコミュニケーション	2後		2							
教会	教養	システム工学入門	1前		2							
育科		情報科学入門	1前		2							
		現代数学への流れ	1後		2							
		先端材料と物性物理	2前		2							
		エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
		物理現象の科学	2前		2							
		原子・分子の科学	2後		2							
		物質世界の認識	1前		2							
		物質と材料の科学	1後		2							
		現代の生命科学	2後		2							
		現代医療と生命科学	1前		2							
		生涯健康と医学	2後		2							
		健康増進科学	2前		2							
		遺伝子の世界	1後		2							
		食と農の科学	1前		2							
		動植物の科学	2前		2							
		微生物の科学	1後		2							
		バイオテクノロジー	2前		2							
		地球惑星の科学	1前		2							
		自然環境と人間	1後		2							
		エネルギーと環境	1前		2							
		自然環境と人間社会	· m 1前		2		1					
		環境問題と人間	2前		2		'					
		都市と環境	1後		2		1					
		大気水圏環境の科学			2		'					
		小計(27科目)	_ UH I	0	54	0	2	0	0	0	0	0
	全	現代芸術論	2前·後	_	2	Ů			Ů	Ť		
	学	芸術と人間精神	2前·後		2							
	教	表象芸術論	2前·後		2							
	養	音楽芸術論	2前·後		2							
	科目	科学・技術の倫理	2前		2							
	"	科学技術史	2前·後		2							
		科学技術社会論	2前·後		2							
		科学技術とジェンダー	2前·後		2							
		宗教と人類文化	2前·後		2							
		異文化論	2後		2							
		ビッグバンから現代社会まで	2 2前		2							
		留学生と日本	2 別 2後		2							
		田子王と日本 名大の歴史をたどる	2版 1前		2							
		大学でどう学ぶか	1前		2							
		キャリア形成論	一月 リ 2前·後		2							
		学問の面白さを知る	1前		2							
		子向の面白 C を れる 切迫する自然災害に備える			2							
		リロ 9 る 日 然 火 音 l ー 順 ん る アーカイブズ学入門 - 文書史料の世界をあるく -	∠削 2後		2							
		人間関係とコミュニケーション			2							
		ピア・カウンセリング	2前 2前		2							
	1	_, ,,,,,,,,	∠ H1	L						L	lacksquare	\Box

		配	È	单位数	汝	専	任教員	等の	配置		兼 任					配	È	单位数	汝	専	任教員	員等0	の配置		兼 任
斗目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•			科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	
- / J		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担		"	~ /)		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
理	図情報とコンピュータ	2後		2			18	H-17	70			1	全	理	図情報とコンピュータ	2後		2		18		Hill	70		
系	情報メディアとコミュニケーション			2									学	系	図情報とコンピュータ 情報メディアとコミュニケーション システム工学入門 情報 科学 入門			2							
教	システム工学入門	1前		2									教	教	システム工学入門	1前		2							
養 科	情報科学入門	1前		2									育科	食科	情報科学入門	1前		2							
17	現代数学への流れ	1後		2									目	17	現代数学への流れ	1後		2							
_	先端材料と物性物理	2前		2										_	先端材料と物性物理	2前		2							
	エレクトロニクスと物性科学	1後		2											エレクトロニクスと物性科学	1後		2							
	物理現象の科学	2前		2											物理現象の科学	2前		2							
	原子・分子の科学	2後		2											原子・分子の科学	2後		2							
	物質世界の認識	1前		2											物質世界の認識	1前		2							
	物質と材料の科学	1後		2											物質と材料の科学	1後		2							
	現代の生命科学	2後		2											現代の生命科学	2後		2							
	現代医療と生命科学	1前		2											現代医療と生命科学	1前		2							
	生涯健康と医学	2後		2											生涯健康と医学	2後		2							
	健康増進科学	2前		2											健康増進科学	2前		2							
	遺伝子の世界	1後		2											遺伝子の世界	1後		2							
	食と農の科学	1前		2											食と農の科学	1前		2							
	動植物の科学	2前		2											動植物の科学	2前		2							
	微生物の科学	1後		2											微生物の科学	1後		2							
	バイオテクノロジー	2前		2											バイオテクノロジー	2前		2							
	地球惑星の科学	1前		2											地球惑星の科学	1前		2							
	自然環境と人間	1後		2											自然環境と人間	1後		2							
	エネルギーと環境	1前		2											エネルギーと環境	1前		2							
	自然環境と人間社会	1前		2		1									自然環境と人間社会	1前		2		2	1				
	環境問題と人間	2前		2											環境問題と人間	2前		2							
	都市と環境	1後		2		1									都市と環境	1後		2		2	2				
	大気水圏環境の科学	1前		2											大気水圏環境の科学	1前		2							
	小計(27科目)	_	0	54	0	2	0	0	0	0	0	1			小計(27科目)	_	0	54	0	4	3	0	0	0	0
全	現代芸術論	2前・後		2								1			現代芸術論	2前・後		2							
学	芸術と人間精神	2前・後		2										学	芸術と人間精神	2前・後		2							
教 養	表象芸術論	2前・後		2										教養	表象芸術論	2前・後		2							
科	音楽芸術論	2前・後		2										科	音楽芸術論	2前・後		2							
	科学・技術の倫理	2前		2											科学・技術の倫理	2前		2							
	科学技術史	2前・後		2											科学技術史	2前・後		2							
	科学技術社会論	2前・後		2											科学技術社会論	2前・後		2							
	科学技術とジェンダー	2前・後		2											科学技術とジェンダー	2前・後		2							
	宗教と人類文化	2前・後		2											宗教と人類文化	2前・後		2							
	異文化論	2後		2											異文化論	2後		2							
	ビッグバンから現代社会まで	2前		2											ビッグバンから現代社会まで	2前		2							
	留学生と日本	2後		2											留学生と日本	2後		2							
	名大の歴史をたどる	1前		2											名大の歴史をたどる			2							
	大学でどう学ぶか	1前		2											大学でどう学ぶか	1前		2							
	キャリア形成論	2前·後		2											キャリア形成論	2前·後		2							
	学問の面白さを知る			2											学問の面白さを知る			2							
	切迫する自然災害に備える			2											切迫する自然災害に備える			2							
	アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	2後		2											アーカイブズ学入門-文書史料の世界をあるく-	210		2							
	人間関係とコミュニケーション			2											人間関係とコミュニケーション			2							
				2		_	_	_			_	I			ピア・カウンセリング	2前		2	_	_		_	_	_	
	小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0	J	L		小計(20科目)	_	0	40	0	0	0	0	0	0	0

<i>1</i> .1.5		配	È	单位数	女	専	任教員	等の	配置	_	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
E23		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	構造物と技術の発展	1前	2			5					
門	都市と文明の歴史	1前	2			1	1				
基礎	情報処理序説	1前	2			1					
科	形と力	1後	2			0	1				
目	人間活動と環境	1後	2			3					
	数学1及び演習	1後	4			1	1				
	確率と統計	1後		2		1					
	解析力学及び演習	2前		3		1	1				
	数学2及び演習	2後		4		0					2
	社会資本計画学[土木]	2前	2			2					
	構造解析の基礎及び演習[土木]	2前	4			1			0		
	流れの力学及び演習[土木]	2前	4			3	0		2		
	流れの力学及び演習[建築]	4前		4		3	0		2		
	構造力学及び演習[土木]	2後	4				1				
	土質力学及び演習[土木]	2後	4			1	1		2		
	環境土木工学実習[土木]	2後	1			0	5	1	9		
	図学[建築]	1前	2			1					
	図学[土木]	1前		2		1					
	空間計画論[建築]	2後		2		1	0				
	空間設計工学及び演習第1[建築]	2前	3			1	2		1		
	建築構造力学及び演習[建築]	2前	2.5			1					
	空間設計論[建築]	2前	2				1				
	空間設計工学及び演習第2[建築]	2後	3				2		1		2
	応用構造力学及び演習[建築]	2後	2.5				1				
	鉄骨構造[建築]	2後	2				1				
	小計[土木](16科目)	_	33	11	0	21	11	1	13	0	2
	小計[建築](18科目)	_	31	15	0	20	11	0	4	0	4

41		配	È	单位数	女	専	任教	員等(の配置	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
専	構造物と技術の発展	1前	2			7					
門	都市と文明の歴史	1前	2			1	0				1
基 礎	情報処理序説	1前	2			1					
科	形と力	1後	2			2	0				
目	人間活動と環境	1後	2			3					
	数学1及び演習	1後	4			1	1				
	確率と統計	1後		2		1					
	解析力学及び演習	2前		3		1	1				
	数学2及び演習	2後		4		0					2
	社会資本計画学[土木]	2前	2			2					
	構造解析の基礎及び演習[土木]	2前	4			1			0		
	流れの力学及び演習[土木]	2前	4			2	0		2		
	流れの力学及び演習[建築]	4前		4		2	0		2		
	構造力学及び演習[土木]	2後	4				1				
	土質力学及び演習[土木]	2後	4			1	1		2		
	環境土木工学実習[土木]	2後	1			0	4	1	7		
	図学[建築]	1前	2			1					
	図学[土木]	1前		2		1					
	空間計画論[建築]	2後		2		1	0				
	空間設計工学及び演習第 1 [建築]	2前	3			1	1		1		1
	建築構造力学及び演習[建築]	2前	2.5			1					
	空間設計論[建築]	2前	2				0				1
	空間設計工学及び演習第2[建築]	2後	3				1		1		3
	応用構造力学及び演習[建築]	2後	2.5				1				
	鉄骨構造[建築]	2後	2				1				
	小計[土木](16科目)	-	33	11	0	24	8	1	11	0	3
	小計[建築](18科目)	-	31	15	0	23	6	0	4	0	8

		配	単位数 単 選 自			専	任教員	等σ	配置	<u>.</u>	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担
専	土木の統計学[土木]	2前	2				1				
門	材料工学[土木]	2後	2			1					
科 目	空間計画論[土木]	2後	2			1	0				
	開水路水理学[土木]	2後	2			0	1				
	構造材料実験 [[土木]	2後	1			2	4		2		
	土木の力学[土木]	3前	2			1					
	コンクリート構造第 1 [土木]	3前	2				1				
	土質・基礎工学[土木]	3前	2			1					
	沿岸海象力学[土木]	3前	2				1				
	技術英語 1 [土木]	3前	1								1
	水理学実験[土木]	3前	1			0	2		2		
	地盤材料実験[土木]	3前	1			2	2		2		0
	技術英語 2 [土木]	3後	1								1
	構造材料実験 Ⅱ [土木]	3後	1			2	4		2		
	情報処理演習[土木]	2前		1			1				
	数値解析学[土木]	2後		2			1				
	衛生工学[土木]	3前		2		1					
	計測技術及び実習[土木]	3前		2.5		3	2		3		1
	応用構造力学[土木]	3前		2			1				
	交通論[土木]	3前		2		2	1				
	交通論[建築]	4前		2		2	1				
	都市環境システム工学[土木]	3前		2		2					
	極限強度学[土木]	3後		2		0	1				
	鋼構造工学[土木]	3後		2		1					
	コンクリート構造第2[土木]	3後		2			1				
	地盤工学[土木]	3後		2			1				
	水文・河川工学[土木]	3後		2		1					
	海岸・海洋工学[土木]	3後		2		1					1
	社会資本・空間計画学演習[土木]	- 12		1		4	1		0		
	環境情報演習[土木]	3後		1		1			1		
	橋梁設計演習[土木]	4前		1		1			1		1
	社会資本計画学[建築]	3前		2		2					
	物理環境工学[建築]	2後	2			1	1				
	コンクリート工学[建築]	2後	2			2	0				
	建築設計及び演習第1[建築]	3前	3			1	2		1		1
	建築史第1[建築]	2後	2			1					
	建築計画第1[建築]	3前	2			0	1				
	人間環境工学[建築]	3前	2			1					
	環境システム工学[建築]	3前	2			1					
	耐震工学[建築]	3前	•	2		1					
	鉄筋コンクリート構造[建築]	3前	2			1	_				
	構造・材料実験法[建築]	3前	2			2	3		1		
	建築法規[建築]	3前	1				1				3
	防災安全[建築] 建築設計及び演習第2[建築]	3前	1	•		1	1		_		_
	建築史第2[建築]	3後	^	3		0 1	2		0		2
	建築計画第2[建築]	3前 3後	2	2		'	4				
	建築計画第2 [建築] 都市・国土計画[建築]	3後 3後		2			1				,
	歌中·國王計画[建築] 設備工学[建築]	3後 3後		2		1	1				
	記 1 1 子 2 1 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3			2.5		1	2		1		
	環境システム設計及び演習[建築] 建築構造解析及び演習[建築]	3後 3後		2.5		'	1		'		
	構造設計工学[建築]	3後 3後		2.5		1	'				
	建築基礎構造[建築]	3後 3後		2		1					
	建築材料工学[建築]	3後 3後		2		4	0				, [
	建築生産システム[建築]	3後 3後	n	2		'	0				
	建築生産ン人ナム [建築] 総合設計及び演習第1(構造)[建築]		2	2			4				
	総合設計及び演習第1(構造)[建築] 総合設計及び演習第1(計画)[建築]	4前		3		7	1		n		
	総合設計及び演習第1(計画)[建築] 総合設計及び演習第1(環境設備)[建築]	4前		3		7 7	6		3		
		4前		3			6		ა		
	建築史第3[建築]	3後		2		2	4				
	社会環境保全学[建築]	4前 4第		2		2	1		^		
	総合設計及び演習第2[建築]	. 12	_	3		7	6	4	3		
	卒業研究 A	4前	5			24	19	1	12		0
	卒業研究B 小計[土木](32科目)	4後	5 32	00	•	24	19	1	12	^	0
	小計[建築](32科目)	_		29	0	75 95	64	2	37	0	5
<u> </u>	小司に生来」(33件日)		35	42	0	95	76	2	36	0	10

		配	È	单位数	攵	専	任教	員等(の配置	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専門	土木の統計学[土木]	2前	2				1				
科	材料工学[土木]	2後	2			1					
目	空間計画論[土木]	2後	2			1	0				
	開水路水理学[土木] 構造材料実験 I [土木]	2後	2			0	1				
	土木の力学[土木]	2後 3前	1 2			3	3		2		
	コンクリート構造第1[土木]	3前	2			'	1				
	土質・基礎工学[土木]	3前	2			1	'				
	沿岸海象力学[土木]	3前	2				1				
	技術英語 1 [土木]	3前	1								1
	水理学実験[土木]	3前	1			0	2		2		
	地盤材料実験[土木]	3前	1			2	2		2		0
	技術英語 2 [土木]	3後	1								1
	構造材料実験Ⅱ[土木]	3後	1			3	3		2		
	情報処理演習[土木]	2前		1			1				
	数値解析学[土木]	2後		2			1				
	衛生工学[土木]	3前		2		1	1				
	計測技術及び実習[土木]	3前		2.5		3	2		2		2
	応用構造力学[土木]	3前		2			1				
	交通論[土木]	3前		2		2	1				
	交通論[建築] 都市環境システムエ学[±木]	4前		2		2	1				
		3前		2		2					
	極限強度学[土木] 鋼構造工学[土木]	3後 3後		2		1 1	0				
	到 7年 12 14 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	3後		2		'	1				
	地盤工学[土木]	3後		2			1				
	水文・河川工学[土木]	3後		2		1	'				
	海岸・海洋工学[土木]	3後		2		1					1
	社会資本・空間計画学演習[土木]	3後		1		4	1		0		
	環境情報演習[土木]	3後		1		1			1		
	橋梁設計演習[土木]	4前		1		1			1		1
	社会資本計画学[建築]	3前		2		2					
	物理環境工学[建築]	2後	2			1	1				
	コンクリート工学[建築]	2後	2			2	0				
	建築設計及び演習第1[建築]	3前	3			1	0		1		3
	建築史第1[建築]	2後	2			1					
	建築計画第1[建築]	3前	2			0	1				
	人間環境工学[建築]	3前	2			1					
	環境システム工学[建築]	3前	2			1					
	耐震工学[建築]	3前	•	2		1					
	鉄筋コンクリート構造[建築] 構造・材料実験法[建築]	3前	2			1 2	2				
	建築法規[建築]	3前 3前	1			2	3		2		3
	防災安全[建築]	3前	1			2	1				3
	建築設計及び演習第2[建築]	3後		3		0	2		0		2
	建築史第2[建築]	3前	2	,		1	_				_
	建築計画第2[建築]	3後		2			0				1
	都市・国土計画[建築]	3後		2			1	1			0
	設備工学[建築]	3後		2		1	1				
	環境システム設計及び演習[建築]	3後		2.5		1	2		0		
	建築構造解析及び演習[建築]	3後		2.5		1	1				
	構造設計工学[建築]	3後		2		1					
	建築基礎構造[建築]	3後		2		1					
	建築材料工学[建築]	3後		2		1	0				1
	建築生産システム[建築]	3後	2								1
	総合設計及び演習第1 (構造) [建築]	4前		3			1				1
	総合設計及び演習第1(計画)[建築]	4前		3		2	2		2		2
	総合設計及び演習第1 (環境設備)[建築]	4前		3		2	2		0		
	建築史第3[建築] 社会環境保全学[建築]	3後 4前		2		2 2	1				
	在云環境保主子[建築] 総合設計及び演習第2[建築]	4削 4後		3		2 2	2		2		9
	卒業研究A	4版 4前	5	J		26	18	1	11		2
	卒業研究B	4削 4後	5			26	18	1	11		2
	小計[土木](32科目)	-	32	29	0	82	60	2	34	0	10
	小計[建築](33科目)	_	35	42	0	86	59	3	29	0	20
					-			_		-	

1 1.0		配	È	单位数	女	専	任教員	等の	配置	<u>.</u>	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	国土のデザインとプロジェクト[土木]	2前		2		1		1			0
連	国土のデザインとプロジェクト[建築]	4前		2		1					0
専門	土木史[土木]	3前		2							1
科	土木史[建築]	4前		2							1
目	学外実習[土木]	3前		1		1					
	都市・国土計画[土木]	3後		2			1				0
	社会環境保全学[土木]	4前		2		2	1				
	空間設計論[土木]	4前		2			1				
	土木地質学[土木]	4前		2		1					1
	防災・減災技術[土木]	4前		2		1					
	水域環境学[土木]	4前		2		2	1				1
	社会基盤施設の設計と維持管理[土木]	4前		2		1					4
	情報処理及び演習[建築]	2後		1.5			2				1
	造形演習第1[建築]	2前		1							2
	造形演習第2[建築]	3前		1							1
	土質力学及び演習[建築]	4後		4		1	1		2		
	計測技術及び実習[建築]	3前		2.5		3	2		3		1
	衛生工学[建築]	3前		2		1					
	建築学特別講義[建築]	4後		2							1
	工学概論第1	1前		1							1
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							1
	工学倫理	1前		2							1
	データ統計解析B	4前		2							1
	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	環境土木・建築学概論	4後		2		3	2				1
	経営工学	4後		2							1
	小計[土木](21科目)	ı	0	39	0	12	6	1	0	0	20
	小計[建築](20科目)	ı	0	38	0	9	7	0	5	0	20
	·[土木](219科目)	-	77	348	0	116	89	4	50	0	27
合計	·[建築](221科目)	_	78	365	0	132	102	2	45	0	34

		配	<u> </u>	单位数	女	専	任教	員等(の配置	置	兼 任
科目区分	授業科目の名称	当 年	必	選	自	教	准	講	助	助	•
		次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
関	国土のデザインとプロジェクト[土木]	2前		2		1		1			3
連	国土のデザインとプロジェクト[建築]	4前		2		1		1			3
専門	土木史[土木]	3前		2							1
科	土木史[建築]	4前		2							1
目	学外実習[土木]	3前		1		1					
	都市・国土計画[土木]	3後		2			1	1			0
	社会環境保全学[土木]	4前		2		2	1				
	空間設計論[土木]	4前		2			0				1
	土木地質学[土木]	4前		2		1					1
	防災・減災技術[土木]	4前		2		7	3	1			
	水域環境学[土木]	4前		2		2	1				1
	社会基盤施設の設計と維持管理[土木]	4前		2		1					4
	情報処理及び演習[建築]	2後		1.5			0				3
	造形演習第1[建築]	2前		1							2
	造形演習第2[建築]	3前		1							1
	土質力学及び演習[建築]	4後		4		1	1		2		
	計測技術及び実習[建築]	3前		2.5		3	2		2		2
	衛生工学[建築]	3前		2		1	1				
	建築学特別講義[建築]	4後		2							1
	工学概論第1	1前		1							7
	工学概論第2	4前		1							1
	工学概論第3	4後		2							3
	工学概論第4	1前		3							7
	工学倫理	1前		2							1
	データ統計解析B	4前		2							2
	テクニカルライティング	4前		2		0					1
	産業と経済	4後		2							1
	特許及び知的財産	4後		1							1
	環境土木・建築学概論	4後		2		3	1	1			1
	経営工学	4後		2							1
	小計[土木](21科目)	_	0	39	0	18	7	4	0	0	37
	小計[建築](20科目)	ı	0	38	0	9	5	2	4	0	39
合計	-[土木](219科目)	-	77	348	0	139	90	8	45	0	50
合計	-[建築](221科目)	_	78	365	0	133	85	6	37	0	67

卒業要件及び履修方法

(環境土木工学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目37単位以上、専門科目46 単位以上、関連専門科目5単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2 専門系科日

専門基礎科目から37単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「社会資本計画学」、「構造解析の基礎及び演習」、「流れのカ学及び演習」、「構造カ学及び演習」、「環境土木工学実習」の33単位を含むこと)、専門科目から46単位以上(「土木の統計学」、「材料工学」、「空間計画論」、「開水路水理学」、「構造材料実験 I 」、「土木のカ学」、「コンクリート構造第1」、「土質・基礎工学」、「沿岸海象カ学」、「技術英語1」、「水理学実験」、「地盤材料実験」、「技術英語2」、「構造材料実験 II」、「卒業研究A、B」の32単位を含むこと)、関連専門科目から5単位以上

(建築学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目33単位以上、専門科目47 単位以上、関連専門科目8単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合 計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2 専門玄利日

専門基礎科目から33単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「図学」、「空間設計工学及び演習第1」、「建築構造力学及び演習」、「空間設計論」、「空間設計工学及び演習第2」、「応用構造力学及び演習」、「鉄骨構造」の31単位を含むこと)、専門科目から47単位以上(「物理環境工学」、「コンクリート工学」、「建築設計及び演習第1」、「建築史第1」、「建築計画第1」、「人間環境工学」、「環境システム工学」、「鉄筋コンクリート構造」、「構造・材料実験法」、「建築法規」、「防災安全」、「建築史第2」、「建築生産システム」、「卒業研究A、B」の35単位を含むこと)、関連専門科目から8単位以上

(環境土木工学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目37単位以上、専門科目46 単位以上、関連専門科目5単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合 計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2 専門系科目

専門基礎科目から37単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「社会資本計画学」、「構造解析の基礎及び演習」、「流れのカ学及び演習」、「構造カ学及び演習」、「環境土木工学実習」の33単位を含むこと)、専門科目から46単位以上(「土木の統計学」、「材料工学」、「空間計画論」、「開水路水理学」、「構造材料実験 I 」、「土木のカ学」、「コンクリート構造第1」、「土質・基礎工学」、「沿岸海象カ学」、「技術英語1」、「水理学実験」、「地盤材料実験」、「技術英語2」、「構造材料実験 II」、「卒業研究A、B」の32単位を含むこと)、関連専門科目から5単位以上

(建築学プログラム)

全学教育科目は45.5単位以上、専門系科目は専門基礎科目33単位以上、専門科目47 単位以上、関連専門科目8単位以上の合計88単位以上を修得すること。卒業要件は合計133.5単位以上を修得し、かつ卒業判定に合格しなければならない。

1. 全学教育科目

全学基礎科目から16単位以上(基礎セミナー2単位以上、言語文化から英語6単位以上、その他外国語6単位以上の計12単位以上、健康・スポーツ科学2単位以上を含む)、文系基礎科目及び文系教養科目から4単位以上、理系基礎科目から19.5単位以上(数学は「微分積分学 I、II」、「線形代数学 I、II」、「複素関数論」から8単位以上、物理学は「力学 I、II」、「電磁気学 I」、「物理学実験」の7.5単位、化学は「化学基礎 I、II」の4単位を含むこと)、理系教養科目から4単位以上、全学教養科目2単位以上

2. 専門系科目

専門基礎科目から33単位以上(「構造物と技術の発展」、「都市と文明の歴史」、「情報処理序説」、「形と力」、「人間活動と環境」、「数学1及び演習」、「図学」、「空間設計工学及び演習第1」、「建築構造力学及び演習」、「空間設計論」、「空間設計工学及び演習第2」、「応用構造力学及び演習」、「鉄骨構造」の31単位を含むこと)、専門科目から47単位以上(「物理環境工学」、「コンクリート工学」、「建築設計及び演習第1」、「建築史第1」、「建築計画第1」、「人間環境工学」、「環境システム工学」、「鉄筋コンクリート構造」、「構造・材料実験法」、「建築法規」、「防災安全」、「建築史第2」、「建築生産システム」、「卒業研究A、B」の35単位を含むこと)、関連専門科目から8単位以上

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を
 - 黒字で記入してください。その上で、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

【平成29年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授 O」から「教授 1」に、「准教授 3」から「准教授 2」に変更。
- ・誤記の訂正により、「複素関数論」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・誤記の訂正により、「電磁気学Ⅱ」の配当年次を「1後」から「2前」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「都市と文明の歴史」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「形と力」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「数学2及び演習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変 更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「構造解析の基礎及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「流れの力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授1」から「准教授 0」に変更。
- ・ (建築) 担当教員の見直しにより、「流れの力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授1」から「准教授 O」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「環境土木工学実習」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「講師0」から「講師1」に、 「助教9」から「助教8」に変更。
- ・ (建築) 担当教員の見直しにより、「空間計画論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「空間設計工学及び演習第1」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に、「助教0」から「助教 1」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「空間設計工学及び演習第2」の専任教員等の配置を「助教2」から「助教1」に、兼任・兼担の教員を 「0」から「2」に変更。

- ・(土木)担当教員の見直しにより、「空間計画論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「開水路水理学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「構造材料実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「水理学実験」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授2」に変 更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「地盤材料実験」の兼任・兼担の教員を「1」から「0」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「構造材料実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「計測技術及び実習」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教3」に変更。
- ・(土木) 担当教員の見直しにより、「極限強度学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「社会資本・空間計画学演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授4」に、「准教授2」から「准 |教授1」に、「助教1」から「助教0」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「コンクリート工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」 に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築設計及び演習第1」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築計画第1」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「構造・材料実験法」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「助教2」から「助教1」に変 更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築設計及び演習第2」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授2」から「准教授 1」に、「助教 1」から「助教 0」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築計画第2」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授1」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築材料工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変 更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授20」から「教授24」に、「准教授23」から「准教授19」に、「講 師0」から「講師1」に、「助教17」から「助教12」に、兼任・兼担の教員を「4」から「0」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授20」から「教授24」に、「准教授23」から「准教授19」に、「講 師0」から「講師1」に、「助教17」から「助教12」に、兼任・兼担の教員を「4」から「0」に変更。 (土木) 担当教員の見直しにより、「国土のデザインとプロジェクト」の専任教員等の配置を「講師 O 」から「講師 1 」に、兼任・兼担の教員
- を「2」から「0」に変更。 (建築) 担当教員の見直しにより、「国土のデザインとプロジェクト」の兼任・兼担の教員を「2」から「0」に変更。
- (土木) 担当教員の見直しにより、「都市・国土計画」の専任教員等の配置を「准教授O」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員を「1」か ら「0」に変更。
- (建築) 担当教員の見直しにより、「情報処理及び演習」の兼任・兼担の教員を「2」から「1」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「計測技術及び実習」の専任教員等の配置を「助教4」から「助教3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「テクニカルライティング」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「環境土木・建築学概論」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授2」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。

- 【平成30年度】 ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授4」に、「准教授2」から「准教授6」に、「講師 ┃0」から「講師1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「力学Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「物理学実験」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「自然環境と人間」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「都市と環境」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「構造物と技術の発展」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授7」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「都市と文明の歴史」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼担・兼任の教員を「0」から 「1」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「形と力」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授2」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。 (土木)担当教員の見直しにより、「流れの力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「流れのカ学及び演習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「環境土木工学実習」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」に、「助教8」から「助教7」 に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「空間設計工学及び演習第1」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員 を「0」から「1」に変更。 (建築)担当教員の見直しにより、「空間設計論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 (建築)担当教員の見直しにより、「空間設計工学及び演習第2」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、兼任・兼担の教員 を「2」から「3」に変更。 ・(土木) 担当教員の見直しにより、「構造材料実験 I 」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授4」から「准教授3」に 変更。 · (土木) 担当教員の見直しにより、「構造材料実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に、「准教授4」から「准教授3」に 変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「衛生工学」の専任教員等の配置を「准教授 O 」から「准教授 1 」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「計測技術及び実習」の専任教員等の配置を「助教 3 」から「助教 2 」に、兼任・兼担の教員を「 1 」から 「2」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「極限強度学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変 ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築設計及び演習第1」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を 「1」から「3」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「構造・材料実験法」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教2」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「防災安全」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授2」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築計画第2」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「都市・国土計画」の専任教員等の配置を「講師O」から「講師1」に、兼任・兼担の教員を「1」から 「0」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「環境システム設計及び演習」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築構造解析及び演習」の専任教員等の配置を「教授〇」から「教授1」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「総合設計及び演習第1(計画)」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授2」に、「准教授6」から 「准教授2」に、「助教3」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「総合設計及び演習第1(環境設備)」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授2」に、「准教授6」 から「准教授2」に、「助教3」から「助教0」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「総合設計及び演習第2」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授2」に、「准教授6」から「准教授 2」に、「助教3」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授24」から「教授26」に、「准教授19」から「准教授18」に、「助 教12」から「助教11」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変更。 ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授24」から「教授26」に、「准教授19」から「准教授18」に、「助 教12」から「助教11」に、兼任・兼担の教員を「0」から「2」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「国土のデザインとプロジェクト」の兼任・兼担の教員を「O」から「3」に変更。 (建築) 担当教員の見直しにより、「国土のデザインとプロジェクト」の専任教員等の配置を「講師 O 」から「講師 1 」に、兼任・兼担の教員 を「0」から「3」に変更。 (土木)担当教員の見直しにより、「都市・国土計画」の専任教員等の配置を「講師O」から「講師1」に変更。 (土木) 担当教員の見直しにより、「空間設計論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「0」から 「1」に変更。 (土木)担当教員の見直しにより、「防災・減災技術」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授7」に、「准教授0」から「准教授3」 |に、「講師0」から「講師1」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「情報処理及び演習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「1」 から「3」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「計測技術及び実習」の専任教員等の配置を「助教3」から「助教2」に、兼任・兼担の教員を「1」から
- 「2」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「衛生工学」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工学概論第1」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「工学概論第4」の兼任・兼担の教員を「1」から「7」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「データ統計解析B」の兼任・兼担の教員を「1」から「2」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「環境土木・建築学概論」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に、「講師0」から「講師1」に変 更。

【令和元年度】

- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーA」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、「准教授6」から「准教授7」に、「講師 1」から「講師O」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「基礎セミナーB」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「構造物と技術の発展」の専任教員等の配置を「教授7」から「教授6」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「人間活動と環境」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に、「准教授0」から「准教授2」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「構造解析の基礎及び演習」の専任教員等の配置を「助教 0」から「助教 1」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「環境土木工学実習」の専任教員等の配置を「教授4」から「教授5」に、「准教授1」から「准教授0」 |に、「助教7」から「助教9」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「応用構造力学及び演習」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授
- 0」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「構造材料実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に、「助教2」から「助教3」に
- 変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「地盤材料実験」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「構造材料実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に、「助教2」から「助教3」に 変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「情報処理演習」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。 ・(土木)担当教員の見直しにより、「計測技術及び実習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に、「助教2」から「助教4」に変
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「応用構造力学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変 更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「地盤工学」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」に、「准教授1」から「准教授0」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「物理環境工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「人間環境工学」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に、「准教授0」から「准教授1」に変 更。

- へ。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「構造・材料実験法」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「建築設計及び演習第2」の専任教員等の配置を「助教0」から「助教1」に変更。 ・(建築)担当教員の見直しにより、「都市・国土計画」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「講師1」から「講師0」に
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「環境システム設計及び演習」の専任教員等の配置を「助教 O 」から「助教 1 」に変更。
- (建築) 担当教員の見直しにより、「総合設計及び演習第1(構造)」の専任教員等の配置を「教授 O 」から「教授 1 」に、「准教授 1 」から 「准教授0」に、兼任・兼担の教員を「1」から「4」に変更。
- ・(建築)担当教員の見直しにより、「総合設計及び演習第1(環境設備)」の専任教員等の配置を「教授2」から「教授1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究A」の専任教員等の配置を「教授26」から「教授25」に、「准教授18」から「准教授16」に、「講 師1」から「講師0」に、「助教111」から「助教14」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「卒業研究B」の専任教員等の配置を「教授26」から「教授25」に、「准教授18」から「准教授16」に、「講 |師1」から「講師0」に、「助教111」から「助教14」に変更。
- ・(土木)担当教員の見直しにより、「国土のデザインとプロジェクト」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」か ら「講師0」に変更。
- (建築)担当教員の見直しにより、「国土のデザインとプロジェクト」の専任教員等の配置を「准教授0」から「准教授1」に、「講師1」か ら「講師0」に変更。
- (土木)担当教員の見直しにより、「都市・国土計画」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・ (土木) 担当教員の見直しにより、「土木地質学」の兼任・兼担の教員を「1」から「2」に変更。
- (土木) 担当教員の見直しにより、「防災・減災技術」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。 (建築) 担当教員の見直しにより、「計測技術及び実習」の専任教員等の配置を「教授3」から「教授2」に、「助教2」から「助教4」に、 |兼任・兼担の教員を「2」から「1」に変更。
- ・担当教員の見直しにより、「環境土木・建築学概論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に、「講師1」から「講師0」に変 更。
- (注)・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
 - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

	設置時の計画												変更制	犬況						備考	
必修	多	選扎	尺	E	自由	計(A	()		必修			選択			自由	1		計		1佣 右	
54	科目	214	科目	0	科目	268	科目	5 ₄	4 0	科目	2	14	科目	[0	科目	26	68 0	科目		

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

=± \dr ± . 1			
該当なし			

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計	_	0	_	0 %
設置時の計画の授業科目数の計(A)	_	268	_	0 90

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況,経費

	区	' }			内				容			備考
(1)	区	分	専	用	共	用		∈用する他の 単校等の専り			計	大学全体
++-	校舎敷	地	628, 131	617, 966 m²		0 m			0 m²	628, 131	617, 966 m²	うち附属病院 51, 789㎡
校	運動場用	地	105, 775	105, 994 m²		0 m			0 m²	105, 775	105, 994 m²	
地	小	計	733, 906	723, 960 -m²		0 m			0 m²	733, 906	723, 960 m²	施設整備(新築、改 修、解体)に伴う、面
等	その	他	2, 507, 320 -2	2, 495, 186 m²		0 m ⁶			0 m²	2, 507, 320	0 -2, 495, 186 m²	積・室数の増減のため (元)
J	合	計	3, 241, 226 🤮	3 , 219, 146 m²		0 m ⁶				3, 241, 220	6 3, 219, 146 m²	
			専	用	共	用		(用する他の事が は一枚等の専り			計	
(2) 校	舎		590, 883	578, 743 m²		0 m [*]			0 m²	590, 883	-578, 743 m²	大学全体
			(590, 883	578, 743 m³)	(0 m²)	(0 m	ຳ)	(590, 883	578, 743 m³)	
		講	義室	演習	室	実験実習	室	情報処理	学習施	設語	学学習施設	
(3) 教	室等	2	252 <u>234</u>	室 232	_240 _室	1, 680 -1,	326 室	16	17	室	14 室	大学全体
						.,		(補助職員	1 人	(補	助職員 0人)	
				新設学部	等の名称		室数					平成31年4月
(4) 専	任教員研究室			工学部 環境土木・建築学科					-5	19 5-0 5-1	室	室用途変更のため(元)
		[図 書	学術教	雑誌			視聴覚資	┃ 資料 ┃ 機械・キ		標本	
(5)	新設学部等 の名称	〔う	うち外国書〕 〔うち		、国書〕	電子ジャー	ナル	12020	11 100	71% 111 20	TOK PT	
				m	種	〔うち外国	書〕		点	点	点点	
図書	工学部 環境土木・	198, 09	6 [112, 726]	3, 024 [1	1,656]	910 (6	698]		198	15	5 0	
• 電力	建築学科	(194, 3	81 [109, 897]) (2, 739 [(1, 489))	(282 [2	269])	(352)		(201)	0	
備	計	198, 09	6 [112, 726]	3, 024 [1	1,656]			198		15	5 0	
		(194, 3	81 [109, 897]	, ,	[1, 489])	(282 [2					0	
(6) 図	書館		面	積		閲覧座り	席 数 ———		収 紗	り可能	能 冊 数 —————	
(0) 🗵				24, 829 28, 681			2,	2, 031 195 席			3, 140, 500 🖽	大学全体
			面	——————— 積			育館以タ	<u>ーーー</u> 小のスポー	ツ施設の	の概要		
(7) 体	育館				月道場 ニスコ 端 場・ゴ	, プール (25 ート (11面) ルフ練習場・	m×7コー , 野球均 アーチョ	-ス), 陸. 易(1面), - リ <i>ー</i> 練習:	上競技場 相撲道場・ラン	易(400m h 場・ボク イフル射雪	トラック), テ シング練習 ⁸ 場(各1か	大学全体
			o,		所)	······································	. , -	· 1/1/ 🗗 .	<i></i> /	/- // 13	- M / H / W	
		区分		開設年度	完成年度	区	分	開設前年	度	開設年度	完成年度	
(8) 奴弗 <i>(</i> 7)	の見教員)見 教員1人当り研究費 引				円 図書購			円	<u></u> ₩		-
経費の積り及	プラ グブ <u> </u>	共同研究費等		千円		·円 設備購			f円 = ==================================	千P		
無対力の 概	維持方法 の 概 要 学生 1 人当り 第 1 年次 第 2 年次 納付金 千円									第 6 年次 ————— 千円		
		 金以外の:			ובו	70		70		77	<u></u>	
	学生納付金以外の維持方法の概要											

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
 - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	名	古屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称 号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
	年	人	年次	人			倍	年度	年度			年度		
文学部			人	520					昭和24年度	愛知県				
人文学科	4	125	3年次 10	520	学士	(文学)	1. 04		平成8年度	種区不	老町	1		
										愛知県	夕古日	最市千		
教育学部	4	0.5	3年次	280	224.1	/ +/L -/- \	1 00		昭和24年度	種区不	老町	1		
人間発達科学科	4	65	10	280	子工	(教育学)	1. 09		平成9年度					
法学部				620					昭和24年度	愛知県 種区不				
法律・政治学科	4	150	3年次 10	620	学士	(法学)	1. 05		平成9年度					
経済学部				840			1. 05		昭和24年度	愛知県 種区不	名古月	量市千	経済学部の	定員超過率 , 学部単位
経済学科	4	140		560	学士	(経済学)			昭和24年度	性色小	名叫	ı	で入学者を	募集してい
経営学科	4	65		260	学士	(経済学)			昭和24年度				入。	一年(6 6
学部共通			3年次 10	20										
情報文化学部				_					平成5年度				平成29年度よ 停止	り学生募集
	A				学士	(情報文化				種区不	 石町	I	IT III	
自然情報学科 社会システム情報学科	4 4			_	学) 学士	(情報文化	_		平成5年度平成5年度					
学部共通	4		3年次	20	学)				一成○千段					
			10							æ to i₽	д — "	ま士 イ		
<u>情報学部</u> 自然情報学科	4	38	_	405 114	学士	(情報学)		平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度	愛知県 種区不	石石 老町	至巾十 1		
<u>日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2 1 日 2</u>	4 4 4	38 59	_		学士	(情報学) (情報学) (情報学)	0. 98	平成29年度平成29年度平成29年度	平成29年度					
	4	อฮ	_		十工	(1月 和 子)				愛知県	夕士日	最市エ	理学部の定	昌 超過速に
理学部 数理学科	4	55	_	1, 080 220	学士	(理学)	1. 05		昭和24年度平成7年度	種区不			ついては,	貝妲週半に 学部単位で 集している
物理学科化学科	4	90 50	_	360	学士	(理学) (理学)			昭和24年度昭和24年度				ため学部単	
生命理学科 地球惑星科学科	4	50 50 25	_		学士	(理学) (理学)			平成8年度平成4年度					
	*	20			, _	\- <u>-</u>							3年次編入2	0人を含
<u>医学部</u> 医学科	6	107	3年次	1, 494 662	学士	(医学)	1 01	平成30年度	昭和24年度 昭和24年度	愛知県	名古月	屋市昭	む。 保健学科に	ついては,
医学科 	4	200	5 3年次	832		(香護学)	1. 01		平成9年度	和区鶴 愛知県	舞町6	35 屋市東	平成31年度 編入及び3年	
P1* 1006 2 171	·		- 2年次	002		(保健学)	00		1 /AV T/X	区大幸	南1-1	-20	廃止。	
			_			(リハヒ゛リテーショ								
- 24 to					· T /		1 00		ΠΠ 5 ο ο 4 ← →	愛知県	名古馬	屋市千		
工学部 化学・生物工学科	4			2, 040	学士	(工学)	1. 02		昭和24年度平成8年度	種区不	老町	1	平成29年度よ	こり学生募集
物理工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成9年度				停止 平成29年度よ	い学生募集
電気電子・情報工学科	4	_	_	_		(工学)	_		平成7年度				停止 平成29年度よ 停止	い学生募集
機械・航空工学科	4	_	_	_	学士	(工学)	_		平成6年度				平成29年度よ 停止	
環境土木・建築学科	4	_	_	_		(工学)	<u> </u>		平成8年度				平成29年度よ 停止	くり学生募集
<u>化学生命工学科</u> 物理工学科	4	99 83		249	学士	(工学) (工学)	1. 02	平成29年度 平成29年度	平成29年度 平成29年度					
<u>マテリアル工学科</u> <u>電気電子情報工学科</u>	4 4	110 118	_	354	学士	(工学) (工学)	1. 01	平成29年度 平成29年度	平成29年度					
機械・航空宇宙工学科 エネルギー理工学科	4 4	150 40	<u> </u>			(工学) (工学)		平成29年度 平成29年度						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
環境土木・建築学科	4	80		240	学士	(工学)	1. 01	平成29年度	平成29年度					
農学部				680			1. 07		昭和26年度	愛知県 種区不	名古	屋市千 1		
生物環境科学科 資源生物科学科 応用生命科学科	4 4 4	35 55 80	_ _ _	140 220 320	学士	(農学) (農学) (農学)	1. 08 1. 06 1. 07		平成18年度 平成18年度 平成18年度	111111		•		
合 計		2, 107	3年次 55 2年次 -	7, 979										
	年	人	年次	人			倍			愛知県	名古	屋市千	平成29年度	より学生募
文学研究科									昭和28年度	種区不			停止	
人文学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (歴史学)	_		平成12年度					
(博士後期課程)	3	_	_			(文学) (歴史学)	_							
<u>人文学研究科</u>									平成29年度	愛知県 種区不				
人文学専攻	0	104		000	M=-1	(** **	0.00	平成29年度	平成29年度	性心化	七叫	1		
(博士前期課程)	2	104	_		修士	(文学) (歴史学)	0. 99							
<u>(博士後期課程)</u>	3	61	_	183	博士 博士	(学術) (文学) (歴史学) (学術)	0. 73	平成29年度						
教育発達科学研究科					1147 ±	V 2 (1937)			昭和28年度 (平成12年	愛知県 種区不				
教育科学専攻 (博士前期課程)	2	32	_			(教育学)	0. 73		度名称変 平成12年度		2-1	-		
(博士後期課程)	3	16	_	48	博士	(教育) (教育学) (教育)	0. 70							
心理発達科学専攻	2	22		4.4	攸土	(心理學)	0. 88		平成12年度					
(博士前期課程)	2	15			学)	(心理学) (端床心理 (心理学)	0.86							
	J	13		45	144 工	小心性于)	0.00		昭和28年度	愛知県	夕士	展市エ		
法学研究科 総合法政専攻									平成16年度	種区不				
《博士前期課程》	2	35	_		修士	(法学) (比較法学) (現代法学)	0. 38		〒戌10千段					
(博士後期課程)	3	17	_	51	博士 博士	(現代法学) (法学) (比較法学) (現代法学)	0. 42							
実務法曹養成専攻 (専門職学位課程)	3	50	_	150	法務‡	尊士 (専門職)	0. 66		平成16年度					
経済学研究科									昭和28年度					
社会経済システム専攻 (博士前期課程)	2	30	_			(経済学) (経済官理	1. 01		平成12年度	種区不	它町	1		
(博士後期課程)	3	15	_		事ノ	(経済学)	0. 51							
産業経営システム専攻 (博士前期課程)	2	14	_	28	修士	(経済学)	1.06		平成12年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(経済学)	0. 75							
									T. C. C. C. C.	<i>≖ -</i>	<i>p</i>	= +-		
<u>情報学研究科</u>										愛知県 種区不				
<u>数理情報学専攻</u> (博士前期課程)	2	14	_		修士	(情報学) (学術)	1. 13	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	4	_	12	博士	(情報学) (学術)	0. 91							
<u>複雑系科学専攻</u> (博士前期課程)	2	36	_	72	修士	(情報学)(学術)	1. 19	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	8	_	24	博士	(情報学) (学術)	0. 79							

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
社会情報学専攻 (博士前期課程)	2	18	_	36		(情報学) (学術)	0.88	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	5	_	15	博士	(情報学) (学術)	0. 66							
<u>心理・認知科学専攻</u> (博士前期課程)	2	15	_	30	修士	(情報学) (学術)	0. 73	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	7	_	21	博士	(情報学) (学術)	0. 99							
<u>情報システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	32	_	64	修士	(情報学) (学術)	1. 04	平成29年度	平成29年度					
(博士後期課程)	3	9	_	27	博士	(情報学) (学術)	0. 55							
<u>知能システム学専攻</u> (博士前期課程)	2	29	_	58	修士	(情報学) (学術)	1. 24	平成29年度	平成29年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	10	_	30	博士	(情報学) (学術)	0. 83							
理学研究科									昭和28年度	愛知県:				
素粒子宇宙物理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	66 30				(理学) (理学)	1. 05 0. 88		平成7年度	1111111111		•		
物質理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	63 22				(理学) (理学)	1. 20 0. 66		平成7年度					
生命理学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	42 18				(理学) (理学)	1. 05 0. 42		平成8年度					
名古屋大学・エディ ンバラ大学国際連携 理学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2		6	博士	(理学)	0. 16	平成28年度	平成28年度					
<u>医学系研究科</u> 総合医学専攻 (博士課程)	4	151		614	博士	(医学)	1. 12			愛知県和区鶴			総合医学専攻 (博士課程) 平成30年度入党 (△2人)	牟定員減
名古屋大学・アデ レード大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	4		16	## -	(医学)	0. 31	平成27年度	平成27年度					
<u> </u>	4		_	10	守工	(© †)	0.01	平成29年度	平成29年度					
<u>字界以</u> <u>(博士課程)</u>	4	4	_	12	博士	(医学)	0. 41							
名古屋大学・フライ ブルク大学国際連携 総合医学専攻 (博士課程)	4	2	_	2	博士	(医学)	0. 00	平成30年度	平成30年度				平成30年10月9 始	生受入開
医科学専攻 (修士課程) 医療行政コース	2	20 10		40	修士	(医科学) (医科学)	0. 87 1. 00		平成13年度					
看護学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	18 6				(看護学) (看護学)	 - -		平成14年度	愛知県:区大幸			平成32年度より 停止	J 学生募集

大学の名称	名	古屋	大 学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在	 E 地		•
医療技術学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	20 7	_	40 21	修工 (, 1, 0,000		区大幸南	1-1-20	平成32年度よ 停止	
リハビリテーション療法学専攻								平成14年度	愛知県名 区大幸南		平成32年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	10	_		修士(リハビリテーション 療法学)	_				20		
(博士後期課程)	3	4	_	12	博士(リハビリテーション 療法学)	_						
二学研究科								昭和28年度	愛知県名 [·] 種区不老			
化学・生物工学専攻 								平成16年度			平成29年度よ	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_	修士(工学) 博士(工学)	_					停止	
マテリアル理工学専攻								平成16年度			平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_	_	修士(工学) 博士(工学)	_						
電子情報システム専攻								平成16年度			平成29年度よ	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_					停止	
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士(工学)	_						
機械理工学専攻								平成16年度			平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_	修士 (工学) 博士 (工学)	_ _						
	-							昭和35年度			平成29年度よ	り学生募集
航空宇宙工学専攻								(平成16年 度再編)			停止	
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _		_	修士 (工学) 博士 (工学)	<u>-</u>						
社会基盤工学専攻	-							平成16年度			平成29年度よ	:り学生募集
在会基盤工字専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_					停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_						
結晶材料工学専攻								昭和52年度 (平成16年			平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士(工学)	_						
エネルギー理工学専攻								平成5年度 (平成16年			平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士(工学)	_						
量子工学専攻								平成3年度			平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士(工学)	_						
マイクロ・ナノシステム工学専攻								平成16年度			平成29年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	<u>-</u>	_	修士(工学) 博士(工学)	_						
物質制御工学専攻								平成8年度 (平成16年			平成29年度よ 停止	:り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	修士(工学)	_		度再編)				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士 (工学)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学										備	考	
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地			
計算理工学専攻									平成9年度 (平成16年 度再編)				平成29年度。 停止	より学生募	集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_		(工学) (工学)	_		文书/栅/						
<u>有機・高分子化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 11 1. 29	平成29年度	平成29年度						
<u>応用物質化学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 01 0. 24	平成29年度	平成29年度						
<u>生命分子工学専攻</u> (博士前期課程)	2	28	_	56	修士	(工学)	1. 03	平成29年度	平成29年度						
(博士後期課程)	3	6	_	18	博士	(工学)	0. 88								
<u>応用物理学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_ _			(工学) (工学)	0. 89 0. 33	平成29年度	平成29年度						
<u>物質科学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	39 9	_ _			(工学) (工学)	0. 94 0. 25	平成29年度	平成29年度						
<u>材料デザイン工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_ _			(工学) (工学)	1. 08 0. 16	平成29年度	平成29年度						
<u>物質プロセスエ学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	35 9		70 27	修士博士	(工学) (工学)	1. 33 0. 62	平成29年度	平成29年度						
<u>化学システム工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 8	_			(工学) (工学)	1. 15 0. 41	平成29年度	平成29年度						
<u>電気工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	34 9	_ _			(工学) (工学)	1. 15 0. 81	平成29年度	平成29年度						
<u>電子工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	47 13				(工学) (工学)	1. 19 0. 66	平成29年度	平成29年度						
情報・通信工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	33 8	_ _			(工学) (工学)	1. 09 0. 58	平成29年度	平成29年度						
機械システム工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 14				(工学) (工学)	1. 18 0. 44	平成29年度	平成29年度						
マイクロ・ナノ機械理工学専攻 (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 8	_ _			(工学) (工学)	1. 19 0. 49	平成29年度	平成29年度						
<u>航空宇宙工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	38 8				(工学) (工学)	1. 16 0. 79	平成29年度	平成29年度						
<u>エネルギー理工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 5	_			(工学) (工学)	0. 94 0. 53	平成29年度	平成29年度						
_{総合エネルギーエ学専攻} (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	18 4	_ _			(工学) (工学)	0. 97 0. 58	平成29年度	平成29年度						
<u>土木工学専攻</u> (博士前期課程) <u>(博士後期課程)</u>	2 3	36 9	_ _			(工学) (工学)	0. 87 0. 44	平成29年度	平成29年度						
生命農学研究科										愛知県 種区不			平成30年度。	├ U 学仕書	宣传
生物圏資源学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	 - 			(農学) (農学)	_		↑ 下 八 十 尺				停止	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	***

1 W	_		1		1					Π			£**	
大学の名称	名	古 屋	大 学				<u> </u>	ウミ亦田					備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所	在	地		
生物機構・機能科学専攻							_	1112427	平成9年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_		(農学) (農学)							17.22	
応用分子生命科学専攻									平成10年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_ _	_ _	_		(農学) (農学)	_						1711	
生命技術科学専攻									平成16年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_	_		(農学) (農学)	_						le m	
森林・資材科学専攻								平成30年度	平成30年度				森林·資材科 専攻(博士後期 成31年度入学) 1人)	課程)平
<u>(博士前期課程)</u> (博士後期課程)	2 3	27 6	_			(農学) (農学)	1. 09 0. 46							
植物生産科学専攻 (博士前期課程)	2	30 9	_			(農学)	1. 11	平成30年度	平成30年度					
<u>(博士後期課程)</u>	3	9	_	18	博士	(農学)	0. 60							
<u>動物科学専攻</u> <u>(博士前期課程)</u> (博士後期課程)	2	28 7	_			(農学) (農学)	0. 98 0. 21	平成30年度	平成30年度					
<u>応用生命科学専攻</u>								平成30年度	平成30年度				応用生命科学 後期課程)平成 学定員減(△1	成31年度入
<u>(博士前期課程)</u> <u>(博士後期課程)</u>	2 3	66 16				(農学) (農学)	1. 04 0. 57						, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
<u>名古屋大学・カセ</u> サート大学国際連携								平成30年度	平成30年度					
生命農学専攻 <u>(博士後期課程)</u>	3	2	-	4	博士	(農学)	0. 50							
名古屋大学・西オー ストラリア大学国際								平成31年度	平成31年度					
連携生命農学専攻 (博士後期課程)	3	2	-	2	博士	(農学)	1.00							
国 <u>際開発研究科</u>										愛知県 種区不				
国際開発専攻									平成3年度		-		平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	学 /	(当际用宪	_							
(博士後期課程)	3	_	_	_	佘 / 哈工	(学術)	_							
国際協力専攻					 	<u>√ 1-11</u> 11/			平成4年度				平成30年度よ 停止	り学生募集
(博士前期課程)	2	_	_	_	☆ /	(当除開発	_							
(博士後期課程)	3	_	_	_	佘 / 哈工	(学術) (国际用充	_							
国際コミュニケー					博士	(学術)			平成5年度				平成29年度よ	り学生募集
ション専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	_	_ _	_		(学術) (学術)	_						停止	
国際開発協力専攻 <u>(博士前期課程)</u>	2	44	_	88	, _ , ,	(国际用宪	1. 13	平成30年度	平成30年度					
(博士後期課程)	3	22	_	44	(学) (学)	(学術) (国际開発	0. 61							

大学の名称	名	古 屋	大 学									備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員		学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在	地		
多元数理科学研究科 多元数理科学専攻 (博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	47 30	_	94	修士	(学術) (数理学) (数理学)	1. 06 0. 49		平成7年度 平成7年度	愛知県名古原種区不老町			
国際言語文化研究科									平成10年度	愛知県名古原種区不老町		平成29年度 停止	より学生募集
日本言語文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	_						
国際多元文化専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(文学) (学術)	_		平成10年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士	(文学) (学術)	-						
環境学研究科									平成13年度	愛知県名古原			
地球環境科学専攻 (博士前期課程)	2	53	_	106	修士	(環境学)	0. 87		平成13年度	種区不老町	1		
(博士後期課程)	3	24	_		修士	(理学) (環境学)	0. 57						
	-	_ /				(理学)							
都市環境学専攻 (博士前期課程)	2	47	_			(環境学) (工学)	1. 24		平成13年度				
(博士後期課程)	3	21	-	63	博士 博士	(建築学) (環境学) (工学) (建築学)	0. 37						
社会環境学専攻 (博士前期課程)	2	27	-		修士 修士	(環境学) (社会学) (地理学)	0. 84		平成13年度				
(博士後期課程)	3	13	_	39	修博博博博士士士士士士	(法学) (経済学) (環境学) (社会学) (地理学) (法学) (経済学)	0. 48						
情報科学研究科									平成15年度	愛知県名古馬			より学生募集
計算機数理科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_			(情報科学) (工学)	_		平成15年度	種区不老町	1	停止	
(博士後期課程)	3	_	_	_	修士 博士 博士	(工子) (学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
情報システム学専攻 (博士前期課程)	2	_	_		修士	(情報科学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	-	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						
メディア科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士 修士	(情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_	_	_	博士 博士	(学術) (情報科学) (工学)	_						
複雑系科学専攻 (博士前期課程)	2	_	_	_	修士	(学術) (情報科学) (工学)	_		平成15年度				
(博士後期課程)	3	_		_	修士 博士 博士	(学術) (情報科学) (工学) (学術)	_						

大学の名称	名	古 屋	大 学							備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
社会システム情報学専攻(博士前期課程)	2	-	1 1	_	修士(情報科学) 修士(工学) 修士(学術) 博士(情報科学) 博士(工学) 博士(学術)	-		平成15年度			
創薬科学研究科 基盤創薬学専攻								平成24年度 平成24年度	愛知県名古屋市千種区不老町 1		
(博士前期課程) (博士後期課程)	2 3	32 10	_		修士(創薬科学) 博士(創薬科学)	1. 13 0. 66		平成26年度			
合計 博士前期課程 博士後期課程 博士課程 修士課程 専門職学位課程		1, 604 568 161 30 50	0 _ _								

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
 - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 環境土木・建築学科>

(1) 一① 担当教員表

	15	一致只公
「惣市は	ᄷᄝᆟᆉᇛ	1. 出出

【認可]時又(は届出時】	
専任・兼任・担・の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専業 第 の
専	教授	奥宮 正哉 実施 実施 実施 実施 実施 実施 実施 実	
		1 (計画) 総合設計及び演習第 1 (環境設備) 総合設計及び演習第 2 卒業研究 A 卒業研究 B 都市と環境	

【平成29年度】

<u>【平</u> 凡	ኒ 2 9 1	牛度】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		奥宮 正哉
		<平成29年4月>
		工学博士
	教授	環境システム工学
		設備工学
専		環境システム設計及び演習
		総合設計及び演習第 1 (計画)
		総合設計及び演習第 1 (環境設備)
		総合設計及び演習第 2
		卒業研究A
		卒業研究B
		都市と環境

【平成30年度】

<u> </u>	, 5 0 -	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		奥宮 正哉
		<平成29年4月>
		工学博士
		環境システム工学
		設備工学
専	教授	環境システム設計及 び演習
		総合設計及び演習第 1 (環境設備)
		卒業研究 A
		卒業研究B
		都市と環境

【令和元年度】

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名
		奥宮 正哉
		<平成29年4月>
		工学博士
		環境システム工学
		設備工学
専	教授	環境システム設計及 び演習
		総合設計及び演習第 1(環境設備)
		卒業研究A
		卒業研究B
		都市と環境

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専作兼持	且・ £	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		加藤 博和				加藤 博和			加藤 博和			加藤 博和
		<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士(工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)
		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			(工)			基礎セミナーA
									基礎セミナーB			基礎セミナーB
									形と力			形と力
									構造材料実験 I			構造材料実験 I
									構造材料実験Ⅱ			構造材料実験Ⅱ
												応用構造力学
専	教授		Ī	卓	教授		専	教授	極限強度学	専	教授	極限強度学
									卒業研究A			卒業研究 A
									卒業研究B			卒業研究B
									力学 I			力学 I
		空間計画論				空間計画論			空間計画論			空間計画論
		空間計画論				空間計画論			空間計画論			空間計画論
		卒業研究 A				社会資本·空間計画 学演習			社会資本・空間計画 学演習			社会資本・空間計画 学演習
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究A
		学外実習				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
						学外実習			学外実習			学外実習
									防災・減災技術			防災・減災技術
		舘石 和雄				舘石 和雄			舘石 和雄			舘石 和雄
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学) 構造解析の基礎及び				博士(工学) 構造解析の基礎及び			博士(工学) 構造解析の基礎及び			博士(工学) 構造解析の基礎及び
_		演習	Ι.	_		演習		*/-1=	演習	+		演習
専		構造材料実験Ⅰ		卓		構造材料実験I	専	教授	構造材料実験I	専		構造材料実験Ⅰ
		構造材料実験Ⅱ				構造材料実験Ⅱ			構造材料実験Ⅱ			構造材料実験Ⅱ
		鋼構造工学				鋼構造工学			鋼構造工学			鋼構造工学
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B 集研党 R R R
		物理学実験				物理学実験			物理学実験			物理学実験

専任・		氏 名		専任・		氏 名		専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) (末 齢) (就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		丸山 一平				丸山 一平				丸山 一平			丸山 一平
		<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士 (工学)			<平成29年4月> 博士 (工学)
		一一一				コンクリート工学				コンクリート工学			コンクリート工学
		構造・材料実験法			教授	構造・材料実験法	専		構造・材料実験法			構造・材料実験法	
専	教授	建築材料工学		専		建築材料工学		教授	建築材料工学	専	教授	建築材料工学	
		総合設計及び演習第 1 (計画)				総合設計及び演習第 1 (計画)							
		総合設計及び演習第 1 (環境設備)				総合設計及び演習第 1 (環境設備)							
		総合設計及び演習第 2				総合設計及び演習第 2				卒業研究 A			
		卒業研究A				卒業研究A				卒業研究A			卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B
		久野 覚				久野 覚				久野 覚			
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>			
		工学博士				工学博士 				工学博士			
		人間活動と環境				人間活動と環境				人間活動と環境			
		計測技術及び実習				計測技術及び実習				計測技術及び実習			
専	教授	物理環境工学		専	教授	物理環境工学 人間環境工学		専	教授	物理環境工学			
		人間環境工学 総合設計及び演習第				総合設計及び演習第				人間環境工学			
		1 (計画) 総合設計及び演習第				1 (計画) 総合設計及び演習第				総合設計及び演習第			
		1 (環境設備) 総合設計及び演習第 2			1 (環境設備) 総合設計及び演習第 2				1 (環境設備)				
		卒業研究 A				卒業研究 A	第		卒業研究A				
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B			
		計測技術及び実習				計測技術及び実習				計測技術及び実習			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	戸田 祐嗣 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 流れの力学及び演習 流れの力学及び演習 土木の力学 水文・河川工学 卒業研究 B 水域環境学	申	教授	戸田 祐嗣 〈平成29年4月〉 博士 (工学) 流れの力学及び演習 流れの力学及び演習 土木の力学 水文・河川工学 卒業研究 B 水域環境学	専		戸田 祐嗣 <平成29年4月> 博士 (工学) 土木のカ学 水文・河川工学 卒業研究 A 卒業研究 B 防災・減災技術 水域環境学	専		戸田 祐嗣 <平成29年4月> 博士 (工学) 土木の力学 水文・河川工学 卒業研究 A 卒業研究 B 防災・減災技術 水域環境学
						专		荒木 慶一 《平成30年4月〉 博士(工学) 基礎セミナーA 構造物と技術の発展 形と力 建築構造解析及び演 卒業研究 B	専	教授	荒木 慶一 「本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	山本 俊行 《平成29年4月》 博士 (工学) 情報処理序説 計測技術及び実習 交通 資資 (土木) 交通 資資 研究 A 卒業 研究 B 計測技術及び実習	専	教授	山本 俊行 《平成29年4月》 博士 (工学) 情報 処理序説 計測技術及び実習 交通論(土木) 交通論(本・ 交通資習	専	教授	山本 俊行 《平成29年4月》 博士 (工学) 情報処理序説 計測技術及び実習 交通論(土木) 交通論資習 本・空間計画 卒業研究A 卒業研究B 計測技術及び実習	中	教授	山本 俊行 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 情報 処理序説 計測技術及び実習 交通論 (土木) 交通論 (建築) 社会資習 卒業 研究 A 卒業 研究 B 計測技術及び実習
専	教授	森 保宏 (マ R R R R R R R R R R R R R R R R R R R	専	教授	森 保宏 (マ R R 29年4月 > Ph. (エ) (専	教授	森 保宏 < 平成29年4月> Ph. (エ学) 確率と統計 防災安全 構造設計工学 卒業 研究 A 卒業 卒業 平成29年4月> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専	教授	森 保宏 < 平成29年4月> Ph. O. (エ学) (米国) 確率と統計 防災安全 構造設計工学 卒業研究 A 卒業研究 B

+						I					1			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		产 3 及木科 1 名								产 3 及木科 6 名				三
						森川 高行				森川 高行				森川 高行
						<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
						工学修士				工学修士				工学修士
						都市と文明の歴史				都市と文明の歴史				都市と文明の歴史
				専	教授	社会資本計画学		専	教授	社会資本計画学		専	教授	社会資本計画学
						社会資本・空間計画 学演習				社会資本・空間計画 学演習				社会資本・空間計画 学演習
						社会資本計画学	*			社会資本計画学				社会資本計画学
						卒業研究 A			卒業研究A				卒業研究A	
						卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B	
						自然環境と人間社会			自然環境と人間社会				自然環境と人間社会	
		水谷 法美				水谷 法美				水谷 法美				水谷 法美
		<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>
		工学博士				工学博士				工学博士				工学博士
		構造物と技術の発展				構造物と技術の発展				構造物と技術の発展				構造物と技術の発展
		数学1及び演習				数学1及び演習		_	<i>41</i> 1-	数学1及び演習				数学1及び演習
専	教授	流れの力学及び演習		専	教授	流れの力学及び演習		専	教授	流れの力学及び演習		専	教授	流れの力学及び演習
		流れの力学及び演習				流れの力学及び演習				流れの力学及び演習				流れの力学及び演習
		海岸・海洋工学				海岸・海洋工学				海岸・海洋工学				海岸・海洋工学
		卒業研究A				卒業研究A				卒業研究A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B	
		水域環境学				水域環境学				水域環境学				水域環境学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	兼	享任 · 使担 · 使任)別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	西澤 泰彦 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 29年4月 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本表 30日2日 本		専	教授	西澤 泰彦 (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (マロック) (- 博	教授	西澤 泰彦 《平 は 29年4月 > 博士 環境 図 空習 建総1 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	- 中	教授	西澤 泰彦 《平 4月 > 博士 環境 図 空習 建総1 年 5 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7
每	教授	谷川 寛樹 <平成29年4月> 博士(工学) 人間活動と環境 都学 環境情報演習 社会環境保全学 卒業研究A 卒業研究B 社会環境保全学		専	4X1X	谷川 寛樹 <平成29年4月> 博士 (工学) 人間活動と環境 おテムエ 環境・ステムエ 環境・報演・でのである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一种	教授	谷川 寛樹 <平成29年4月> 博士(工学) 自然環境と人間社会 人間活動と環境 都学 環境情報演習 社会環境保全学 卒業研究A 卒業研究B 社会環境保全学 防災・減災技術	中	教授	谷川 寛樹 <平成29年4月> 博士(工学) 自然環境と人間社会 人間活動と環境 都学環境・システムエ 環境・環境保全学 卒業研究 A 卒業研究 B 社会環境保全学 防災・減災技術

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専		中村 英樹 <平成29年4月> 工学博士 交通論(土木) 交通論(建築) 社会演習 本・空間計画 字業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA	申		中村 英樹 マ	専		中村 英樹 <t (="" 29年4月=""> 工学博士 交通論 (2年)</t>	専	教授	中村 英樹 マ平成29年4月> エ学博士 交通論 (土木) 交通論 (建築) 社会資習 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA
専	教授	中村 光 マ平成29年4月> 博士 (工学) 構造物と技術の発展 材料工学 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構造材料実 調 卒業 研究 B 社と維持 カ学 I	専	教授	中村 光 マ R R 29年4月> 博士 (工学) 構造物の発展 材料工学 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構染設計 第 A 卒業 研究 B 社と維持 カ学 I	専	教授	中村 光 マ平成29年4月> 博士 (工学) 構造物と技術の発展 材料工学 構造材料実験 I 構造材料実験 I 標準染 研究 B 防災・減災技術 社と維持 カ学 I	専	教授	中村 光 マ 成29年4月> 博士 (エ学) 構造物と技術の発展 材料工学 構造材料実験 I 構造材料実験 I 標準 研究 A 卒業 研究 B 防災 表持術 社と維持 カ学 II

まけ		1	また			市に			I	古に		1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		中野 正樹			中野 正樹			中野 正樹				中野 正樹
専	教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 構造物と技術の発展 土質・基礎工学 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土木地質学 微分積分学 I	専	教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 構造物と技術の発展 土質・基礎工学 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土木地質学 微分積分学 I	専	教授	 マ平成29年4月> 博士 (工学) 構造物と技術の発展 土質・基礎工学 地盤材料実験 卒業研究A 卒業研究B 土木地質学 防災・減災技術 微分積分学I 		専	教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 構造物と技術の発展 土質・基礎工学 地盤 T学 卒業 研究 A 卒業 研究 B 土木地質学 防災・減災技術 微分積分学 I
每	教授	刺使川原 正臣 ママ成 29年4月 > エ と 技 の ス 字 博 が の エ と 技 の カン か み か か か か か か か か か か か か か か か か か	神	教授	刺使川原 正臣 マロック (1) を (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月 (2) 年4月	神	教授	刺使川原 正臣 マ平成29年4月> エ と 技 の の の の の の の の の の の の の の の の の の		神	教授	刺使川原 正臣 <t 29年4月=""> エ学博士 構 ンクリークリート構 ンクリークリート構 ・材料実験法 卒業研究の のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの のの の</t>

専任·		氏 名]	専任・		氏 名] [専任・		氏 名		専任・		氏 名	
兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	3	兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	(年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	
						飛田 潤				飛田 潤				飛田 潤	
						<平成29年4月>				<平成29年4月>				<平成29年4月>	
						工学博士				工学博士				工学博士	
				専	教授	建築構造力学及び演 習		専	教授	建築構造力学及び演 習		専	教授	建築構造力学及び演 習	
				•		計測技術及び実習				計測技術及び実習		,		計測技術及び実習	
						卒業研究A				卒業研究A				卒業研究 A	
						卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B	
						計測技術及び実習				計測技術及び実習				計測技術及び実習	
						環境土木・建築学概 論				環境土木・建築学概 論				環境土木・建築学概 論	
		富田 孝史				富田 孝史				富田 孝史				富田 孝史	
		<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士 (工学)				<平成29年4月> 博士(工学)				<平成29年4月> 博士(工学)	
専	教授			専	教授			専	教授	物理学実験		専	教授	物理学実験	
		卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究 A				卒業研究 A	
		卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B				卒業研究B	
		国土のデザインとプ ロジェクト				国土のデザインとプ ロジェクト				国土のデザインとプ ロジェクト				国土のデザインとプ ロジェクト	
		国土のデザインとプ ロジェクト				国土のデザインとプ ロジェクト				国土のデザインとプ ロジェクト				国土のデザインとプ ロジェクト	
										環境土木・建築学概 論				環境土木・建築学概 論	
						福和 伸夫				福和 伸夫				福和 伸夫	
			<平成29年4月>		<平成29年4月>				<平成29年4月>						
				専		専	教授	工学博士		専	教授	工学博士			
						構造物と技術の発展				構造物と技術の発展				構造物と技術の発展	
						耐震工学				耐震工学				耐震工学	
						卒業研究A				卒業研究 A				卒業研究 A	
						卒業研究B				卒業研究B					卒業研究B

市に		1	まに			まに			また		1
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		片山 新太			片山 新太			片山 新太			片山 新太
専	教授	 (平成29年4月) 工学博士 人間活動と環境 衛生工学 社会環境保全学 卒業研究A 卒業研究B 社会環境保全学 衛生工学 	専		 マ平成29年4月> 工学博士 人間活動と環境 衛生工学 社会環境保全学 卒業研究A 卒業研究B 社会環境保全学 衛生工学 	専	教授	 マ平成29年4月> 工学博士 基礎セミナーA 人間活動と環境衛生工学 社会環境保全学 卒業研究A 卒業研究B 社会環境保全学 防災・減災技術衛生工学 	専		 (平成29年4月) 工学博士 基礎セミナーA 人間活動と環境 衛生工学 社会環境保全学 卒業研究B 社会環境保全学 防災・減災技術 衛生工学
専	教授	片木 第 <t 29年4月=""> 工 29年4月 > 工 学 博士 建築 2</t>	専	教授	片木 篤 < 平成29年4月 > エ学博士 建築設計 英	専	教授	片木 第 <t 29年4月=""> エ学博士 建築設計及び演習第 1 建築史第2 総合(計画) 建築史第3 が演習第1 (計画) 建築史第3 が演習第2 で業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA</t>	専	教授	片木 篤 <平成29年4月> 工学博士 建築設計及び演習第 建築史第2 総合計画) 建築史計及び演習第 1 (計画) 建築 ウンションのでは、 はいます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないます。 まずでは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないますがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、 ないまがは、

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	野田 利弘 ママ成29年4月 > 博士 (エ学) 解析力学及び演習 土質力学及等験 本業研究A 卒業研究B 防災・減災技術 土質力・建築学概論 	専	教授	野田 利弘 マ 成 29年4月 >	一	教授	野田 利弘 マ平成29年4月 > 博士 (エ学) 解析 力学 及び が 演習 土 生盤材 円 究 及び 大料 究 A 卒業 研究 の B 防 近 が 演習 大切 で 次 で 変 で 変 が で 変 を 変 が 大質 カ で か で か で か で か で か で か で か で か で か で	冊	教授	野田 利弘 マ平成29年4月> 博士(アン) 解析力学及び演習 土盤材料 突及びが実験 卒業研究 A 卒業研究 B 防災が演習 大が演習 大が演習 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある 大が変数がある
専		林 希一郎 <平成29年4月> 博士 (国際協力学) 社会資本計画学 都市環境システムエ 学 社会資本計画学 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB	専	教授	林 希一郎 < 平成29年4月 > 博士 (国際協力学) 社会資本計画学 都市環境システムエ 学 社会資本計画学 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB	専	教授	林 希一郎 < 平成29年4月 > 博士 (国際協力学) 社会資本計画学 都市環境システムエ 学 社会資本計画学 本計画学 本業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB	専	教授	林 希一郎 < 平成29年4月> 博士 (国際協力学) 社会資本計画学 都市環境システムエ 学 社会資本計画学 本計画学 本業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB
			専		護 雅史 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究 A 卒業研究 B 建築基礎構造	専	教授	護 雅史 <平成29年4月> 博士 (工学) 防災安全 卒業研究 A 卒業研究 B 建築基礎構造	専		護 雅史 <平成29年4月> 博士 (工学) 防災安全 卒業研究 A 卒業研究 B 建築基礎構造

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
			兼担	教授	田代 喬 <平成29年5月> 博士(工学) 流れの力学及び演習 流れの力学及び演習	専任		田代 喬 <平成29年5月> 博士 (工学) 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習	専任		田代 喬 <平成29年5月> 博士(工学) 流れの力学及び演習 流れの力学及び演習
専		#料 美帆 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナー A	専		#料 美帆 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーA	専		井料 美帆 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーA	専		#料 美帆 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーA
専		宮脇 勝 <平成29年4月> 博士(工学) 空間第2 都市・計計画 総合(計計) 第3 1 (合う設計) 第3 2 (合う設計) 第3 2 (会う設計) 第3 3 (会う設計) 第4 3 (会う設計) 第5 4 (会う設計) 第6 5 (会う設計) 第7 5 (会う設計) 第7 6 (会う設計) 第7 7 (会う設計) 第7 8 (会う設計) 第7 8 (会う設計) 8 (会う設計) 8 (会う設計) 8 (会う設計) 8 (会う設計) 8 (会う設計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記計) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会う記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (会言記述) 8 (中	准教授	宮脇 勝 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報報 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本報知 本知 本	専	准教授	宮脇 勝 マロス 29年4月 マロス 29年4月 マロス 29年4月 マロス 29年4月 マロス ジラ 2 を発表 1 を表 2 を発 3 を 3 を 3 を 4 を 4 を 4 を 4 を 4 を 4 を 4 を	専	准教授	宮脇 勝 マボス29年4月 マボス29年4月 マボス29年4月 マボス29年4月 マボス 2

専任・			専任・			専任・			專任 ·		
専仕・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) (就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	乗担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		古川 忠稔			古川 忠稔			古川 忠稔			
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			
		応用構造力学及び演 習			形と力						
		構造・材料実験法			応用構造力学及び演 習			応用構造力学及び演 習			
専	准教授	総合設計及び演習第 1 (構造)	専	准教授	構造・材料実験法	専	准教授	構造・材料実験法			
		総合設計及び演習第 1 (計画)			総合設計及び演習第 1 (構造)			総合設計及び演習第 1 (構造)			
		総合設計及び演習第 1 (環境設備)			総合設計及び演習第 1 (計画)						
		総合設計及び演習第			総合設計及び演習第						
		2 卒業研究 A			1 (環境設備) 総合設計及び演習第						
		卒業研究B			2 卒業研究 A			卒業研究 A			
		1 2000									
					卒業研究B			卒業研究B			
		三輪 富生			三輪 富生			三輪 富生			三輪 富生
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		環境土木工学実習			環境土木工学実習			環境土木工学実習			環境土木工学実習
専	准教授	土木の統計学	専	准教授	土木の統計学	専	准教授	土木の統計学	専	准教授	土木の統計学
		交通論(土木)			交通論(土木)			交通論(土木)			交通論(土木)
		交通論(建築)			交通論(建築)			交通論(建築)			交通論(建築)
		社会資本・空間計画 学演習			社会資本・空間計画 学演習			社会資本・空間計画 学演習			社会資本・空間計画 学演習
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	准教授	山田 正太郎 《平成29年4月》 博士 (工学) 地盤材料実験 数値解析学 地盤工学 本業研究 A 卒業研究 B	申	准教授	山田 正太郎 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 地盤材料実験 数値解析学 地盤工学 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	山田 正太郎 《平成29年4月》 博士 (工学) 地盤材料実験 数値解析学 地盤工学 卒業研究 A 卒業研究 B 防災・減災技術			
専	准教授	山本 佳士 <平成29年4月> 博士 (工学) 構造材料実験 I コンクリート構造第 1 構造材料実験 I コンクリート構造第 2 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I	専	准教授	山本 佳士 <平成29年4月> 博士 (工学) 構造材料実験 I コンクリート構造第 1 構造材料実験 I コンクリート構造第 空業研究 A 卒業研究 B カ学 I	専		山本 佳士 <平成29年4月> 博士 (工学) 構造材料実験 I コンクリート構造第 1 構造材料実験 I コンクリート構造第 2 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I	専	准教授	山本 佳士 <平成29年4月> 博士(工学) 構造材料実験 I コンクリート構造第 1 構造材料実験 I コンクリート構造第 2 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 II

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼兼	译任 · 使担 · 使任)別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	小松 尚 (平成29年4月) 博士(工学) 空間設計工学及び演習第1 建築の設計型型型のでは、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して、対して		専	准教授	小松 尚 マ平成29年4月> 博士 (工学) 空間設計工学及び演 建築計画第1 建築計画第1 建築設計計画)がです。 建築計画を表す。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	准教授	小松 尚 マ平成29年4月> 博士 (工学) 都市と環境 空間設計工学及び演習第1 建築計画第1 建築計画第1 建築会計画第2 総合合設計画) 総合会設計を表現である。 本業研究A 卒業研究A 卒業研究B 環境土木・建築学概論	専	准教授	小松 尚 マ平成29年4月> 博士 (工学) 都市と環境 空間設計工学及び演 電影計画第1 建築計画第1 建築計画第 1 建築計画があるが、演習第 2 総合合計画)が、演習第 2 総合合設計のが、演習第 2 卒業研究名 卒業研究名 卒業研究名 卒業研究名 李漢・大・建築学板
専	准教授	中井 健太郎 <平成29年4月> 博士(工学) 解析力学及び演習 土質力学及び演習 地盤材料実験 卒業研究A 卒業研究B 土質力学及び演習		専	准教授	中井 健太郎 マ平成29年4月> 博士 (エ学) 解析力学及び演習 土質力学 エ学 地盤材料実験 卒業研究 B 土質力ナト・建築学概 論	専	准教授	中井 健太郎 マロス (29年4月) 博士 (エ学) 解析力学及び演習 土質力学 大工学家 ・業研究 A 卒業研究 B 防災・減災技術 土質力学及び演習	専	准教授	中井 健太郎 マロス (29年4月) 博士 (エ学) 解析力学及び演習 土質力学 エ 学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 ・ 大工学 <

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						中村一晋一郎			中村 晋一郎			中村晋一郎
						<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
						博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)
									基礎セミナーA			基礎セミナーA
						環境土木工学実習			環境土木工学実習			環境土木工学実習
				_	Edit Arm			adh Arr	都市・国土計画 (建 築)			都市・国土計画(建 築)
				専	講師	卒業研究A	専	講師	卒業研究A	専	准教授	卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
						国土のデザインとプ ロジェクト			国土のデザインとプ ロジェクト			国土のデザインとプ ロジェクト
						国土のデザインとプ ロジェクト			国土のデザインとプ ロジェクト			国土のデザインとプ ロジェクト
						都市・国土計画			都市・国土計画			都市・国土計画
									防災・減災技術			防災・減災技術
									環境土木・建築学概 論			環境土木・建築学概 論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	准教授	中村 友昭 マ平成29年4月> 博士 (エ学) 数学 1 及び演習 環境土木工学実習 沿岸海象力学 水理学実 3 み	争	准教授	中村 友昭 マ平成29年4月> 博士 (エ学) 数学 1 及び演習 環境土木工学 沿岸海象力学 水理学実 水理学実 み 卒業 研究 B 水域環	專	准教授	中村 友昭 マ平成29年4月> 博士 (エ学) 数 プ 1 及 び 演習 環境 土 木 工 学 沿 岸 海 象 取	専	准教授	中村 友昭
専		長江 拓也 <平成29年4月> 博士(工学) 構造・材料実験法 建築構造解析及び演 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I	専		長江 拓也 《平成29年4月〉 博士 (工学) 構造・材料実験法 建築構造解析及び演 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I	専		長江 拓也 <平成29年4月> 博士 (工学) <p>基礎セミナーA 構造・材料実験法 建築構造解析及び演習 卒業研究 A 卒業研究 B カ学 I</p>	専		長江 拓也 <平成29年4月> 博士 (工学) <p>基礎セミナーA 構造・材料実験法 建築構造解析及び演 卒業研究A 卒業研究B カ学 I</p>

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専		椿 涼太 <平成29年4月> 博士(工学) 開水路水理学 卒業研究A 卒業研究B 基礎セミナーB	専		椿 涼太 <平成29年4月> 博士 (工学) 開水路水理学 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB	専		椿 涼太 <平成29年4月> 博士 (工学) 開水路水理学 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB	中	准教授	椿 涼太 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 開水路水理学 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB
専		白川 博章 <平成29年4月> 博士 (学術) 卒業研究 A 卒業研究 B	専		白川 博章 <平成29年4月> 博士 (学術) 卒業研究 A 卒業研究 B	専		白川 博章 〈平成29年4月〉 博士 (学術) 基礎セミナーA 自然環境と人間社会 卒業研究 A 卒業研究 B	専		白川 博章 <平成29年4月> 博士(学術) 基礎セミナーA 自然環境と人間社会 卒業研究A 卒業研究B
専		判治 剛 <平成29年4月> 博士(工学) 構造力学及び演習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 精造材料実験 T 精造材料実験 T ないのである。 本業研究 B	専		判治 剛 《平成29年4月〉 博士(工学) 構造力学及び演習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 精造材料実験 I 精・銀処理演習 卒業研究 A 卒業研究 B	専		判治 剛 <平成29年4月> 博士(エ学) 構造力学及び演習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構造材料実験 B 特報処理演習 卒業研究 B	専	准教授	判治 剛 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 力学 II 構造力学及び演習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構造材料実験 I 精造材料実験 I 精・銀処理演習 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		飯塚 悟			飯塚 悟			飯塚 悟			飯塚 悟
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>
		博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)
								基礎セミナーA			基礎セミナーA
											人間活動と環境
		計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習
専	准教授	物理環境工学	専	准教授	物理環境工学	専	准教授	物理環境工学	専	准教授	物理環境工学
		環境システム設計及 び演習			環境システム設計及 び演習			環境システム設計及 び演習			環境システム設計及 び演習
		総合設計及び演習第 1 (計画)			総合設計及び演習第 1 (計画)						
		総合設計及び演習第 1 (環境設備)			総合設計及び演習第 1 (環境設備)			総合設計及び演習第 1 (環境設備)			総合設計及び演習第 1 (環境設備)
		総合設計及び演習第 2			総合設計及び演習第 2						
		卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A			卒業研究 A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B
		計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	准教授	尾崎 文 文 空 室 を 本 会 学 工 学 を ま 会 学 工 学 を ま 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 学 工 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	専	准教授	尾崎 文 (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	声	准教授	尾崎 文室 尾崎 文字 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) <td>専</td> <td>准教授</td> <td>尾崎 文宣 《平成29年4月》 博士 (工学) 鉄 構造 特</td>	専	准教授	尾崎 文宣 《平成29年4月》 博士 (工学) 鉄 構造 特
専		平山 修久 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究 A 卒業研究 B	専		平山 修久 <平成29年4月> 博士 (工学) 卒業研究 A 卒業研究 B	専	准教授	平山 修久 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 衛生工学 (土木) 卒業研究 A 卒業研究 B 衛生工学 (建築)	専	准教授	平山 修久 <平成29年4月> 博士 (工学) 基礎セミナーA 情報処理演習 衛生工学 (土木) 卒業研究A 卒業研究B 衛生工学 (建築)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		北根 安雄			北根 安雄			北根 安雄			
		<平成29年4月> Ph. D. (工学) (米 国) 環境土木工学実習			<平成29年4月> Ph. D. (工学) (米 国) 環境土木工学実習			<平成29年4月> Ph. D. (工学) (米 国) 環境土木工学実習			
専		構造材料実験 I 構造材料実験 Ⅱ	専		構造材料実験 I 構造材料実験 I	専		構造材料実験 I 構造材料実験 Ⅱ			
		応用構造力学 卒業研究 A			応用構造力学 卒業研究 A			応用構造力学 卒業研究 A			
		卒業研究B 力学 II			卒業研究B 力学II			卒業研究B 力学 II			
		廣畑 幹人			廣畑 幹人						
専	准教授	< 平成29年4月> 博士 (工学) 形とカ 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 極限強研究 A 卒業研究 B 基礎セミナーB	専	准教授	<平成29年4月> 博士 (工学) 形とカ 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 極限強 研究 A 卒業 研究 B 基礎セミナーB						

	1	-	 1		1	1			ì		ı	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
		齋藤 輝幸			齋藤 輝幸			齋藤 輝幸				齋藤 輝幸
		<平成29年4月>			<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士 (工学)			博士(工学)			博士 (工学)				博士 (工学)
								都市と環境				都市と環境
												人間活動と環境
		計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習				計測技術及び実習
専	准教授		専	准教授		専	准教授			専	准教授	人間環境工学
		設備工学			設備工学			設備工学				設備工学
		環境システム設計及 び演習			環境システム設計及 び演習			環境システム設計及 び演習				環境システム設計及 び演習
		総合設計及び演習第 1 (計画)			総合設計及び演習第 1 (計画)							
		総合設計及び演習第 1 (環境設備)			総合設計及び演習第 1 (環境設備)			総合設計及び演習第 1 (環境設備)				総合設計及び演習第 1 (環境設備)
		総合設計及び演習第 2			総合設計及び演習第 2							
		卒業研究A			卒業研究A			卒業研究A				卒業研究A
		卒業研究B			卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習				計測技術及び実習

専 兼 兼 の 専	職名助教	氏 名 (年 齢) (京任(予定) 年月) 保有学位等 担当授業科目名 粟田 貴宣 (平成29年4月) 博士(エ学) 環境土木工学実習	専任・兼任の別専	職名助教	氏、名 (年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	専任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名			職名	氏 名 (年 齡) (就任(月) 保有学位等 担当授業科目名
		卒業研究 A 卒業研究 B			卒業研究 A 卒業研究 B							鵜飼 真貴子
										専	#J #X	〈平成31年4月〉 博士(工学) 計測技術及び実習 (土木) 環境システム設計及 び演習 卒業研究 A 卒業研究 B 計測技術及び実習 (建築)
専	助教	奥岡 桂次郎 <平成29年4月> 博士(工学) 環境土木工学実習 計測技術及び実習 環境情報演習 卒業研究 A 卒業研究 B 計測技術及び実習	専	助教	奥岡 桂次郎 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 計測技術及び実習 環境情報演習 卒業研究 A 卒業研究 B 計測技術及び実習	専		奥岡 桂次郎 <平成29年4月> 博士(工学) 環境土木工学実習 計測技術及び実習 環境情報演習 卒業研究 A 卒業研究 B 計測技術及び実習		専	助教	奥岡 桂次郎 <t 29年4月=""> 博士(工学) 環境土木工学実習 計測技術及び実習 環境情報演習 卒業研究 A 卒業研究 B 計測技術及び実習</t>
						兼担	助教	林元 祐史 《平成30年4月》 修士(工学) 計測技術及び実習 (土木) 計測技術及び実習 (連築)	1	専		柿元 祐史 《平成30年4月》 修士(工学) 計測技術及び実習 (土木) 計測技術及び実習 (建築)

専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担・ 兼任 の別	職名	ス (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	☆ (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	ス (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担・ 兼任 の別	職名	ス (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
											笠井 拓哉
									専		<平成30年8月> 博士(生命科学) 環境土木工学実習 卒業研究A 卒業研究B
											干場 大也
									専		<平成31年4月> 博士(工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 卒業研究 A 卒業研究 B
		吉川高広			吉川高広			吉川高広			吉川 高広
専	助教	< 平成29年4月> 博士 (工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習	専	助教	<平成29年4月> 博士(工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	助教	玄 英麗 マ平成29年4月> 博士 (工学) 計測技術及び実習 環境演習 大会計 (大会) (大会) (大会) (大会) (大会) (大会) (大会) (大会)	専	助教	玄 英麗 <平成29年4月> 博士 (工学) 計測技術及び実習 環境習 のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で						
再	助教	三浦 泰人 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構造材料実験 I 精楽設計演習 卒業研究 B	申	助教	三浦 泰人 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構染設計演習 卒業研究 B	専	助教	三浦 泰人 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 構染設計演習 卒業研究 B	専	助教	三浦 泰人 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 精梁設計演習 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月〉 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
専	助教	酒井 崇之 <平成29年4月> (平成29年4月> 博士 (工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習	専	助教	酒井 崇之 <平成29年4月> (平成29年4月> 博士 (工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習	専	助教	酒井 崇之 < 平成29年4月 > 博士 (工学) 土質力学及び演習 環境土木工学実習 地盤材料実験 卒業研究 A 卒業研究 B 土質力学及び演習	専	助教	酒井 崇之
専	助教	清水 優 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 卒業研究 A 卒業研究 B	中		清水 優 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 本業研究 A 卒業研究 B	一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		清水 優 <平成29年4月> 博士 (工学) 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 本業研究 A 卒業研究 B	一世	即教	清水 優 <平成29年4月> 博士(工学) 構造解析の基礎及び 演習 環境土木工学実習 構造材料実験 I 構造材料実験 I 株造材料実験 I 卒業研究 A 卒業研究 B
						事		浅井 竜也 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 構造・材料実験法 卒業研究 A 卒業研究 B	事	助教	浅井 竜也 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 構造・材料実験法 卒業研究 A 卒業研究 B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
争	助教	尾花 まき子 <平成29年4月> 博士 (エ学) 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 環境土木エ学実習 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B	一		尾花 まき子 《平成29年4月》 博士 (工学) 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 環境土木工学実習 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	尾花 まき子 《平成29年4月》 博士 (工学) 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 環境土木工学実習 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B	専	助教	尾花 まき子 <平成29年4月> 博士 (工学) 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 流れのカ学及び演習 環境土木工学実習 水理学実験 卒業研究 A 卒業研究 B
争	助教	平井 敬 マ	一	助教	平井 敬 マ	専	助教	平井 敬 マ	中	助教	平井 敬 マル29年4月> 博士 (エ学) 計測技術及び実習 構造・材料実験法 卒業 研究 A 卒業 研及び実習

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
			╁										
		堀田 典裕				堀田 典裕			堀田 典裕				堀田 典裕
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
専	助教	建築設計及び演習第 1		専	助教	空間設計工学及び演 習第 1	専	助教	空間設計工学及び演 習第 1		専	助教	空間設計工学及び演 習第 1
4		卒業研究A		٠,	777	建築設計及び演習第 1	4	277	建築設計及び演習第 1		-47	277	建築設計及び演習第 1
									総合設計及び演習第 1 (計画)				総合設計及び演習第 1 (計画)
									総合設計及び演習第 2				総合設計及び演習第 2
		卒業研究B				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
						卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		趙 容桓				趙 容桓			趙 容桓				趙 容桓
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
		流れの力学及び演習				流れの力学及び演習			流れの力学及び演習				流れの力学及び演習
専	助教	流れの力学及び演習		専	助教	流れの力学及び演習	専	助教	流れの力学及び演習		専	助教	流れの力学及び演習
		環境土木工学実習				環境土木工学実習			環境土木工学実習				環境土木工学実習
		水理学実験				水理学実験			水理学実験				水理学実験
		卒業研究 A				卒業研究 A			卒業研究 A				卒業研究 A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
		飯塚 千佳	ŀ			高取 千佳			高取 千佳				高取 千佳
		<平成29年4月>				<平成29年4月>			<平成29年4月>				<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)				博士(工学)
		空間設計工学及び演				空間設計工学及び演			空間設計工学及び演				空間設計工学及び演
専	助教	習第 2		専	助教	習第 2	専	助教	習第2		専		習第 2 建築設計及び演習第
,	~~~	総合設計及び演習第		٠,		総合設計及び演習第	,,	-22-32	総合設計及び演習第		,,		2 総合設計及び演習第
		1 (計画) 総合設計及び演習第				1 (計画) 総合設計及び演習第			1 (計画)				1 (計画)
		1 (環境設備) 総合設計及び演習第				1 (環境設備) 総合設計及び演習第			総合設計及び演習第				総合設計及び演習第
		2 卒業研究A				2 卒業研究A			2 卒業研究A				2 卒業研究A
		卒業研究B				卒業研究B			卒業研究B				卒業研究B
			L			<u> </u>				L			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/ 年月学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/立等 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	鬼頭 雅弘 <平成29年4月> 博士 (工学) 特許及び知的財産	兼担	教授	鬼頭 雅弘<平成29年4月>博士(工学)特許及び知的財産	兼担	教授	鬼頭 雅弘 <平成29年4月> 博士 (工学) 特許及び知的財産	兼担	教授	鬼頭 雅弘 <平成29年4月> 博士(工学) 特許及び知的財産
兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B	兼担	教授	山田 陽滋 <平成29年4月> 工学博士 データ統計解析B
			兼担	教授	武田 一哉 <平成29年4月 博士 (工学) 数学2及び演習	兼担	教授	武田 一哉 《平成29年4月》 博士 (工学) 数学2及び演習	兼担	教授	武田 一哉 《平成29年4月》 博士 (工学) 数学2及び演習
						兼担	准教授	岡本 正吾 <平成30年4月> 博士(情報科学) データ統計解析B	兼担	准教授	岡本 正吾 《平成30年4月> 博士 (情報科学) データ統計解析B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名		職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
専		恒川 和久 《平成29年4月》 エ学学士 都市と文明の歴史 空間設計工学及び演習第2 建築設計及び演習第1 建築計画第2	専	准教授	恒川 和久 マ平成29年4月> 工学学士 都市と文計工 び渡 空習発数計及び 建築計画第2 建築計画第2 情報処理及び 情報処理及び 	兼担	准教授	恒川 和久 <平成29年4月> エ学士 都市と対計工 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	兼担	准教授	恒川 和久 〈平成29年4月〉 エア成29年4月〉 エアジー・ 都市ではいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
専	准教授	太幡 英亮 《平成29年4月》 博士〈工学〉 空間設計工学及び演 習第1 空間設計論 建築設計及び演習第1 空間設計論 建築設計及び演習第	専	准教授	太幡 英亮 《平成29年4月》 博士〈工学〉 空間設計工学及び演習第1 空間設計論 建築設計及び演習第1 空間設計論 建築設計及び演習第1	兼担	准教授	太幡 英亮 < 平成29年4月 > 博士〈工学〉 空間設計工学及び演 空間設計工学及び演 空間設計計論 建築計及び演習第 1 総合設計及び演習第 1 総合計計及び演習第 1 総合計計及び演習第 2 卒業研究 A 卒業研究 B 空間設計 は 数	兼担	准教授	太幡 英亮 < 平成29年4月 > 博士〈エ学〉 空間設計 1 空間設計 2 空間設計 2 空間設計 2 空間設計 2 空間設計 2 空間設計 3 2 空間 3 2 を 業 研究 A 空間設計 3 空間設計 3 2 卒業 研究 B 空間設計 4 空間 3 空間 3 空間 3 空間 3 空間 3 空間 3 空間 3 で 3 空間 3 で 3 で 3 で 4 で 3 で 4 で 3 で 4 で 3 で 4 で 3 で 4 で 4 で 4 で 4 で 4 で 4 で 4 で 5 で 6 で 7 で 7 の 7 の 8 で 8 で 8 で 8 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9 で 9

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
兼担	講師	LELEITO EMANUEL LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	LELEITO EMANUEL LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	LELEITO EMANUEL LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	LELEITO EMANUEL LANGAT <平成29年4月> 博士(工学) 技術英語 1 技術英語 2 工学概論第 3
兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD (工学) (英国) 工学概論第3	兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD (工学) (英国) 工学概論第3	兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD (工学) (英国) 工学概論第3	兼担	講師	西山 聖久 <平成29年4月> PhD (工学) (英国) 工学概論第3
兼担	講師	曾 剛 <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3	兼担	講師	曾 剛 <平成29年4月> 博士(工学) 工学概論第3 小林 健太郎	兼担	講師	曾 剛 〈平成29年4月〉 博士(工学) 工学概論第3 小林 健太郎	兼担	講師	曾 剛 <平成29年4月> 博士 (工学) 工学概論第3 小林 健太郎
			兼担	助教	(平成29年4月) 博士(工学) 数学2及び演習	兼担	助教	・ では (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	兼担	助教	(平成29年4月) 博士(工学) 数学2及び演習 関戸 淳二
		 近藤 清久			近藤 清久			近藤 清久	兼任	講師	<平成31年4月> 博士(工学) 工学概論第1 近藤 清久
兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理

専任・ 兼任 の別 兼任	職名講師	氏 名 (年 龄) < 就任(予定) 年月字位等 担当授業科目名 古川 惠太 <平成29年4月> 博士(工学)	専任兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) (年 (年) (年) (年) (年) (年) (年) (年)	専任・兼任の別	職名講師	氏 名 (年 龄) <就任(予定) 年月>位等 担当授業科目名 古川 恵太 <平成29年4月> 博士(工学)	専任・兼任の別	職名講師	氏 名 (年 齡) (末年(予) (宋 年) (宋 有学位等 担当授業科目名 古川 惠太 (平成29年4月) 博士(工学)
		水域環境学			水域環境学			水域環境学	兼任	講師	水域環境学 古川 智康 《平成31年4月》 博士 (工学) 工学概論第 1
									兼任	講師	山中 浩二 <平成31年4月> 博士 (工学) 工学概論第1 春日 昭夫
									兼任	講師	(平成31年4月) 博士 (工学) 国土のデザインとプロジェクト (土木) 国土のデザインとプロジェクト (建築)
						兼任	講師	黒田 敏秋 《平成30年4月 博士 (工学) 工学概論第 1 平井 節生			平井 節生
						兼任	講師	マ平成30年4月> 博士(工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理	兼任	講師	マ平成30年4月> 博士 (工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理

専任・			Ę	専任・			1 1	専任・			専任・		
		氏 名 (年 齢)				氏 名 (年 齢)				氏 名 (年 齢)			氏 名 (年 齢)
兼担・		<就任 (予定)		兼担・		<就任 (予定)		兼担·		<就任(予定)	兼担・		<就任 (予定)
兼任	職名	年月> 保有学位等		兼任	職名	年月> 保有学位等		兼任	職名	年月> 保有学位等	兼任	職名	年月> 保有学位等
の別		—————————————————————————————————————	(の別		—————————————————————————————————————		の別			の別		
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
			ŀ				!						
													平澤
													<平成31年4月>
											兼任	講師	博士(工学)
													国土のデザインとプ
													ロジェクト(土木)
													国土のデザインとプ
													国土のデザインとプロジェクト (建築)
							1 I			又木 慎治			又木 慎治
								兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
										博士 (工学)			博士(工学)
										社会基盤施設の設計 と維持管理			社会基盤施設の設計 と維持管理
		鈴木 英也				鈴木 英也				鈴木 英也			鈴木 英也
兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
		社会基盤施設の設計				社会基盤施設の設計				社会基盤施設の設計			社会基盤施設の設計
		と維持管理				と維持管理]			と維持管理			と維持管理
													高木 愛子
											兼任	講師	<平成31年4月>
													博士(工学)
			L										工学概論第 1
													武内 淳
											兼任	講師	<平成31年4月>
													博士 (工学)
													環境土木・建築学概
			F				l l						論
													阿知波 敏弘
											兼任	講師	<平成31年4月>
											жц	Did trib	(+1014+1)
													博士(工学)
													総合設計及び演習第 1 (構造)
			 -			111111111111111111111111111111111111111	 				<u> </u>		1 (特温/
		川除 達也				川除 達也				川除 達也			
兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>			
, , , , <u>, , , , , , , , , , , , , , , </u>	et a Hells			-,,,, 1-	HI 1 H-II			-11-1-	HI 1 H-II				
		博士(工学)				博士(工学)]			博士(工学) 			
		橋梁設計演習				橋梁設計演習				橋梁設計演習			
			L			<u> </u>	ı l			<u> </u>	<u> </u>		

+ 1-			+ 1-			+ 1-			+ 1-		
専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任 兼担		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>	兼任		<就任(予定) 年月>
の別	職名	キカン 保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		池田 哲郎			池田 哲郎			池田 哲郎			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		博士 (工学)			博士(工学)			博士(工学)			
		海岸・海洋工学			海岸・海洋工学			海岸・海洋工学			
								伊藤 誠			
						* ケ	岩林 杏木	∠π+00/π4₽>			
						兼任	講師	<平成30年4月>			
								博士(工学)			
								工学概論第 1			
								奥村 由美			奥村 由美
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
						N II	Bld Heli		XI	MA Poly	
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
								梶川 しのぶ			梶川 しのぶ
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
						NK II	Bld Heli		X	MA Hob	
								博士(工学)			博士(工学)
						l		工学概論第4			工学概論第4
								久保 久志			久保 久志
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								建築設計及び演習第			博士 (エチ) 建築設計及び演習第
								1			1
								宮崎 秀俊			宮崎 秀俊
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
]		工学概論第1			工学概論第 1

専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任 兼担		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)	専任・ 兼担・		氏 名 (年 齢) <就任(予定)
兼任 の別	職名	年月> 保有学位等	兼任の別	職名	年月> 保有学位等	兼任の別	職名	年月> 保有学位等	兼任の別	職名	年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								古賀 恵美			古賀恵美
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
								黒田 孝次			
								<平成30年4月>			
						兼任	講師	博士(工学)			
								国土のデザインとプ ロジェクト (土木)			
								国土のデザインとプ ロジェクト(建築)			
		黒田 茂			黒田 茂			黒田 茂			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	£ 講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)			
		建築法規			建築法規			建築法規			
		山口 佳一			山口 佳一			山口 佳一			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任		<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)			
		工学概論第 1			工学概論第 1	1		工学概論第 1			
		柴田 義冬			柴田 義冬			柴田 義冬			柴田 義冬
		ノ亚氏20左4日~			/ ₩ #30Æ4 ₽ \			ノ亚母20左4日 ~			✓亚世200年 4 日~
兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学)	兼任	E 講師	<平成29年4月> 博士(工学)	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学)	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学)
		計測技術及び実習			計測技術及び実習	1		計測技術及び実習			計測技術及び実習
		計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習			計測技術及び実習
								秋澤 淳			秋澤 淳
							alle Arr	∠ #F = \$000 \(\tau \) = 1	± 1-	S# AT	∠ 11
						兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学)	兼任	講師	<平成30年4月> 博士 (工学)
								工学概論第2			工学概論第2
					l	. L	<u> </u>	<u> </u>]	<u>i</u>

専任·		rt Ø	専任·		пд	専任・		пд	専任・		п. д
兼担 • 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担 • 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担· 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	兼担• 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
の別		担当授業科目名	の別		担当授業科目名	の別		担当授業科目名	の別		担当授業科目名
		出村 嘉史			出村 嘉史			出村 嘉史			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
7114 12	н е т	博士(工学)		AL ZEI	博士(工学)		H,7-1-	博士(工学)			
		 土木史			土木史			土木史			
		諸江 一紀			諸江 一紀			諸江 一紀			諸江 一紀
兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 情報処理及び演習	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 情報処理及び演習	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 情報処理及び演習	兼任	講師	<平成29年4月> 博士(工学) 情報処理及び演習
		造形演習第2			造形演習第 2			造形演習第2			造形演習第2
								小河 真由美			小河 真由美
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士 (工学)
								工学概論第4			工学概論第4
								小室 輝代			小室 輝代
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第4			工学概論第4
											松田 和彦
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士 (工学)
											建築法規
								森達博			森達博
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								工学概論第1			工学概論第1
		水津 功			水津 功			水津 功			水津 功
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)
		造形演習第 1			造形演習第 1			造形演習第 1			造形演習第 1

専任・			Г	専任・			l F	専任・			F.	専任・		pp 2-
兼担・		氏 名 (年 齢)		兼担・		氏 名 (年 齢)		等に・ 兼担・		氏 名 (年 齢)		_{守讧} ・ 兼担・		氏 名 (年 齢)
兼任		<就任 (予定)		兼任 兼任		<就任 (予定)		兼任・		<就任 (予定)		兼任・│ 兼任		<就任 (予定)
の別	職名	年月> 保有学位等		来任 の別	職名	年月> 保有学位等		来任 の別	職名	年月> 保有学位等			職名	年月> 保有学位等
נית כט		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		נימ כט				マノ 万リ			ľ	の別		
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
		水内 智英				水内 智英				水内 智英				水内 智英
	=#+ 4			÷ 1-	=#+ 4			**	-# 4-			**	-# 4-	
兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)
		造形演習第 1				造形演習第 1				造形演習第 1				造形演習第 1
							l h							杉山 映
														17 IL
												兼任	講師	<平成31年4月>
														博士(工学)
														総合設計及び演習第
														1(構造)
										大田 弘				
									-4L-4	<平成30年4月>				
								兼任	講師	博士(工学)				
										国土のデザインとプ ロジェクト(土木)				
										国土のデザインとプ ロジェクト (建築)				
										瀧上 唯夫				
								兼任	講師	<平成30年4月>				
										博士 (工学)				
							-			工学概論第 1	L			
										中村 武志				中村 武志
								兼任	講師	<平成30年4月>		兼任	講師	<平成30年4月>
								VV IT	PLA PAÍA			NO IT	MLA HAIA	
										博士(工学)				博士(工学)
										工学概論第1				工学概論第1
														田中 秀夫
												兼任	講師	<平成31年4月>
														博士 (工学)
														総合設計及び演習第
							-				F			1 (環境設備)
		田村 尚土				田村 尚土				田村 尚土				
兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>		兼任	講師	<平成29年4月>				
		博士(工学)			•	博士(工学)			-	博士(工学)				
		(単立(工字) (総合設計及び演習第				博士(工学) 				博士(工字) 総合設計及び演習第				
		総合設計及び演省第 1 (構造)				総合設計及び演省第 1 (構造)				総合設計及び演省第 1 (構造)				

専任・		氏 名	車.	任•		氏 名	叀	任・		氏 名	専任・		氏 名
兼担·		(年 齢)		担・		(年 齢)		担•		(年 齢)	兼担・		(年 齢)
兼任	-11. 6-	く就任(予定) 年月>	兼			<就任(予定) 年月>		任	-11. 5-	<就任(予定) 年月>	兼任	-11. 4-	<就任(予定) 年月>
の別	職名	保有学位等	<i>の</i> :	别	職名	保有学位等	の	別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		田中 典子				田中 典子				田中 典子			田中 典子
兼任	講師	<平成29年4月>	兼	任	講師	<平成29年4月>	身	東任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士 (工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士 (工学)
		工学概論第4				工学概論第4				工学概論第4			工学概論第4
										田中不二男			田中不二男
							身	東任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
										博士(工学)			博士(工学)
										建築法規			建築法規
							!			建宋広 况			
													二宮 利治
											兼任	講師	<平成31年4月>
													博士(工学)
													総合設計及び演習第
			\vdash				!						1 (構造)
										日下部 玲子			日下部 玲子
							秉	庚任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
										博士(工学)			博士 (工学)
										工学概論第4			工学概論第4
		11.848 #				11.24 4	<u> </u>						
		比屋根 均				比屋根 均				比屋根 均			比屋根 均
兼任	講師	<平成29年4月>	兼	任	講師	<平成29年4月>	兼	東任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士 (工学)			博士(工学)
		工学倫理				 工学倫理	1			 工学倫理			工学倫理
		福田 徹也	\vdash			福田 徹也				 福田 徹也			福田 徹也
		油山 脉巴				海山 脉巴				пан тув			1884 1866
	=#+ 4				=# 4			<i>-</i>	=#- 4			24t 4	
兼任	講師	<平成29年4月>	兼	任	講師	<平成29年4月>	 	東任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)				博士(工学)				博士(工学)			博士(工学)
		土木地質学				土木地質学				土木地質学			土木地質学
													牧野 章文
											兼任	講師	<平成31年4月>
													博士(工学)
							JL						総合設計及び演習第 1 (構造)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等 担当授業科目名
						兼任	講師	鈴木 裕行 〈平成30年4月〉 博士 (工学) 建築法規	兼任	講師	鈴木 裕行 <平成30年4月> 博士 (工学) 建築法規
									兼任	講師	栗原 健太郎 <平成31年4月> 博士(工学) 空間設計工学及び演習第2
兼任		Dykes David William <平成29年4月> 博士(工学) 技術英語 1 技術英語 2	兼任		Dykes David William <平成29年4月> 博士(工学) 技術英語 1 技術英語 2	兼任	講師	Dykes David William <平成29年4月> 博士(工学) 技術英語 1 技術英語 2			

また			まに			まけ			まに		1
専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏 名	専任・		氏名
兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担・		(年 齢) <就任(予定)	兼担•		(年 齢) <就任(予定)
兼任		年月>	兼任		年月>	兼任		年月>	兼任		年月>
の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等	の別	職名	保有学位等
733									17,77		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		久野 紀光			久野 紀光			久野 紀光			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>			
		1 1 1			#1. / ~ #5			1# 1. / - 24 \			
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			
		空間設計工学及び演 習第 2			空間設計工学及び演 習第 2			空間設計工学及び演 習第 2			
		古田 和真			古田和真			古田和真			古田和真
					그			디띠 세용			
* / T	=# AT		* IT	=# AT		* <i>I</i> T	=# AT	000 - 1-	* <i>I</i> T	=# AT	
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)			博士(工学)
		建築材料工学			建築材料工学			建築材料工学			建築材料工学
								古澤 和行			古澤和行
								□/ ≠ 1111			i
						並に	講師	<平成30年4月>	兼任	三株 6本	∠ π -2 00/π 4 Ω >
						兼任	마	<平成30年4月>	末江	講師	<平成30年4月>
								博士(工学)			博士(工学)
								経営工学			経営工学
		降旗 範行			降旗 範行			降旗 範行			降旗 範行
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
		LT			1-h 1 1 - W			1. 1. 1			1
		博士(工学) 			博士(工学) 			博士(工学) 			博士(工学)
		建築設計及び演習第 2			建築設計及び演習第 2			建築設計及び演習第 2			建築設計及び演習第 2
		_									
								崎谷 浩一郎			崎谷 浩一郎
								ノ双 dt 20年4日 N			∠₩#20 / #4₽>
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
						71K 1-1	HALL MANIE	博士(工学)		MLA MIL	博士(工学)
								国土のデザインとプ ロジェクト (土木)			国土のデザインとプ ロジェクト(土木)
								国土のデザインとプ			国土のデザインとプ
								ロジェクト(建築)			ロジェクト(建築)
		大嶽 清和			大嶽 清和			大嶽 清和			大嶽 清和
		e alter ella il ter			5 - 586 - 513.1 M			F 7 JH4			
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>
VIV IT	바다바	· 12/20 - 1/17		HT7 H11	\$178EVT177	N IT	HT7 H'I'	1 12 T 17 17	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	HL3 H41	1.12/T-1/1/
		博士(工学)			博士(工学)			博士(工学)			博士 (工学)
		建築設計及び演習第			建築設計及び演習第			建築設計及び演習第			建築設計及び演習第
		2			2			2			2

まに			また		Ι	また			まに		Ι
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								平野 章博			平野章博
						兼任	講師	<平成30年10月>	兼任	講師	<平成30年10月>
								博士 (工学) 空間設計工学及び演			博士(工学)
								空間設計工学及び演習第2			空間設計工学及び演習第2
								裏橋 信夫			裏橋 信夫
						兼任	講師	<平成30年10月>	兼任	講師	<平成30年10月>
								博士 (工学)			博士(工学)
								建築生産システム			建築生産システム
								高橋一正			高橋 一正
						兼任	講師	<平成30年4月>	兼任	講師	<平成30年4月>
								博士 (工学)			博士(工学)
								産業と経済			産業と経済
											鎌田 一郎
									兼任	講師	<平成31年4月>
											博士(工学)
											海岸・海洋工学
		佐々木 司			佐々木 司						
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>						
		博士(工学)			博士(工学)						
		建築設計及び演習第 1			建築設計及び演習第 1	1					
		山崎 泰司			山崎 泰司						
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>						
		博士(工学)			博士(工学)						
		社会基盤施設の設計 と維持管理			社会基盤施設の設計 と維持管理						
		山本 寛			山本 寛						
¥ /~	<u>=</u> # 4 			=# A T	4 T - No. 4 - 1						
兼任	講師	<平成29年4月>	兼任	講師	<平成29年4月>						
		博士(工学)			博士(工学)						
		建築法規			建築法規	J					

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/ 年月学位等 担当授業科目名	-	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月/ 年月学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定) 年月> 保有学位等
兼任	講師	水谷 信雄 <平成29年4月> 博士(工学) 建築法規		兼任	講師	水谷 信雄 <平成29年4月> 博士 (工学) 建築法規						
兼任	講師	置塩 淳夫 《平成29年4月》 博士 (工学) 空間設計工学及び演 習第 2		兼任	講師	置塩 淳夫 本						
兼任	講師	牧 哲史 <平成29年4月> 博士 (工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理		兼任	講師	牧 哲史 <平成29年4月> 博士 (工学) 社会基盤施設の設計 と維持管理						
兼任	講師	野中 知秀 <平成29年4月> 博士 (工学) 建築生産システム		兼任	講師	野中 知秀 <平成29年4月> 博士 (工学) 建築生産システム						

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。 その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) - ②担当教員表に関する変更内容

【平成29年度】

・以下担当教員の見直しによる変更

加藤 博和、丸山 一平、森川 高行、勅使川原 正臣、飛田 潤、福和 伸夫、護 雅史、田代 喬、宮脇 勝、古川 忠稔、小松 尚、中井 健太郎、椿 涼太、中村 晋一郎、堀田 典裕、武田 一哉、小林 健太郎

【平成30年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

奥宮 正哉、加藤 博和、丸山 一平、久野 覚、戸田 祐嗣、森 保宏、西澤 泰彦、谷川 寛樹、中村 光、中野 正樹、勅使川原 正臣、富田 孝史、片山 新太、 片木 篤、野田 利弘、護 雅史、宮脇 勝、古川 忠稔、山田 正太郎、小松 尚、中井 健太郎、中村 友昭、長江 拓也、白川 博章、飯塚 悟、尾﨑 文宣、平山 修久、齋藤 輝幸、中村 晋一郎、平井 敬、堀田 典裕、髙取 千佳、恒川 和久、太幡 英亮

・以下辞任

廣畑 幹人、粟田 貴宣、玄 英麗、佐々木 司、山崎 泰司、山本 寛、水谷 信雄、置塩 淳夫、牧 哲史、野中 知秀 ・以下就任

荒木 慶一、浅井 竜也、岡本 正吾、柿元 祐史、黒田 敏秋、平井 節生、又木 慎治、伊藤 誠、奥村 由美、梶川 しのぶ、久保 久志、宮崎 秀俊、古賀 恵 美、黒田 孝次、秋澤 淳、小河 真由美、小室 輝代、森 達博、大田 弘、瀧上 唯夫、中村 武志、田中 不二男、日下部 玲子、鈴木 裕行、古澤 和行、崎谷 浩一郎、平野 章博、裏橋 信夫、髙橋 一正

・以下担当種別及び職名の変更

田代 喬,恒川 和久,太幡 英亮

【令和元年度】

・以下担当教員の見直し及び担当教員辞任による変更

加藤 博和、荒木 慶一、中野 正樹、中井 健太郎、椿 涼太、判治 剛、飯塚 悟、平山 修久、齋藤 輝幸、清水 優、髙取 千佳、LELEITO EMANUEL LANGAT ・以下辞任

久野 覚、古川 忠稔、山田 正太郎、北根 安雄、黒田 敏秋、川除 達也、池田 哲郎、伊藤 誠、黒田 孝次、黒田 茂、山口 佳一、出村 嘉史、大田 弘、瀧上 唯夫、田村 尚土、Dykes David William、久野 紀光 ・以下就任

鵜飼 真貴子、笠井 拓哉、干場 大也、関戸 淳二、古川 智康、山中 浩二、春日 昭夫、平澤 興、髙木 愛子、武内 淳、阿知波 敏弘、松田 和彦、杉山 映、 田中 秀夫、二宮 利治、牧野 章文、栗原 健太郎、鎌田 一郎

・以下担当種別及び職名の変更

中村 晋一郎、柿元 祐史

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、

大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) 一② 専任教員数

	ā	设置時の計[画			現在	(報告時) 0	D状況	
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)
20	23	0	17	60	25	16	0	15	56
(24)	(21)	(1)	(12)	(58)					
玗	見在 (報告日	寺)の完成4	年度時の状況	況	Ī	見在(報告時	身) の完成年	F度時の計画	画
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)
20	23	0	17	60	20	23	0	17	60
			L			L	L	L	l

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、</u> 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) -③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告書提出時(上 記(B))の教員 のうち、定年を延 長して採用してい る教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている
 - 教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 - []内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
 - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告書提出時)の完成年度時の状況(C</u> = <u>60</u> = 100 % 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (2) 一⑤ 現在(報告書提出時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 = 0 % 現在(報告書提出時)の状況(B)

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況		就任	£辞退	(未就 [,]	任)の理由		
				該当なし													
					合計(D)			後任補充状況の集計(E)								
	5	就任	を辞	退した教員数		担当科目数の合詞	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			十数(a)		②の合計	計数 (b) ③の合計数 (c)				
						必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
						選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
			0	人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
						計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
			-	必修	形と力	1	
					環境土木工学実習	1	1
					構造材料実験 I	1	1
	.,,	_	Н30. 3	必修	構造材料実験Ⅱ	1	
1	准教授	廣畑 幹人			極限強度学	1	- H30.3.31付け他大学教員就任のため辞任(30)
					卒業研究 A	1	1
				必修	卒業研究B	1	1
				選択	基礎セミナーB	1	1
				必修	都市と文明の歴史	1	
				必修	空間設計工学及び演習 第 2	1	1
				必修	建築設計及び演習第 1	1	1
				選択	建築計画第2	1	1
2	准教授	恒川 和久	H30. 3	選択	総合設計及び演習第 1 (計画)	1	H30. 3. 31付け担当教員見直しのため辞任(30)
				選択	総合設計及び演習第2	1	1
				必修	卒業研究 A	1]
				必修	卒業研究B	1]
				選択	情報処理及び演習	1]
				必修	空間設計工学及び演習 第 1	1)	
				選択	空間設計論	1]
3	准教授	太幡 英亮	H30. 3	必修	建築設計及び演習第 1	1	H30. 3. 31付け担当教員見直しのため辞任(30)
				選択	空間設計論	1]
				選択	情報処理及び演習	1	
				必修	環境土木工学実習	1	
4	助教	粟田 貴宣	H30. 3	必修	卒業研究 A	1	H30.3.31付け担当教員見直しのため辞任(30)
				必修	卒業研究B	1	
				選択	計測技術及び実習	1	
				選択	環境システム設計及び 演習	1]
				選択	総合設計及び演習第 1 (計画)	1	_
5	助教	玄 英麗	H30. 3	選択	総合設計及び演習第 1 (環境設備)	1	- H30.3.31付け担当教員見直しのため辞任(30)
	~1TX	一 人庇		選択	総合設計及び演習第2	1	
				必修	卒業研究A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				選択	計測技術及び実習	1	
				必修	応用構造力学及び演習	1	_
				必修	構造・材料実験法	1	
6	准教授	古川 忠稔	H31.3	選択	総合設計及び演習第1 (構造)	1	H31.3.31付け退職のため辞任(元)
				必修	卒業研究 A	1	_
				必修	卒業研究B	1	
				必修	地盤材料実験	1	
				選択	数值解析学	1	
7	准教授	山田 正太郎	H31. 3	選択	地盤工学	1	 H31.3.31付け退職のため辞任(元)
'	XIVEN		пзт. з	必修	卒業研究 A	1	
				必修	卒業研究B	1	
				選択	防災・減災技術	1	

					必修	環境土木工	学実習	1							-	
					必修	構造材料実	₹験 I	1								
					必修	必修 構造材料実験Ⅱ 応用構造力学		①								
8	准教授	北根	安雄	H31.3	選択					H31.3.31付け退職のため辞任(元)						
					必修	卒業研究 A		1								
					必修	卒業研究E	3	1								
					必修	力学Ⅱ		1								
				合計(F	.)					往	後任補充状況	の集計	(G)			
	辞任し	した教員数			担当科目数の合	計 (a) +	(b) + (c)	①の合計	十数(a))	②の合計	上数(b))	③の合計	数(c))
					必修	31	科目	必修	31	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
	•				選択	20	科目	選択	20	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
	8		人		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
					計	51	科目	計	51	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注)・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について</u>に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計(E)+(G)								
辞任等した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数(a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)		
			必修	31	科目	必修	31 科	·目	必修	0	科目	必修	0	科目
			選択	20	科目	選択	20 科	·目 ;	選択	0	科目	選択	0	科目
8	人		自由	0	科目	自由	0 科	·目	自由	0	科目	自由	0	科目
			計	51	科目	計	51 科	·目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 - (3) 一⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充	状況			辞信	壬等の	理由					
			必修	人間流	5動と環境	1											
			選択	計測技	術及び実習	1											
			必修	物理環境工学		1			101 2 21仕仕CF集マウケ7日啦 / = \								
1	教授	人野 一 人野	必修	人間環境工学													
'	教授	人野 見 	選択	総合設計及び	演習第 1 (環境整備)	1					上 干) L)					
			必修	卒第	Ě研究 Α	1]									
			必修	卒業研究B		1											
			選択	計測技	術及び実習	1											
		合計	-			後任補充状況の集計											
	辞任	した教員数	担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計	†数(a)		②の合計	十数(b))	③の合計	数(c)	,			
			必修	5	科目	必修	5	科目	必修	0	科目	必修	0	科目			
			選択	3	科目	選択	3	科目	選択	0	科目	選択	0	科目			
	1	Д	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目			
			計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目	計	0	科目			

- (注) · 定年により退職した全ての専任教員についてに記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
 - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
 - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
 - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員が担当する科目については、当該教員と同等の研究領域の専任教員が担当しており、授業の実施に支障はない。 なお、専任教員が交代した科目については、電子シラバス等でもあらかじめ周知している。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区分	附帯事項等	履行状況	今後の の実施計画
	該当なし		

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<工学部 環境土木·建築学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	=* \\
	該当なし

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- ・部局内に教務委員会を設置、同委員会に新旧各学科・専攻等から委員を参画させ、それぞれの学科・専攻に 情報を展開する体制を敷いている。
- ・その他、教授会において、担当理事等を招き、定期的に教員の資質の向上につながる講演を行っている。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- ・教務委員会 月1回程度開催:新旧学科・専攻から代表委員が参加。
- 教授会 年4回程度:講師以上が参加。
- c 委員会の審議事項等
- ・教務委員会では、教育制度全般(基本理念、カリキュラム、入進学制度、研究指導体制、教育内容・方法・評価) について検討・改善するための取組を分掌。

また、本学が参画している8大学工学関連研究科長等会議の元に設置された工学教育プログラム委員会が年に 2回~3回開催され、企業委員も参加するWGからのタイムリーな提言、セミナーなどを実施しているが、これら の活動内容も教務委員会を通して工学部・工学研究科全教員に伝えられ、FDの機能を果たしている。

② 実施状況

- a 実施内容
- ・全学主催の新任教員研修FDへの参加(本学高等教育研究センターが実施)
- ・部局独自のハラスメント防止研修及び新任教員説明会の開催。
- ・年度当初の教授会において、教務委員長から当該年度における教育体制の詳細な説明及び注意点の説明。
- ・教授会での各種説明会の実施。
- ・学業の成果の達成度や満足度に関する学生アンケート等の実施及び結果検証。
- ・在学中の学業の成果に関する卒業、修了生及び進路先、就職先等の関係者への意見聴取等の結果検証。
- ・入学者ガイダンスにおける教育目標理解度アンケート等の実施及び検証。

b 実施方法

- ・全学の新任教員研修FD及び部局内研修・説明会への参加は専攻長会議でも情報を流し、周囲から新任教員の研修 参加に対する配慮を得、かつ対象者に参加を促す仕組みをとっている。
- ・教授会においては、教育面でも核となる講師以上の教員に対し、大学が重要と位置づける教育上の留意事項等

を担当理事等が直接説明、質疑を行うことにより、広く正確な共通認識に寄与している。

- ・学生に対するアンケート等の実施においては、その項目も常に見直し、回答結果と傾向を分析して教務委員会で 議論しており、委員は各学科、専攻に持ち帰ってフィードバックすることにより、教員全体で常に教育体制の 改善を図っている。
- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- ・平成30年度新任教員研修FDへの参加(対象者の8割程度)
- ・部局内ハラスメント研修及び新任教員説明会への参加(ほぼ全員)
- ・各種アンケートの定例実施(対象者全員に配付)
- ・平成30年度教授会での説明会

4月: 工学部・工学研究科における教育体制について(教務委員会委員長)141名出席

7月:研究費の適切な使用について(研究科長)140名出席

1月:名古屋大学における安全保障輸出管理について(学術研究・産学官連携推進本部)144名出席

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- ・学生へのアンケート結果を踏まえて、教務委員会で対策を議論。その結果を各学科、専攻にフィードバックすることにより、教員間の連携を強化した。また、実習の実施内容や評価方法、アンケート項目についても議論し、 次年度の改善策を検討した。
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
 - a 実施の有無及び実施時期
 - ・すべての科目を対象として、各学期の後半2週間で実施。
 - ・回収率は対象受講者数の50~60%を推移している。
 - b 教員や学生への公開状況、方法等
 - ・集計結果を各学科の教務委員及び各授業担当教員にフィードバックし、自己点検と授業改善等のために活用している。また、集計結果の概要を学生に開示している。
- (注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。 (記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項 ※専門職大学、専門職知期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。 該当なし

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

名古屋大学は自由闊達な学風の下、創造的な研究と自発性を重視する教育を実践することによって、論理的思考 力と想像力に富み、「機会を掴む」、「困難に挑む」、「自律性と自発性を育む」ことのできる勇気ある知識人の 育成を目指している。今回の改組は、この大学としての基本理念を前提に、工学部では、工学を拓くための学力 および資質・能力を備え、科学に対する強い興味をもとに社会に貢献する人材を育成することを目的としている。

その目的達成のため、教育プログラム及び組織編成改革を実行し、適正な規模と専門性を持った教員組織による 教育を施すため、基礎教育に関して共通部分の多い分野を統合した学科構成に再編(平成29年度から教育組織を 改編し、化学生命工学科、物理工学科、マテリアル工学科、電気電子情報工学科、機械・航空宇宙工学科、エネルギー理工学科、環境土木・建築学科の7学科構成)し、遅い年次で専門分野が選択できる基礎を重視し、創成型科目も充実させた教育カリキュラムへの変更を行うことにより、学部及び大学院教育を充実させ、設置趣旨・目的 の実現に向け、以下のとおり、取り組みを始めた。

今後は各年度ごとにその実施状況、成果について検証し、大学の評価部門が取り纏めている現況調査票等に反映 していく。

(1) 学部では、教養科目、基礎科目を総合大学の強みを生かした全学科目として開講し、人間としての素養を含む 基礎を教える。続く専門教育では演習を加えた授業形態で応用力をつける。また、創成型科目※を充実させて、 総合力、創造力、俯瞰力を涵養し、大学院での学習に繋げる。

(※ 1年次からの専門系科目を拡大し、専門教育初期の段階から、既存の知識にとらわれず自らの発想に基づい て授業を設計する科目)

ただし、日本技術者教育認定機構(JABEE)認定プログラムに沿った教育を採用している学科(環境土木・ 建築学科)においては、それと齟齬のないカリキュラムとする。

- (2) 導入教育として、安全教育、倫理教育、情報セキュリティ教育、知財教育に関するカリキュラムを充実させる。
- (3) グローバリゼーションへの積極策の一つとして、G30プログラムを拡張し、日本人学生にも履修を可能にするなど、国際通用性を持った人材を育成する教育プログラムを実践する。特に自動車工学分野は、別にサマープロ グラムを設け、留学生を中心に工学固有の先端教育を推進する。
- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表 (予定) 時期
 - 令和元年 1 0 月頃 公表予定
 - b 公表方法
 - ・国立大学法人評価における年度実績報告書を作成し、例年6月末までに文部科学省あて提出している。 ・報告書及び評価結果を大学ホームページ上に公開する予定である。
- ③ 認証評価を受ける計画
 - 学内で検討中
- 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。 (注) •

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を 含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書につ いて記入してください。

- (5) 情報公表に関する事項
- 設置計画履行状況報告書(令和元年度) a ホームページへの公表予定の有無 (有 ((令和元年 6月 公表有の場合の公表(予定)時期 1 FI) h 公表無の場合の特段の理由)
 - 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、 (注) 「無」にマルを記入してください。